

『男祭り』vs『Dynamite!!』大晦日直前大特集!!

Kanamaro

紙のレス
WRESTLING MAGAZINE
enterbrain MOOK

2005
94
880yen

宿命の吉田秀彦戦直前!
独占インタビュー

小川直也

大晦日は、誰になんと言われようと
俺にとっては

ハッスル!!

格闘情熱大陸ブラジル大特集!!

ヴァンダレイ・シウバ
ヒカルド・アローナ
ムリーロ・ブスタマンチ
中村和裕
桜庭和志

頑固者、ここに極まれり!

田村潔司

“世界の所さん”が
五輪銀メダリストと激突!

所英男
秋山成勲
「反骨の真実」

あのチャック・ウィルソンが
曙vsボビーにももの申す!!

ただならぬ一大決戦を語れ!
どうなる!? 小川vs吉田!!

古賀稔彦 / 浅草キッド
小野寺力 / 夢枕獏

2005年のMVP最有力候補が
有終の美を飾る!

五味隆典

渦巻く賛否両論! この男は
なぜ過酷なリングに上がるのか!?

金子賢

どうなってしまうんだ!? 新日本プロレス!

ユークス谷口社長
“元GK”金澤克彦登場!

12・24&25『ハッスル・ハウス』ソールドアウト!!
インリン様よ永遠に!

超常現象の頂 -ITADAKI- 対談

ザ・グレート・サスケ×
荳沢潤一郎 (超常現象研究家)

リニューアルしてさらにパワーアップ! これがkamipro Handの中身だ!

★リニューアルプレゼントコーナー!

「kamipro Hand」に着ボイス登場! よりによってターザン山本!さんの着ボイスを全員プレゼント!
※利用できない端末もございます。ご了承ください
抽選でもらえる超豪華プレゼントもあります!!

★最新NEWSチェック

更新記事や大会情報、ショッピングコーナーの新作情報などがココからチェックできる! リニューアルされてこれまでよりも記事数が増えました。

★PRIDE・ハッスルコーナー

「PRIDE」と「ハッスル」のスペシャルコーナー新設! 過去の試合結果、次回大会の詳細、最近のニュースがココからすぐチェックできます!

★特集コーナーも新設!

PRIDE・ハッスルだけじゃない! Handならではの特集はココでチェック。発売日前後には「大晦日格闘技戦争の裏側」を、関係者X氏が特別に公開! その他、注目の大会をここで特集していきます。

★kamiproカレンダー

毎日の大会、イベント予定はココからチェック! 日程からも団体別からも検索できちゃいます。

★kamiproミュージアム

「仰天ふるく」コーナーが美術館(ミュージアム)としてリニューアル! kamiメロ(着メロ)や携帯画面で見られるギャラリー(写真・イラスト)はココからダウンロード。本誌使用写真や団体ロゴ他、中川画伯のイラストカレンダーもココにアップされます!



★あんたが便利

ユーザーと電気部・kamipro編集部をつなぐおたよりコーナー。アンケートもここから投稿できます。

★ショッピングコーナー

「PRIDE」「ハッスル」グッズ他、kamiproグッズ、紙の格闘技「紙の格闘技」バックナンバーがここから購入できます! 藤原敏男Tシャツ絶賛発売中!

kamipro Hand

リニューアル記念
プレゼント

最新NEWSチェック

PRIDE
ハッスル
特集コーナー

1 試合結果速報!!

2 団体別NEWS

3 kamipro コラコラム

4 kamipro カレンダー

5 kamipro ミュージアム

6 あんたが便利

7 Hand ショッピング
チケット予約コーナー

8 kamipro 最新号情報

場外乱闘コーナー

★kamipro最新号

雑誌「kamipro」の最新号予告はココからチェック! 毎号、本誌やメルマガに載っているキーワードを入力すると、裏話が読める「場外乱闘コーナー」にアクセスできちゃいます。1月のキーワードは「猪木祭り」。ちなみに現在のキーワードは「HGデビュー」。アキラ兄さんのちょっといい話が読めます! レッツ・アクセス!

★試合結果速報

「kamipro」的注目大会の試合結果を順次更新! 特に注目すべき大会結果には、試合の短評ほか会場の状況がどこよりも詳しく分かる担当記者の総評を掲載! 大会当日に総評が読める携帯サイトは「kamipro Hand」だけ! リトアニア「HERO'S」からホスト・ボンパイエまで深く幅広く網羅できる携帯サイトも、これまた「kamipro Hand」だけです!

★団体別NEWS

ジャンル別にチェックできる団体別NEWSコーナー。これまで7記事しか読めなかった過去の記事が、イッキに16記事も見られるようになりました。ユーザーへのやさしさ、フォーっ!

- ・DSE (PRIDE&武士道)・ハッスル
- ・FEG (K-1&HERO'S)・総合格闘技
- ・キック・立ち技格闘技
- ・ビッグマウス&U-STYLE
- ・全日本プロレス・ZERO1-MAX
- ・DRAGON GATE&dragondoor
- ・新日本&NOAH・女子格闘技&プロレス
- ・アナザー

★kamipro コラコラム

コラムコーナーもがっちりリニューアル! プロレスマスコットの歴史に残る伝説の編集長がいつのまにか3人揃った携帯サイトは、世界でも「kamipro Hand」だけ! 携帯サイト界に万里の長城を築く!

月●編集長の喫茶店トーク

マッソ界の生きる伝説・井上義啓の言うちゃ悪いけどコラム
12/5更新「1/4ドームとは訳が違う小川vs吉田」

火●kamipro一週間

「kamipro」編集部が週代わりで送る裏話満載(?)コラム!!
12/6更新「吉田秀彦、ブチ整形の真相(松下ミツ)」

水●PRIDEマニア

格闘技「PRIDE」出場選手インタビューや、注目の見どころを毎週更新!!
12/7更新「菊田早苗が語るボビー・オロゴン」
木●ターザン山本のラブレター・フロム・葛飾
ターザン山本が毎週マッソ界の誰かに向けて愛のテロ行為を敢行!!
12/8更新「長州力様」 ※ほか3名へ

金●金澤克彦の「やがて鐘は鳴る」

元「週刊ゴング」編集長、「GK」がkamipro登場!!
12/9更新「ゴング退社の真相」

土●VIVAハッスル!

ファイティング・オペラ「ハッスル」出場選手インタビューや、注目の見どころを毎週更新!!
12/10更新「石狩太一第2回(川田さんについて)くつもりは……」

日●電気部日記

電気部所属の、ささきと松澤チョロが交代で送る取材日記(?)
12/4更新「たとえばそれは、ほしのあきのように(byささき)」

※以下のコラムは2006年1月末まで閲覧できます。
・男色ディーノの「スバリ書いちゃおう!!」
・プロレスラー&格闘家50の質問(※今後も50の質問は随時行っていく予定。お楽しみに!)
・原タコヤキ君の総プロレスバースター列伝

1 QRコードでクイック・アクセス!!

2 <http://kamipro.dsn.ne.jp/hand/>を入力して直接アクセス

3 hand@kamipro.comへ空メールを送信

携帯サイト「kamipro Hand」への簡単アクセス方法

アクセス方法
DoCoMo iMenu ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技/大相撲 ▶
au/TU-KA トップメニュー ▶ カテゴリで探す ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶
vodafone メインメニュー ▶ メニューリスト ▶ スポーツ ▶ 格闘技 ▶

kamipro
Hand

[QRコード]



大晦日格闘技情報は携帯サイト「kamipro Hand」でチェック!!

[お問い合わせ] (株)ダブルクロス 03-5368-1795

大晦日格闘技大戦 総力特集!

頂-ITADAKI-を 超えてゆけ!



PRIDE

004 『男祭り』にキャプテンが出撃! 宿命の吉田戦に怪気炎!

小川直也

010 “推定年収”から“12月の運勢”まで
小川直也×吉田秀彦 徹底検証

012 小川、吉田の真実を語る!!
柔道家・古賀稔彦

016 小川にはいつだって逆風が吹いていた
全日本柔道選手権 (vs吉田秀彦戦)
とはなんだったのか?

018 格闘家&文化人が斬る!! どうなる? 小川vs吉田戦
小野寺力／夢枕獏

020 05年マッ界MVP候補に直撃インタビュー!

五味隆典

026 賛否両論! 騒動の主役が語る

金子 賢

033 「小川vs吉田」を覚悟して見よ!!
浅草キッド

051 言うちゃ悪いけど、波乱の大晦日を直言!!
I編集長の喫茶店トーク・ラウド

TAMURA vs SAKURABA

041 頑固者、ここに極まれり!!

田村潔司

046 「田村潔司vs桜庭和志」とは何か?

ジョシュ・バーネット／宮戸優光

Dynamite!!

057 最強はこの二人ぬきでは語れない!!

藤原敏男×山本KIDパパ

132 “世界の所さん”が超エリートに挑む!

所英男

136 韓国在住ライターが見る

秋山成勳「反骨の真実」

BRAZIL

065 格闘情熱大陸ブラジル大特集!!

068 本誌独占! シュートボクセ修行を直撃!

桜庭和志

070 宿敵アローナとのタイトルマッチ決定!!

ヴァンダレイ・シウバ

078 ブラジルの密林で野生児が吠えた!

ヒカルド・アローナ

086 進化する39歳!

ムリーロ・ブスタマンチ

092 ファス・バリトゥードでキャッチ!

中村和裕

PRO-WRESTLING

106 “現”新日本プロレスオーナーが本誌初登場!

ユークス代表取締役・谷口行規

110 “元GK”が本誌編集部襲撃!

金沢克彦

HUSTLE

142 愛と官能の女王よ、永遠なれ!

インリン様大特集

kamipro Special

097 大晦日超常現象の頂-ITADAKI-対談

韭澤潤一郎 vs ザ・グレート・サスケ

138 「Dynamite!!」の原点はこの男にあり!!

チャック・ウィルソン

149 映画『東京ゾンビ』で柔術家を熱演!

浅野忠信

Columns

121 レイザーラモン出渕誠の『英知自慰』

122 花くまゆうさく『リングの汁ミニ』/
イナズマKの『ハードコアドジョー』

123 椎名基樹の『サムライ三昧』

124 金ちゃんのどこまでやるの?/
ブッカーKの『ぶっかけ格闘裏情報』

125 掟ポルシェの『萌え萌え女々苑』

126 チーム鈴木の明るい未来

127 アメプロ☆ウワサル〜ン

☆ 椎名基樹の『サムライ三昧』とせき詩郎の『サムライ・シロー三昧』は隔月連載です。

Another

040 “Show”大谷泰顕 マッ界裏の裏 116 新ハガキ愛ランド

096 『DEEP』大会レポート! 118 kamipro情報局

※「語録で張りかえるマッ界1ヵ月」は気まぐれ連載です。 154 kamiproPRESENTS

2005 No.94 CONTENTS

kamipro

表紙撮影/山口比佐夫

©2005 Enterbrain, Inc. ©2005 DOUBLECROSS 本誌の記事、写真等の無断転載、複写、複製、焼大転のセコンドを禁止します。

◀1994.4.29



11年を問う!

小川直也 vs 吉田秀彦、ついに実現!

12・31『PRIDE男祭り』のリングで、あの小川 vs 吉田が本当に実現することとなった。この対戦が正式発表されてからもうずいぶん経つが、いまだに信じられない。この二人の闘いは決して実現しないもの、いや実現させてはいけなものだと思われていたからだ。

混ざるな、危険!というやつである。では、なぜ危険なのか。それを説明するにはいまだ17年前に遡らなければならぬ。しかし、88年4月、吉田秀彦、明治大学柔道部入門。その二年先輩に小川直也……と、いちいち歴史を説明していたらいくら誌面があっても足りないので、16ページから掲載されている「小川直也にはいつだって逆風が吹いていた」を読んでいたきたい。

小川と吉田の関係は もう長々と書く必要もないだろう。

「プロレスに再び熱を持たせるために闘う」

「観客は道化を見るわけではない」
どのまでも平行線をたどる両者の考え。決して交わることがないと思われた二人が、あの94年の柔道全日本選手権以来、11年ぶりに交わることとなった。

この二人の闘いは、生き様と生き様のぶつかり合いだという。

ならば、この一戦から問われるのは、小川直也にとってこの11年間とは何だったのか? ということである。

吉田秀彦によって全日本選手権6連覇を阻止された3年後、アマチュアリズムの極地である柔道界とオリンピックに背を向け、アントニオ猪木という、アマチュアとは正反対の怪物の門



2005.12.31

(大冊)

PRIDE 2005

-ITADAKI-

小川直也の

を叩いた小川直也。

そこでプロとは自分の生き様を大衆にさらし、自分の人生自体をエンターテインメントとして表現することだということ学んだ。

自分の人生、生き様を見せることがプロレスというのなら、この吉田秀彦との一戦はまぎれもなくプロレスだ。

こういったプロレスラー自身が織りなすドラマを見て、感じて、見る側が自分なりのドラマに仕立て上げていく。これこそが「プロレスを見る」という行為なのである。

プロレスとは考えることだ。

ならば、この小川 vs 吉田ほど考えさせられる試合はない。

この二人は、なぜ闘うのか。この闘いの先には何があるのか？ そして我々はこの闘いを見たあと何を感じるのか？

小川直也はプロレスを背負って人生の一番を闘うことで、プロレスラーとしての自分とは何かを知ることになるだろう。

そして我々はそんな小川の織りなすドラマを見て、考えることによって、プロレスファンとしての自分を見つめ直す機会となるのである。

この世紀の一戦の前に、小川は盟友・橋本真也の墓参りを行なった。「破壊王は俺の心の中のセコンドです」という小川にとっての橋本は、田村潔司にとっての小太刀のお守りのような心の支えなのかもしれない。

小川は「プロレス復興」の旗印の下、いまは亡き盟友とともに、再び孤独な戦場へと赴く決意をしたのである。

世紀の一戦、小川直也 vs 吉田秀彦。男には一生に一度、ハッスルしなければならぬときがあるのだ。

(堀江ガンツ)



相容れない生き様の激突!
これが小川の生きる道!!

俺はプロレスラーだから
プロレスを背負う
でも、彼はもう
柔道家じゃないだろ?



ただならぬ緊張感の中行なわれた記者会見から早1ヶ月。
いよいよ“世紀の一戦”小川直也vs吉田秀彦が目前に迫ってきた。
明大柔道部の先輩後輩ながら、生き方や考え方がまるで違う二人。
果たして勝つのはどちらの生き様か?
12月7日、盟友・橋本真也の墓参りに訪れた直後、
「プロレス復興」を墓前に誓った小川を直撃した!

聞き手/堀江ガンツ 撮影/山口比佐夫
designed by hisa (TwoThree)

直也



今日は大一番前のお忙しい中、時間を割いていただいております！
小川 やっぱりガンツ「編集長」直々に土岐まで来ていただけたんでね、インタビュ―受けないと失礼にあたると思って、気い使っちゃったよ。

——いやいや、恐縮です。まあ、ボクはホントの編集長に「オーちゃんのインタビュ―、直談判してでも取ってこい！」って言われて飛ばされてきただけなんですけど（笑）。

小川 へえ、大統領（山口日昇）も偉くなったもんだね。もう自分じゃ動かずに「取ってこい」のひと言とはね。なかなかお会いできないみたいだから、よろしく言っていますよ。

——わかりました（笑）。そんなわけで、いま破壊王のお墓参りをしてきたばかりですけど、墓前にちゃんと破壊王の大好物である『プリングルス』がお供えしてありましたね（笑）。

小川 あったね。破壊王は巡業中とか、あのプリングルスをずっと食べてたからね。まさに「開けたら最後、You Can't Stop!」って感じで（笑）。

小川 しかもお供えしてあったのが、ちゃんと破壊王の好きな「緑色のプリングルス」なんだよな。まさにあれを食べてたんだよ！なんで「緑」が好きだって知ってるんだらうな？

——きつと『紙の破壊王』の小川さんインタビュ―を読んだファンがお供えしたんじゃないかな？

やないですか。

小川 そうか、いいことしたなあ（笑）。これからもちゃんと墓前にプリングルスは絶やさないでほしいね。破壊王はあれがなきゃいられないんだから。

——そもそも今回、大晦日を前にして破壊王のお墓を訪れたのは、どういった思いからだったんですか？

小川 お墓にはずっと来たかったんだけど、やっぱりね破壊王が亡くなったっていうのは、俺にとってもいろんな人にとっても大きなことだったと思うけど、1年の最後にもう一度、破壊王のことを思い出してほしいと思っただよな。やっぱり、ホントに彼を偲んでくれるならいいけど、今年はそうとはとても思えない、くだらない追悼企画とかがあったじゃない。

——実現しませんでしたけど、どっかの団体のドーム大会に「追悼興行」という冠をつけるという話もありましたよね。

小川 言い方悪いけど、「橋本真也を本当に偲んでいるのか？」というような追悼とかあったからさ、追悼じゃなくて客寄せのためなんじゃないかっていうのがあったんで、「そうじゃないだろ」って思ってた。だから改めて今年を締めくくると大晦日のみんなに注目を浴びる舞台で、一般の人たちにも「こういう人がいたんだよ」ってわかってほしいし、彼を思い出してほしいと思ったんだよ。

——客寄せとは逆に、お客さんがたくさんいて、注目される舞台に破壊王をあげると。

ファンが頭の中で物語を想像できるという点ではいい相手なんじゃないの

小川 そう！ こっちは破壊王のことを知ってるお客を呼ぶんじゃないかって、彼を知らない人たちにも知ってもらうためにやりたんだよ。

——そこが某老舗団体と違うと（笑）。

小川 某老舗団体？ あそこはもう老舗じゃないでしょう。某新団体じゃないの？

——ダハハハ！ もう老舗じゃありませんか（笑）。

小川 だってもう敵対的買収じゃなくて、友好的買収ってもんをされちゃったらしいんだから（笑）。そのネタだって、みんなもう忘れてるんじゃないかな？

（笑）。いまのプロレス界ってそんなニュースばかりですからね。

小川 そんな状態になっても、まだ気付かないのが選手だから。もう猪木オーナーからユークスオーナーになって、いままでのようなことは通用しないのにさ。ホントいい加減にしろよ、と思うよ。

——その某新団体以外でも、全日本からいろんな人が抜けちゃったりとか、『W-1』が延期になったりとか、いろんなものが壊れつつありますよね。

小川 いまは誰も基盤を作ろうとする人がいないんだよ。誰かが作った基盤の上にアレンジする人はいるかもしれないけど、ホントの土台や幹、軸から作る人がいなくなっちゃったんだよな。でも、『ハッスル』は軸作りから始めたから。

——それこそ橋本さんや小川さん、高田総統なんか荒野を耕して、開拓するところから始めたわけですよね。

小川 そうやって軸や土台があったからこそ、インリンやHGが花開いたんだからさ。これが某新団体だったら、インリンもHGも光ってないと思うよ。

——ハッスルポーズすら許されないリングですからね（笑）。

小川 だいたい俺のことを何度も追放してる団体だしさ。

——振り返ってみれば、そもそも『ハッスル』は、2年前の第1回『男祭り』のリングに橋本さんと小川さんが登場して、4日後の『ハッスル1』の宣伝をしたところからスタートしたんですよ。

小川 その前に記者会見でS代表とケンカするっていうのがあったけど。あれ以来、出てこなくなっちゃったけど（笑）。ただ、まあ『PRIDE』のリングに上がっていいっていうのは、自分でもいろいろ考えてただけ。ただ、普通に「出ました」だけじゃ、いままでのプロレスラーと同じような感じで、格闘技の色に飲み込まれて終わっちゃうと思ったからさ。

——だからこそ、昨年は『PRIDE・GP』という単発じゃない大会に出場したわけですよ。

小川 うん。「ハッスルのために」という意味合いでやってきたことが、実を結んでるから。これで『ハッスル・マニア』が失敗したら、俺も出ることは考えてたかもしれないけど、この勢いできたから、もう一つ、次のステップにいくだろうって。

——いま、プロレス界で世間に打って出てるのって、『ハッスル』や小川さんだけですよな。

小川 そう？ まあ俺の場合、対世間という見方しかしたことないからさ。だからテレビのバラエティとかいろいろ出たりしてたんだけど、なんか文句言われちゃうんだよな。

——プロレスを軽視して芸能活動にうつつを抜かしてるとか（笑）。

小川 そうそう。それで最近、テレビに出



12月8日、岐阜県土岐市にある破壊王・橋本真也さんのお墓参りに訪れた小川。墓前で手を合わせ、破壊王に大晦日決戦の出場を報告。そして天国から見守ってくれとお願いしたという。

るレスラーがちょっと増えてきたじゃん。

——健介・北斗夫妻とかよく出てますよね。

小川 あとは長州小力と本人が共演したりさ(笑)。そういうことに關しては、誰も文句言わないよね。なんで？

——そこが不思議ですよ。北斗品さんがテレビに出ると「プロレスをアピールしてくれた」とか言って、プロレス大賞の特別賞受賞しちゃったり(笑)。

小川 あれはなんなんだろうね。ああいうこと、俺はもう6、7年やってるからね。みんな気付くのが遅いんだよ。俺のときはあれだけ否定してたんだから。

——だから、今回『男祭り』で吉田選手と闘うというのも、プロレスファンや格闘技ファンだけでなく、広く世間一般に『ハッ

スル』そしてプロレスをアピールしたいというところからきてるわけですか。

小川 少なくとも俺は格闘技ファン相手にしたことないから(キッパリ)。

——ダハハハ！ そうですよ(笑)。

小川 一度たりともない！ そこがムカつかれる理由なのかもしれないけど。俺は「ファンが考えている上をいくのがプロレスラーだ」と思ってるんだけど、格闘技ファンには「プロレスラーごときが」って思われちゃうんだろうな。

——「格闘技を真面目に考えてない」とか(笑)。

小川 プロレスラーである俺が『PRIDE E』にどういふスタンスで出たらいいかって真面目に考えてるからこそ、『ハッスル』

を持ち込んでるんだよ。どうやったら一番盛り上がるか考えて出てるのに、「なんなんだろう？」って思うよね。

——そんな小川さんが、『男祭り』で吉田秀彦選手と闘うというのは、どういう意味合いで挑むわけですか？

小川 俺が吉田とやる・やらないという意味合いじゃなくて、俺が『男祭り』に出る意味合いっていうことで考えてるから。出るからにはプロレス復興、『ハッスル』のアピールっていうことが第一だし、それでどこまでアピールできるかは開けてみないとわからないけど。いい意味で予想がつかないという部分はあるよね。

——ただ、小川さんのプロレス復興の思いはわかるんですけど、今回の闘いに「プロレス」とか「ハッスル」を持ち出すと、なにか吉田秀彦と真正面から相対することとを避けているように受け取る人もいると思うんですよ。

小川 はあ？ もう「やる」って言うてるんだから、避けるものもないだろうって。だから、ただ「やる」というだけじゃなくて、何度もう言うけど闘う意味なんだよ。だって俺は総合格闘家じゃないんだから。プロレスラーである俺が『PRIDE』に上がるなら、「プロレス復興」という意味合いがなきゃ出る必要ないんだよ。そのプロレスをアピールするのに一番注目される相手が吉田だというなら「やる」それだけだよ。

——小川さんの師匠であるアントニオ猪木さんもそうですけど、プロレスラーというのは生き様というか人生を見せていくのが仕事だと思ってるんですよね。そういう意味では、今回の対戦相手、吉田選手というのは、ファンがいろいろ想像できる一番の相手だとは思ってますよ。

小川 ファンが頭の中でストーリーを膨らませながら見るってことだろ？ それだけ考えさせられる相手だったのならよかつたんじゃないかな。そういう意味では、(吉田戦に対して)あえて俺が「こう思ってます」って言うこともないと思うんだよ。俺がどう考えてるか、ファンが自由に想像してくれればいいんだからさ。プロレスって、そうやって自分の頭の中でいろいろ想像するのが楽しいわけじゃない。みんな最近、プロレスの本来の楽しみかたを忘れてるよ。

——たしかに、そういう部分はありますね。小川 いま、ゲームするのにも、みんな先に攻略本読んでからやったりするんでしょ？ なんでそれで面白いのか俺にはわからない。

——映画も「感動する」とか「怖い」っていう情報をたっぷり仕入れてから、その「感動」なり「怖さ」をたしかめに行ってるような風潮がありますよね。

小川 おかしな時代だよな。だからプロレスぐらいは、ファンが自分で考えて体感できるっていうものを守っていかないとね。『ハッスル』はフィクションとノンフィクションの狭間でやってるわけだから。こと今回の大晦日に関しては、フィクションを全面に出しながらも、どこまでノンフィクションでいけるかってところもポイントだよ。

——「どこまでがフィクションでどこまでがノンフィクションなのか」というのを見極めるのも、ファンの楽しみだったりしますもんね。



小川 そうそう。『ハッスル』はフィクションだっていっても、俺と高田総統がホントに仲が悪いのなんてわからないわけじゃない？

——ダハハハハ、いきなり何を言い出すんですか！（笑）。

小川 インリンと俺は仲が悪いのか、HGや和泉元彌とは仲がいいのかもわからない。

——同じように吉田秀彦とどこまで仲が悪いかわからないし。ホントは仲がいいかもしれないし（笑）。

小川 ホントに悪いのかもしれないしね。

——たぶん悪いでしょうね（笑）。それを本人が言おうが言うまいが、ファンがどう考えて、かに感じるのが大事だと。

少なくとも俺の心の中では破壊王がセコンドについてくれると思うよ

2002年8月8日、東京ドームで開催された『LEGEND』では、マット・ガファリとのバーリ・トゥード戦に挑む小川のセコンドにつき、試合後は肩車で勝利を称えた破壊王。大晦日の吉田秀彦戦でも、小川は“心のセコンド”破壊王と共に決戦のリングへと向かう！

小川 常々、「夢を与える」「夢を売ってま
す」とか言う人間がさ、次なる手を考えて、
そのためにやるというのは、小さなこだわ
りを捨てて考えていかないと。

——だから今回の小川 vs 吉田は巨大な「プ
ロレス」だと思いませんか？

小川 別に無理矢理、プロレスに結びつけ
なくてもいいんだよ(笑)。

——いやいや、『PRIDE・1』の高田
vs ヒクソン戦だって、闘いは総合格闘技で
も、プロレスとしての巨大な物語があった
わけじゃないですか。小川 vs 吉田もそれと
同じで、格闘技全盛と言われる現在もそう
いった「大きな意味でのプロレス」を大衆
やファンは求めているんだと思いますね。

小川 求めているというか……それが存在し
ないからでしょ？

——「物語」を背負えるプロレスラーが見当
たらない現状もあります。そんな中で小川
選手はもちろん、プロレスラーとして出場
するわけですね。

小川 そんなこと改めて言うまでもないん
だけどもね。

——でも、周囲は「因縁の柔道王対決」と
いった煽り文句ばかりじゃないですか。

小川 書くのは勝手だけどさ、俺はとうの
昔にもう柔道家じゃないんだから。いまの
俺はあくまでプロレスラー！ みんな考え
ることが安易だよね。そうすると俺は天の
邪鬼かもしれないけど、すぐに否定しちゃ
うんだよね。

——じゃあ、今回は柔道対決じゃなくて、
「プロレス vs 柔道」ですか？

小川 プロレス vs 柔道っていうのも、なん
か笑っちゃうよね。プロレスラー vs 格闘家
でいいんじゃないの？ 彼は格闘家だろ。
——「いまは格闘家としてやってるんじゃ
ないのか？」と。

小川 だって彼はもう柔道家じゃないでし
よ？

——たしかに、柔道連盟からは認められて
ませんけど(笑)。

小川 なんか往生際悪いんじゃないかなあ。
『PRIDE』に出るのも「柔道発展のため」
って言ってるみたいだけど、たぶん違
うと思うよ。

——たぶん違う(笑)。

小川 ハッキリは言わないけど、たぶん違



11・3横浜でついにブレイクしたハッスル。来年の大晦日に「ハッスル・マニア」を開催
するためにも、小川は吉田戦にハッスルを持ち込むつもりだ。なにかが起る(!?) 入場
シーンにも注目！

う。

——かなりハッキリ言ってる気もしますけ
ど(笑)。それに対して小川さんは「プロレ
ス復興のため」と。

小川 だって俺はプロレスラーだからね。
やることはそれしかないじゃん。

——まあ、柔道普及のためにハッスルやっ
たり、『PRIDE』出たりしてるようには
まったく見えませんよね(笑)。

小川 だから今回の『男祭り』だって、敵
状視察のつもりだからね。来年は大晦日に
『ハッスル・マニア』をやってやろうと思っ
てるからさ。

——『ハッスル1』以来のさいたまスーパ
ーアリーナ・スタジアムバージョン!!

小川 いや、どこでやるかはわからないけ
どさ(笑)。来年、大晦日にやるにあたって、
いまだどんなお客さんがいて、どれくらい盛り
上がるのかっていう想定をするためにね。

——あとは「みなさん、来年は『ハッスル・
マニア』です」という宣伝ですか？

小川 そのつもりだよ。それ以外やること
ねえよ！

——K-1の谷川さんも、『Dynamit
e!!』の裏番組は「ハッスル」をやられた
ほうが怖い」って言ってましたけど(笑)。

小川 だからさ、『PRIDE』は『PR
IDE』で人気があるんだから、来年は二
部構成がいいと思うんだよね。テレビ放送
だって『PRIDE』だけで6時間なんて
長過ぎるじゃん。

——たしかに異常な長さですよね。

小川 それなら前半6時~9時まで『PR
IDE』で、そのあと『ハッスル・マニア』
をやつてさ、カウントダウンもやると。

——それ、真面目にいいアイデアですな
(笑)。

小川 だろ？(笑)。

——じゃあ、来年の『ハッスル・マニア』
は、また小川さんが「いかりや長介ファッ
ション」で、「後半行ってみよう！ 後半
出発——」って感じで始まると(笑)。

小川 後半じゃないよ！ まったく別のイ
ベントだから。でも、両方観たい人は、チ
ケット両方買えばいい。1 DAY チケット
みたいな用意してね。デイズニートランド
とデイズニートランドみたいなもんだよ。で、大

晦日は、電車も終日運転しているから、そ
のまま初日の出が見えるところまで電車に
乗って行けばいいんだよ。

——いやあ、完璧なプログラムですね。そ
して小川さんは、1部の『PRIDE』、2
部の『ハッスル』と両方出場すると(笑)。

小川 オイオイオイオイ、なんで俺が『ハ
ッスル』の前に『PRIDE』でなきゃい
けないのか、わけがわかんないよ！

——まあ、そうですね(笑)。

小川 「あいつももう出なくていいよ」って
いうくらいにならないと、ホントはいけな
いんだけどね。

——とにかく、今年は来年の大晦日に『ハ
ッスル・マニア』を開催するためにも、大
いにハッスルをアピールすると。

小川 あとは最初にも言ったけど、破壊王
の追悼という意味も込める。彼と手を組ん
で「プロレス復興」のためにやってきたわ
けだけど、俺の中ではまだそれは続いてい
るから。きっと当日も俺のセコンドについ
てくれるんじゃないかな。少なくとも俺の
心の中では、彼がセコンドについてくれる
と思ってるよ。せっかく『ハッスル・マニ
ア』でいい兆しが見えたんで、ここでもう
ひとつ弾きたいからね。

——派手な入場パフォーマンスとかも考え
てるんですか？

小川 だから、そういうことは当日までフ
ァンが想像してくれればいいから。事前に
言ったら、さっきの攻略本読んでからゲー
ムやるのと一緒になっちゃうよ。

——では、大晦日に勝って「トルネード・
ハッスル」ができることを期待してます！

小川 まあ、破壊王じゃないけど、俺は恥
ずかしがらずにハッスルするだけだから。よ
おし、大晦日、いつてみよう！



1968年3月31日	生年月日	1969年9月3日
牡羊座/申	星座/干支	乙女座/酉
東京都杉並区/B型	出身地/血液型	愛知県大府市/O型
193センチ/115キロ	身長/体重	180センチ/104キロ
31センチ	足の大きさ	28センチ
高校1年生	柔道を始めた歳	小学4年生
五段	柔道の段	六段
世界選手権出場6回(優勝4回)、全日本選手権優勝7回	柔道戦績(実績)	柔道世界選手権出場4回、全日本選手権5回優勝
2回(バリスセロフ[銀]、アトランタ)	五輪出場歴	3回(バリスセロフ[金]、アトランタ、シドニー)
6戦4勝1敗	PRIDE戦績	8戦4勝3敗1分
STO	得意技	関節技、絞め技
高田総務	ライバル	ヴァンダレイン・シグバ
新日本プロレス、UFO、ZERO-ONE、K-1、真拳、ハッスル、PRIDE、ほか	リングに上がったプロの団体	Dynamite!!、INOKI BOM-BAYE、PRIDE、FMW
キャプテンハッスル、柔道王、チキン	キャッチフレーズ	不死鳥柔道王、VIVA柔道
「ハッスル!! ハッスル!!」「なんだと!? この野郎!」	決めセリフ	「ガッツ!!」「重いほうでもできるかな?」「カクトー!」
NWA世界ヘビー級王座2回、NWA世界インターコンチネンタルタッグ王座2回(8橋本)	柔道以外のタイトル	ヨーロッパヘビー級王座(多くの人に夢、希望、感動を与えた人に与えられる賞)
3億7000万円	推定年収(2004年)	1億4000万円
SANKYO(小川)をモチーフにしたバチンコ台「CR7アーバー暴走王小川直也!」ほか	スポンサー	ペン・ブク・YAMAHYA、ほか
ドラマ「フットボールエース」秋の連続ドラマ「歓迎!ダンジキ御一行様」	テレビ出演	「出役!アトランタ天国」「踊る!さんま御殿!!」「サ!敏腕! DASH!!」
「天才テレビくんMAX」に「こきげんよう!」「藤井おすけー問題!」ほか多数	出演CM	「にっぽん釣りの旅」「クイズ!ヘキサゴン」「ジャニーズSPORTS」「テレビアの衆」ほか多数
DVD「ライオン・キング」の広告、「ミート」CM、「MEN'S PLAZA AOKI」CM	出版物	「サッポロドラフトマン」CM
「日清ごんばと」CM、「秋葉原電気まつり」CM、「日本郵政公社の年賀状」CM	CD	なし
「裸の選択!」「タケル道!」「ヒューマン・キム・小川直也 機・ローボット・ウ・ザ・ハッスル」	道場の数	4軒(梅丘、青葉台、杉並、市川)
シンクルMOD「勝手に優勝者!」(アニメ「テロロ軍曹」のテーマ曲、岩佐真悠子とのデュエット)	チームメイト	中村和裕、瀬本誠、小見川道大、村田龍一
1軒(細木数子の助言により1月7日オープン予定)	愛称	ヨッシー
藤井電騎侍(キャプテンハッスルの能力)、藤井勇彦(キャプテンハッスルの小川)	好きな食べ物	鶏肉
オーちゃん	お酒	浴びるほど
飲まない	子どものころの夢	ヒップになる
カーレーサー	アーティストとの交友	Gackt
桑田佳祐(?)	持ち歌	松浦亜弥「Yeah! めっちゃホリダイ」
天王星人(+)	スバリ言わねえ!	金星(一)
何よりも楽しみを優先させたい一カ月。これまで心身ともに疲労を蓄積してきただけに、ここで一気に解消すべく旅行やレジャーを楽しんでいきたい。	平成17年12月の運氣	心の迷いが取り払われたかのように、前向きな気持ちになれるとき。仕事や勉強はこの時期に来年のビジョンを明確にしておくべき。
ハッスルカレをプロデュース	備考	VIVA JUDO!



小川 × 吉田

前号の締切直前に電撃発表され、小川直也 vs 吉田秀彦の対戦。明治大学の先輩後輩という間柄であり、過去に対戦経験もあるという複雑な関係性であるがために、この対決には俄然注目が集まりっぱなしだが、前回きっちり分析できなかったお詫びも含め、どこよりも深くふたたびを比較してみたい。

まずは戦績から。柔道を始めた年齢は吉田が小4、小川が高1と開きがあるものの、柔道時代の戦績は小川が『全日本柔道選手権』怒濤の7回優勝、吉田は華の舞台「バリスセロナ五輪」金メダルなど、どちらも五分五分か。また肝心の「PRIDE」では互いに全8戦を闘い抜く数々の難敵相手に全8戦を闘い抜いている吉田は全5戦の小川に比べると経験値は上。しかし見方を変えれば小川は5戦中4勝1敗という輝かしい戦績を誇り、勝率で言うとじつに8割。吉田の5割という数字に大きく差をつけている。

とまあ、実績では一歩も引かない面者だが、さまざまな場で活躍するふたりだけでなく芸能活動を含めもう少し視野を広げて検証したい。まずは持ち道場。小川は05年10月に茅ヶ崎の新道場をお披露目したか(未オープン)、吉田はすでに4つの道場を持ち『VIVA JUDO!』など多くの場でそれを活用している。また、道場運営などで活動をもっとする仲間、いわば「チームメイト」を単純に数で比較すると、これまた吉田がややリード。ところが芸能活動になると形勢は一気に逆転。テレビ出演、CM本数、出版物、CD部門でのハッスル具合は、ドラマ出演やレイトショーのフロアユースにまで手を広げている小川の圧勝である。

格闘技において着実に経験を積みんでいる吉田。人生において他が真似できないほどの場数を踏んでいる小川。果たしてふたりの勝負の行方はどうなるのか?

徹底

徹

底

様

計

東京都杉並区に生まれる	
1968	愛知県大府市に生まれる
1969	
1979	小川で柔道をはじめる
1980	
1981	
1982	振替中入学
1983	
1984	
1985	世田谷学園入学
1986	
1987	全国高校総合体育大会柔道競技 軽重量級優勝
1988	明治大学入学、全日本ジュニア柔道体重別選手権 78キロ級優勝
1989	全日本学生選手権 78キロ級優勝、世界学生柔道選手権 78キロ級優勝
1990	全日本ジュニア柔道体重別選手権 78キロ級優勝、全日本学生選手権 78キロ級優勝 (2連覇)
1991	全日本学生選手権 78キロ級優勝 (3連覇)、世界学生柔道選手権 78キロ級優勝
1992	明治大学卒業、JRA日本中央競馬会職員として就職
1993	全日本柔道選手権 優勝 (6連覇)、全日本柔道選手権 優勝 (4連覇)
1994	全日本柔道選手権 優勝 (5連覇)、世界柔道選手権 無差別級3位
1995	全日本柔道選手権 優勝 (6度目)、世界柔道選手権 95キロ超級3位
1996	全日本柔道選手権 優勝 (7度目 史上初2度の2連覇)
1997	全日本柔道選手権 優勝 (8度目)
1998	全日本柔道選手権 優勝 (9度目)
1999	全日本柔道選手権 優勝 (10度目)
2000	全日本柔道選手権 優勝 (11度目)
2001	全日本柔道選手権 優勝 (12度目)
2002	全日本柔道選手権 優勝 (13度目)
2003	全日本柔道選手権 優勝 (14度目)
2004	全日本柔道選手権 優勝 (15度目)
2005	全日本柔道選手権 優勝 (16度目)
2006	全日本柔道選手権 優勝 (17度目)

■全日本柔道選手権 準決勝
○吉田秀彦 [判定2-1]小川直也×
※小川の6連覇が阻まれる

1968	愛知県大府市に生まれる
1969	
1979	小川で柔道をはじめる
1980	
1981	
1982	振替中入学
1983	
1984	
1985	世田谷学園入学
1986	
1987	全国高校総合体育大会柔道競技 軽重量級優勝
1988	明治大学入学、全日本ジュニア柔道体重別選手権 78キロ級優勝
1989	全日本学生選手権 78キロ級優勝、世界学生柔道選手権 78キロ級優勝
1990	全日本ジュニア柔道体重別選手権 78キロ級優勝、全日本学生選手権 78キロ級優勝 (2連覇)
1991	全日本学生選手権 78キロ級優勝 (3連覇)、世界学生柔道選手権 78キロ級優勝
1992	明治大学卒業、JRA日本中央競馬会職員として就職
1993	全日本柔道選手権 優勝 (6連覇)、全日本柔道選手権 優勝 (4連覇)
1994	全日本柔道選手権 優勝 (5連覇)、世界柔道選手権 無差別級3位
1995	全日本柔道選手権 優勝 (6度目)、世界柔道選手権 95キロ超級3位
1996	全日本柔道選手権 優勝 (7度目 史上初2度の2連覇)
1997	全日本柔道選手権 優勝 (8度目)
1998	全日本柔道選手権 優勝 (9度目)
1999	全日本柔道選手権 優勝 (10度目)
2000	全日本柔道選手権 優勝 (11度目)
2001	全日本柔道選手権 優勝 (12度目)
2002	全日本柔道選手権 優勝 (13度目)
2003	全日本柔道選手権 優勝 (14度目)
2004	全日本柔道選手権 優勝 (15度目)
2005	全日本柔道選手権 優勝 (16度目)
2006	全日本柔道選手権 優勝 (17度目)

■PRIDE男祭/2003
平均視聴率……12.2%

■PRIDE男祭/2004
平均視聴率……14.0%

■紅白歌合戦2004 平均視聴率
一部 (19:00～21:20) ……30.8%
二部 (21:30～23:45) ……39.3%

1968	愛知県大府市に生まれる
1969	
1979	小川で柔道をはじめる
1980	
1981	
1982	振替中入学
1983	
1984	
1985	世田谷学園入学
1986	
1987	全国高校総合体育大会柔道競技 軽重量級優勝
1988	明治大学入学、全日本ジュニア柔道体重別選手権 78キロ級優勝
1989	全日本学生選手権 78キロ級優勝、世界学生柔道選手権 78キロ級優勝
1990	全日本ジュニア柔道体重別選手権 78キロ級優勝、全日本学生選手権 78キロ級優勝 (2連覇)
1991	全日本学生選手権 78キロ級優勝 (3連覇)、世界学生柔道選手権 78キロ級優勝
1992	明治大学卒業、JRA日本中央競馬会職員として就職
1993	全日本柔道選手権 優勝 (6連覇)、全日本柔道選手権 優勝 (4連覇)
1994	全日本柔道選手権 優勝 (5連覇)、世界柔道選手権 無差別級3位
1995	全日本柔道選手権 優勝 (6度目)、世界柔道選手権 95キロ超級3位
1996	全日本柔道選手権 優勝 (7度目 史上初2度の2連覇)
1997	全日本柔道選手権 優勝 (8度目)
1998	全日本柔道選手権 優勝 (9度目)
1999	全日本柔道選手権 優勝 (10度目)
2000	全日本柔道選手権 優勝 (11度目)
2001	全日本柔道選手権 優勝 (12度目)
2002	全日本柔道選手権 優勝 (13度目)
2003	全日本柔道選手権 優勝 (14度目)
2004	全日本柔道選手権 優勝 (15度目)
2005	全日本柔道選手権 優勝 (16度目)
2006	全日本柔道選手権 優勝 (17度目)

知りすぎた男

柔道家・古賀稔彦が語る



同級

後輩

小川直也 × 吉田秀彦の真実

小川直也と吉田秀彦。二人を知るド真ん中の人物と言え、もう古賀稔彦しかいない！ 小川と同級であり吉田の先輩にあたる古賀は、吉田と柔道生活を中高ともにし、また、小川が史上最年少で優勝した世界柔道選手権、運命のバルセロナ五輪など、二人の分岐点を常に目撃している。その古賀は今回の小川vs吉田をどう分析しているのか。切れ味サイコーの古賀論を読みめ！！

聞き手／橋本宗洋 構成／松下ミワ 撮影／平工幸雄 試合撮影／乾晋也
designed by hisa (TwoThree)

——今回は小川選手と同年で対戦経験があり、また吉田選手の中学・高校の先輩にあたる古賀さんから見た小川 vs 吉田戦をお聞きしたいと思います！

古賀 よろしくお願いします。

——さっそくですが、古賀さん。ズバリ！小川 vs 吉田はどんな試合になると予想していますか？

古賀 ズバリですか。ではもう結論から先に言います！ 私が予想するに、おそらく今度の試合では本当の意味で「本気の小川直也」が現われると思います。

——「本気の小川直也」！ それって、いままでの小川選手は本気じゃなかったと？（笑）。

古賀 いや、これまでも真剣だったのはたしかですよ。でも小川が本当に意地を持って、心底本気で闘うのはおそらく今回が初めてでしょうね。

——おおう！ それは柔道時代を含めての話ですか？ それともプロになってから？

古賀 柔道時代も含めてだと思います（キッパリ）。

——ということは「小川人生」で初！ 吉田選手が相手となると小川選手のモチベーションってそこまで振り切れてしまうわけですか。

古賀 おそらくそうでしょう。

——では、対する吉田選手はどういう試合をすると思いますか？

古賀 吉田はいつもとそんなに変わらないと思いますよ。相手が誰であっても闘志を燃やしてくるタイプですからね。

——小川選手だろうが他の誰かだろうが、いつもの吉田選手とそんなに遜色はないと古賀 まあ、ここまで騒がれてる試合です

し遜色がないとまでは言えませんが、小川ほどコロッと違う感じにはならないとは思いますが。だからやっぱりキーになるのは小川かなと。今回はね、普通ならタツプするような場面でも小川は意地で凌ぐと思えますよ。そういう場面で本当に本気の小川が出てくると思います。

——じゃあ、今回の試合は小川選手を見よ！ ということでさっそく結論が出てしまったわけですけど（笑）。しかし、小川選手の「本気」がどこまで凄いか想像が付きませんが、『PRIDE』での吉田選手の



小川vs吉田を語るにはあまりにも有名な94年全日本柔道選手権での対決。以降、吉田は約7年間柔道を続け数々の賞を授賞したが、それとは対比的に、2年後、小川はプロレスの道を歩み始めることになる。

古賀 そのメンバーの練習相手として、毎日ボコボコにされてたんです、吉田は。まあ、あの頃は身体もヒョロっとしててやりやすかったんで（笑）。

——つまり、いい練習台だったと（笑）。

古賀 体型がね、横幅はあるんだけど厚みがなくて。通称「馬場ボディ」って言われてたんですけど（笑）。だから「なんか調子上がらないなあ」っていうときは「よし、秀彦！」って感じで投げ飛ばしたりしてましたね。僕が満足したらまた他の上級生が「おい、秀彦やるぞ」ってその繰り返しで。いくら投げられてもまた立って闘わなくちゃいけない環境で育ってましたから、彼は。やっぱり打たれ強さ、忍耐力の強さっていうのは吉田は人一倍のものを持ってると思いますよ。

——日々の練習そのものが闘いだだったという感じですね。

古賀 そして、自分が上級生になったときにはチームのポイントゲッターとしてやってきて。小さな身体で、どんな相手だろうと勝たないといけない宿命を背負ってたんです。そういう中で磨かれた、吉田の勝負師としての芯の強さっていうのは相当なものがあると思いますね。

——小川選手はそういう感じではなかったんですか？

古賀 そうですね。明治大学時代の小川は当時監督だった原吉実先生にスパルタ指導されてましたからね。その頃の明大って、とにかく小川に期待が集中してたんですよ。だから正直「自分が強ければいいんだ」っ

ていう環境だったんじゃないかと思っています。団体戦うんぬんじゃなくね。

——結果的にも「個」として飛びぬけた存在だった印象がありますよね。

古賀 そもそも重量級でもアイツよりデカイ選手は一人もいませんでしたから。自分よりデカイヤツに挑むというよりも、自分より小さい相手をどう料理しようかっていう世界だったわけです。そういうことを考えたときに、やっぱりいまでも吉田は昔と同じ魂みたいなものがあって「相手が大きいかこそやってやろう」という気持ちになれるのにな。とにかくあいつは……まあ、僕らもそうなんですけど、自分よりも身体のデカイヤツを見ると、無性に闘志が沸いてくるタイプだったんですよ。ですから彼の場合は、自分よりも身体がデカくて、みんなから強いと思われてる、そういうタイプと闘ったときのほうが、持っている以上の力を発揮しやすいですね。

——中学、高校時代から、吉田選手は目立つ存在だったんですか？「こいつは後々、出世するな」っていう。

古賀 いや、当時はやっぱり、身体が細かったですからね。

——「馬場ボディ」ですからね（笑）。

古賀 だから、見ていてどうしても不安になってしまふんですよ。ただ、さっきも言ったように厳しい環境で鍛えられて、じわじわと育っていったんです。試合でも「あ、勝っちゃった。へえー」「お、また勝ったよ」という感じで。見てると不安なんだけど、でも確実に力をつけていたという選手

今度の試合では本当の意味で
「本気の小川直也」が現われるでしょう

でした。徐々にチームのエースになっていった。

——そういう吉田選手とは対照的に、小川選手は高校から柔道を始めて、すぐに結果を出してという選手ですね。となると気持ちの面とか柔道への取り組み方、柔道家としての立場っていうものは正反対になりますよね。

古賀 やっぱそれは環境の違いでしょうね。みんなを代表して勝たなければいけないのが吉田で、「自分しかない」ってのを背負って闘ってきたのが小川ですから。そのあたりの違いはありますよね。ただもうひとつ小川が強いのは「自分を演出できる」ってところなんですよ。

——つまり、自分自身に暗示をかけられるということですか？

古賀 たとえば、いま小川がいるプロレスの世界では勝つこともあれば負けなきゃいけないときもあるじゃないですか。

——まあ、人類最強のヒョードルと闘ったあとに、モンスター軍N.O.2のインリン様と闘ったりしてますからね（笑）。

古賀 それって僕ら柔道家にしてみたら絶対できないんですよ。でも小川はそれをやりきれ、そういう役割になりきれ、その場の雰囲気同化してしまう性格を持っているんですよ。だから、今回も「俺はこの大舞台で吉田に勝って、本当の強さを見せてやるんだ」って、そういうモードになりきれんじゃないかと。

——じゃあ、総合格闘技の試合は久しぶりだからとか、そういうことはあまり影響しませんか。

古賀 その場に立ったら、そこにふさわしい人になれちゃいますからね。

——そういえば、小川選手が最初に世界選手権で優勝したときも、補欠だったのに急



97年にプロレスデビューを果たした小川は『UFO』『ZERO-ONE』などを経て、その後『ハッスル』街道まっしぐら。また『PRIDE GP 2004』では準決勝でヒョードルの前に敗れたものの、ステファン・レコ、ジャイアント・シルバを続けて破った姿は多くのファンを魅了した。



02年に『Dynamite!!』ホイス・グレイシー戦で総合デビューを果たした吉田。同年に吉田道場を設立し、中村和裕、瀧本誠など総合転向を目指す多くの柔道家の先陣を切った。また子どもを対象とした柔道教室『VIVA JUDO!』を開催するなど、柔道家の心も決して忘れてはいない。

ふたりの関係？ お互い好きでも嫌いでもないって感じじゃないですか

きよ出番が回ってきて、それで優勝しちゃったんですね。あのときも「どうしよう」って緊張するんじゃない、大舞台に同化するように自分で仕向けたと。

古賀 じつは僕、あのとき小川と同じ部屋に泊まっていたんですね。

——あ、そうだったんですね？

古賀 僕は優勝候補で、アイツは補欠で行って。で、こっちは減量中だし緊張してて夜も眠れないんですけど、アイツは近くのレストランに行って大メシ食らってましたからね。

——ダハハハハ！

古賀 しかもお土産でおにぎりまで作ってもらってきてるんですよ（笑）。それをねえ、こっちはベッドで苦しんでるのに電気つけて、アルミホイルをバリバリって破いてムシャムシャと（笑）。

——究極のミスター・マイペース（笑）。

古賀 それもたぶんそうなんです。自分の世界、「小川ワールド」を作ってるんですよ、きつと。

——なるほど（笑）。

古賀 自分の世界が作れるんで、そうなるプラスアルファの力が出てくるんですよ。ね。「こうやってああやって、最後はこう勝つ」っていう考えをそのまま実行できる。

——自分の理想とするイメージに同化できるわけですね。

古賀 でも面白いのが、その反面、非常に怖がりでもあるってところなんです。

——それはどういう部分に表われるんですか？

古賀 たとえば、大事なときにお腹を壊しやすいとか（笑）。

——あ、胃腸が弱いと（笑）。

古賀 そう。つまり繊細なんですよ、本当に。さっき言ったみたいにマイペースで「小川ワールド」を作れたときは強いんですが、繊細さが出てしまうとそのパワーが半減してしまうんですよ。だから「負けたらどうしよう」って感じたときに「小川ワールド」が崩れてしまうんです。

——もしかすると、それがあのバルセロナ五輪で出たのかもしれないですね。決勝戦なんて「あの小川が！」ってくらいあつさり負けちゃった。

古賀 あのときはそうでしょうね。小川はメディアではもう優勝だというムードがあったんですけど、実際はまったく地に足が着いてない状態でしたから。やっぱ、勝てると思われてるからこそ「もし負けたら」という意識が働いてしまったんじゃないですか。そういう部分で繊細なんですよ。

——代表の強化合宿なんかでも、そういう雰囲気ってありました？

古賀 小川はいつもひとり淡々と練習してましたね。

——周りがどうこうじゃなくて「俺は俺で強くなってる」というような。

古賀 まさにそういう感じ。で、それでうまくいくといいんですけど、少しでも歯車が噛み合わなくなると崩れてしまう。

——まさに振り幅が広いと言うにふさわしい状況ですね。逆に小川選手が負けたバルセロナで、吉田選手は見事に金メダルを獲得してますけど。

古賀 優勝候補ではなかった吉田が、ですよ。しかも試合前、練習していて僕をケガさせてしまった。そういう逆境の中でオール一本勝ちで優勝できたというのは、や

っぱり気持ちの強さですよ。

—— ああいう結果だったので仕方がないのかもしれないが、バルセロナ五輪の試合が終わったあと、会見で小川選手は非常に不機嫌というか、ぶっきらぼうな受け答えをしてたんですね。実際、試合後の小川選手の様子ってどんな感じだったんですか？

古賀 正直、試合後は僕あんまり会ってないんですよ。金メダル獲った人間は、放送局を回ったりとかでいろいろ表に出て行くじゃないですか。逆に負けた人間ってというのは、そういう場には出ませんからね。

—— なるほど。では古賀さんが実際に練習したり、試合で対戦する中で感じたそれぞれの強さの質の違いみたいなものを教えていただければと思うんですが。

古賀 やっぱり吉田の場合は闘争本能の火の付き方ですね。打たれたときに打ち返すだけの強さを持ってるという面では、吉田は実戦向きだなというのはありましたね。一方の小川はどうかというと、攻撃してるときは強さはば抜けてるんですけど、反対に攻撃されると守りに入ってしまう部分はあるかもしれません。だからさっきも言いましたけど、小川の周りには自分より大きい選手がいなかったんですよ。常に有利な立場でやれてたんです。だから、試合で自分よりもデカい、力が強いっていう人間がポツと出てきたときに、「ああ、なんかいつもと違う」と一気に気持ちが反対方向にいつちゃう。

—— それがオリンピックのハイレイシビリ戦だった、ドゥイエ戦だったのかもしれないですよ。そうですね。そういえば『PRIDE』でも、小川選手の試合は圧勝か完敗のどちらかなんですよ。

古賀 だから最初から「コイツ勝てる！」って呑んでかかれればガンガン「小川ワールド」にもっていきけるんですけど、ちよつとでも相手の強さを感じてしまうと「あ、やばい」って。

—— それがヒョードル戦だったのかも。古賀 あとはいまの小川がどう変わってるかでしょうね。僕が話してるのは、あくまで過去形、柔道時代の話なんです。

—— 古賀さんから見た、明治大学の先輩、後輩としての二人についてのはどんな雰囲気でしたか？

古賀 嫌いでも好きでもない、って感じじゃないですか。お互いに。

—— いわゆる「先輩、後輩」の絆みたいなものとは違うわけですね。

古賀 お互い個性がありすぎるっていうのもあるし、持つてる感覚が違いますからね。後輩が「俺はあの人と合わない」って思ってたから、先輩も「可愛くないな」ってなるじゃないですか。まあ普通は先輩が合わせるんですけど。

古賀稔彦が語る 小川直也×吉田秀彦の真実

—— 普通はそうですね。

古賀 そこを合わせない吉田がいますから。でも、大学の運動部なんてとてつもないタテ社会だと思ってるんですけど……。

古賀 吉田はそれに屈しないんですね。そこは実力の世界ですから。認めない先輩はもう、認めないっていう。もちろんね、かたちの上では言うことを聞きますけど。

—— それを許されるだけの実力が吉田選手にはあったと。

古賀 でも、小川の場合は柔道界以外の人



こが・としひこ ■1967年11月21日、佐賀県出身。言わずと知れたバルセロナ五輪柔道71kg級金メダリスト。弦巻中学、世田谷学園高校では吉田秀彦の先輩にあたり、87年世界選手権では無差別級の補欠として大会に動向していた小川直也と同じ部屋に泊まった仲。00年に現役を引退し、03年には子どもの人間育成を目的とした「古賀塾」を開塾。

—— 後輩の面倒を見るのは、たしかに小川選手の得意分野ではなさそうですね。

古賀 そもそも後輩がついてくる、こないっていうのも、あんまり気にしなくてよかった環境があったんじゃないですか。

—— そういう両極端な二人が、今回『PRIDE』で闘うわけですが、やっぱり古賀さんとしては試合は「小川次第」になるわけですか？

古賀 そうなると思いますよ。でも、僕としても本気の小川というのは見たことがないだけに、正直楽しみですね。

—— なにしろ今回は相手が後輩ですからね。古賀 外国人の強い選手が相手だったら「負けてもしょうがない」って言い訳できる部分もあるかもしれないですけど、今度の相手はそうはいかない。大学の後輩で、94年の全日本柔道選手権で小川は一度、吉田に負けてるわけですから。ましてやいまの小川はプロレスも背負ってますからね。

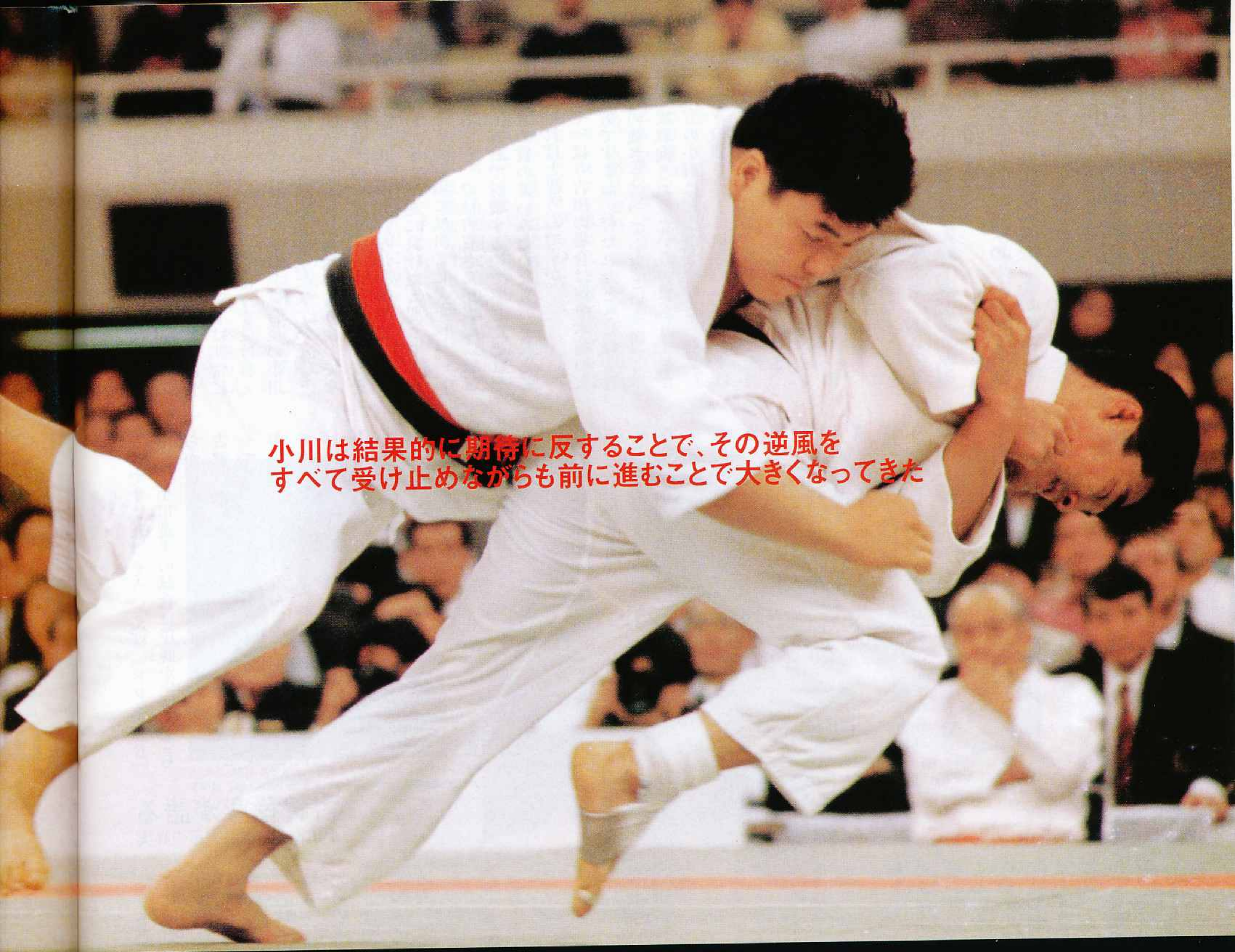
—— プロレスのため、「ハッスル」のためという部分はたしかに小川選手にとっては重いでしょうね。そういう意味でいったら、柔道時代とは反対で今回は吉田選手より小川選手のほうが背負うものが大きいんじゃないですか？

古賀 それは言えますね。負けたら自分以外のものも傷つくし、逆に勝てばプロレスにとっても大きなメリットがありますからね。これはかなりのプライドをかけて闘うことになると思いますよ。

—— わかりました。では『kamipro』読者のみなさん、大晦日は本気の小川に注目しましょう！ というわけで、今日は本当に貴重なお話をありがとうございました！

古賀 いえ、こちらこそ！

今回の試合は柔道時代とは正反対 小川のほうが背負っているものが大きい



小川は結果的に期待に反することで、その逆風を
すべて受け止めながらも前に進むことで大きくなってきた

「たれば」で過去を振り返ってみる。
もしも小川直也がバルセロナ五輪で金
メダルを取っていたら。もしも全日本選
手権で吉田秀彦に敗れていなかったら――
大晦日「PRIDE男祭り」頂ーT
ADAKI」で行なわれる小川直也 vs
吉田秀彦戦が、ここまで強烈なドラマ性
を生むことがあっただろうか。

この決戦の根底に流れる重厚な物語
は、明大柔道部時代にさかのぼる二人の
確執が主な発端かもしれない。しかし両
者がおかれた先輩・後輩の微妙な距離感
は、柔道界のみならず体育会系社会にお
いて特筆すべきことではないだろう。す
べては、道衣を脱いだいまでも語りつが
れる小川直也の陰――にあるような気が
してならない。

プロレスラーに転身して、いまなお小
川直也につきまとう苦い過去。そして、
柔道家時代からやむことのない逆風。

12日の深夜に放送された「PRIDE
E男祭り」特集番組で、コメンテター
が発した「小川がプロレスをやっている
のは」逃げていくということですから」
という最近ではすっかり聞かなくなった、
きわめて前時代的なプロレス批評をぼん
やり耳にしつつ、小川直也はいっだって
寒風が吹きささぶ立ち位置にいるのだと
いうことをあらためて実感した。

小川に吹いてきたその様々な逆風が、
彼の格闘技人生、そして大晦日のドラマ
を際立たせているのではないか。

いまさらいうまでもないが、小川直也
は重量級のエースとして、山下泰裕、斉
藤仁が身を引いた日本柔道界を背負う
存在だった。

全日本柔道選手権5連覇を含む7度
の制覇、そして世界選手権3連覇。
オリンピックで勝っても、世界選手権
を制さなければ認められない、という物

差しが柔道界にはある。オリンピックは
4年に一度の開催。実力はもちろんだ
が、タイミングや運の要素も大きく関わ
れてくる（だからこそ、金メダルを獲得
すればスーパースターとして扱われるわ
けだ）。しかし、2年に一度という、比
較的照準を絞りやすく、満を持して強豪
が集う世界選手権で勝てるか否かが、柔
道家として真価が問われる局面であった。
真の実力測定の場合は世界選手権。小川
はその大舞台を史上最年少の19歳で、急
な代打出場の末、無差別級を制してい
る。補欠として観光気分分で大会の舞台と
なった西ドイツを訪れていたという青年
は、そこから世界選手権3連覇の偉業を
達成することになるのだ。

こうして重量級のエースとしての地位
を築いた小川だったが、ついにオリンピ
ックの栄冠には手が届かなかった。
92年のバルセロナオリンピック。周囲
の誰もが金メダル獲得を信じて疑わなか
ったが、周知の事実通り、決勝戦でまさ
かの敗北を喫する。

「完敗です。もういいっすか――？」
試合後、簡単なコメントを残し無然と
立ち去った小川に対して、マスコミはこ
ぞってバッシングを浴びせたが、それは
自然の成り行きだったともいえる。

なぜなら、無差別級で日本を背負って
いる人間は、日本柔道そのものを背負う
宿命にあったからだ。柔道は日本伝統の
国技であり、なかでも無差別級は日本の
誇りである。いまでもこそ中・軽量級が脚
光を浴びているが、かつて絶対的に実力
が問われたのは無差別級のみであったと
いう。かつて東京オリンピックの軽量級
で中谷雄英が優勝したときですら、大々
的な祝勝会は行なわれなかった。その理
由は、中谷の明治大学の先輩にあたる神
永昭夫が、無差別級の決勝でアントン・
ヘーシンクに敗れたからであり、日本柔



道の誇りである無差別級における敗北は、それぐらい影響力を持っていた。

逆に88年ソウルオリンピックでは、全階級で獲得した金メダルの数はたったの一つ。しかし、その唯一の珠玉が斉藤仁の無差別級制覇であったため、多くの関係者は胸をなで下ろしたという。そういう時代の真ただ中に、小川直也はいた。

一方、吉田秀彦は、小川が暗い影を落としたバルセロナオリンピックの78キロ以下級に出場。戦前の予想を覆し、オール一本勝ちで金メダルを手中に収め、国民的ヒーローとして脚光を浴びた。

オリンピックで国民的ヒーローとなった吉田、かたやバッシングを浴びた小川。その両者が2年後の全日本柔道選手権の準決勝でぶつかりあった。

94年4月29日、日本武道館。全日本柔道選手権・準決勝、小川直也 vs 吉田秀彦。

この一戦は「吉田が小川の大会6連覇を阻止」という観点から語られがちであるが、じつはもう一つ大きなテーマを内包していた。

それは中量級の吉田が無差別の闘いである全日本柔道選手権に挑戦する、ということだ。世間の注目は、どちらかといえば小川よりも吉田に集まっていた。かつて古賀稔彦が全日本柔道選手権

の決勝まで進んだとき、古賀の勇姿を見たさに多くの観衆が会場へと足を運んだ（なお、古賀は同大会決勝で小川直也に敗れた）。

古賀、吉田たちの全盛時代は、無差別で中量級の王者が生まれるのではないかと、という期待がふくれあがっていた。それもそのはず。重量級に劣ることのない迫力、いや、誤解を恐れずにいえば、それすら凌ぐ実力の世界だったのだから。78キロの吉田は、その全日本柔道選手権で130キロもある大型選手を大外刈りでぶん投げた、という。

「柔よく剛を制す」吉田の快進撃に場内のボルテージは沸騰し、準決勝の小川直也戦で最高潮に達した。

このとき小川直也という存在は、観客にとって、吉田秀彦に立ちほだかる壁に過ぎなかった。吉田がその壁を越える瞬間を、武道館に詰め掛けた1万人以上の観客は待ち望んでいたのだ。

今回の企画にあたり、この大会を観戦していた、ある総合格闘家に小川 vs 吉田戦の感想を聞いた。

「会場の雰囲気はどうだったんですか？」
「結果的には、吉田さんが勝ってよかったんだらうなと思いましたがね。会場の雰囲気や大会の盛り上がりを考えたら、あそこで小川さんが勝つのは当たり

あらためて振りかえる
——バルセロナ五輪、全日本柔道選手権の
vs 吉田戦とはなんだったのか？

小川直也にはいつだって 逆風が吹いていた

文/ジャンードー・オー28号 designed by hisa (TwoThree)

前で、吉田さんの勝つ姿が見たい、という空気はたしかにあったんですね」

「小川さんが試合後に、マジかよって言ったのは、判定に対してだったんですね」

「もちろん、そうでしょうね。小川さんが納得できなかった気持ちは絶対にあったと思います。でも——吉田さんの攻めが本場に凄かったんです」

当時の新聞や柔道雑誌でこの試合の流れを追ってみると、吉田が試合の主導権を握っていたことがわかる。体格差をもっともせず、背負い投げで小川の巨体を一瞬、浮かし上げた。その鋭い眼光は小川の顔をそらすことはなかった。

しかし、試合のポイントになったのは、小川が左の支え釣り込み足で吉田を横倒しにした局面だった。国際ルールであれば「効果」を取ってもおかしくない小川の攻めだったが、全日本柔道選手権は講道館ルールで実施されている。講道館ルールに「有効」はあっても「効果」はない。6分間の本戦終了後、副審の判定は「1対1」に分かれたが、主審の左手は吉田のアグレッシブさを支持。小川との身長差13センチ、体重差44キロを吉田の闘志が覆した瞬間だった。

「小川さんがポイントを奪ったのは明らかでしたけど……あの試合は講道館ルールでしたから。終始、攻め続けた吉田さんの姿勢が主審を動かしたと思うんですよ。吉田さんの決勝は結局、僅差の判定負けだったんですけど、本当にもの凄いい闘志であの大会を闘っていたんです」

あのときの会場に、当時の柔道界に、吉田さんはベビーフェイス、小川さんはヒールという構図があったんですか、という最後の質問に彼は即答した。

「吉田さんは完全にベビーフェイスでしたけど、小川さんはヒールというより、大相撲で言うところの横綱だったから。

判官鼻根で憎まれ役になっていたところがありましたよね」

当時の柔道雑誌で小川直也を評する言葉を探していると、「多くの関係者や柔道ファンは小川に期待と反感という、一見相反する思いを抱き続けていた」という一文があった。端的に言えば、関係者やファンが抱く従来の柔道家像に、小川直也は応えようとしなかったのだろう。

この「期待と反感」というキーワードは、プロレス界における小川直也にも合致するかもしれない。

小川直也を見るとき、人は「いったい小川は何をやっているんだ？」「きつと小川は何かをやってくれる！」という一見相反するような気持ちを抱く。

小川直也は期待に応えることを生き甲斐にするスーパーヒーローではない。結果的に期待に反することで、その逆風をすべて受け止めながらも前に進むことで大きく生きてきた。

いまの小川直也は逆風にさらされながら『ハッスル』という世界に身を置いている。

吉田秀彦が「道化」と呼ぶ世界だ。あのバルセロナオリンピックから13年経ったいまでも変わらずに、小川はプロレスファンのシビアな目や、吉田や冒頭のコメントーターに代表されるような蔑みの目と闘っている。本人が置かれている状況は何も変わっていないのかもしれない。

いや、変わった点を挙げるとすれば、「もういいッスか？」と憮然とした表情で風を受けきっていた柔道家時代と違って、恥じらいもなく「トエンヤッ コラヤッ トトドッコイ ジャンジャン コーラヤ」と踊りながら受けきっているところだろうか。



RIKI-X会長

小野寺力

小川、吉田両選手の 打撃技術とは？

今日は、キックボクサーとして一世を風靡し、いまでは多くの総合格闘家に打撃指導している小野寺力さんに、小川選手と吉田選手の打撃分析をしていただきたいと思います！

小野寺 よろしくお願ひします。

先ほど小野寺さんに『PRIDE』で行なわれた小川直也 vs 佐竹雅昭、ステファン・レコ戦の映像を見ていただきましたが、まずは小川選手の打撃に対する率直な感想をお聞かせください。

小野寺 佐竹選手との試合はほぼ打撃戦に終始しましたが、K-1で活躍した選手相手に小川選手は凄く冷静でした。大振りな打撃にならないでコンパクトにきっちりパンチを当ててますよね。しかも左ストレートは躊躇してるところがなく、思いきりがいいです。

小川選手は柔道出身らしいから打撃センスを持っているとは言われています。小野寺 ボクのジムには吉田さんやカズ（中村和裕）とか柔道家が練習に来る機会が多いんですが、柔道家が打撃を習得する際に戸惑うのが「構え」なんです。柔道では右利きの人は右手と右足が前

で、左手と左足がうしろになるんですが、ボクシングやキックボクシングはその反対の構えになるんですよ。

まずは構えを矯正しないとイケないですね。

小野寺 だから瀧本（誠）選手もボクシングの構えに違和感があったみたいで。吉田さんやカズなんかはウチに来る前に矯正できてたんですけど。小川選手もスタンダードな打撃を身につけているな、という印象がありますね。

逆に小川さんの打撃における弱点というか、気になる点は？

小野寺 ストレートを放ったあとと打ちっ放しになっているところ、細かい連打がないこと、そして蹴りに対処できてないところですね。佐竹選手との試合はもう4年前のことなので現在はどう進化しているかわからないですが……かなりのローキックを食らってますよね。吉田さんは最近、左の蹴りがうまくなっているのでも効かもしれない。ただ、ローで攻めるにしても、あの左ストレートを合わされると厄介でしょうね。距離やリーチに気をつけて小川選手のストレ

ートを封印できるかどうか。ステファン・レコ戦もそうですけど、体格を活かした小川さんの圧力は一つの武器になっていますから。

レコ戦なんて突進による圧力でダウンさせた感がありますよね。

小野寺 小川選手は圧力をかけて相手を追い詰めることができる。佐竹戦も、技術的な部分では佐竹選手のほうが上でしたが、小川選手は間合いに踏み込ませていない。距離の取り方も上手だし、ちよこちよこ出してるジャブなんかも相手にすると厄介な牽制になってるんです。

総合的に判断すると小川さんのスタンドの武器は、ストレートと、そして圧力ということになりますか？

小野寺 そうですね。多少の隙は圧力と勢いでそのまま突っ切ってしまう感じはあります。

一方、小野寺さんが指導したこと



がある吉田選手はどういう打撃なんでしょう？

小野寺 吉田さんは小川選手のようにコンパクトには打てないですけど、逆に小川選手にはない連打がありますね。

あと、多くの日本人選手がヴァンダレイにKOされてるなか、吉田さんは2戦とも判定に持ち込んでますよね。どうしてヴァンダレイの打撃にあそこまで対応できたんでしょうか？

小野寺 そこは精神力の高さだと思います。吉田さんはとにかく精神力が凄いですよ。だから打撃のラッシュに押し切られることなく前に出られるんです。ヴァンダレイは相手がまっすぐ下がったりでもしたら、そのチャンス絶対逃さない。そこを吉田さんは前に出ることラッシュを食い止めているんです。

吉田さんの気の強さが功を奏している部分が少ないからと、と。

小野寺 吉田さんは殴られたら殴り返す姿勢があるんです。技術的なことを言えば、二度目のシウバ戦は回り位置がよくなくて、終盤にかなりローを食らってしまいました。あのときは右対右でしたけど、吉田さんの右へ回る癖が出ちゃったんです。右へ回ると相手はローを蹴りやすいんですから。

小野寺さんからすると、この試合はどういう打撃戦に変わったんですか？ 小野寺 小川選手は距離をとりながらジワジワゆっくり攻めてくると思うので、そこは吉田さん次第ですね。感情的になつてガツと攻めるのか、しばらく様子を見るのか。吉田さんはそのときの感情で、殴られたら殴り返すっていうタイプ

だと思っんですよ。

吉田選手の戦術が大きなポイントになる、と。

小野寺 そうですね。吉田さんがガードと攻めたときに、そこで小川選手がコンパクトなストレートを出されると厄介でしょう。ただ、小川さんはそこからの連打が薄いので、その一撃を外せば吉田さんにチャンスが訪れると思います。

先ほど小川選手の圧力について言及されましたけど、リーチ差や体格差でも小川選手に分がありますよね。

小野寺 体重差もありますよね。大きい相手に対して、いきなりパンチで攻めるというのはあまり得策ではない。腕より脚のほうが長いんで、吉田さんは蹴りで牽制しながら闘うのがいいでしょう。あとポイントを取るとすれば、小川選手がサウスポードということですね。

いわゆる「喧嘩四つ」の状態になるわけですね。

小野寺 右と左の対決になると、間合いや回り位置が重要になります。基本的にいい位置を確保するためには、右手の人が左に回って、左手の人が右に回る。それは相手の攻撃をもらいにくく、自分の攻撃を当てやすくするポジションになるからです。小川選手の場合は冷静にわりと良い位置をキープしてるので、吉田さんかどう動くか？ 打撃の局面でいえば、吉田さん次第の試合になると思います。

【おのてら、りき】1974年7月7日、東京都出身。元キックボクサー。1992年にプロデビュー。96年6月に日本フェザー級王座を獲得。現在は主宰するRIKI-Xで指導者として活躍。佐藤利三、長瀬亮、中村カズなど多くのプロ格闘家を指導している。

吉田秀彦のポイントを取る！
どうなる小川vs吉田！
打撃、道衣の有無、

吉田秀彦のポイントを探る!!



小説家

夢枕獏

吉田は「柔」の道を貫けるのか？



てほしくない。要するに、それは分が悪いから道衣を脱ぐってことだから。不利だから脱ぐんだけど、脱いだところでその差を調整できない。脱いだほうが負けるという方式があるんですよ。

中村カズのヴァンダレイ戦もそうでした。

今日は獏さんに小川直也vs吉田秀彦の浪漫溢れる見方を、ご教授願いたいと思います。まずはこのカードの率直な感想を聞かせてください！

獏 とにかく凄い、のひと言だよな。

このカードを組むのは、本当に至難の業でしょう。

フアイトマネーだけを積み、実現できるマッチメイクじゃないですね。

獏 そうそう。もう『PRIDE』に出ることはないとされた小川直也をまた引っぱり出して、そのうえ相手は小川と仲がよろしくないといわれる吉田秀彦。つまり、二つの大きなハードルを跳び越えたわけだから、それを取りまとめた主催者には大拍手ですよ。

— そんなビッグマッチのポイントになるとすれば、どこになるでしょうか？

獏 それは吉田秀彦が道衣を着てくるかどうかという問題だろうね。吉田はいままでずっと道衣を着て闘ってきたけど、今回初めて道衣を脱ぐ可能性がある。というの、吉田が道衣を着てくれば、裸の小川が間違いなく有利になるからね。

— いまさら強調することではないですが、小川さんは柔道世界選手権を何度も制しています。

獏 それに小川が対等な状況を作るために道衣を着てくるとはまさか思えないし、いまだ道衣を着るといふことわりもないでしょう。だから真のポイントは吉田だよ。

— 道衣を着用するか・しないかがキーになるわけですね。

獏 どうするんだろうね……。吉田がホイス・グレイシーとやったときなんかは、柔術に対して柔道を背負うという面があったけど、今回は柔道対柔道でしょう。あえて道衣を着なくても、柔道対柔道のニュアンスは残せるかもしれないけども、できれば着てほしいよね。それが吉田秀彦の道なんだからさ。

— 吉田さんは柔道普及のために『PRIDE』に参戦してきた背景もありますからね。

獏 吉田には「絶対に勝ちたい」という気持ちがあるんだと思うけど、それだけじゃないものを背負っているんだよ。そういう柔の道を歩く吉田を俺は見たいんだよね。不利を承知で道衣を着てきたら、俺はもうそれだけで大拍手だよ。

— 着てきただけで大拍手！

獏 それだけで意義があるよ。で、途中で脱ぐようなみっともない真似だけはし

たね。あとは……ウイリアム・ルスカの猪木戦なんか（笑）。

獏 あれはちよっと違うけど（笑）。あとテーマを挙げるとすれば、今回のおもしろさは、二人の仲が悪いということ。ギミックなんかじゃない、というところにある。そういう試合って、いままでもなかったからね。高田延彦vs田村潔司にも因縁というかたちはあったけれど、決して仲が悪いわけじゃないんだよ。単に関係がこじれていただけで、その微妙な関係が壮大なドラマを生んだわけだけど、今回はポイントただ仲が悪いわけだからね（笑）。

犬猿の勝負（笑）。

獏 思想的に何か違う、流派が違うとかじゃなくて、「こいつ気に入らねえな！」っていう関係にドラマを感じるわけよ。そこから何が生まれるかが見たいんだよね。感情的に癖のある二人が闘うおもしろさと、内容や結果が試合終了後の二人にどう作用して、結果的に何を生み出すのか？ というところに注目すべきだよ。

— 試合後の二人の表情や行動は、俄然興味が湧きますね！

獏 だから一番理想的なことは、二人が力尽きるまでリング上で闘ってき、最

後に抱き合うという結果なんじゃないかな。俺的にはこれで満点だよ（笑）。

— 昔の青春ドラマのようですけど、ちよっと難しいでしょうね（笑）。

獏 やっぱり格闘技って、良いほうにスカされることもあるから。期待通りにならなないことが多い。両者にしこりが残ったまま、もやもやとした雰囲気のまま終わることはありえるなあ。

— 嫌な大晦日ですね（笑）。でも、じつはその「もやもや」こそが『PRIDE』の醍醐味の一つだったります。

獏 でもさ、小川と吉田も単純に「仲が悪い」だけだったら、試合のオフアーを受けなかったと思うんだよね。やっぱりどこかでリスクがあるから対峙できるというか。格闘技の本質はリスクペクトだと思ふな。

— そういう意味で言うと、この一戦ってなぜ成立したのか本当に不思議ですよ。両者にとって本当にリスクじゃないですか？

獏 リスクはだよ。とくに吉田は道衣の件を含めて、小川よりリスク大だと思う。だって小川は「ハッスル」が主戦場だし、勝ち逃げもできるわけでしょう。

— 『PRIDE』をメインリングにしている吉田がもし負けたとしたら……これはちよっと『PRIDE』の価値観も揺るぎかねないことになるなあ。

— リスキーだからこそ、以前、獏さんが言われていた「濃い瞬間」も生まれるというか。

獏 濃い試合だよな。そこで心から願うのは、何かしらしこりを残さないレフエリングをやしてほしい！ ってことだなあ。

— あと判定にもつれ込んだりしたら、ちよっとそれは痺れますよな。

獏 そうなったら大変だよ！ わりと最近の『PRIDE』の判定は納得がいくケースが多いから、おかしい判定はないと思うけど……

— 真つ当なジャッジやレフエリングが曲がって見えてしまう重苦しい雰囲気、緊張感、会場の熱狂はあるでしょうね。

獏 だからさ、こないだの戦闘竜vsスーパームみたいなレフエリングが起こったら大変だろうなあ。

— ダハハハハ！ ヘタしたら暴動が起きるんじゃないかと思ふですね（笑）。

獏 あのと看も難しい判断だったと思うんだよ。危険な状態なのに試合を続行させるよりは全然良かったけど。

— ちなみに獏さんの大晦日のご予定は？

獏 テレビ観戦。『男祭り』と『Dynamite!!』を交互にね（笑）。本当は埼玉まで『男祭り』を観に行きたいんだけど……終わるのは11時過ぎでしょ？

— いや、じつは『男祭り』の開始が15時に繰り上がったんですよ。だから例年より早く終了すると思ふます。

獏 おお!! それなら全然帰れるじゃない。ちよっとそれは迷うなあ……まだチケット買えるかな？

— ギリギリ大丈夫だと思ふます（笑）。今日はお忙しいなかありがとうございます！

【ゆめまくら・はく】1951年神奈川県出身。小説家。77年にデビュー以来、『陰陽師』シリーズなど多くの話題作を発表。また格闘技をテーマにした『飢狼伝』を20年にわたり執筆するなど格闘技への造詣も広く深い。ほとんどの格闘技興行を小田原から都内まで観戦に訪れる「真のマニア」だ。



量級の道を切り開く

五味隆典



奴の拳が『PRIDE』中・軽量級

05年マット界MVP候補 大晦日『PRIDE男祭り』 直前インタビュー

文句なしの05年マット界MVP候補！
中・軽量級に特化した『武士道』を牽引。
『PRIDE』日本人ファイターの顔にまで
登りつめる活躍を見せた五味隆典。
大晦日『PRIDE男祭り』の桜井“マッハ”速人戦で
今年の有終の美を飾る——!!

聞き手／ジャン斉藤 撮影／菊池茂夫
designed by hisa (TwoThree)

「帯谷の祝勝会をやりながらでも、いいですか？」

国士舘大学・多摩キャンパスにあるレスリング部で練習を終えた五味は、現地で午後1時からインタビュ取材の約束をしていた取材陣にそう伝えてきた。帯谷とは、12・3 DEEPでミルトン・ヴェイラに快勝した帯谷信弘のこと。五味が結成した「チーム・ラスカル」の一員で後輩にあたる。祝勝会の場所は、玉川学園にある中華料理屋で五味が行きつけの庶民的な店だ。

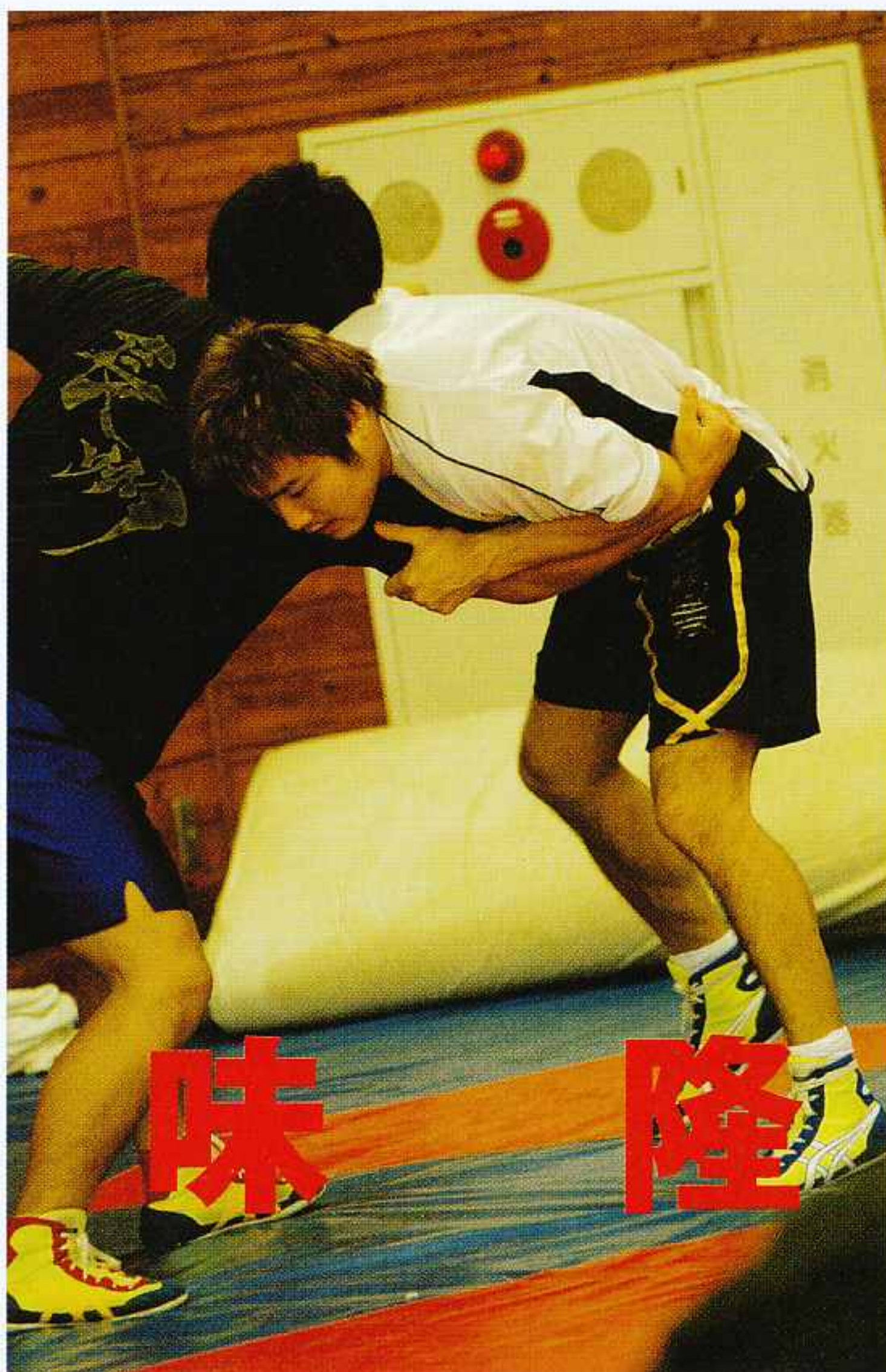
ところが、そこまで取材陣の車をナビしてくれるはずの五味の車は、テールランプを点してボクらを待とうともせずにバンバン先を急ぐ！ 当たり前のようにはぐれてしまったけど、非常に五味隆典らしい取材の出だし。

大晦日の夜、二つの異なるリングで、中・軽量級のスターたちが揃い踏みするが、「野生児」、「神の子」、「トリック・スター」、その誰とも似つかわしくない五味の自然体。いや、PRIDEファイターとしての誇りから、自分を飾ろうとしているところも見受けられるが、まったく飾らない感じがどうしても印象に残る。やっと取材陣が店にたどり着くと、五味は中華料理をバンバン注文していた！

五味 今日は何の話ですか？
——本題はもちろん大晦日『PRIDE男祭り』！ なんですが、それはちょっと当たり前すぎるので、とりあえず五味さんのク

リスマスの過ごし方なんかを（笑）。
五味 ああ、そうなんだ……（素っ気なく）。
——（素っ気ない答えに戸惑いながら）：
……、そういえば、五味さんの大好きな矢沢（永吉）さんが出演された『情熱大陸』はご覧になりましたか？

五味 あ、木口（宣昭）先生と温泉に行ってたから見逃しちゃって。でも、このあいだBSで永ちゃんの2時間特集番組を見たんですよ。きっと『情熱大陸』と同じよ



五味隆典

のなかで、すべてをゼロに戻すような作業が苦にならないところってありますか？

五味 ゼロにするというよりは、いまの自分に必要なものを感じ取る力がありますね。「ひらめき」という感覚は、他の選手を上回っていると思うし。

——ちなみにいまの五味さんには何が必要だと思われれますか？

五味 いや、何が必要っていうより、いまは怪我なくリングに上がることが一番大事ですね。ライト級のトップまであと一試合だから、もうかなり落ち着いたもんですよ。

——とくに構える必要もないというか。

五味 はい。だっていまさら慌ててもダメでしょ。これから大きくスタイルを変えるのだから無理だし。

——それは相手のマッハさん（桜井マッハ「速人」）も同じなんでしょうね。そこでこの一年を振り返ってみると、『武士道』や『HERO'S』のブレイクによる「中・軽量級元年」という評価を受けていますが、五味さんにそういう実感がありますか？

五味 まだまだ。まだまだですね。この階級のステータスをもっと上げるために、まだまだ選手はがむしゃらに頑張っている段階だと思いますよ。

——イベントを問わず、選手それぞれの個性は開花しましたけど……。

五味 （ささぎって）いや、このフィード自体をまだまだ拡げることができませんね。『武士道』がスタートした頃よりは拡がったと思うけど。もともとボクはずっと73キロ

2004.2.15～
2005.9.25

五味隆典 “成り上がり” バウトレビュー



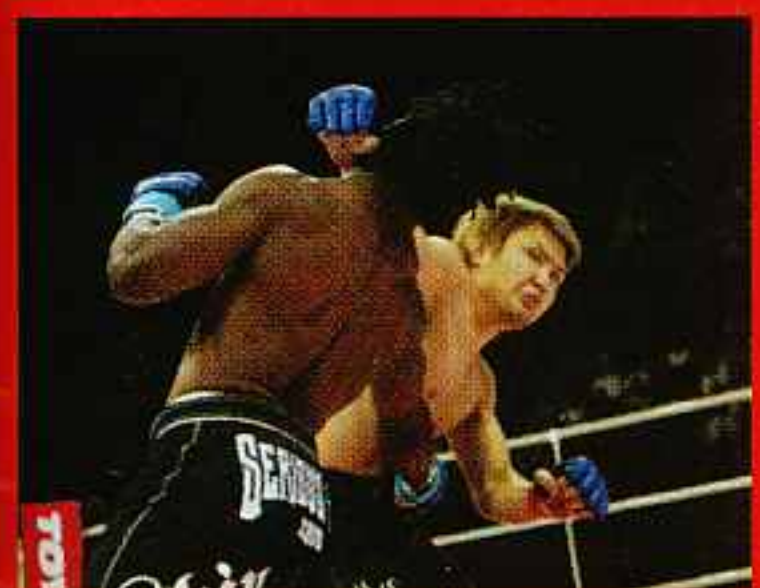
○vsジャドソン・コスタ/2・15『武士道・其の式』■五味隆典の「PRIDE」デビュー戦。テイクダウンからのパウンド連打でショートボクセの「リドル・ヴァンダレイ」を4分55秒でKO葬。初陣を圧倒的な勝利で飾った。



○vsハウフ・クレイシー/5・23『武士道・其の参』■二戦目は総合無敗のクレイシーが立ち塞がったが、ファーストコンタクトで勝負あり！ 電光石火のタックルに強烈なヒザ蹴りを合わせ、「PRIDE」最短の6秒で快勝！



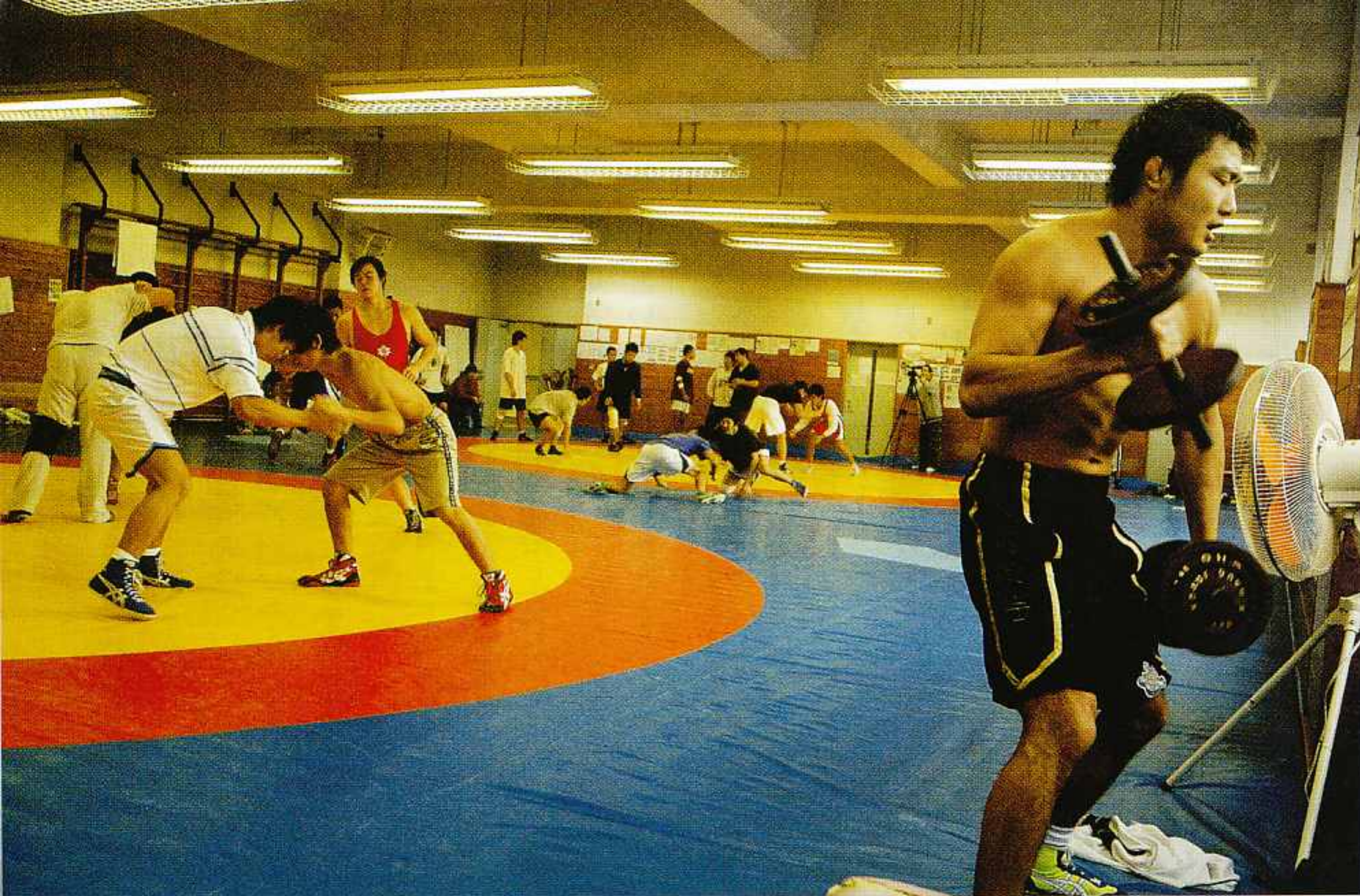
○vsファビロ・メロ/7・19『武士道・其の四』■ブラジリアン・トップチームのストライカーを1Rで下して3連勝！ 敵の強打を恐れず、間合いに踏み込みKOを狙うアグレッシブさがギラリと光った一戦だった。



○vsチャールズ・「クレイジーホース」・ベネット/10・14『武士道・其の五』■初のメインイベントは、「クレイジーホース」の馬鹿力、驚異的な粘りの前に手こずったが、最後は関節技で地力の差を見せつけた。



2・31
「プロ
ーとし
合いで
だよ、
ク」



で闘っていたけど、ヘビー級が台頭している『PRIDE』で中・軽量級がはたしておもしろいのか？ という疑問はあったじやないですか。闘いの迫力がお客さんに伝わるのかな？ って。

でも、音楽家の菊地成孔さんという方は、「DSEはローマ帝国と同じで、優れた拳闘士を山ほど持ってたけど、五味の試合だけでいいやもう」という評価をされているんです。迫力でもヘビー級を上回っているという評価はたしかにありますよ。五味 なるほど。いや、それはホントに

ありがたい！ でも、俺の中には危機感がありますよ。だから（中・軽量級は）昔からのファンのあいだでは定着しているんですけど、もっともっと上のステータスをつかむために必死に闘っているところはありませんよね。このフィールドを現実なものにするという意味で。

『PRIDE男祭り』では小川直也vs吉田秀彦というビッグカードも決まりましたが、フィールドを定着させるためにもインパクトで負けられないという気持ちがあるわけですね。

五味 それはいい（キッパリ）。あ、ないですか。

五味 ない、ない。お二人の遺恨と、俺とマッハさんのライバル関係というのとはまた違うし。もちろん国民はああいふ柔道界の遺恨みたいなものに興味があるだろうけど。やっぱり『PRIDE』の選手同士で競い合ったって、なんにも意味ないじゃん。

——大晦日には「俺が主役を奪ってやる！」という気持ちもないんですか？

五味 それは会場がどんな熱気になるか、お客さんがどう感じてくれるか次第です。やっぱり、お客さんは張り切っている選手や、何をやるんだろう！？」と思わせる選手を観て興奮しますから。あの会場は異空間になりますからね。

——非日常でお祭りのような空間。『PRIDE』のライブ感はやつと異常ですよ。

まだ中・軽量級は定着していない。俺の中には危機感がある。

てくれるんだろう？」という期待がもの凄いいパワーを生んでますよ。ホントにねえ、あれだけの人が集まって一点を見るところ行為には、何かあるんですよ。

——しかも一年で一番慌ただしい大晦日に（笑）。その大晦日に試合することにはどんな思いがありますか？

五味 いや、とくにないですね。修斗時代は12月の13日か14日にNKホールでかならず試合をやってたし。自分からしたらテレビでやるか・やらないか、というぐらいの違いであって。プロになる前も大晦日は公園で練習してましたからね、雪が降る中（笑）。

——年末の格闘技は伝統行事（笑）。そこで勝たないとこの一年はしっくりこないという面はありますか？

五味 でしょうね。勝たないとクリスマスもお正月もつまらないものになってしまいますから。修斗のときはそりゃあいいクリスマスでしたねえ。

——NKホールで勝って、いいクリスマスをお過ごし（笑）。

五味 まあ俺だけじゃなくて、ファンのみなさんがいいお正月を過ごせるようにパワーを与えたいですね。ファンのパワーは自分のエネルギーになるし、逆にファンにも力を与えたいんです。

——ファンも期待は寄せてますけど、それもいい意味でのプレッシャーになるんですかね。

五味 ただねえ、最近はコンビニとか行きづらいだね。視線が気になって。

——あ、そういうプレッシャーもある（笑）。五味 へんな格好を見せて、がっかりさせたくないしね。俺がコンビニで500円の弁当とペットボトルを2本買って、駐車場でウロウロしている姿はちょっと違うと思うんだよね。



○vsルイス・アゼレード／9・25「武士道・其の九」■「武士道ライト級GP」準決勝。川尻との死闘を終えた五味は、一回戦で小谷直之を11秒で破ってスタミナロスのないアゼレードに判定勝利！これで9連勝！ヤバすぎる快進撃！



○vs川尻達也／9・25「武士道・其の九」■「武士道ライト級GP」一回戦で、いきなり宿命の日本人対決！絶え間ない拳の応酬、止まらない観客のどよめき、ヒョードルvsミルコを凌駕する死闘を制したのは五味だった！



○vsジーン・シウバ／7・17「武士道・其の八」■アゼレードの復讐に燃えるシュートボクセからの刺客を返り討ち！にするも、2R判定勝利。連勝記録は更新したが「武士道」デビュー連続1R勝利は途絶えてしまった。



○vsルイス・アゼレード／5・22「武士道・其の七」■「武士道」が中・軽量級の特化した記念すべき大会のメインを飾めたのは五味。衝撃的な1RKO劇で絶好の船出を演出した。その勢い余って試合後も大暴れ！



○vsジェンス・バルヴァー／12・31「PRIDE男祭り」■強烈なボディブローを何度もたたき込み、ボクサーとしても活躍するジェンスを打ち合いで仕留めた！「大晦日、判定ダメだよ、KOじゃなきゃ」（試合後のマイク）

「ダハハハ！ 五味さん本人ってわからないように変装したりしないんですか？」

五味 帽子やフードを被ってるよ。

五味さんの性格からすると、そういうことって煩わしそうですね。「ああ、面倒くせえなあ」と感じて（笑）。

五味 ま、それもプロの仕事ですよ。だからって引きこもってもしようがないし。そういう意味では、チームの連中といたほうが都合はいいんだろうけど。

チームといえば、ジムも新装されたそうですね。

五味 はい。大晦日の大一番が終わったら、そっちにも目を向けますよ。実際、マッハさんはジムを持ちながらやってるわけだし。ジムのことも自分の力に変えながらやっていかないとね。大晦日があるから、まだそういう気持ちになってはいけないんだけど、来年は自分のコンディション作りを70パーセントの力にして、あとは勢力作りもやってかないといけないな、と。

勢力作りというの？

五味 あ、精力じゃないよ！ 勢いに力ね。

何も言っていないですよ！（笑）

五味 とにかくチームをバックアップしていききたいんですよ。徒党を組むのは全然好きじゃないですけど、でも、みんなで楽しく頑張ろう！ ということで。

同じチームの帯谷（信弘）さんも先日D E E Pでミルトン・ヴィエイラに勝利されましたね。

帯谷 いや、もう充分すぎるぐらい五味さんに力になってもらってるんで。

五味 でも、試合後の帯谷のマイクには……みんな引いてたね（笑）。

ボソボソとやけに長かったですね（笑）。
五味 いや、じつはコイツ、試合途中で記

憶が飛んじやって。だから、あんなったんだよ。それでも誰かが止めるしかない！ という感じになって、俺がリングに上がったんだけど（笑）。

——そういう理由があったんですか！ いやなかったら怖いですが、すぐあとにメインのフェザー級決勝戦を控えているのに（笑）。
五味 ンフフ！ 懐かしいよねえ、試合で記憶がなくなるのも。自分と同じような道を、コイツはいま辿ってるからさ。



9・25「武士道・其の九」で行なわれたライト級トーナメント。大晦日の決勝戦に勝ち残りを決めた五味は、リング上へ須藤元気を呼び込むサプライズ！ 政治的な関係を考慮すればありえない風景。五味はリング外でも“凄玉”ぶりを発揮したのだ（リングに上がった元氣も凄い）。

——ちなみに五味さんの記憶が最後に飛んだ試合はいつですか？

五味 俺は二十歳のときの修斗3戦目。そこでダウンしたときかな。結局、俺が勝ったんだけど、あのときは試合が終わったあと、周りから「もういいよ！」って止められるぐらいバック転したり、コーナーに登ったり、暴れるだけ暴れたんだよね。だから俺と帯谷とは真逆なんですよ。

五味さんがアッパーなら、帯谷さんは

典 隆 味 五

ダウンというか（笑）。

五味 コイツはしんみり静かに語っちゃってね。いろんなタイプがあるってことですよ。（帯谷に向かって）お前、3ラウンドやったのは覚えてたの？

帯谷 いや、試合が終わったときにちよっと記憶が戻って。3ラウンドも途中の記憶がないです。

五味 2ラウンド終わって戻ってきた時点で、もうバテバテだったろ。1ラウンドは良くて10対9ぐらいで、そんなにジャッジが分かれるような展開じゃなかったと思うんだ。それなのにコイツ、2ラウンドのインターバルで「これで五分五分ですよ！」って言い出したから、「いや、ボロ負けだ」と思うけどなあ。もういじけねえんだよ！」って言ったんだけど。

——2ラウンドはヤバかったですよ。ミルトンの飛びヒザを顔面にもらって、そのままチョークを極められかけて。

帯谷 ああ、ヒザをもらう直前の記憶はあるんですけど。気付いたら首取られてましたね。

五味 ……あのときさ、「ああ、ここは日本なのにブラジル人にやられてるよ」（ニヤニヤ）って感じで眺めてたんだよねえ。

——ダハハハ！ なんてセコンドなんですか（笑）。

五味 （再び帯谷に向かって）俺、思ったんだけど、3ラウンド目のヒョードルみたいなスタイルさあ、あれが一番いいんじゃないかと思うんだよ。そこにプラスタックルで。ただ、そればっかだとちよっと無機質な選手になっちゃうんだよね。いろんなテクニクがあるうえでそう攻めるんなら



今年の「PRIDE男祭り」の大会ポスターは、『SLAM DUNK』や『バカボン』の作品で知られる漫画家の井上雄彦が手がけた。そのイメージモデルは五味。ポスターの主役となった五味は、大会当日の主役も奪うことができるのか？

いいんだけど。やつばお客さんは技を見にきてるから。

帯谷 はい。
五味 後楽園（ホール）だと迫力が伝わるから、あれでいいんだけどさ。

——五味さんって、会場の違いによっての伝わり方を昔から意識してたんですか？

五味 俺はそういうことを凄く感じてましたよ。たとえば、NK（ホール）で（佐藤）ルミナさんとやったときなんて、ヒザ十字や腕十字とかでしかお客さんは沸かないんですよ、NKは広いから。

——大会場に対するプレッシャーや恐怖感はありませんか？

五味 恐怖感はないけど、どんな勝ち方をしても、コッコッ殴ってるだけじゃお客さんに伝わらないってことは意識しましたね。とくに『PRIDE』のお客さんはヘビー級のハイレベルな闘いで目が肥えてるし。

——よくよく考えると、格闘技観戦に最適で手ごろな会場ってなかなかないですよな。

さいたまスーパーアリーナの小さいバージョンは見やすいけど、スタジアム・バージョンの広さなんてNKの比じゃないし（笑）。

五味 まあ有明（コロシアム）かなあ。
——見やすさとキャパでいえば横浜文体とかも。

五味 あそこは気が抜けちゃいますね。

——あ、それはなんとなくわかります。

五味 あの会場は気が集まりにくい会場なんですよね。やっぱりお客さんをトランス状態にするには、あっちこっち扉が開いてるところはダメなんですよ、密閉されてないと。やっぱり一番いい会場は、後楽園ホールかなあ。

——その後楽園に戻って試合をしたいという気持ちがあります？

五味 うん。自分の子どもができたころになんか、やりたいと思います。すけどね。子どもに一度は自分の闘う姿を見せておきたいですから。子どもが試合をわかってくれるのは、だいたい3歳ぐらいでしょうから、自分がヨレヨレになった頃に。実際そういうボクサーがいっぱいいますもんね。ま、それは試合を楽しみとしてやれるようになったときですよ。

——以前も言われてましたよね。「子どもに自慢できるような作品を残したい」と。

五味 うん。そのときは33歳ぐらいで、一年に一回後楽園ホールで試合をするっていう、そういう感じだったらいいな。

——33歳で子持ちだと、もうそろそろ結婚を考えないといけないですよ。

五味 いやあ、難しいだろうなあ。

——五味さんは結婚願望が強いほうなんですか？

五味 結婚？ 結婚願望はゼロだな（キツパリ）。

——でも、子どもに試合は見せたい（笑）。

五味 自分自身も35歳ぐらいまではチーム

の連中と生きていくんじゃないかという気がしてますけど。いままでは自分だけのために試合をやってきて、それで『PRIDE E』のタイトルマッチまで最短で辿り着いてますよね、27歳で。

——ライト級のベルトはもともとあったものではなくて、五味さんが闘い続けたことで制定する機運が高まりましたからね。

五味 この2年間の9試合で格闘技人生



ごみ・たかのり ■1978年9月22日、神奈川県出身。木口道場レスリング教室所属。元・修斗ウエルター級チャンピオン。『PRIDE』戦績9戦全勝。173cm、72.9kg。

『PRIDE』の2年間は俺の格闘技人生が凝縮されている

五味 そうですねえ。メンバーといれば荒

れることはないんですけど（笑）。イチロー選手が言ってたんですけど、身分相応というか、自分と違う世界のことはやらないほうがいいみたいですね。もちろん好奇心は大事ですけど、背伸びして合わないと思えば他の世界を覗くことを、イチロー選手はやらないみたいなんです。

——たとえば、五味さんにとってそれはどういうシチュエーションですか？

五味 たとえば？ クラ

ブに行ったりとか（笑）。

——クラブはあまり好きじゃない。

五味 時間の無駄だと思

っちゃう。それだったらやっぱりね、みんなでガンガン練習して、うまいもん食ったほうがいい。

——それに俺は都内が好きじゃないんですよ。人の欲望が蠢いているのを感じちゃって。あと試合前に

周りのスタッフが盛り上がるのも大嫌いですからね。ちょっと静かにしてくれ、というタイプなんです。周りで「やるぞ

ー！」ってなっていると、「やらないでくれー！」って（笑）。

——ダハハハ！ 騒がしいクラブなんてやっぱり論外ということですね。

五味 でもさ、いまの若い連中は、そういう遊びが好きだからな。まあ、来年ね、打ち上げはみんなでクラブに行こうかなって計画してるんですけど。

——帯谷 そういうときって、意外と五味さんが後輩の立場になるんですよ（笑）。

五味 そうそう。そういえば、元ちゃん

（須藤元氣）はさ、クラブに入るときは帽子を深く被るんだって。それで暗いところだんだん帽子を上げていくんだって！ みんなに気付いてもらえるように（笑）。

——ガハハハ！ 似たようなエピソードで、吉川晃司がカフェバーで「みんな騒がないでくれ。俺は吉川晃司だ。でも、みんなは騒がないでくれ。俺はおとなしく飲みみたいんだ」ってわざわざ言ったそうですけど（笑）。

五味 ほー、最初に言っちゃうんだ。でも、考えてることは近いかもしれないね。ま、俺は不動！

——は？ 不動？

五味 うん。クラブに行ったりとしても、俺はダンスせずに不動ってこと（笑）。ダンスできないで、立ち尽くしちゃう。

——DJブースに立ち尽くす五味さんを見てみたいんですけど（笑）。でも、最近の格闘家ってそういうところがわりと好きじゃないですか。KIDさん（山本「KID」徳郁）とかも。

五味 ああ、KIDさんはね、もう外国の文化だから。ま、俺はチビチビグダグダ飲んでるのが一番なんです。

——わかりました。今日は五味隆典のクラブ論を聞けて楽しかったです。ありがとうございます！

五味 ……え？（一瞬固まって）。本題は

どこいったのよ、本題の大晦日は！

——いや、大晦日の話題は、良識派の格闘技雑誌がやってくれると思いますので、ウチはこのへんで（笑）。マッハ戦は素晴らしい試合を期待してます！

五味 えーっ！？ どんな終わり方だよ！

【05年12月4日／玉川学園の中華料理屋にて収録】

賛否両論!俳優 金子賢の『男祭り』参戦!!

大晦日)

『PRIDE』大異変

構成/ジャン斉藤 撮影/平工幸雄
designed by nogu (Two three)

**話題性、視聴率、番組主導……
一般層に届く要素が求められる
“大晦日”『PRIDE』に
何が起きるのか?**

12月6日、東京プリンスホテルで行なわれた12・31『PRIDE男祭り』頂上TADAKI記者会見で、『PRIDE』の世界観を揺るがしかねない衝撃的な発表がなされた!

俳優、金子賢の『PRIDE』参戦!!

長州力風に驚くなら「ウソだろ?」ありえない」という出来事であり、ドラゴン藤波風なら「絶対に許さん!!」と言い切ってもおかしくない。ドラゴンなら後日、前言撤回しても不思議ではないが、これは撤回されることはない事実なのである。

そもそも、金子賢とは何者なのか――?

金子賢(かねこ・けん)。1976年生まれ。183cm、73kg。俳優。96年、映画『キツリタイン』で日本アカデミー大賞新人賞を受賞。フジテレビで放映中のスポーツバラエティ『ジャンクSPORTS』に司会としてレギュラー出演中。柔術歴は3年だが、アマプロ含めていわゆる「格闘競技」の公式試合は初めて! 格闘競技経験がない選手の参戦



会見中に金子賢を密着取材した簡単なドキュメント映像が流れた。高田道場の門を叩いた初日、金子の動きを見た高田本部長は「俳優をやった方がいいと思うね」と格闘家転向に難色を示したが、金子は「家に帰って考え直すような気持ちで来たんじゃない」と不退転の決意。

は、『PRIDE』史上、初の試みとなる……。

金子賢の対戦相手は、本誌締切日の12月12日現在では発表されていない。一線級の相手が用意されているとも噂され、本格的な試合が行われる模様だが、それでも『男祭り』ではスペシャル・チャレンジマッチの「第0試合」として実施。あくまで「本戦外」の扱いになる予定だ。

そういったもろもろを鑑みても、この発表には首を傾げざるをえないところもある。

「芸能人参戦」という話題性だけを追求するのであれば、「過酷な世界最高峰のリング」を築いてきた『PRIDE』の理念に反する。ボビー・オロゴンや曙などをリングに上げ、その存在を中心軸とした『Dynamite!!』と、『PRIDE』(男祭り)は差別化を図ってきた以上、熱心なファンから相当な批判を浴びるのは明白だ。

話題性を追求したのではない、のであれば、下の大会から経験を積んでから参戦させるべき。『PRIDE』には、簡単に飛び越えられない高いハードルが置かれるべきなのだ。

ところが、12月9日付の一部スポーツ新聞では、「DSE内部でも『ふざけるな』という気持ちが。ファンも同じだと思えます」という声が挙がっている。ことを報じた。であるならば、この企画は一体どこから湧きあがってきたのであろうか……? 話題性、視聴率、番組主導……一般層に届く要素が求められる「大晦日」だけにさまざまな事情が絡むことはわからないでもないが……誰もが胸に抱く巨大なクエスチョン・マーク。

榊原DSE代表、そして『ジャンクSPORTS』プロデューサーにして、『PRIDE』中継のチーフプロデューサーを務めるフジテレビスポーツ局スポーツ部の清原邦夫氏の会見発言&質疑応答、P38からの金子賢インタビューも併せて読んで、このクエスチョン・マークを解く鍵を見つけてもらいたい。



榊原DSE代表 会見コメント

金子選手から「PRIDE」という戦場に男としてチャレンジしてみたいという意思表明をいただいたのが今年の2月ぐらいです。それまで本人は柔術の道場に通っていたということでしたが、そこから高田道場に通っていたら、約10カ月間トレーニングを積んできています。

私は、金子選手が一番最初に高田道場を訪れたときの練習の様子を聞いて、「これは間違いなく途中でやめるな。ついてこれないな」と思いましたが、金子選手は一週間たっても、一カ月たっても、とにかく高田道場に通い続けて、高田さんも高田道場の面々も驚くばかりだったそうです。

それで11月に入ってから、桜庭選手がシュートボクセに行くタイミングと時を同じくして、金子選手にシュートボクセで約3週間のトレーニングを必死になしてもらいました。金子選手は桜庭和志と同じ練習をすべてこなしたということで、そうとうキツかったそうです。

それはボクのなかで、「PRIDE」のリングに上がる資格があるのか、という最終的なテストだったわけですが、シュートボクセの会長であるフジマールから

「金子は充分『PRIDE』のリングに上がるに相応しい選手だ。それだけの精神力も肉体もできあがっている。彼が持つてないものは経験だけだ。実績と経験を積み、充分『PRIDE』の頂点を狙える」というお墨付きをいただきました。

今日、桜庭選手とも話したんですけど、「金子選手は、当然勝負論でトップアスリートに太刀打ちできる次元ではないんですが、『PRIDE』のリングに上がるだけのものは持つてるんじゃないですか。来場した観客や、テレビを見ている人にも伝わるであろう修練は積んできたし、そのぶん実力もついていて」という話がありました。

金子選手のチャレンジ精神と、タレントを辞めてまでも『PRIDE』のリングに賭けるんだという思いに、我々としてはチャンスを提供するというところに正式に決定いたしました。対戦相手に関しては調整中でありますが、当然『PRIDE』のリングです。一線級のファイターのなかから選びたいと思います。続いてルールに関しては、『PRIDE』のオフィシャルルールにほぼ近いもので考えております。ただし枠組みとしては『PRIDE』チャレンジマッチというかたちで、日夜『PRIDE』のリングを目指して練習している人の夢を叶えるというか、そういう人たちに勇気を与えるような闘いを、そしてひたむきな生き様を、大晦日に『PRIDE』のリングで見せてくれればと思っています。



フジテレビ清原氏 会見コメント

ボクと金子さんの付き合いというのは、『ジャンクSPORTS』という番組からはじまり、それも今年の3月で約6年になります。6年前にはじめて金子選手に会ったときには、身長は高いけれどヒョロッと痩せている印象があつて、ぶっきらぼうなところと妙に人なつっこいところが同居している人柄だなと思いました。そして気付けばずいぶん長い付き合いになっていたわけですが、じつは3年ぐらい前に金子くんは肉體改造に目覚めて、ボクはケビン山崎さんのジムを紹介したんです。それから金子くんは趣味の一環として柔術を始めて、格闘技の話をするようになって、時間が合えば『PRIDE』も会場に観にきてくれるようになりました。

そして今年の初めに金子くんから「折り返して相談があるの、聞いてください」ということで、二人で食事をしながら聞いたんですけど、「じつはもう役者を辞めようと思っています。格闘家になりたいんです」ということを言い出して。ボクはホントに「なんで!?」ってびっくりして。というのも彼の役者としての評価は非常に高かったで

すから。「格闘技を好きなのはいいけど、役者を辞める必要はないんじゃないの?」という風に、むしろそっちの方向で説得したのを覚えてますけど。でも彼自身の決意が本心に固くて、「人生で初めて、自分が

自分の意思でやりたいものが見つかったんです。だから応援してもらえないですか?」ということだったんです。それから、榊原社長に相談して。そこからは、先ほど榊原社長がお話した流れのなかで今日に至るわけですが、ボクの立場で、そこまでの金子くんの意思をなんとか応援できないかな、というのが正直な感想です。

榊原社長もおっしゃってましたけど、「ホントにできるの?」という半信半疑の目はどんなに言葉を尽くしても誰の頭にもあると思うんです。でも、格闘技を志す純粋な気持ちは、やはり温かく迎え入れてあげたいなと思うんです。いろんなスポーツのジャンルと仕事をしますけど、格闘技というのはテレビで格闘技を見る視聴者のなかで、実際に格闘技経験がある方の比率がもの凄く少ないんですね。そこで格闘技全体のマーケットを拡大するために、いろんな要素がありますけど、底辺にある競技人口の拡大が一方の意味では非常に大切なことだと思います。だからテレビで金子くんが格闘技の世界に踏み出すことが、格闘技の競技人口の拡大に繋がれば、私としても嬉しいことだと思います。



質疑応答の一部

今後、俳優活動のほうはどうなるんでしょうか?
金子 先のことは考えてないの、とくに今後のことは考えていません。

榊原社長にうかがいたんですが、今回実績のない選手を『PRIDE』に出されるということ、今後『PRIDE』のリングに実績のない選手が上がるということはあるんでしょうか?
榊原 たしかに戦績としての実績はないですけども、ここまで柔術をベースにしっかりとトレーニングを積んできてますのでね。本場にこの10カ月、金子選手の修行ぶりを見せていただけて、今回のスペシャル・チャレンジ

マッチを決断しましたので、今後『PRIDE』はチャレンジをする場所でもありますから、我々の思いに叶う選手が現われてくれれば、金子選手に続く選手が出てくるかもしれないと思います。我々のハードルは常に高く設定させてもらってますので、逆に金子選手がどこまでやれるのか、大晦日に見ていただけたら『PRIDE』のハードルの高さがわかると思います。

ボビー vs 曙は意識されていますか?
金子 他のことはどうでもいいです。

榊原 それを意識して組んだわけじゃないですね、取り組み方が違うと思います。1年のスパンでやってきたものを見て、出てもうこうことを決めたわけなので。金子選手はタレントに戻る意識はないし、それは10カ月前に捨てていますので。

俳優に未練はないんですか?
金子 休養というかたちですが、いま戻ろうとかいう気持ちでやってるわけじゃないですね。未練というか、いま言われて初めて俳優業のことを思い出したくらいなので。



本誌・堀江ガンツが目撃! ブラジル修行中の 金子賢

ブラジル現地取材中に、シュートボクセでプロファイターと同じメニューをこなす金子賢を目撃! 見学できたのがミット打ちと寝技の反復練習のみだったので、シウバが営める寝技の技術は確認できず。打撃に関してはかなり様になっていたが、蹴りはややモーションが大きく、打撃勝負になれば不安を感じる。一番驚いたのは根性! じつは金子賢は、ある箇所を怪我していたが、その箇所を冷やしながら休まずハードな練習に参加。その根性はフジマール会長も絶賛。「デビューできる力はある」とも言う。それが『PRIDE』レベルかどうかはわからないが、みんなが思っている以上のことをしてくれるんじゃないか、という気が少しだけする。

「自分がファンの立場だったら
ふざけんな、って思います」

金子賢

騒動の主演が心境を告白!

批判の覚悟、 闘う決意

『PRIDE』の世界観を揺るがしかねない緊急事態に渦巻く賛否両論!
なぜこの男は『PRIDE』という過酷なリングに上がるのか? 出場会
見直後の金子賢を直撃、現在の心境を赤裸々に語ってくれた!
聞き手/ジヤン 斉藤 撮影/平工 幸雄 プラシル写真/乾 晋也 designed by nogu (two three)

今回の金子さんの『PRIDE男祭り』参戦には、ファンはあつと驚くというよりも、ズバリもの凄くネガティブなイメージを持つと思うんですよ。

金子 もちろん、自分もそうだと思います。

それを承知で出場するという固い決意があるわけですか？

金子 そうです。誰でも出ることが出来る舞台じゃないし、そんなにチャンスがあるわけでもないし。

逆にハードルが高い舞台だからその反発もあると思うんです。そんなに簡単なものなのか？と。

金子 はい。そういう声があることも意識してました。いまのボクが言えることは、『PRIDE』に出れる・出れないは別にしても、総合格闘技という厳しい舞台から逃げ出さないでやりとげてみたい、という思いがあるってことです。だからいま言われたように簡単にいいのかわからないという声は当然あると思うし、それにボクが勝つのは不可能に等しいと、ほとんどの方は思うはずなんですよね。

おそらく、多くのファンはそういう目で見ていますね。

金子 それは誰よりも、ボクが一番自覚してからです。自分より強い先輩が何人もいる道場で、先輩たちに毎日『PRIDE』に出るなんて不可能だ！って言われながら練習してきたので、そんなボクが、何かを見せられるかとすれば、いままでやったことをいかに出せるか、ということしかないと考えます。それしかないです。

力を出し尽くす自信はありますか？

金子 果たしてそれが出せるのか、という不安が自分のなかで一番強いんですけど。こないだの桜庭（和志）選手とケン・シヤムロックの試合にしても、プロの選手がパンチ一発で終わってしまいましたけど。それを考えたら、ボクなんかシヤムロックの何十倍、いや、

何百倍もそういうリスクがあるわけじゃないですか。だから、とりあえずいままで練習してきたことが出せるだけでもいいのかな、と。

そのために10カ月前から芸能活動を休業されて、練習に専念されたわけですか？

金子 そうですね。格闘家の方たちはリングに上がるために日夜、血と汗を流しているのに、ボクが片手間で試合に出るのは……当然できるわけがないですよ。

役者を辞めて格闘家になる。その決断をする際に悩みはありませんでした？

金子 いや、とくにないです（淡々と）。ボクはいままで、自分がやりたいことを、みなさんに迷惑をかけながらもやってきたタイ



プなので。今回の決断に躊躇することは、まったくなかったです。

今日の記者会見で流れたドキュメント映像でも「中途半端なことはしたくない」って言われてましたけど。

金子 そうですね。『ジャンクSPORTS』（フジテレビ/スポーツバラエティ番組）に關しては、月に二度の収録なので、練習に支障はないと考えてやらせていただいているんですけども。役者の仕事は10カ月前から休んでいます。

環境を整えて、高田道場に毎日、通うことになったんですね。

金子 はい。高田道場さんで練習させていた

恥ずかしくない姿を見せるのが精一杯の恩返し

できました。

つい最近もブラジルのシュートボクセに行かれたそうですね。

金子 桜庭さんに付いて行かせていただきまして。ブラジルで練習なんて滅多にできることじゃないし、いましかないと思って、目いっぱい練習させてもらいました。自分はまだ29歳ですから、35歳で格闘技をやりたいと思ってもできるものではないですよ。そういう面でも、すべてが「いましかない！」という気持ちなんです。

たとえば、第三者の立場としていまの自分を見たら、どう思われますか？

金子 もし自分が格闘技のファンで、ある日、役者さんが突然、試合に出ると。しかもそこが「世界最高峰の舞台」だったら……「なんだよ、それ！ そんなの2秒で負けんだろ！」って思うでしょうね。

あー（笑）。でも、それが当たり前前の反応でしょうね。

金子 きっと「ふざけんな！」ってなるでしょうね。だからこそ、なんとか恥ずかしくない姿を見せるのが、ご迷惑をかけたみなさんへの精一杯の恩返しだと思います。

普段の練習に真摯に打ち込むことも、その一環ではありますよね。

金子 いや、そこはやはり、自分自身でしかわからないものだから。

声を大にしては言いきくですよ（笑）。「これだけ頑張ってるんだ！」とかは。

金子 そうですね。たぶんファンの9割が無理だと思ってるんだろうし、ボクの参戦に賛成できない方も凄く多いと思いますけど。

「第0試合」でスペシャル・チャレンジマッチという扱いとはいえ、いきなり『PRIDE』とはいかがなものか？ という疑問はあります。

金子 ボク自身もそう思ったりしてますけどね。もっと下の大会から出るとか。なんせ実

携帯サイト「kamipro Hand」緊急アンケート Q『男祭り』の金子賢参戦について どう思いますか？

- 空中金子チョップで勝つてほしい（和泉元夜）
- ホビーとは取り組む方が違う、と言ふのなら、マッチメイクでも試合内容でも、その違いを見せてほしいです（芳賀寛）
- どうせ芸能界に居る事が決まっている金子。対戦相手は傷付けられない。（日テレ最高タレントクロスフォー）
- PRIDEがダイナマイトのことを批判していたのはなんだったのか？（谷川）
- チケット買ってる身としてはヤジが飛ぶ雰囲気観戦するのはイヤなので、頑張って肯定派を増やして欲しい！（もち）
- ここで一句。プライドに、無理矢理組ませる、フジテレビ（松尾陽少）
- 金子参戦で他のカードがひとつ減るのじゃないか？ いきなり男祭りは反対。出場する資格もないはず！（来月引越す男）
- 凄くイヤだが高田のフンドシが見られれば我慢する（ホイサ）
- Dynamite!! いけや！（増シイ）
- 俄然支持します。アオリもいけ、ぜひ試合で魅せてほしい。とにかく大晦日、めっちゃ楽しませて下さい！（ハレルヤ）
- プライドでもエンタメ系に走らなくてほしい（まっちゃん）
- いままでプライドを見てない周りの人間たちが「もうプライドは二度と見ない」と言い出した。そう言わせたDSEの勝ち（ラン）
- 金子賢ありえないっ！ 金子賢みたいな中途半端に有名な芸能人って事でK-1とは違うとファンを納得させようとしてる（違うかな？）DSEに頭くる。今すぐ取り消して神原さん（分ブチャ、チン）
- 金子さんは一般人のイメージ、プロの強さの物差しになる参戦かと思う。大晦日は塩試合控え目な、単純に熱くなる試合が見たい（選）
- できれば出てほしい。PRIDEではなくてなってしまう（沼沢秀明）
- 本気でやる気なら、純PRIDEルールでやって欲しい。特別ルールとか有り得ない（空手屋しゅく）
- どちらかと言えは参戦は否定的です。ただし試合を観てみたいと結論は出せない（テュク）
- プライドは色モノ無しの真剣勝負の場所なので中途半端なことは許されない。負け覚悟で熱い試合を見せてほしい（おじちゃん）
- PRIDEだけは、タレントの参戦をしないと決めただけに非常に残念だ（赤虎）
- これでケイワンは「バラエティ」、プライドは「戦い」ってイメージが壊れる。プライド関係者は頭悪いと思う（永田亀吉）
- まあ男祭りって事で賛成。ここまでするからには視聴率で紅白とDynamite!!には勝たないとダメ！ 谷川サンもびっくりしてるだろうな！ 想定内？（ダンニ等兵）
- やはりPRIDEは実力主義の団体なので、某大会を意識しているようなマッチメイクは必要ないと思う（HT41）
- 金子にはホビーのような注目は集まらないと思います。にもかかわらず出場させるとするのは、実力が半端ないんじゃないですか？ だから賛成！（H-I-H）
- PRIDEのリングは世界中の格闘家のトップしかあがれない場所だと思ってる芸能人が出るというところでてもショックでした。でも実力を証明出来ればいいと思います。負けたら出てほしいです（山根33）
- とにかく観てみたい。お祭りだし、あり、だとは思いますが（ルシファ）
- 真剣なのはわかるが、せめてDEEPPのフューチャーファイトから始めるべきでは。大晦日に期待するのはあくレッシュな試合。その結果が判定ならヨシ（ハンマーアキ）
- ふざけるなと言いたい。実績もない人をいきなりプライドのリングにあげるのは良くない。実績あるのに上がれない人に失礼だ。必ずファンはなれにつなげる（はつてん）
- 素人でもコネがあればプライドに参加できるんだね。トップアスリートが今まで積み上げた歴史が崩れた（あかき）
- どちらにしても良い試合してファンのハートをつかめるかが鍵（キヤブチュード）
- 唯々ホビーに対抗すべく知名度の高い芸能人を参戦させ、世間の関心を集めようとするDSEの戦略は正しい。強くても客を呼ばない選手はいらない（おーさん）
- PRIDEがあんな事をしてはいけない（神童）
- PRIDEでは、おちゃらけはしてほしくなかったです。勝負論にこだわってほしい。せめて知名度のある人出せよ……誰この人？（田村派）

績も何もないです。ただ、こんな機会は、タイミングなりなんなり、なかなか実現するものじゃないから。そういう面でボクは貪欲なん何でも挑戦したい、と思ったんです。もうやるか決まった以上、いまは目標があるから、それに向かって雑音は入れないで練習に集中して。もう腹を括るしかないということです。

金子さんの立場からすると、もうやるしかない？

金子 そこで恥ずかしい試合をやりたいという、ホントそれだけです。ただ、毎日の練習のなかでいつも先輩に打ちのめされて、「果たして俺にできるのか？」と思ったりしますけど。

高田道場に通う前が「一番自分に自信があった」ということでも。

金子 そうですね。やっぱり格闘技（柔術）をやり始めたころは怖いもの知らずで。「俺でも闘える！」とまでは思ってたんですけど、何かしらチャンスがあるんじゃないかな？っていうふうには思ってたんですけど、そこから練習すればするほど、自分の弱さを痛感していきましたけど。

「弱さを痛感する」ことが逆にモチベーションを燃やす結果になったんですか？

金子 そうですね。弱いなら、練習するしかないですから。

練習ではまったく特別扱いされてないんですか？

金子 全然、全然。それはやっぱり当たり前のことです。いま俺、二十歳の先輩に敬語を使っていますから（笑）。

仕事を捨てて、二十歳の先輩に敬語を使って、危険なリングに上がって、それで批判を受けて（笑）。客観的に見ると、なぜそこまでして出るんだらう？ と思ってしまうんですけど。

金子 いや、それはもうやりたい、という一

kamipro推薦! 金子賢が闘ってほしいファイターたち



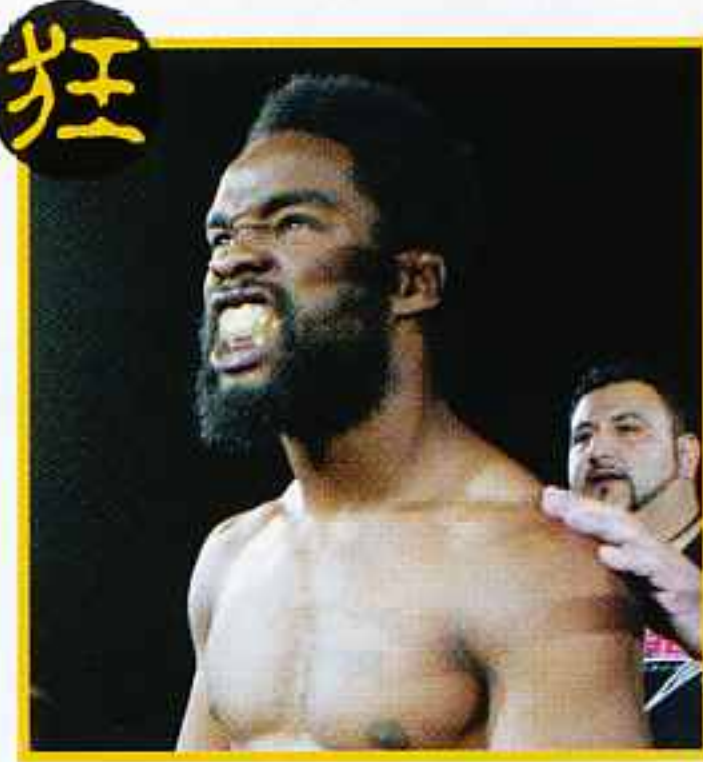
ブルージャスティス
永田裕志

金子賢の真価を問う、というよりは、どうしても永田さんの査定試合という面に興味を傾いてしまう。試合の焦点がぼやけるミスマッチだが、見たいかと聞かれれば、誰もが諸手を挙げるだろう。



ヒクソンの宿敵
ズール親父

現在ブラジルでセミプロ相手に胸を貸しているズール親父。格闘技の何たるかを叩き込むのはピッタリな超ベテランファイターである。ズール269戦目の試合は金子賢しかいない!



馬鹿馬
チャールズ・「クレイジーホース」・ベネット

金子賢の体重的にも最有力候補。あの前田吉朗をKOした打撃と、頼まれもしないのに入場パフォーマンスで5分以上も費やす空気を読めない性格。惨劇を生み出す条件は揃ってるって!



殺戮ピラニア
長南亮

下欄の携帯アンケートで希望対戦相手は設問されてなかったが、唯一、票が集中したのはこの男。実現すれば、長南の口癖「ブッ殺します!」がやけにリアルに聞こえることだろう。



死のハリ・ポッター
セルゲイ・ハリトノフ

「マダー・ライセンスを持つ男」の異名を持つロシア現役軍人。地上波で流すのをためらってしまう組み合わせであり、スナッフフィルムにカテゴリーされるべき内容になる恐れが……。

心だけです。ホントもう。

たとえば、大晦日テレビ戦争の視聴率獲得的な投入だったり、芸能人参戦の話題性という見方もあると思うんです。

金子 ああ、そういう見方をされても全然、しょうがないと思つてます。これまで自分は芸能のお仕事をさせてもらってきたんで、そこは素直に受け止めるしかないですよ。たとえどんな言葉で取りつくるって、そう見られても仕方ないですから。でも、ボクは純粹に試合をやりたい、という決意の参戦なんです。自分が『PRIDE』に出さしてもらえると、自分が半信半疑だったというので、ステイジの問題というよりは、自分が練習してきたことを見せなきゃいけないという思いが強いんです。

いまでも『PRIDE男祭り』に出られることが半信半疑だったりします？

金子 いや、今日でそれはなくなつたんじゃないですか（微笑）。

さすがに（笑）。今日の記者会見はかなり緊張気味に見えたんですけど。

金子 そりや緊張しました。役者やってたときの記者会見は、8人ぐらいいるなかで3、4番目にしゃべるぐらいだったから。いきなりド真ん中で、一人でしゃべるのは初めてだったんです。

いろんな不安はあると思いますが、あらためて一番大きな不安を聞かせてください。

金子 不安は一つだけです。それは、ちゃんと試合が成立するのか？ ということなんですけど。どちらかというと、不甲斐ない試合をしてしまう確率のほうが断然高いわけですから、その確率を1パーセントでも下げたために、毎日練習するんです。

お話を聞いていると、勝ち負けに關してのこだわりが薄いように感じますが……。

金子 いや、当然勝ちたい気持ちは……勝つために練習しているわけですから、やる以上

○これ以上格闘技界に素人が出ないでほしい。格闘技がなめられていく感じがする（敗者の破壊王）

○強ければ何の問題もない。負けたらDEEPやバンクラスで修業を積んでくるべし。なんだかんだで応援してます（鮎）

○ブライドはそんな事して欲しくなかった（あ）

○金子賢参戦はPRIDEでなくダイナマイトの方が妥当。これで、PRIDEの勝負が別れそう（じゃくめット）

○金子の姿勢はよし。俺は応援したい（必死な仕事人）

○正直ガッカリです。ハッスルならありだけどPRIDEはもっと普通の格闘家をだしてほしい（連打真一）

○金子賢は大晦日ならあり。そろそろ大晦日のK-1とブライドの興行対決はやめて、正直つかれ。どちらか1月4日にしてください（あまみ）

○いろいろ言われてますが大晦日なんだからいいんじゃないでしょうか（PRIDEこそITADAKI）

○金子選手以外に有望な選手がいると思うが……（みつちゃん）

○PRIDEのリングはそんなに甘くないんじゃないかと思う。やっぱり視聴率かなあ……会場に見に行く者としてはどうでもいい試合になりかねない気が（裕一）

○見てから物申すって感じですが、ハードルは高いはず（破壊王）

○今までちゃんと練習してようだけど最高峰のリングに上がるのはどうなの？ ますはDEEPとかで結果を残してからだったら良かった。でも一応期待します（廣大）

○ボビーXもやっぱり全然みてみたい。あとは試合内容じゃないんでしようか（チベリ）

○金子選手の参戦は賛成です。会見のインタビューを見るかぎり、その心意気を素直に語ってあげたいし、当日は会場に足を運ぶので、暖かい拍手を送ってあげたいです（近藤ふん）

○正直知らない（紅）

○目標を見つけて頑張るっていうのは素晴らしい事だと思う。でも、ボビーも頑張ってるだろうし、別に差別化しなくてもいいんじゃないかな（天野）

○キッズリターンが大好きなので応援したいのですが、チャレンジからやってほしかった。彼に一言いいたいのには「まだ始まったばかり、いらない」ってことです（ジャニス）

○ブライドにはガッカリした。練習してよとやったりタレントだからだろ？ ボビーと大差ない（ジックス）

○金子選手にかんしては最初はボビーに対抗かと思いましたが覚悟を感じました。PRIDE男祭りの試合にはお遊びはいりません！とことん頂の戦いを見せてほしいです（さつちゃん）

○金子賢？ タレント崩れが調子こいてるじゃないやねえ！ そーいうの大嫌いだ！ ブライドはおちよくつてんのかよアッ！ 長南亮と通常ルールでやらせろよ！（元談はヨシコちゃん）

○所詮ボビーの二番煎じ。世界最強を決めると唱っているリングにタレント上げてどうするの？（定閑十段）

○この事だけでブライドは最悪だ、とかは思わないし金子さんには頑張ってもらいたいとは思いますがやはりDEEPやMMAで実績をあげてからブライドに上がってほしいです（クレイジーマッ）

○実績がないのにありえない。ブライドはガチンコ見せてほしいから。K-1じゃあないんだから客寄せパンダはいらないでしょ？（じゅんすま）

○ふざけるな（B J ベンネーム）

○シュートボクセで鍛えた位だから真剣な取り組みなので参戦には肯定的です（こさげ）

○K-1ならあまり文句は出ないだろうけど、ブライドだけにMMAからのアレキスリは避けられないでしょう。それでも出たいという彼を応援しない訳にはいかないでしょ（スーラ）

○けつして否定的に見ては欲しくないが、秒殺されてほしい。PRIDEはそういうリングであってほしい。そのうえで金子賢には今後頑張ってもらいたい（やんば朗）

○金子賢は2試合目をやったら尊敬する。大晦日はお祭りだけど茶番劇は止めて欲しい（なつ）

○金子賢より寺門ジモン参戦希望！（もちろん対ヒクソン）

○これっきりしてほしい（ヒカル）

○実績もない新人のデビュー戦は後楽園ホールでやって欲しい。誰が何と言おうと不公平感はない。縁故採用は大嫌いだ。いい試合なら許されるという問題ではない。本物のプロ・超人の試合を見たい。俺人は見たくない（ニセ大学院生）

○金子賢は良い意味、全力で負けて欲しい（カネ）

○最初はPRIDEがダイナマイトみたいで違和感があったが少しはつた今は頑張っている夢を見させてくれると期待します（M字マニア）

○大晦日に限っては対世間という意味で金子賢もありだと思うがPRIDEのリングに上がるのだからゆるい対戦相手ではPRIDEらしくない。おもいきって長南あたりとぶつけてほしい（ヒロオ）



ブラジル・シュートボクセで練習に励む金子賢。一日3部構成の練習メニューは「いままで一番きつかった」そうだ。この努力はどのようなかたちでリングに浮き上がるのか？ そして『PRIDE』に何をもたらすのか？ 試合内容によってはいま以上の批判の声が『PRIDE』、金子賢に向けられることになるが……。

はあります。でも、それ以上に、ボクがやらなきゃいけないものがあると思いますので。それはいままで練習してきたことや、試合を成立させることであつたり。これから継続して参戦していくつもりなんですか？

金子 いや、それはボクが決めることじゃないです。今回、不甲斐ない試合をしてしまったら、当然、次はないでしょうし。それにたとえダメでも、納得のいく部分を自分でつくりたいんです。みんなが無理だと思ってる以上に、俺が一番そういう不安があるんで、だからこそ。

——対戦相手はまだ決まってるんですが、闘ってみたい選手はいますか？

金子 とくにないです。誰でも強いと思ってるんで。榊原さんからは「第一線級の選手を当てる」と言われているんですけど、相手選手の実力があればあるほど、ボクが不甲斐ない

試合が成立するかどうか。一番大きな不安はそこです

試合をするパーセンテージが増えるだけですからね。でも、そこを、なんとかしたいんですけれど。

——最後にファンにメッセージをお願いします。

金子 そうですね。応援していただきたいなんて虫のいいことは言いません。自分が一生懸命やったところを、なんとか見ていただいて、それがうまく伝わればいいな、と思ってますね。

【05年12月6日／東京プリンスホテルにて収録】

インタビュー中、金子賢は「俺にできるのか？」という内容の言葉を何度も何度も繰り返した。謙虚かつ冷静であるというところは、スペシャル・チャレンジャーマッチながら実績もなく『PRIDE E』というリングに上がる本人にとって、当然求められる姿勢なのかもしれない。

しかし、批判を承知で、試合への恐怖心をさらけ出しながらも、あえて『PRIDE』に足を踏み入れる覚悟は、ひしひしと伝わってきた。記者会見で流された、テレビ制作側が構成したと思われる映像を見るかぎりでは、ドキュメント番組としても見応えのある内容になるだろう。しかし、だ。『PRIDE』は充分に鍛錬を重ねた格闘家ですら上ることが難しいリングなのだ。

金子賢本人に芸能活動の一環としての意識はないにしろ、ファンがこの話題を口にし、その話題の上り方に安易さを覚えてしまうことは避けられない。『PRIDE』の世界観を支持してきたファンならばなおさら、興行論としてのお祭り感覚ということだけで片づけられないモヤモヤは絶対にあるだろう。

これまで『PRIDE』は、ファ



【かねこ・けん】1976年10月19日、東京都出身。北野たけし監督作品・映画『キッズリターン』で第20回日本アカデミー賞・新人賞受賞。02年からスタートしたTBSテレビドラマ『こちら本池上署』では刑事一課の水木健司役としてレギュラー出演。6月27日放送回で「父の介護のため」という理由で退職している。183cm、73kg。

ンや選手の夢や希望、ハッピーエンドをことごとく打ち砕く「圧倒的現実」を幾度となく生み出してきた（それは決してバイオレンス、という意味だけではない）。金子賢の「格闘家転向」願望が揺らぐような、ドキュメント番組テイストを吹き飛ばすような、「圧倒的現実」が大晦日には待っているかもしれないのだ。だからこそ、簡単に上がれない過酷なリング」というメッセージが強烈にリング上から発信されたときに、逆に『PRIDE』ファンは、「金子賢参戦」の意味を改めて見るのかもしれない。

ただ、大晦日の大会名は「男祭り」である。金子賢が、どんな「男」っぷりと「祭り」っぷりを『PRIDE』という場で見せてくれるのか。俳優業を辞めてもいいという覚悟やこの1年間の思い。人生を賭けた「命懸けの祭り」に臨む、金子賢の姿を見てからすべてを判断しても遅くはないはずだ……ん、っ、ダイナマ……いや、男祭りっ!!

○芸能人はズルいよね、同じ気持ちで金子より強いヤツは沢山いるはず、来年ダイヤモンドとブライトで統一タイトルマッチしてほしい（鈴木タケウ）

○トレーニングし、軽い気持ちではなさそうだが、それなら尚更二番下からチャレンジして欲しい。ブライトにはこういう事はして欲しい。無かったというのが正直な気持ち。視聴率や話題性から（鎮待）

○支持しない。ブライトは最高のリングだから。ファンはなれの原因になる。今のK-1みたいな感じで欲しい（あずさ）

○二度とPRIDEに出ると言わないでほしい。ボコボコにしてほしい（まうぶ）

○ブライトも結局は芸能人か。でもK-1のボビーのほうが相手が見えただけに注目。金子も相手次第だな（ヤマクチノボル）

○ダイヤモンドのような遊びの匂いがしないのいいと思う。KO負けして継続的に参戦してほしい（なるなる）

○ふざけてるよ！ 榊原で江頭とでもやってみろ！（魚屋とベンジ）

○高い金払ってまでみたいのはプロの試合！ 素人で金とる大会はK-1でいい！ ツーカファンを馬鹿にしてんの？ チケット代返せー！！（18）

○金子賢参戦に関して良い印象はない。安全面においても不安があるため相手の選考が重要。柔軟な戦い方ができるA大塚選手やニュートン選手が適任かと思う。視聴率以上に今までの固定ファンを失わないでほしい。（はなちゃん）

○どうでもいい。K-1を批判していい。結局は話題が欲しいために参戦させるDSEは最低。それに乗っかってるkamiproも最低だね（@エンドウ）

○ブライトの価値が下がる、対戦相手はジャクソンあたりを（タミ）

○上の舞台を目指して必死に練習してる人は他にもいる。PRIDEチャレンジの意味がなくなる。話題作りにはかえらない。否定意見は覚悟してと思うけど、そのぶん試合で魅せて欲しい（エメネット）

○K-1に対抗しているとは思えないけど面白そう（牙白）

○あまりいい気持ちではない。一流プロ選手とは違って欲しい。アマチュアレベルで練習中じゃあない（サクマシロー）

○体重的にはライト級。競技人口が最も多いこの階級ではチャレンジャーマッチとは言え、今や世界最高峰、オリンピックレベル以上のブライトのリングで勝利する事は、雲を掴む様な話に思えます……（TK FJ）

○金子君に関しては、試合を見てからだと思います。格闘技は仕事じゃなく、格闘技を見て欲しいです（中2階）

○キッズリターンのテーマ曲とリングサイドに、戦いがいたら1000点（電車で通う猫）

○正直、最悪。芸能人ならたった10カ月の練習でリングに上がれるのかよ。彼より努力してもPRIDEから声が聞かれない選手だっているのに。完全にファンに対する裏切り行為（ダイヤ）

○PRIDEも選手不足してきたことが具体化された。でも格闘バラエティでなく、ドキュメントになっているか、新しい切り口ができて良かったのでは（遠州おろし）

○金子さんがハッスルハッスルしてたらより一般にハッスルが浸透するかも（食パン）

○金子参戦にはがっかりしました。DSEは言ってる事が矛盾してますね。前からだけど。出さずとも出さずとも出るほうも出るほうですね。場違いだと思わないでいいですか？（さとし）

○PRIDEも終わったな（二つ）

○大晦日の祭り、しかもチャレンジマッチという括りで観るしかないレベルのガチンコができるのを支持するし応援したい（ウツキヨシオ）

○芸能人が参戦するなK-1だけでいいよ。ブライトは本場の最強を決める場であって欲しい（オコノミマン）

○PRIDEはK-1を笑えなくなった。大晦日の張り合いは今年でやめて欲しい（中島一郎）

○馬鹿馬鹿しい（Yutaka）

○ふざけ半分の気持ちで参戦はやめたほうがいい（ロードレーサーズ）

○出てほしくない。最強を求める場であってほしいから（あきこ）

○正直DSEとかで実績を上げてから参戦してほしいから！ 残念（チヨウ）

○試合を見ない事には言及し辛い、あまりいい気分ではない。ムカついたのは、榊原社長が「ボビー」とは姿勢が違う」などと下らない言い繕いをした事（KO）

○通常のナンバシリーズだと下で頑張っている人に失礼だが、大晦日大会で地上波でゴールデンタイムとしたり、普段格闘技を観ない人達へのアピールとして有りじゃないかと思う（ちかび）

○武士道からでて実績を積み上げてからブライトにのびるべき。パンクラスやシュートの選手の中でブライトに出たいのに出ない選手がかわいそうです（杉本真一）



PRIDE男祭り 直前情報

PRIDE男祭り2005 頂-ITADAKI-

大晦日まで、いよいよ待ったなし! 今年の『PRIDE男祭り』はキーワードを“頂-ITADAKI-”と定めて、小川直也vs吉田秀彦の宿命対決を筆頭に、注目のカードがズラリと勢揃い!!



PRIDE男祭り2005 頂-ITADAKI-

さいたまスーパーアリーナ
2005年12月31日(土) 試合開始15:00
(13:00開場)

[チケット料金(全席指定・税込)]
VIP 150,000円(専用入場ゲート・グッズ付)
RRS 32,000円/スタンドS 19,000円/スタンドA 9,000円
[問い合わせ]
ドリームステージエンタテインメント:03-5464-1531

SKY PerfecTV! LIVE SPECIAL 『PRIDE男祭り2005 頂-ITADAKI-』

[生中継]
12/31(土) 15:00~ / Ch.180 パーフェクトチョイス
※14:00より事前カウントダウン番組(ノースランブル)放送
[タイムシフト&再放送]
12/31(土) 17:00 / Ch.182 ※タイムシフト放送
12/31(土) 23:00 / Ch.180 ※直後再放送
12/31(土) 25:00 / Ch.182 ※同日再放送
[視聴料金]
3,150円(税込)

PRIDE大晦日スペシャル男祭り2005(仮)

[放送スケジュール]
12月31日(土) 18:00~
[放送局]
フジテレビ系列 全国ネット



今回の『PRIDE男祭り2005 頂-ITADAKI-』のポスターは、『SLAM DUNK』や『バガボンド』の作者で漫画家の井上雄彦さん。イラストのモデルは五味隆典が担当!

締め切りの都合上、入りきらない注目カード(桜庭和志、美濃輪育久など)はあるものの、これだけでも「壮観」と言ってもいい、強力カードが出そろった。試合順も現在、未定だが、メインイベントは小川vs吉田戦で決定的。最終的に、誰が頭ひとつ飛び出るのか? キミも大晦日の主役を予想しよう!

sat(大晦日)

PRIDE 男祭り 2005

SA

-ITADAKI-

いいのか!?

本当に実現させて

“決闘”を

この2人の



ただならぬ闘い!

力道山vs木村政彦以来の

小川直也vs吉田秀彦を 覚悟して見よ!!

ついに、本当に実現してしまう“超・因縁の闘い”小川直也vs吉田秀彦。この平成の力道山vs木村政彦とも言うべき宿命の闘いは、関係者が揃って口をつくむほど、早くもただならぬ緊張感を放っている。ならば“観る側”が自由に語るしかない! というわけで、この観るのが恐ろしいほどの極上の闘い模様を浅草キッドがたっぷりと語ります!

聞き手/堀江ガンツ 本文構成/松澤チヨロ designed by bun-chan (Two Three)

浅草キッド

——さて、今年も『PRIDE男祭り』がやってまいりました！
博士 待ってました！ 今年のはつけから、ターザン山本！ばりに「勝利宣言」させてもらおうから。

——勝利宣言ですか？！

博士 やっぱ『紅白』越えてっていうのが大晦日のメインテーマなわけじゃない。でも、向こう（紅白）が出してきた「対戦カード」といったらさ。

玉袋 弱いねえ、相手が！ 弱すぎる！ 『紅白』は「近所のチカラ」に助けてもらったほうがいいよ！

博士 そう、弱い薄っぺらいのよ！ もっと今風に言えば、構造計算書に誤りがあるよな（笑）その点、我々のカードは鉄骨だらけだから。それに対して相手はスカスカでさ、こりゃあ副題通りダブルミーニングで、視聴率も頂（いただき）だなんて思ったね！（笑）

玉袋 しかも本来NHKは度重なる不祥事もあり、リフォームしなきゃいけないわけだよ。一般から公募した「スキウタ」なんて無駄なこととしてたけど、格闘技のほうファン好きの「スキウタ」カードを揃えてるんだよ！

博士 しかもウチの『男祭り』のほうは……

玉袋 もうすでに「ウチの」になってるからな（笑）。

博士 鉄筋コンクリートだけじゃなくて、正真正銘「セメント」だっていうところだよ（笑）

——たしかにガッチガチのセメントですよ（笑）。

玉袋 もともと、プロレス・格闘技業界



大晦日) 11月14日、1時間遅れて始まった記者会見は早くも異常な緊張感。この後、ツーショット撮影が行なわれたが、小川と吉田は近づくこともせず、5秒もしないうちに小川が立ち去り、そのまま終了となった。二人が次に顔を合わせるのは、『男祭り』のリング上だ！

場者に。「出ねえほうがいいぜ」って。ちゃんと退去した人がいるわけだからさ。サザンオールスターズだってみんな出ないわけだから。

——早めに勘づいた人たちは（笑）。

玉袋 それに気がつきそうで気がつかなかったユーミンは、それまで格闘技見ていたのに、この日のNHK参戦はないよなあって気持ち。

博士 そういう意味では今回の『男祭り』は強いね。だって、どのカードも磐石の鉄骨だらけなのに、真ん中の柱が一番太いでしょ。

——まだ小川vs吉田という「柱」だけですからね。

玉袋 大黒柱、一本だけでこんだけ凄いの建ってたから！ 耐震性は万全よ！

——その柱がまずバーンと来たおかげで、その反動か他のカードがまったく決まらないのが例年通りなんですけど（笑）。

玉袋 でも、この一つだけでも十分ですよ、小川vs吉田っていうね。まあ、呼び方は吉田vs小川でも、どっちでもいいけど（笑）。

——でも、当事者サイドはそこが重要みたいですよ。どっちが前なんだっていう。

玉袋 これはハリウッドのパンク映画の『タワリング・インフェルノ』で共演したステイプ・マックイーンとポール・ニューマンの互いのプライドで両雄並び立たなかった関係と一緒。

博士 映画界で言うところの「ビリング」（スターの序列）ね。格闘界でも、初めてここまで問題視されてるんじゃない。どっちを先に呼ぶかっていう権利っていうのがね。

玉袋 どっちが先に紹介されるか？ 青・赤コーナーがどっちか？ これもマニアが考えるよりも、選手とチームが本気で譲り合わないっていう（笑）。

博士 そういった前哨戦ですら殺伐として譲らぬところが面白いからね。

玉袋 ホントおもしろいな。もう、いまからピリピリするよ！

——記者会見からピリピリしまくりですからね。

博士 この試合の「想定外の範囲外」なのは、関係者の取材をしてもさ、あのピリピリムードっていうのが狙いなんかじゃない。ホントのセメントだっていうところが身の毛がよだつような興奮を感じるよ。なにしろ、記者会見で、いつ乱闘になってもいいように外国人SPを増員したらしいけど、そんなSPより、断然、本人たちのほうが強いわけだから（笑）

小川直也vs吉田秀彦を覚悟して見よ!!



玉袋 ホントの遺恨試合になってるっていうのはさ、普通なら『SRS』とか盛り上げるための企画とか、事前の特番とか次々作りそうなものなんだけど、あまりにも両陣営が殺伐としていて、それすら、なかなかスムーズに取材できなくてありきたりには盛り上げられないっていう状況だもん。

博士 そこが凄いいね。空前絶後の「ヤバイ」カードですよ、これは。これまでの二人の関係だけを関係者に聞いても、普通なら盛り上がるんだけど。

今年の『紅白』は構造計画書に誤りがある その点『男祭り』は鉄骨だらけだから！

kamipro Hand アンケート

12/8~12/11収録 投票総数492票

- Q1 あなたが大晦日にテレビで見たい番組はどれ?(21時台~)
- | | |
|----------------------|------|
| NHK 紅白歌合戦 | 9票 |
| 日テレ お笑いネタのGP | 8票 |
| TBS 『K-1 Dynamite!!』 | 69票 |
| フジ 『PRIDE男祭り』 | 382票 |
| テレ朝 ビートたけしの恐怖の大予言SP | 19票 |
| テレ東 敵か味方か・関係大清算クイズ | 3票 |

Q2 以下の発表済みカードの中、あなたが一番楽しみなカードはどれですか？

- | | |
|-----------------------|------|
| 01 小川直也vs吉田秀彦 | 234票 |
| 02 五味隆典vs桜井“マッハ”速人 | 80票 |
| 03 山本“KID”徳郁vs須藤元気 | 41票 |
| 04 W・シウバvsR・アローナ | 36票 |
| 05 M・クロコップvsM・ハント | 35票 |
| 06 曙vsボビー・オロゴン | 17票 |
| 06 所英男vs永田克彦 | 17票 |
| 08 近藤有己vs中村和裕 | 12票 |
| 09 秋山成勲vsホイス・グレイシー | 7票 |
| 10 菊田早苗vs瀧本誠 | 5票 |
| 11 E・ヒョードルvsズール | 4票 |
| 12 D・ヘンダーソンvsM・ブスタマンチ | 2票 |
| 12 S・シュルトvsA・ホースト | 2票 |
| 14 角田信朗vsザ・プレデター | 0票 |

——ただ、みんなその事実を語るのをはばかっている感じがすもんね。

玉袋 そうなんだよ！

——二人の関係を知ってる人はみんな口をつぐむって言うような。

玉袋 そんなに語ることすら「やべえ」ってことだよな。

——でも、よくぞ実現しましたよね。前から見たい見たいとは思ってましたけど、馬場vs猪木しかりで実現するわけがないと思ってましたから。

博士 実現したこと自体が、超常現象スベシャルになってんだよ(笑)。だからこのカードは平成の「馬場vs猪木」であり、平成の「力道山vs木村」とも言えるよね。

天下分け目の日本人対決という意味でもね。いままで、日本人対決だと何度もとえられた、「巖流島決戦」の果し合いの意味がしっくりくるでしょ。もっと大きくたとえて言えば、お互いを相容れないという意味では、イスラエルvsパレスチナ、キリスト教徒vsイスラム教徒ぐ

らいの遺恨かもしれない。お互いの原理主義の対立はシヤレになってないもん。——相容れないですよ、どちらも。

玉袋 でも猪木vs馬場の緊張感はじつは

「あいつら、やりやいの、やらねえのは互いにライバルっていいながら、プロレスの繁栄を狙って裏で手を握ってたんじゃないか！」っていう、飲み屋で語るオヤジ連中の理屈がいまになればわかるんだけど、小川vs吉田って、なんのために闘うんだって話だよ。

博士 いろんな人と話してるとね、これは実現してはならないカードじゃないかっていう話になってきたんだよね。負け

たほうの失うものの大きさを想定したときの喪失感の大きさは、かつてないレベルでしょ。

玉袋 勝ちの総取りだもんな。勝ちの総取り、負けの大損！

博士 そうそう。力道山vs木村戦って

うのは、その裏事情に関しては周知の事実もあるけど、その後の歩んだ人生の暗みみたいなことで言うと、大衆文化史の中では大勝ち組、大負け組になってたわけじゃない。

玉袋 負け組って言葉じゃあ届かないほどの恐怖感があるよ！

博士 しかし、ホントに本来、どっちが強かったんだって言うのは、わからないわけでしょ、あの二人に関しては。

玉袋 でも、結果を出している人間が強いっていう世の中で言えば、小川が吉田に押されているんですよ！ それで言う

さ、やっぱりブラジルで行なわれた木村vsエリオ・グレイシーっていうのもそういうことじゃん。やっぱり、その後の人生を変えたって意味では、木村が勝って、グレイシーは裏に引っくり返っちゃって。それで何十年を経て逆襲したっていうさ、それぐらい一度負けると潜っちゃうわけよ。

博士 それが大衆監視の中で行なわれるっていう意味ではさ、力道山vs木村になるけど。逆に言えば負けたほうは裏に潜る可能性はあるかもしれないね。そのエリオvs木村を想定すればね。

玉袋 だけど、かかる時間が長い！ 長えぞ、そりゃ。

——老人になるまで復活できないかもしれないという(笑)。

博士 もし小川が敗ればさ、小川柔術みたいな作って、何代にもわたって、未代まで屈辱を晴らさなきゃいけないような感じでしょ。

——そうですね(笑)。

玉袋 だから柔道時代に吉田に負けてしまった小川っていうのは、映画の「バック・トゥ・ザ・フューチャー」で言うところ、マティーとビフの関係みてえにな

第56回NHK紅白歌合戦 出場歌手(カッコ内は出場回数)

紅組

- ・AI(初)
- ・aiko(4)
- ・石川さゆり(28)
- ・伊藤由奈(初)
- ・大塚 愛(2)
- ・川中美幸(18)
- ・倉木麻衣(3)
- ・香西かおり(13)
- ・倅田来未(初)
- ・小林幸子(27)
- ・ゴリエ(初)
- ・坂本冬美(17)
- ・島谷ひとみ(4)
- ・鈴木亜美(3)
- ・天童よしみ(10)
- ・DREAMS COME TRUE(10)
- ・中島美嘉(4)
- ・長山洋子(12)
- ・夏川りみ(4)
- ・浜崎あゆみ(7)
- ・一青 窈(3)
- ・平原綾香(2)
- ・藤あや子(14)
- ・BoA(4)
- ・松浦亜弥(5) & DEF.DIVA(初)
- ・松任谷由実 with Friends Of Love The Earth(初)
- ・水森かおり(3)
- ・モーニング娘。(8)
- ・森山良子(10)
- ・渡辺美里(初)

白組

- ・アリス(2)
- ・五木ひろし(35)
- ・w-inds.(4)
- ・m-flo(初)
- ・♥Akiko Wada(29)
- ・氣志團(2)
- ・北島三郎(42)
- ・北山たけし(初)
- ・グループ魂(初)
- ・CHEMISTRY(5)
- ・ゴスペラーズ(5)
- ・コブクロ(初)
- ・さだまさし(17)
- ・スキマスイッチ(初)
- ・SMAP(13)
- ・T.M.Revolution(3)
- ・D-51(初)
- ・Def Tech(初)
- ・TOKIO(12)
- ・鳥羽一郎(18)
- ・氷川きよし(6)
- ・布施 明(21)
- ・細川たかし(31)
- ・ポルノグラフィティ(4)
- ・前川 清(15)
- ・美川憲一(22)
- ・森 進一(38)
- ・森山直太朗(2)
- ・山川 豊(11)
- ・山崎まさよし(初)
- ・WaT(初)

ついに発表された今年の紅白出場歌手。今回は事前に視聴者から好きな歌「スキウタ」をアンケート投票してもらい、その結果が反映すると言われていたが、発表されたのはとても反映しているとは思えないメンバー。「目玉」と呼べるサプライズもユウミンぐらいいしか見当たらず、マツケンすらいない状況。紅白ついに大敗か？

っちゃうよ。小川はあの3部作のハッピーエンドで言えばマイケル・J・フォックスのライバルのビフですよ。

博士 勝利できないと思われて勝利した男の、吉田はマイケル・J・フォックスのマティーで、勝利しそうでできなかった男は小川直也はビフ当てはまるよ。

玉袋 そのビフの小川がPRIDEっていうタイムマシンに乗って、自分の現在・過去・未来を変えるために今回吉田と闘うんです。

博士 まあ、タイムマシンに乗りななきゃいけないけど、この因縁っていうのは昔に遡るわけだ。それは吉田が明治大学に入ったときから、この映画は始まっているかもしれないよね。その3年生に小川先輩がいて、柔道のエリートの新入生が入ってくるっていう、その一瞬のファーストシーンが始まらなきゃいけないほどのストーリーだもんね。これは凄いや。

——柔道時代だけ見ても、二人の歩みは

まったく対極ですからね。

博士 とくにね、ちょっと見逃しがちな話になるとさ、1994年、全日本選手権で直接対決して小川が吉田に負けてるけど、そのときは2-1のスプリットで判定だったじゃない。

——僅差の判定負けですよ。

博士 そのときに小川がさ、判定を聞いて「マジかよ！」って言ったっていうほどの差だったわけですよ。でも結果としては、小川が負けたと流布されて、今回も煽りの中に入れられるのはさ、「体重で上回る、小川が負けた」っていう形で強調されるわけじゃない。それって、もの凄

い小川にとっちゃ屈辱だと思っよ。どれほどそのときの傷が大きい。そして、内容には一切触れず、その結果しか語らないマスコミに対して不信感を持つ。しかも92年のバルセロナで金確実と言われた小川が銀、伏兵と言われた吉田が金なわけですよ。そのメダルのトラウマのため

——要は小川にとってみたら、あれは「冤罪」だと思ってるってことですよ。

博士 そうそう。11年間かけて、その冤

小川vs吉田はイスラエルvsパレスチナ、キリスト教vsイスラム教ぐらいいの遺恨だよ！

94年に全日本柔道選手権。小川は優勝候補大本命であったが、準決勝で吉田秀彦にまさかの判定負けを喫し、六連覇の夢が絶たれた。この判定が下された直後、小川は「マジかよ……」とつぶやいたという。非常に微妙な判定だったとも言われるこの一戦、12年の時を経たいま、今度はどんな結果が下されるのか。



罪を晴らすっていうか……いま、闘う前からさ、「小川は負けた」ってワンフレーズで語られてる、小川のこのルサンチマン（私怨雪辱）っていうのは筆舌に尽くしたいものがあると思うよ。

玉袋 「溜め」こそ、「為」になるものはなし！ ですよ！

——結果は知ってるけど、あの試合を実際、見て覚えてる人っていうのがどれぐらいいるのかっていう話ですからね。

玉袋 もちろん知らないですよ。結果が語られるだけ。のちに、こんな形で交わると思わないし。優勝確実だと思ったあのデカイ小川が負けてんだから。大一番に弱いとか、そういうイメージもつけられたじゃん。

博士 そういうこと考えるとちょっと小川に同情するね。

——振り返れば小川直也の柔道界との決別っていうのはそこから始まったのかなっていう推測すらできるという。

玉袋 それはそうでしょ。正反対の方向に行っちゃったっていうね。自分の性格も人生も変えて、アントニオ猪木っていう「？」な部分に飛び込んだっていう。一方、吉田は、大学の監督もやったわけでしょ。その意味でも自分がその位置にいなきやいけないところを吉田に持っていかれてる。

——両者とも、表立ってあまり語らない話ですけどね。

玉袋 これは二人とも語らないよ、たぶん。こないだ「小川の顔を踏む」っていう吉田のコメントが新聞で出てたけど、あれはよく読むと吉田が発してないんだよね。

——まあ、そこまで直接は言わないですよな。

玉袋 よく読むと関係者が言ったことになってんだよ。だからそういう形で、当日までたぶん平行線って感じで、前哨戦にはなっていないと思うんだよ。で、試

合が終われば勝ったほうが何を言ってもいいってことになる。勝ったほうが最後に好きなこと言っている。「わかったか、これがプロレスだ！」か、「これが柔道だ！」か、どっちなんだっていうね。

博士 関係者も迂闊にしゃべれないっていうくらい、二人とも存在が大きいだけに、世紀の一戦になってるよ。

玉袋 そうだよ、みんなホント、ピリピリしてるから。

博士 こう喋っていても。二人の関係については書けない話があるから（笑）。

玉袋 だからそこに風穴開けてほしいのよ、俺ら。

博士 まあ、書ける話として強調してあげたいのは小川のリスクの大きさだよな。

玉袋 それは小川のほうが大きいよ。だって吉田は柔道時代、勝ってるんだし。で、体格差のことを言ってもいいし。総合のキャリアでもさ、小川のほうが何戦か先にやってるからって言ってもいいわけじゃん。だから、そう考えると小川にとっては絶対勝たなきゃいけない相手なんだよね。それに負けたら失うものは倍だよ！

博士 そういうことを踏まえて、二人が闘い終えたときに歩み寄ってさ、マイクを持って何を言うのか？

玉袋 この勝者のマイクこそが、『紅白』のトリの歌を超える、この年のトリを飾る、一番の生の「歌声」だよ。

博士 まあ、どっちが勝っても、試合後、普通に握手してくれたら、やっぱり感動するけどね。

——そのときの両者の表情はどうなのかとか、凄く気になりますよな。

博士 でも、そこで握手もせずに「パーン！」と払いのけたときのさ、この「終わりから始まる」っていう感じもたまんねえだろうな。「俺たち、これで終わった

小川直也vs吉田秀彦を 覚悟して見よ!!



のかなり」「まだ始まってねえよ！」って（笑）。

玉袋 リングサイドの金子賢がアップになって（笑）。

博士 観客の心に『キッズ・リターン』のテーマ流れ出す（笑）。

——でも負けたほうはずさまりリングを去っていくような気がしますね。

博士 とくに小川が負けたらパツと帰ると思うね。

玉袋 いままで通りだよ。あっけなく「完敗です。もう、いいですか？」って、オリンピックのときみたいに。

博士 いや、ヒョードル戦のあとのように、それでも残って、あえて「ハッスル！ハッスル！」を合唱するかも……。いや、試合終わったら、いっそサザンの年越しライブかなんか行ってほしいな小川には（笑）。

——アンコールぐらいでハッピー着て出てきてほしいですね（笑）。

玉袋 俺、それも好きなんだよ。吉田はアスリートで来るわけじゃん。そこにオーちゃんがりフのハッピー着て、インリン様連れてさ、H.G.連れて出てくるわけよ。最後まで茶化すわけよ。でも、茶化しをやって出てきたり、それ煽って出てくると、負けたときに「あんなことやったりや、負けるに決まってるだろ」って言われたりして負けたときのリスクがデカくなるんだよ。

まあ、そうですね。

玉袋 25日の「ハッスル・ハウス」に出るっていいのよさ、「試合1週間前に何やってんだよ！」って話になっちゃうわけよ。

博士 猪木イズムがうまく回転したときには、こういうのがプラスに回るんだけどね。アレク（サンダー大塚。現・男盛）も、調子の良いときは、そういうのが全部ハマッたからね。

試合前にリング設営をやったりとかありましたね。

博士 そうなんだよ。でも猪木イズムっていうのはね、永久電機とかもそうだけど何かが壊れたり、あと部品が足りなくなったりすると全部歯車が狂っちゃうからね（笑）。

玉袋 いや、これはホント、猪木イズムだよ！

博士 これは、まあやらない確率のほうがいいけど、猪木イズムがいま消えかかっている中で、だからこそ、そういうのを見たいっていう気持ちはあるね。

玉袋 そうなんだよ！ そういう「プロレス」つちゅうもんを復権させたいって気持ちで出てくるわけじゃん、今回だって。

でも吉田戦が決まってからの小川選手の数少ないコメントを見ると、今回はホントにプロレスを強調してる感じがしますね。

博士 そういう意味では、HGじゃなくて、橋本真也を背負って出てくるのは、グッとくるんじゃない。猪木、橋本、小川と流れる猪木イズムを伝承して出てくるってのは。

玉袋 それはたまらないね。今回、「プロレス」ってやたら言ってるんだよね。っ

てことは、さっきも言ったように力道山vs木村みたく、プロレスvs柔道ってことになるのか。

——そう見てほしいって感じですね。絶対に「柔道対決」と言ってくれるなっていう感じで。

博士 もちろん、PRIDE参戦は「プロレス復権」のために小川はやってるわけだからね。

——それなのにプロレスファンには全然応援されてないっていうのが、またいいというか（笑）。

玉袋 プロレスファンはコタツで小川そっちのけで、みかん・紅白・Dynamite!!男祭り・みかん。で、小川が勝ってプロレス復権をアピールしたとしても、コタツ・みかん・オナニー・熟睡・東城えみが出てきた初夢だよ。

——ダハハハ！ きつとそうですね（笑）。ところで、二人のギャラが一人2億5000万、5億円だって話も、あるんですよ。

博士 ええええええええ！

玉袋 史上最高じゃない、辰吉vs薬師寺、超えてるよ！

博士 一試合あたりじゃ、松井秀喜も超えてるよ！（笑）

玉袋 「紅白」のみのもんだも超えてるよ！（笑）

博士 それは当たり前だろー（笑）。でも、それだけの価値はあるね。純粋に嬉しいね。それだけの値打ちを格闘技に認めてもらってさ。

玉袋 それでも金じゃないし、金としてら安いくらいでしょ。

博士 ちなみにさ、こないだウチらがやってる「週刊アサ秘ジャーナル」（TBS

系列）の収録のとき、「夕刊フジ」の「PRIDEの小川vs吉田、永田町の代理戦争」って記事の話になったのね。

——そうですね。

博士 で、小川は安倍晋三幹事長と懇意だし、一方、吉田に対して民主党が出てくれば打診が過去、実際あったんだって。もちろん、これはプロになる前ってことだから、かなり過去だけど。

——へえ、それは初耳ですね。

博士 だから、日本の政界、永田町が小川vs吉田戦に本気で関心持ってるのは間違いない。だから日本の行く末を決める、郵政民営化の選挙と同じぐらいね、これは大事な試合なんだよ。

玉袋 格闘界の総選挙、日本の舵取りだよな。

博士 これまでもいろんなビッグマッチはあったけどさ、政界、永田町まで本気で関心を寄せてる試合っていうのはないじゃない？

——さすがにそれは初めてでしょうね。

博士 まあ我々としてはね、深夜放送で「アサ秘ジャーナル」と「SRS」、政治と格闘技でね、若手お笑いブームの波にも乗らず、ここ3、4年、地道に孤軍奮闘してきたことが、ようやく一つに結びついて待っていて、しかも日本の行く末を決めるところに我々が噛んでるっていうね。

玉袋 大波がいよいよ来たか、とな（笑）

博士 さっきも思ったんだけどさ、今回、まだ決まっていなくて桜庭vs田村、あと五味vs桜井、これも同じ釜の飯の先輩後輩が闘うんだね。それって相撲にはない世界だからね。

玉袋 シビアだよな。だからアナキンとオビワンの闘いみたいだなさ。同じジェダイの戦士だったのが闘わなきゃいけないっていうさ。

博士 エピソードいくつ

まであるんだっていうね。でも、今回ばかりは、田村も桜庭戦回避することが正解なのかも。あまりに、小川vs吉田戦の意義が大きすぎるでしょ。

玉袋 場所を改めて、メインでやるべきでしょう。

博士 よく考えれば、マッハのストーリーだって、ここで勝てば、高橋尚子の復活ほどに劇的なものがあるわけじゃない、それを後輩の五味が非情にも奪い取らなきゃいけないわけじゃない。闘うことすら複雑な感情を帯びた、ホント、弱肉強食の世界になってるよ。

玉袋 そう考えると凄いな宿命だよな。

——しかもDSEは当初ヒョードルvsハリトノフのRTT宿命の先輩後輩対決まで組もうとしてたっていうんだから、恐ろしいですね（笑）。

博士 これはね、DSEっていう会社はね、いい意味で、マッチメイクまで真剣、セメントすぎるよね。でさ、いまのDSEの素晴らしさ、勢いは、一方で「ハッスル」と、一方で「PRIDE」の両極を持ったっていうことだけど、その両極の極端な振り方は凄いな。

玉袋 だから「愛・地球博」は終わったけど、まだまだ続くぜ、名古屋すげえよ！

——榊原代表も榊原さんも名古屋出身ですからね。

玉袋 まあ、谷川さんもそうなんだけど（笑）。だけどホント、いまは「ハッスル」の小川だもんね。「ハッスル」の小川がいて、「PRIDE」の吉田がいてさ、この幅だもんね。その真ん中に高田さん

がいるんだから。総統の高田、統括部長の高田がいるからさ、これも面白い図式ですなあ。

博士 だって、もともと俺たちが言っていたNHK改革っていうのはさ、「紅白」で「マッペンサンバ」のバックにレイザーラモンHGが応援に出て、平井堅と共に

kamipro Hand読者が選ぶ

小川直也vs吉田秀彦 勝敗予想

12/8~12/11収録 投票総数492人
(内185人は勝ち負けについて無回答)

小川が勝つ 178人

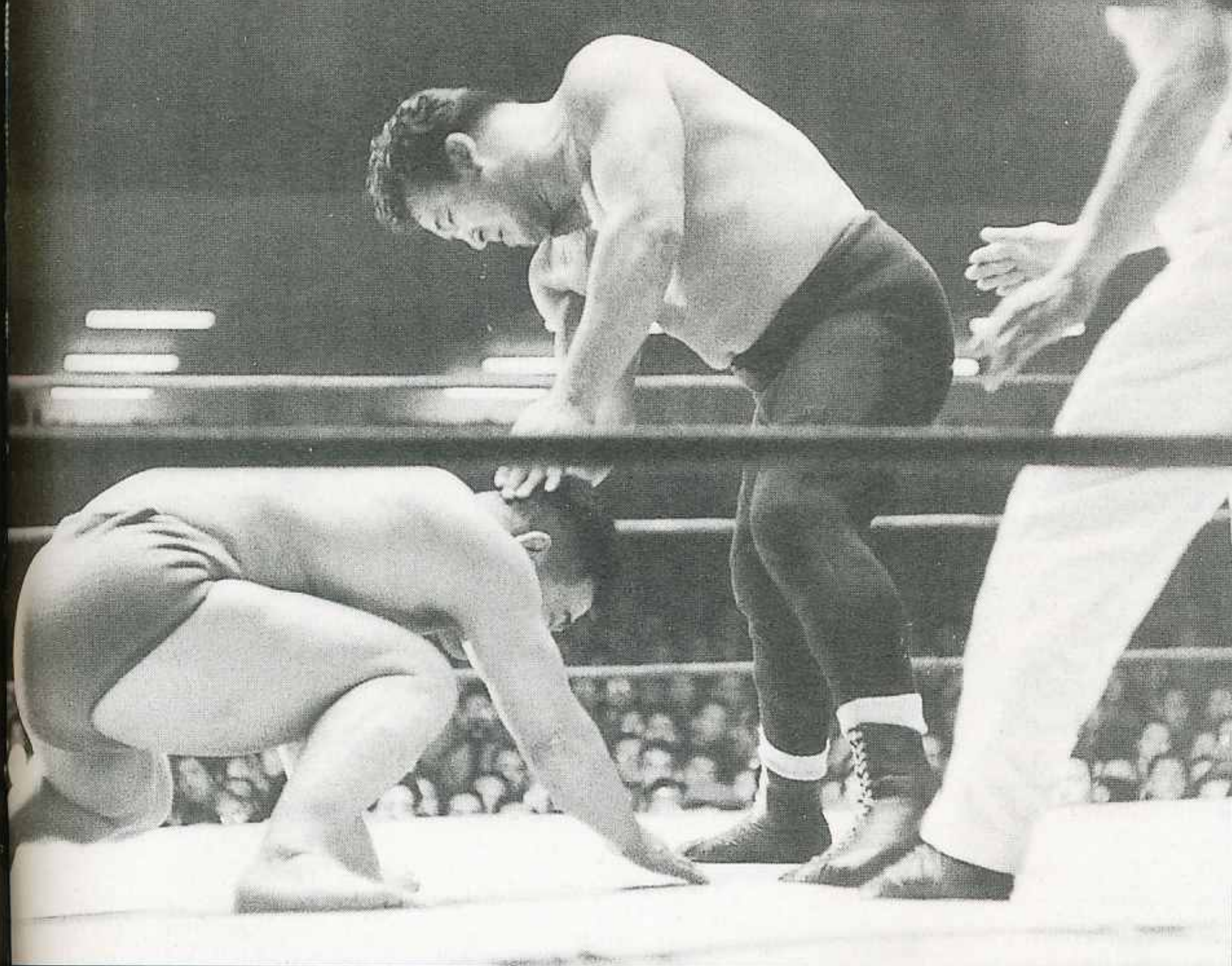
吉田が勝つ 129人

- ▼埼玉行きます！ 観られるだけで最高！
- ▼名の知れた者の、リスクを背負った戦いは楽しみ
- ▼この二人の試合を前から見たいと思ってたので実現して凄く嬉しい！ 展開はスタンダードで小川が圧倒！
- ▼やっぱり総合の経験からいって、吉田が勝つでしょう！ 小川が勝った方が面白いとは思って、吉田が好きなもので
- ▼身長差で小川が打撃でベースを握り、判定勝利だと思おう
- ▼ふたりとも道着を着ての、柔道ベースの何でもありが見たい。日本柔道の怖さが見たい
- ▼勝負に徹した吉田の一本勝ち
- ▼小川はハッスルで遊んでるんで、吉田の圧勝。ただし判定
- ▼まさに夢のカードで期待感抜群！ オーちゃんに左ストレートでKOして、ハッスルボイスで爆発！！
- ▼吉田選手が勝っても負けてもどちらも面白いくないので、とりあえず小川選手を応援します。どんな結果でも小川を応援するほうが楽しい
- ▼ふたりとも敗れて打撃戦にいくと思うけど、2Rからは組み合いになり、吉田が腕ひしぎで勝利
- ▼判定で吉田。おそらく甲乙つけがたい試合となる
- ▼柔道家同士の潰し合い。殴り合いを予測してますが、勝者は小川選手だと思います
- ▼パウンドでボコボコにしてからの裸締めで小川の勝利
- ▼個人的にまだ見たくなかった試合。どちらにも負けて欲しくない。
- ▼吉田の戦略はある程度わかるので、小川は作戦を立てやすい。逆に吉田は小川がどうするか読みにくいと思うので小川が有利
- ▼打撃技術向上中の吉田が殴り勝つ。オーちゃんに総合のフランクがありすぎ
- ▼打撃戦から流れるようなSTOボンバーで、小川の激勝！
- ▼お互いに感情が入っているのでも面白くないぞ。パンチが入った瞬間にとても激しい試合。最後は吉田が総合での経験を活かして判定勝ち
- ▼「まさか！」の対戦決定にビビってたじろぎました！ 小川が勝ちます！
- ▼私情の入った試合は楽しみ。
- ▼やばい！ ドキドキ感最高。25年のプロレスファン歴の全てを賭けて小川を応援します。

11年前の「冤罪」を晴らすために 小川はここに戻ってきたんだよ！

博士 エピソードいくつ

小川vs吉田には日本のフィクサーが 動きかねないくらいにヤバさがあるよ!



54年、昭和の嵐流島と呼ばれた力道山と“柔道王”木村政彦の一戦は、力道山が張り手の連打で木村をKO。あまりにも凄惨なこの一戦、木村の急所蹴りに力道山がキレた説、引き分けの約束だった力道山が一時的に裏切った説がある。この一戦を境に木村は時代の表舞台から姿を消し、力道山は国民的スターとして君臨。小川vs吉田の闘いもこの一戦と同じようにヤバく、そして勝敗が人生をも左右する闘いになると思われる。

「マッケンサンバ4 (フォー)」を歌うつて
いうのがあってね (笑)。そうなれば、も
う『男祭り』の名前をNHKに譲ると
(笑)。そこまで俺たちは各雑誌で、NH
Kに提案してたんだよ。
玉袋 企画まで提案してたのにさ、ちっ
とも乗ってこねえからさ。
博士 マッケンも平井堅も『紅白』から
落としたんだよ。

がやるでしょ。
博士 DSEがHGを持ってるっていう
ことは、ここにマッケンを電撃参戦させ
る可能性だってあるじゃない? あれだ
け振り切れた『ハッスル』をやってるD
SEはそこまで考えられるから、我々の
マッチメイクにも耳を傾けるかもしれな
いよ。
——『男の中の男』勢ぞろいということ
で (笑)。

玉袋 そう、これがホントの『男祭り』
よ!
博士 そうなったら去年の高田統括本部
長のフンドシ太鼓を超える演出ができま
すよ。
玉袋 エルトン・ジョン呼んで国歌斉唱
させたりな (笑)
博士 ジョージ・マイケルでもいいしね
(笑)。DSEの凄いの、そこを考えられ
るようになったとこだよ。だから確実
にHGは来るわけでしょう。
——それはありますね。早々とNHK辞
退を表明してますからね。
玉袋 最初から辞退だよ、そんなもん。
出るわけねえじゃん。
博士 でも、あり得るかなと思ったんだ
けどな。NHK出てこつちもっていうか
さ。だけど逆に言えば『男祭り』はマッ
ケンを取れるっていう可能性もあるだけ
に楽しみだよ。
玉袋 マッケン取ったら凄えよ!
博士 これってモノ凄いや国屋すぎてダメ
かもしれないけど、いまのDSEならそれ
ぐらい考えそうな気がして。だってさ、オ
ーピングでマッケンが歌い出して、そ
こにHGが出てきてさ、高田統括本部長
がフンドシになってみ。
玉袋 太鼓じゃねえかもしれない、今回。
二丁目のゲイバーなんか吹っ飛ばすよ!
博士 ホントに、これぞ『男祭り』だよ。
こうなったら、もう『新春かくし芸大会』
なんかいらんよ (笑)
玉袋 そりゃいらねえな。
——その絵は想像するだけで凄いですね
(笑)。
玉袋 まあ考えるだろ、それぐらい、や

ってもらわねえとな。
博士 そうなった場合はウチの草野 (仁)
さんも参戦を直訴しますから (笑)。それ
ほどの祭りになってくれるなら。
玉袋 でも、そういう面白いこと考えて
るほうがいいよ、健康に。小川vs吉田の
こと考えるとさ、もう怖くてさ。
——楽しみですけど、見るのが怖いって
いうのもありますよな。
玉袋 うん、見るのが怖い!
——見るほうも覚悟が必要というか。
玉袋 メチャクチャいるよ!
博士 でも、この最大のエンターテイン
メントっていうポイントはそのようになってき
てるよね。ホントに見たくないものを見
るっていうね。
玉袋 見ていいのかよ、これっていうね。
——人の人生がどうにかなくなっちゃうとこ
ろを見るわけですからね。
玉袋 ホントそうなんだよ。
博士 だから毎年言ってるけど、除夜の
鐘とゴングが似合うんだよね、『男祭り』
は。小川と吉田の確執の煩悩、除夜の鐘
とリングのゴングがカーンとなる感じて
いうのがね、かぶってくるわけよ。
玉袋 キングゴングならぬキングゴング
ですよ! 最高じゃないの? この大晦
日って。いまままで生きてきた大晦日で一
番だよ、これ。
——身を清めてから見なくちゃいけない
ような感じですよな (笑)。
玉袋 大晦日なんかさういうもんだよ。だ
から早めに大掃除しろよ、今年は。年賀
状ももう書いてええ。俺、もう書いてち
ゃったもん。
博士 サンタは今年来日を辞退したから
ね。そんなことやってる場合じゃないっ
てことさ。
玉袋 来ない来ない。サンタさんも今年
は『紅白』じゃなくて小川vs吉田見るっ
て言ってるみたいだからな。

小川直也vs吉田秀彦を 覚悟して見よ!!



——サンタクロースまで注目してました
か (笑)。
博士 でも、ホント気の毒だよ、NHK
は。グループ魂なんか出してんだもん (笑)。
そんなの構造計算ミスだよ。
玉袋 ホント気の毒だよなあ…… (しみ
じみと)。
博士 グループ魂には恨みはねえけどさ、
出されてるほうも『男祭り』観たいんで
辞退します! って言えって! (笑)。
玉袋 みのもんだって、「歌のあいだは、
『男祭り』見ます!」って言えって!
(笑) NHKの人が言ってたけど、『紅白』
っていうのは一年かけて作りゃいいけ
にさ、そんなこといまままでやってなくて、
3カ月ぐらいでドタバタして作るって言
ってたんだよ。そんなチープなストーリ
ーだよ、所詮は。でも小川と吉田のスト
ーリーを考えてもらいたいよ、何年前
から仕込んでんだって話だよ。それをや
るんだからさ、違ひよ、モノが。
——一年や二年の話じゃないですかね。
玉袋 どこ切ってもヤバいっていう、そん
な危険な金太郎飴スペシャルなの。
博士 だって、こつちは、吉田が明大の
柔道部の道場にガラガラッとしてさ、
「世田谷学園から入った吉田秀彦です!」
って言って、そこで小川が振り返って、
「あん?」っていうところから始まる

わけでした。

玉袋 まだ太ってる頃の小川がポテトチップを食べながら、「あん？」って振り返ってな(笑)。

博士 「お前、強えんだってなあ」とか言ってるから(笑) なんか想像しただけで、たまらないよね。

玉袋 これ小林まことさんに漫画化してほしいよ。『柔道物語』主人公の三十五vs西野を超えちゃうよ。ホントどうしよう？ やべえ、なんかドキドキしてきたよ、俺(笑)。

——実現しないでほしいって思ったりもしますよね。

玉袋 それをやっちゃうんだもん。

——なんかここまで来ると、両者リングアウトでいいよって思いますよね(笑)。

玉袋 ホントそうだよなあ。

博士 なんていうのかな、関係者がさ、「ここは穏便に」って言うようなさ。力道山vs木村を彷彿とさせるほどの、誰か日本のフィクサーが動かさなきゃいけないほどのヤバさになってるでしょ。

玉袋 思い出話でもすりゃいいじゃねえかって話なんだけど、それすらもできねえ雰囲気があるよ。

博士 3ラウンド目で判定にしようっていうところぐらいの妥協案の話が行っても不思議じゃないところがあるじゃん。そんなことはありえないんだけど、ホント今回の試合に限っては、それでもいいと思うんだよ、俺。

——面白いのは、おそらく二人とも「アイツに負けるわけない」って思ってる感じがあるじゃないですか。

博士 だろうね。小川がオファーを受け

た一番大きい要因っていうのはさ、総合ルールで俺は勝てるっていう自信が最大だと思うよ。

玉袋 相手はヒョードルじゃないんだから。

博士 人生のリスクは小川のほうがデカイけど、小川は勝てると思ったと思う。そうじゃなきゃ受ける理由がわかんない(笑)。

——そうですよね。

玉袋 吉田は吉田で勝つと思ってるわけよ。「ああ、あのチキンの先輩だろ」って。

博士 たぶん、11年前と同じなんだろ。な。「先輩？ 関係ないよ。体重差？ 関係ないよ。俺、勝つから……」っていうような。オリンピックで金メダル獲るような人のメンタリティーは常人じゃない、計り知れない。半端じゃないもん。

玉袋 絶対勝てると思ってるよ。

博士 そうじゃなきゃシウバと殴り合いとかしないもんね。そういう意味では、二人ともカッコいいよなあ。と言うより、この闘いに踏み出す勇氣に感謝だなあ。こっちは、見るのも怖いって言うてんのに、実際、この二人は闘うわけだからね。

——でも、やっぱり裸と道衣なんですかね。

博士 そこだよね。でもね、吉田が脱いでも盛り上がるよね。そこまで本気だっというところだね。

玉袋 グラビアアイドルが脱ぐ脱がないの比じゃないよ！

博士 盛り上がるけど、なんか吉田が脱がなかったとしたらさ、その敗因の一つとして語られるかもしれないっていうのは残念だね。

玉袋 でも勝ったとき「柔道を守った」

って言われるよ。結局、柔道界を飛び出した小川はさ、柔道界からはヒールって思われてるから。

博士 道衣の問題は大きいよなあ。試合前から心理戦にもなってる。だって、吉田も、それがどれほど不利になるかは、すでにわかっているわけでしょう。

玉袋 ホイスにもやられてるしね、一回。でも、みんな忘れてると思うんです

が、小川の柔道の實力って凄いですからね。それこそ直接対決の2対1の判定があったりとか、銀メダルに終わったとか、そういうのがありますし

たけど、全日本選手権とか世界選手権のときでもなさってないですもんね。

玉袋 でも小川が道衣着てきたら凄い！

しかもJRA時代の「そこに「ディープインパクト」って刺繍が入ってたりして(笑)。

——いま現在、吉田選手は着たままると言ってるんですよ

ね。「スポンサーがついてますから」とか冗談めかしながら。

博士 どうなんだろうね？ プロレスを背負うって言うてる小川は道衣を着るわけじゃないと思うけど、でも、それなら、むしろ小川も着てほしいくらいだよな。

玉袋 で、柔道の試合だよ。こうなったら。畳のリング用意して(笑)

——そこでまた判定？ 対1だったたら嫌な

なっちゃいますけどね(笑)。

博士 柔道家同士って言うけど、シュートボクセのコーチを入れた吉田陣営は、絶対な打撃戦に望むんじゃない？ 感情丸出しの……。

玉袋 たまねえな。まあ、どんな形になるにせよ完全決着を望むよ。でもホント、これは覚悟して見ろってことだよ。こんなの見れねえよ。

——いままでこんな例がないですよ。力道山vs木村っていうのも我々はリアルタイムで見えてないわけですし。

——崖から海へジャポンで終わりですかね(笑)。

玉袋 それでいいじゃない。でも「PRIDE」ってリングはそうしねえんだから。覚悟しとけよって話だよ。ピーター・ジャクソンの『キングコング』が本当に薄れちゃったよ！

博士 映画じゃ味わえないよ。どんなプロジェクター買ってもスペシャルリングサイドのこの甘美な喜びには敵わないね。俺、こうしてリングサイドに席がある、格闘技好きのタレントで良かったと思うもんな、ホントに。

玉袋 良かったよ、初めて『SRS』とか始まった頃はさ、「藤原紀香さんって羨ましいな。仕事であんなリングサイドで見れて、選手にもインタビューできて」と遠くから思ってたけど。僕らには藤原紀香さんほどの美貌はないですけども(笑)。

博士 まあ、これもひとえにマーシー(田代まさし)のおかげなんだけどね。もはや何度、感謝していることが。玉袋 田代さん、返す返す、ありがとう！——ダハハハハ！ 繰り返し繰り返しやってくれましたからね(笑)。

玉袋 でもホント、やる前から、この試合には参ったな。とにかく年賀状は早めに書いて、大掃除も終えて、この試合を正座して見よ！ ってことだよ。

——身辺整理をして大晦日を迎えろ、と(笑)。

玉袋 そういうこと！ 禊して、塩盛って見るぐらいの気持ちで二人の闘いを受けいれましょう。

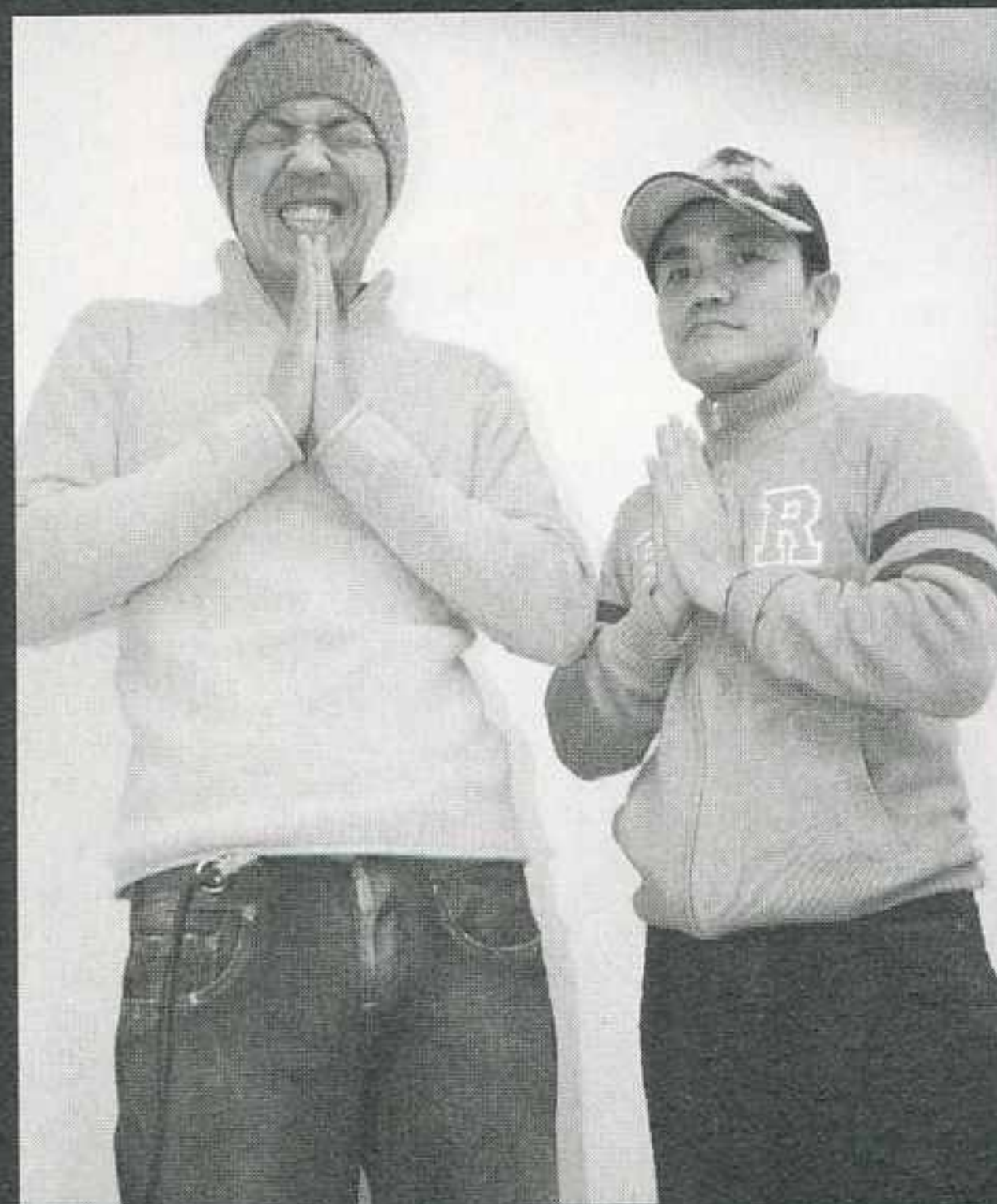
博士 毎年、言うけど、とにかく交通事故

故に気をつけて、大晦日までは何があっても、絶対、生き抜くんだったって気持ちをもつてね……。

博士&玉袋 ではみなさん、大晦日は会場かテレビでお会いしましょう！

【12月5日/ダブルクロスにて収録】

さっさと年賀状書いて、大掃除も終えて、小川vs吉田を正座して見よ！ っていうことだよ



マッ ト 界 の 伝 書 鳩 “Show”大谷泰頭が語る

2005年
マッ ト 界 の

裏の裏



宣伝するなら
ネタをくれ!

『PRIDE』、K-1をはじめ、マッ ト 界 の 舞台裏に精通しているのが、この人“Show”大谷泰頭。今回、Show氏から「『kamipro』でいろいろと紹介してもらいたいモノがあるんだけど、話聞いてくれない?」と言われたので、聞いてきましたよ。3、2、1、ヒャッ!!

聞き手&撮影/松澤チヨロ

えー、今回は“Show”氏。こと大谷泰頭さんのほうで、いろいろ宣伝したいモノがあるということなので「宣伝するならネタをくれ!」というわけで、バーターでマッ ト 界 の 裏話を聞かせていただければと思っています!

大谷 はいはい。そんなの片手で3分だよ。どんな話しようか?

—そうですね、K-1関係や前田さんに関して、ちょっと情報量が少ないもので、何かあるようでしたら……(笑)。

大谷 ふーん。じゃあ、前田日明の話しようかな。

—よろしくお願いします!

大谷 5月にオランダで前田さんと(クリス・)ドールマンやピーター・アーツたちが久々に会ったとき、俺は現場にいて取材してたんだよね。そのときに映画の話になったんだけど、前田さんの好きな映画って聞いたことある?

—前田さんは読書家としては有名ですけど、映画話はあまり聞いたことないですね。どんな映画が好きなんですか?

大谷 まず「ポール・ニューマンの『暴力脱獄』は男なら絶対に一度は観てほしいね」って聞いたから観てみたんだけど、「あ、これは前田日明が好きっていうのわかるなあ」って感じがした。それから「バリー・ニューマンの『バニシング・ポイント』。これを見て、俺はアメリカに行きたいって思ったんだよ。ジャック・レモン主演の『あなただけ今晩は』もよかったし、コメディだけど、ビリー・ワイルダー監督の『アパートの鍵、貸します』もなかなか面白かったね」って言ってたよ。

前田さんと意見が一致したのは『王生義士伝』。あれは絶対に泣けるよ!

—前田ファンは年末年始にでも観るように、と。では、次はK-1ネタでお願いします!

大谷 K-1ネタだったら、今年の5月



「これは6月の『PRIDE』での龍本戦から3日後、田村と会った際に撮った写真。左目を怪我していたため、タムちゃんは右側からしか撮らせてくれなかった」というShow氏。田村の携帯番号を知る数少ない男でもある。



「これは『週刊プレイボーイ』でボブ・サップ&サム・グレコの取材をしたときの写真。こっちが思ってる以上に、サップがホンマンを意識してたから驚いた」と語るShow氏のプロフィールは次の通り。■「しょう」おおたに・やすあき。埼玉県生まれ。某医大を中退し、両親に莫大な心労と負担をかけたのも束の間、マッ ト 界 を席巻中(?)の「闘想家」(命名・車田正美)。現在は『週刊プレイボーイ』など一般誌を中心に幅広く活躍中。

に角田(信朗)さんの試合がパリであったでしょ。そのときの取材は個人的に一生忘れられないぐらいの取材になったんだけど、角田さんって、その前に曙さんと韓国で試合したじゃない?

—曙さんのK-1初勝利となった記念すべき試合ですね。

大谷 その試合が決まる前に、角田さんに谷川さんから電話があつて「面白いこと考えちゃったんですけど、……曙さんとやってみませんか?」って。角田さんは何日か後に「やっぱり今回は無理です」って断ったみたいなの。そしてら谷川さんが「見たいなあ。曙と角田さんの試合。僕はあきらめられませんか」とか「断っているながらも、じつはもう受けるって決めてるんじゃないですか?」って電話とかメールが来るんだって(笑)。

—さすが、谷川さんですね!(笑)。

大谷 角田さんは「もしもし詐欺」って言うってけどね(笑)。角田さんも、そこにハマってしまうのが嫌だって思いながら、きつと自分を一番輝かせる方法を、長い付き合いの中で一番知ってるのは谷川貞治なんだっていうへんな信頼感みたいなのがあつたりしてさ。そういうところがK-1らしいっていうか、谷川貞治らしいよね(笑)。で、映画の話に戻るけど、俺は去年から『24-TWENTY FOUR』にハマってます。それは谷川さんの

影響なんだよね。

—たしか、谷川さんの携帯の着メロは『24』に出てくるCTUの内線音なんですよ(笑)。

大谷 あれは俺が教えたんだよね。それはいいんだけど、いまは谷川さんと話すると、だいたい『24』話。格闘技の話はほとんどせずに「ジャック・パウアーはどうなった?」ばかり。でさ、『24』ってけっこう、人がバンバン死ぬでしょ?—ちよつと目を離すと撃たれて死んだりしますからね(笑)。

大谷 だから、谷川さんは「石井館長があることになつてからは、僕は人が死なないリアル『24』をやってるよ」って(笑)。

—ガハハハ! 本人に会う機会があつたら、『Dynamite!』にオフアーとかするんじゃないですか(笑)。

大谷 いや、いま『PRIDE』ってアメリカのFOXで放送されてるでしょ。『24』もFOXだし、榊原代表がいま頃、そのつながりでオフアーしてるかもよ(笑)。

—なるほどお……では、そろそろ誌面も尽きてきたので、この続きは『kamipro Hand』でお届けしますので、そちらもよろしく願います!

大谷 ヒャッ!! ちよつと待って! 最後に宣伝させてもら……。

—(無視して) どうもありがとうございます!

車田正美先生の特別対談集&CDプロデュース!

「リングにかけろ」でお馴染みの車田正美と、高山善廣、魔裟斗、永田兄弟、神取忍、武蔵、榊原信行といった車田作品に多大な影響を受けた7人の格闘家、熱血対談が、特別描き下ろしの「リングにかけろ」外伝と共に一冊の本になった! 監修をShow氏が務めたこの作品は、集英社から980円(税込)で絶賛発売中! さらに車田作品を愛して止まないShow氏が初の音楽ディレクターとして関わった作品が「車田正美作詞全集生々流転」(ユニバーサル・ミュージック)だ。車田先生の全作詞秘話もついて絶賛発売中! どちらにも必読&必聴です!!



PRIDE公認マンガが単行本に!

週刊少年チャンピオンで連載中のPRIDE公認マンガ「Round for Round」がついに単行本に! 高田延彦統括本部長や榊原代表、さらには桜庭和志らも実名で登場する本格不良格闘漫画。所十三が描き、Show氏が原案協力。この作品、高田の推薦を受けた主人公・草薙草介が目指す舞台は「PRIDE」!



Show関連
最新作品は
コチラです!

「えー、ここ数年、年末になると毎年のように『渦中の人』となる田村潔司さんに今日はお越しいただきました！」

田村 じゃ、まずは大晦日の話から。

「えー！ いきなりですか!? そんなにしゃべることがあるんですか？」

田村 いや、あとにされちゃうと、後半に延々と聞かれそうだから。べつにそんなにしゃべることもないんで、先に言うこと言っとこうかなと思って。

「そうですか(笑)。ちなみに今日、DSEで記者会見があったのは知ってますか？」

田村 知らん。

「『PRIDE男祭り』の会見で、シウバvsアローナとか、ヒョードルvsズールとか、外国人対決のカードが発表されたんですよ。」

田村 んで？

「その会見のあとにカコミ取材がありました。……まあ、率直に言うところ、田村、出てこい！」と。

田村 あ、そう。それは誰が言ったの？

「榊原代表と高田統括本部長です。」

田村 (険しい顔で) そりゃ、ひどいねえ。

「ひどい」ということ？

田村 もう言ったもん勝ちっていうか。まあいいや！ ただ、向こうは向こうの考えがあるだろうけど、俺には俺の気持ちや考えがあるから。

でも、11・23『U-STYLE Axis』の試合後、田村さんは大晦日について「正式なオファーがあつて、納得できるような相手だったら」って前向きな発言をされましたよね？

田村 うん。で、実際に話はあつたけど、向こうには正式な回答という、俺の気持ち

SADAMEの時はいつか？ 桜庭和志 VS 田村潔司 FINAL GONG!!



7日に行なわれた記者会見後、記者に囲まれた高田本部長は「(桜庭vs田村は)今年が最終期限。4年目はもういいと思う。大英断じゃなくて、普通に出てきてほしい」と、田村潔司に対して「最後通告」とも取れるコメント。果たして田村 vs 桜庭はこのまま幻の一戦はなってしまうのか？

はちゃんと伝えてあるから。あとは、向こうがそれを受け入れるか、受け入れられないかの話だから。

「それは、どんな回答をしたんですか？」

田村 そこはちょっと多くは語れないけど、こっちは答えを出しているわけだから。でも、そういう記者会見があつたということ、俺の気持ちは受け入れてもらえなかつたんだらうなって。だからこの件に関しては、もう深く言わない。考えたくもない。非常にわかりづらいんですけど。その

DSEからのオファーに対して、OKの返事をしたんですか？ それともNOだったんですか？

田村 それはもう、想像にまかせる。俺はあんまり言いたくない。ただ、俺は向こうからの提案に対して、きちんとこちら側からの提案を返しているから。それに対して向こうの返事はもらってないけど、そういう会見があつたのなら、俺の提案は受け入れてないってことだね。

「じゃあ、それは田村さんから桜庭選手

俺はもう自分の考えを伝えてるから、あとは向こうがどうするかの話

以外の相手にしてくれ、っていうふうに返答したということですか？

田村 そういうわけじゃない。大晦日だとか、桜庭だからとか、こだわるところじゃないんだけど。なんか都合のいいように使われたくないって感じがするの。それだけかな。「出てこい」言うのは簡単だけどね。

「いや、「出てこい」だと言葉が強すぎますね。榊原代表は「田村さんには大いなる英断を下してほしい」とのことでした。でも本当に不思議なのは、一昨年、去年と続けてオファーがあつて、今年もまたお願いされて、それでいて、この一戦が実現しない理由ってのはどこにあるんですか？」

田村 それは言わない。

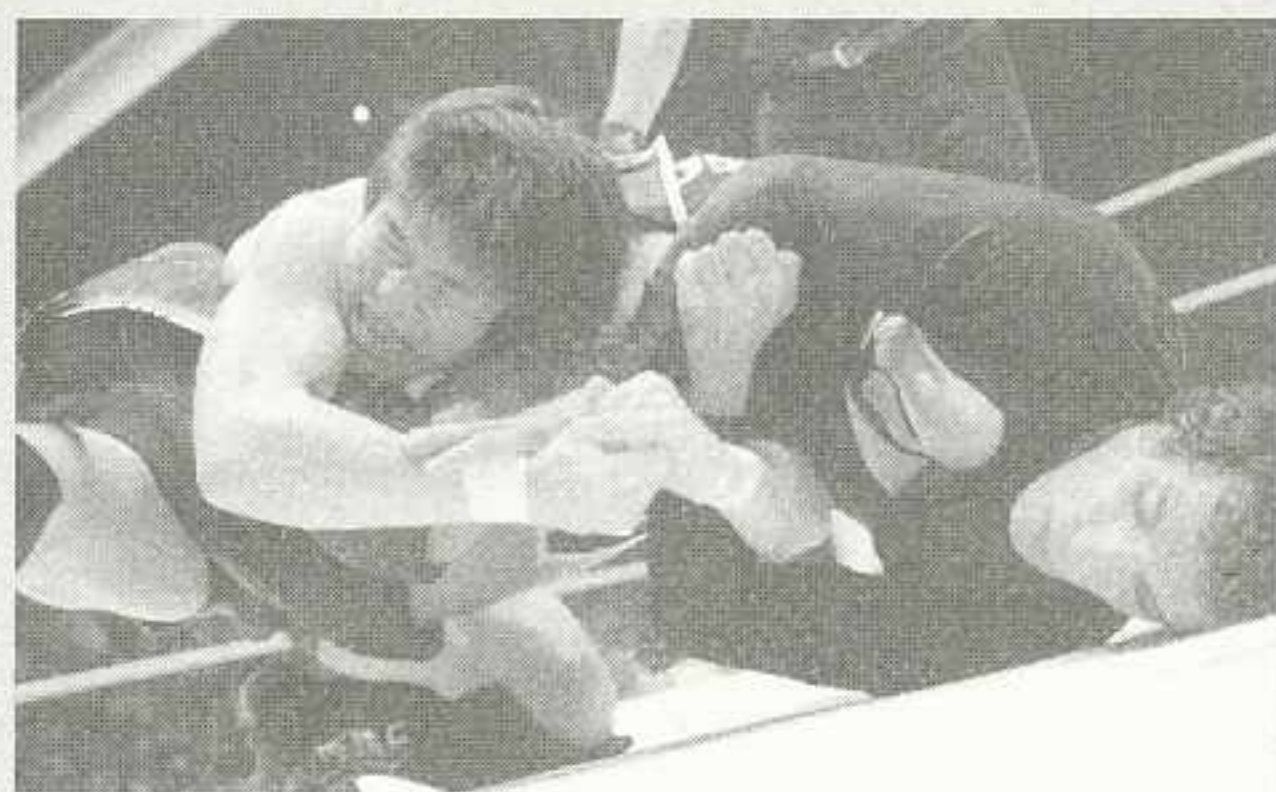
「やっぱり、毎年毎年、田村は何をゴネているんだ、と見られると思うんですよ。」

田村 だから、その部分だけ言われたら「俺が決断しない」ってのが表面に出るけどさ、細かいこと言ったらこっちだって要望出してるのに、向こうが受け入れる気がないってのがあるんだから。都合のいいときだけ使われる、っていうのは嫌なんだよ。もちろんDSEにはお世話になってる気持ちはあるんだけど、一番の思ひは、一選手としての自分の気持ちっていうのをあんまり曲げたくないね。

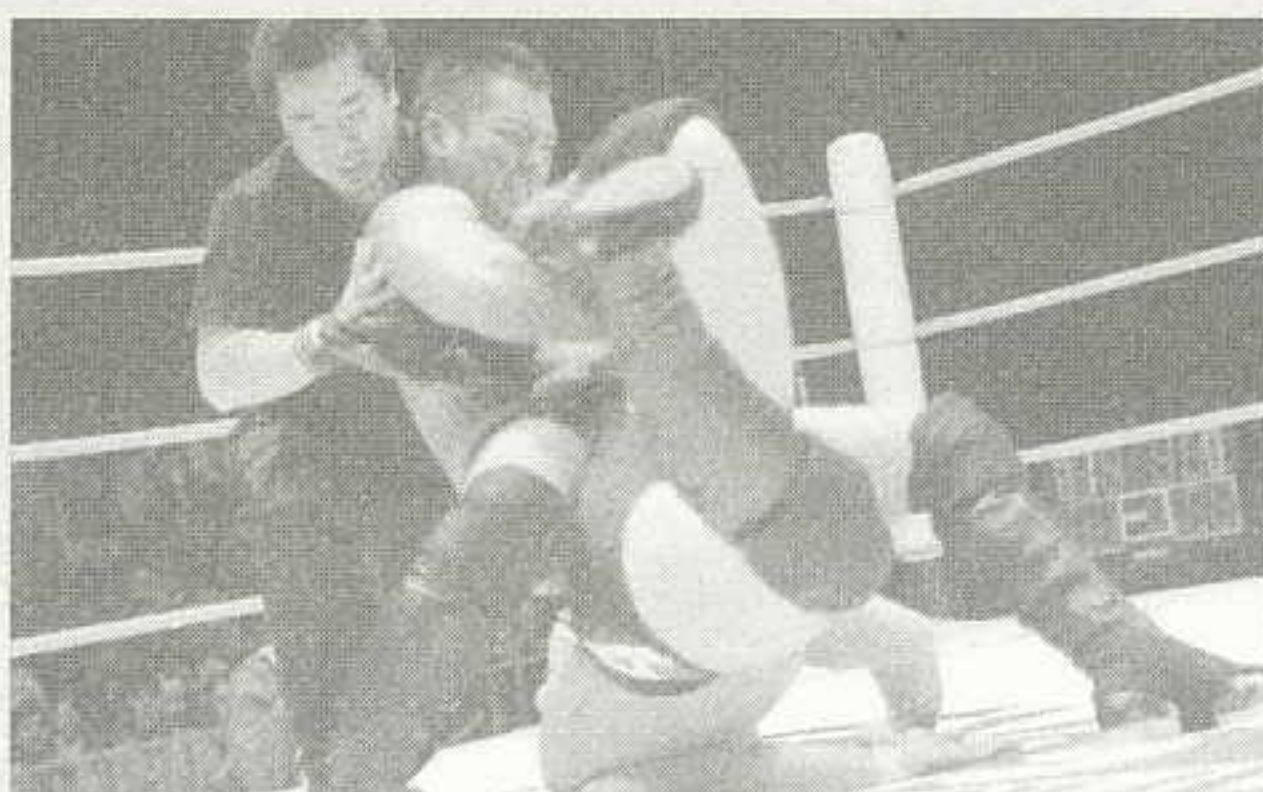
「高田さん曰く「桜庭はもうマイクを使ってアピールしてるんだから。田村選手も、気持ちはわかっているはずでしょう」と。「あとは態度を明確にしろ」と。」

田村 俺はマイクを持ってとか、マスコミを通じて言わないだけで、代表者たちちゃんと話をして態度は明確にしてるつもりだから。俺はそういうことはマスコミを通じてじゃなくて直接聞きたいし、直接話したい。この対戦がなかなか実現しないのは、やっぱり桜庭選手が相手だからですか？」

11・23 U-STYLE Axis 有明コロシアム



○滑川康仁&ルイス・アゼレード
[12:08 腕ひしぎ逆十字固め]大久保一樹&松田英久×
クロスバウト(タッグマッチ)はシュートボクスのアゼレードが大活躍! ギラギラした目つきに野性的な動きは、ブラジルのネグロ・カサスと呼びたくなるほど。三島戦が見たい!



○坂田亘 [10:06 逆エビ固め]伊藤博之×
かつての「前田道場」先輩後輩対決。とにかくこのスタイルでの坂田のうまさはバツグン。「しばき合い」から急角度のフルネルソン・スープレックス。そして逆方エビにつなぎタップを奪った。



○藤井軍鶏侍 [7:48 ポイントアウトTKO]佐々木恭介×
ハッスルでは「A.H.E(当たれば百発百中エルボー)」を得意とするマスケなキャラの軍鶏侍だが、ここU-STYLEではジャーマン武器で本来の怖さを十分に発揮。5ダウンのポイント勝ちを奪った。

田村 その話は現時点ではこれ以上言えないから。言うんだつたら向こうに直接言うから。それに何度も言うけど、俺はもう向こうに答えを出してるんだからさ、それに対する答えはもう向こうに聞いてもらえればいいことであって、俺が言うことじゃないからね。

——田村選手個人の気持ちとしては、大晦日の大会に出たいとは思わないんですか？
田村 いや、大晦日は誰もが憧れる舞台だからね。出たいっちゃあ、出たいよね。

——その憧れの舞台で、ファンが田村選手に一番望んでいる相手が桜庭選手だと思うんですけど。

田村 申し分ない相手です。もったいないくらいの相手だね。

——だから聞いたくないわけじゃないんですよね？

田村 ノーコメント。

——ここでノーコメントですか（笑）。じゃあ、この雑誌が発売される21日頃は、何か動きはありそうですか？

田村 知らん。もう、俺からは話しようがないから。次行こう、次。

——じゃあ、最後にまた大晦日の話に戻るかもしれないけど、とりあえず『U-STYLE』の話はいかがですか。先日、11月23日に『U-STYLE Axis』が開催されましたけど、これってDSE協力のもと開催された大会ですよね。そこで多くのファンが思っているのは、「この大会を開くことが、田村vs桜庭戦を実現させる交換条件なんじゃないか？」ってことなんですよ。

田村 もう話が太晦日に戻ってるじゃん（笑）。

——いや、気のせいだと思います（笑）。

田村 まあ、でもそういうことは勝手に思っているだけいいから。もし交換条件だった

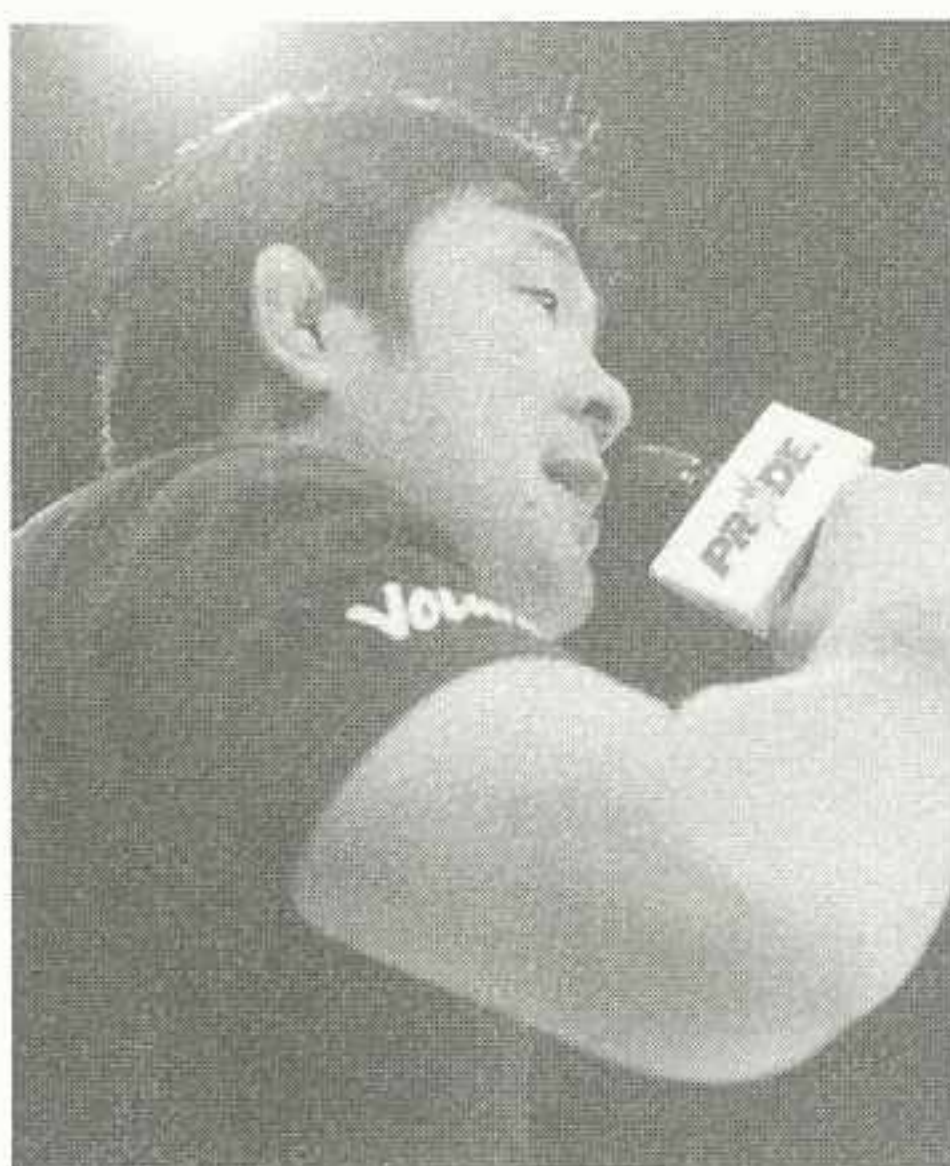
ら、もう話が成立してるんじゃないの？ これはもつと前の話だからね。

——でも、関係は良好ではあるんですよね？

田村 まあいい関係でいさせてもらってる。俺も弱小ながらU-FIELDの代表として、天下の『PRIDE』の代表と面と向かってお話ししてもらってるということは、凄く光栄でもあるし、でもその反面、やっぱりビジネスでは一枚も二枚も上手だから、いろんな意味で緊張感はあるよ。

——まあ、そうでしょうね。

田村 ただ、『U-STYLE Axis』をDSEがやってあげたって気持ちでいるん



今年の2月20日、田村潔司vsA・マックモドが不完全燃焼で終わったあと、桜庭がリングに登場。「田村さん、こういう試合をやってもつまらないでしょう。僕と勝負してください」と、初めてマイクで田村に挑戦をアピール。しかし、田村は無言で控室へと消えていった……。

であれば、それはお門違いですよ。凄く感謝はしてるけど、〃やってやった〃って気持ちでいるんだったら、それは違うって言いたいね。

——『U-STYLE Axis』と『男祭り』はまったく別の話だと。

田村 DSEのフロントの方や関わった方々には本当に感謝はしてるし、ビジネス的に全然ダメで迷惑をかけたから申し訳なくは思ってるけど、それは結果論だからね。これがもう、前売りが売れてほぼ満員になっていたとしたら、それはビジネスとして成立していたわけだから。でも成立しなかった以上は、申し訳ない気持ちはある。そ

ういった意味で、凄く俺の中で課題が残る大会だったとは思う。

——その一番の課題はなんでした？

田村 それはもちろん観客動員という部分だけど、盛り上がりとかいろんなものを含めて、会場がデカすぎた。

——まあ、デカすぎましたよね（笑）。これ

まで『U-STYLE』は後楽園やディファでやってきたわけですけど、『U-STYLE Axis』として有明コロシアムでやったということは、大きな会場でやってみたという気持ちはずつとあったわけですか？

田村 いや、そういうわけじゃない。課題は一つじゃなくて、会場だったり、対戦カードだったり、いろいろある。だからそういう課題は残ってる。でも、有明でやったのは今後につながると思ってるよ。

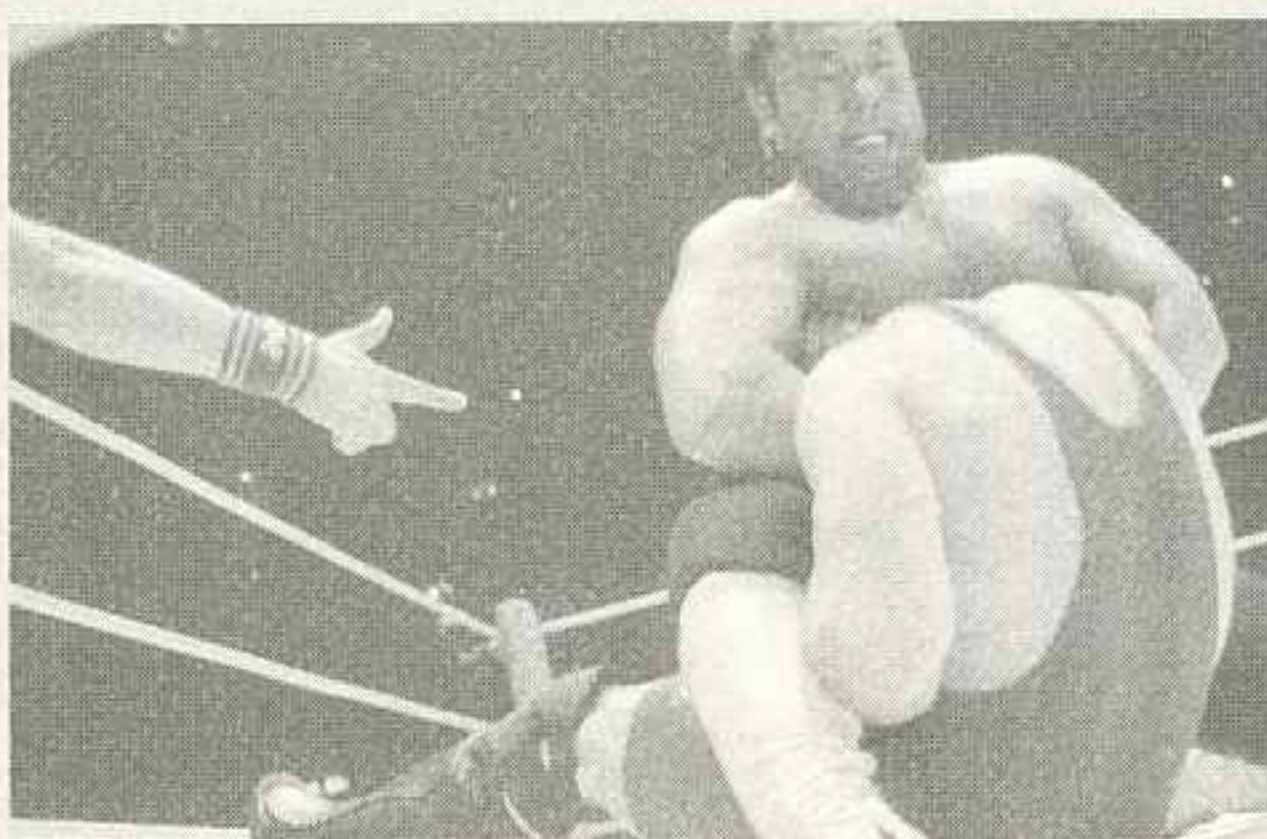
——僕が思うに、今回は『U-STYLE Axis』がどういったものを見せたかったのか、ターゲットはどの層なのかっていうのが、まるで伝わってなかったと思うんですよね。

田村 それは、ちょっと時間がかかる作業だから難しいね。ま、『U-STYLE』は小規模であっても、これからはずっと続けていくつもりだから、10年経ったときに一つ一つ見えてくると思うから。

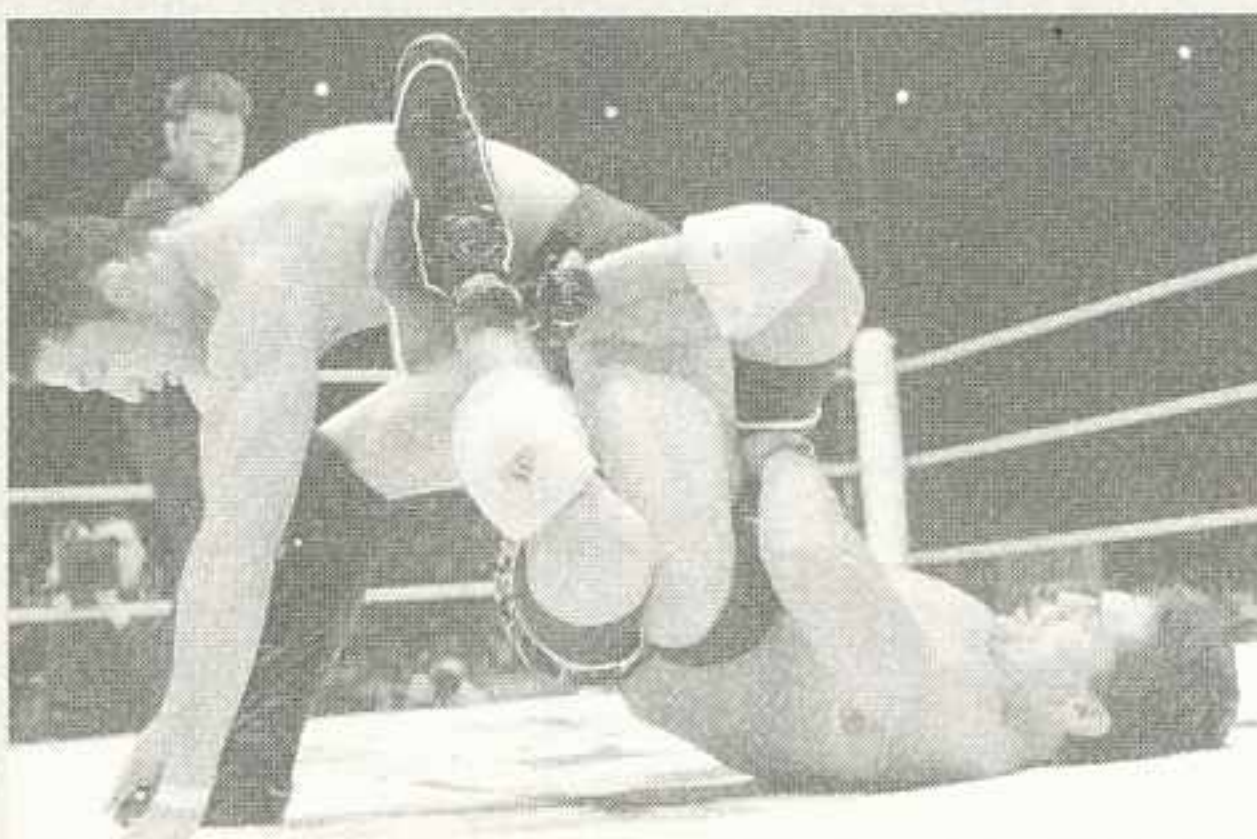
——やっぱり、『U-STYLE』はどういうものなのか、その魅力はどこにあるのかということを経営活動していくしかないと思うんですよね。現状だと、『PRIDE』ファンからは「格闘技の二セモノじゃないの？」って思われ、プロレスファンからは「プロレスとは違うもの」と見られてしまっている状態だと思うんですよ。

田村 うーん、それもそうだし、もうちょっと時間があつたらな、っていう気持ちはどうしても否めない。

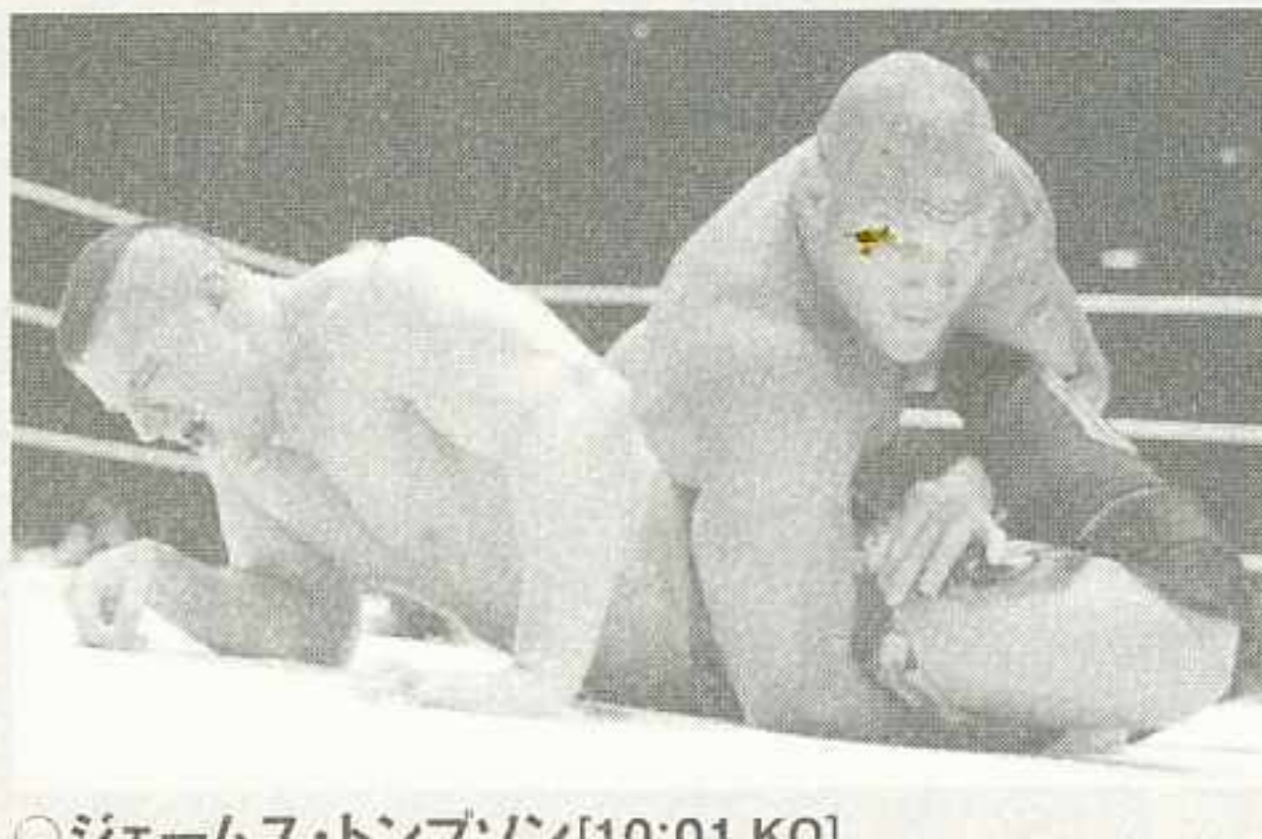
——だからたとえば『U-STYLE Axis』



○川田利明[4:44フロントチョーク]イリュージン・ミーシャ×
“王道”vsコマンドサンボという今大会最大の異色対決。しかし、高校レスリング国体優勝の川田がレスリング的な動きで試合を組み立て意外な名勝負に。フィニッシュへのムーブも素晴らしい。



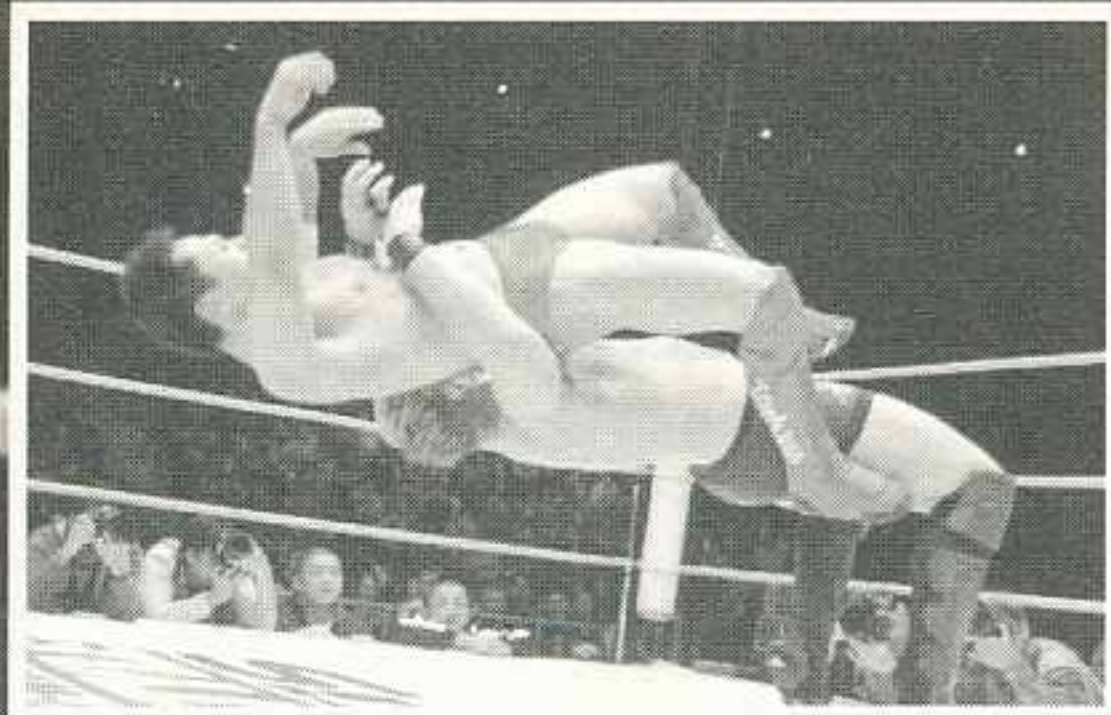
○フランク・シャムロック[12:56 足首固め]中村大介×
“アメリカ格闘技界のレジェンド”フランク。アングルホールドとクルック・ヘッドシザースという船木と鈴木の得意技を出したのは、偶然かもしれないがニヤリとさせられた。最後はアングルでタップ。



○ジェームス・トンプソン[10:01 KO]ヒカルド・モラエス×

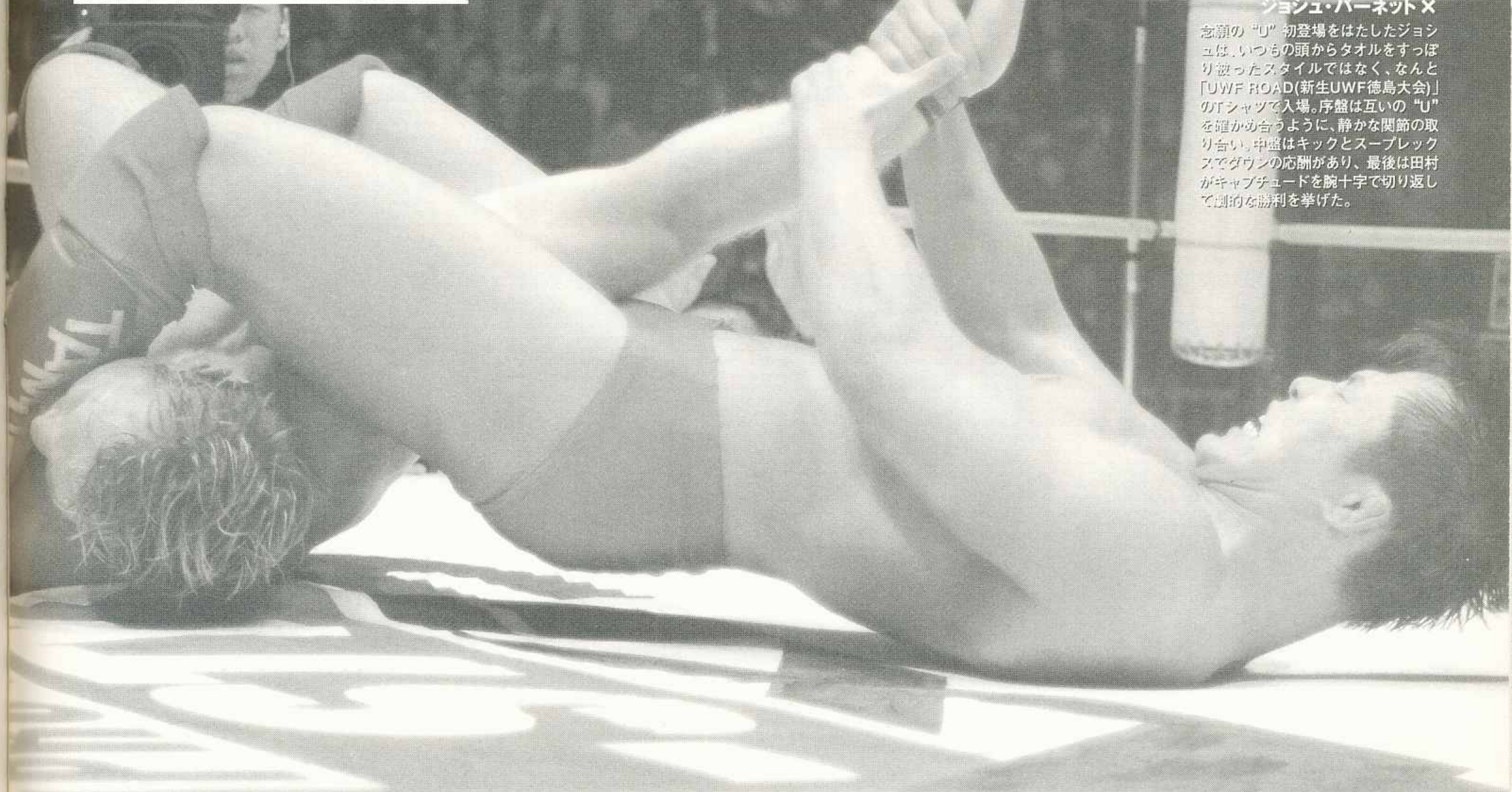
U-STYLEより、I編集長が主張する「プロレスルールを大胆に加味したガチンコルール」で闘ったほうが面白そうな怪獣対決。その不安は的中し、なぜか柔術的な動きに終止。最後はヒザ蹴りでKO。

SADAMEの時はいつか?
桜庭和志
 VS
田村潔司
 FINAL GONG!!



○田村潔司[16:10 腕ひしぎ逆十字固め]
 ジョシュ・バーネット×

志願の「U」初登場をはたしたジョシュは、いつもの頭からタオルをすっぽり被ったスタイルではなく、なんと「UWF ROAD(新生UWF徳島大会)」のパンジャツで入場。序盤は互いの「U」を確かめ合うように、静かな関節の取り合い。中盤はキックとスープレックスでダウンの応酬があり、最後は田村がキャプチュードを腕十字で切り返して劇的な勝利を挙げた。



「S」も後楽園ホールで、まずは「U」を理解しているファンがいっぱいいる中で開催して、メインは田村vsジョシュ。アンダーカードは田村さんと志を同じくする若い選手のみ。そうやって「U」の密度を濃くさせたほうが、たとえ採算的に赤が出たとしても、「U」というもののプロモーションとしては意味があったんじゃないかなと思ったりもしたんですけど。

田村 うん、それも考えたんだよね。でも現実はいかななくて。だから、俺の中にある理想を叶えるために、どう現実の壁をぶち壊そうか、乗り越えるかってので、まだやることはいっぱいあるなって。だから、それを叶える第一歩として、「U-STYLE」を調布の会場でやる予定なの。

——最大収容2000人の西調布格闘技アリーナから出直しますか。

田村 さすがに俺はコミッションナーというかたちでの参加になると思うけど、そうやって若いヤツを育てていくことが、将来的には大きな意味を持つてくると思うし、俺にとって救われてるのは、「U-STYLE」を志す人間がまだいる、っていうのとだね。それが俺の財産。だから観客動員っていうのは別に置いといて、「U-STYLE」を志してる人間を育てたいという気持ちが大いかな。

——そういった選手育成というのも大事だと思うんですけど、やっぱり「U-STYLE」にとつての大きな課題というのは、多くの人にとって、「U-STYLE」を見る機会、知る機会、興味を持つ機会が圧倒的に少ないと思うんですよ。

田村 そう？

——それはたとえば、これから定期的に小規模会場で「U-STYLE」興行を続けていったとしても、見に来るのはUを好き

な人だってことは変わらないと思うんです。だから、ボクはこの「U」の宣伝と啓蒙のために、田村さんがいろんなプロレス団体に出るのもアリだと思うんですね。

田村 ふんふん。

——新生UWFが人気爆発したのも、その前に新日本プロレスのリングで名前を売って、「U」のファンを増やしていった結果じゃないですか。

田村 ま、それは一理あるね。

——ましてや、田村さんはこれまで純プロレス団体にまったく上がったことがないわけですからね。どのリングに上がっても「異物」になるし、メチャメチャ際立ちますよ。そうやって他の団体に上がることによって、相対的に「U」を際立たせるという方法もあると思います。

田村 うーん、それは考えてはなかった。

——田村さんが身体一つで各団体にUスタイルを見せつけに行くんですよ。新日本、全日本、NOAH、あとはビッグマウス・ラウドでもいいですけど(笑)。

田村 じゃあ、ちよつと「U-STYLE」実行委員会に聞いてみます。ま、相手あつての話もあるから、それはちよつと簡単にはいかないだろうけど。

——個人的なことを言わせてもらうと、ボクは「PRIDE」に出る田村さんよりも、いまは新日本やNOAHに出る田村さんのほうが見たいですから。もちろん一番見たいのは、「PRIDE」のリングで行なわれる桜庭和志戦ですけど、もうそれ以外の試合は「PRIDE」でやる必要がないと思うんですよ。なんか「PRIDE」と田村潔司というプロレスラーのほんの一部分しか表現できないというか。いまとなつては新日本やNOAHのほうがより田村潔司の魅力が出ると思うんですよ。

田村 うんうん。まあ、興味ある・ないとか、出る・出ないとかは、いまは何も考えないけどさ。相手あつての話でもあるし。

——じゃあ、ちよつと話を変えてましようか。『U-STYLE Axis』の試合自体には反省点っていうのはありますか？

田村 それはいっぱいありますよ。俺の中では（試合内容が）ちよつといまいちだつたかなあ、と。まだもうちよつと頑張れたっていうか。だから、その見に来てくれたファンにはちよつと失礼だったな、と。

——もつといいものが見せられたつてことですね。他の試合についてはどうだったんですか？

田村 他は川田さんが良かった。中村（大介）とか佐々木（恭介）とかはある部分で面白かつたと思うけど、印象に残つてるのはやっぱり川田さんかな。なんか職人っぽさを感じたというか、いろんな意味で対応できる選手だつて。

——ええ。誰でも名勝負やるつていう人ですからね。しかも、自分のプロレススタイルを貫くのではなく、自分のスタイルを元にして、ちゃんと『U-STYLE』に挑戦していったところが良かったですね。

田村 川田さんの試合つていうのは、ちよつと『UWF』の試合つて感じる。

——『UWFの試合』ですか？

田村 うん。でも、『U-STYLE』はUWFをもつと進化させなきゃいけないから。

——ほお、田村さんの中では『UWF』の試合と『U-STYLE』は別なんですか？

田村 ある意味同じなんだけど、でも昔とまったく同じだといけないから。やっぱりそこは進化させないといけないでしょ。ただ、言い方がちよつと難しいんだけど。違うと言えは違ひし、同じと言えは同じなんだよね。

——その違いは凄く難しいですね（笑）。

田村 だから俺も長年、“U”をやつてきたけど、最終的には成功するかどうかはわからん。でも、自分の中で先が凄く見えなかなとは思ふ。どつか殻を破つたつていうか。次が開けた。先は全然開けてる。

——あの大会の中にも光明を見た。では『U-STYLE Axis』の第2回大会つていうのは？

田村 それはわかんない（笑）。ご機嫌を損ねてなくなるかもしれないし。

——田村さん自身はもろん続けていききたい気持ちはあるんですね？

田村 『U-STYLE』を広めたいからね。今回はDSEがやつてくれたけど、広げる意味でその凄く、カードが必要だと思つたから。

——だから、例えば小川直也さんが『ハッスル』を認知させるために『PRIDE』に出たり、つていう広め方もあるじゃないですか。田村さん、そういう思いは？

田村 まだないかなあ。つて言うより、ちよつと難しいね。いま答えたら有言不実行になつちゃうよ。だから、先は見えてるんだけど、細かいこと言うとき、また何か有言不実行になりそう。結果が出てしゃべりたいから。だから、決まつてることとは

にかく『U-STYLE』であり続けるつてことだけ。それでまあ、一番可能性があるのは『U-STYLE』調布かな。

——やつぱり調布大会ですか（笑）。

田村 調布大会には可能性があるから。そこからもう一度、やり直しだね。で、あとはもう完璧にそういう選手を育てて、完全体にして。もう、そうなったときには波に乗っちゃえばいいから。

——だからもう今後は、後楽園とかやるにしても、田村さんの試合以外は、全員『U-

U-STYLEは観客200人の西調布格闘技アリーナで若い選手たちと出直します！

——『STYLE』純粹培養の選手とかでいいと思いますね。まあ、坂田さんぐらゐは鬼軍曹的にいてもいいですけど（笑）。

田村 そうねえ。

——あとは『U-STYLE』に出る選手は総合格闘技との掛け持ちじゃなくて、『U-STYLE』だけの、プロレスリングができる選手をちゃんと育ててほしいですね。総合を先に経験しちゃうと、どうしても“なんちゃって総合”の試合になりがちなんです。だからもう、ガードポジションを禁止とかにしたほうがいいと思います。プロレスリングに必要ないですからね。

田村 わかつた、じゃあ禁止する（アッサリ）。

——またアッサリしてますね（笑）。でも実際、ガードポジションは“U”に必要なと思いますよ。このあいだの試合を見ても、面白かつた試合は田村 vs ジョシユにしても、川田 vs ミーシャにしても、いわゆる総合の動きじゃなくてレスリングなんです。ね。やつぱり総合格闘技とは違うプロレスリングだから面白いんだと思うんですね。

田村 うんうん、しかしガンツもアツイね。——いやいや、『U-STYLE』はをちゃんと誌面で扱うからには、くそ真面目に考えないと面白くならないじゃないですか。

田村 でもさあ、『週プロ』とか『ゴンゲ』とかだと、もう世代が違うから、記者も『UWF』とか“U”がどんなのか知らない人がやつてるんだよね。だからなんか形だけのやつつけみたいな記事にされたりして、マスコミ側にも熱い人がいないんだよね、いま。

——そうかもしれないですね。

田村 そういう熱って大事だと思うんだよ。そんな中で久々に川崎（浩市）さんが熱い人だと思つた。

——あ、あのブッカーKが（笑）。

田村 川崎さんは『U-STYLE Axis』にも関わつてくれたんだけど、あの人は元々『UWF』の営業だよ。神社長とか鈴木専務、それから前田（日明）さんとかに厳しいこと言われて育つた人だから、やつぱり考え方が俺に近いのよ。情熱を持つてやつていくつてことに關してね。やつぱり何かをやるなら、情熱を持つてやらなきゃダメだと思ふから。

——なるほど。では、『kamipro』としても、これからは情熱を持つて“U”を追つていきますよ。では、最後にもう一度聞いておきますけど、大晦日はどうなりそうですか？

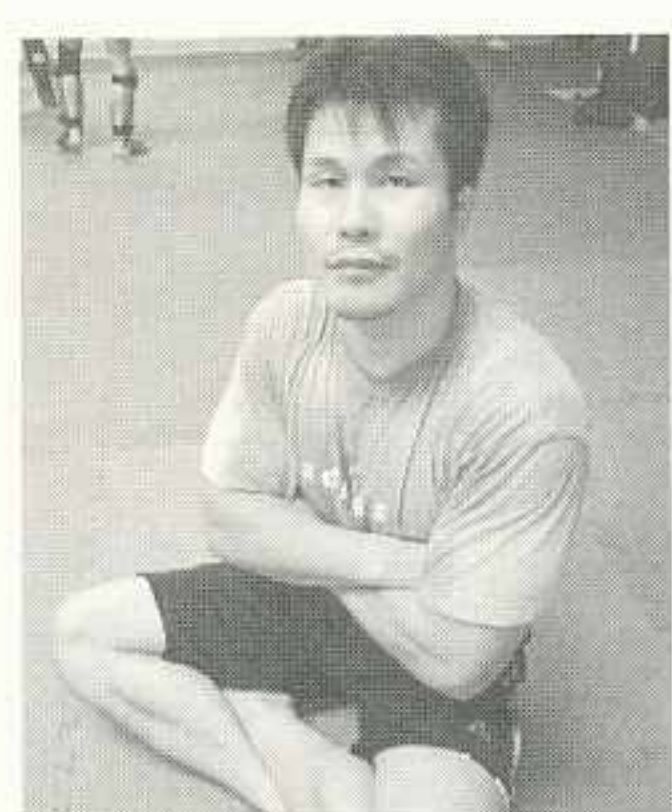
田村 だからもういいつーの、大晦日の話は！ みなさん、よいお年を！

【05年12月7日/U-FILE調布の向かいにある「ガスト」にて収録】

このインタビューの数日後、今年も田村潔司 vs 桜庭和志戦は流れてしまつたという情報が入つて来た。記者会見で高田本部長が「4年目はもうない」と言う通り、この一戦は今後永久に封印されてしまうのか。そして田村潔司の今後は——

そんなことを考えていたら、田村潔司からメールが届いた。

「『U-STYLE』調布の日程が決まりました。来年2月11日（土）開始19時です。告知おねげしします」



1969年12月17日、岡山県出身。第2次UWF、Uインター、リングスを渡り歩いた生粋のU戦士。97年には初代リングス無差別級王者に輝く。2003年には『U-STYLE』を旗揚げ。かねてから桜庭和志戦が期待されながらも、なかなか首を縦に振らない頑固者。180cm、88kg。

SADAMEの時は
いつか?
桜庭和志
VS
田村潔司
FINAL GONG!!

田村vs桜庭

The Final Gong of UWF international A Fans Love

“日本が嫉妬するJAPAN OTAKU”
★ジョシュ・バーネット

やろうがやるまいが待ちきれない!

自他とも認める“UWF大信者”のジョシュ・バーネットが桜庭vs田村戦の思いを綴った。
とても外国人とは思えないジョシュの恐るべき“U”への情熱を読み!

日本の大晦日といえば、いまや恒例の“大晦日格闘技興行戦争”に尽きる。今年も視聴率戦争を制するためTBSは、そのターゲットを幅広いお茶の間向けにマッチメイクするべく全力をあげた。

そして「PRIDE」はまるで“忘れ物”を取りにいくかのように“今年も”田村潔司vs桜庭和志戦実現に全力を傾ける。されど、“今年も”赤いパンツの頑固者は「NO」と首を横に振るのか……いや、もしかすると、今年こそ彼は「YES」と首を縦に振るのかもしれない。

多くのファンたちが田村vs桜庭を待っていた。もともと、すでに待ちくたびれていないことを祈るが、ここでまずひとつ言っておきたい。僕がこの闘いについてただ黙っているだけのそのいらのガイジンではないということ。この試合の意義、そして桜庭と田村の心の中を洞察すること、すなわちこれはUWFマニアと超人オタク……つまりは僕のための仕事なのだ!

田村潔司、桜庭和志、UWFインターナショナル。

この3つの言葉の歴史を知れば、あなたにとってこのカードはもっとも興味を抱くものとなりうる。

新生UWF時代を走り抜け、Uインターが始まったころの田村はまだひとりのヤングボーイであった。当時、彼はもうひとりの新生UWFの申し子である垣原賢人とともに頭角を現わしており、いち青年だった桜庭がUインターに入門するころには、すでに中堅のポジションを確立していた。

しかし田村は、Uインターがその後の悲しき終焉に向かうなか、高田延彦や安生洋二らが長州力や永田さんたちと繰り広げていた新日本プロレスとの対抗戦に、頑ななまでに

加わらなかった。新日との対抗戦に出ることを、自分の信じた“UWF”を売り渡すこと、そして自らがプロフェッショナル・レスラーとして後退することだと考えていたからだ。

そんな田村に残された選択肢は、メインやセミアイナルのスポットライトから外れ、第一試合で若手と試合をすることのみだった。その“若手”とは、賢明なる読者であればおわかりであろう。

田村潔司が桜庭和志と初めて交錯する瞬間が訪れるのだった。

彼らは芸術的なグラウンド・テクニクを披露して、素晴らしい“UWF”を見せてくれた。ふたりはUWF、つまりゴッチ・スタイルのレスリングというバックグラウンドを持つている。同じようにUインターの道場で、打撃、寝技、投げ技を練習してきたのだ(にもかかわらず、見事なほどにまったく異なったパーソナリティを形成しているが)。

ふたりの交わりによって浮かびあがった“U”の灯火は、未来を明るく照らし出すかと思われたが、田村はUインターを無然として去り、新生UWF時代のボスであった前田日明率いるリングスに入団した。田村はリングスを離れるときですら、高田やほかのUインターの仲間と交わらず、自らの道を進み、理想のUWFを極めようとしていた。

桜庭もまた、自らの進むべき道を模索していた。Uインターの後期からキングダム時代にかけて、MMAのステージでスターになるべく実力をめきめきと付けていたのだ。

UFC-JAPANでマカス・コナン・ザ・シウヴェイラに勝利したとき、世界はこの偉大なプロレスラーの存在にやっと気づくようになった。その後「PRIDE」のリングで“グレイシー・ハンター”という称号を

得た桜庭は、世界中でもっとも愛されるMMAファイターとなっていく。

しかしヴァンダレイ・シウバがそのすべてを変えた。シウバが扉を開いた残酷な喧嘩スタイルによる新MMA時代。桜庭はどう猛なバイオレンス・ファイターたちに敗れ続けた。慢性的なヒザの負傷を抱えながらも、休息と回復の時間を取ることもできずに。おそらく彼は、"Show Must Go On"を感じて、エースとしての責任を務めたのだろう。

だが、その代償は高くついた。世界中でもっとも愛されたファイターは、暴力と怪我に輝きを失なった。

田村の"UWF"ロードも試練と障害に満ちていた。リングスで開催されたKOKトーナメントの王座には常に届かず、オープンウェイトの王座も彼の手からこぼれ落ちてしまった。そして田村も『PRIDE』のリングで、桜庭と同じく「暴力の王者」に打ち負かされてしまう。ミドル級GPの夜も、彼の旅は、5分6秒で歩みを終えた。吉田秀彦は彼にとって登ることのできない山として立ち上がったのだ。

同じような過去を持ち、同じような苦しみを味わってきたふたりの男。この闘いが行なわれるのなら、それはいまこそ起こるべきだろう。ケガや年齢による支障がある前に。彼らの灯が消える前に。

ただ、この試合に懸けるふたりの、個人的なモチベーションは果たしてどのようなものなのだろうか？

これまで田村はDSEの再三にわたるオフアーに対して、硬い表情を崩すことがなかった。彼には桜庭戦を受けない理由がある。彼は桜庭の先輩だった、というより、おそらくいままでも、そう思っているだろう。Uインターのリングと、そして道場でこれまで幾度

となく桜庭に勝ってきた。いまあえて桜庭戦を受ける理由はどこにもない。

さらに、田村はU-STYLEという守るべき家族がある。U-STYLEにおいて田村はもっとも重要な人間であり、彼を失えばU-STYLEは崩壊する。彼とU-STYLEにとって、桜庭に勝つことによって得られるかもしれないギャングルの報酬は十分な価値があるとは言えないのだ。

一方の桜庭にしてみても、たとえ田村に勝ったからといって、ミドル級のトップコン



ここ最近、桜庭、田村の両者をもっとも接近したのは、03年11月23日「PRIDE・23」のリング。田村は師である高田延彦の引退相手を務め、桜庭は今後の「PRIDE」を託された。

ふたりの師、高田延彦が強いまなざしで リングを見つめるなか、 ふたりの道場生が向き合う。 ミドルキックvsチキンウイングアームロック、 いや、ダブルリスト・アームロックでもいい――。

データへ返り咲くというわけではない。むしろ、この闘いは個人的な悪魔払いのようなものだろう。

かつて青年時代に叩かれた相手と闘って、勝つ。常に自分の上の存在であった田村を、おそらくいまでも桜庭は見上げている。田村は自分のボス（高田延彦）をKOした男であり、Uインターの危機が叫ばれていたときに、その同志を捨てるかのようにライバル団体へ移った男なのだ。

我々ファンの位置から眺めると、桜庭は田村に対する深い嫌悪の感情を抱いて、おそらくそれは修復できないようにもうかがえる。もしかすると田村に対する嫌悪感こそが、彼をこの試合へと駆り立てているのか。

しかし僕にとってこれらのサイドストーリーは、UWFというケーキに乗せられた単なるオマケでしかない。たしかに彼らの歴史はこの闘いにさらなる魅力を加えるが、僕がいちばん心惹かれるのは、スリリングな闘いから生まれる芸術的な「プロ・レスリング」なのだ。フィニッシュへと導く彼らの攻撃スタイルは、試合展開をよりダイナミックなものとし、ファンの心を捉えて離さなかったのではないだろうか。

年末のイベントは、日本の全国民が注目するという意味で多くの格闘家たちにとって理想的な大舞台と言えるが、そこには、Uイン

ターにはありえなかった新MMA時代の色が落とし込まれている。つまり、ふたりの再会にバイオレンス性が生まれないという保証はないが、しかし僕はそれを美しく幻想的な現実のものとして、UWFのもっとも素晴らしい瞬間の一つとして、悲しく見つめることになるだろう。

田村潔司vs桜庭和志。

きっとこの試合はUWFインターナショナルの最終章、ファイナル・ゴングとなるのだろう。ふたりのオーラがリングを包み込む。ふたりの師、高田延彦が強いまなざしでリングを見つめるなか、ふたりの道場生が向き合う。ミドルキックvsチキンウイングアームロック、いや、ダブルリスト・アームロックでもいい。先輩vs後輩、田村vs桜庭。UWFインターナショナル。

あと数行で筆を置くいま、まだ「田村vs桜庭」戦決定という報はまだ僕の耳に届いていない。「いつも通り」、赤いパンツの頑固者は「NO」と首を横に振るのか……いや、もしかしたら今年こそ彼は「YES」と首を縦に振るのかもしれない。

もし実現したら、そのとき僕がどちらを応援するかなんて聞かないでもいい。ただ、試合終了のゴングが鳴ったとき、ふたりの壮絶なる闘いと「最後のUインター魂」を称えて、喜びと悲しみの涙を流すのだろう。



JOSH BARNETT ■ 1977年アメリカ出身。新日本プロレスリング所属。UWFのみならず日本文化をこよなく愛する「最強の電車男」。キメゼリフは「オマエはすでに死んでいる!」。入場テーマはクリスタル・キングの「愛を取り戻せ!」。191 cm、125 kg

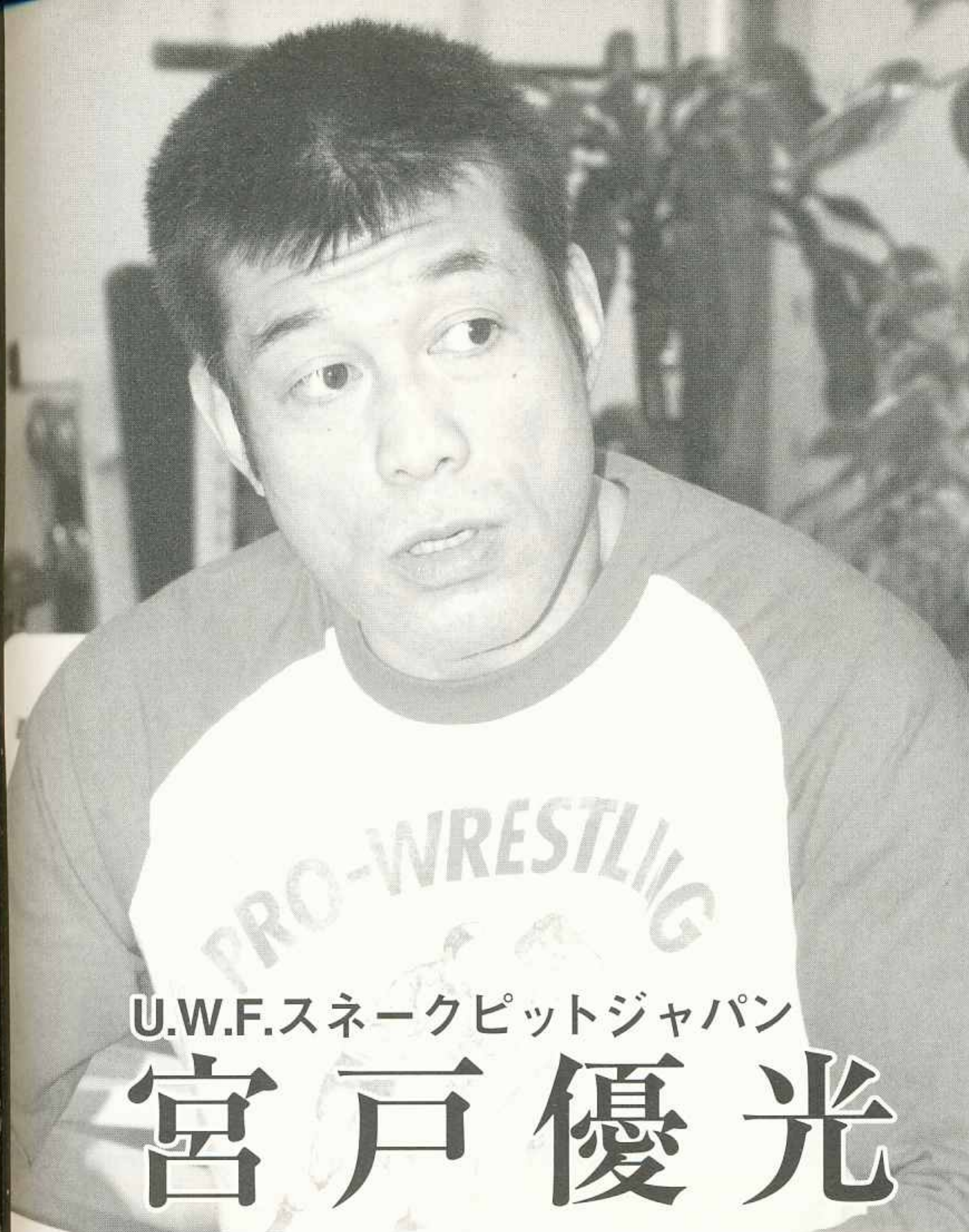
Uインターの頭脳が語る 桜庭 VS 田村

桜庭vs田村を語るうえで、絶対に欠かせないテーマの一つが両選手の出身団体であるUWFインターナショナルだ。高田延彦を頂点とした団体は、プロレスは最強である！という思想を旗印に過激な試みを次々と仕掛け、大きな波紋をマット界に投げかけた。その司令塔だった男が、この宮戸優光である。締切現時点で桜庭vs田村戦実現の行方は不明だが、Uインターの頭脳と称された宮戸は、この一戦をどう見ているのか？

聞き手/ジャン・斉藤

構成/松下ミフ

designed by bun-chan (Two Three)



U.W.F.スネークピットジャパン

宮戸 優光

ここ数年、大晦日が近づくたびに田村潔司vs桜庭和志戦実現の行方が騒がれています。Uインター時代を含め、若いころからお二人を見てらっしゃる宮戸さんに、この一戦についてお話をうかがいたいと思います。

宮戸 どうぞ、よろしく。今年はどういう状況なの、二人は？

例年より対戦する可能性は高いと言われてますが……。実現する・しないに関わらず、毎年、このカードに興味注がれるということに宮戸さんはどう思われてるんですか？

宮戸 タムちゃんも桜庭もUインターで生まれ育った選手ですからね。両方とも同じ釜のメシを食った間柄で、先輩・後輩という関係ではあるけれども年齢は同じ。

階級も一緒ですし、ライバルという言葉がこれほど当てはまる関係もそうそうないですよ。

宮戸 そういう関係になったのは、やっぱり団体が消滅したあとも二人揃ってずっと頑張ってきた部分が大きいと思います。ただ、Uインター出身の選手がここの一番のときに主催者側から目玉カードとしてほしがられるってことは、やっぱり素直に嬉しいですよ。

ただ、田村さんは2年連続で桜庭戦のオファーを断って、なかなか両者がリングで向かい合えない状況が続いています。今年もどうなるかわからないですが、田村さんの心境を計り知ることはできますか？

宮戸 いや、個人的なことは言えませんが、わかりませんね。いまやもう彼のビジネスに口出しできるような立場ではないしね。それにそのへんは個人的にあまり興味もないし、聞くこともないです。

逆に桜庭さんは「日本人選手とは絶対

桜庭、田村はこの団体で育った！

UWFインターナショナル “伝説の5年11ヵ月”



1990
12月7日 UWF・神社長がUWF所属選手12名全員の契約解除を発表する。

1991

1月7日 前田日明の自宅で「第三次UWF」構想の選手会議が行なわれるが、前田の方針に対し一部の選手が反論したため、前田が解散宣言。

2月2日 高田延彦を中心とした新団体「株式会社UWFインターナショナル」が会社登録される。参加選手は高田延彦、山崎一夫、中野龍夫、安生洋二、宮戸優光、田村潔司、垣原賢人、長井満也が参加。

4月19日 元シニョールボクシングの大江慎が入団。

5月10日 後楽園ホールで旗揚げ戦が開催される。

8月24日 静岡産業館大会開催。U史上最強外国人の呼び声が高いゲリー・オフライトが初参戦。

10月25日 12・22「格闘技世界一決定戦」(両国国技館大会)で高田vsバービック(プロボクシング・元WBC世界ヘビー級チャンピオン)戦、ビリー・スコットvsジェームズ・ワーリング(プロボクシング・IBF世界クルーザー級チャンピオン)戦の開催が発表。

12月22日「格闘技世界一決定戦」が開催。ルー・テーズを特別立会人。高田のローキックを嫌がったバービックがリング下に逃走。1R2分52秒、高田のTKO勝利。また、同大会で金原弘光がデビュー。

1992

5月8日 横浜アリーナ大会で田村潔司がM・S・モハメッド(プロボクシング・元WBC世界ライトヘビー級チャンピオン)と異種格闘技戦を実施。1R34秒、裸絞めで衝撃的な勝利。また、北尾光司が初参戦。山崎一夫を破る。

6月28日 博多スターレーン大会で高山善廣がデビュー。

8月4日 バッドニュース・アレックスのUインター参戦発表に対して、新日本プロレスが出場取り消しを求める内容証明をUインターに送付。

9月21日 大阪府立体育会館大会の試合立会人としてダニール・ホッジを招聘。

10月23日 日本武道館大会で高田vs北尾戦が行なわれる。ファン・関係者の誰もが「ドロー決着」を予想するなか、高田が右ハイキックで北尾をKO勝利。また、新日本プロレスの蝶野正洋がプロレス週刊誌で「高田さんと闘いたい」

Uインターが崩壊して10年近く いまだに騒がれるのは凄いこと

にいまのPRIDEルールでは聞いたくない」と常々言ってるんですが、田村さんとは……。

宮戸 (さえぎって) いや、それもわからない。そもそもなぜ桜庭がそういう発言をしているのかさえわからないし、それはもう彼自身の考えであって、僕には……。僕から言えることは、二人がみんなに期待されて大舞台に出るといふことの嬉しさだけですね。勝ち負けとかじゃなくて、実現したらそれは素晴らしいし、僕は身内だから、どっちに勝ってほしいという気持ちはまったくなくです。同じ場所で生まれた人間がこうして頑張っているという証、として見守るといふか。

——このカードを語ったり、見るうえでもUWFインターナショナルという団体は大きなテーマになりますよね。

宮戸 二人の頑張りが一番大きいのはたしかにですけど、ほかにもUインター出身者がいまだに活躍しているのは、あの場所です。確かに「何か」を得たことは間違いないです。そう考えるとUインターの数年間というのは、いろんな状況が奇跡的に揃っていたと思うんです。

——いまだに大きな影響をマット界に残していますからね。

宮戸 おそらく何か一つ欠けても成り立たなかった。ただ、あのエネルギーがなかったのか？ と考

えると、これが説明つかないんだよ。

——言ってみれば、魔法にかかったような。宮戸 そう。時代の魔法。だってさ、Uインターが崩壊してからもう10年近く経つんだ。それなのに、いまだ騒がれてるというのはいまいことだと思ふよ。

——その魔法の源はなんだと思いますか？

宮戸 うーん。難しいけど、やっぱりプロレスの歴史の中で僕らに課せられた使命っていうのかな。それは確実にあったと思う。いまさ、「純プロレス」なんて言葉がもてはやされているけど、ハッキリ言えば、ボクがいます。スネークピットで教えていることや、Uインターがやろうとしていたことが本当の「純プロレス」なんだよ!!

——昔から受け継がれてきた純粋なプロレスリング。

宮戸 ほかにまさ、勘違いされていることが多いんだよ。たとえば、近代レスリング史においてプロレスとアマレスはどっちが先に生まれたかといえば、プロレスのほうがなんだよ! それにいまアマレスのフリースタイルで使われている技術は、キャッチ・アズ・キャッチ・キャンを安全に整備されたもので、もともとは古いプロレスのものなんだから! そいつは真の「プロレス」という生き物の遺伝子を我々に受け継がせようという、目に見えない働きがあったよ。うな気もしますね。

——何かに追い立てられていたというか。

宮戸 そうそう。だからそういう意味で、本当に魔法なんだよね。僕自身がいますネ

YUKOU MIYATO

1クピットでやっていることはまさにその延長だと思ふ。それは僕だけじゃないと思うよ。いまだにタムちゃんと桜庭の対戦が期待されているというところは、内部だけじゃなくて、外部にも魔法が及んでいたってことじゃない。

——田村さんは「PRIDE」で高田さんの引退試合の相手を務めたことがありますが、そこでもUインターがキーワードになってました。

宮戸 もともと「PRIDE」というリングは、高田さんとヒクソンをやるために生まれた舞台だったことも含めると、やっぱりUインターと歴史的につながっている部分はあると思います。だからUインターの流れを追ってきたファンたちが「PRIDE」を見るのはよくわかる。で、歴史を知らない新しいファンが自然に受け入れることもわかる。だからその意味で「PRIDE」も魔法の続きなのかもしれない。

——Uインター物語の続きが「PRIDE」で展開されている、と。その魔法と呼ぶべき力は、徹底的にプロとは何か? という姿勢を叩き込む、団体システムから生まれたんじゃないかと思うのですが。

宮戸 それもあるのかな。いまも団体システムが残っているところはあんだけど、だいぶ変わったと耳にするし。いまの選手はどつかの団体の内弟子になるとか、雑用や細かい仕事もしながら厳しい練習するより、いろんな道場で手っ取り早く技術を教えてもらうことができるでしょ。会社側も選手をイチから育てるのは、やっぱりお金がかかるわけじゃない。寝る場所や食べ物なんかを提供しながら、それでいて明日逃げちゃうかもしれない、強くなる保証もない選手を育てていくのは負担がありますからね。だからそれはそれでバランスが取れている

発言したことを受け、特別立会人のルー・テーズ氏がリング上から「蝶野よ、高田と対戦しろ!」と挑発発言。

11月8日 新日本とUインターの関係者が「高田vs蝶野戦」について新日本事務所と協議するも、長時間にも及ぶ話し合いの末、物別れ。

11月9日 Uインターが記者会見で、新日本が「高田vs蝶野戦」実現の条件として、「リスク料3000万円の支払い」と、「厳流島・挑戦者決定バトルロイヤル開催」を提示されたことを明かした。

12月20日 「東京スポーツ」制定プロレス大賞選考会で、高田が年間最優秀選手賞(MVP)を受賞。

1993

5月6日 日本武道館大会開催。ビッグバン・ベイダーがスーパードライターのリングネームで参戦。

8月13日 日本武道館大会で桜庭和志がデビュー。

1994

1月21日 リングス日本武道館大会。前田日明がパンクラストとUインターに交流を呼びかける。

2月15日 Uインターが「94プロレスリング・ワールド・トーナメント」(通称「1億円トーナメント」)の開催を発表。特別招待選手として、橋本真也(新日本)、三沢光晴(全日本)、天龍源一郎(WAR)、前田日明(リングス)、船木誠勝(パンクラス)の5選手を指名。招待状を送付したが同意は得られず。前田は団体対抗戦案を提示。

2月25日 日本武道館大会開催。高田が「前田さん、ゴチヤゴチヤ言わんと、俺は一回戦で待つてます!」と発言。また、宮戸は「対抗戦で提示されたリングスのメンバーはどこの誰かわからない馬の骨」と挑発。

4月2日 高田がフジテレビのスポーツニュースキャスターになる。

4月3日 「プロレスリング・ワールド・トーナメント開幕戦」を大阪城ホールで開催。最終的に他団体選手の参戦はなし。なお、安生が「前田はUWFで終わった。いまやれば100パーセント以上、200パーセント勝つ自信がある!」と再び挑発。

4月9日 安生のリングス及び前田に対する挑発を受け、リングスが安生と宮戸のリングス参戦を要求。これをきつかけに、Uインターとリングスの古戦が応酬される。

4月20日 Uインターが脅迫及び名誉毀損で、前田日明を告訴。

4月28日 前田が「Uインター問題」記者会見を開催。逆告訴を検討したが、Uインター、マスコミ、ファン、プロレス・格闘技界に対して謝罪。問題はひとまず沈静化する。

10月8日 日本武道館大会開催。鈴木健がリング上で「私はプロレスが最強の格闘技であることを信じております。ですからヒクソン・グレイシーなる選手と、グレイシー柔術なる格闘技に挑戦し、格闘技最強はプロレスリングであることを証明したいと思ふ」と、対戦要求を表明。

10月14日 大阪城ホール大会開催。山本健一(現・山本喧嘩)がデビュー。

11月10日 「グレイシー対戦要求」について記者会見を開催。安生が「高田さんが出るまでもない。200パーセント、1分で勝てる」と発言。

12月7日 安生がロス郊外のヒクソン・グレイシー道場を道場破り。ヒクソンと対戦。安生はマウントポジションからの顔面パンチを浴びせられ、最後はスリーパーホールドで失神に追い込まれる。Uインター崩壊の序曲となった。

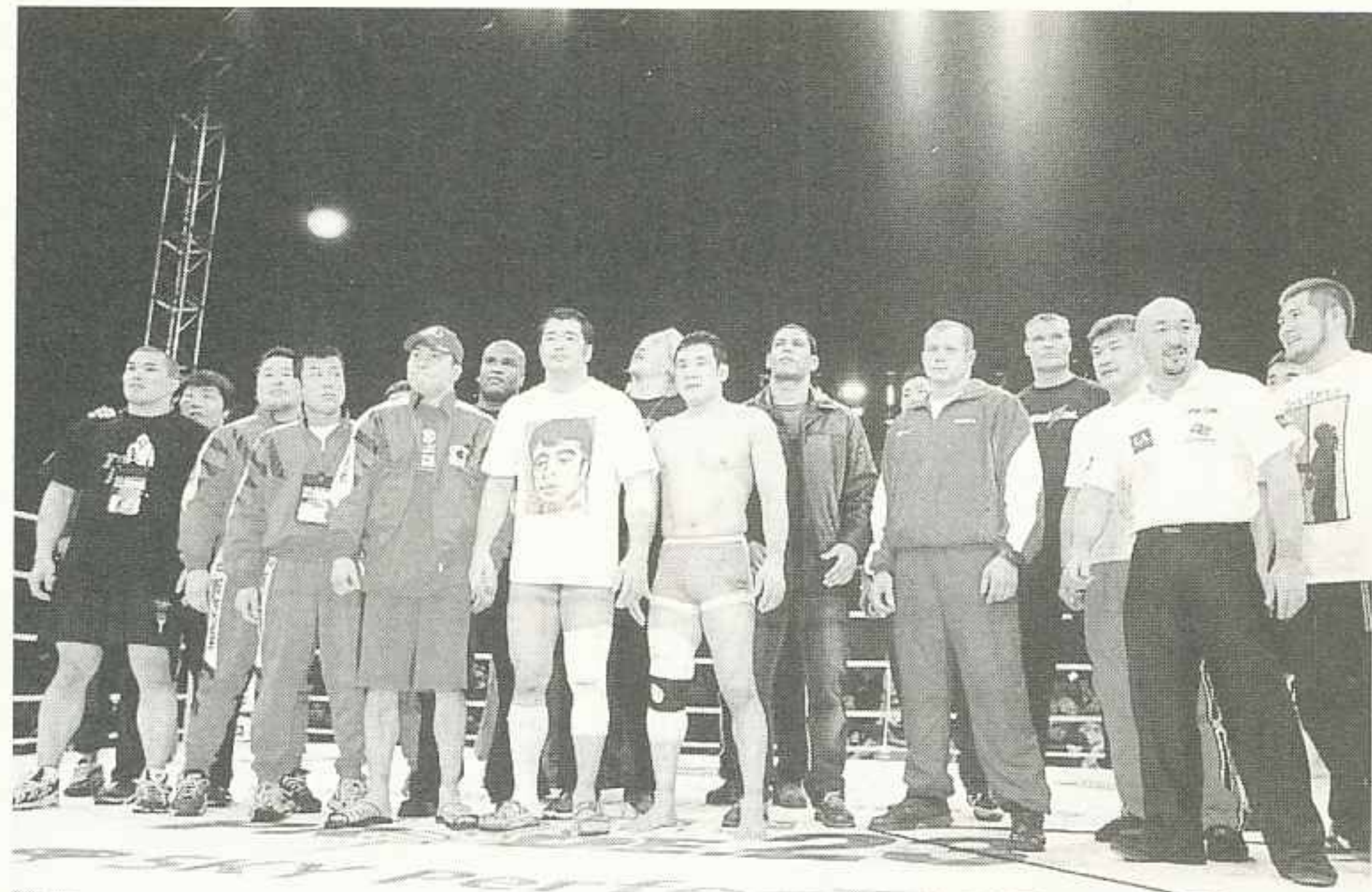
1995

3月2日 イスラエル大会開催。

と思うけど……。ただ、そんな中からドー
ンって飛び抜けた選手が生まれない現状は
残念ながらあるよね。

実力の平均値は上がっているけど、傑
出したスターがないという。

宮戸 それは野球界も相撲界も日本のスポ
ーツ界はどこともたぶん同じ状況ですよ。も
しかしたら、そういう古くさいシステムや、
昔のようなスターは、時代が欲してないの
かもしれないけど。だって日本全体がそう
いう状況だから。いまフリーターが凄く多
いけど、働くほうもあんまり正社員になり
たがらないって聞くから。会社側も結局、
それでいいわけですよ。だから要は時代の
風潮なのかな。
——そう考えると格闘技界の流れだけでは
ないんですね。



「PRIDE・23」で行なわれた高田延彦vs田村潔司戦。宮戸は田村のセコンドとして、高田延彦の引退試合、いまなお続くUインター物語を見守った。感動的な幕切れのあと、リングに並び立ったUインター勢。このような光景を再び見られる日はくるのだろうか？

古くさいシステムの中には もの凄く大切なものが潜んでいる

宮戸 でも、タムちゃん、桜庭、それに大
晦日で試合をする小川選手、吉田選手にし
たって、なんだかんだ言っているゆるい古
スタイルの修行をしてきた人ですよ。間答
無用の下積みをつくりあげてきた。そういう
やり方をみんなは否定するけれども、過去
の時代にスターと呼ばれた人たちは、ちゃ
んと下積みからやってきたんですよ。ただ
昔と同じことがやりづらい時代ではある。
だって、僕もスネークピットで旧式スタイ
ルの指導をしているかといえ、なかなか
できないですからね。そこは難し
いですよ。

——かつて宮戸さんがUインタ
ーでやっていた指導法を、いま
の若い人たちが相手にやったら：

宮戸 みんなすぐ辞めちゃうよ！
（笑）。

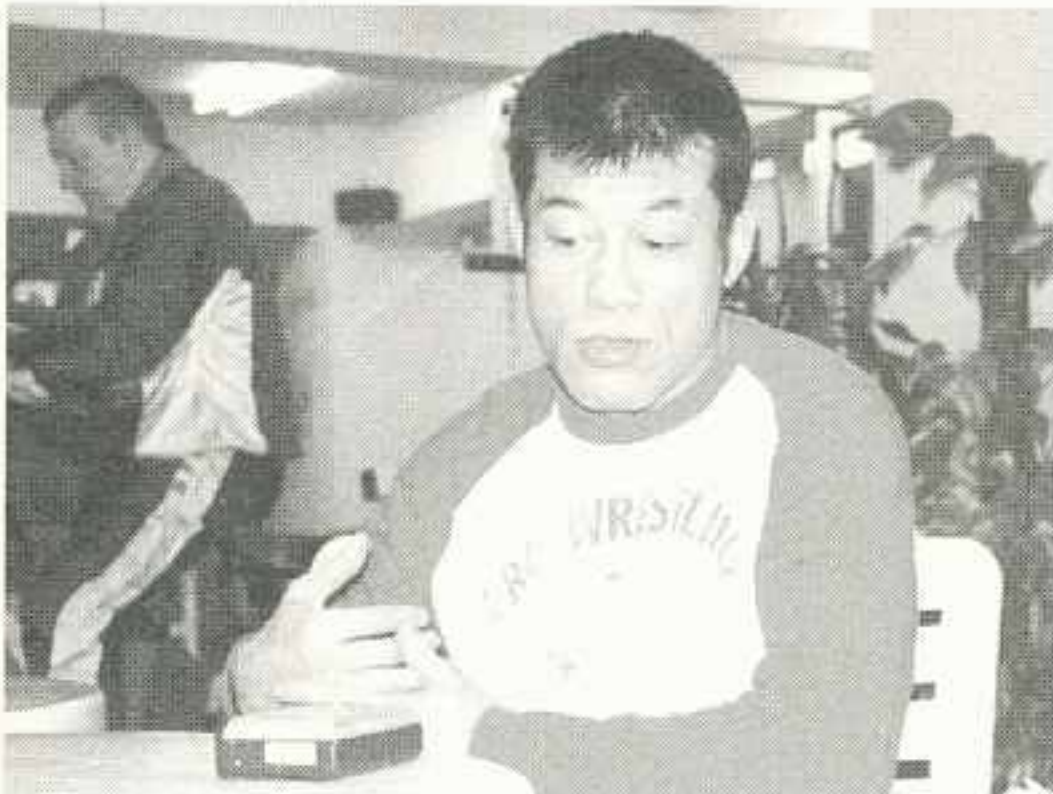
——ワハハハ！ その過酷な世
界を田村さんや桜庭さんは通過
してきたわけですよ。

宮戸 そう。僕はやっぱり「過
去を振り返ってみてくれよ！」っ
て言いたい。憧れを持たれる選手
というのは、厳しく過酷な道を通
った人しかいないですよ。結局。

——厳しい部分を通過してきた
からこそ、思い入れを持って見
られるところもあると思います。

宮戸 そういう核になるものを
すべて失ったらどうなっちゃう

YUKOU MIYATO



みやど・ゆうこう■1963年神奈川県出身。85年、第1次
UWFのリングでデビュー。同団体崩壊後は新日本プロレ
ス参戦。第2次UWFを経て、UWFインターナショナルに
参加。現在は高円寺でUWFスネークピットジャパンを主
宰。ヘッドコーチとしてビル・ロビンソンを招聘し、「プ
ロ・レスリング」を追求している。
[UWFスネークピットジャパン]
東京都杉並区高円寺北2-15-1-2F。TEL.03-3337-1889

んだらうね。たとえば、相撲がいまの格闘
技界みたいに部屋制度をなくして、スポー
ツクラブ的になって自分の家から稽古に行
くようになったら……相撲界は違うものに
なるでしょ。それこそもう終わりですよ。
——相撲の威厳が軽くなってしまうとい
うか。

宮戸 だから、みんながバカにして古くさ
いと思ってるかもしれないけど、良い悪い
は別にして、そこには絶対に意味があつた
んですよ。プロレス界だってそう。意外と
古くさいと思われているところに、もの凄
く大切なものが潜んでいると思いますよ。

——現時点で田村vs桜庭戦はどうなるかわ
かりませんが、もし実現するならば、いま
のマット界にない大切なものを感じ取っ
てもらいたいですね。

宮戸 声を大にして言いたいね！
わかりました。今日はありがとうござ
いました！

【05年11月29日/スネークピットジャパンにて収録】

6月18日 両国国技館大会開催。田村潔司がオブライトと
「不思議」な試合を展開。田村は勝利を飾ったものの試合
内容に納得できず、リング上で涙。なお、高田はメインの試
合終了後に「極めて近い将来、引退します！」と電撃発表。
7月2日 山崎がUインターを電撃離脱。
7月4日 高田が第17回参院選比例区に「政治にフェアプ
レーを！」のスローガンを掲げ、「さわか新党」代表候補
として出馬する決意表明会見を行った。街頭演説の第一
声は「私たちは『スポーツ平和党』ではありません！」。
7月23日 参院選投票開票日。高田落選。
8月18日 東京ベイNKホール大会開催。田村の「高田さ
ん！僕と真剣勝負してください！」発言が飛び出す。この
要求に対して高田は「コメント。なお、オブライトはこの
試合を最後に全日本に移籍」。
8月23日 オブライト移籍問題。ジャイアント馬場が「来
たいヤツは誰でもいい。ただしラブルは困る。」とコメント。
8月24日 高田と長州が電話で会談。10月9日・東京ド
ムでの団体対抗戦が電撃決定。
10月9日 東京ドームで新日本プロレスvsUWFインター
ナショナル全面対抗戦が開催される。高田は武藤敬司の
WGP王座に挑戦するも4の字固めで敗北。全面対抗戦の
結果は3勝5敗で新日本の勝利。なお、宮戸がこの日を
最後にUインターから離脱。
12月9日 新日本との対抗戦出場を拒否し、試合を欠場し
ていた田村が、K-1のリングでバトリック・スミスとア
ルティメットルールで対戦。55秒、ヒールホルドで勝利。
12月31日 大阪城ホールで行なわれたアントントレディ
ング主催「突然出固め」に高田が出場。アントニオ猪木と
のタッグで藤原喜明&山崎一夫組に勝利した。

1996

3月1日 日本武道館大会開催。田村が半年ぶりにUイン
ターのリングに復帰。桜庭和志と初対戦。
3月23日 宮城県スポーツセンター大会開催。田村が第1
試合で桜庭と2度目の対戦。
4月29日 新日本プロレス東京ドーム大会。武藤を倒して
IWGP王座に就いていた高田が橋本の挑戦を受けたが、
三角絞めで破れ王座転落。
5月27日 日本武道館大会開催。第1試合で桜庭を破った
田村が試合後、レガリスやニードを客席に投げ入れた。
田村のUインター最終試合。
6月1日 中野が退団。
6月29日 Uインターを離れた田村がリングスに初参戦。
9月11日 神宮球場大会開催。全日本から川田利明が参
戦。高山善廣から勝利を収める。
9月30日 岩手県営体育館大会開催。上山龍紀と松井駿
介（現・松井大二郎）がデビュー。
12月21日 リングス福岡国際センター大会。Uインターの
ジャージで入場した田村は試合終了後、そのジャージを観
客席に投げ捨てた。
12月27日 後楽園ホール大会開催。Uインター最終試合は、
対戦者決定リーグで勝ち上がった高山が高田に挑戦。腕ひ
しぎ十字固めで高田が勝利。最後に高田が「これからは
「UWF」の「U」というのは文字でも言葉でもありません
ん。心のなかに永遠に生き続けます」と発言。5年11カ月
の歴史に幕を下ろした。

キングダム設立、高田vsヒクソン戦、「PRIDE」の発
足、桜庭のブレイク、安生洋二の前田日明襲撃事件、高田
延彦引退試合……。崩壊後も続くUインター物語は各自調
査してくれ！

t(大晦日)

PRIDE

大晦日 05

SAI



大晦日は

言うちや悪いけど今月の直言!!

お祭り

金子賢でも
タソグマツチでも
やったらいいんですよ!

なんだから

プロレス・マスコミの“生きる伝説”
I 編集長の

喫茶店 ラウドク

毎回毎回、切れ味バツグンの『喫茶店トーク』。
今回はもちろん大晦日格闘大戦をI編集長
がブッタ斬ります! しかも、今回は“謎のプロ
格者編集者”が聞き手の特別バージョン。
いつもとひと味違う“1ワールド”を体感せよ!

聞き手/堀江ガンツ? designed by bun-chan (Two Three)



I 編集長とは?

井上義啓。元『週刊ファイト』編
集長。「活字プロレス」の創始者
であり、その影響を受けたプロレ
ス者の数は計り知れない。70歳
になったいまも、毎日、プロレス&
格闘技のことを考える哲人だ。

さて、井上さん。いよいよ『PRIDE男祭り』が目前迫ってきましたけど、まず何より先に、俳優・金子賢が緊急参戦することの是非についてうかがいたいです。

井上 キミは俺が方々で書いてたり、トークしたりしていることをちゃんと知っておって、しゃあしやあとしらはつくれているな(笑)。

いえいえ、金子賢「選手」については、これっぽっちも読んで聞いたりしてませんから(笑)。

井上 まあ、結論から言うことやね、おおいに賛成ですよ。『PRIDE』は勝負論、技術論でびしっと押し通さねばならないが、それは『ミドル級GP』といった『PRIDE』の本線に関したことであってね。それ以外のスペシャルマッチなどは思い切った特別ルール、付帯条件をつけての試合に持つていくべきだ、と俺はなんべんも言うてる。ましてや『男祭り』は年に一回のお祭りだからね。何も実力至上主義を振りかざして、肩をいからせてやらんでもいいわけですよ。

井上 何度も拝聴しております(笑)。

井上 どうとうシッポを出したな、この古狸め！

井上 井上先生ほどでは(笑)。

井上 だから小川直也 vs 吉田秀彦にしても、セコンドに小川のほうは和泉元彌親子とH.G. 吉田の側に清原(元巨人)、亀田興毅(WBA世界フライ級8位)などを配してだな。

なぜ清原と亀田(笑)。

井上 そういった連中におおいに「選挙活動」させるわけですよ。

選挙活動ですか？

井上 そう。選挙活動みたいなもんだらう。試合当日までに両セコンド陣営に、ああだこうだと舌戦を展開させる。例えば元彌が「チキンが本気でバチバチやったら、吉田なんか3分もたないんじゃないの。やめるならいまのウチよ。ただしね、全国紙とスポーツ紙に全面広告を出して、すみま

せん。小川さんには勝てないので出場を見合わせます、とやることね」と言わせるとかな。

井上さん、口調が元彌じゃなくて、インリン様になってます(笑)。でも、よくそんなこと思いつきますね。

井上 ハッスルには山口のダンナ(山口日昇ハッスル大統領兼本誌編集長)がいるじゃないか。あの御仁のハチャメチャ振りには「大阪のバカ」なんぞ、ようついでいけないからな(笑)。

よく言っておきます(笑)。

I・Yの考える「男祭りカード」



クラブリングルール
セルゲイ・ハリトノフ vs 瀧本 誠



タックマッチ20分1本勝負
五味隆典&中村和裕 vs W・シウバ&M・シヨーグン

ードを作り出す、この瞬間が瞬間最高視聴率を取る唯一のチャンスですよ！

井上 視聴率対策まで考えてましたか(笑)。

井上 そりやそうですよ、アンタ！ パスカル大先生は「人間は考える草(あし)である」とのたまっておるからね。俺はそれをそばで聞いたから(笑)。

井上 今年の大晦日決戦の一番のポイントは何かということについて。

井上 オイオイ、パスカルに教えた、この大先生をつかまえて、そんなチンプでアングラな質問をよくするね(笑)。さすが山口のダンナ仕込みだな(笑)。

井上 ターザン山本の影響も出ておまして(笑)。

井上 アイツの八方破れには(現役時代)、さんさん泣かされたなあ(笑)。何度、夜の夜中にアイツのヘタクソな字で書かれた記事を読んで泣かされたか(笑)。

井上 我々もまったくもって同じです(笑)。

井上 ポイントのみ列挙しよう。『Dynamite』の観客論、興行論を横目で見ていてはいけないうことだ。『男祭り』にいかにかそれを取り入れるか。無論、DS

E本来の実力至上主義、勝負論をバッチリ活かした上での観客論、興行論だ。当然、谷川のダンナも『Dynamite』に勝負論、技術論を取り入れようとするだろうから、この両レベルのせめぎ合いとなるな。実力のバ、人気のセというやつや。どこまで自分の持ち味に相手の色を取り込んで勝負に出るかというね。

7対3ぐらいに勝負論と観客論に振り分けると。

井上 そういうコト。曙 vs ボビー・オロゴンにしたって、1から10まで興行論じゃない。オロゴン

なんか、さんさんボケておきながら、バッチリ技術論なんてやりだしかねないからねえ。人気のセと言えども、阪神の藤川球児みたいな凄いのもあるしね。

井上 ボビーは藤川球児クラスでしたか(笑)。

井上 『Dynamite』も勝負をかけてきますか？

井上 そりやそうですよ。なんせ、バッチリ見比べられるからね。見てみるよ。谷川のダンナの目のつり上がっているところを(笑)。

井上 神原代表もかなり、つり上がってますもん(笑)。

井上 この俺が一番注目しているのがこのポイントや。ヒョードル vs ズールにしたって、その気配が見えるしね。お祭りなんだから、少しばかり、勝負論を緩めて、秀吉の醍醐の花見といきましようというね。

井上 なるほど(笑)。

井上 しかしや。なんでミルコ vs マーク・ハント、ヴァンダレイ・シウバ vs ビカルド・アローナなんて二番煎じのカードを組むのかということだよ！(ドンツ)。

井上 あ、この2カードはお気に召しませんか(笑)。

井上 そりやそうですよ、アンタ！ リベンジマッチはやるな、となんべんも言うてる！ リベンジマッチはトップ選手のマスターベーションに過ぎないんだよな！ マーク・ハントにしたって、じゃあ、今度ミルコに勝ったとして、それがいつたいなんなんだよ！ ファンがリベンジをほしがってると思ったら大間違いや！ ウソだと思うなら、キミんところの『kamipro Hand』で「リベンジマッチを数少ないプロ格闘技の試合でやるのは是か否か」ってアンケートを取ってみたらいい。年に十何試合もやるっていうのなら、まだリベンジマッチだって許されるだろう。しかしだ、どのトップクラスも年に2、3回だ。下手すると、一回ぼつりだ。その宝物のように貴重な試合に二番煎じを持ってこられたのでは、泣くに泣けないぜ！

井上 ましてや、大晦日のお祭りじゃないか。もっと楽しいマッチメーカー、ヘエーって驚くフレッシュなカードはいくらでも組めるだろう。例えばどんなカードがいいですかね？

井上 そうですね。

井上 そうですね。

井上 そうですね。

『男祭り』にいかにか観客論、興行論を 入れ込むかがポイントですよ！



井上 セルゲイ・ハリトノフに瀧本誠をぶつけて、打撃なしのグラップリングルールでやらせるとかね。シウバとマウリシオ・シヨーゲンとを組ませて、五味隆典&中村和裕組とやらせるとか。20分一本勝負でやったらいいんですよ。

『PRIDE』でタッグマッチを組みますか！

（笑）。大阪の人は頭が切れるんですね（笑）。

井上 そりゃそうですよ！ ターザンだって大阪出身みたいなもんだし、『週刊ファイト』の編集長なんて、俺以上に頭が切れるぜ。やっぱ、東京もんは大阪もんには勝てんな（笑）。

山口によく伝えておきます（笑）。で、ですね。次はこれだけ大晦日が盛り上がりつつあるのに、その直後にある1・4東京ドームはどうなってしまうのかというお話です（笑）。

井上 寂しいねえ（しんみり）。1・4は来年で最後だよ。だったら、ドカーンと大きな花火を打ち上げんと。でっかい大バクチを打てというんだよ！ ブロック・レスナーと中邑真輔でおしまいつて寂しすぎるのと違う？ それこそ谷川先生と榎原先生に頭を下げて「山本KIDと吉田を貸してください」と。「総合ルールにプロレスルールをいくつか加えた世紀の一番がやりたいんです！」と。ロープエスケープあり、反則カウント2回あり、3度目は負けというね。場外カウントは20までとするとか。「須藤元氣とシヨーゲンを貸してください。プロレスマッチをやっていたできます」とか。

恐れ入りました（笑）。榎原社長のことですから、喜んで貸してくれるでしょう（笑）。

井上 OKしてくれるねえ（笑）。オロゴンvsズールなんてカードにしたってけっこう、客入るぜ。

——ところで、猪木さんはリングに上がらないそうですね。「最後のなに、そんなすねた態度を取るべきじゃない」ってみんな言ってるみたいですが。井上 こういうことなんだ。猪木は自分が創った団体でありながら、いつまで経ってもチンタラチンタラやってる姿に、いい加減、嫌気がさしていったんだよ。もう、どうでもいいやつね。ましてや、自分は大株主であって、直接的な権限を持っていない。現在の俺が『週刊ファイト』に対し

て、何一つ、差し出がましい指図ができないのと同じでねえ。

井上 さんほどの大御所でも何も言えませんか（笑）。

井上 言えんねえ（笑）。編集長は「なんでも言うてくさい」とことあるごとに言ってるけど、やれるものかね、そんなこと。現場の長だからこそ、あれこれ言えるんであってね。

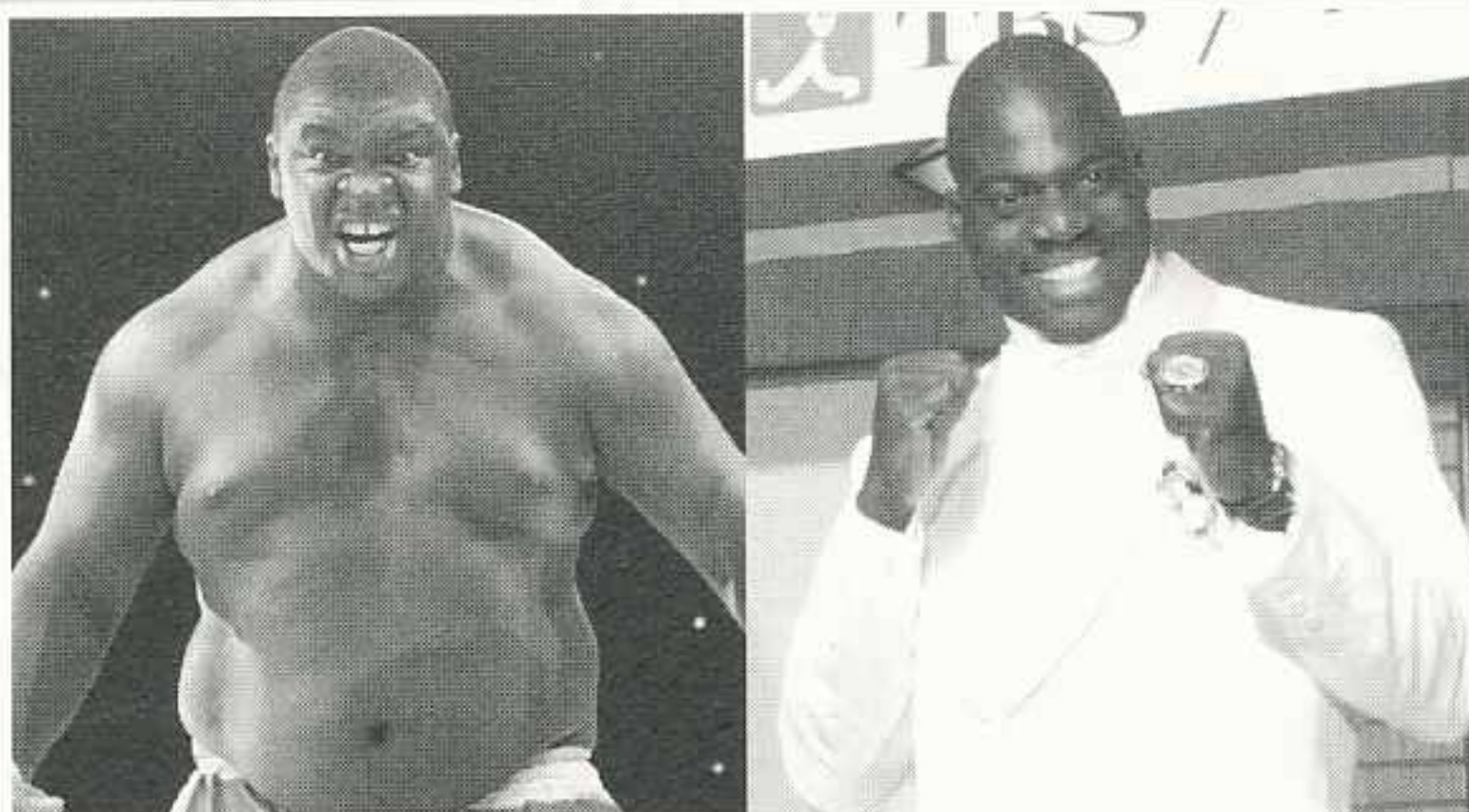
——そんなものですか。

井上 そんなものだ（笑）。だから猪木は、いつもひねくれたコメントしか成田会見でも口にしない。

1・Yの考える「1・4ドームカード」



プロレスルールを加味した総合ルール
吉田秀彦 vs 山本KID徳郁



プロレスルール
ズール vs ボビー・オロゴン

あの暴走発言の数々は、それが原因だったんですか（笑）。

井上 それと、自分がオーナーなんて言われている間に、新日を潰すには忍びなかったんだ。「身売り」だと潰したことはないからね。

——たしかに印象はまるで違いますね。

井上 それと、自分の目の黒いあいだにリストラをやるのが嫌だったんだ。『ユークス』に渡してしまつと何をされようが、自分の範疇以外の話になる。猪木にはそうした考えがあった。だから1・

1・4が最後のドームだというなら 大バクチを打てというんだよ！

4も気乗り薄だったし、もう手放した、よそ様のリングに自分がノコノコ出ていいものかどうかというね。

——しかしですよ。だからといってほったからしというのはどうですかね。

井上 猪木の「永久電機」は完成したということだ。「近く記者会見があります」と、ある記者

から聞いた（12月9日現在）。なんでも

ガソリンの効率を飛躍的に上げるものらしい。これを使うと、

1リットルのガソリンで何倍もの走行距離が得られるとか。とすればだ、ま

さにどんぴしゃりの製品じゃないか。ホントかどうかは記者

会見次第だけだな（笑）。

——そこが一番の問題なんですけどね（笑）。井上さんだつたら、やっぱりリン

グに上がりますか？

井上 上がるねえ（笑）。「永久電機」も完成しまして、製品化の目安ができました。韓国の工場

で生産します。これで莫大な資金が得られますので、新日本プロレスの株が買戻せるかもしれない。そうすると、今年で東京ドーム撤退どころか、大々的に来年も開催することになるかもしれない。元気があればなんでもできる！ この世の中、金があればなんでもできる。行くぞーッ！

1、2、3、ダーッ！とね。

——井上小説』が見事に展開されましたね。感

心します（笑）。

井上 いや、ホントにそうなるかもわからんよ。世の中、一寸先は闇だからねえ。

——最後に何かおっしゃりたいことは？

井上 判定に持ち込まれた場合、会場のファンに、200人ほどを半券の番号で抽選してね。もちろん、大晦日の話だ。

——以前から言われていた、ハッスルをさらに進化させた「観客ジャッジメント」ですね。

井上 そういうことだ。1・4でもそれをやれば、1000人ぐらいは増えると思うが、どうだろう。メインのレスナーvs中邑にしたって、そうすればいいんだ。どっちがスリーカウント取るかなんか、もうわかつとるんだから、せめて本当の勝者はどっちかを見ていた会場のファンに決めてもらうというやり方だよ。画期的だろ（笑）。

——画期的すぎて涙がこぼれます（笑）。

井上 アタマは柔らかくしておかねばならない。ガチガチの脳細胞が、どうしてこんなに多いんだろ。よくわからんよ。小泉首相にしたって、石原都知事にしたって、ずいぶん、柔らかいアタマをしている。だからこそ、あれだけの改革をやれたんだ。石原都知事のクラス対策なんて、取り巻

き連中のチエじゃない。石原さんの頭から出てきたことだ。そこへいくと、大阪は何をやったんだろ。明石海峡大橋なんて、初めから観光名所の役所（やくどころ）でしかなかった。しかもだ。それに懲りずに、今度は神戸が赤字間違いないの神戸空港を作ろうとしている。バカさ加減もええ加減にしてほしいね。

——さっきまで、大阪もんは東京もんに比べてアタマがいいと言ってますええ（笑）。

井上 大阪もんとは井上義啓以下、数百人だけ（笑）。

——ありがとうございます（笑）。

【05年12月某日／ワールドにて収録】

究極の格闘技大戦争勃発!



no.49 '02.04
880 yen

和田さん快勝記念
対談! 高山&金原
和田/アレクに怒り
の火を付けた菊田
早苗とは何者か?/
破壊王も火のヤリ特
訓! 小笠原和彦が
火の輪くぐり!

50号記念企画てんこ盛り号



no.50 '02.05
880 yen

「地方発世界」開
始! 小川&橋本/リ
ングスロシア軍団の
軌跡/バンクラス取
材解禁! 菊田/「尾
崎の野郎」が登場! /ギ
ョ!? I編集長が新日
本に三くだり半!

揺るぎなきプロレスの確立



no.51 '02.06
880 yen

両国国技館だよ、全
員集合! 橋本真
也/「PRIDE」の魅
力をまん開! 小池栄
子/天才が悩みに
答える! 武藤敬司人
生相談/新・超獣
ザ・プレデター

戦慄の「LEGEND」前夜!!



no.52 '02.07
880 yen

全身プロレスラー・
高山善廣/USAの
渡世人ドン・フ
ライ/「PRIDE」侵
襲開始!! ロシア・ト
プチーム/戦慄の
「LEGEND」前夜!

「Dynamite」ド直前号!



no.53 '02.08
880 yen

ノーフィアー×無謀
美・対談!! 高山善
廣×美濃輪育久/
独占肉弾スクープ!
マット・ガフアリ/爆
裂! 川村社長ガチン
コ語録! /偽造王の
知られざる半生!

「Dynamite」を大総括!



no.54 '02.08
880 yen

「首の皮一枚」ホ
イス&エリオグレイ
シ/「青い目のケン
シロウ」ジョシュ・バ
ーネット/純プロ頂
上対談! 武藤敬
司×ウルティモ・ドラ
ゴン

受け継ぎ、Uインター魂!!



no.56 '02.10
880 yen

田村戦直前! その覚
悟を読み解け!! 高田
延彦/蘇れ! Uイン
ター伝説!! 安生&金
原&高山/「紙プロ」
に世界一性格の悪い
男が登場! 鈴木
みのる

驚ガクの6周年記念号



no.57 '02.11
840 yen

サップとタイムン勝
負!! 高山善廣/新
なる「U」が始動!!
田村/悪魔の書、再
び! ミスター高橋×
大槻ケンヂ/北尾
戦・セメントマッチの
真実ジョン・テンタ

夢の対談、大連発号!



no.58 '02.01
880 yen

夢幻のファンタジー
対談! 武藤×船木/
Uスタイル対談! 田
村×高阪/Uイン
ター座談会 宮戸×安
生×鈴木健/カル
グリー師弟対談 ヒ
ト×ハシフ・カーン

最後の皇帝、PRIDE上陸



no.59 '03.02
880 yen

いざノゲイラ戦!! E・
ヒョードル/アメリ
カン・ドリーム ダス
ティ・ローデス/爆
発!! WJマダモ語録/吉
田道場の秘密兵器
中村和裕/UWFの
再興と再考 田村

PRIDEは変貌&再生する!



no.60 '03.03
880 yen

ノゲイラ撃破!! E・ヒ
ョードル/驚愕の格
闘芸術対談!! 武藤
敬司×須藤元氣/
あのマシーがすべ
てを告白!! 田代ま
し/全日本中継の
真実!! 倉持隆夫

ゼロワンvs新日5.2戦争!



no.61 '03.04
880 yen

裏番組をブッ飛ば
せ! 橋本真也×小川
直也/1年間の沈黙
を破った!! ヴォ
ルク・ハン/プロレ
ス・格闘技クロスオ
ーバー対談 エン
セン井上×金原弘光

地殻変動の予兆アリ!!



no.62 '03.05
880 yen

ヴァーと笑顔で初
登場!! 佐々木健介/
現役復帰間近!! 船
木誠勝/藤田と新
日を一刀両断!! E・
ヒョードル/新日
バードを徹底検証!!

マット界、超絶リボン!!



no.63 '03.06
880 yen

「お前は男だ」劇場
炸裂!! 高田延彦/
「PRIDE」REBORN
を大総括!! /愛国の
虎 ザ・マスク・オブ
・タイガー/芸能界
一の川田番 ダチ
ョウ倶楽部

PRIDEミドル級GP直前!!



no.64 '03.07
900 yen

「異次元格闘技戦
戦」田村潔司×吉
田秀彦を大展望!! /
「PRIDE」ミドル
級GP! 出場全選手
インタビュー/ミ
スター高橋の盟友
が放つ「猪木の裏
側」

田村vs吉田、徹底検証!!



no.65 '03.08
880 yen

「最後の皇帝」燃え
上がる! ヒョードル/
「反逆の妖刀」、遂
に皇帝へ!! ミルコ/
吉田秀彦戦の「謎」
に迫る! 田村潔司/
闘魂ストーリーを
捕獲! イズマイウ

「PRIDE」武士道誕生!!



no.66 '03.09
880 yen

緊急独占インタビュー!
ミルコ/マッハの
野望を砕いた「赤
い暗殺者」登場!!
長南亮/「天才空
手少年」VT秒殺デ
ビュー!! 中嶋勝彦/
「東スポ」とは何か?

ミルコvsノゲイラ、迫る!!



no.67 '03.10
880 yen

ノゲイラ戦に向けて
緊急インタビュー!
ミルコ/「PRIDE」
ミドル級GP! 決勝
戦出場全選手イン
タビュー/アントン
「疑惑の時代」を
知る男 加治将一

大晦日・格闘技大戦争決定!!



no.68 '03.11
880 yen

大晦日三つ巴決戦
に出撃宣言!! 高
田延彦/曙とは何
者か? /一年ぶりの
勝利でニコニコイ
ンタビュー 桜庭
和志/「野良犬」
初登場! 小林 聡

ハッスル1開催、ド直前!!



no.69 '03.12
900 yen

出てこい! 泣き虫!!
橋本真也&小川直
也/「泣き虫」著
者登場! 金子達
仁/大晦日直前イン
タビュー! 田村潔
司/アイアムリアル
プロレスラー 美濃
輪育久

紙プロ大賞'03発表!!



no.70 '04.01
880 yen

PRIDE征服宣言! ミ
ルコ/シウバに宣
戦! 近藤有己/ド
真ん中の真実を語
る! 佐々木健介&
北斗晶/発表! 紙
プロ大賞&マッパ
語録 2003

ハッスル2で大フィーバー!



no.71 '04.02
880 yen

「PRIDE GP」優勝
宣言! ミルコ/ノ
ゲイラ/「紙プロ」
初登場! 川田利
明/理想のプロレ
スを追い求める!
AKIRA/ 幻の猪
木vsアミン戦の真
実!!

PRIDEに格闘ロマンを見よ!



no.72 '04.03
840 yen

GPの本命をオラ
ンダでキャッチ!!
エメリヤーエンコ・
ヒョードル/K-1に
暴力を持ち込んだ
男 山本KID徳都/
全てを見せろ!! 突
撃! 佐々木健介

最も過酷な道を行く男!!



no.73 '04.04
880 yen

GP出場決定、緊急
インタビュー! 小
川直也/PRIDE・GP
出場全選手 パー
フェクトガイド/キ
ックの名伯楽登場!
伊原信一/魔界の
ニューリーダー 村
上和成

感じる、ハッスル魂!!



no.74 '04.05
880 yen

PRIDE・GPでハッ
スル成功! 小川直
也/リベンジロード
発進!! 桜庭和志/
「ハードコアのカ
リスマ」ミック・フ
ォーリー/聖闘
士会館皇帝 佐山
サトル激語り!!

英雄誕生の気運高まる!!



no.75 '04.06
880 yen

シルバ戦直前に大
ハッスル宣言! 小
川直也/奇跡の独
占インタビュー! 高
田延彦/インド狂
虎登場! タイガ
ー・ジェット
・トン/年金未納
からUFOまで

プロレス爆発へ最後の挑戦!



no.76 '04.07
880 yen

小川の「盟友」と
「宿敵」が奇蹟の
対談!! 破壊王×ノ
ゲイラ/厳しくも、
飄々と戦う! 桜
庭和志/新連載「
月刊PG談(仮)」吉
田豪×捷ポルシェ

小川vsヒョードル決定!!



no.77 '04.08
880 yen

「相手がヒョードル
だろうと俺はハッ
スルする!!」小川
直也/狙うは皇帝
の首! ミルコ/サン
ボの神様降臨!!
ビクトル古賀

高田総統がビターンと降臨!



no.79 '04.09
840 yen

キャプテンに休息
なし! 小川直也/
特別付録・高田
総統ボスター/谷
川さん推薦企画
「曙は是非か?」/
「ビビッたか?」
ボヤいたか!? 金
原モンスター軍

守護神ミルコが外敵狩りへ!



no.80 '04.10
880 yen

独占ロングインタ
ビュー ミルコ/ハ
ッスル家騒動を激
白!! 小川直也/
新連載! 佐山サ
トルの右腕探訪
記/袋とじ企画 元
全女・グリスリー
岩本

究極のSADAME、迫る!!



no.81 '04.10
880 yen

ヒョードルの弱点
を発見!? ノゲイラ
&ノゲイラマ/新
日本でハッスル成
功! 小川直也/ス
ーパーひとし君登
場! 草野仁/佐山
サトル×船木誠
勝

男たちの祭りは激化する!!



no.82 '04.12
890 yen

「道場破り」の全
てを激白! 安生洋
二/WJの秘密を大
暴露! 永島勝司×
ザン山本! /吉田
豪/伝説の悪徳レ
フェリー降臨! 阿
部 四郎

大晦日格闘技戦争、大爆発!



no.83 '05.01
880 yen

「PRIDE 男祭り」怒
濤の大総括! /蘇
れ! 新日本黄金伝
説!! 橋本真也×船
木誠勝/「シベ超
5」公開記念SP
対談! 水野晴郎×
サスケ

RTTが皇帝に宣戦布告!!



no.84 '05.02
880 yen

「殺人落下傘」が3
強越え宣言!! セ
ルゲイ・ハリトノ
フ/「頑固者」が
PRIDE GPを語る
田村潔司/「起爆
剤」か、それとも
「時限爆弾」か? 前
田日明復活大特集!!

PRIDEvsHERO'S開戦!!



no.85 '05.03
860 yen

PRIDE GP2005特
集! 桜庭和志、田
村潔司、高田延彦/
バンクラス2大王
が揃い踏み! 高
阪剛×近藤有己/
HBKが大暴れ!
草野仁×浅草
キッド

PRIDE GP直前大解剖号



no.86 '05.04
860 yen

大物再会! 超U級
対談が実現!! 船
木誠勝×田村潔
司/ダンゴ松本が
全女解散の真実
を語る!! /PR
IDE GP&K-1
MAX 出場全選
手パーフェクト
ガイド

PRIDE GP開幕&大総括!



no.87 '05.05
860 yen

敗れてなお咲く花
あり! 吉田秀彦/船
木誠勝のマッド
ネス対談シリーズ!!
ゲスト・宇野重
吉/蘇れ! 新日
本プロレス学校
対談 金原弘光×
池田大輔

ミルコ、運命のヒョードル戦へ!!



no.90 '05.08
880 yen

ミルコの家族総出
演! クロアチア現
地取材/さらば破
壊王! 橋本真也
追悼特集/新日
本前社長・草間
政一が独立! /
どっこい生きてる
全女魂! 松永高
司

通販申し込み方法

▼バックナンバーは書店で扱っておりません。下記の通信販売をご利用ください。

- ①「紙プロHand」で注文
- ②電話注文 03-5368-1797
- ③メール注文 kapra@kamipro.com

※通販方法はすべて代引きとなります。手数料は315円です(代引き金額によって異なります)。送料は一律500円(何冊でも可。離島山間部は除く)となります。

※ご注意 郵便振替は現在受け付けておりません。ご了承ください。

“キャプテン・ハッスル”小川直也 世紀の一戦まで待ったなし!!

vs吉田秀彦戦

大晦日もハッスルしてみよ~!!

『PRIDE男祭り』直前、“PRIDEの小川”を振り返れ!!

年末年始は **紙のPROレス** **RADICAL** 三昧!!

バックナンバーは電話で注文できます!

03-5368-1797

注 新装刊となった「Kamipro」は
こちらでは取扱いが
ありません。
<http://www.enterbrain.co.jp>
で買い求めください。

平日
15:00~22:00

販売元
(株)ダブルクロス

PRIDE.GP2004
ヒョードル戦後の
小川を独占インタビュー!!

no. 78 '04.09

★衝撃の敗戦直後、
独占インタビュー!
小川直也
★小川の敗戦をどう見る!?
高田延彦
★K-1のトップが小川を語る
谷川貞治
★壮絶インディー人生!
田中将斗

840yen

本誌 Back Number

特集 神秘とは何か?

紙のPROレス no.14 '00.07
佐山聡・大槻ケンヂ・プロボディガード清水白鳳・鈴木みのるのたぐい格闘神秘を語ります! / 日本プロレス歴史の証人・遠藤幸吉セメントロングインタビュー

780yen⇒390yen 50% OFF

特集 インディペンデントの逆襲

紙のPROレス no.15 '00.08
あんた誰? 山口日昇試練のインディ・レスラー10番勝負! / K-1とは何か? 石井館長・ターザン山本・サダハルンバ谷川のK-1三兄弟(当時)インタビュー

780yen⇒390yen 50% OFF

特集 実況パワフル北朝鮮

紙のPROレス no.17 '00.09
あの北朝鮮での「平和の祭典」を語りまくる! アントニオ猪木&永島勝司・村松雄視・破壊王・ブル中野ノバの原点はここにある! 「藤原組の逆襲」

780yen⇒390yen 50% OFF

パンクラス公式読本

紙のPROレス 予・盾
97年当時のパンクラスが勢揃い!! ゴッチさん、佐山聡、なげか馬場さんも登場するパンクラス公式読本二部作!! ターザンも炎上してますよオオ!!

各1260yen⇒630yen 50% OFF

格闘ノストラダムス!

紙のPROレス no.16 '99.03
アントニオ猪木、環境問題を「紙プロ」で語る! / 引退後初! 前田日明インタビュー / 相撲多重アリバイ 石川孝司 / 語るうランボウ鶴田

780yen

純プロ王国NOAHに迫る!!

紙のPROレス no.29 '00.07
三沢、秋山「紙プロ」初登場!! / プロレススーパースター列伝 仲野信市 / 本誌独占ジャンボ鶴田夫人最愛の夫の真実を語る!! / TKおかん

840yen

“新”プロレスとは何か?

紙のPROレス no.32 '00.10
田村潔司に快勝! A・ホドリゴ・ノゲイラ / ドラゴンの大爆笑10 藤波語録 / プロレススーパースター列伝 ラッシャー木村 / “和製カレリン” 本田多聞

840yen

純プロレスを徹底検証!

紙のPROレス no.35 '01.02
ZERO-ONE本格始動 橋本真也 / プロレススーパースター列伝 ジョー橋口 / “ノアの怪物” 杉浦貴 / UFCの巨人 ランディ・クワートアー

840yen

燃えよ、闘魂の火種!!

紙のPROレス no.36 '01.02
ノアから独立! 高山善廣を確認せよ!! / ヴォルク・ハン / ゲイラに狼の伝言 / W☆ING 史上最凶の歴史を紐解く / 吉田豪に“ドラゴンの呪い”が襲う!!

840yen

純プロレス戦国絵巻!

紙のPROレス no.37 '01.04
安田忠夫が借金から自殺未遂までを語る! / アブダビコンバット01ー大探検記! / シュート活字 / ファンタジー活字 / 比類なきプロレスがWWFにはある!

840yen

小川直也は是か非か?

紙のPROレス no.38 '01.05
忘れ物の正体は——高田延彦 / ヴォルク・ハンの最強の遺伝子 E・ヒョードル / プロレススーパースター列伝 阿修羅原 / 死神降臨・ジェラルド・ゴルドー

840yen

前田日明は是か非か?

紙のPROレス no.39 '01.06
前田道場新エース・金原弘光 / 怪物か!? それとも……藤田和之座談会 / 壮絶なる格闘人生・藤原敏男 / プロレススーパースター列伝・田上明

840yen

地上最強のプロレスとは?

紙のPROレス no.40 '01.07
蘇れ! Uインター&キングダム伝説! 高山善廣×金原弘光 / 熱いこの叫びを聞け! 大谷晋二郎 / プロレススーパースター列伝 グラン浜田

880yen

“最後の黒船”WWF来襲!!

紙のPROレス no.41 '01.08
リングス10周年! ヴォルク・ハンが振り返る / 真樹日佐夫×三池崇史 巨頭対談が実現! / W☆INGの真実・茨城清志 / 毒舌知能犯 秋山準語録

880yen

アントンパワー大爆発!!

紙のPROレス no.42 '01.09
ドン荒川×橋本真也のトンパチ伝承対談 / “ハッピーの真実” 辻よしなり / 蘇れ! UWFインター伝説!! 高山善廣×宮戸優光×金原弘光

880yen

聖戦『PRIDE.17』迫る!!

紙のPROレス no.43 '01.10
ブラジリアン・トップチーム 3大柱インタビュー / 金原弘光×サスケの新日本プロレス学校同窓会 / 野武士が語るんだよな 中野実輝

880yen

サク連敗とPRIDEの未来

紙のPROレス no.44 '01.11
その修羅場の数々! シーザー武志 / 怪物伝承対談! 高山善廣&杉浦貴 / ハンス・ナイマン / ディック・フライ / 闘龍門大特集

880yen

一寸先はハプニング!!

紙のPROレス no.45 '01.12
悪魔の書、現る! ミスター高橋 / ジェラルド・ゴルドー人生相談 / プロレススーパースター列伝 グレーン・小鹿 / 語録で振り返るマット界2001

880yen

WWE日本侵攻、5秒前!

紙のPROレス no.47 '02.02
“天才”武藤敬司が「紙プロ」驚愕の初登場! / 噂の馳浩が新日分裂からミスター高橋本までを語る! / プロレススーパースター列伝 ストロンク金剛よ!!

880yen

桜庭、満開の日は近い!

紙のPROレス no.48 '02.03
奇跡のメガトン対談! 小川直也 vs ノゲイラ&スベヒー / 和田最強伝説が遂に現実に! 語り部・金原弘光 / 伝説の男が笑撃の登場! ジョー・サン

880yen

紙のプロレスRADICAL BackNumber 常備店

アイドル新宿店 / 新宿ファイター / プロレスマニア館 / チャンピ

JANKI RYU

雀鬼流

ジャンルを越え、心の音を味わう——。

桜井章一
ヒクソン・グレイシー
鍵山秀三郎
エメリヤーエンコ・ヒョードル
ヴァンダレイ・シウバ
船木誠勝 中邑真輔
ちばてつや

木津龍馬 藤井かすみ 甲野善紀

松井大二郎 玉袋筋太郎 上井文彦 小路晃

岡本徹 柳史一郎 笹原圭一 中村龍生 長尾迪 北村泰弘 宇佐美和徳 安田潤司

12月22日[木]発売!!

A4判・定価 1890円(税込) TAKE-SHOBO



最強はこの二人ぬきでは
語れない!!

藤原敏男
TOSHIO FUJIWARA



山本郁榮
IKUEI YAMAMOTO



格闘技の“鉄人”と “神の子の父”が電撃タッグ!?

『kamipro』ではすでにおなじみの“鉄人”藤原敏男先生と、“神の子”山本KID徳郁の父・山本郁榮教授。キックボクシングとレスリングでトップに上り詰めた2人の“ちょい悪オヤジ”たちには、意外な共通点があった!? 現在は指導者として活躍する“鉄人”と“神”が、現役時代・そして指導に回る現在の立場から格闘技について(お酒抜きで)たっぷり語ってくれた!!

聞き手・構成／中村カタブツ君&ささきい 撮影／平工幸雄 designed by shiraki (TwoThree)

今日は格闘技界のレジェンド対談
ってことで、ボクらはドキドキしてます！

藤原 いや、教授（郁榮氏のこと）はね、
山本「K-I-D」徳郁選手の親でしょ？

「神の子」の親だから神なんですよ（笑）。

山本 いやいやいや。僕もね、藤原先生
のことは昔からテレビで見て知ってたん
ですよ。凄く有名だったから。

藤原 俺も「キックの神様」って言われ
てますから（笑）。

あ、今日は神様と神様の対談だっ
たんですね（笑）。

山本 そう思うよ（笑）。

藤原 それでじつは昔レスリングをやっ
てたんですよ、拓大で。

山本 あ、そうですか！

藤原 ムエタイ王者に密着された状態で
勝つには、キックだけじゃなくて教授の
やってるレスリングも必要だと思って。
昔オリンピックで優勝した……。

山本 富山英明とかね。

藤原 彼なんかとも顔見知りだったし。

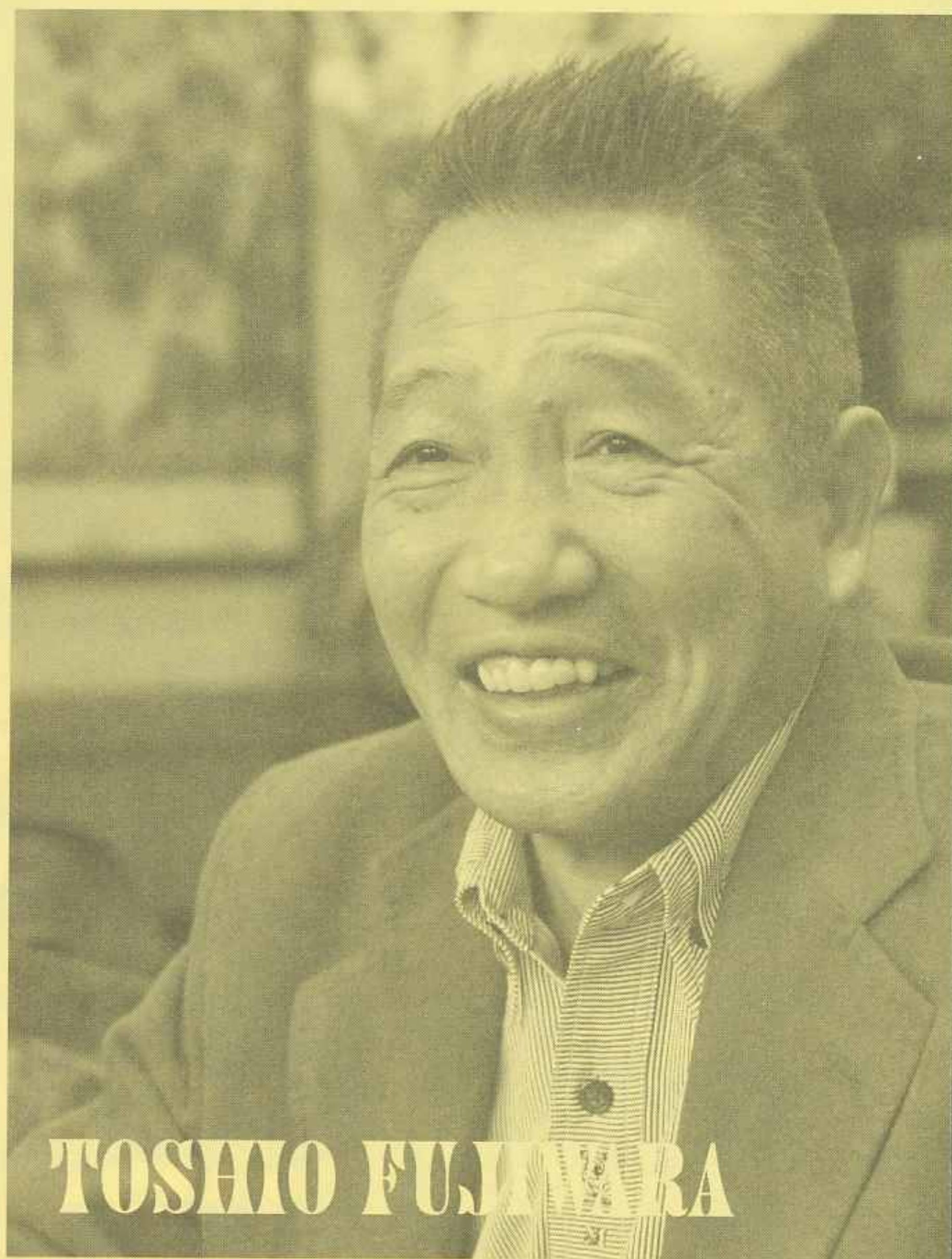
じゃあ、昔から微妙に接点はあった
んですね。でも、巡り会うまではけっこ
う時間がかかりましたね。

藤原 たまたまウチの後援会の会長が教
授と知り合いです。

山本 ま、飲み友だちっていうか。そう
いうのもあって。

藤原 で、その話がポンと出て、「じゃあ、
今度会おうか」ってことになって恵
比寿でメシを食って。そこにはK-I-D選
手も来て、ウチの小林（聡）なんかもみ
んな来て。それが教授との初めての出会
いですね（笑）。

山本 やっぱ先生はもう迫力あります
よ。どんなこと言ってもスタイル変えな
いね。先生はいつもドンとくるから、あ



山本教授は「神の子」の親でしょ？ だから神なんですよ（藤原）

れが凄いなと思うね。僕はやっぱり大学の
教員だから、一応真面目ってことでやっ
てるから。

藤原 でも、俺と同じ（笑）。

山本 いったん学校出るとね（笑）。お
酒飲んで格闘技の話すると盛り上がり
てね。

藤原 何時間でも話してられるね。

山本 技術とか、精神面とか、魂とか
ね、そういう話が出るとね、ずーっと二
人で語り合ってる。やっぱりね、勝負に勝
つか負けるかとなると、考え方とか姿勢
ってというのは共通してますよ。

藤原 やっぱ真面目な二人だからさ
（笑）。

山本 大好きです。そういう話になると

ねー。

では、その食事はほとんど真面目
な格闘技談義だったんですね。

山本 もちろん、真面目な食事会。そこ
で第一段階の話が終わったら、第二段

階は大人だけでどっか飲みに行こうかっ
て（笑）。

藤原 六本木で歌いながら（笑）。でも、
そういうときでも俺たちは闘いを忘れな
いから。例えば、「あそこにいるあいつが
突然来たらどうするか、どう動くか」を
考えてるね。

山本 ワハハハハ！

藤原 だから常に俺はマイクを持ったと
きには、グラスは離さない。

山本 真正面から来た奴には。

藤原 そいつにグラスを投げて（笑）。
で、二番手、三番手をどうかわすか。た
だ単に飲んべえだと思ってる間違いで
すよ。いろんな意味が含まれているん
ですよ。ねえ、教授？（笑）。

山本 そうそう。その通り（笑）。僕な
んかが現役の頃は道を歩いている時、向
うから来る人間の目を見るの。そうす
るとやっぱり人間って殺気を感じるんだ
ろうね。そのときに「あつ、こっちは向
く」と思った瞬間スッとタックルに入る。
——えー!? タックル入れちゃうんです
か!?

山本 いや、イメージだよ（笑）。それ
僕、ずっとやってたんですよ。目が合っ
たら僕の負け。そうでしょ。「こっちは向
くな」と思った瞬間にパッと目を外す。

藤原 そのときにはもう教授のタックル
が決まってる（笑）。

山本 そうだね（笑）。

藤原 フェイントなんです。猫だまし
じゃないけど。パッとこっち向いた瞬間
に下半身を攻めてるんですよ、教授は。
で、俺の場合は同じ状況のまま、相手の
神経が顔にいつてるときにはローキック
を放つ。気持ちが下にいったなっとき
はハイキック。

——それ、道歩いてる時の話ですよ？

藤原 そりゃそうだよ（笑）。それに、俺
の場合は歩いてるときに、チャリンコ
で後ろから来たらどうしよう、とか。横
から来たらどうするかまで考えてるから。
昨日もそれやってた（笑）。

山本 ワハハハ！ 格闘技やってる人間
ってそういうものなんだよ。

——恐ろしいですねえ。一流格闘家は街
中であっても、気持ちの中で勝手に人を
倒しているわけですね（笑）。



山本 そういうもんだよ(笑)。

藤原 いや、本当。相手が複数の場合はどうするか、自分を有利な状況にどう置かかってことですよ。

——わかりますわかります。ただ、よく話を聞いていると、山本教授はあくまでレスリングの話をされてるじゃないですか。でも、藤原先生の場合はスポーツの話じゃないというか、何かヤクザ的な感じを受けてしまってます(笑)。

山本 ワハハハハハ。

藤原 ヤクザじゃないだろオ。これはあくまでキックの話。常に自分を有利な体勢にもっていくというね。

山本 やっぱこれが競技の特性の違いですよ。

——たったそれだけの違いですかあ!?

山本 そうそう。

藤原 だって、キックにしても何にしても最初はガンつけるかつかないかで始まつちやうんだから。ねえ、教授?

山本 そうそう。僕も若いときはさんざんやりましたよ。国士舘だの何だのみんな来るから。昔はウチの近所だったから。藤原 あの頃の国士舘っていったら荒っぽいですからね。

山本 荒っぽい、もう。だから、藤原先生の話はわかりますよ。やっぱ殴る、蹴るの闘いですから。我々はそれがないから。いかにタックルで倒してって技しかできないでしょ。

——やっぱ教授はそういうときもタックルだったんですね。

山本 いや、ケンカは殴り合いでしょ。当たり前ですよ。タックルなんていけな

いよ。
藤原 そういう修行は大事ですよ(笑)。
山本 そうですね。僕は小学校、中学校

までケンカは学校で一番だったから。みんな僕の子分。あの地区では山本が一番

って言われてたの。すごく強かったの。一度、高校を守ってやったことがあるからね。だから、いま、息子も仲間を守るの。藤原 血筋なんですよ。そういうのが肌でヒリヒリと伝わってきますからね。

山本 先生とはこんな話を酒を飲みながらね、歌いながらね、してるわけですよ。ワハハハ!

藤原 でもね、俺は逆に教授みたく小さい頃からケンカしたり、親分ですってことはなかったから。

山本 まうったく! 本当のこと言ってくださいよ(笑)。だいたいこういう世界でやってく人は小さいときから強かつ

たんだって。

藤原 いや、二種類あるんですよ。小さい頃から強い者と、それに憧れた3番手、4番手の男がいつかやってやろうっていうのと。俺は後者のほうなんですよ。この世界に入ったのも20歳でしょ。

——あ、だから、いまやってるんですね(笑)。

藤原 それは佐山が言ってるだけ!

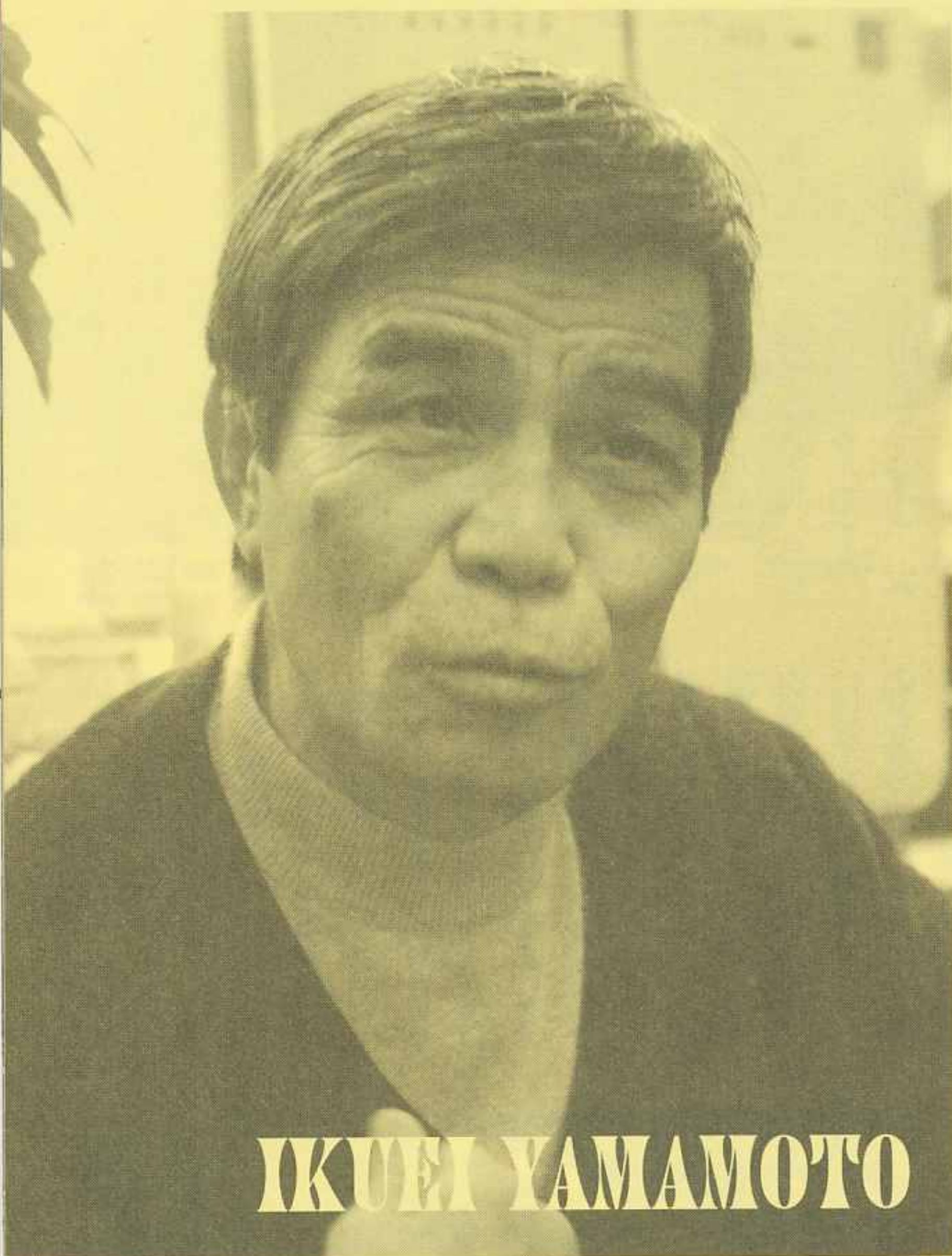
山本 ワハハハハ!

藤原 俺はアルコールが入ったりしたって何したって楽しくなるほうだから。た

だね、歌だけは自信がありますよ。

山本 格闘技と一緒に歌うから。僕にもそれはありますよ。自信持って歌うからひるむなんてことは全然ない。藤原 教授の演歌はいいですよ。

藤原先生と格闘技の話を ずっと語り合ってるんです(山本)



IKUEI YAMAMOTO

山本 僕の中高校のときは石原裕次郎、小林旭、それから赤木圭一郎なんかをずっと映画で見てたからねえ。

藤原 教授は日活アクションの人だから(笑)。

山本 あれが全盛で、そのあとは高倉健の東映任侠路線。あの頃は、女房子どもにも「あれ見とけ!」って言ったもんですよ(笑)。

藤原 そこも一緒(笑)。浅草のオールナイトなんかで見に行って、帰りは自分がヒーローになったつもりで出てくるんですよ。

山本 そうそう。そのつもりになっていまでも歌うから(笑)。

藤原 結局自分が一番だと思って、お互い歌ってる(笑)。

山本 藤原先生が歌ってるときは「うまい」って手を叩いて褒める。でも、「自分のほうがうまいよ」って今度は僕がマイクを握る(笑)。そうやって15、16曲。朝まで歌ってましたねえ。

——当然、カラオケボックスとかそういうところじゃないですよな?

藤原 カラオケボックス!? そんなところ行って歌おうなんて、これっぽっちも思わないよ。

山本 かわいい女の子がいっぱいいるところですよ(笑)。

——どうですか? 飲みっぷりのほうはお互いに。

山本 いや、先生は凄いよ。僕はそんなに強くない。

藤原 どっちかっていうとね、酒をたしなんで味わって飲むほうだから。

山本 そう。

藤原 俺みたいにかぶかぶ飲まないからね。すごく品のある飲み方するんだ。

山本 僕は365日、お酒絶対毎日飲むの。欠かしたことはない。でもね、量は少ない。

藤原 俺らが、だいたい3杯飲む所を一杯におさえてる。

山本 でも、先生は強いね。

藤原 いやあ、飲みすぎると悪酔いしますよ。こないだ、五反田で野球の衣笠選手と6時半に会って、次の日の朝6時半まで飲んでたんですよ。5、6軒回ってるからね。そのときはさすがにね。起きられなかったな(笑)。

山本 だけど僕も現役辞めてコーチになったばかりの頃は凄く飲んだねえ。コーチになるとそういう機会が増えるから。それでドンドン強くなってこれはまずいなって思ってた量を減らしたんですよ。だって、一応教員だから、酒臭い身体で学校行けないでしょ。それがなければ僕もねえ。

藤原 俺もたまに血液検査やるんですよ。で、数値が100くらいになって「あんた死ぬよ」って言われて、それで一週間やめて、「どれだけ下がったかな」って測ると元に戻ってるんです。そうすると、「毎日3時まで飲んだらどんなふうに変わるかな?」って思ってた、また飲み行っちゃ(笑)。

山本 ワハハハ! 僕はね、健康体なんです。血液検査も全部。だから、毎日飲むの。それに飲みすぎて頭痛くなることを思うとやめますよ。嫌ですもん。次の日の夕方までですからね、二日酔いのときは。

藤原 でも、その夕方になったらまた変わっちゃうんだよね(笑)。

山本 そうそうそう、そうなの! 夕方まで調子悪くてボーッとしてて、「もう

絶対飲まない!」と思うけど、太陽が沈んで暗くなると、パッと「また行くか」って(笑)。そんなもんですよ。

藤原 それは毎回ですよ。今日はやめよう、やめようって思ってた。ただ、あと何年生きるかわかんけど、今日一日という日は二度と戻らんから、今日出会った人と楽しみながら、中途半端はせずに常に100パーセントの力で生きるんだと。結局毎日飲むんですね(笑)。

藤原 そう(笑)。

山本 男っていうのはそうやって生きるんですよ(笑)。

で、横に素敵な女性がいると、さらに120パーセントの力が出るんですね。山本 もうね、先生はうまいですよ、女性の扱いが。

藤原 いや、それは……(苦笑)。

山本 もう盛り上げてね。女性を楽しませてね。

藤原 いや、こういう格闘技の話をしていると女性には理解できないでしょ。退屈でしょ。そういうときに女性を話の輪の中に入れるのは例えば、「パンチを打ってきてごらん」と。で、「そうきたら、こうやってかわすんだよ」って丁寧に教えてあげる(笑)。

山本 そうするとね、たまたま手を握ったりってことにもなるわけで。うまいでしょ(笑)。

藤原 いや、プロ的な考えでいったときに、「じゃあ素人はどうくるんだ?」って疑問が湧くでしょ? そういうときに身振り、手振りで教えてあげながら、自分も学ばわ(笑)。

山本 そうそうそう。それだけ(笑)。

まあ、お互いいまや指導者ですからね、どこにいても指導は忘れられないと

いうか(笑)。しかもお二人とも世界チャンピオンを育てた名伯楽ですから。

山本 だから、息子にも言うんだけど、「殺す気になって初めて、ちょうどいいんだよ」と。殴り合いつちゅうのは倒すんだから。倒すっていうのは、殺す意識がないと絶対に自分の力っちゃうのは出せないから。

藤原 そうなんです。

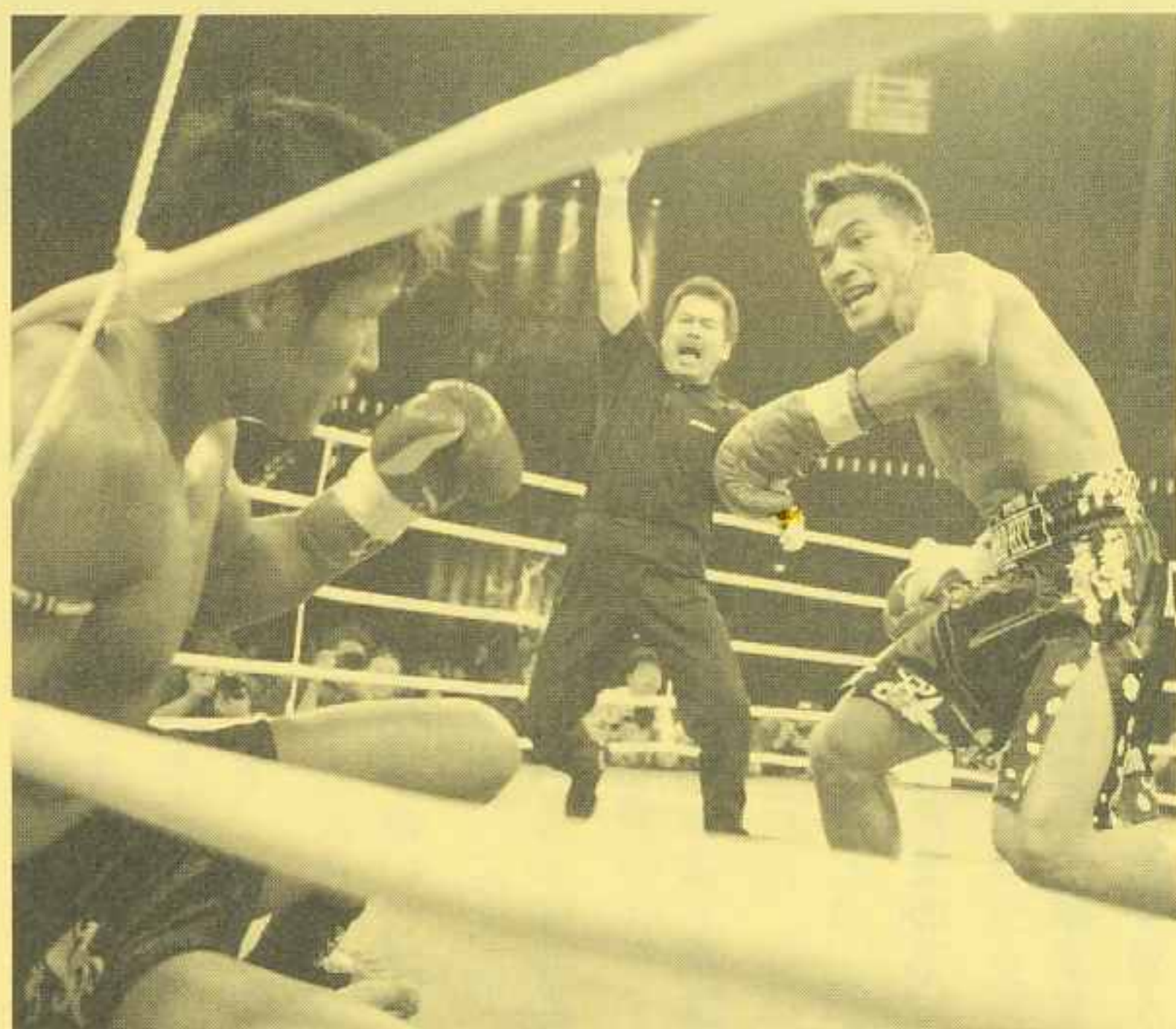
山本 ボクシングみたいにポイントで勝っていくのと違って、本当に一発で倒すか、極めるかっていうのは「相手を殺す気でやらなきゃダメだ」「スポーツじゃないんだ」って。だからね、息子は僕のことを「ヤバイ」って言うんだけど(笑)。

藤原 スポーツとこれは違うんだよね。アマチュアとプロの世界がまた違うように。だから気持ちの上では、教授のほうもケンカだからね。「殺られる前に先に殺れ」っていう。相手がどれだけ強いかわからないんだから、ゴングがカーンとなったら、とりあえず相手の気持ちを萎縮させちゃう。萎縮させて自分のペースに引きずり込んで倒す。

山本 その通りなんです。そういうのがなかったら、プロの世界でね、勝っていけないですよ。

藤原 どっちみち技は後からついてくるし、技を使うのは自分の気持ちになかったら使いきれないから。

山本 そう。そこなんです。ただね、「殺られる前に先に殺れ」っていうのは



昨年大晦日に行なわれた魔裟斗vsKID。敗れたが、最初にダウンを奪ったのはKIDだった。この形相! 裏には山本教授からの「殺す気でいけ!」というアドバイスがあったのである。

心で思ってるだけで、「故意にするなよ」って。だから、息子と魔裟斗がやったときに、金タマ蹴られたでしょ?

藤原 あれはどうかと思うんだよ。やられたほうはそれなりに不利な状況になるんだからね。あれで心が折れてしまう場合もあるしね、金的っていうのは。だから本当ならあの試合はあそこでストップさせて次回リターンマッチですか。ああいうのやられたら、やられ損なんだから。あそこで続行させるのは、ちょっと難しいんだよね。

山本 そうなんです。

藤原 とくにトップ同士がぶつかってるんだから。

山本 本当のところはわからないけれど、僕からしたらあれはもう狙いうちですよ。素人の僕だって、金タマ蹴ろうと思えばいつだって蹴れますよ。そりゃもう、できますよ。魔裟斗選手だってチャンピオンだから、「スポーツじゃない」って気



撮影の際、仮想スパーリングをお願いすると周囲には異様な緊張感が。「僕の場合はタックルにいったんから（山本）」「俺はこうやってヒジにいくんだよ（藤原）」と、ぶっそうな意見交換も行なわれた。鉄人と神の一戦、もしくはタッグ結成シーンは見てみたい！

持ちは持ってますよ。もちろん息子も持ってるけど、あいつはまだK-1始めて1年経ってなかったから。あれが2回目だからねえ。だからそんなこと考えないじゃない？ あれもらって吐きそうになったつちゅうから。

藤原 金的是まともに入ると、ホントやる気なくなっちゃうから。俺も何回もあるよ。

山本 それで、2R動けないからやられたの。そういう中でも、あいつは凄い試合を見せたからね。だから、評価されたでしょ？

でも入れられたのを見て、「この野郎！」ってのはありませんでした？ 父親として。

山本 僕、リングサイドにいたからね、魔装斗のところに行って、「男が急所狙ってね。お前ね、ホント汚い」って怒ってやったの。

藤原 俺は絶対、やられたらやり返してるけど。やられたら、倍にして返すほうだから。

山本 いや、それくらいの気持ちは絶対持たなきゃダメなの。でも、徳郁は経験積んでないから。まだわかってないからキックボクシングを。だからそういうところまでわかってなかったなあ。でもあれだけ冷静に打ち合いができるっていうのはね、凄いですよ。できないよ、普通は。

どうですか？ 藤原敏男先生から見てK-1選手は。

藤原 何よりもまず度胸がいいね。魔装斗君とは5kg、10kgって体重差があるのに身体一つでぶつかっていく。逃げずに正面からぶつかっていく。どっちかっていったらインファイトするタイプでしょ。はっきり言って、日本の総合選手の

中じゃ「革命児」。小よく大を制すじゃないけど、ぶつかっていく気持ちが一番気持ちいいですよ。

山本 先生にそう言って貰えるのが一番嬉しいねえ（笑）。

ホント意気投合してますね（笑）。

山本 せっかく知り合えたわけですから、今後ともお付き合いしたいと思ってますね。

藤原 こちらこそ。

「そうなると来年の『藤原祭り』にもぜひお二人がタッグを組んでいただける」と面白くなりそうですね。

山本 もちろん！ じつは今年の『藤原祭り』も最初は先生対徳郁って話もあったんですよ。でも、さすがに年末の試合を控えてるんで今回はご遠慮させていただいたんですね。ただね、僕も先生を盛り立てていこうというメンバーの一員ですから（笑）。

藤原 ありがとうございます。でもねえ、佐山とか藤原組長とかは大衆の面前でね、俺をイジめて喜んでるだけなんですよ、みんな（笑）。

山本 ワハハハハ！ まます面白そうですね。

「ぜひとも、山本教授には来年出ていただけると嬉しいです（笑）」。

藤原 あのさ、来年あるかなんてわかんないよ。だって去年は終わったあと4、5ヵ月あちこち病院通いしたでしょ。で、今年は佐山がね、「1年くらい動けないようにしてやる」って言ってるからねえ。山本 ワハハハ！ 佐山さんっていうのは僕の同期で山口出身の奴がレスリングを教えたんですよ。

藤原 木口先生とも知り合いだから。山本 そう。彼も、僕と同期ですね。

藤原 K-1D選手の結婚式で木口先生が歌ったでしょ？ あのとときに「今度佐山と3人でカラオケ行こうよ」って言うてましたよ。「今度歌おうって佐山に言っというて」って（笑）。

佐山さんと山本教授はお知りあいなんですか？

山本 いや、たまに会場で会ったりするだけ。それ以上の付き合いはないねえ。

藤原 付き合い合わないほうがいいと思うなあ（苦笑）。あいつは人前では俺のことを先輩って言うんだけどね、後ろに回っちゃあ、俺を蹴落としてるようにも見えるからねえ（笑）。

山本 そんな人なんですか（笑）。総合格闘技を作ったのが佐山さんと木口さんですよ。最初は、そこからコツコツやりながら作っていった、それを一つ一つまとめた感じですよ。でもね、本当に40年前にこういうの（総合格闘技）があったらね、僕絶対やってたねえ。

藤原 あの当時は総合なんてほとんどなかったから。ま、あったにしろって、日本の格闘技雑誌に載るようなものなんてないしね。

山本 だから、僕は格闘技は見るばかりだった。中学は水泳で、高校はバスケットで、レスリングは大学で始めたの。

藤原 え、大学で始めたんですか？

山本 そうです。大学からやり始めてインターハイでも国体でも全部勝ちましたから、3年で、4年で全日本取ったんだから。たった下積み4年だから。ガハハハ。

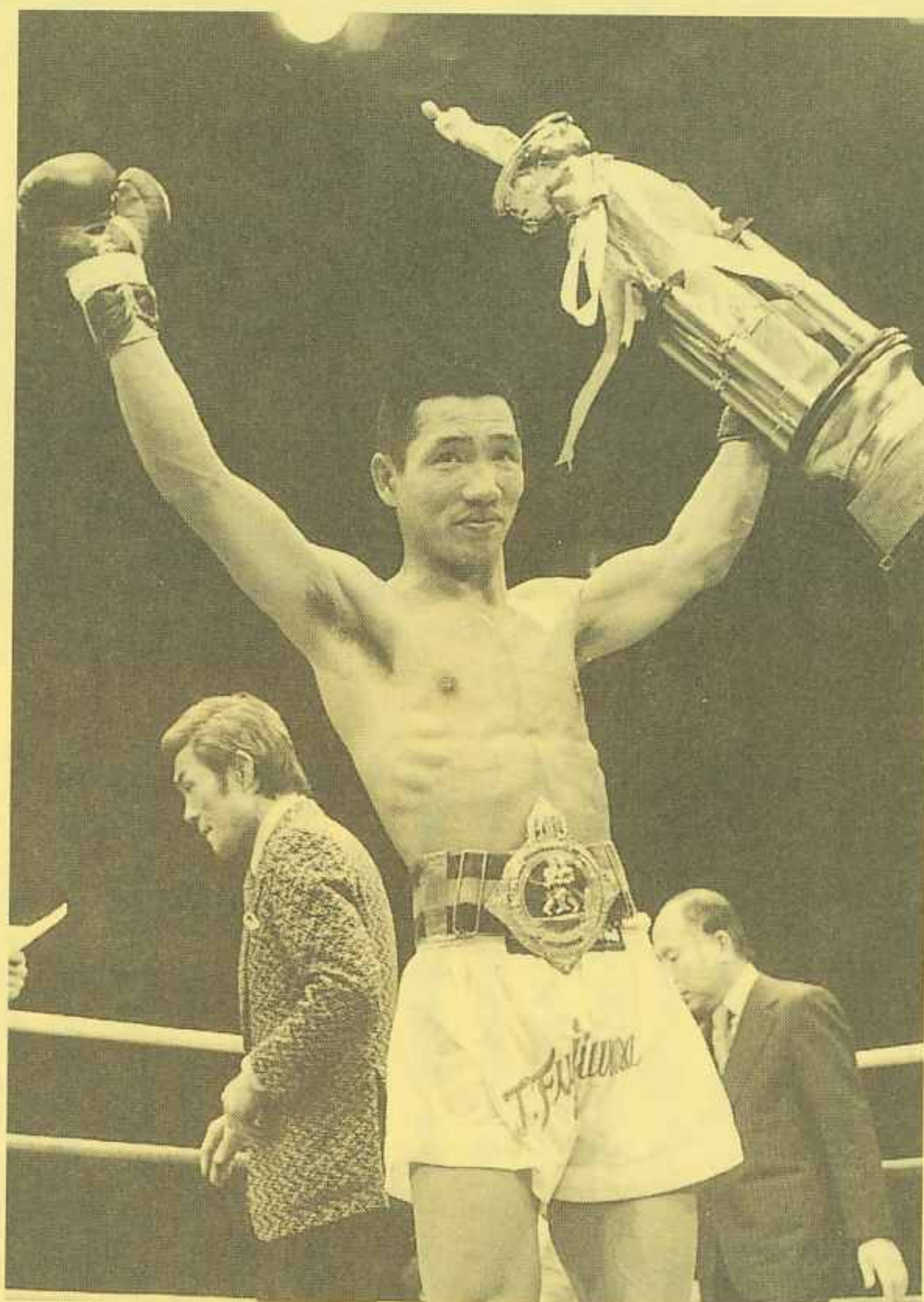
バスケットからレスリング、そしてオリンピックってジャンボ鶴田みたいですね（笑）。山本 そうそうそう（笑）。日体大入ってまずボクシング見て、レスリング見て、

柔道見て、ボクシングも柔道も弱いからレスリングに入ってたね。強いところに行かないと日本一にならないから。僕はもう、最短で全日本取って、最短でオリンピック出たねえ（笑）。

藤原 やっぱ、あえて強さを求めるんですよ。

藤原先生も鬼の黒崎道場に行った

山本 そうですよ。そう思うよ（笑）。藤原 でも、俺もね、他のジム行ってたから、おそらく、いまはないと思うね。あそこで黒崎先生に出会ったっていうのは大きいよ。やっぱ自分が強さを求めるのであれば、教える先生が凄くなきゃね。やっぱ自分も求道精神が強いし。教授もそうだと思う。



外国人選手初のラジャダムナンスタジアム王者となった藤原敏男。1日8時間以上という練習量もさることながら、レスリングを取り入れるなどの工夫も欠かさなかった

40年前に総合格闘技があったら僕は絶対やってたね（山本）

わけですからね。

藤原 俺はそんなこと知らなくて入ったんだからね（笑）。卓球とテニスをやってた人間が間違っ入っちゃったんだから、20歳のときに（笑）。

なのに、お二人とも世界を制したと。もしかしてこれは天才対談だったんですね（笑）。

山本 そうですよ。じゃなかったら一番強かったレスリング部を選ばなかったから。弱いところで一番になっても井の中の蛙でしょう。

藤原 そんな教授の性格を見抜いて、指導してくれた人も素晴らしいですね。

山本 でも、昔の指導者ちゆうのは、細かいところ教えないの。バカーンってぶ

ん殴って終わり。

藤原 ウチもそうだった。「ローキックどうやるんですか？」「バカ野郎、やるのはお前だ！」って（笑）。

山本 同じ、同じ。昔の指導者はそうだったの。竹刀でバンバンやられるの。

藤原 木刀持ってたね。「この野郎」って。いま俺なんて優しいですよ。笑いを入れながら、褒めて褒めて褒めて。

山本 僕なんかも褒めるね。僕のやり方は、記憶に残させるの。例えば、教えてると、ある瞬間に選手はいい動きすることがあるんですよ。そしたら、そこで止めて、「いまの良かった」って言って、それを反復練習させる。そうすると、そういういいものしか身につかないの。だから、徳都が雑誌なんかで「俺はいいものしか教えられてないから、いいことしかできない」って言うでしょ。あれは僕が教えたから！（笑）。

藤原 さすが神（笑）。

山本 ワハハハ！ もうこうなったら自分で言うけど、僕、チャンピオン作る名人って言われてたの。あるときの大会なんかうちの大学の選手が10階級中、9階級で優勝したからね（笑）。ただ一つ残念なのは僕らの頃はトレーニングにしても、技にしても自分で作っていったんですよ。

藤原 あの時代はそうですね。さっきも言ったけど、教えてくれないから（苦笑）。

山本 だから、タックルでもね、絶対切れないちゆう技を考えて。

藤原 オリジナル技をみんな持ってた、強い人間は。

山本 そう。グラウンドもスタンドも全部オリジナル。藤原先生もそうでしょ？ 藤原 だから、キックにレスリングを取



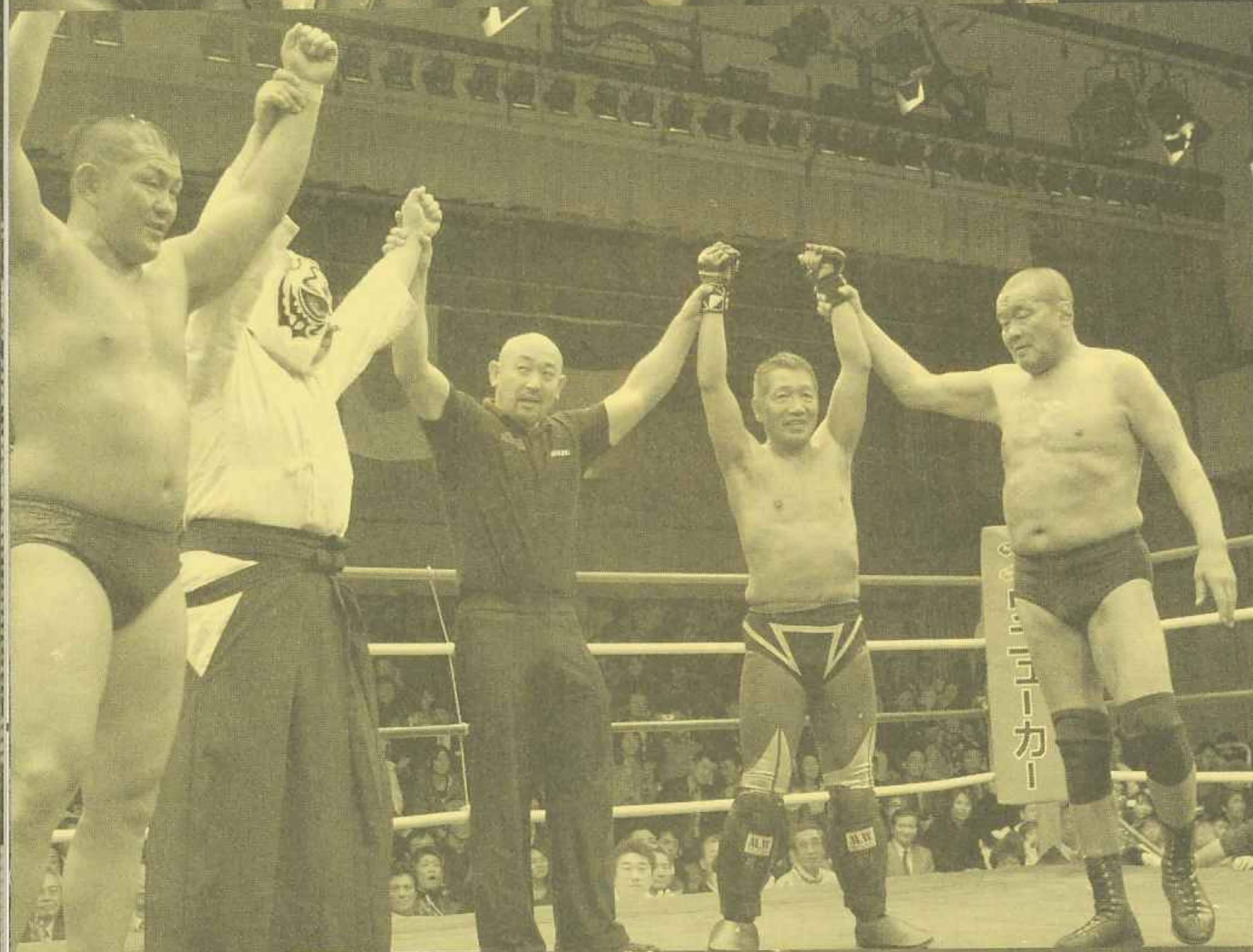
ALL JAPAN KICKBOXING 2005

藤原祭り

2005.12.5 / 東京・後樂園ホール

藤原敏男、藤原喜明vs(10分14秒ノーコンテスト)
初代タイガーマスク、鈴木みのる

12月5日、後楽園ホールで開催された全日本キック『藤原祭り』第6試合において、藤原敏男&藤原喜明組と初代タイガーマスク&鈴木みのる組による、60分1本勝負が行なわれた。この日の藤原敏男はタイガーマスク着用、タイツもしっかりタイガー仕様で登場。試合へ望む4者には特別ゲストの高山善廣から花束が手渡された。会場には山本教授も来場し、藤原敏男の奮闘に笑顔を見せていた。
“総合ルール”で行なわれたこの一戦は、ダブルの攻撃はもちろん(?)、頭突き、酒が投入される波乱の展開に。さらには藤原組長の取り出したケーキが藤原敏男の顔に誤爆! 総合“格闘技”ルールではなく“なんでもあり”の総合ルール、もしくは“なんでもそろっている総合デパート”的な様相を示した闘いは、最後に藤原敏男を3人でフォール。和田レフェリーからノーコンテスト裁定が下されると、4人はよってたかってレフェリーを痛めつけた上で握手をかわし、互いの健闘を称えあった。
この日の大会では、藤原敏男の愛弟子である前田尚紀がTURBOを相手に激闘を展開、3R終了ギリギリにダウンを奪って勝利。メインでは小林聡がムエタイ迎撃、KOで「一番面白えのはキックボクシングなんだよ!!」とマイク。見事に大会をシメた。



挑発を受けたときは「選手生命を 終わりにしろ」って言ったよ(藤原)

り入れたわけですよ。結局、自分の良さを
知って、誰にも真似できないものを自
分で作ったんですよ。でも、いまの連中
は俺の格好は真似するけど、こころ一番の
……。そういったことも全部教えてるん
だけど、できないですね。

てしまいました(笑)。で、最後にです
ね、やっぱり年末のKID VS 須藤戦につ
いても聞ききたいですね。

山本 ああ！ ありましたねえ(笑)。
でも、あのときは相手の選手が試合前の
記者会見で徳都を馬鹿にしたから、こっ
ちも力が入っちゃってね。「プロのタッ
クルを教える」とか、どうのこうの
って言うから。徳都は相手のことを絶対
にケナさないから怒ってね。だったら、
もう相手を消せば、その選手とはもう試
合しなくて済むんで、だから「殺れよ」
って(笑)。で、メッタ打ち。あれもハ
ンパじゃない。

藤原 それはありますね。俺も、小林が
そういう挑発を受けたときに「二度と立
ち向かってこないように選手生命終わ
りにしろ、壊せ」って言った。

はあ(苦笑)。

山本 そりゃそうでしょう。そうすれば、
あとやんなくて済むんだから。

藤原 ねえ、壊しちゃえばいいんだから、
そんな簡単なことないよ。

山本 そうそう。

そこらへんでも指導法は一緒なんで
すねえ(苦笑)。

山本 同じだ(笑)。

藤原 俺もね、選手生命終わらせたヤツ
が二人いるから。

山本 ガハハハ！

藤原 だって、そういうのがあとに残ら
なくて一番いいんだから(笑)。

山本 それがプロの試合だからね(笑)。

えー、お二人とも普通に怖いとい
うか、なんだか最後は恐怖対談になっ
てしまいました(笑)。藤原先生、山本教授、
今日はどうもありがとうございました！

山本 いやあ、僕はこういう話だった
ら何時間でも話しますよ！ こちらこそ
ありがとうございました！

【11月28日・藤原ジム近くの喫茶店にて収録】



写真右/ふじわら・としお(1948年生まれ、現藤原スポーツジム主宰。20
歳から始めたキックボクシングで外国人初のラジャ王者に輝いた、キックの
神様であり鉄人。写真左/やまもと・いくえい(1945年生まれ、日本体
育大学教授。大学から始めたレスリングでミュンヘン五輪出場を果たす。女
子レスリングの第一人者である山本美憂、聖子、そして山本「KID」徳都を
子に持つ「神の子の父」。

山本 ああ、相手が勝てる
のは一つだけ。バックブロー
だけのの。

藤原 須藤君は決め技はあ
るまり持っていないんだよ。
山本 だから、やり方がある
んで、楽しみにしててくださ
いよ(笑)。申し訳ないけど、
これぐらいしか話せない。

わかりました。山本教授
はKIDさんの試合を見てて
熱くなるんですか？
山本 なりますよ！
そのとき、お酒は飲まれ
るんですか？

山本 いや、僕は試合見るときには飲
みませんよ。

そうなんですか？ でも、以前、K
IDさんを取材したときに「親父が一番、ヤ
バイ。前に試合の控室に来て「今日は殺
ちまえ！」って言うんだけど、その息が
酒臭い」って言ってたんですけど(笑)。

相手を消せばその選手とはもう 試合しなくて済みますから(山本)

ない。びっくりするだけ。
藤原 いまの選手は、考えればもつとも
っと、教えられたものの以外に自分の良さ
なり、個性のあるものを絶対できるはず
だと思いませんか？
山本 でも、やらないよなあ。
なんだか天才の嘆き対談になってき

藤原敏男Tシャツ絶賛発売中!!

鉄人・藤原敏男Tシャツを「Kamipro」が作成!
藤原敏男がタイ国・ラジャダムナン王者に輝いた時
のポートレートと、1974年の名勝負・中村省三戦の
一戦で放った右ハイキックがプリントされた限定T
シャツ。中央には、ジムで弟子たちにゲキを飛ばす現
在の藤原先生の姿(木刀つき)。虎は親友の佐山
サトル皇帝&猛獣さへも先生の前では従順な猫の
ようになってしまおうという意味が込められている。

藤原敏男Tシャツ(ホワイト×ブラック)
SIZE/S・M・L・XL PRICE/¥3990(税込)
数量限定100枚!! 購入はお早め!!

※「Kamipro」通販および、全日本キック会場のみの販
売となります。1月4日後楽園大会でも発売!

※「Kamipro」通販の方法はP153を参照! 携帯サイト
「Kamipro Hand」でも購入できます!!



ALL JAPAN KICKBOXING NEW YEAR KICK FESTIVAL 2006

2006.1.4(水) 東京・後楽園ホール
PM5:00開場 PM6:30本戦開始
(PM5:30オープニングファイト開始)

【問】全日本キック
TEL.03-3365-1171
<http://www.aj-kick.com>



《対戦カード》

- <第7試合/全日本フェザー級タイトルマッチ/5ラウンド>
全日本フェザー級王者/山本元氣(DEIONGYM) VS 挑戦者/同級2位/山本真弘(藤原ジム)
- <第8試合/全日本スーパー・フェザー級王座決定戦/5ラウンド・延長1ラウンド>
全日本フェザー級1位/前田尚紀(藤原ジム) VS 全日本フェザー級3位石川直生(青春塾)
- <第5試合/全日本ライト級王座決定戦/5ラウンド・延長1ラウンド>
全日本ライト級1位/サトルワシコバ(勇心館) VS 全日本ライト級2位/吉本光志(AJジム)
- <第4試合/JAPANESE/ウェルター級/サントスマッチ3ラウンド・延長1ラウンド>
全日本ウェルター級3位/津川満正(AJジム) VS
タイ国ウェルター級/ウィラチャート・ウィラサクレック(タイ)
- <第3試合/JAPANESE/70kg契約/サントスマッチ3ラウンド・延長1ラウンド>
全日本ミドル級2位/江口真吾(AJジム) VS
プロボクシング元WBF豪州ウェルター級王者/ゲンナロン・ウィラサクレック(タイ)
- <第2試合/CROSSBOUT/フェザー級/サントスマッチ3ラウンド・延長1ラウンド>
全日本フェザー級5位/正日(勇心館) VS
J-NETWORKフェザー級3位赤羽秀一(ウィラサクレック・フェアテックスジム)
- <第1試合/ウェルター級/サントスマッチ3ラウンド・延長1ラウンド>
全日本ウェルター級9位/大輝(JMC横浜GYM) VS 水野章二(湘南格闘クラブ)

※ 出場選手はケガ等により変更となる場合がありますのでご了承ください。



『男祭り』出場を控えた男たちが集結!

格闘情熱大陸

BRAZIL

現地徹底取材大特集

バーリ・トゥード発祥の地ブラジルについて『kamipro』が上陸!『男祭り』を前に、大晦日の主役たちが集結しているこの総合格闘技の震源地で、シュートボクセ、ブラジリアン・トップチーム、ファス・バーリ・トゥードという3大ジムを回り徹底取材を行なった。決戦前の熱き胸騒ぎをサンバのリズムで読め!

構成/堀江ガンツ 撮影/乾晋也 designed by matsu (TwoThree)



BOXE

格闘情熱大陸
BRAZIL

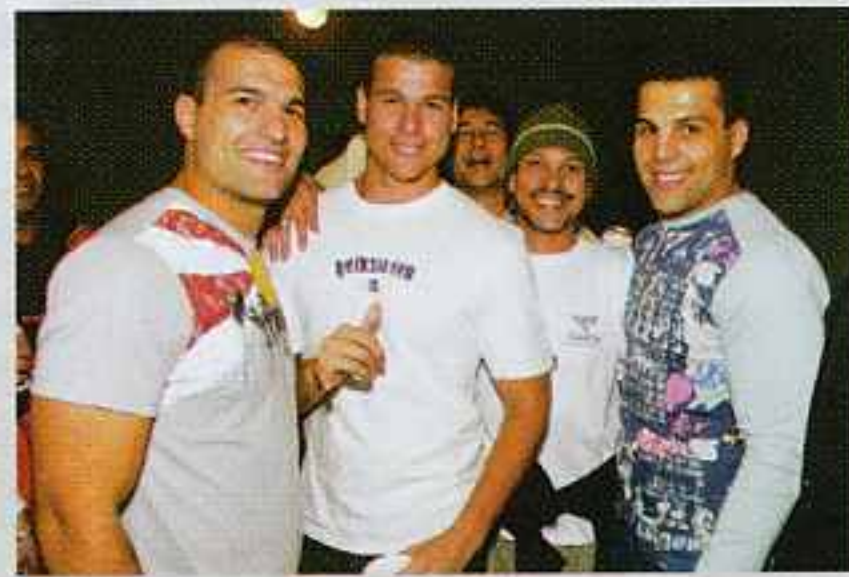


Parana Curitiba

日本ではその獰猛なファイトスタイルから“悪魔の巣窟”と謳われたりもするシュートボクセだが、実際に訪れてみると、フジマール代表とヴァンダレイ・シウバが先頭に立ち、じつに規律正しくトレーニングが行なわれていることに驚く。もともとジムがあるクリチーバという街は、計画的に開発された街で治安もよく、その町並みの美しさはブラジル1とも呼ばれるところ。そんなクリチーバの街同様、シュートボクセも整備された練習環境の中、強くなるプログラムがしっかりと形成されている。それこそが、シュートボクセ勢の強さの秘密なのだ。



CHUTE★



Sakuraba

桜庭和志



格闘情熱大陸

BRAZIL



再生への武者修行

Knight-errantry to reproduction.



Kazushi Sa

ブラジル南部の都市、クリチーバ郊外にあるバリー・トゥード&ムエタイ道場『シュートボクセ・アカデミー』。かつての宿敵ヴァンダレイ・シウバ、『PRIDE・G P2005』王者マウリシオ・ショーゲンがいるこのジムに、桜庭和志は11月中旬から12月上旬まで、今年二度目となる集中特訓に訪れていた。

前回、8月末から10月上旬に訪れた際は、高田道場の後輩、高橋渉を帯同しての練習であったが、今回は急遽、俳優の金子賢が加わったものの、実質的には単身での「武者修行」。フジマール会長に借りた車を自分で運転してジムに通い、身の回りのことはすべて自分で行なう。『PRIDE』が誇るスーパースターが、ここでは本当にいち留学生として、シュートボクセ流の闘いをマスターすべく練習に明け暮れている。

11月25日、我々が最初に取材に訪れたその日も、桜庭は一般生徒に混じって、道場の片隅で練習の準備をしていた。さっそく挨拶に行くと「僕は練習しに来てるだけなので、取材はいいです。周りのみんなを取材してあげてください」と、事前に高田道場から聞いていた通り、軽くインクビューNGの返事。田村潔司戦が取りざたされながら決定していない現状では語りようがない、また本誌92号で語っていたように「面

倒くさい」ということだろう。

その代わり、日本では「練習は見せるものじゃない」という考えから、ほとんど練習を公開したことのないサクが、「僕はここで練習させてもらってる身なんで、フジマールさんがOKなら」と、シュートボクセでの練習風景をたつぷりと見せてくれた。

現地でサクは午前中と夜、それぞれ2時間、2回に分けてシュートボクセで練習。その他に午後、プールに行ったりと一日みっちり練習漬けの日々を送っていた。その練習内容もハード。シュートボクセのヘッドコーチであるハファエル・コルデイロ氏がみっちり付きっきりでミット持ちをやり、打撃練習でサクのスタミナの限界を引き出していく。それに対し、ふらふらになりながらも叫び声をあげながら食らいついていくサク。どんなトップファイトもこうしたボロボロになるまでの練習を耐え抜いて、『PRIDE』のリングに上がっているという、当たり前のことながら忘れがちな事実を改めて思い知らされる光景だった。

シュートボクセに来てからのサクをフジマール会長は「どんどん良くなってきている」と評価する。以前のサクは試合中、打撃を出したときにガードがガラ空きになってしまいう癖があり、敵であったときはそこを狙

い目だったとフジマール会長は正直に教えてくれた。事実、サクはシウバとの3度目の対戦で、ローキックを放った瞬間、シウバのフックをアゴにもらいKO負けしている。

宿敵だったからこそ知っているサクの強さと弱点。フジマール会長はそれらシュートボクセが見つけ出したサクの弱点を矯正し、打撃戦に対応できる桜庭和志のニューモデルを作り上げようとしている。それがいつ完成するのかはまだわからない。しかし、多くのファンが望む桜庭和志の「再生」に向かい、着実に前に進んでいることだけは確かだ。

13日現在、『PRIDE男祭り』での桜庭和志の対戦相手は決まっていない。どうやら期待された田村潔司とのSADAMEの一戦は、3度目の正直を期した今年も残念ながら流れてしまったようだ。

そうなると代わりの対戦相手選びに苦慮しそうだが、これを書いている現在、超実力派ストライカーの名前も浮上しているようだ。これが事実であるならば、「モデルチェンジの途中」で闘うには、あまりにもキツい相手に思えるが、サクの再生がどこまで進んでいるかを測るにはもってこいの相手とも言える。

いずれにせよ、今年もサクは大晦日のリング上でその生き様を見せてくれることだろう。

rei silva

ヴァンダレイ・シウバ



Wanderer

格闘情熱大陸

BRAZIL

絶対王者である理由

The reason that is an absolute king.

8・28『PRIDE・GP2005』準決勝で因縁の宿敵ヒカルド・アローナに判定負けを喫し、ついにPRIDEミドル級で初の敗戦を喫した“絶対王者”シウバ。そのリベンジマッチが大晦日、『男祭り』のリングで早くも組まれることとなった。しかも今度はPRIDEミドル級のベルトを賭けたタイトルマッチ。この絶対に負けられない闘いを前に、過酷なトレーニングを積むシウバをクリチーバ郊外にある自宅で直撃した!

「ブラジルで一番たくさんトレーニングをしているのは、ボクとムリーロとヴァンダレイだろうね」

かつてそう語ったのはブラジリアン・トゥッパチームのアントニオ・ホドリゴ・ノゲイラだ。ご存知のように、シウバが所属するシュートボクセとBTTはブラジルを代表する総合格闘技の2大名門チーム。当然、ここブラジルではサッカーの名門クラブチーム同士のイザコザが絶えないのと同様、互いに強烈なライバル意識を持っており、時にはいがみ合いもする仲だ。

そんなチームの垣根を超えて、ノゲイラが「ブラジルで最もトレーニングしている選手」として名前を挙げたということは、いかにシウバの練習量がブラジルでも定評があるかを如実に物語っていると言えるだろう。

実際、ブラジルで目の当たりにしたシウバの練習量には改めて驚かされた。

現在シウバは午前中と夜の2回、2時間〜2時間半ずつシュートボクセでハードなトレーニングを行ない、その他にさらに夕方1時間、自宅にパーソナル・トレーナーを呼んで特別メニューのフィジカル・トレーニングを行なっている。しかも驚くべきことに、このフィジカル・トレーニングは日曜日も休まず毎日行なっているのだ。ブラジルで日曜日というと、町中の商店という商店がほとんどシャッターを閉めているほど、国民の誰もが休む日。もちろん、それはスポーツ選手についても同様なのだが、シウバだけは休むことなく普段通りのトレーニングを続けている。これはブラジルでは考えられないこと。いかにシウバが練習熱心かがわかるだろう。

我々がシウバの自宅に招かれたときは、ちょうど休みを利用して前妻との間に生まれた娘であるファファエラちゃんが遊びに来て

いたが、それでもシウバは傍らでフアファエラちゃんを遊ばせながら、黙々とトレーニンググメニューを消化していた。「絶対王者」とまで呼ばれるシウバの強さは、こうした日々の弛まぬ努力の結晶なのだと、いまさらながら思い知らされた格好だ。

そして1時間に渡るの密度の濃いフィジカル・トレーニングが終了。シウバは疲れた表情も見せずに、我々のインタビューに快く応じてくれた。

——今日はご自宅に招いていただいたわけですが、想像以上に素晴らしい家ですね！
シウバ アリガトウ（ニッコリ）。

——この家はいつ建てられたんですか？

シウバ この家は建て売りを買ったんだけど、1年前からリフォームをしているんだ。より陽が当たるようにしたり、トレーニングルームをつけたりね。あとは、いまプールの友だちがたくさん遊びにくるんだよ（嬉しそうに）。

——やっぱり、この家を買った決め手は見晴らしのよさですか？

シウバ そうだね。景色がいいし、街中と違ってこのあたりは静かだからね。

——お城の高い所に住む王様や將軍様同様、やっぱり王者は高い所に住みたいものなんですかね？（笑）。

シウバ 俺はこの景色が好きで高台に家を買ったんだけど、將軍と同じ趣味だったとは知らなかったよ（笑）。

——ちなみにミルコ・クロコップの家も街を一望できる高台にあるんですよ。

シウバ まあ、彼のことだから街は俺のものぐらいに思っているのかもしれないな（笑）。
——で、ヴァンダレイさんはいまでこそこ

これがクリチーバ郊外の高台にそびえ立つシウバの豪邸。1階の右部分がトレーニングルームになっており、左の1階ガラス張りのところはプール兼SPAになるという。なお、この日は前妻との間に生まれた娘フアファエラちゃんが遊びに来ており、練習中以外、シウバから笑みが絶えなかった。



俺が『PRIDE』で活躍する というのは、俺だけの夢でなく みんなの夢でもあるんだよ

ういった家を建てられるほど成功してしまっすけど、娘さんが生まれた頃っていうのはかなり生活が厳しかったらしいですね？

シウバ そうだな。俺は娘が生まれた30日後にデビューしたんだよ。そのとき、俺は親父のバーで仕事をしていた、週30ドルという生活だった。

——わずか30ドルですか！

シウバ だから試合前でも仕事は休めなかったし、当時は勉強もしていたしね。

——勉強というのはどんな勉強なんですか？

シウバ 俺は大学に行きたかったから、そのための学校に通っていたんだよ。

——学生でもあったわけですか。それじゃ、メチャクチャハードな生活だったんですね。

シウバ かなりハードだったね。
——こんなにちの成功を予感したのはいつ頃からなんですか？

シウバ 5年ぐらい前からファイターに専念できるようになったんで、その頃かな。最初に『PRIDE』に出たあと、俺は初めて自分の車を買えたんだ。もちろん中古車だけどね（笑）。

——そこから、いまの成功を勝ち取ったのは、やはり誰よりも勝ちたい気持ちが強かったからなんでしょうか。

シウバ 自分はこの5年間『PRIDE』でファイトしてきたけど、俺が『PRIDE』で活躍するというのは俺だけの夢じゃなくて、みんなの夢なんだよ。でも、叶えられるかはわからなかったけど、とにかく必死で頑張ってきたのは確かだよ。

——この『PRIDE』というイベントと、バーリ・トゥードというジャンルを大きくしたのは、間違いなくシウバ選手の力が大きかったと思いますからね。

シウバ 俺が初めて出場した『PRIDE



シウバが『PRIDE』レギュラー参戦するまで、毎日働き詰めだったという父が経営するバーにシウバファミリーが集結。右の2人が両親だ。（写真提供：booker K）

E・7の時から、『PRIDE』は世界一の舞台だったけど、確かにそれ以降、『PRIDE』はどんどん大きくなっていった。そしてミスター・サカキバラが社長になってから、さらにその勢いは増したように感じる。だから俺も立ち止まらないんだよ。

——シウバ選手の凄いとところは、チャンピオンになってからもそこで決して安住せず、誰よりもハードにトレーニングして、ハードな闘いを続けてきたことだと思うんですよ。その原動力はなんだったんですか？

シウバ 俺が立ち止まらないのは、負けたくないから。それだけだよ。

——それはやはり負けたり、面白くない試合をしてしまったら、これまで築いてきたものが壊れてしまうのではないかという恐れからですか？

シウバ チャンピオンになってもそこで立ち止まってしまったら、あとは落ちるだけなんだ。チャンピオンというのは、なるよりも、そこに居続けることが難しいんだよ。チャンピオンになった瞬間から、すべてのファイターが俺の首を狙ってくるわけだからね。でも、俺はたとえ負けてもそれだけ

で築いてきたものが崩れるとは思わない。負けて「俺はもうダメなんだ」と諦めたときに崩れると思うんだ。それまでは、俺はたとえ負けたとしても「次は絶対に勝ってやる」と、よりハードにトレーニングをするようになる。事実、俺は8月以降、練習量が格段に増えているからね。

——じゃあ、この間の敗戦というのは、いまはポジティブに考えていますか？

シウバ そうだね。ファイターというのは闘うか闘いを辞めるか、それだけなんだ。俺は闘いを辞めるつもりはない。身体がボロボロになるまでやるつもりだから、負けたことでますます闘志が増しているよ。

——改めて8月にシウバ選手に勝ったアローナをどう評価していますか？

シウバ アローナはいいファイターだと思ってるよ。でも、あのときの俺はやりたことができなかった。自分で固くなってしまい俺らしくない闘いをしてしまったのが最大の敗因だ。

——アローナに負けたのではなく、自分に負けたと。

シウバ それを証明するためには、次の闘いで100パーセントの自分を見せなければならぬと思ってるよ。だからこそ、このいるハファエロ（フィジカル・トレーニングのコーチ）に来てもらって、俺の力を引き出してもらっているんだ。

——ところがアローナは「ヴァンダレイは相手を怖がらせるのが上手いだけで、本当は怖くない。だから、俺には2度と勝てな

Wanderlei Silva

The reason that is an absolute king.

い」と言ってるんですよ。そういった発言についてどう思いますか？

シウバ 俺があいつに勝てないかどうかは12月31日になったらわかることだよ。俺は別に口であいつと勝負したくない、答えはリング上で出すだけだ。

——では、（このインタビューをした11月26日の時点では）まだ発表されてませんが、大晦日はシウバ vs アローナのリマッチが実現するかと考えてよろしいわけですか？

シウバ 俺は別にアローナじゃなくても、大晦日に相応しいスペシアルな相手なら誰とでもやるつもりでいたんだけど、10月の『PRIDE』の前にミスター・サカキバから「アローナとリマッチをしてほしい」というオファーをもらったんで、すぐにOKの返事をしたよ。いまは発表を待っているところさ。

——そうなんですか。なにかアローナがケガをして今回の試合を断るんじゃないかという噂が出てくるみたいですけど、それはシウバ選手の耳にも入ってますか？

シウバ ノー。聞いてないね。それが本当ならすぐブラジル中で噂が広まるだろうから、たぶんそれは間違いだよ。

——では、もしこれが本当だったら「アローナは逃げた」と思いますか？

シウバ あいつは逃げないだろう。アローナは「自分が絶対に勝つ」と思ってるだろうし、PRIDEのベルトを奪うチャンスを見すみ逃すようなヤツじゃないだろうからね。それでも、もしなんらかの理由でアローナと闘えないなら、俺はミルコ・ク

ロコップと闘いたいよ。

——ミルコ戦ですか！ それはまたなぜ？

シウバ 12月31日は『PRIDE』の、いや格闘技界の最高峰の舞台だからね。その最高の舞台で最高の相手と闘いたいんだ。ファンだって、俺とクロコップが闘えば、きっとエキサイトしてくれるに違いない。

——でも、シウバ選手は去年の大晦日、ヘビー級のマーク・ハントと急なオフアードで闘って凄い試合をしながらも結果は不本意なもの（2-1の微妙な判定負け）に終わってしまったよ。それでも再びヘビー級のトップファイターと闘おうと思うのはなぜなんですか？

シウバ 去年のマーク・ハント戦は結果こそ「判定負け」となってしまったけど、周りの人間は俺の勝ちだと言ってくれてるし、俺自身も負けとは思っていない。だからクロコップじゃなくてハントとの再戦だっていいよ。ファンの夢を叶えるのが俺たちの仕事だからね。とくに『男祭り』っていうのは、年に一度の夢の舞台なのだから、ファンが見たいと言っただけでも闘うよ。

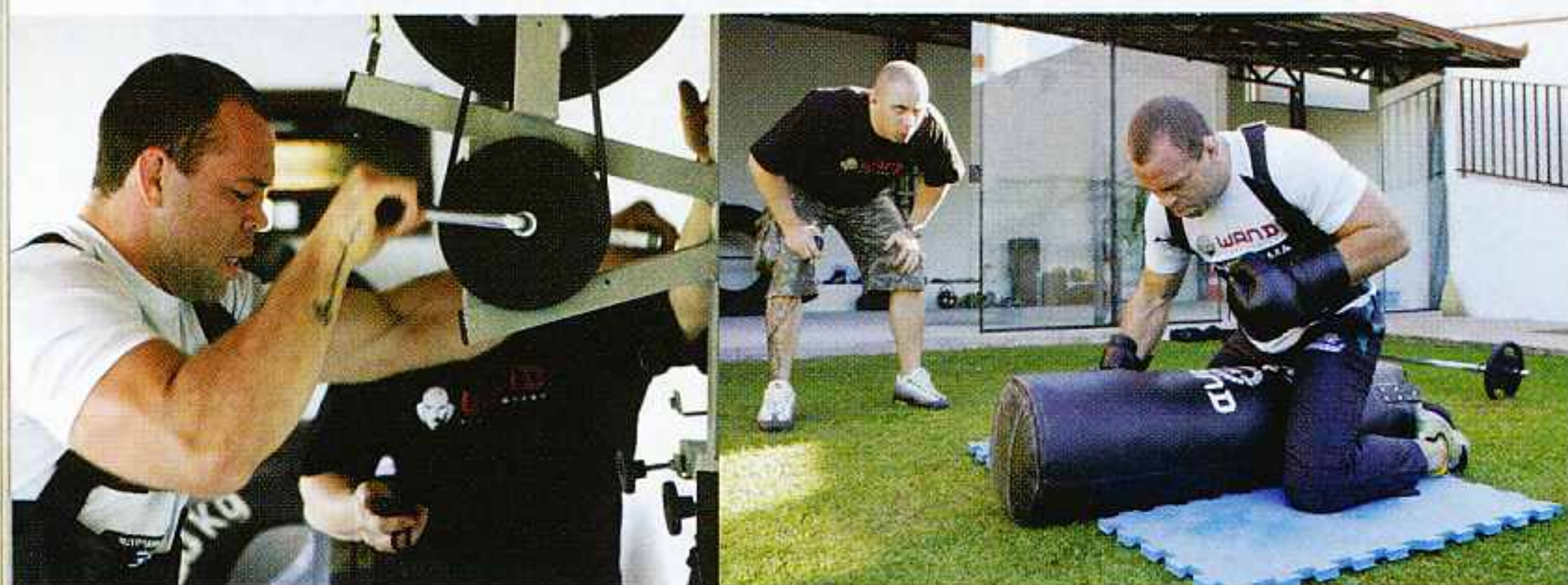
——いやあ、プロの鏡ですね。たしかにヴァンダレイ・シウバ vs ミルコ・クロコップの決着戦はメチユクチャ見たいですよ。

シウバ ミルコは103キロぐらいだろう？俺も体重を増やせば97キロぐらいにはなるから、それほど気にはしていないよ。俺はミルコだけじゃなく、ヘビー級チャンピオン、ヒョードルともいつかは闘わなければならぬ運命にあると思ってるからね。来年あたりもしかしたらチャンピオン同士

大晦日は1年に一度の夢の舞台なのだから
アローナではなくミルコと闘ってもよかった



シウバは1日2回のシュートボクセでの練習の他に、夕方1時間、パーソナルトレーナー指導の下、フィジカルのサーキットトレーニングを行っている。写真にあるような様々な練習を休憩を挟まずに連続で行うことで、フルラウンド闘えるスタミナを作っているのだという。この練習は日曜日でも休まず行なわれている





シュートボクセのジムでの練習でもシウバの存在感はズバ抜けていた。最初の準備運動から声を出しリーダーシップを取り、みんながクタクタで練習を終えたあとも、涼しい顔をして居残りミット打ちを行うスタミナには驚かされた。さらに取材日にはサクとの寝技練習が実現！ 残念ながらスパーリングではなく技の反復練習だったが、2人が一緒に練習する姿、この上なく新鮮だ！

サクラバvsタムラはぜひ実現してほしいけど 試合になれば勝つのはサクラバだと思うよ

の闘いなんかもあるんじゃないか。ファンの欲求とはつきないものだからね（笑）。

シウバ選手が大晦日にあえて強敵と闘うというのは、『PRIDE男祭り』と同日開催される『Dynamite!!』に視聴率的にも勝たせたいという思いがあったりもするんですか？

シウバ もちろんそれは考えているよ。俺は『PRIDE』こそ最高の闘いを見せている舞台だと自信を持って言えるから、日本の人々にもっと『PRIDE』を見てもらいたい。それに今年はたぶん『PRIDE』のほうが視聴率を取るんじゃないかと思ってるよ。今年は例年以上に素晴らしい対戦カードが並ぶと聞いているしね。

小川 vs 吉田という超ビッグカードがすでに決定していますし、桜庭選手と田村選手の実戦も実現するかもしれませんね。

シウバ サクラバとタムラの試合はぜひ実現してほしいよ。2人ともいい選手で、日本のアイドルだから、ファンにとっては本当に楽しみな試合なんじゃないかな。ただ、試合になればサクラバが勝つと思うよ。やっぱり『PRIDE』での場数が違うし、バリー・トウードのテクニクをサクラバのほうがたくさん持っているからね。

桜庭選手はシュートボクセに2度目の修行にきていますけど、状態はどうですか？

シウバ サクラバは頭のいい選手だから、どんどんシュートボクセの闘い方を自分のものにしていくよ。

ーキックは強烈だったんだけど、こっちに来てからはパンチもどんどん強くなっているよ。それからデイフェンスがよくなっているね。

ー今日もハードなトレーニングをしていましたよね？

シウバ コーチが本当にハードな練習をさせているからね。やっぱりシュートボクセとしても、せっかくサクラバがわざわざブラジルまで来てくれているのだから、少しでも多く力になりたいと思っているんだ。だから自然と練習もハードになるよな。

ーでも、ヴァンダレイ選手と桜庭選手はかつては最大のライバル、宿敵だったわけですよ。そういう選手と一緒に練習するというのは、どんな気持ちなんですか？

シウバ サクラバと闘っていたころから、俺は別に彼を憎んでいたわけじゃなくて、尊敬していたからね。だから全然悪い感情はないし、彼みたいな素晴らしいファイターがシュートボクセの練習に参加してくれて嬉しいよ。

ーでは、桜庭選手がシュートボクセに来たことは、桜庭選手だけでなく、シュートボクセにとっても良かったと思いますか？

シウバ 凄くよかったと思うよ。サクラバは俺たちが知らない技術をたくさん知っているし、逆に今度、俺が日本に行った時は高田道場で練習させてもらいたいと思っているんだ。こうして日本とブラジルの技術交流をすることによって、お互いがレベルアップするというのは、凄くいいことだと思うよ。

ー今日はシウバ選手と桜庭選手がパート

ナー同士となつて寝技の練習をするという、ファン驚愕のシーンが見られましたけど、こういった練習はよく一緒にやってるんですか？

シウバ サクラバと実際に肌を合わせて練習するのはじつは今日が初めてだったんだよ。

——あ、初めてだったんですか！

シウバ いままでは練習時間が合わなかったり、同じ時間に練習していても別々の練習をしたりしていたから、なかなかサクラバと肌を合わせることはなかったんだけど、彼の寝技のテクニクは本当に素晴らしいから、いい練習になったよ。

——いやあ、今日初めてとはメチャクチャ貴重なものを見てしまったわけですね(笑)。

これからはもっと一緒に練習していきたいと思いませんか？

シウバ そう思っているよ。

ケン(金子賢)とも一緒に練習したいしね。

——いま、金子賢さんの名前が出ましたが、ヴァンダレイ選手から見ても、金子賢さんはどう思いますか？

シウバ 彼は寝技の上達が凄く早いんだ。もし、大晦日に『PRIDE』のリングで闘うなら、みんなをビックリさせるかもしれないよ。

——ホントに一生懸命練習してますよね。シウバ 毎日、練習後は氷が手放せないくらいにハードにやってるよ(笑)。体中が痛

いはずなのに休まず練習についてきてるから、根性あるよな。

——金子賢さんは本業はファイターではなくて俳優なので、ホントにあんなにみんなと同じメニューでガッチリやっていると正直言って思いませんでしたよ。

シウバ ここは俳優だろうがチャンピオンだろうが新人だろうが関係ないからね。コーチがその選手に合ったメニューでハードにやってくれるので、ケンもファイターに変身して日本に帰れるんじゃないかな。



Wanderlei Silva

1976年7月3日、ブラジル・クリチーバ出身。初代PRIDEミドル級王者、『PRIDE・GP2003ミドル級トーナメント』優勝を誇る“PRIDE絶対王者”。しかし今年、アローナに判定負けを喫し、PRIDEミドル級初黒星。大晦日にリベンジを誓う。182cm、92.3kg。

来年、PRIDEの立ち技最強トーナメントが
本当にあるなら、ぜひ俺も出場してみたいね

Wanderlei Silva

The reason that is an absolute king.

催も噂されてますけど、もしオファーが来たら出場したい気持ちはありますか？

シウバ ヘビー級になるか無差別級になるかはわからないけど、できれば出場したい気持ちはあるよ。俺の新たな挑戦になるんじゃないかな。

——それから来年の秋に、PRIDEが立ち技の最強トーナメントを開くというプランもあるようですが、それは耳に入りますか？

シウバ 正確な話としてはないけれど、自分の耳にも入ってはいるよ。もし開催するなら自分も参加させてほしい。俺はもととムエタイのファイターだから、立ち技だけでも自信があるからね。

——ムエタイの試合をやるとしたら何年ぶりになるんですか？

シウバ 少なくとも5年以上やってないけど、俺は毎日ムエタイの練習は欠かしてないから、違和感はないよ。

——じゃあ、来年はファンにとって楽しみが多いですね。

シウバ 『PRIDE』はどんどん良くなってきているし、来年はさらに飛躍の年になるんじゃないかと思っているよ。

——では、最後に大晦日に向けて意気込みをお願いします。

シウバ ファンのみなさん、いつも応援ありがとうございます。いいクリスマスと新しい新年を迎えられることを祈っています。俺は大晦日のためにハードなトレーニングを積んでいるので、ぜひいい試合を見せたい。8月はガッカリさせてしまったけれど、大晦日は必ず勝つので、応援よろしくお願いします。ガンバリマス！

【05年11月26日/ブラジル・クリチーバ

ヴァンダレイ・シウバ邸にて収録】

PRIDE・GP2005王者 ショウグンの誕生パーティ開催！



シュートボクセ修行中のサクも自分で車を運転して、ショウグンのお祝いに駆けつけた。すっかりチームにとけ込んでいる。



噂の三男坊ショウリンと彼女のツーショット。ルックスもよく『PRIDE』デビューが待たれるが、フジマ会長曰くまだまだとのこと。



これがショウグンファミリーの家。ここに50人以上の友人知人が集まり、ジュハスコが振る舞われる中、ショウグンの誕生日を祝った。



勢揃いしたショウグンのファミリー。右からママ、本人、パパ、ニンジャ、ショウリンだ。いまはニンジャが結婚し独立。4人暮らしだという。

世界最大の祭り、リオのカーニバルを見てもわかるように、ブラジル人は大の祭り好き。なにが理由をつけてはパーティを行なっているらしいが、11月25日はミドル級GP王者ショウグンの24歳の誕生パーティが自宅で盛大に開かれていた。そこへ運良く潜り込むことができたので、皆さんにもちょっとだけお見せします！

LIAN P TEAM

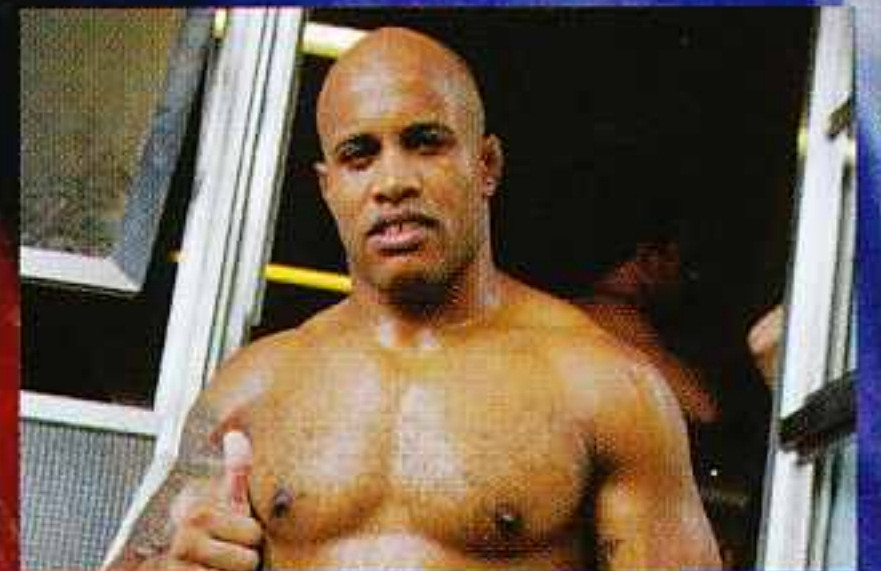
Rio de Janeiro

格闘情熱大陸

BRAZIL

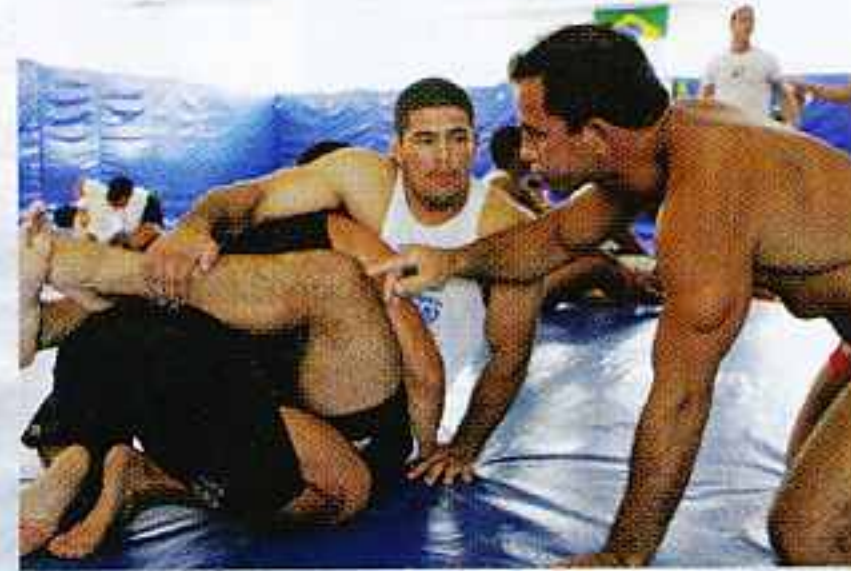
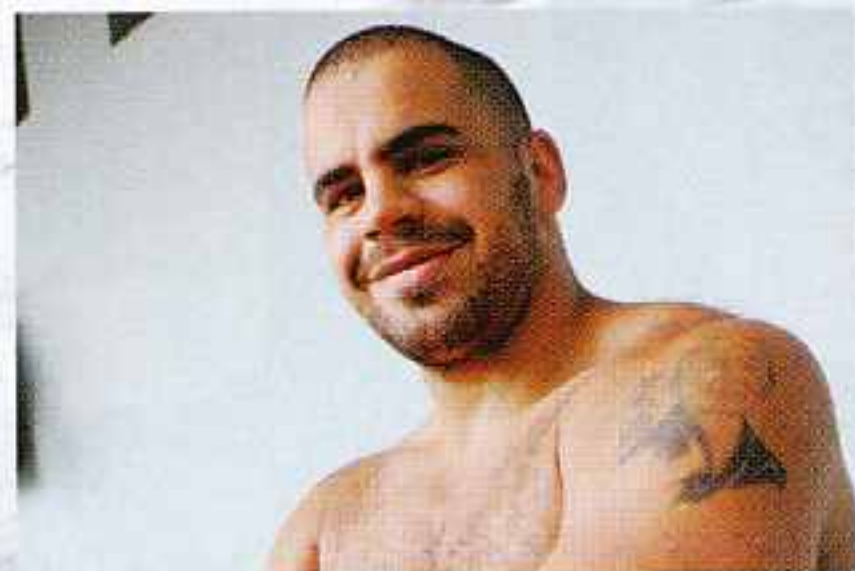


ノゲイラ兄弟、アローナ、ブスタマンチら強豪が多数所属する名門ブラジリアン・トップチームは、リオ・デ・ジャネイロ南部のイパネマ地区にある。貧富の差が激しいブラジルでは、場所によって治安の善し悪しはかなり違うが、このイパネマ地区は治安の良さで知られる地域。練習場もAABBというブラジル銀行が保有する施設の中にあり、まさにエリート集団という趣だ。ここを取り仕切るのがご存知マリオ・スパービー。彼の卓越したマネジメント能力によって、いまプロへの道が最も開けるチームとなったBTTに、多くの才能が続々と集まって来ている。





BRAZILIAN TOP



Arona

ヒカルド・アローナ

格闘情熱大陸

BRAZIL



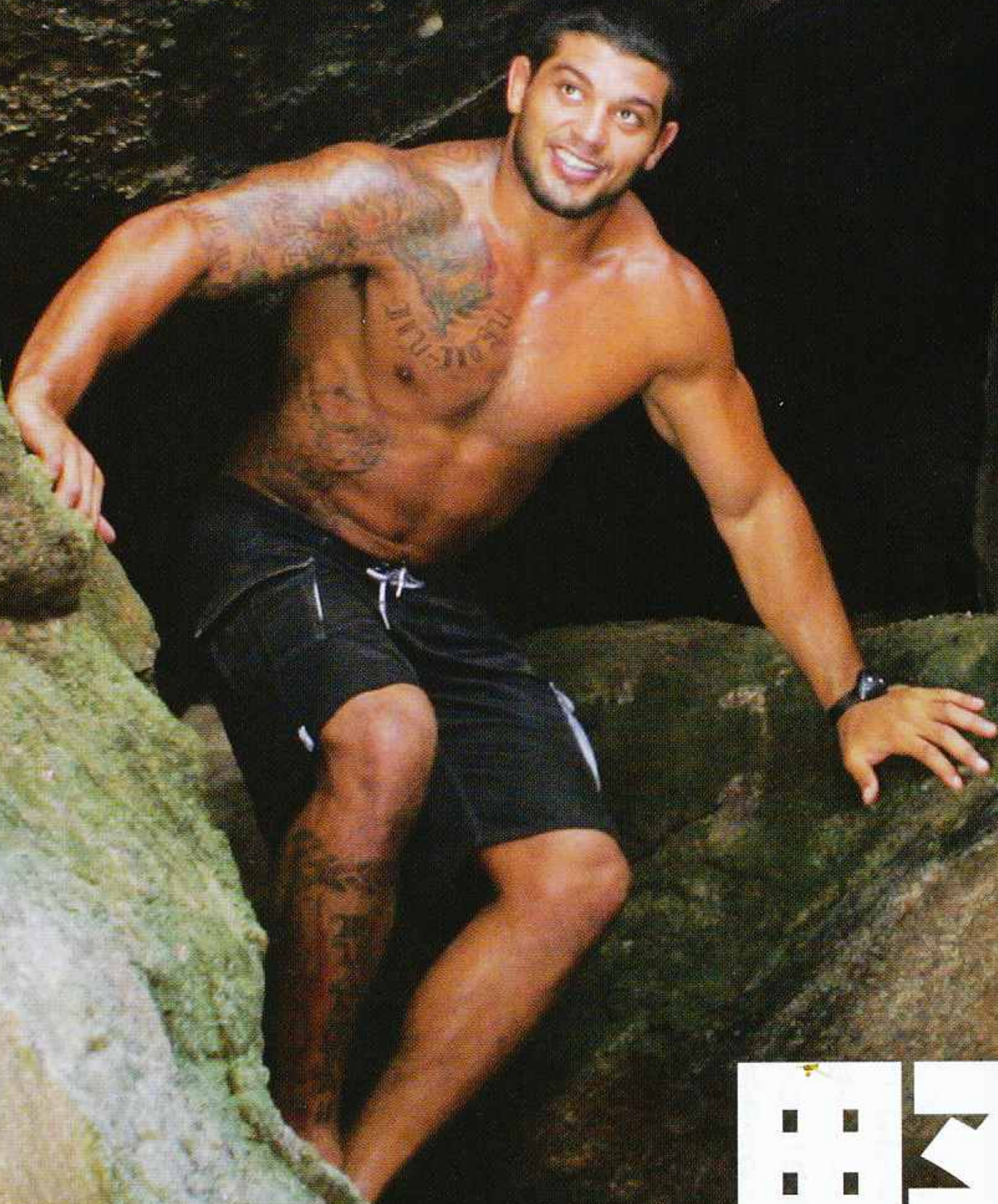
ブラジル格闘技界のためにも
俺はヴァンダレイを
引退に追い込む!!

南米ブラジル、密林の奥地に野生児アローナは実在した!
12・31「PRIDE男祭り」でヴァンダレイ・シウバと因縁の決着戦
を行なうヒカルド・アローナを自宅で直撃。ブラジルの大自然
に囲まれて生活する彼のトレーニングは我々の想像を遥かに
超えるものだった。“野生”に戻った、アローナの真の姿を見よ!

野生児の咆哮

The wild boy's roar.

Riccard



野生

リオ・デ・ジャネイロから車で約1時間半。グアナバラ湾を挟んで対岸にある街ニテロイ。

ラテン・アメリカ最長といわれる長い橋がかかるこの街は、車のほかに船での行き来も可能で、その環境と交通の便の良さから、リオで働くビジネスマンのベッドタウンともなっている。

ベッドタウンと言っても、そこは前を見れば美しいビーチが広がり、後ろを見れば熱帯雨林の木々が生い茂る山が連なる高級リゾート地のようなところ。犯罪が多発するリオと違い、静かでゆったりとした時間が流れるこの街は、リオで働く裕福な人たちが住むところのようだ。

この街で生まれ育ち、そしていま、その裕福な人々のひとりとして、この街を構えているのがブラジリアン・トップチームのヒカルド・アローナだ。先の『PRIDEミドル級GP』で桜庭和志を血の海に沈め、準決勝では「絶対王者」ヴァンダレイ・シウバをも下し一躍ミドル級のトップファイターと称されるようになった彼は、以前、その強さの秘密を「俺にはブラジルの大自然という「友人」がついているからだ。彼が俺を強くさせてくれる」と語ってくれた。

なんでも自宅の周辺には大自然が広がっており、アローナはそこで野山を駆け巡り、岩や木に登り、自然の中で瞑想することで、自分を「野生の虎」へと変貌させていったのだという。

そんな話を聞いていたので、今回のブラジル取材ではぜひ、そのアローナの自宅とその

**なぜ俺がこんなにハードな練習をするのか
すべては大晦日にPRIDE王者になるためだ！**

周辺にある大自然の中でのトレーニングを見せてもらいたいと思っていた。そのことを現地到着後、ブラジリアン・トップチームのトレーニング場に来ていたアローナ本人に伝え、快くOKの返事。そして早速、その翌日アローナの自宅へとうかがうこととなった。

船でニテロイまで行き、そこから車を20分ほど走らせると、海沿いの高級住宅地が広がる。そこにアローナの家があった。ビーチまで徒歩1分の好立地。立派な門をくぐり中に入ると、2匹の犬と共にアローナが出迎えてくれ、そのひとり暮らしをするには、あまりにも大きすぎるように感じる豪邸に我々を招き入れてくれた。

アローナ選手、今日は自宅にお招きいただき、ありがとうございます！ それにしても、素晴らしい環境にある家ですね。アローナ ありがとうございます。ここは静かだし、大自然に囲まれているので、俺自身すごく気に入っているんだ。ビーチにも歩いてすぐにいけるし、目の前は大西洋。海の先にはアフリカ大陸があつて、冬にはクジラ、アザラシ、ペンギンまで見られるんだぜ。

ペンギンまで！ 大都会リオから1時間の距離とは思えない自然の王国なんですね。

アローナ 俺はもともとこの街の外れで生まれ育ったんだけど、いま住んでいるこのあたりが海にも近くて一番環境がいいので、ずっと住みたいと思っていたんだよ。でも、このあたりは国立公園にも指定されているから、新しく家を建てたりするのが難しい



大きな家に一人暮らしのアローナ（正確に言うと、住み込みのメイド＝黒人男性がいる）だが、3年前に知り合った恋人のマリアーナさん（19）が毎日のように来ているので新婚家庭のよう。それでも20畳近いリビングをトレーニングルームに改造してしまうところは、やはりアローナの家だ。



んだ。かといってなかなか売りに出される家もなかったんだけど、4年前に運良くこの家を手に入れることができたんだよ。

4年前というと、23歳ぐらいで、もうこの大きな家を買ったんですか？

アローナ そうだね。ちょうどその頃『アブダビ』で優勝したし、『PRIDE』にも参戦し始めたんで、思い切って買うことにしたんだよ。

リオ・デ・ジャネイロからはちょっと

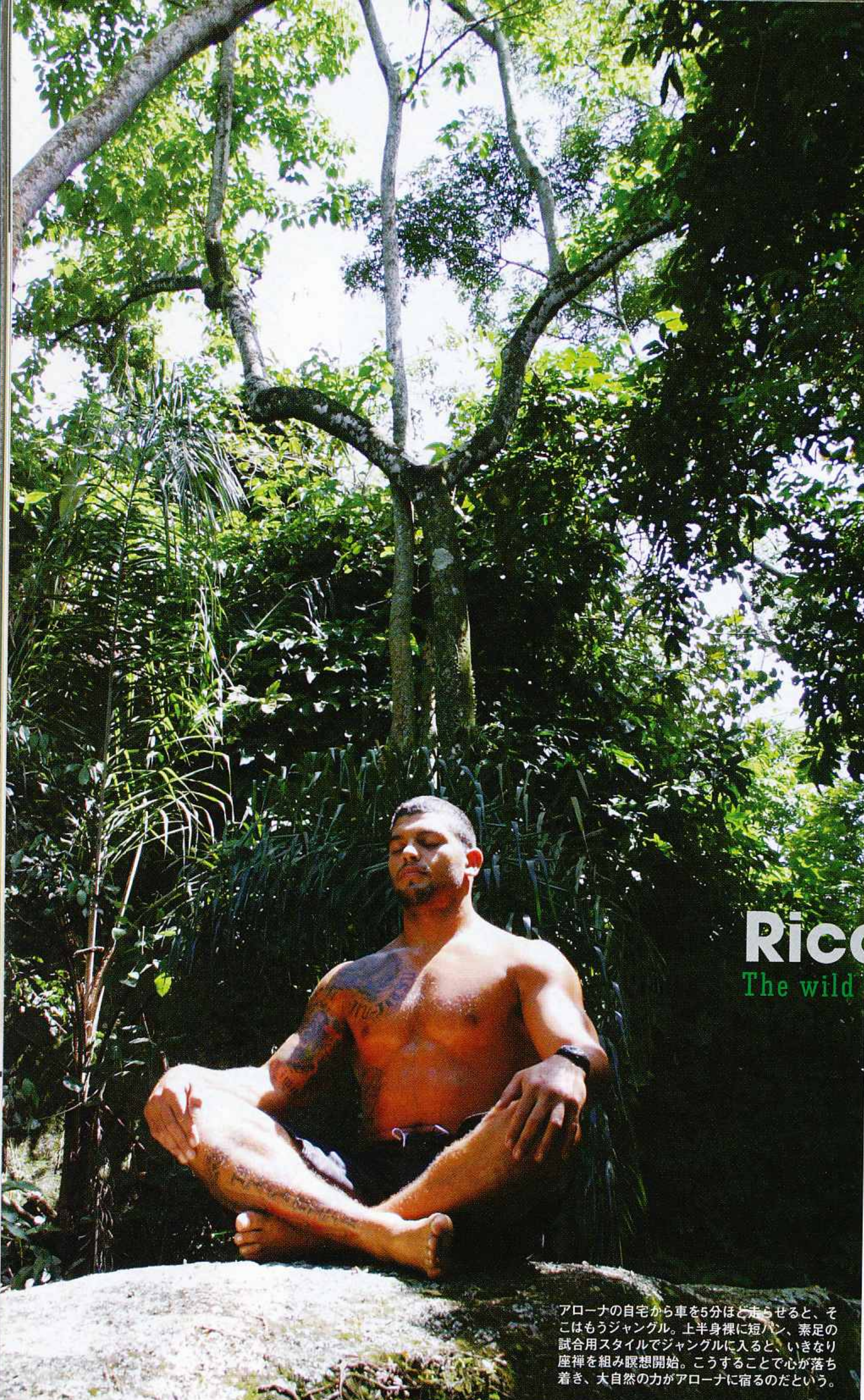
そこから通うようにしているよ。

今日のトレーニングは僕らの取材のために休んでくれたんですか？

アローナ いや、今日の練習は午後からの予定なんだ。朝からちょっと整体に行く予定になってたからな。

整体？ どこか調子が悪いところでもあるんですか？

アローナ じつは、いま全身がガタガタなんだ。



Ricard Arona

The wild boy's roar.

——全身って、大丈夫なんですか？

アローナ まあ、この調子の悪さはトレーニングのやりすぎってのが原因だからな。たぶん、いまオレの身体はブレイクを求めている、「休んでくれ！」って訴えてるんだろう。背中なんかとくにコチコチに硬くなってる。——それはちょっと休んだほうがいいですよ（笑）。では、一カ月後の大事な試合に出られないってわけじゃないんですね？

アローナ それは問題ない。だいたい、なんで俺がこんなにハードな練習をしてるか教えてやろうか？ すべては大晦日のためなんだぜ。自分から試合がダメになるような練習をするほど、俺は馬鹿じゃないからな。——そうですね。……で、気になる『PRIDE男祭り』での対戦相手なんですが……。

アローナ それは、もちろんヴァンダレイ・シウバだ！

——もう決定したんですか？

アローナ まだ正式決定ではないが（その後、正式決定）俺はヴァンダレイが相手だ

って聞いている。ヤツが逃げない限り、これで決定だろう。俺はもう戦闘モードに入ってるよ。

——この試合はPRIDEミドル級タイトルマッチになりそうなんですか？

アローナ 当然だ！

——では、ついにアローナさんの望みが叶う日がやってくるというわけですね！

アローナ その通り。だいたいチャンピオンの実力はとっくの昔に備わっていたんだ。ヴァンダレイに勝つ自信だって誰よりもあるの

アローナの自宅から車を5分ほど走らせると、そこはもうジャングル。上半身裸に短パン、素足の試合用スタイルでジャングルに入ると、いきなり座禅を組み瞑想開始。こうすることで心が落ち着き、大自然の力がアローナに宿るのだという。

に、なかなか試合が組まれなかったからな。

——じつは、ここリオ・デ・ジャネイロに来る前に、シュートボクセがあるクリチーバに行ってきたんですけど、向こうでは「アローナはケガをしていて、大晦日まで回復が間に合わない」とって言う噂が流れてたんですよ。もつと悪い言い方をすると、「アローナはケガを理由に試合を辞退するんじゃないか」って。

アローナ（不機嫌そうな表情で）確かに俺は足をケガしていて完治していない状態だよ。コンディションだって100パーセントにはほど遠い。それでも、俺はヤツと試合するために必死にトレーニングしているのに、どうしてそういうふざけた発想が出てくるのか、到底理解できないよ。

——まあ、周囲の人間が噂してただけで、シウバ自身は「アローナは必ず出てくるだろう」と言っていましたけどね。

アローナ ヤツだってもう覚悟ができてるんだろう。俺もケガはしているが、あんなに過酷なGPを闘い抜いたあとだから、ヴァンダレイだってきつと万全ではないはずさ。それでも俺たちは闘わなきゃならないんだ。

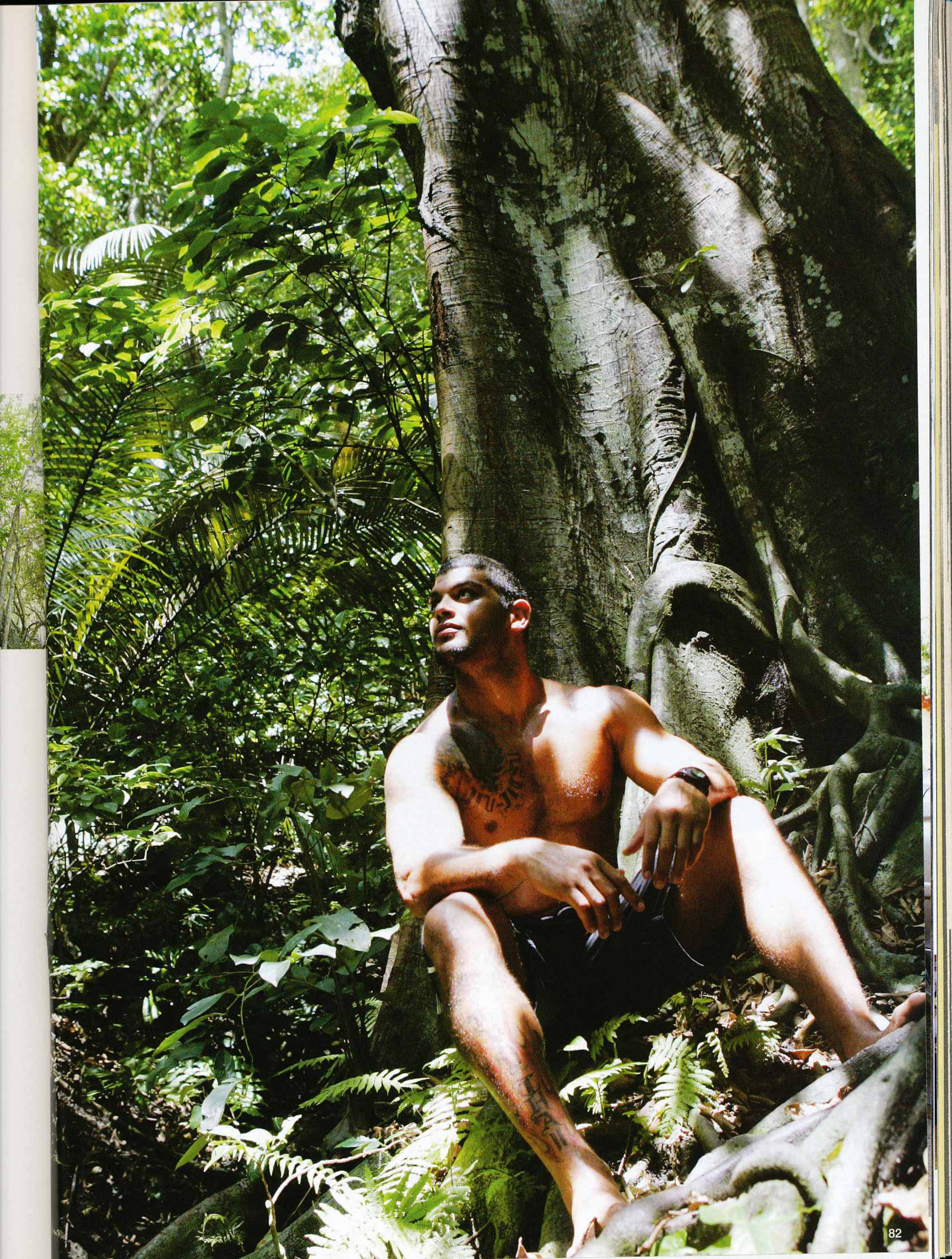
——8月のミドル級GP決勝戦のあとも練習はずっと続けてたんですか？

アローナ さすがのオレも足をケガしていたので少し休まざるを得なかった。いま治療しているところなんだけど、正直言ってまだ痛むよ。

——その足のケガは、8月のシウバ戦でロッキックで蹴られたときのものですか？

アローナ いや、俺が蹴ったときだよ。ヤツが俺の蹴りをカットしたときに、当たりどころが悪かったんだ。

——ということは準決勝のシウバ戦からすでにケガをしながら闘っていたということ



ですか。

アローナ そうなんだ。あんまりこんなことは言いたくないが、いまだに強くジャンプしたりできないし、パンチを出すときの踏み込みも甘いからな。でも、試合当日までにはなんとかするよ。

次の試合と言えば、前回のシウバ戦はGP特別ルールで1R10分、2R5分の2R制でしたけど、次の試合は3R制になります。試合時間が変わることによって作戦や準備も変わってきますか？

アローナ ノー。ヴァンダレイはスタミナがあるし、前回の反省を踏まえてよりアグレッシブに来るだろうから、同じような展開というわけにはいかないだろうが、俺自身はいつもと同じように完璧に仕上げることを考えているよ。

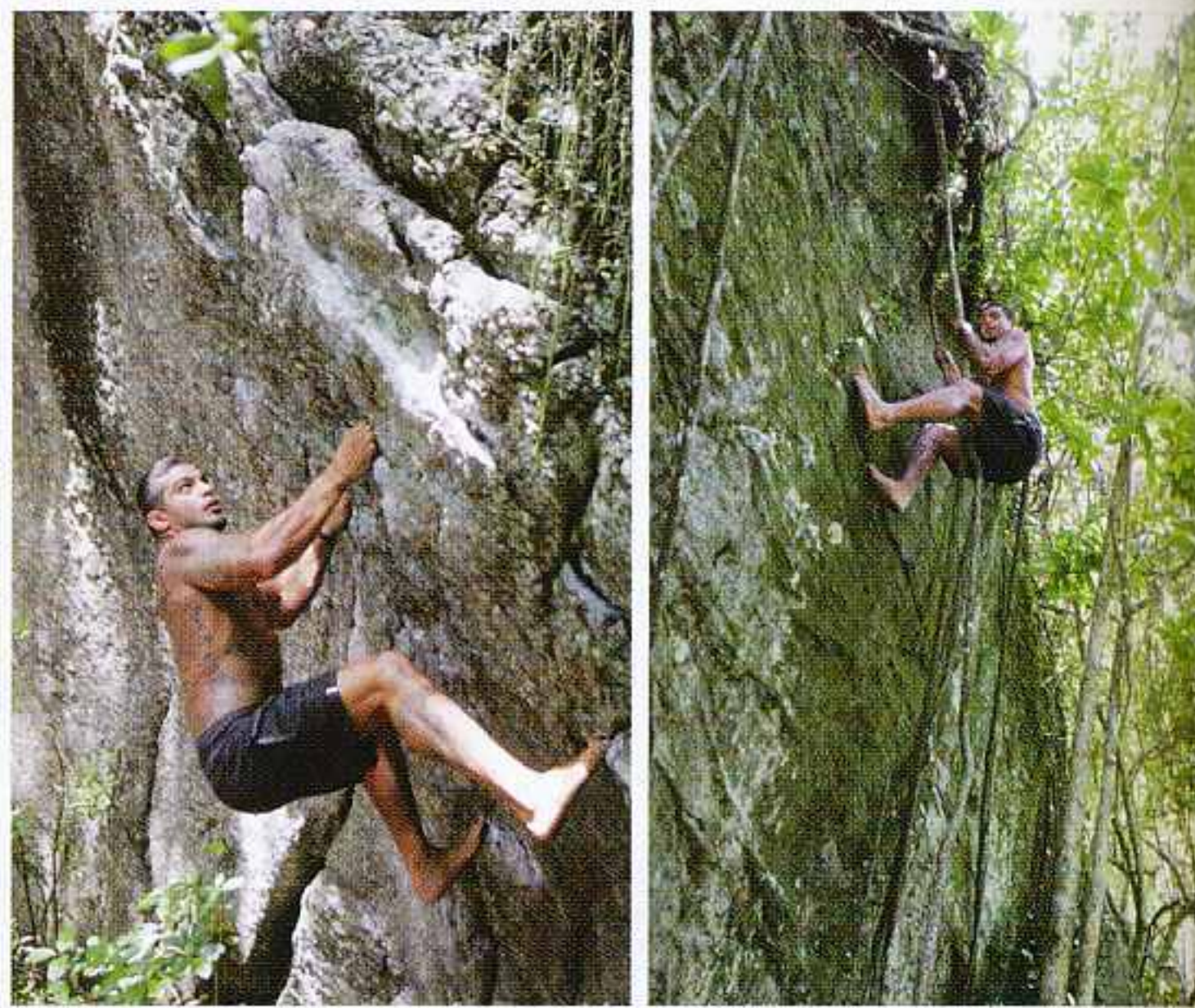
前回の闘いでは、ヴァンダレイに打撃のラッシュをさせないで「完封」しましたけど、打撃の練習というののもちろんやっているんですか？

アローナ ああ、打撃もみっちり練習してるぜ。コーチは二人いて、ここにいるトニコさんと、あとニコライさんだ。

トニコさんというのは、BTTの打撃コーチなんですか？

アローナ そう。1週間に2、3回、ここで彼のコーチを受けている。それからニコライさんのムエタイ・アカデミーにも週2

絶壁の岩にたどり着くと、命綱もつけずに迷わずフリークライミングで登り始めるアローナ。岩のくぼみやツタを頼りにてっぺんにたどり着くと、ケガを心配する我々をよそに、今度は木の枝にぶら下がって隣の岩へ飛び移ってしまった！ ブラジル・ニテロイの密林にターザンは実在した!!



密林の中では五感が研ぎ澄まされ野生動物と同じ状態になる。虎になることができるんだ

3回のペースで通っているよ。

じゃあ、トップチームとムエタイのジム両方に通ってるわけですね。

アローナ あと、もうひとつ俺の大事なトレーニング場所がある。もちろん、ここブラジルの大自然の中だ！

大自然特訓！ それはどんなトレーニング

ングをしているんですか？

アローナ 俺の家のすぐ後ろには絶壁の岩山があるだろう？ そして歩いて10分でそこはジャングルだ。だから山やジャングルの中を走ったり、木に登ったり、海で泳いだりといったところだな。

そういったトレーニングはどんな効果があるんですか？

アローナ すべてにおいて効果があるよ。たとえばロッククライミングだったら、腕力や握力、脚力はもちろん、バランス感覚や注意力も養える。命綱なんてつけないから、ちょっとした油断が大ケガや「死」につながりかねない。それはまさに俺たちの試合と一緒にしろ。それから自然の中で動き回ること、五感が研ぎ澄まされ、野生動物と同じような状態になる。事実、俺はジャングルの中では自分が虎になったつもりでいるからね。

虎になったつもりでいますか！ (笑)。

アローナ そう、その野生の虎になった状態をリング上でも出せるようにするんだ。格闘技の技術や体力はジムの中でも高めることはできるけど、こういった人間が本来持つ、「野生の本能」は大自然の中に身を置かないと得られないものだと思うからね。

なんか「撮影用」じゃない、「リアル・ヒクソン・グレイシー」って感じですね (笑)。ヒクソンも試合前になると「山ごもり」をするって知ってますか？

アローナ それは知らなかったが、いいことなんじゃないか。大自然の中に身を置くと、それだけで自分にエネルギーが宿るのがわかるんだよ。とくにこのあたりはスペシアルな場所だ。このインタビュが終わったから、君たちにもこのブラジルの大自然を体感してもらおうよ。

非常に楽しみです！ (笑)。このインタビュー記事は『男祭り』の10日前ぐらいに発売になるので、そこで「アローナの大自然トレーニング」が掲載されたら、ヴァンダレイ戦への期待や幻想がさらに高まりますよ！

アローナ それは楽しみだな。日本のファンにぜひ、俺の真の姿を紹介してくれ！

わかりました。日本では8月にシウバを倒したことで、アローナ選手の評価と認知度が一気に高まりましたけど、ブラジルの反応はどうだったんですか？

アローナ どこへ行っても「ヴァンダレイに勝っておめでとう！」そして「ありがとう」と言われるよ。じつはブラジル国内ではヴァンダレイはあまり好かれていないからな。——そうなんですか？ それはまた意外ですね。チャンピオンであり、しかもあれだけ激しい試合を続けているのに。

アローナ ヤツが好かれない理由は簡単なだけだな。要は他の選手や試合をリスペクトしていない、それだけだ。だからヤツの周りにいる連中はヴァンダレイのことが好きかもしれないけど、その他のブラジル人は彼を応援しようとは思わない。だからみんな、俺に「おめでとう！」「本当によかった。ありがとう！」と握手を求めてくるんだ。

へえ、日本じゃそんなイメージはないんですけどねえ。昔は「ブラジルの悪魔」とかいわれてましたけど、いまは『PRIDE』を代表する人気選手ですから。アローナ でも、ブラジルでは違う。それはハッキリしているよ。

要は長くチャンピオンに君臨したことによって、天狗になってるということなんですか？

アローナ それ以前の問題だ。あいつは対

戦相手の心を傷つけたり、人格を否定したりする暴言を平気で吐くからな。日本の人たちはヴァンダレイが何をしゃべっているか意味をわかる人は少ないと思うが、ポルトガル語がわかる人が聞いたら、耳を塞ぎたくなるようなことを言ってるんだ。

それはリング上でですか？ それともリング外で？

アローナ どっちもだな。インタビュやセコンドにいったとき、直接人が傷つくようなことを平気で口にする。俺だけじゃなくて、BTTの他のメンバーを始め、シュートボクセの連中と対戦した多くの人間が言われている。こんなに言ってもあんまり想像ついてなさそうだから、オレが一番ひどかった話をしてやろうか。

——お願いします（笑）。

アローナ たとえば、俺の家族を中傷したり「この売女の息子の口を黙らしてやる！」って言うようなとんでもない言葉を、試合中、セコンドが何回も繰り返して言うんだ。ブラジルでその試合をテレビ放送したら、そんな声が聞こえるわけだぜ。日本人はポルトガル語で「売女の息子」って言われてもわからないと思うが、ブラジルではとても放送に耐えられない最低の言葉だ。本当にヤツは教育も礼儀もない。本来ならヴァンダレイは『PRIDE』のチャンピオンとして、テレビのインタビューなどで、この競技がいかに素晴らしいかを語り、国民にアピールしなければいけない立場なのに、ヤツがブラジルのテレビからお呼びがかからないのは、まともなことを話さないから

だつて言われてるんだ。

——うーん、試合中はエキサイトしてしまふっていうのもあるんでしょうけど……。

アローナ そんなことは言い訳にすぎない。試合では本気で殴り合っても、普通はリングを降りたらみんな尊敬し合ってるんだ。ヒョードルだって、ランデルマンだって、みんな尊敬できる紳士だ。それからクイントン・ジャクソン。彼は傍若無人に振る舞うようなキャラクターに見られがちだが、素顔は誰からも愛されるナイスガイだよ。

——ファイターって一見、暴力的に見られがちですけど、実際は本当に紳士という人が多いですよ。

アローナ そう思ってくれると嬉しいよ。『PRIDE』にはそういった人格的にも素晴らしいファイターがたくさんいるんだ。それなのに、この競技の顔、チャンピオンであるヴァンダレイやその周囲の連中がそんな態度だから、いつまで経ってもブラジルでは格闘技が偏見のまなざしで見られるんだ。俺たちや他の国のファイターたちは、みんなスポーツマンらしく礼儀をもって闘ってるのに、ヤツらのような一部の人間のせいで悪い印象がついてしまふ。俺はそれが残念でならないよ。また、そういうヤツがいるから、若い選手にスポンサーがつきにくいっていう現状もあるからな。

——いつだったか、シュートボクセのムリロ・ニンジャ選手とBTTのマリオ・ス

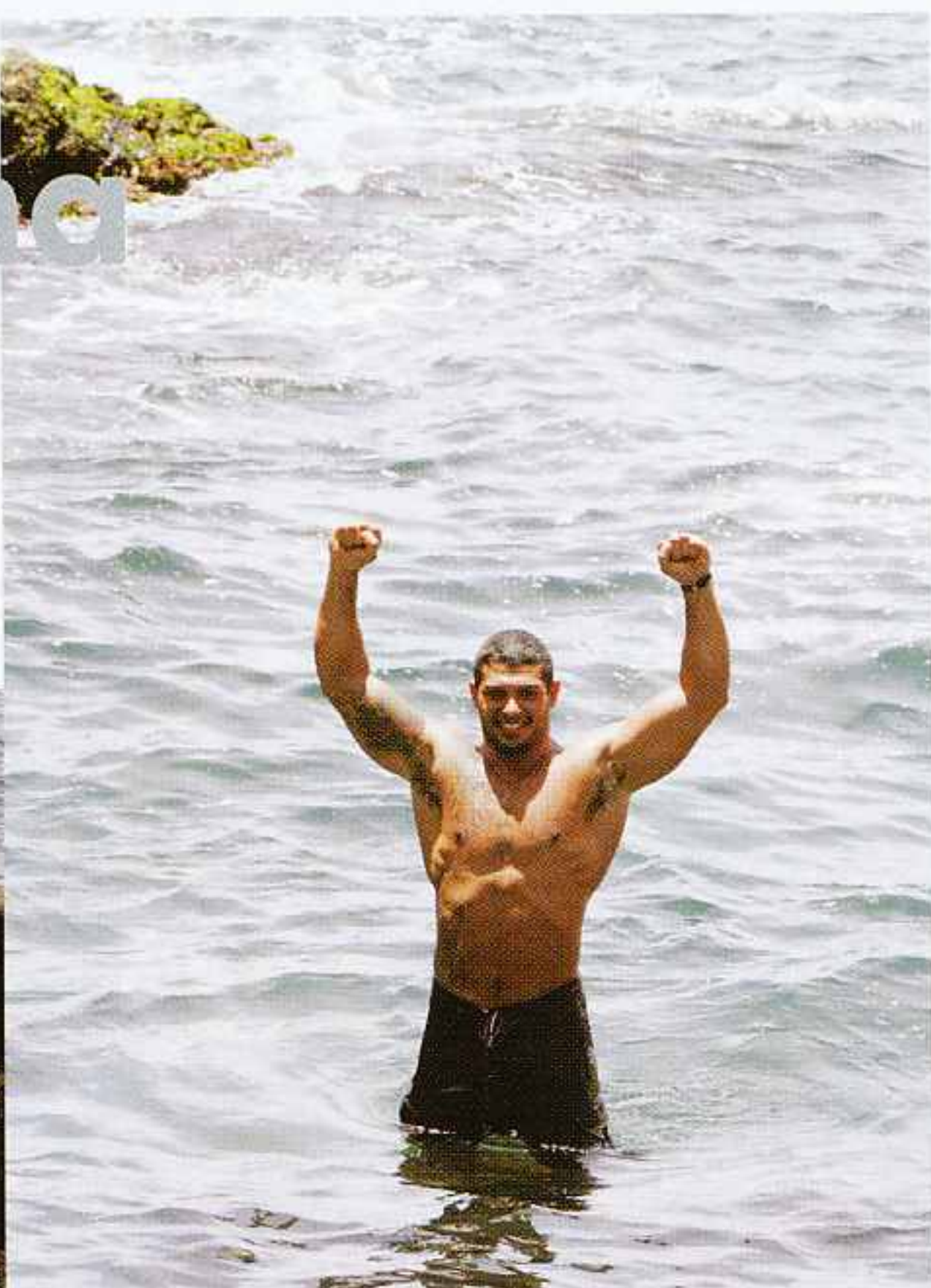
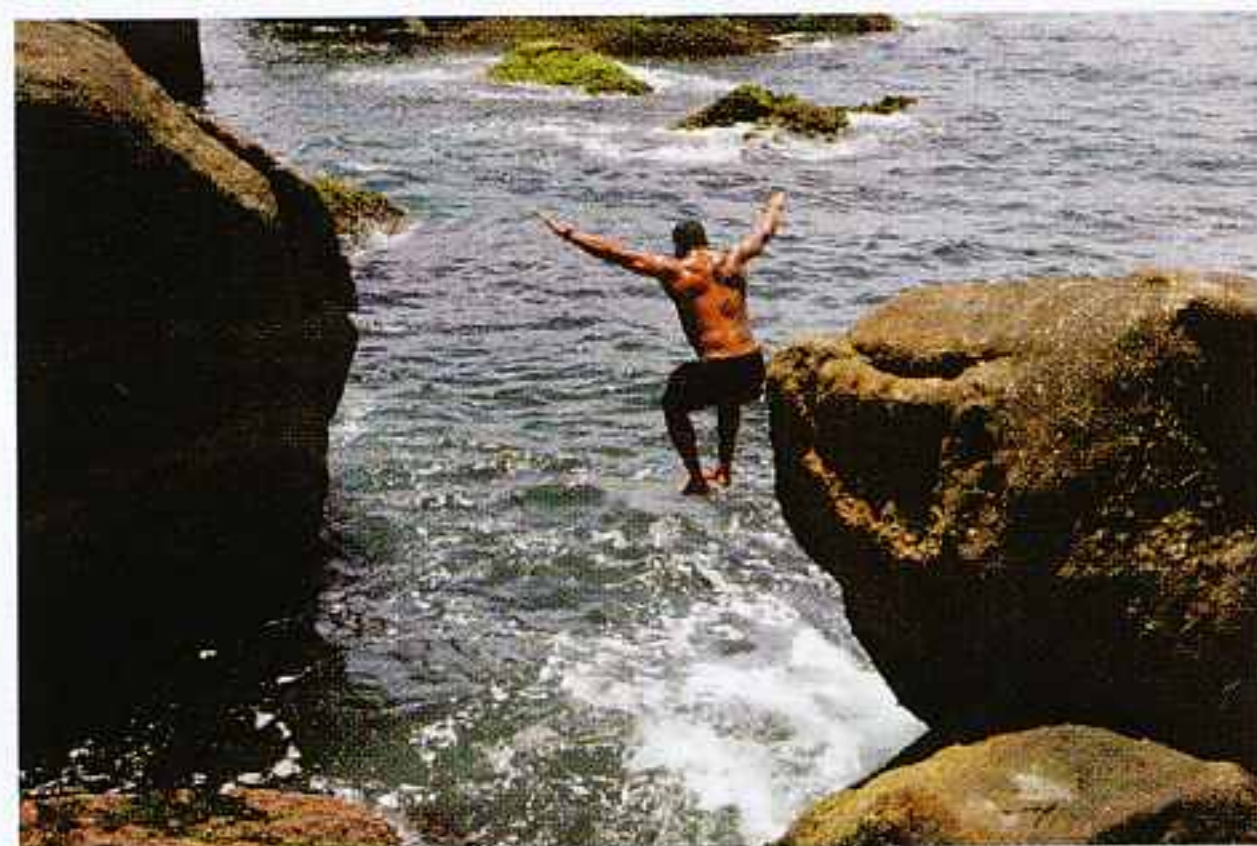
ペーヒー選手が試合したときだったと思うんですけど、この試合のときにもちよつとしたイザコザがあったんですよね？

アローナ ああ。あれはシュートボクセの連中が、俺たちのリーダーであり多くの人に尊敬されるゼ・マリオ（スパーヒー）に対して、試合中、20分に渡り暴言を浴びせ続けたんだ。それがあまりにも悔しくて、ミノタウロ（ノゲイラ）は涙を流したんだぜ。ああいう不誠実な態度は絶対に許せない！——だからこそ、ヴァンダレイに負けるわ

Ricard Arona

The wild boy's roar.

山を登り、密林を抜けると突然、目の前に海が広がった！ するとアローナはまたしても迷わず海の中へジャポン！「大自然のすべてが自分にとってトレーニング場」というアローナの言葉に嘘はなかった！



けにはいかないと。

アローナ そう。シュートボクセは誰でも倒さなきゃいけない。何回でもな！そして大晦日のタイトルマッチでは俺が勝つて、ヴァンダレイはブラジルではこのスポーツを代表する一番の人間ではない！それをはっきり証明したいんだ。

——では、もしシウバを倒したらアローナ選手はどんなチャンピオンになりたいと思いますか？

アローナ やっぱ、俺はこの国でバリー・トゥードという競技の地位を高めるような存在でありたいよ。バリー・トゥードがみんなに尊敬されるようなスポーツであってほしいからな。

——ではバリー・トゥードがもつと尊敬されるようになるには、何が必要だと思いますか？

アローナ まずはファイターのイメージ改善だ。インタビュに出てちゃんと話せない、記事にできないことばかり話すチャンピオンってというのは悪影響だ。みんなに「このスポーツはこんなにポジティブなんだ」ってことを広めることが大事だと思うよ。日本では俺たちをサッカーのトッププレイヤーのように扱い、尊敬してくれる。俺はそれを誇りに思っている。だからこそ、なんとかここブラジルでも、ファイターたちの地位を少しでも日本でのそれに近づけたいんだ。

——では、大晦日はブラジルでのファイターの地位向上のためにも、ヴァンダレイを倒すと。

アローナ ただ倒すだけじゃない。俺はヤツを引退に追い込むぐらいの気持ちで闘うよ。それがこの競技のためになるんだからな！

【05年11月30日（現地時間）／ブラジル・ニテロイ

ヒカルド・アローナ邸にて収録】

俺はこの国で総合格闘技の地位を高めたい
そのためにシウバを倒さねばならないんだ！

Ricard Arona

1978年7月17日、ブラジル、ニテロイ出身。00年、01年と「アブダビ・コンバット」2連覇&2階級制覇をはたしたリアル寝技世界一。01年にはリングス世界ミドル級王座にも輝く。「PRIDE.GP2005」では、ついに“絶対王者”シムバに土をつけ、準優勝に輝いた。180cm・93kg。

海から上がり空を見上げると、なんと太陽の周りを円で囲むように虹が出ていた! この奇跡のような光景に祈りを捧げるアローナ。この男には、もしかしたら本当に大自然の力が宿っているのかもしれない!

stamante

PRIDEウェルター級
初代王者はこの
“進化する39歳”か!?

ムリーロ・
ブスタマンチ

格闘情熱大陸
BRAZIL



匠の鍛練

Takumi's training.

12・31『男祭り』でダン・ヘンダーソンとウェルター級GP決勝を争うブスタマンチ。39歳という今大会出場選手中最高齢ながら、その練習量の多さは、今回のブラジル取材の中でもトップクラスだ。40歳を前にして未だ進化を続ける匠がウェルター級初代王座を奪う!

練っているところさ。

ヘンダーソンに一本勝ちしてまずけど、ブラジリアン・トップチームとしてはダン・ヘンダーソン対策はすでに完成していたりするわけですか?

ムリーロ そうですね。私の最も得意とする動きは柔術だけど、寝技に持ち込むためのテイクダウンも練習しているし、ボクシングにも力を入れている。もちろんグラウンドになったら、上になっても下になっても極められるように練習しているよ。

— 今年4月にホジェリオ・ノゲイラがヘンダーソンに一本勝ちしてまずけど、ブラジリアン・トップチームとしてはダン・ヘンダーソン対策はすでに完成していたりするわけですか?

— その中で、大晦日のダン・ヘンダーソン戦に向けて、一番力を入れているのはなんですか?

— ムリーロ 平均して4、5時間。多いときで6時間ぐらいたね。内容は日によってメニューを変えているんだ。昨日は柔術、今日はレスリング、夜は週3回ボクシングジムに通っているよ。

— 連日かなりハードに練習しているみたいですが、一日にどれくらい練習しているんですか?

— ムリーロ 平均して4、5時間。多いとき

で6時間ぐらいたね。内容は日によってメ

ニューを変えているんだ。昨日は柔術、今

日はレスリング、夜は週3回ボクシングジ

ムに通っているよ。

— その中で、大晦日のダン・ヘンダーソン戦に向けて、一番力を入れているのはなんですか?

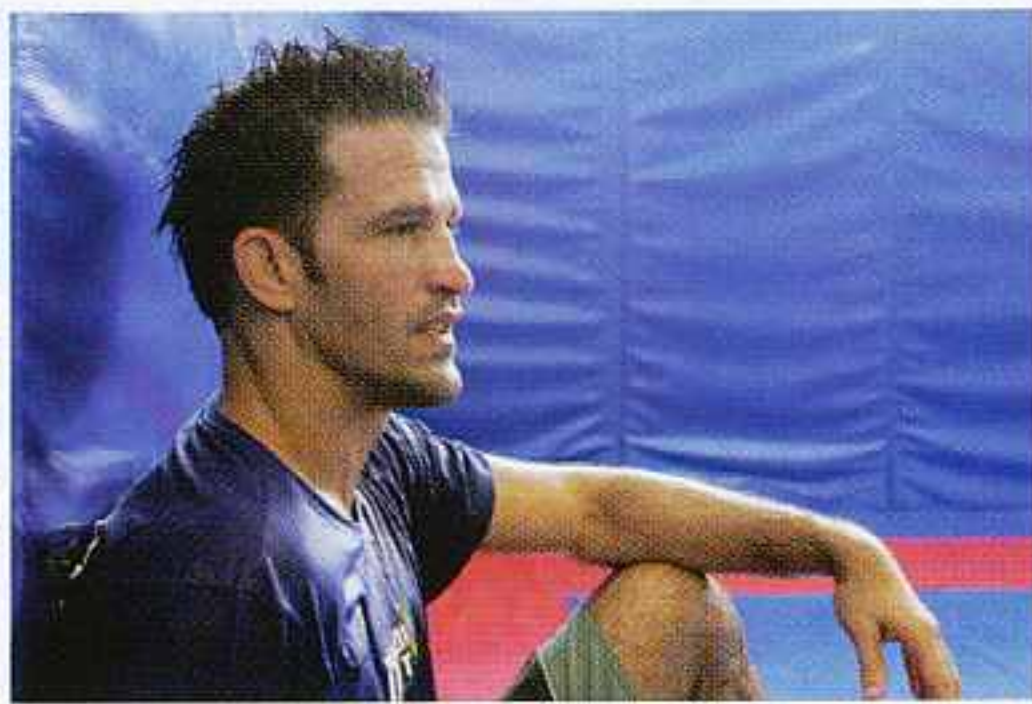
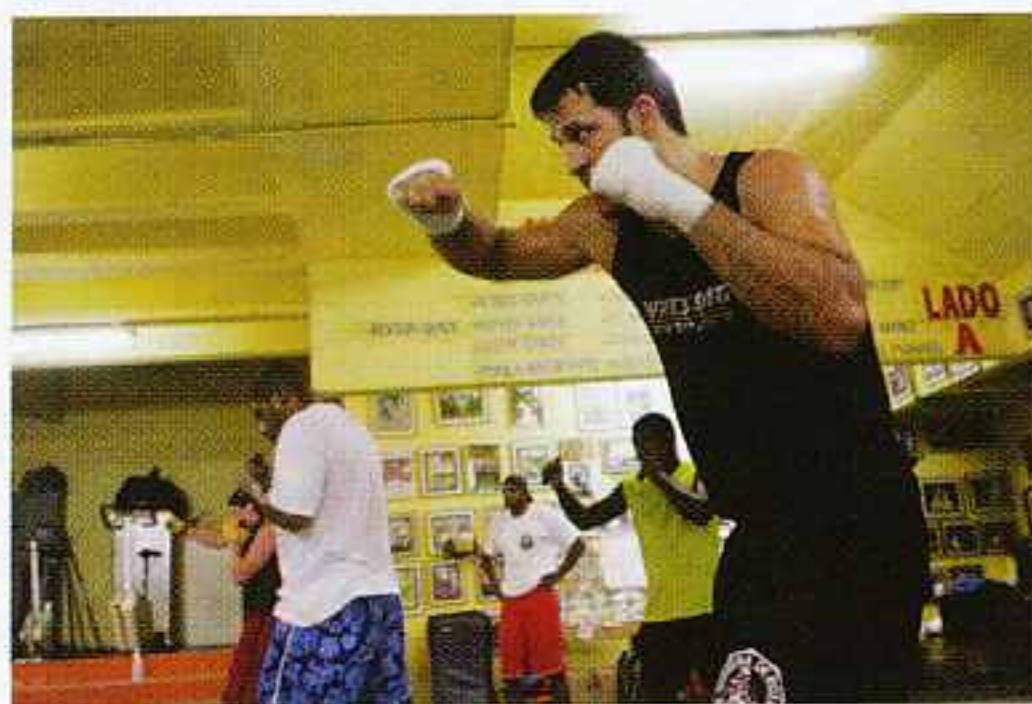
— ムリーロ すべてだよ。私の最も得意とす

る動きは柔術だけど、寝技に持ち込むためのテイクダウンも練習しているし、ボクシングにも力を入れている。もちろんグラウンドになったら、上になっても下になっても極められるように練習しているよ。

— 今年4月にホジェリオ・ノゲイラがヘンダーソンに一本勝ちしてまずけど、ブラジリアン・トップチームとしてはダン・ヘンダーソン対策はすでに完成していたりするわけですか?

— ムリーロ もちろん対策はすでに考えているよ。ただ、闘い方というのは一つではなく、状況に応じていろいろあるんだ。だからいまは、いろんな状況を想定して戦略を練っているところさ。

Murilo Bst



昼間はブラジリアン・トップチームで柔術やレスリング、夜になるとファベラ・の丘の上にある知る人ぞ知るボクシングジム「ノーブレ・アルト」でボクシングの練習を行っていたブスタマンチ。40歳前とは思えぬ練習量だ。なお、「ノーブレ・アルト」については、次号で詳しく掲載します！

ヘンダーソンの「技」で最も警戒しているのは 右ストレートではなくバットイングだよ

——ムリーロさんは2年前（2003年11月19日）にヘンダーソンにKO負けしてますけど、そのときは、予期していないシチュエーションが現われてしまったわけですか？

ムリーロ いや、あのときの敗因は何度も言うけどバットイングだよ。彼の頭が当たった、めまいを起こしているところにパンチを食ってストップされた。今回の試合でも一番心配しているのは、じつは彼の頭なんだ。彼の闘い方の特徴は、とにかく試合中に頭をぶつけてくる。実際、前回もゴロー（郷野聡寛）に頭をぶつけているからね。

——ヘンダーソンが頭をぶつけてくるのは故意だということですか？

ムリーロ それはわからない。ただ、彼は私だけでなく、ミノタウロと闘ったときも、ホジェリオのときも頭をぶつけるという反則を犯してしまったことは確かだよ。

——なるほど。じゃあ、逆に言うと、そういうルールのギリギリのところというか、レフェリーにわからないように反則のバットイングをするのが、彼の戦略というか、裏のテクニックなのかもしれないですね。

ムリーロ かもしれない。ただ、それは倫理に反する行為だよ。私は前回のヘンダーソン戦で、彼のバットイングによって目まで傷つけられ、試合後には目の手術までしたんだ。だから、今度の試合では彼のバットイングだけは食うわけにいかない。

——ヘンダーソンの「技」で一番警戒しているのは、パンチでもレスリングテクニックでもなく、バットイングだと。

ムリーロ その通り。彼の右ストレートはとても強く警戒しなければならぬが、その右腕よりも彼の頭をもっと心配しなくてはならないんだ。

——ではへんな話、反則であるバットイングを想定し、対応できるようにする練習なんかもしているんですか？

ムリーロ ボクシングの練習でもレスリングの練習でも、常にその危険性は頭に入れてやっているよ。してはいけないはずの攻撃に対して、準備をしなければいけないというのはおかしな話だけだね。

——まあ、そこまで入念に準備しているということなんでしょうね。

ムリーロ さっきも言った通り、試合では何が起ころうともおかしくない。だから試合の準備というのはキリがないんだ。でも、私には多くの経験があるから、どんな状況になってもその経験と技術を信じて闘うだけだよ。

——大晦日にヘンダーソンを破ってウェルター級のチャンピオンになったら、しばらくはこの83キロ以下という階級で闘っていくつもりですか？

ムリーロ 相手にもよるね。タイトルマッチじゃなければ、べつに93キロ以下で闘ってもいいと思っている。私は誰とでも闘うから、『PRIDE』が選んだ選手と闘うだけだよ。

——そういえば、ムリーロさんはかつてドラッグリングルールとはいえ、「巨鯨」トム・エリクソンと40分間闘った男ですもんね（笑）。83キロ以下の階級だと、誰が一

番のライバルになると思いますか？

ムリーロ それはやっぱりダン・ヘンダーソンだよ。それだけにしっかりとした準備が必要なんだ。

——身体の調子はどうですか？

ムリーロ よくなっているよ。確かに若いときより少しは体力が衰えただろうけど、そのぶん知識や技術は上がっているし、力の使い方がわかっていくからね。

——BTTのトップ選手でもしかしたらムリーロさんが一番ケガが少ないんじゃないですか？

ムリーロ そんなことはない（笑）。いまは大丈夫だけど、これだけスポーツを続けていたらもう身体はボロボロだよ。それはどんなスポーツでも一緒でしょう。マラソンの選手はヒザが傷んでいるし、バレーボールの選手は手首やヒジを痛めている。そして自分たちファイターはすべてが傷んでいるんだ（笑）。

——しかも長く現役を続けているわけですよね。

ムリーロ でも、いまのほうが若い頃より規則正しい生活を送っているし、自分の痛みとかケガをもっと大事にケアしているの、身体の調子自体は決して悪くないよ。

——でも、いまトップチームは大きな試合を控えた選手がたくさんいて大変ですね。

ムリーロ いや、最高だよ（笑）。

——最高ですか（笑）。

ムリーロ 我々は格闘技という自分が好きなことを思いっきりできるんだからね。私はこの自分の仕事を愛している。そして、いつも闘うことを夢見ている。私が眠れないのは、試合がないときだよ（笑）。

【05年11月29日／ブラジル、リオ・デ・ジャネイロ

「GULAGULA」にて収録】

方

やすい環境に
「クア」も。薬用
0段階を超える
ご提案します。



独自の育毛サービスです。



1
351

-22

01係

III

キリトリ線



ださい◎

有馬記念大特集! 特別付録 2006年カレンダー

サラブレ

100年に一度の
有馬記念

ディープインパクトが2005年を締めくくる!

03 04
03&04年収録
DVD
2005-2004
JC&JCダート
「レコード決着での戦い」
●有馬記念出走馬ハートウォーム
●関東所産馬の活躍
●おそろい! G1級の統一戦

絶賛発売中!!

付録

JRA重賞日程付き

2006年カレンダー

ディープインパクトが2005年最後の大一番に挑む!

有馬記念

10周年記念事業

DVD「ターフの記憶 1995-2004」

受け継がれた王者の系譜

2004

03
2003 Symboli Kris S

10th サラブレ 1月号付録

DVD VIDEO 全巻10巻 全巻10巻 全巻10巻
COLOR STEREO 1/2インチ 60mm
PRESSED IN TAIWAN

Zenno Rob Roy 2004
04

広がりゆくサンデー系

2003

フェブラリーS、高松宮記念、桜花賞、皐月賞とサンデー産駒のG I 4連勝で始まった2003年。牝馬三冠を成し遂げたスティールインラブなど直仔の活躍はもちろん、菊花賞でネオユニヴァースの三冠を阻んだのがサンデー二世種牡馬の産駒ザッツザブレンティであったことなど、サンデーサイレンス系が確実に広がり始めていることを実感させてくれた年でした。2004年にはサンデー二世種牡馬の産駒が安田記念、菊花賞を制する一方、直仔であるゼンノロブロイが秋の古馬G I 3連勝を成し遂げ、サンデーサイレンス産駒初の年度代表馬に輝きました。王者が生まれ、そしてまた次の王者が生まれる。その系譜は脈々と次の時代へと受け継がれていくのです。

enterbrain

株式会社エンターブレイン

〒102-8431 東京都千代田区三番町6-1 電話0570-060-555(代表) <http://www.enterbrain.co.jp/>

正しい育毛剤の選び方

① 決め手は14種類！

アデランスの育毛剤を知らなかったあなたへ。
どのメーカーの、どの製品が自分に効くかわからない！
そんな悩みを解決する14種類の薬用育毛剤を開発し、ひとり
ひとりに最適なケアを実現しました。皮脂分泌改善や血行
促進などのアプローチにあわせ、天然成分（ローヤルゼリー
エキス、ニンジンエキス他）を14通りのバランスで配合。香料・
着色料は一切使用せず、アルコール配合も極力抑え、頭皮
へのやさしさを追求しました。オーダーメイド感覚で、あなたの

頭皮・毛根のトラブルに直に作用し、髪の毛の育ちやすい環境に
整えます。さらに、特許育毛「ヘア・サポートアクア」も。薬用
育毛剤を使用した3コース8タイプのヘアケア。10段階を超える
充実のメニューからあなた専用のプログラムをご提案します。



*特許育毛とは、製法及び使用方法の特許番号第2987377号を利用した、当社独自の育毛サービスです。



② 違いはヘアチェック！

育毛剤を正しく選択するためには、頭皮・頭髮の
状態を正確に知ることが大切です！アデランスでは、
カウンセラーによるヘアチェックを無料で実施しています。
カウンセリングをはじめ、マイクロスキャナーでの頭皮
観察、顕微鏡を使った毛根の観察、頭皮温度測定、脂分

測定の5つのステップで、髪の毛の健康状態を効果的に分析。
ひとりひとりに最適な薬用育毛剤をアドバイスします！



③ まずはお電話を！

ケータイからでも無料

0120-68-9696



ヘアチェック＆
資料等のお申込は
こちらでも！

接続できない場合は下記URLへ。

アデランス
<http://9696.jp>
J-Hair 日本毛髪業協会加盟



VALE TODO

Rio de Janeiro

格闘情熱大陸

BRAZIL



中村カズが武者修行を行なっているファス・バーリ・トゥードは、アンドレ・ペデネイラスが経営する柔術道場ノヴァ・ユニオン内にある。柔術はペデネイラスとシャオリン、VTはペドロ・ヒーゾ、レスリングはホベルト・レイタウンといった感じで、異なる技術をトップクラスから同時に学べるのがこの自慢だ。しかし、建物は引越し間近の年期が入ったもので、道場を一步出ると決して治安がいいとは言えない町並み。そんな環境ゆえに、ファスVTにはいい意味でのハングリー精神が溢れている。





RAUS VAI



Nakamura

じつはすでにミドル級日本最強!?
童顔の実力者が地球の裏側で胆力をためる!!

中村和裕

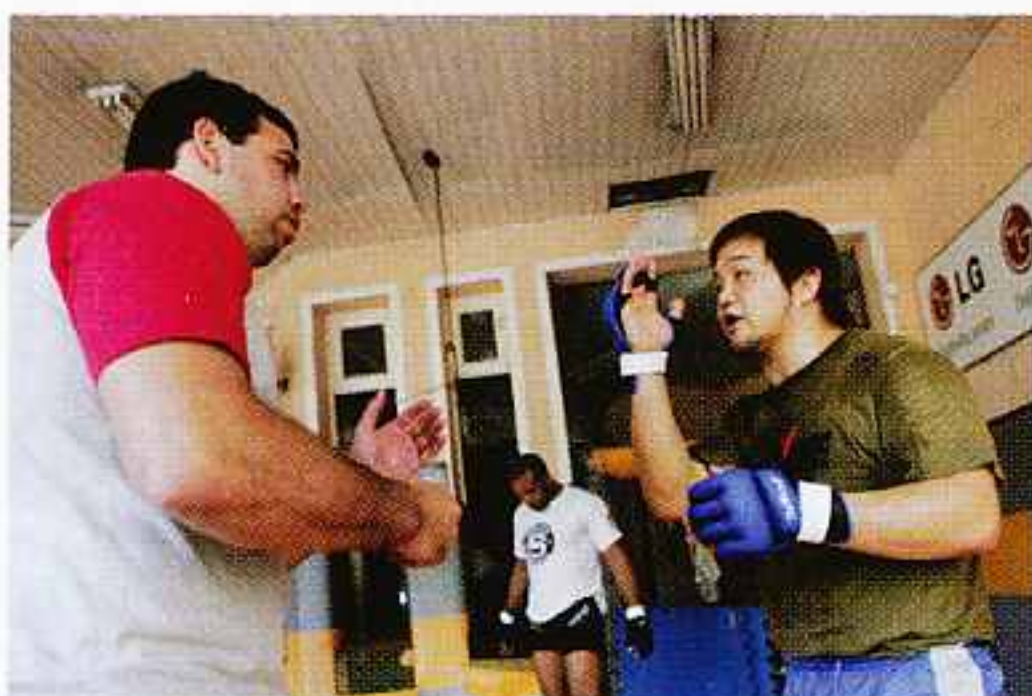
格闘情報大陸
BRAZIL

ブラジル潜伏記

Brazil concealment record

カズがまたいつの間にかブラジルに来ていた。大々的に報道されることは少ないが、すでに今年3度目のブラジル修行。今年はランデルマン、ボブチャンチンを下すなど着実に力をつけ、気がつけばミドル級日本人最強説も囁かれ始めたが、その強さがまだファンに伝わりきっていないこともまた事実。大晦日の近藤有己戦では、いままで見えにくかった本当の強さがついに爆発するか!?

Kazuhiro N



(写真左) BTTとは明らかに趣が違う、危険なムードとハングリーさを漂わせるファスVTの道場。まさに「武者修行」にうってつけと言える。(写真中) 練習中、カズに細かいアドバイスを送るペドロ・ヒーゾ。ヘビー級で寝技ができるストライカーであるペドロはカズの手本でもある。(写真右) カズvsシャオリンのスパーも実現。ブラジルならではだ。

「建物の中に入るまでは気を抜かないでください」

ファス・バーリ・トゥード前に停めたタクシィから降りようとしたとき、現地の通訳兼ガイドさんが我々にそう伝えた。

タクシィから道場の入口まではほんの十数メートル程度。たったそのくらいの距離でも、ここでは気を抜けば襲われたり、荷物をひたすらくられたりする危険性があるのだそう。ファス・バーリ・トゥードがあるここポタフォールゴ地区は美しいビーチがあることで有名だが、同時に決して治安が良くないことでも知られている。

急な階段を登り、建物の2階に道場はあった。壁に色あせた写真や古い新聞記事が飾られているその建物は、すでに築100年を数える年期の入ったもので、近代的なシュートボクセやブラジリアン・トップチームとはだいぶ趣を異にする。

練習が始まる前、道場主のアンドレ・ペデネイラスが道場生全員を座らせて、何やら熱い口調で演説をしている。通訳さんに話している内容を聞いてみると、「道場の状態は苦しい。だからこそもっと厳しい練習を積んで、試合で結果を出さなければ」ということを繰り返し繰り返し、言いつて聞かせているとのことだった。

ブラジルのほとんどの格闘家が夢見るのは、日本で活躍することだ。しかし、若い選手が日本の大きなプロモーションに出場しようとしたら、どうしてもBTTやシュートボクセ、グレイシー・バツハなど、日本と関係性の強いジムに所属していたほうが有利。だ

からこそ、この選手たちは己の実力で結果を出すしかない。

中村カズは日本から遠く離れ、そんなハングリーな環境に身を置き、技術と体力、そして胆力をあげるべく、武者修行に励んでいた――。

中村 よくブラジルまで来ましたね。ロス経由ですか？

――いや、ニューヨーク経由です。さらに遠回りの(笑)。リオまで27時間かかりましたね。

中村 キツイっすよね。俺もブラジルに練習に来るのはいいんだけど、行き帰りの飛行機がづらいんで。今回はお願いしてお願いしてビジネスクラスにしてもらったんですよ(笑)。

――あ、『PRIDE』トップファイターの一人であるカズ選手でも、エコノミーに乗ってましたか(笑)。

中村 俺なんてまだ知名度ないですからね。でも、さすがにキツイんで、なんとかお願いしてビジネスにしてもらいました(笑)。――ブラジルは今回で何回目になるんですか？

中村 3回目ですね。最初に来たのが、(ミドル級GP)開幕戦前の3月で、次がシウバとやる前だから、5月くらいですね。

――今回はいつから来てるんですか？
中村 日本を11月2日に出て、こっちに3日に着いたんですよ。だから、もう1カ月近いですね。

――じゃあ、3回目ということもあって、

ブラジルにはもう慣れましたか？

中村 最初はちょっと怖かったけど、いまは普通にそこらへんを歩いているんで、慣れましたね。逆に最近はずっとブラジルに染まりすぎになって(笑)。

――それはどんなところですか？

中村 時間にルーズになったとか(笑)。こっちにいると1時間ぐらい遅れるのが当たり前になりますからね。

――ブラジリアン・タイムに染まってきたと。ホントにこっちの人の感覚は凄いですよね。クリチーバではシュートボクセのフジマール会長が普通に2時間遅れでホテルまで迎えに来てくれましたから(笑)。

中村 俺なんて今回、空港着いて4時間待ちましたよ！

――ダハハハ！ もちろん迎えを呼ぼうにもポルトガル語は？

中村 わかんないです。わかったら、苦労しないですよ(笑)。

――で、そもそもなんでファス・バーリトゥードに来ようと思ったんですか？

中村 最初は、ただブラジルで修行したいなと思って、紹介してもらったんですよ。それにBTTとかシュートボクセにはやっぱり行けないじゃないですか。

――同じ階級で闘う可能性のある選手がいっぱいいますもんね。

中村 だからシュートボクセとかホントは行ってみたいですけど、シウバやショードンがいるんで、やっぱり無理ですよ。それにここなら、ペドロ・ヒーゾっていうヘビー級のブラジル最強の一人がいますからね。いまは彼が俺の先生ですよ。

――ペドロ・ヒーゾは6月のハリトノフ戦こそブランクもあって本領発揮できませんでしたけど、本来は立ち技も寝技も凄

ブラジルで修行したかったけど、BTTやシュートボクセはやっぱ行けないですよ

選手ですからね。

中村 スパリング見たら、ビビりますよ。しかもいまは「なんとか来年の『PRIDE E・GP』に出たい」って気合入ってるから、余計凄い。

——さっきの練習を見た限り、他の選手も軒並みレベルが高いですよ。

中村 みんな『PRIDE』には出てなくても修斗とか、他の大会で第一線でやってる選手だから、強いっすよ。

——今日も、カズvsシャオリン（ビトー・ヒベイロ）なんていう、日本のファンが見たらビックリするようなスパリングが行なわれていたり。

中村 シャオリンも強いですよ。

——なんかブラジルの人たちは「五味に勝てるのはシャオリンだ」ってみんな言いますよね。

中村 でも、かわいそうですよね。（シャオリンは）メチャクチャ強いのに日本に来れるツテがないから。ここ自体が、ブレーンがあんまり強くないですからね。

——チャンスをつかむのって、そのへんの政治力が絡むから難しいですよ。

中村 だから、みんなBTIに行っちゃうんですよ。

——中村選手が「ブラジルに行こう」と思ったのは、技術的なものなんですか。それとも「自分を厳しい環境に置きたい」というものなんですか？

中村 どっちもありましたよね。まあ、厳しいところについて、胆力つけたいというのもありましたし、技術も凄じ上がるんで。

——やっぱり、VTの細かい技術とかはブラジルが進んでいると思いました？

中村 そうですね。あと、なんか周りが凄じ親身だし。俺のために時間割いて、みんな

で代わる代わるスパリングしてくれたりね。

——極真の百人組手じゃないですけど、

中村 選手だけに、みんなが代わる代わるスパリやってみましたよね。あれはやっぱり特別練習？

中村 そうです。『PRIDE』用にやってくれてるんですよ。キツいけど、凄じ身になりますよね。

——今回ブラジルに来るテーマはなんだったんですか？

中村 基本的なレベルアップもあったし、やっぱり大晦日に試合があるんで。結果はもちろんですけど、他にも日本人対決があるんで、負けらんないなと。

——勝つことはもちろん、試合内容でも他に負けないように。

中村 面白い試合しないとテレビに映らない可能性もありますからね（笑）。だからもう最初からガンガン行きますよ。

——『PRIDE』で日本人対決ってのは初めてですよ？

中村 初めてですね。K-1で一回、堀選手とやったくらいですから。

——日本人だとやりにくいとかはありませんか？

中村 それは、正直ないですね。いつも会って話すわけじゃないんで。でも、（近藤は）凄じいい選手ですね。それは昔から思ってた。俺が総合格闘技やる前からパンク

ラスのチャンピオンだった人ですからね。で

Kazuhiro Nakamura

Brazil concealment record.



1979年2月21日、広島県出身。柔道での数々の実績をひっさげ、2003年『PRIDE.25』でプロデビュー。以来、強豪外国人選手相手に着実に結果を残し、今年はミドル級GPに日本代表として堂々出場。2回戦で、絶対王者シウバを追い込むも道衣を脱いだ隙をつかれ逆転負けを喫した。すでに実力は日本トップクラス、あとはその力を爆発させるだけだ。178cm、92.9kg。

も、いい試合して勝つっていう意識が同じなら、面白い試合になるんじゃないですか？

——やっぱり、警戒するのは打撃ですか？

中村 打撃もそうですけど、ディフェンス力が高いと思うんですよ。一本取られな

いし。寝かされてもしっかり凌いで立ち上がったからね。

——そうすると、立ち上がり「際」の打撃とかも重要になってくるんじゃないですか？

中村 そうですね。そういうので、やっぱり意識刈り取るのが一番いいかなと思うんですよ。

——さっきもやってみましたもんね。立ち上がる瞬間の打撃。

中村 こっちの練習は実戦と同じですからね。だからそういうのも実戦に身を置いて身につけるんじゃないかと。だいたい、俺ってもともと、考えてできるタイプじゃないんで。ねじ込んで、ねじ込んでそれが試合で出るっていう感じなんです。ただ正直、まだビデオも何も見てないんですよ。生で何回か見たイメージでやってますけどね。

まあ、『男祭り』なんで、細かいこと考えず、へんに勝ちにこだわったりしないで、ガンガンやって「あの二人の試合が面白かったな」っていう感じがいいですね。

——ちなみに、今回は道衣は？（笑）。

中村 アハハハハ！ 道衣は着ません（笑）。みんなに「もう着るなっ！」って言われてるんで。

——「もう脱ぐな」じゃなくて？（笑）。

中村 アハハハハ！ 「着たら脱ぐな、脱ぐなら着るな」って感じで。ボブチャンチンの前も脱ぎ方を注意されましたからね。「花道で脱げ」って。でも、シウバ戦であんなふうに負けて、ちよつと知名度上がった部分もありますからね（笑）。

——たしかに中村選手って、ボブチャンチンとかランデルマンとか、あのとんでもないクラスに勝っているわりには……。

中村 知名度がない（苦笑）。まあ、判定勝ちですから、しょうがないですけど。

——だから近藤戦っていうのはチャンスかもしれないですよ。いままで外人相手ではなかなかわかりづらかった中村選手の強さが明確になるというか、いろんな人と闘ってる近藤選手をモノサシにして「カズってこんなに強かったのか」ってなるかもしれないし。

中村 でも、「モノサシ」っていったら、俺はボブチャンチンに勝っていて、近藤選手は負けてるわけですからね。

——その強さっていうのが、日本人同士の直接対決になったら、より明確になるんじゃないかと思うんですよ。中村選手の強さって、ボブチャンチンやランデルマンの強さのところを出させない強さだったりするじゃないですか。

中村 それはあるかもしれませんがね。



言葉もわからないのに、みんな本当に親身になってくれるんですよ

それは闘い方としてあると思うんで。あとは、こういう日本人対決で結果が出たときに、改めて「ああ、あの戦法はホントは強かったんだ」というのが出るんじゃないかなと（笑）。

中村 いや、違うんですよ！ 基本的に俺はちゃんと一本狙っているんですよ！ 一本狙って、お金払っている人に、いい試合見せようと思うんですけど、なんて言うんですかね、疲れちゃうんですよ（笑）。

中村 いつも一本取るために必死なんですけど、結果が伴わないんですよ。

だからファンのあいだでも「よく考えてみたら、ミドル級日本最強はカズじゃないか」っていう声も出てきているんですけど、あとはインパクトある形で結果を残すしかないですよ。

中村 それは自分でも自覚していますね。ちゃんと形に残さないと、世間に届かないということもわかっているし。ただ、振り返るのはまだ早いんですけど、今年はいい経験できたんでね。一年間楽しかったですよ。あ、まだ終わってないんですけど（笑）。

もう大晦日、勝ったつもりでいるんじゃないですか？（笑）。

中村 違う、違う。勝ったつもりじゃ、こんなとこまで来ないですよ（笑）。ホント、日本語が恋しかった。やっぱり言葉が通じないのは、正直キツイですね。

英語すら通じないですもんね。

中村 そうですね。英語は俺もわかんないですけど（笑）、やっぱりコミュニケーション取りたいじゃないですか。俺みたいな日本人からやってきた人間に対して、みんなホントに親身になってくれるというか、一緒にやろうみたいな感じで言ってくれるんで。

——そこが日本と一番違うところか？

中村 日本は練習場行っても、自分で練習して自分で帰るって感じなんです。先生が別にいるわけじゃないし。吉田（秀彦）さんは師匠ですけど現役ファイターでもあるんで、声はかけてくれますけど、練習メニューは「任せる」みたいな感じなんです。だから昔の高校の頃とか思い出しましたよ。先生がいて厳しく妥協なく指導してもらって。

——アンドレ・ペデネiras先生は凄く情熱的そうなんですよ。

中村 ペデネirasさんより、ペドロのほうが凄いですね。普段は優しいけど、練習中はめちゃくちゃ怖いんですから。足とかにできてるアザはみんなペドロに蹴られた跡ですからね。

——ペドロさんはオランダにも行ってたんで、ブラジル式とチャクリキ式が混ざって余計凄くなっちゃったんでしょうね（笑）。

ブラジルはこれから来る予定ですか？

中村 そうですね。でも、今回みたいな5週間は長いな（苦笑）。3週間でもいい。本もけっこう持ってきたんですよけど、とくに全部読んじゃったから。

——じゃ、練習が終わったら、かなり孤独を噛みしめていると（笑）。

中村 練習が終わったら、一人で帰って、知人に電話したり。完全にホームシックですよ（笑）。まあ、それも修行のうちですからね。

——そういったものすべてを大晦日に爆発させられるよう期待してますよ。

中村 ありがとうございます。

——じゃあ、『男祭り』に向けて最後に一言。

中村 がんばりまーす！（ピースサイン）。

【05年11月29日（現地時間）／ブラジル、リオ・デ・ジャネイロファス・パリー・トウードにて収録】



【12月2日/後楽園ホール】
DEEP22 IMPACT
フェザー級初代王者
決定トーナメント

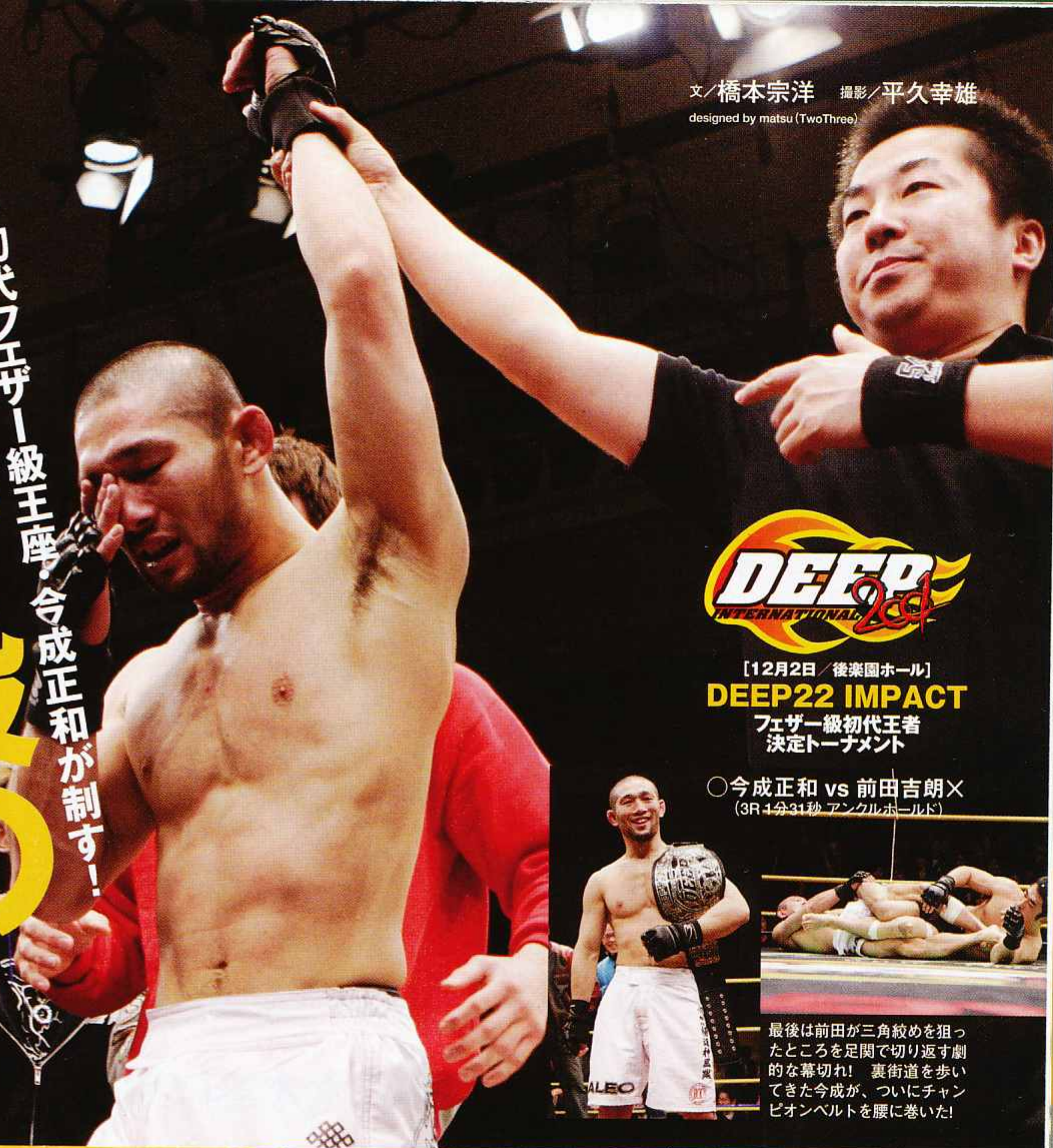
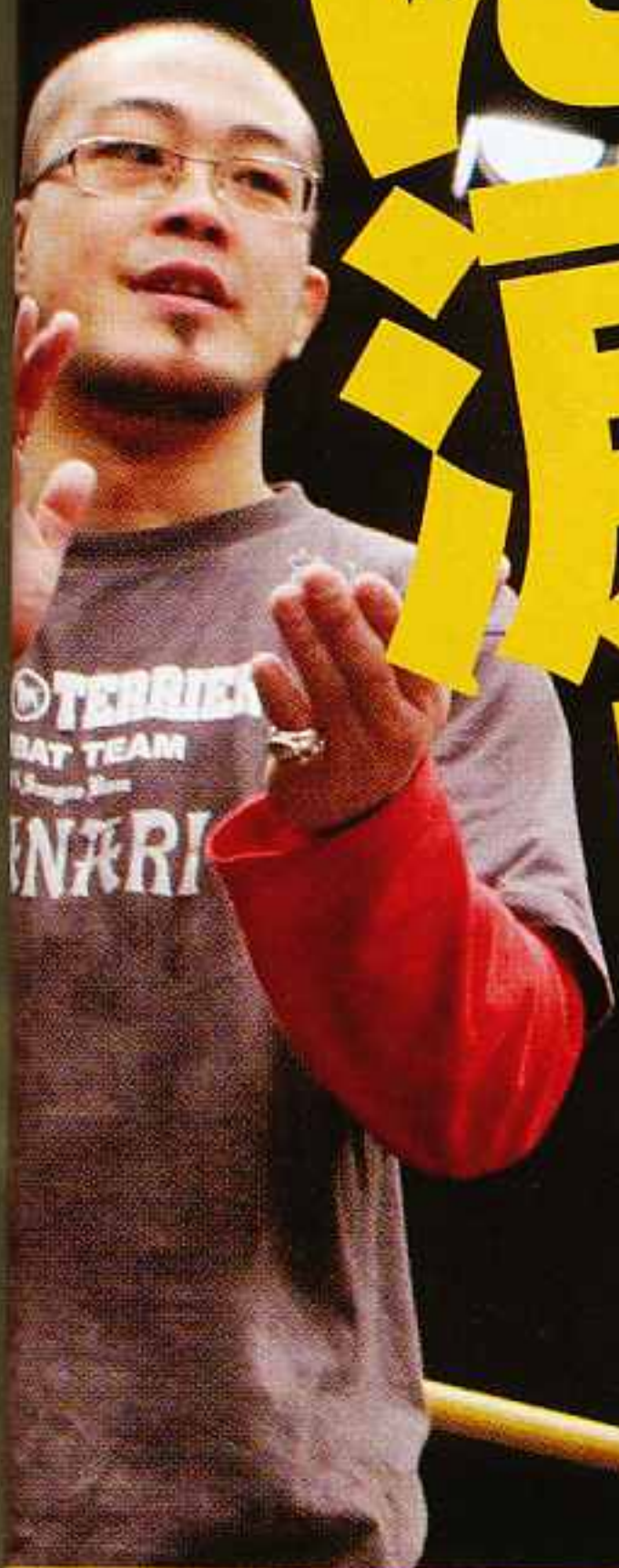
○今成正和 vs 前田吉朗×
(3R 4分31秒 アンクルホールド)



最後は前田が三角絞めを狙ったところを足関で切り返す劇的な幕切れ! 裏街道を歩いてきた今成が、ついにチャンピオンベルトを腰に巻いた!

足関十段の目に涙!

DEEP初代フェザー級王座、今成正和が制す!



今

年の『PRIDE男祭り』における大きな柱になっていた日本人対決であるが、12・2 DEEPフェザー級トーナメント決勝は、その醍醐味を一足先に堪能させてくれるものであった。片やパンクラスの軽量級エースにして破格の打撃を持つ前田吉朗。対するは「足関十段」今成正和。お互い絶対に負けられない、負けたくないという意地があり、観客側にとっては「いったいどっちが強いのか!」というシンプルにして究極の興味をそそる一戦である。

準決勝は今成がマイク・ブラウンにアンクルで一本勝ち。前田はムアンファア・レック・ギャット・ヴィチャンをグラウンド打撃でKOしてみせた。正直、元ムエタイ&ボクシング王者とスタンドで打ち合う前田の姿を見たかったという気持ちもあるが、それだけ今成戦に集中していたということだろう。前田にとって、トーナメント優勝は今成に勝つことと不可分だったのだ。

決勝戦。スタンドで間合いをうかがう両者に漂う「電圧の高さ」がただごとじゃない。前田は打撃を狙い、今成はもぐりこんで足関を仕掛けんとする。一方が動いた次の瞬間には、勝負が決しているかもしれないのだ。「まばたきさえ許されない」という表現は、この試合に限っては比喻でもなんでもなかった。

前田の打撃をかくぐって今成が引き込み、それをクリアした前田がパウンドを浴びせつつ立ち上がるという展開が続く。二人とも、余計なことはまったくしなかった。相手の攻撃は食らわない。自分の持ち味を出し切る。そのことだけに100パーセント集中。それはつまり、我々が見たいものだけを見せてくれたということでもある。ただ、試合後半には「もうちょっとなん

とかしろよ」というムードが客席の一部から発生したのも確かだ。前田のパンチが放たれた瞬間に仰向けとなり、寝技に誘い込む今成に業を煮やしたのだろう。今成はやるべきことをやっているだけなのだが、それが「逃げ」に見えてしまう。

このムードに敏感に反応したのは、前田のほうだった。今成の誘いに乗るようにグラウンド戦に挑み、パウンドを連打する。その結果が、一本負けであった。ペースを乱したほうが負ける。勝負の鉄則である。

だが、あの場面でペースを自ら乱した前田は正しかった。より正確に言うなら、美しかった。あそこで前田が「踏み込む」とをしなければ、この試合はドローに終わった前回の対戦と同じ「噛み合わない緊張感」だけが残るものになっていたはず。それに「劇的決着」をもたらしたのは、前田の美しきミステイクの賜物なのだ。もちろん、最後まで己のスタイルを貫き、判定では不利になることを承知で「極め」だけを狙い続けた今成もまた正しく、その果てに流した涙は美しかった。

興行規模は大晦日より数段小さく、フェザー級という階級は一般ファンにはまだ認知されていない。だが、今成と前田の闘いを見たいのなら、こう断言できる。こっちの「ITADAKI」も相当に高い。

次回大会予告

2・5 DEEP23 IMPACT
DEEPミドル級タイトルマッチ

**桜井隆多VS
長南亮決定!!**



フェザー級トーナメントの成功でその存在意義を再び増したDEEP。次は桜井vs長南のタイトルマッチという、「PRIDE武士道」クラスのカードを早くも発表! またしても後楽園が燃える!

ザ・グレート・サスケ

みちのくプロレス会長／岩手県議会議員／UFO研究者

大晦日テレビ戦争にサスケも出陣!?
6(Dynamite!!)、8(男祭り)もいいけど
10(超常現象SP)もお忘れなく!

マツト界一の
UFO研究家が
“大御所”と
初遭遇!!

“UFO最強タッグ”結成!

この号が書店に並ぶ頃には、さすがに『Dynamite!!』や『男祭り』のカードも出揃い、大晦日はどっちを見ようか迷っている『kamipro』読者も多いことだろう。しかし、大晦日には、もう一つのバトルが繰り広げられているのを忘れちゃいけない? そう、テレビ朝日毎年恒例の『TVタックル超常現象SP』(21:00~)である。今年は「200X年地球大崩壊!? ビートたけしの恐怖の大予言」と題して行なわれるこの番組。その主役とも言える存在が大槻教授との白熱バトルで知られる葦澤さんである。昨年に引き続き『kamipro』登場となる葦澤さんと、プロレス界一のUFO研究家、我らがザ・グレート・サスケのUFO話オンリーのドリーム対談が実現!!

聞き手／堀江ガンツ 構成／松澤チヨロ designed by shiraki(TwoThree)

葦澤潤一郎

超常現象研究家／たま出版社長

DEEP
足口

今回は法政大学の学園祭でUFOについての講演を済ませたばかりのサスケさんと、毎年大晦日に放送される「TVタックル」で熱いUFOバトルを繰り広げていらつしやる葦澤さんとの夢の対談を実現させてやってみよう！

葦澤 ああ、今日は（11月22日）UFOの講演をしたの？

サスケ はい！ 私もUFOが大好きなもので、御社の出版のものはだいたい拝見させていただいております（深々と頭を下げる）。

葦澤 ああ、そうなんですか。それは恐縮です（笑）。

サスケ やつぱり一番は「第三の選択」ですよ！

葦澤 それはまた古いですねえ（笑）。

サスケ あの本がきっかけで「たま出版」さんの本は一通り買わせていただきました。

葦澤 いやあ、それはありがとうございます（ニコリ）。

まだまだUFO問題はタブー。 ヘタに口にしたら大変な目に遭う

サスケ 今日は本当に嬉しいなあ。今日はUFO研究家同士、思う存分に語ってください！

サスケ いやいやいや、研究家だなんて。私はいち読者ですから。

葦澤 でも、やつぱりね、サスケさんも公職に就かれたんだから忙しいでしょ？

サスケ いやいやいや、そんなことないですよ。

葦澤 なんとと言っても、サスケさんは政治の場でしつかりUFO問題を論議したいという、兼ねてからの悲願であつたその第一歩を踏み出されたわけですからね（注1）。

葦澤 サスケさんがここに来る前にね、ちやうど岩手県の議事録を読んだところなんですよ。

サスケ ありがとうございます！

葦澤 あれを読んだら、なかなかしつかり組み立てて質問されてるから関心しておりました。

サスケ とんでもないです！

サスケさん、あれはやはり狙ってたんでしょ？

サスケ いやいや、本当に全然狙ってなかったんですよ。

葦澤 ちやうどその前に国会の参議院総務委員会にUFO論議が行なわれて、ちやうとタイムリーになりましたからね（注2）。

サスケ 逆にあの国会の論議があつて、「あ、先にやられたー！」って思ったんですよ。

葦澤 本当は俺がやらなきゃいけないところを、と（笑）。

サスケ それで慌てて私もやつたという形になりましたけど。

葦澤 なんていうか、麻生総務大臣も当たらず障らずみたいな発言でうまく逃げてましたよね。

サスケ しかし、むしろ質問した山根隆治先生よりも、麻生大臣のほうがUFO問題について、よく知ってるような答弁でした。

葦澤 麻生さんは答弁の中で「私の母はUFOを見た」と興奮していたことがあつた」と言っちゃってるからね（笑）。

サスケ ダハハハ！ そんなことが国会で論議されてるんですか！

サスケ いやでも、あれは素晴らしい答弁でしたよ。

葦澤 （声をひそめて）ここだけの話ですけどね、あの質疑があつた少し前にあるUFO情報が流れましてね。大物政治家がちやうと動いたことがあつたんですよ。その流れで山根さんあたりがプッシュされたんじゃないかなと思うんだよねえ。

それは何か違う力が働いたんじゃないかということですか？

サスケ おそらくそうですね。あの議事録を見ると山根隆治先生ご本人はそんなにUFO問題をわかつてらつしやらないようなしゃべり方でしたもんね。

葦澤 まあ、UFOも深く広いんでね。議員さんも一朝一夕でなかなか、ものを言えないと思いますよ。

サスケ むしろ誰かに言わされたみたいな感がありましたよね。やけに唐突でしたからね。

葦澤 じつは政府の中ではUFO情報ってけっこうたくさんあるんですよ。でも、やはり日米安保条約でそういった情報関係はガッチリ抑えられてますからね。あんまり表面の動きはないんですよ。

サスケ まあ、あの議会はいざい歴史的な出来事にはなりませんよ。初めて公の場で議論されて議事録にも載ったわけですから。

葦澤 いままでは、やはりUFO問題はタブーだったわけですよ。

サスケ いや、まだまだタブーですよ。

ど。ヘタに口にしちゃうもんなら大変な目に遭うからね。

サスケ そのタブーを口にしてしまったサスケさんは大変な目に遭つてないんですか？

サスケ 私は逆に今日の学園祭も含めてもっとたくさんの方でUFOについて発言したいと思ってるんですよ。むしろそれが自分の身を守る方法だと思ひます。

葦澤 今日の学園祭ではいったいどんな話をされたんですか？

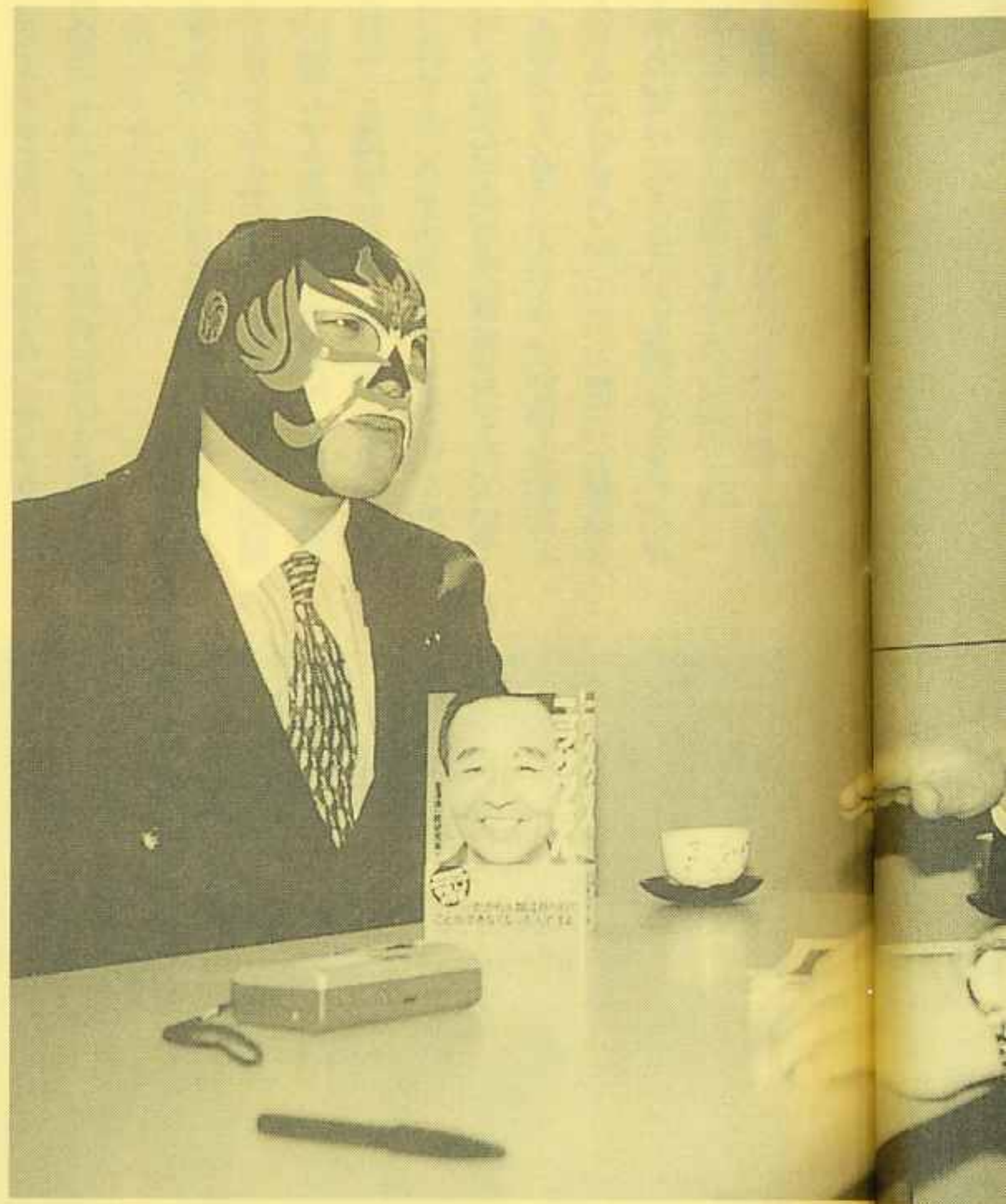
サスケ 今日はですね、ケネス・アーノルド事件（注3）とロズウェル事件（注4）、あとフィリップ・ジェイ・コーソー（注5）をちやうと。その要約をみなさんにお伝えしようというのが最大の目玉だったんですよ。

葦澤 それは非常に啓蒙的ですね。昔はUFO情報が頻繁に流れた時代があつたんですけど、いまはそういうこともないから若い人たちはほとんど知らないでしょう。

サスケ そうなんです。UFOについての知識がぼつかり抜け落ちてる状況なので、講演でも最初はみんな



この対談前、サスケは法政大学学園祭で『未確認飛行物体の実態』という講演会を開催。学園祭といえば、かつてはプロレスラーのトークイベントが花盛りであったが、最近はその数も激減状態。そんな中、登場した我がサスケはプロレス話は一切なし、専門分野のUFO話オンリーで約2時間しゃべりっぱなし。この講演会は、最初の挨拶以外、全編にわたり教室の電気を消し、自らのパソコンで編集した様々なUFO映像と資料をもとに、ひたすら解説を入れていくという画期的なスタイル。これまでの研究成果を惜しみもなく披露したサスケは受講者をビビってたじろがせていた。



私は逆にたくさんの場で語ることが身を守る方法だと思っています

笑ってたんですね。でも最後のほうは真剣な顔つきになってましたから。あれはよかったですねえ。

菲澤 いいですねえ。どんなサスケさんに頑張ってもらってUFOの実態を伝えてもらいたいですね。

——今日はいわゆるタレントとかレスラーによる学園祭のトークショーというよりも、すっかり講義になってましたもんね(笑)。

菲澤 いいことですよ。UFOについてはアカデミズムはまず認めてないわけだから公の場では教えないんですよ。だからそういう政治レベルまで持っていくことは凄いいことだと思いますよ。

サスケ おかげさまで私の地元の岩手ではテレビ局がけっこう積極的に報道してるんですよ。一カ月前くらい前ですかね、岩手の大船渡という場所ではピカピカ光る物体があったという報道があったんです。先にTBSの『ブロードキャスター』でチラッ

後日もう一回取材に行ったらその管制官がUFOを目撃したという事実を全否定しちゃったんですね。あの変わりようはね、どこから圧力があつて口止めされたに違いないんですよ。

菲澤 ヒドい話だよね。実際にね、管制官が「ひよっとするとUFOじゃないの?」っていう声を録音したの、私持ってますよ。もう本人はビクビクしてるの。残念ながら映像はないんだけどね。

サスケ インタビューに応えた管制官は最初は一生懸命「UFOだった!」って言うてるのに、後日「え? そんなこと知りませんよ」って手のひらを返したような態度になっちゃったんですね。その変わりようがね、やっぱりなんらかの圧力があるのかなと思いますよ。

——UFO問題ってそういう話が多いですね。

菲澤 あ、日航のジャンボ……

サスケ (急に立ち上がった) 待ってました! お話ししよう! 日航アラスカ上空UFO遭遇事件注6。

菲澤 あれ、今年になってABCが特番やるって言うてる、わざわざ機長に電話がかかってきてるっていう話ですからね。

サスケ はいはい、寺内機長ですね!

菲澤 一応、私が彼を紹介してあげたんですよ。しかし本人が出演を断りましてね。

サスケ それはまたどうしてですか?

菲澤 ご本人はいま管理会社で仕事されてるんですけども、国際法上、パイロットはUFOの目撃情報公表できないことになってるんですよ。だから日航としても法律を破るわけにはいきませんからストッ

プセざるを得なかったんでしょう。えっ? 世界にはそんな法律があるんですか?

菲澤 あるんですよ。だから話できないんです。日航も安全性の疑惑が出るとマズいということでシャットアウトしたんでしょうね。

サスケ 先ほど講演でディスクロージャープロジェクト注7のひととして、ジョン・カラハン注8のインタビュー映像を少し流したんですけども、そこで彼が言うには日航ジャンボ機がUFOと遭遇したあとにユナイテッドの機体もUFOと遭遇したという話をしているんですよ。しかもユナイテッド機はそのま着陸まで追いかけられたっていう話なんです。

菲澤 (ニヤニヤ)。

サスケ だから本当はちゃんと裏は取れてるはずなんです、この日航事件は!

菲澤 サスケさん、私の「ニラサワさん」注9っていう本はご存知ですか?

サスケ じつはその本だけはまだ拝読してないんですよ。

菲澤 その本に、いまの事件の詳細が全部出てますよ。

サスケ おおおおおお! (立ち上がった拍手)。

菲澤 (カバンから「ニラサワさん」を取り出して) これ、内容は非常にハードですよ。私、カラハンの証言と日航の寺内機長の最後のインタビューを収録したテープを持ってるんですよ、その抄訳が本に出ています。これはねホワイトハウスで太問題になった物件で、『11PM』注10で流そうという話にもなってるんだけど、オンエアの直前にストッ

プがかかったんだよね。

サスケ それはどっからストップがかかったんですか?

菲澤 まあ、直接は日航自体が寺内機長の動きを封じたんですね。でもその前にそれを封じたのが国際的な航空組織。でね、面白い話があるの。このUFOはワインを積んでたんですよ。

——UFOの中にワインがあつたんですか! (笑)。

菲澤 そう。しかもフランスのワイン。だから宇宙人もね、お酒に興味があつたんですね。

——ダハハハハ!

菲澤 まあ、これは私の邪推ですけど(笑)。あとね、このときのインタビューをずっと辿ってみると、途中から寺内機長自身、UFOのパイロットと心の交流が起きてくるのがわかるんですよ。さらに興味深いのがね、そのとき来たUFOのパイロットは宇宙人の中でも異端であるということなんです。

サスケ 異端というのは具体的に言う?

菲澤 UFOのパイロットというのはね、基本的に地球に接近できないようになってるんですよ。しかしインタビューを聞き限りでは、そのパイロットは規則を破って地球に来たよという話をしてるんですよ。

サスケ そうなんですか!

菲澤 せっかくなんでね、これ読んでくださいよ(「ニラサワさん」をサスケに渡す)。プレゼントします。

サスケ うわ、ありがとうございませう! ……あ、よろしければサインをいただけないかと。

菲澤 はいはい。

サスケ すみません! いや、嬉しいなあ(早速、ペラペラとめくり読み始める)。

DEEP



葦澤 けっこう面白い本ですよ。これはアブダクション系の詳細なレポートも掲載されてるんですけどね。あのね、アブダクションというのは具体的に言うとうつわられて身体検査されることなんですけど、あれはどうもね、宇宙人の挨拶みたいなんですよね。

——宇宙人の挨拶！(笑)。

葦澤 具合が悪いところがあれば治してくれることもあるんですよ。

サスケ ガンみたいな腫瘍も治しちゃうんですよ。

葦澤 そうそう。地球人にとってはアブダクションは被害みたいな印象なんですけど、実態はコミュニケーションを目的に行なわれているわけです。アブダクションを受けた人はけっこう多いんですよ。世界で一億人ぐらいいるんじゃないですか？

——い、一億!? そんなにいるもんじゃないですか？

葦澤 ただ人にしゃべれないんですよ、体験者は。まあ、UFOの話をするときに変人を見るような目で見るから話さないんですよ。

——UFOの話をするだけで、日本ではちょっと変わった人扱いされますからねえ。その点、サスケさんも議会では相当変人扱いされてるんじゃないですか？

サスケ これはね、面白いエピソードがあるんですよ。私がUFO問題に関して質問したときに、やっぱりドックと議場が沸くわけですよ。「あはは！」みたいな。でも会議が終わったあとにある先輩議員が近づいてきてこう言うんですよ。「俺も見たんだよ、UFO」って(笑)。だからやっぱりみんな心にも思ってるんだけど言えないんですよ。

葦澤 みんなが口にしなくなったの

は、要は当局のひとつの策略なんですよ。これは遡るとブルックリン研究所「注11」のレポートから端を発してるんですよ。1960年付近はUFOの目撃情報というのは多かったですよ。これにはアメリカ政府も困りましてね。どうしようかというところで米軍のシンクタンクとかいろいろところでUFOを研究し始めたんですよ。そうすると、どうも現在の段階では大衆に情報を出すのはマズいと、要は隠蔽するっていう結論を出したんですよ。そして、それがいまだに続いているわけです。だから国会でいくら取り上げても、ある一線からなかなか入れない。情報そのものにアクセスできないですからね。じゃあ、どうしたらいいかっていうのが一つの大きなテーマかなと思ってますけども。

——では、宇宙人の本物が大衆の目の前に現れるぐらいのことがない限り、事は進展しないということですか。

葦澤 でも最近ではね、宇宙から圧力がかかってきてるんですよ。

——う、宇宙からの圧力!?

葦澤 ……これは年末の「TVタックル」のテーマなんで、ちょっとまだ言えませんがね(笑)。

——やっぱり今年もやるわけですね(笑)。

葦澤 やるやる(笑)。

——この時期になぜインタビューしたかというところ、大晦日といえば超常現象バトルですからね。普通はうちみたいな専門誌だと「PRIDE」「Dynamite!!」一色になるんですけど、やっぱり10チャンネルの「TVタックル」の闘いも見逃せ

プロレスの雑誌なのに、ここまで専門的な話をしてもいいの？



JUNICHIRO NIRASAWA

ませんから(笑)。

葦澤 本当はサスケさんも出ていたきたいんですよ。

サスケ いや、ぜひ出たいですよ！TVタックル系と云えばいろんな映像出てきますけど、私が凄く気になるのはいわゆる宇宙人の中でもグレイタイプ「注12」のヤツですね。やたら頭でっかちのグレイが出てくるんですけど、そいつを座らせたら急に顔色が悪くなってグタッとなって泡吹いて死んじゃうシーンがあったじゃないですか？

葦澤 ああ、あったあった！サスケ あのグレイがですね、私はもしかしたら本物の宇宙人じゃないかと思うんですよ。意外と。だって、アブダクションケースの事件もけっこうグレイが多いですよ。

葦澤 映像的には非常に優れてるんですけど、でもこの問題は非常に難しいんだよねえ。結論を言うと、若干マインドコントロールによって情報操作に利用されている可能性があるんですよ、そのグレイは。私はそのグレイというのはおそらく宇宙人が使っているバイオロボットではないかなと思うんですよ。

サスケ ああ、私もその説は支持してます。葦澤 そもそもグレイタイプという宇宙人種がいるということ自体がよくわからないんだよね。だからその情報操作の一端としてですね、宇宙人は地球人と違うんだと分けようとする動きがあるんですけどね。

——え!? それはどういうことなんでしょう？

葦澤 実際、宇宙人の大半は人間タイプなんです。ディスクロージャーの中に証言があるんですけど、だいたいアメリカの情報当局がつかん

でいる宇宙人の数は57種類あると。——宇宙人の数は57種類もあるんですか!?

葦澤 (真顔で) そう。そのうち大半はね、街を歩いてても誰も気付かないだろうということなんです。

サスケ まさに住民票持っててもおかしくないということですね「注13」。

葦澤 そうそう。でね、こっから私の持論ですけど、我々は宇宙から移住して住むようになった宇宙人の子孫であると思ってるんですよ。つまり我々は宇宙人の子孫だということですよ。

サスケ なるほど！

葦澤 しかし、UFOがそのへんに飛んできて、そこから出てきたのが人間とまったく同じ姿だとなると、これは大変な騒ぎになりますよね。こういう人たちのなか、何しに來てるのかという関心が必ず出てくるわけです。ところが、こういう関心の出方はよくないんですよ。だからそれ防ぐために宇宙人にグレイタイプを作って、人間とはかけ離れた存在にしようとしてるんですよ。そうやって少し距離を置こうと。だから

いま私たちはあんまり胸騒ぎしないで済んでるんですよ。単に怖いか気味が悪いとかいう感情があるだけで。これはねCIAの戦略だと思うんですよ。なのでグレイタイプに関してはおそらく情報操作が半分以上だと思えます。……しかし、この取材はプロレスの雑誌なのに、ここまで専門的な話をしてもいいの？

——全然大丈夫です！サスケさんにも以前、UFOのことだけを語ってもらったインタビューもありましたから(笑)。

葦澤 ああ、そうですか。それは安心しました(笑)。

サスケ 大丈夫です。『kamipro』的にはノ一問題です。で、話を戻しますけど、たしかに人間タイプという事ですと、例のロズウェル事件で回収された宇宙人の遺体も限りなく人間に近い顔をしてたという説がありましたよね。

菲澤 当時はそういう情報が流れたんですね。その後はいろいろ説が変わってきてるんですけどね。

サスケ まさにそれも情報操作ですよな！

菲澤 これがまた巧妙ですね。私もいろいろ追いかけてるんですけど、やっぱり巧妙なエセ情報が混ざってくるんですよ。大事なポイントでそういう穴がポツと出てくる。それはやっぱりなんらかの意志のもとに流れている情報なんですよ。その嗅ぎ分けはね、40年ぐらい研究している私からするとだいたい臭いでわかるけどもね。

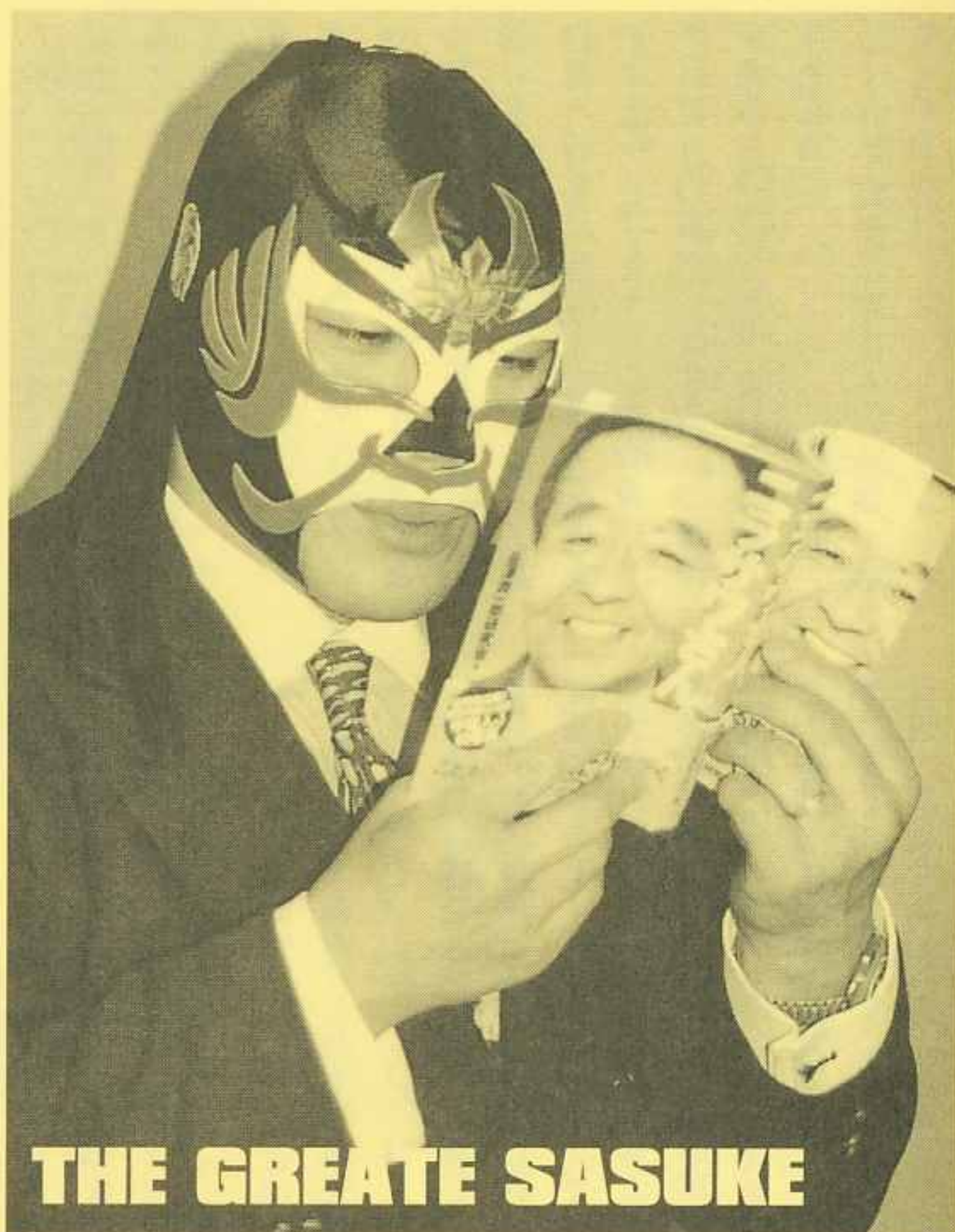
サスケ さすがです（笑）。まあそれについてはMJ-12文書（注14）が有名ですよ。全部ウソじゃないかと思わせる文面なんですけど。

菲澤 でもちょっと真実も混じってるんだよね。

サスケ そうそう。先日、矢追純一さん（注15）とお会いしたんですけど、話を聞くとやっぱりMJ-12は本当だったという裏付けになる情報が出てきてるらしいんですよ。

菲澤 そういう組織があったことは間違いないことですよ。メンバーの名前とかは若干違うかもしれないんですけど、それが現在どうなってるかはわからないですけどね。

すみません！「エム・ジェイトウエレブ」というのはいったい？サスケ ご説明しましょう！これは「マジエスティック・トウエルブ」



もう全然大丈夫ですから。 『kamipro』的にはノ一問題です！

って言うんですけど、要は宇宙人問題を専門的に扱う12人の組織を作ったということなんです。それをしっかりとやってくれよ的な文書が当時の大統領から渡されたんです。

ほお！

菲澤 ただ最初に出てきたその文書というのは、単にそういう引き継ぎ的な文書だったんですけど、でも最近出てきたのは違いましたね。MJ-12の本質に触れる文書が出てきたっていう最新情報があるんです。で、そこには1947年のロズウェル事件も臭わせてる部分があって、やっぱり本音だったんだという見解になったんです。でもよくよく見てみるとトルーマン大統領のサインがコピーしたものだったというのがわかったんですね。そうすると、やっぱりUFOが全部ウソじゃんってみんな

思うわけですよ。それがまさに狙いなんですけど。

要は、MJ-12という組織の存在がバレないように情報操作をするような文書がたびたび出てきているというわけですね。

菲澤 その第一文書は一応ウチで出版したんですよ。ところがその後第二文書というのが出ましてね。それから今度は国内から第三文書というのが出てきたんですよ。これはもうそれこそ隠蔽しちゃったんだけど、もうね、第二文書あたりからサスケさんが話したようなしっかりした内容じゃなくなってくるんですよ。

サスケ ちょっとだけ、説明すると、地下の秘密施設に米軍とグレイとが共同で使っていた広大な基地があった。しかし、どういうわけかそこで内乱が勃発しましてグレイを

いっぱい殺しちゃったということなんです。遺体がたくさんあったとかね。でもこれ私は本当も混じってるんじゃないかと思っただけですよ。

菲澤 そうそうそう。そういうことがありえますからね。50、60年前にUFOが大量に地球に飛んできてたときの話ですけど、宇宙人も下に街があつて人が住んでるとなればね、もうそれは着陸して中に入りますよ。いまは当時から60年経ってるんですよ。だから彼らが地球に住み着いてるのは当然であつて、それが我々にいろんな影響を及ぼしているのは当然だと思います。まあ、それを公開すると収拾がつかなくなるっていうのもわかるんですけども。

しかし去年公開された映画『宇宙戦争』みたいに、宇宙人たちは侵略とかそういうのは考えなかったんでしょうか？

菲澤 いや、きつと侵略させたかったんだよね。

「させたかった」というのはどういう意味なんですか？

菲澤 ……ごめんなさい。こつから先は雑誌もテレビも無理な話なんです。

サスケ（すかさず）では私が代弁しましょう！

お！サスケさんのほうから代弁していただくと（笑）。

サスケ たぶん菲澤さんがおっしゃりたいことはですね、軍需産業に関わることだと思うんですよ。要は米ソの対立抗争がなくなってしまう状態でのように軍需産業を成り立たせるかを考えたときに、思い浮かんだのが異星人をヒールにしようということだったんですよ。対エイリアンウォーズという構想を仕立てて軍需産業を活性化させようと

いう狙いがあるというのが、ズバリ、菲澤さんがおっしゃりたいことではないかと。

菲澤 その通り！（キツパリ）。

「ダハハハ！言っちゃって大丈夫なんですか？」

サスケ まあ、誌面に載せられない情報も私にはいくつかあるんですけどね。まあ、これぐらいは大丈夫でしょう！で、こつからはオフレコになるんですけど、菲澤さんに、私が持っている情報をいくつか……（と言つて、誌面ではとても載せられないUFO話を披露）。

菲澤 ああ、それだったら信憑性あるかもしれない。それは特ダネとしてちよつと追つかけてほしいですね。

サスケ いまの話、『kamipro』とはいえ、絶対、オフレコだよ！

大丈夫です。ボクも命が惜しいですから（笑）。

菲澤 じゃあ、私のほうも誌面には載せられないオフレコ話をしましょう！

サスケ おお！教えてください！！

菲澤 じつはですね……（この後、誌面を飾れない、とっておきのオフレコ話をいくつか披露）

サスケ いや、いまの話は絶対載せられないですね、うん！ダメだよ、いくら『kamipro』とはいえ、これもオフレコだから！！

よく、わかっております（笑）。では、そろそろ載せられるようなお話をお願いします！

菲澤 そうですね（笑）。ちよつと話は戻るけど、先ほどサスケさんが代弁してくれたのは、まさしくその通りなんです。宇宙開発をリードした一番の功労者であるフォン・ブライウン（注16）も警告してたという事実があるんですけどもね。第二次大

戦が終わった当時、アメリカの軍需産業はね、もう縮小されるべきだったんですよ。しかしね、アメリカは経済を維持するために大量の軍事物資を消化したかったんです。結局、その後にはベトナム戦争やイラクとの抗争で兵器を投入してどんどん消耗して経済を維持してただけでも。これはやっぱりアメリカがどうしても否定できない部分で、フォン・ブ라운が警告したのは「闘う相手がいなくなれば最後は宇宙人を敵にするという可能性がある」ということなんですよね。

サスケ イラクが終わったら今度はどこで戦争するんだって話になりますからね。

菲澤 テロ部隊を標的にしても限界があるんですよ。本当にいろいろやってみても、宇宙人も地球側も危ない路線をギリギリ情報操作しているわけなんですよね。だから本心を言うと、やっぱり宇宙人を仮想の敵として演出したい。ところがですよ、UFO作って着陸させるなり攻撃させるなりしたいんだけど、それはさせないぞという宇宙人側の動きもあるんですよ、これが。

宇宙人との駆け引きという話になるんですね。

菲澤 そういった動きがね、じつは今年の夏以降あったわけですよ。それが今年の大晦日の『TVタックル』の主要テーマなんですけどね。サスケ いや、じつにいいテーマですね。これは見えない！

すみません。僕もちょっとお二人におうかがいたい話があるんですけど。

サスケ 为什么呢？

学園祭のサスケさんの話でもあったんですけど、アポロ計画の話

……。

サスケ (遮って) アポロ計画もいろいろあるんですよ、菲澤さん。

菲澤 ありますね。

サスケ まずこれはたま出版さんの『第三の選択』に書いてあることが元になるんですけども。内容的にはサイエンスフィクションというジャンルなので「フィクション」なんですけど、私はあれは限りなくノンフィクションに近いフィクションだと思ってるんですよ。つまりアポロ11号の1969年の人類初の月面着陸っていうのはあれはちよつと違うんじゃないかと。最近よく言われているように、あれはスタジオ撮影の映像であると。

それは聞いたことがあります。

サスケ しかし、かといって月に行っていないわけじゃなくて、月にはとつと昔に行つてると。しかも当時、冷戦構造にあった米ソが共同して行つたという説があるんですけどね。そのへんの説を私は支持してますね。とにかく月には先住民がいる、つまり宇宙人がいるということですよ。それで、月を中継点にして宇宙人は地球を見に来てるんじゃないかと。これが私の持論です。いかがでしょうか？

菲澤 その話の極めつけはね、この本に書いてあるんですよ。

サスケ ガハハハハハ！ だから「ニラサワさん」の帯に書いてある通りなんですよ！ 「だから人類は月へ行くことができなかったんですよ」と。まったくその通り！ それに月の裏側には宇宙人の基地があるというのにもよく言われる話ですもんね。

月の裏側に宇宙人の基地があるんですか！？

サスケ 月の裏側って見えないですからね。月は自転してないから。

菲澤 月は公転と自転が一緒なんですよ。だから地球からは常に片側しか見えないの。

サスケ だから、月の裏側はきっと突拍子もないことになってると思いますよ。高い建物があったりね！

では、アポロの事実はどうなるんですか？

サスケ たしかにアポロも月へは行ったんですけど、何かしらとんでもないことがあったんで「あ、やべえ」と思っ引き返してきたんですよ。それが真相だと思うんですよ。

菲澤 私はね、ソビエトが崩壊する同時期にモスクワにいたんですけども、ソビエトの科学アカデミーのUFO研究部局の責任者からUFOに関するロシアの文書をスツーカーに貰ったんですよ。でも、その命令を、ある日本の政府関係者とアメリカの情報機関の人に渡してくれて言われたんです。それがスツーカーが壊れるぐらい大量の資料で。でもその中にはアポロがどうなったのかっていう資料が入ってましてね。それを読んで私はアポロの真相を知ったんですよ。それによるとアポロ11号が月面に着陸したときに、途中からUFOにつけられてたということなんです。これも有名な話なんですよ。

有名な話なんですか？ (笑)。

菲澤 有名です。それでアポロが月に近づいたら下にUFOが並んで待ってた。そういう文書がちゃんとあるんですよ。見たら、そこに宇宙人が立ってお出迎えてたんですよ。しかも彼らは生命維持装置なし！

サスケ 生身ですか！

菲澤 これはね、いろんな問題が含

まれるわけです。月に着陸したときにアームストロング「注1」は「管制塔から外に出るな」という命令を受けているんですよ。危ない場には軍人しか出せない。でも、その命令に逆らってアームストロングが管制塔から出ちゃうんですよ。で、オールドリンという飛行士もその様子をずっと撮影しながら一緒に降りたわけですよ。残念ながら、月面に降りて宇宙人とどういふコミュニケーションがあったかというコミュニケーションがなかったけど、結局そのためにアームストロングは宇宙開発のメンバーから除外されちゃうわけ。さらに一緒に降りたオールドリンは頭がおかしくなっちゃって。それで結局世間の反応としては「なんだ？」ってことになるわけなんです。

月に降りて歩くシーンがテレビでもたびたび放送されますけど、あの映像は日本で撮ったんじゃないかっていう話もありますよね？

菲澤 たしかにあの映像は地球上のどこかで撮ってるんですよ。着陸シーンのところでガスが噴出して



対談用に大量の資料を用意していた菲澤さん。貴重なUFO資料を前にサスケも興奮気味。ほっといたら何時間でもUFO談義は続いたことだろう。

【注釈】

【注1】05年6月28日の岩手県議会、ザ・グレート・サスケ議員は未確認飛行物体(UFO)について「県内で目撃情報が相次いでいるが、県はどう認識しているのか」と盛んに議論を投げかけた。

【注2】05年3月10日、参議院総務委員会が国会史上初のUFO論議が行われた。民主党の山根隆治議員がUFO問題を取り上げ、「国土の防衛上の観点から先々は情報収集すべきでは」といった質問を中心に、10分15分の論議が行なわれている。

【注3】1947年6月24日、実業家でベテランパイロットのケネス・アーノルド氏が自家用機でワシントン州カスケード山脈のレイニア山を探索している最中にUFOを目撃した事件。アーノルド氏はその飛行物体の飛び方について「コーヒークップの受け皿を水切り遊びをするように水面に投げたときのような飛び方」と証言したのだが、記者たちは「UFOがコーヒークップの受け皿のような形だった」という発言だったと勘違いし、このタイプのUFOを「フライング・ソーサー(空飛ぶ円盤)」と呼ぶようになった。

【注4】1947年7月8日、ニューメキシコ州ロズウェルの新聞が「空飛ぶ円盤がロズウェル陸軍航空基地の部隊に回収された」と発表した。このニュースは瞬く間に世界に広がり人々を震撼させたが、翌日、同紙で「空飛ぶ円盤は気象観測用の気球であった」と前日の内容をすぐさま撤回。この発表で騒ぎは収まったかに思われたが、事件から33年後、「ロズウェルUFO回収事件」という書籍が出版され、再び世間のスゴトブライトを浴びる。それももはや、やはりロズウェルに墜落したのはUFOであり、その近くには宇宙人の死体もあったと記されている。

【注5】アメリカ航空電子工学専門誌「Aviation Technology and Space Technology」の元編集長。1966年よりUFOの調査に精力的に取り組む。さまざまなUFO事件の真相を解明した人物として有名で、「UFO界のシャーロックホームズ」とも呼ばれている。

る場面があるじゃないですか。あれは絶対ありえないですよ。

——は、謎は深まるばかりですね。

サスケ 結局、アポロ計画うんぬんって騒がれてましたけど、月に行けないんじゃないかと、月にはとっくにやってたんだと。往復もできたんですよ。でも、あの映像は二セモノだよってというのがポイントなんです。

菲澤 一般に公開されてる月の月面映像っていうのは、もう穴だらけでおかしい部分がたくさんあるんですよ。それはスタジオで撮影してるからやっぱり違和感があるんですよ。

サスケ あとは2分の1のスクリーンをかけてとかね。重力なんてないのにモノが普通に落ちたりとかね。

——ダハハハハ！

菲澤 でも、いまからそれを覆そうとしても歴史の事実が残っているから、いまさらやっても仕方がないというか。だからUFO問題はあまりにもテーマが大きすぎて公開できないし、そういうこともあってアメリカ政府もNASAもノーコメントですよ。だから実際にいろんな事件は起きてるのにノータッチなの。

——それがいま頃になってポロポロと情報が出てきてるといことですよ。

サスケ 先ほど話したオールドリン飛行士が精神に異常をきたしたという話ですけど、アポロの歴代の飛行士って彼だけじゃなくてみんなおかしくなってるんですよ。もしかして逆に凄く気持ちが皮むけて牧師さんになったりとかしてる人もいますし。

菲澤 多いですよ。日本でもテレ朝のアナウンサーで宇宙飛行士になってロシアの宇宙船に乗った人がいたじゃないですか。彼は地球に帰って

きてから久米宏さんなんかとよく対談したりしてましたけど、彼も一般の生活で生きてないですよ。マスコミにいた人間なのね。

サスケ やっぱりとんでもないものを見ちゃったんでしょうね。

菲澤 いまは農業をやってるみたい。でもUFOがらみの発言もしてますよ。してるけれども宇宙体験というか地球自体を遠くから客観的に見ると、要するに自分の意識をね

シャバ世界から宇宙の次元に置くわけですよ。そうするとやっぱり聖人君子みたいになっちゃうんだな。悟りの世界に入っちゃうっていう。

——サスケさんも今日の講義の冒頭でそういう内容の話をされてましたよね。

サスケ 言いましたね。ちなみに私はUFOを2回見たことがあるんですよ。でもUFOなんて明らかに地球上のものではないんでね、ああいうの見る

UFOを見たと言いますが正しくはあなたが見たんじゃないんです



対談の途中、「そういえばサスケさん。インターネットで見つけたUFOのモノ凄く映像がありますよ」と、社長室に移動しパソコンを立ち上げると、そこには鮮明に空中を飛び回るUFOの姿が！「これは凄いですねえ」と、さすがのサスケも驚きの表情。

とやっぱり人生観変わるんですよ。

菲澤 サスケさん、あなたUFOを見たとおっしゃいましたけども、正しく言えばそれはあなたが見たんじゃないんです。

サスケ とうとう？

菲澤 それは向こうが姿を見せてくれたってことなんです。

サスケ そうだったんですか！

菲澤 普通はUFOは可視光線に出ないように飛んでるんですよ。しかし、アブダクションなんかそうですけど、ターゲットにした人間には姿を見せるんですよ。だから見た人はだいたいチェックされてるんですよ。だからたぶん見ただけじゃ済まないと思いますよ。

サスケ もしかししたら私の身体にはすでに何か埋め込まれてるかもしれないね。

菲澤 なんらかの影響は必ずあるはずですよ。

——たしか菲澤さんは10代の頃にUFO最初に見たんですよ？

菲澤 そう、小学校3年のときです。それから50回ぐらいは少なくとも見てます。

サスケ うわー、やっぱ凄いわ。

——それはかなり選ばれてる人間っていう証ですよ。

菲澤 でも、私は大学時代にUFOの研究を始めたんですけども、そのときは親父に勘当されたんですよ。

——そりゃ、法政大学にまで入ってUFOの研究してたわけですかね（笑）。

菲澤 しかし、親父はもう5年ほど前に亡くなったんですけども、臨終の直前に私に告白したことがあるんですよ。昔、両親は群馬県に住んで終戦の直前には中島飛行場というところでジェット機を作ってた

【注6】1986年11月17日、日航ジャンボ特別貨物機1628便がアラスカ上空で巨大なUFOに遭遇した事件。事件が起きた日、JAL寺内機長はFAA（米国連邦航空局）全米の管制センターを管轄している政府機関（JAL）のテリトリーとJAL本社にUFO目撃事件の詳細を伝えたが、報告を受けた両者は沈黙。その後、寺内機長をはじめ目撃者全員が業務上の理由でマスコミから遠ざけられ、事実上、取材不可能となっていました。

【注7】政府が隠しているUFO情報を少しずつ表面化することで大衆をUFO問題に慣れさせようとする計画。「高度な技術を持った宇宙人がたびたび地球に来ている」というようなことをいきなり世間に伝えるより、少しずつ情報開示してショックを少なくしようという作戦。このディस्कロージャープロジェクトは2001年5月9日に実施され、初日はUFO、ET問題に関わった20人以上の軍人・情報部・政府・科学者などの要人が集結した。

【注8】ディस्कロージャープロジェクトに参加した一人、FAA（米国連邦航空局）の部長を務めた人物。

【注9】2003年12月15日に出版された本で、菲澤さん自身がUFO事件の真相に深く答えている。「TVタックル」では披露していない宇宙人の写真と住民票まで掲載されている（袋とじ）。

【注10】日本テレビ系列で1965年11月8日から1990年3月30日まで放送された深夜番組。大橋巨泉や愛川欽也、藤本義一らが司会を担当し、社会問題から深夜ならではのアドルトな内容を放送。番組開始当初はパニーガールのアシスタントが番組を盛り上げた。

【注11】所在地はアメリカで、アルゴンヌ研究所と共同で空気を遮断するプラズマバルブの開発などを行ない成功を収めている。

【注12】灰色の肌に大きな黒目をした、世界中で最も多く目撃されているエイリアン。

【注13】菲澤さんは「TVタックル」で「火星人の住民票を持っている」

んですけども、そのときに遭遇して
るんですね、UFOに。で、その
出来事を私に伝えるのに非常に不
思議な言い方するんですね。「お
前が受胎したときに、俺はUFO
を見たよ」。

「生まれたとき」じゃなくて、
「受胎したとき」なんですね。

菲澤 そうなんです。その遭遇の場
面も凄いですよ。関東平野の田
んぼのところに親父が立ってたら円
盤のどっかいヤツが近づいてきたと
言うんです。それで「じつはそんな
ことがあったから、お前がUFO研
究するのは無理はない」と。死ぬ直
前にすべて許してもらったんですよ
ね。だからね、ひよっとすると私は
宇宙人かもしれないよ（笑）。

サスケ そうかもしれないよ。でも、日本でも40年以上前って
うのはいわゆるマザーシップ型UFO
[注18]の目撃というのが多かったで
すよね。だから私のひと世代上の人
ってうのはみんな目撃してますよ。
菲澤 ロズウェル事件から10年間
ぐらいね。その後はね、宇宙人のタ
イプが若干変わってきたね。

サスケ そう！年代によって変わ
るんですよ、宇宙人も。
菲澤 宇宙人側の言い分もずいぶ
ん変わりましたよね。
サスケ だから、最近アブダクショ
ンが行なわれてるってことも聞かれ
ないじゃないですか。

菲澤 沈黙化してますよね。
サスケ あとキャトルミューティレ
ーション[注19]も減ったし。年代
によって変わるんですよ。最近はず
ツブツですよ。

菲澤 空に500機ものUFOが
浮いてるんですよ。去年の10月でし
たかね。私の友人が撮った写真もあ

りますけど、それに関してはもっと
重大な問題があるんですけど、（急
に小声になり）こっから先は「TV
タックル」で言いますんで（笑）。

サスケ ガハハハ！ 素晴らしい！
大晦日はサスケさんも参戦した

■にらさわ・じゅんいちろう
1945年新潟県出身。法政大
学文学部卒業。小学生のとき
にUFOを目撃して以来、雑誌
やTVで活躍中。たま出版
社長として数多くのUFO関
連の書籍を発行している。現
在モバイルのEZチャンネル
で『ニラサワ星人』を配信！

大槻教授も立場上、否 定するけど、基本的に は好きなんです（笑）

派の大槻教授もたまにUFOの存
在を認めてるじゃないですか。
菲澤 いや、あの人も「火の玉研
究」なんてのをやってた人間です
から基本的には好きなんですよ。
ダハハハハ！



サイン入り本をプレゼントされ、ご満悦のサスケ。ある意味、UFO最強タ
ッグとも言える、この二人の共演が見られる日は来るのか？ 大晦日は
『Dynamite!!』も『PRIDE男祭り』もいいけど、『TVタックル超常現象S
P』も忘れずにね！ たま出版HPはコチラ→ <http://tamabook.com>

私も出してもらえな ら、ぜひフォローさせて いただきたいなと

さ・ぐれーと・さすけ■1969
年岩手県出身。新日本プロレ
ス学校を経てユニバーサル
プロレスへ入団。その後、メキ
シコ遠征を経験した後、1992
年にみちのくプロレスを創設。
現在は会長を務めながら、岩
手県議会議員としても活躍
中。その一方でプロレス界で
は他の追随を許さないUFO
研究家としても有名。

ほうがいいんじゃないですか？

サスケ 私はいち読者だけど、ぜひ
菲澤さんの側でフォローしたいね、

肯定派としては。まあでも肯定派は
もう揺るぎないものを持ってるから
大丈夫なんですけどね。だって否定

菲澤 立場上は否定するんだけど
ね。だって肯定しちゃったらメシ食
えなくなっちゃうもん。
サスケ このあいだの奈良県の飛行
機とのニアミス飛行隊事件[注20]
も大槻教授は認めたんですよ。『こ

れはプラズマじゃない。しょうがな
いなあ』って言っちゃって（笑）。
要は、逆方面の研究家でもあ
るということなんですよね。否定を
前提にした研究家というか。

菲澤 ただ一般大衆の見方という
か、学会の立場からすれば否定する
しかないからね。変に妥協すると大
変なんです。あの人も立場上かわ
いそうなんです。あの人立場上かわ
いそうなんです。

サスケ 現代科学の崩壊になっちゃ
いますもんね。
菲澤 でも大槻さんはしゃべるのが
仕事だから、なかなか手強いんだ
よ。いつも俺、負けた形になってる
からね（苦笑）。

「そういうところでうまく番組が
終わっちゃうんですよ（笑）」。

サスケ 私は出させてもらったら、絶
対フォローさせていただきますいなと
常々思ってたんですよ。

サスケ マネージャー 31日って、い
まからじゃ交渉できませんかね？

菲澤 いや、あの番組はね、もう半
年前から全部決まってるの。出演
者から設定から。

サスケ じゃあ、やはりテレビの向
こうから応援するしかないですね。
菲澤 私もサスケさんに応援してい
ただけると思うと心強いんですよ。

サスケ わかりました！ では大晦
日の放送を楽しみにしてますんで、
今後ともいろいろ教えてください！

「10」も忘れずに！ というわけで、
読者も「6」と「8」だけじゃなく、
今日はありがとうございました！

菲澤 はいはい。あの、最後にサスケ
さんと記念写真撮りたいんだけど。

サスケ（恐縮して）こ、こちらこそ
お願いします！

【11月22日／都内・たま出版にて収録】



今回の取材にはサスケ専属警護官の江洲良平氏と
ファッションアドバイザーの星明美さんが同行。詳
しくは→ <http://www.miraclebeauty.net/>

【注19】動物の死体の一部がきれい
に切り取られ、しかも血液がなく
なるという奇妙な惨殺事件のこと。
ポイズン澤田の得意技名でもある。

【注20】2005年10月23日、奈
良県天理市上空で日航旅客機とU
F.Oとのニアミス事件が起きてい
る。ちなみに天理市はUFOの目
撃情報が多いことで有名。

【注17】アメリカ航空宇宙局の飛行
士。1969年7月19日、アポロ
11号の船長として世界で初めて月
面に降り立った人物。

【注16】ドイツ及びアメリカでの口
ケット技術開発者のひとり。アメ
リカ初の人工衛星の打ち上げに成
功した人物。

【注15】元日本テレビディレクタ
ー。超常現象を扱った番組を多く
担当したことから「怪奇ディレクタ
ー」と呼ばれるようになった。

【注14】ロズウェル事件をきっかけ
に、当時のトルーマン大統領はN
SA（国家安全保障局）をつく
り、UFO問題を専門に協議する
12人の組織・MJ-12を設置。M
J-12文書は、ここで協議したU
FO問題の内容などが記されている
極秘文書で、次期大統領アイゼン
ハワー氏に引き継がれている。

と主張。UFO否定派の大槻教授
にその提示を要求されたが、「見せ
てもいいけど、火星人の住民票と
はいえ地球でつくられた（地球語
で書かれた）住民票だから、判別
がつくはずがない」と述べている。



新日本、身売り! 『W-1』延期!!
全日本に風雲急!?

恥ずかしながら プロレスは帰って これるのか?

06年マット界の行方を探る—!!

まるで積年の膿を出すかのように相次いだ、プロレス界の地盤沈下現象! 大晦日格闘技戦争の陰に隠れてしまっているが、危機が危機として捉えられていない現状は、赤信号すら点らなくなってしまったともいえる。いったいプロレスはどうなるのか。どこに向かおうとしているのか。06年プロレス界の行方を探るべく、新日本の“ホワイトナイト”となったユークスの谷口社長、そしてプロレスマスコミ第一人者の“あの男”に話を聞いた。

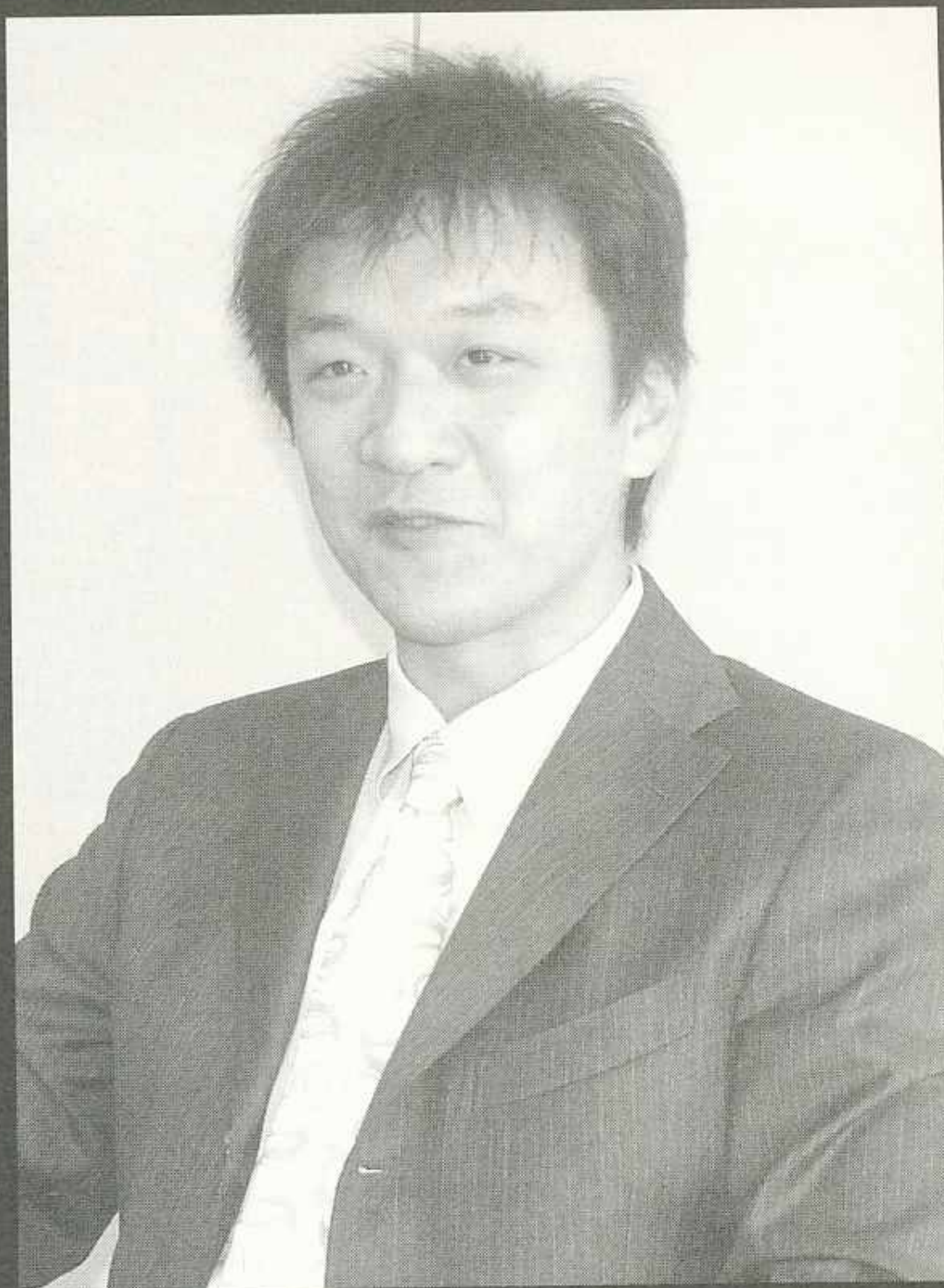
構成/ジャン斉藤 design by さおとめの事務所

“ホワイトナイト”が語る救済買収の真意、今後の展望

私は口を出しません、 新日本はファンが望む 方向を向くべきです

ここ最近、業界では新日本プロレス倒産の“Xデー”がいつかいつかと囁かれていたが、11月17日の緊急会見で発表されたのは、ゲームソフト会社ユークスによる新日本救済買収！ 新日本、ぎりぎりセーフでユークスの子会社として生まれ変わることになった。ユークスといえば、WWEのゲームソフトや日本ツアーをスポンサードしたことでおなじみ。RADICAL時代の本誌に登場したこともある代表取締役・谷口社長に買収の真意をうかがうため直撃！ ……え？ Kamiproは新日本から取材拒否されてなかったのかって？ 緊急事態だから細かいことには黙ってるオラー！（久々の新日本取材なので蝶野風に張り切って）。

聞き手/ジャン斉藤、坂井ノブ、ささき



現“新日本プロレスオーナー”が本誌初登場！

谷口 行規

(ユークス代表取締役)

谷口社長には以前、ユークスさんがスポンサードしたWWE日本ツアーを主なテーマにインタビュースせていただいたことがありますが、今回は“新日本プロレスのオーナー”としていろいろお聞かせください！

谷口 よろしくお願ひします。

——そうはいつでも、kamiproは新日本プロレスから取材拒否の真っ最中なんですけど（笑）。

谷口 え、そうなんです？ 知らなかった（笑）。

——新日本とそういう状況下で、オーナーの方にお話を聞いていいものか？ という問題はあります（笑）。谷口 まあ、いいんじゃないですか（笑）。でも、なんでそういうことになったの？

——え、思い当たる節はたくさんあるんですけど（笑）。発端は後藤（達俊）選手の顔写真の額に“悪”の文字を載つけたとかで、それから水面下および、表だったところでトラブルが続いてまして。

谷口 団体間の抗争と似たような感じですね、それ（笑）。ゲーム業界はあんまりそういうことはないんですけど。

——比較的、新しい業界だから“しきたり”や“因習”があまりないんでしょうね。

谷口 柔軟に対応してますよね。一度揉めても仲直りしたりするし。

——そこは新日本プロレスのお家芸だったりますんですけど（笑）。

なぜ新日本を買収したのか？

——まずはいろんな媒体から聞かれていますと思うんですけど、筆頭株主の猪木さんから株を買われた最大の理由をうかがわせてください。

谷口 10月の中頃だったと思うんですけど、新日本プロレスから「株を好ましくない相手に買われてしまうかもしれない。できればユークスさんに買ってほしい」という打診を受けたんです。初めに聞いたときは「それは無理だろう」と思いましたけど。

——なぜ無理だと思われたんですか？

谷口 新日本の経営状態については、あまり芳しくないという情報を雑誌などで目にしましたから。新日本危機説は何度となく囁か

れていましたね。

谷口 でも、サイモン（・ケリー）社長をはじめいろんな人から「こういうふうには新日本プロレスを再生していきたい」という話を聞いているうちに、これは可能性があるんじゃないかな、という気持ちが出てきたんです。あと、ウチが新日本と提携していたデジタル・コンテンツがこれからという時期だったんですよ。だからヨソに新日本を買われちゃうと、先行投資が全部ご破算になりかねない。

——デジタルコンテンツというのは、ゲームや携帯サイト、DVDですか？

谷口 そうですね。いままでは新日本のようなライセンスがいろんなところに散らばっていたんですが、デジタルコンテンツの分野は一括してウチがやりましょうという契約を結んでいたんです。とくにハイビジョン映像については、まさに展開を模索しているところだったんです。

——ユークスさんにはビジネス面の事情があったということですが、新日本からは切羽詰った相談を受けたんですか？

谷口 まあ新日本プロレスさんに気を遣ってもらった部分もあるんですけど、うけだね。ヘタするとウチの契約も解約になりかねないということ。ユークスさんの救済買収発表がある1カ月ぐらい前から、猪木さんが株を売ろうとしているという噂が業界で流れていたんです。一説によれば、10〜15億円で売りに出している。そういったお話は耳に入ってきたんですけど？

谷口 いや、全然聞いてなかったですね。いきなり「どうにかならないか？」って新日本プロレスさんから言われて。急な話でこっちは驚いたぐらいで（笑）。

——救済買収会見自体も急な開催で、しかも物々しい感じを受けたんです。谷口 どこからこの情報が洩れるかわからないので、少しでも早くやっておくべきだろうということ。やっぱりウチは上場しているの、リサーチ絡みのへんな動きがあると困りますからね。木曜日に決めて、翌週の月曜日に発表という流れでしたけど、一部の人間を除いて情報を完璧にシャットアウトしてましたから。当日に「いまから東京ドームホテルに向かえ！」って指示されて、会見場で事実を知ったウチの人間もいたと聞いてます（笑）。

——会見場に行ったら自分の会社が新日本を買収していた（笑）。谷口 それであの会見の終了後、会社に戻って、今回の件を全社員に報告したんですよ。テレビ会議を通してですけど。社員の反応はどういうものがありましたか？

谷口 みんな言葉が出ないという感じでしたね。記者会見に勝る質疑応答が繰り返されました（笑）、社内説明はノーコメントで片付けられない。真摯に答えるのが非常に難しかったですね。反対の声はありませんでした？

営業 いや、もう結論は出ていますので、そこはみんな理解してくれました。プロレスゲームで生きてきたんだから、ウチのためになるということ。なんだかんと言っただけで、新日本プロレスは国内で一番大きい団体ですからね。

——記者会見でも、救済買収に関する突っ込んだ質問が多かったですよね。谷口 はい。たじたじでした（笑）。そのひとつにサイモン社長の説明に対して、「非上場の新日本プロレスが敵対的買収をされることはありえない」と。

谷口 「敵対的買収」という言葉が正確かどうかはわからないんですが、新日本プロレス経営陣が好ましいと思っただけで、買収されることになった、ということですね。後日、猪木事務所のHPに猪木さんの名前で「敵対的買収という言い方はおかしい」という声明文がアップされて、ボンヤリながら騒動の全体像が見えたんですが。

谷口 「敵対的買収」という言葉がそぐわないにしろ、どうしても新日本プロレスさんのことを思いつつ、慎重にことを進めていかなければならない話なんです。だからオープンにできない部分ではありますね。そこで気になったのは、猪木事務所の色が強いと思われたサイモン社長の決断なんです。そのまま「好ましくない相手」に新日本を委ねてもおかしくないのに。

谷口 サイモン社長は新日本プロレスのことを凄く真面目に考えているんです。猪木さんは新日本を救ってくれるのであれば、どこでも……という考え方だったと思いますけど。「うまくいくんだったら、なんだったじゃねえか」という（笑）。谷口 で、最終的に猪木さんが「ユークスさんにやってもらいたい」ということで話が付いたみたいですけど。今回のことで猪木さんとは直接、会われたりしたわけですね？

谷口 いや、会ってないですね。——会見でもおっしゃってましたが、新日本を子会社化したとはいえ方針には直接タッチされない真意とは？

谷口 ウチのやるべきことはこれから先、新日本プロレスを立て直していく責任を負うことなんですけども。ゲームを作る会社とプロレスの興行会社というのは業務内容に大きな隔たりがありますし、そのボーダーをなくしてどうこうとは考えてないですね。

——他誌のインタビューでは「マッチメイクに口を出さない」ということも言われてましたよね。谷口 そうですね。マッチメイクがきちんとできる体制を作るといふことには責任があると思うんですが、直接マッチメイクするつもりはないです。

——新日本の選手が「インディーぶっ潰す！」とか吠えているニュースを読むと、ユークスさんが統括して見事に進めてくれないかあ、なんて



今回の買収騒動で新日本と猪木事務所のあいだには微妙な亀裂が生じている。現IWGPチャンピオンのブロック・レスナーは猪木事務所の色が強く、来年の1・4東京ドーム大会のメインでレスナーに挑戦する藤田和之も同事務所所属。藤田は一番を前に大晦日出撃も噂されており、なにやらひと波乱の予感も……とか言ってるうちに、藤田ドーム欠場！

衝撃の舞台裏……!？ ユークスの救済買収劇！



11月14日に行なわれた緊急合同記者会見で、ユークスが新日本プロレスの株を51.5%所有したことを発表。ユークスの谷口社長は「昨今、話題になっているような敵対的買収を阻止した結果の買収です」と説明。サイモン社長は、大まかな経緯として今年9月、ある会社が敵対的買収に乗り出していたことを報告。「自力では阻止できなかったため、ユークスさんに力を貸していただきました」と続けた。質疑応答の中で、谷口社長は株式をアントンから購入したこと、現経営陣のあずかり知らぬところ（！）で株の売買がなされようとしたことで、ユークスが救済買収したと説明。いったいどんな暗闘があったんだ……!？

直接マッチメイクするのではなく、環境を整えてあげることが我々の役目です

思っちゃうんですけど(笑)。

谷口 いやあ(笑)。そこらへんはファンの要望に応じてという感じですよ。現状が低迷していることは否めないで、少しでもお客さんに楽しんでもらえる、人気が戻ってくるような方策を打ち出してほしいと思います。その手助けはしているんです。そういう環境を整えるのが我々の役割かな、と思いますので。

——良い意味でのプレッシャーをかける作業ですね。

谷口 そうです、そうです。「そこはこうしたほうがいいんじゃないか」とか。

——以前、本誌に掲載された谷口社長インタビューで、「K-1みたいな格闘技とWWEみたいなプロレスのどっちかに振り切るしかない。真ん中の位置が一番中途半端でよくない」というようなことを言われてました。そのどちらかに新日本プロレスが振り切っていく可能性はありますか？

谷口 やっぱ新日本プロレス自体が、長い歴史があって固定ファンもたくさんいるので、その人たちの裏切るようなことはしちやいけなないし、そのファンが望んでいる方向に進むべきだとは思っています。それと、ボクは小さい頃に猪木vs藤波を観て育った世代ですけど、いまの子どもたちってプロレスを観る機会がないじゃないですか。

——テレビ中継は深夜だから、プロ

レスに触れる機会は限られていますよ。

谷口 だから子どもたちがプロレスに接することができるといって、模索していきたくなんです。

——かつては新日本のブランドだったドーム興行の撤退はどのように捉



同日ドーム興行連続開催記録をギネスブックに申請したものの、観客数減少の影響で来年の1月4日でラストドームになることを発表。客席数は、たまアリのスタジアムバージョンとそれほど変わらず、空間的にもプロレス興行には不向き、というファンや関係者の声も多いだけに、ドームにこだわらない新戦略は絶対が必要だ。

て決めたのであれば、ウチができることは「それでもやってくれ」っていうより「採算が合うようにスポンサーをつれてこようか」とか、そういうバックアップだと思っています。ちよっと現時点では、これからの方策ための情報収集をしている段階なので、ハッキリとしたことは

は言えないですが……逆にかならず年3回やらないといけないというようなものでもないですし、必要があつての東京ドームだと思っ

てますよ。だから東京ドームが必要なきに東京ドームでやらなきゃいけないと思うんです。ただ、いまは違うように思えますが。

——最近ルーティンでやっているところはありま

したよ。あと、外部の人間である長州さんが現場監督を務めている内部システムについてはどう思われますか？

谷口 現状で現場監督の適性がある人間が内部にいな

ショック!! 本誌が草間裁判資料に! 「内容には自信を持っている」(ページ担当・談)



草間政一・新日本プロレス前社長が新日本プロレス、猪木寛至氏他を相手にした民事訴訟の第二審が、11月21日、東京地方裁判所で行なわれた。社長解任・契約不履行等による和解金・損害賠償金を請求した草間氏に対し、被告である新日本の代理人弁護士は、草間氏が社長解任後に「マスコミに対する暴露的な、守秘義務違反、信用を毀損する行為が行なわれた」として、原告の訴えを無効と主張。証拠物件として草間氏の著書「知りすぎた私」のほか、草間氏が出演した一般週刊紙やタレント誌、そして本誌を提出。本誌インタビューの「(ロス道場の)維持費として月々300万円を送金していた」などの記述が守秘義務違反、「ジャングル・ファイトで誰が儲かっているのかについて」と主張しているという。なお、同企画担当のジャン・斎藤は「内容には自信を持っているが、イズマイウを日本に呼んで白黒付けるべきでしょう。ついでにジャングル・ファイトで森林保護の記念樹を本当に植えたのかどうかもぜひ聞いてほしい」と、責任はどこ吹く風で訴訟の行方に興味津々。

うなことがたくさんあるんじゃないかなって(笑)。

谷口 ハハハハ。

——で、プロレス専門誌の方々は、猪木さんが身を引いたことで新日本は良くなるんじゃないかって口を揃えて言ってるんですけど。ボクはそれよりも、ユークスさんの子会社になることで経営が透明になることが大きなポイントになると思っているんです。

谷口 たしかに、ちよっと「え!?」って思うようなことは出てくると思うんですけど。そこはウチが軌道修正していかなないと、どうしようもないですよ。

——経営の軌道修正という点では、いままで何人の方が改革に手をつけるも念願叶わず退いている歴史が新日本にはあります。前社長の草間

さんもその一人ですが、谷口社長は草間さんが新日本の内幕を綴った『知りすぎた私』を読まれたそうですね。

谷口 いちおうサララッと(笑)。その草間さんと新日本のあいだで裁判が行なわれています(別囲み参照)。

谷口 そういう話を聞いていますが、その件に関してはまだタッチしてないんですよ。これから関わる必要が出てくる可能性はありますし、草間さんの件に関しても、実際はどうだったのかというのを明らかにしたいといけません。いずれ明らかにするということ、そのへんは(笑)。

——わかりました(笑)。では、話題を変えて、他の団体との関係についてお聞かせください。

谷口 基本的にはみなさんと仲良くやっていきたいです。今度「レッス

恥ずかしながら プロレスは帰って これるのか?

06年マッパ界の行方を探る!!

基本は全方位外交で。それでア
ントン政権下では、
総合格闘技への参
戦が頻繁に行なわ
れてましたけど、
そのへんについて
どういったお考え
がありますか?
谷口 あつてもい
いものだとは思
います。ファンは

ルキングダム」というプロレスゲー
ムが発売されるんですけど、NOH
Aさんやいろんな団体の選手が登場
するじゃないですか。なので、イベ
ントをやるとき他団体をフィーチャ
ーしてるはずなのに、逆に新日本プ
ロレスをクロースアップしてしま
う、ということがないようにしてい
きたいですね。
他団体に救済買収の事情説明と
いうか、しっかりコミュニケーション
を取る必要があるなってくるわ
けですね。
谷口 そうですね。「ユークスはプ
ロレス業界と共にあるので、業界に
恩返しするつもりでやっていきま
す」ということを訴え続けるしか
ないですね。

極端な願望をいえば、ユークス
さんに全プロレス団体を買ってほし
いぐらいなんですけどね(笑)。
谷口 ハハハハ。まあ、新日本やウ
チにとってもいまままで友好だった
ところと関係が悪くなるのは、あまり
好ましいことではないですから。あ
といまままで微妙な関係だったところ
と、できれば仲良くなれるようにし
たいですけど。

そんな試合が見たいわけであって、
たとえばプロレスラーが総合格闘技
でどれくらい強いんだろ? という
興味は絶対にあると思うんですよ。
そういう意味ではファンのニ
ーズを大切にしたい基本姿勢がある。
ところで、谷口社長は、メガネス
パーが出資したSWSというプロレ
ス団体をご存じですか?
谷口 それは聞いたことがある程度
ですね。

潤沢な資金援助を惜しまなかつ
たのに、なぜかマスコミから「金権
プロレス」と大バッシングを浴び
たことがあったんです(笑)。でも、
今回のユークスさんの買収はファン
やマスコミのリアクションがいいん
ですね。
谷口 ファンやマスコミの反応は想
像がつかなかったですね。どちらか
というと、ウチの株価が暴落した
らどうしようっていう不安のほうが
(笑)。

株価のほうは安定されてますよ
ね。
谷口 上がるか下がるか、五分五分
だなと思ってたんですが。まあこれ
から徐々にプラスに向いてくれれば
な、と思いますけど。

ビジネスと使命感
新日本に大きな影響力を持つテ
レビ朝日さんとの関係はどうお考え
ですか?
谷口 やっぱ、テレビ朝日さんの
協力なしに新日本プロレスの復活は
険しいと思っています。そこはいろ
いろ協力していただきながら、とい
う感じですね。
過去の試合映像に関しては、新
日本プロレスというよりテレビ朝日
に権利があるんですか?
谷口 そうです。あとブロードバン
ドで見たいときに試合が見れるとい
うことを、できればウチがやりたか
ったことなんです。今回こういうか
たちになったので、ウチが主導にな
ってプロレスファンの目に触れるチ
ヤンスを増やすことは大切ですね。

WE関連のインタビュで
社長が以前に言われていたのは、W
WEで儲けるというよりは、WWE
を日本に引き込むことに使命感を燃
やしてらっしゃるということでした。
今回の買収もプロレスを人目に触れ
させるというような、よりスケール
の大きいモチベーションがあるわけ
ですね。
谷口 今回のことをひと言で言えば、
ウチはプロレスゲームをつくってき
た会社だから、プロレスファンが2
倍になれば会社の売り上げも2倍に
なるわけです。だからそれに尽きま
すよね。
うまく直結できるわけですね。
先ほどは直接手は下さないっておっ
しゃってましたけど、今後のやりが
いや、一つの団体を自由にできる楽
しさってありますか?
谷口 うん。それよりも目の前に
ある問題のほうに先にきかいます
けどね。
谷口 社長は猪木さんの時代の新
日本プロレスを見てらっしゃったと
いうことですが、いまになって
「俺は新日本プロレスを持ってる
んだ!」という感慨深い気持ちもな
いですか?
谷口 いや、それは新日本の経営
が良くなって、かつての人氣が戻っ
てきたときに実感したいですね。
そこをきっちりしないと、選手はリ
ング上で暴れられないでしょう。だ
から土台の部分をユークスが手掛け
るということですね。選手が安心
してリングで力を発揮できる環境を、
我々が与えられるかどうか。ウチが
マッチメイクに手を出すとかよりも、
フロントの態勢を完璧にする。そう
いう環境を作っていきたいですね。
わかりました。新日本の救世主
を越えて、ユークスさんがプロレス
界の旗振り役を担ってくれることを
期待しております!
【05年11月28日/ユークスにて収録】

最後の「イッテンヨ」新日本東京ドーム!

05年1月4日『闘魂始動 Chapter 1』 18:00~

・IWGP選手権試合

<王者>ブロック・レスナー vs 中邑真輔 (挑戦者)

棚橋弘至 vs 柴田勝頼

金本浩二 vs 大谷晋二郎

永田裕志 vs 村上和成

・IWGPタッグ選手権試合

<王者>蝶野正洋&天山広吉 vs 大森隆男&越中詩郎<挑戦者>

藤波辰爾&西村修&吉江豊&後藤洋央紀&長尾浩志

vs
長州力&宇和野貴史&佐々木義人&神風&関本大介

獣神サンダー・ライガー&邪道&外道

vs
田中将斗&金村キンタロー&BADBOY 非道

タイガーマスク&稔 vs 高岩竜一&石井智宏

山本尚史 vs 崔領二

※残り1試合、中西のシングルマッチが追加。

【お問い合わせ】新日本プロレスリング(株)

TEL.03-6407-3111



『レスルキングダム』 堂々発売!

『闘魂烈伝』シリーズ、『エキサイティングプロレス』シリーズ、『オンラインプロレスリング』と送り出してきたユークスが、Xbox360専用『レスルキングダム』を世に放つ! 新日本プロレス、全日本プロレス、NOAH、そして川田利明や天龍源一郎らのフリー勢に加えて、なんと破壊王も操作できる!! Xbox360の性能によって飛躍的に高められたグラフィック技術で、従来では成し得なかったリアリティ溢れる映像表現と演出を再現。ドラマモードで育成した君だけのレスラーも使用可能。ブロードバンドに接続すれば、オンラインゲームで楽しむことだってできる! プロレスゲームの最高傑作『レスルキングダム』をやるしかない!!

対応機種: Xbox

ジャンル: 3Dプロレスアクション

発売日: 12月22日

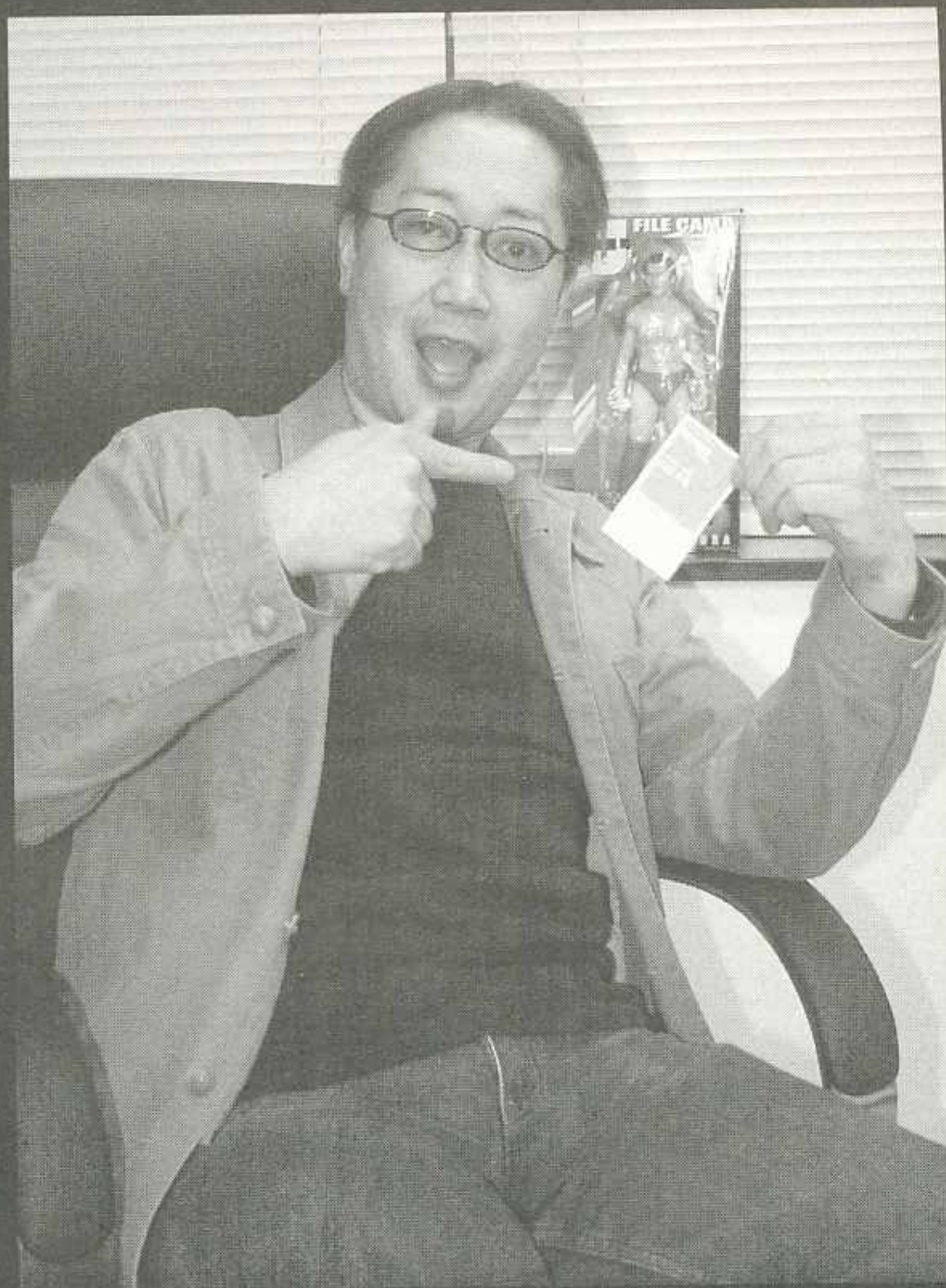
価格: 8190円(税込)

初回先着特典: ファミ通Xbox360監修「レスルキングダムテクニカルファイル」

いま思えば、ミスター高橋本を黙殺したことが大失敗だった

携帯サイト『kamipro HAND』のコラムで「バイバイキーン！」というフレーズを電撃使用し、業界中を震撼させた『週刊ゴング』前編集長、GKこと金澤克彦氏が誌面にも登場！ 11月30日付で『ゴング』をバイバイキーンと離れ、フリーとなった金澤氏に今後のプロレス界の行方、週刊専門誌からしか見えない現状を激しく語っていただいた。収録場所は本誌編集部。鬼畜編集長・山口日昇がスーパーウルトラダイナミック長期不在のため“開かずの間”と化している社長室。バイキンマン金澤が手に持つのは山口の名刺です。

聞き手/ジャン斉藤、ささき



“元GK”が本誌初登場！

金澤克彦

(『週刊ゴング』前編集長)

今日は「プロレスマスコミの権威」である金澤さんに、現在プロレスはどうなっているのか、そしてどこに向かおうとしているのか？ というテーマで語っていただきたいのですが……まさか金澤さんがkamiproに登場することになるとは思いもしませんでした！

金澤 今日インタビューはkamiproへの恩返しなんです。kamiproなくしてGKはなし”というかさ(笑)。

ああ、GK(ゴング金澤の意)というニックネームはじつは本誌発ですよね(笑)。

金澤 そうなんです。その恩返し。でも、金澤さんは11月30日付で『ゴング』を離れたわけですから、もう“GK”を名乗れないですよ。言わば“元GK”です(笑)。

金澤 ボクが連載することになった『kamipro HAND』のコラムでも、勝手に“元GK”って付けられているからね(笑)。でも、『W-1』プロデューサー就任って勝手に騒がれるよりはいいけど。

そんな憶測が業界で囁かれています。それは根も葉もない話なんです。

ですか？

金澤 まったくありませんよ(笑)。そうでしたか(笑)。で、『ゴング』を辞められたことについては、『kamipro HAND』のコラムで真実を明かしていくそうですが、金澤さんがフリーになられた裏側には、プロレスの衰退も少なからず影響しているのではないかと。

金澤 ほうほう。

たとえば、いまでも新日本プロレスが盟主の座にどっしり構えて黄金時代を保っていたら、金澤さんは『ゴング』の編集長としてバリバリお仕事されていたと思うんです。

金澤 それはそうかもしれない。要するにプロレスがごく普通にメジャーだった時代には、編集長はそんなに大きな役割じゃなかったんだよね。名前としての編集長がいればいいんであって、プロレスが好きで連中が集まって、ある程度自分たちの趣味にお金がついてくるというかたちで仕事をしていれば、会社は安泰だったわけ。でもそういう時代がずっと続くわけではなくて、2002年頃からもう決定的に状況は厳しくなったわけだけ。

そこには低迷の呼び水になる出来事があったんですか？

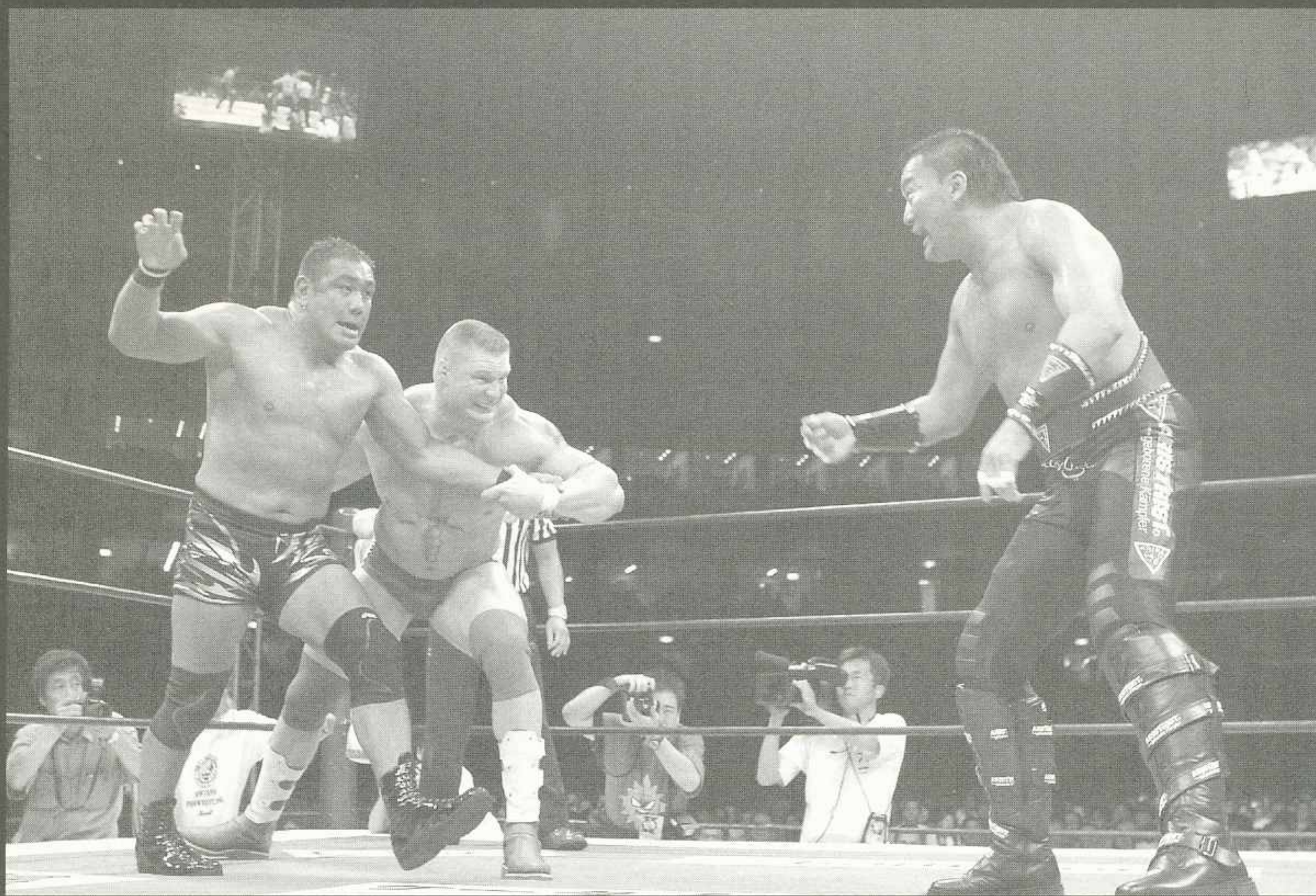
金澤 まず武藤敬司が新日本プロレスを辞めたことですね。あのときは小島(聡)とケンドー・カシンとスタッフたちが新日本を抜けて、スキヤンダルな話題としてけっこう本は売れたんだけど……。

ただ、長期的展望に立つと、プロレス界にとってマイナスすぎる事件だったと？

金澤 うん。それと、その直前の01年年末にミスター高橋さんの本が出たことも大きかったと思う。

プロレスの内幕を暴いた暴露本『流血の魔術 最強の演技(講談社刊)』ですね。

金澤 あの本は10万部売れたんだけど、それは専門誌の数を多少なりとも上回る数字ですよ。ということとは、ほとんどのプロレスマニアは高橋さんの本に目を通したであろう。そこからファンのプロレス離れ、とくに新日本離れが現象として起きたんじゃないかな。その時期以降、雑誌の売り上げがガクッと落ちて、そのまま安定して緩やかな波があるという状況が続いたから。



プロレス週刊誌の売り上げに大貢献していた新日本ドーム興行。しかし、ここ最近ではさんさんたる客入りで、前回の10・13ドームは事実上、史上最低の入り。レスナー、藤田、蝶野のなんの脈絡もない3WAYマッチがメインに据えられるなど、大仕掛けが必要とされるドームという磁場に狂ってしまった感があった。

——— そうですね、盛況だった新日本のドーム興行も徐々にかけりを見せたいところですよ。でも、新日本の勢

——— いが弱まってからは、ドーム特集号が普段の平均値と変わらないような数字しか出せなくて。ドームで本が売れないという現実を突きつけられたんだよね。本さえ売れてれば、精神的にキツくなることはなかったん

だけ……。

——— 精神的にキツかった！ 誌面を読む限り、金澤さんがとても落ち込んでいるふうには見えなかったんですね（笑）。

金澤 さすがに本が売れなくて、話題性も乏しいと……。90年代の新日本プロレスは半年先まで方向性が決まっていた、1月の東京ドームの時点で、すでに5月の東京ドームのカードがほぼできあがっていたんですよ。だから我々は先々を見ながら、新日本プロレスの方向性とともにダイナミックな本を作っていくことができたんだよね。

——— 団体とマスコミの歯車がピッタリ噛み合っていたってことですね。先ほどミスター高橋本の話が出ましたが、あの本に対してプロレス業界は黙殺のスタンスを取りましたよね。それが良策だという認識は当然あったわけですか？

金澤 いや、いま思えば、黙殺したのは大失敗でしたな（キッパリ）。

——— 大失敗でしたか！！

金澤 うん。なぜ闘わなかったのか。自分が編集長をやってきたなかで唯一の後悔が、そこです。

——— でも、『週プロ』に比べると、『ゴング』はまだ高橋さんの本に对峙しようという姿勢が少なからずありましたよね。金澤 あのとときは会社の上層部、つまり竹内（宏介、日本スポーツ出版・前社長）さんから「おそらく一般誌から取材がくると思うけど、こうい

った本は力道山時代から何冊も出ているものだから、所詮いちレフェリーが語ったところでプロレスの本質が揺らぐことはないと思う。それは俺の信念でもあって、金澤くんにもそういう答え方をしてもらいたかった」と言われたんです。ボクは竹内さんの考えに同感だと思ったんだよね。——— プロレス業界内で消化するぶんにはもったもな考え方ですよ。ただ、予想以上に業界外から反響があったじゃないですか？

金澤 それで、その件で『SPA!』の取材を受けたんだけど。——— たしか『週プロ』の佐藤編集長（当時）も同じ企画で取材を受けられて。

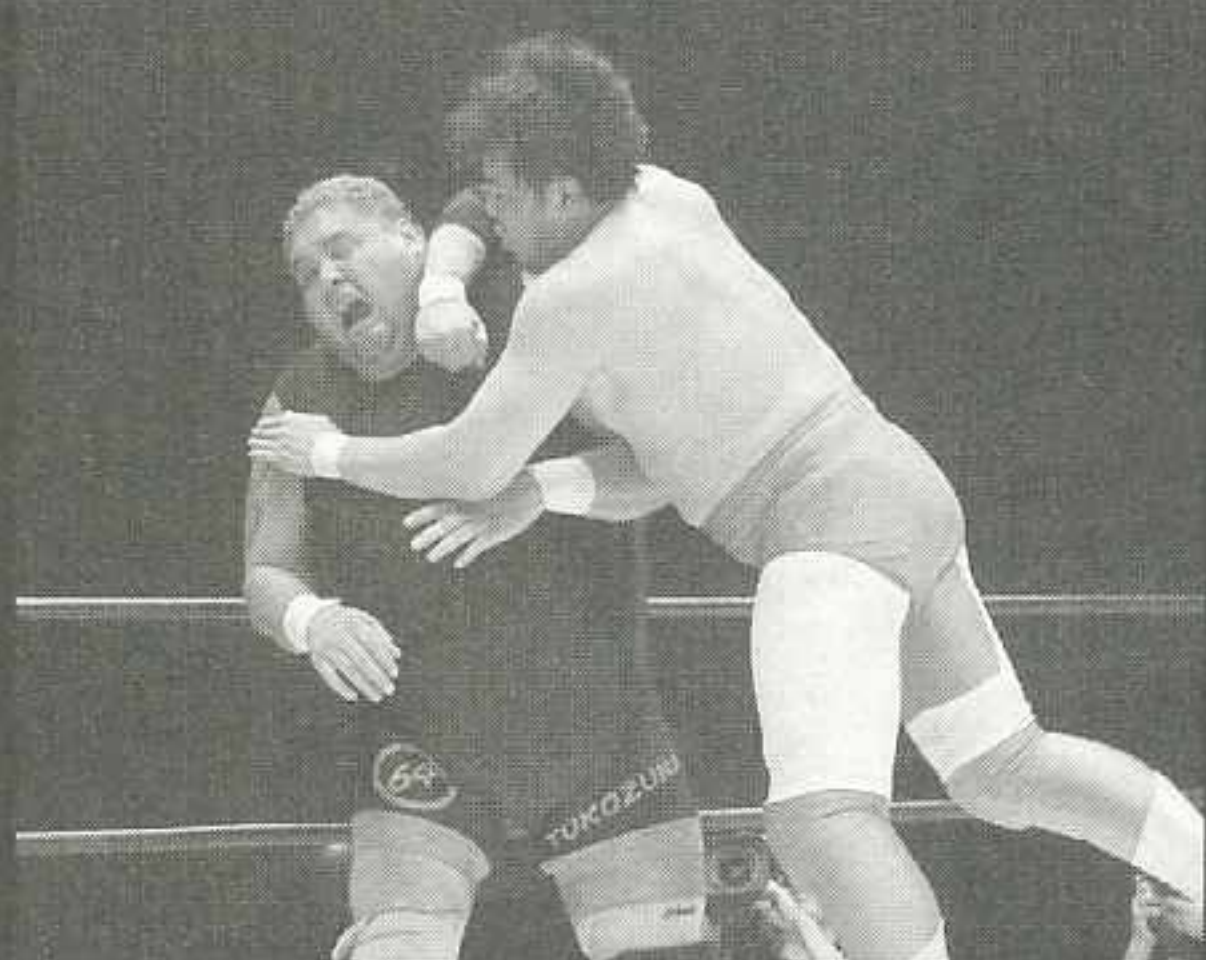
金澤 で、ボクは高橋さんの本を読んだなくて、『SPA!』の電話取材に「読んでないものは答えられませんが」と言ったわけ。一方、競合誌のほうの答えは「会社として黙殺しろということなので、答えられません」という内容のもので（笑）。

——— 素直というか、なんというか（笑）。

金澤 ボクもそれを読んでアイタタタ！と思いました（笑）。その後、高橋さんの本が話題になっても、「こんなものは痛くも痒くもない」だとか、テレ朝の『朝まで生プロレス』に出たときに「ショーだとか八百長だとかいう言葉に怯える必要はない」という言葉を伝えてきたけども。所詮、あのとき正面切って闘えなかったことが自分の失敗でしたね。

——— でも、今年の正月増刊号から『ゴング』の報道姿勢が変わってきたじゃないですか。高橋本出版後、プロレス週刊誌で初めて「ミスター高橋」という文字が紙面に踊って、ターザン山本！さんや吉田（豪）さんが大々的に登場したり。

恥ずかしながら…… 帰ってこれず!! まさかの『W-1』延期!



ショック! 『W-1』実行委員会が「WRESTLE-1 GRAND PRIX 2005～決勝戦～」（12月10日・横浜アリーナ）の開催を2006年に延期することを発表した（開催日程は未定）。上井文彦プロデューサーは延期の理由として「実行委員会の重要な役割を果たしてきた全日本プロレスさんのフロント陣の交代をはじめ、交渉を続けてきたそれぞれの団体が開催当初の状況とは大きく変化しており、実行委員会としてはとても『最高峰の舞台』をお見せできる状況ではなくなってしまった」を説明。準決勝＆決勝戦でボブ・サップvsグレート・ムタ、鈴木みのるvsジャマールを予定していたが、ジャマールのWWE入りが決定しただけにさらなる組み合わせ変更もありえそう。「恥ずかしながらプロレスが帰ってまいりました」というコピーでスタートした『W-1』だが、恥ずかしながら帰ってくる日はいつになるのか？

恥ずかしながら プロレスは帰って これるのか?

06年マッ界の行方を探る——!!

買収に至るまで新日本内部のぶつかり合いはあったと思うし、深刻な問題にも直面している

金澤 ああ、そこは開き直りですよ。

開き直り！(笑)。

金澤 自分なりに一生懸命あがいてきたけど、数字に結びついていかないうという現状があつて。結局、『ゴング』の読者として残ってくれた人たちには答えを出せたかもしれないけど、新しい広がりもなければ、ファンを取り戻すこともできなかったわけです。そこはやはり開き直りでしょう。

「開き直り」というテーマなら、山本さんはもってこいのキャラですけど(笑)。

金澤 フフフ。ターザン山本！という『ゴング』にとっては異質の人間を登場させて、竹内宏介さんというプロレスマスコミの大御所の毒の部分もぜひ出していただきたいと思つたし。吉田豪さんという、レスラーから見れば非常に煙たい存在にも出たていただこうじゃないか、ということ。すべてボクの責任でやったことなんです。

なぜ長州が現場監督なのか？

——そういう非常手段の一つとして、誌面の核となるプロレス団体を変えようという意志はあったんですか？ たとえば、新日本よりNOAH

Hをメインに据えようとか。

金澤 たしかに、いまプロレスの伝統を守ったうえで象徴になつていのはNOAHさんですよ。これはどこの団体もつけない隙がない。十二分にプロレスを満喫できる世界だと思ふんです。ただ、そこで一つだけ雑誌側のスタンスでものを言うならば、NOAHさんは圧倒的なライヴ感が売りの世界。もともと(ジャイアント)馬場さんの世界から進化してきた団体なので、見ればわかる！という楽しさだとボクは思ふんです。

つまり、活字という二次加工ではNOAHの世界観を伝えるにくいという側面があるってことですか？

金澤 そうですね。NOAHはライブやテレビでダイレクトに見るのが一番楽しめるんですよ。その点、新日本プロレスの場合は、いつもスキヤンダルが起る。そのスキヤンダルを加工して転がせるという意味で、誌面において新日本は恰好の素材なんです。

——その新日本はユークスに救済買収されることになりましたが、新日本は新たに生まれ変わることができると思いますか？

金澤 今回の買収劇に関して言えば、一番理想的だったのは、新日本プロレスがしっかり経営されている状況

下で猪木さんが身を引くことだったと思うんです。一般的に考えたらユークスが新日本を買収したことは、野球でソフトバンクがホークスのオーナーになったように、強力な親会社がついたという理想形なんだけども、それに至るまでに、新日本の内部のぶつかり合いは激しくあつたと思うし、いろいろ深刻な問題にも直面してると思いますよ。

——新日本側と猪木事務所の関係がスムーズにいったない現状もありますよね。

金澤 いままでは、どちらが主導権を握るのか決まっていなかった。その曖昧さがよくなかったんでしょ。その曖昧さのせいで、責任の所在がなくなるわけだから。要するに人のせいにしてしまった状況があつたわけですよ。

——今回の買収劇でとりあえず一つの答えが出たとすれば、もう猪木さんのせいにはできない、ということだと思ふんです。で、猪木さんは猪木さんで永久電機を自力で成功させるしかない(笑)。

金澤 だからサイモンさんは社長に就任後、内部の実情を知ったときにガク然としたと思ふんだよね。で、何をすればいいのか？と考えると、外部の長州力をあてにするしかなかった。つまり自分が現場に介入できないのであれば、長州力に現場をやってもらおうと。これ、最終手段ですよ。

——それはサイモン社長の意向を反映させてくれる人間が内部にいなかったということですか？

金澤 もうそれ以前の問題だったと思うんだよね。現場に介入するというのは大変なことだし、ましてや新日本プロレスはあれだけ勝手な人たちが集まってるんだから(笑)。

元・全日本社員が“王道”キングスロード設立!! 旗揚げ戦に天龍が参戦!



全日本プロレスを退社した元取締役の青木謙治氏と高橋英樹氏が設立したキングスロードの旗揚げ戦(06年1月15日、東京・後楽園ホール)に天龍源一郎が参戦!(写真は天龍と青木氏)。キングスロードの事務所はかつて全日本プロレスが六本木に構えていた旧事務所から目と鼻の先。事務所の電話番号も旧全日本事務所のもの! 旗揚げ戦には、フロント陣と同じく全日本を離脱した宮本和志も参戦。また、全日本プロレスの練習生だった高西翔太の入団も発表。事務所名といい場所といい参戦選手といい、全日本プロレス色を非常に強い。武蔵敬司率いる新生・全日本のオポジション、という位置づけは否定できないが……。

『W-1』の挫折、その影響

絡むということは一切ないわけだから。ラインがあるとすれば、全日本と『ハッスル』しかないんだよね。

——第二次『W-1』が成功していたら、そういうフリー選手の受け皿になりえたよな。それに『W-1』はいろんな団体やプロモーションの運命共同体的な側面もあつたら、この挫折はプロレス業界にとって大きな痛手じゃないですか？

金澤 いや、そうは思わないなあ。NOAHさんの場合、切羽詰った選手派遣ではなかったしね。要するに秋山準がポンと出て、すばらしい仕事をした。さすがNOAHだな、やっぱ秋山準は凄いなという評価をあげた。

——NOAHのプロモーションになりましたよね。では、『W-1』の

恥ずかしながら プロレスは帰って これるのか?

06年マット界の行方を探る—!!

「高田総統の狙いは新日本プロレスを浸食すること」と指摘した元GK。ファイティング・オペラの世界観は、来年もプロレス界の動きを左右することは必至だろう。



©DSE

「ぜひぜひお願いします(笑)」。金澤 そうだね。「W-1」は一つ一つの試合を取り上げてみれば、非常にレベルが高かった。とくに二回目はね。ただそのおもしろさがリングサイドにしか伝わってなかった、というのが正直な印象ですけど。

「W-1」の方向性やカラーという部分はどう思われますか? 金澤 当たり前のように言われていくけど、トーナメントという方法論

「W-1」に協力していた全日本プロレスの内部もガラリと変わって。とくに全日本の幹部だった渡辺さんが退団したことは大きな話題になってますけど。金澤 渡辺さんと武藤さんは新日本時代からの付き合いで、仕事を超えた関係だったんだ

「W-1」の中心になっていたのは渡辺さんだからね。谷川さんは上井さんに「W-1」を任せられたんだらうけど、二人のプロレス観はかなり違うと思うんですよ(笑)。谷川さんはおそらく全日本のようなプロレスが好きだと思う。

でも、上井さんってじつはプロレスの好き嫌いはないですよ。金澤 うん。上井さんはけっこうなんでも食べますよ。ルチャやジュニアが大好きだし、UWFも好きだし。ただ、上井さんの考えのなかには、前田日明の指向がかなり落し込まれているからね。かといって、前田日明もわりと柔軟だったりするんですよ。「W-1」を観戦したときなんか「A.J.スタイルズはいい選手だ」ってちゃんと言うし、そういう柔軟な見方もできる人だから。

元GK、高田と小川を語る

本道のプロレスがないと「ハッスル」の世界がキワだたないのはよくわかります。金澤さんはその「ハッスル」をどのように捉えているんですか? 金澤 「ハッスル」が考えていること

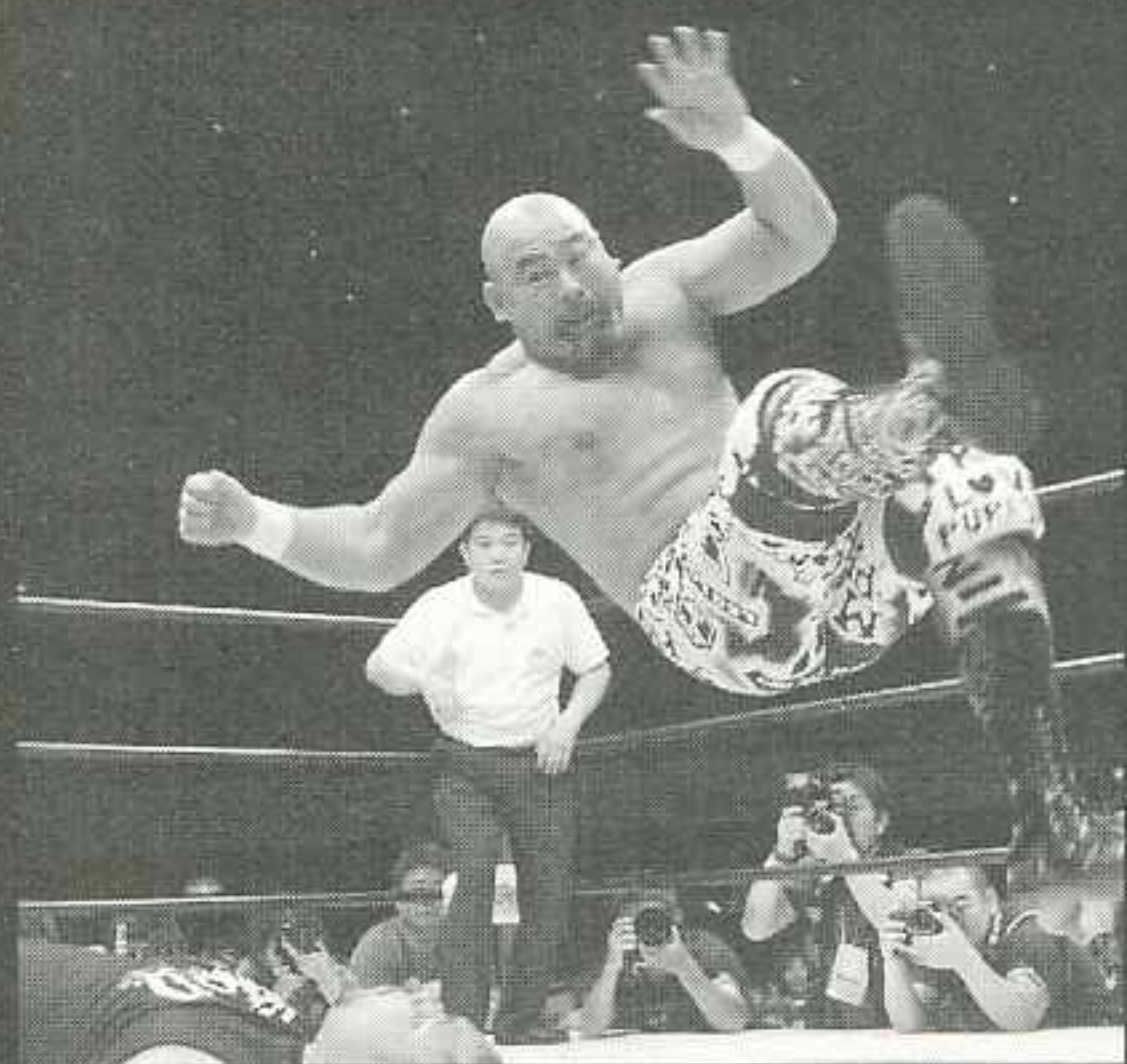
延期はマット界にとってあまり影響はなかった、と考えるわけですね。金澤 だって話題にならなかったじゃないですか。いや、開催前はどこも「プロレス界の救世主」として大々的に扱ってましたよ。金澤 ああ、そう言われたら少し愛着が出てきたなあ。なんせ「W-1」入りって書かれちゃった自分としては、期待に応えなきゃなあ(笑)。

「W-1」の方向性やカラーという部分はどう思われますか? 金澤 当たり前のように言われていくけど、トーナメントという方法論

「W-1」に協力していた全日本プロレスの内部もガラリと変わって。とくに全日本の幹部だった渡辺さんが退団したことは大きな話題になってますけど。金澤 渡辺さんと武藤さんは新日本時代からの付き合いで、仕事を超えた関係だったんだ

「W-1」の中心になっていたのは渡辺さんだからね。谷川さんは上井さんに「W-1」を任せられたんだらうけど、二人のプロレス観はかなり違うと思うんですよ(笑)。谷川さんはおそらく全日本のようなプロレスが好きだと思う。

ジャマールWWE入り、バーナード離脱! どうなる武藤・全日本!?



パッケージで楽しませる大会内容が好評、客入りも絶好調の全日本プロレスに何かが起こっている……!? 相次ぐ社員の退職、「王道プロレス」を掲げるキングスロードの旗揚げ、そしていまや欠かせなくなった常連外国人選手たちの離脱が勃発。WWE入りするジャマールの発展的離脱はともかく、ジャイアント・バーナードが最強タッグ最終戦の翌日、新日本に乱入する「荒業」を敢行! (新日本HPいわく「日本一大きいプロレス団体である新日本プロレスに戦いを挑むため」だそうです)。一部報道によれば、主力外国人たちの大量脱退もありえるという……。どうなる全日本!? いまこそ危機脱出の閃光魔術をっ!

新日本プロレスがやらなければいけないのは、理屈のいらぬプロレスです

は、新日本プロレスを侵食することでしょうね。ストロングスタイルの新日本プロレスという牙城を、エンターテインメントという手法で切り崩していきたいのが「ハッスル」の根本だと思ふんです。高田総統の「プロレス界を根底から覆す」という言葉は、お芝居の役柄としての発言ではなくて、きつと自分たちの力で新日本プロレス帝国を侵食してやろうという本音が入っていると思うんですよ。

——その意志は間違いなくあるでしょうね。

金澤 そういう意味で高田延彦という人間は、引退してからとんでもなくパワーアップしてますよね

——高田総統と高田さんは別人なんですけど（笑）。

金澤 （無視して）ヒクソンと闘ってからの数年間というのは、もの凄く密度の濃い時間だったんでしょね。そこで思考が一転したときに「プロレスをなんとかできないのか？」という考えになったと思うんですよ。だから高田延彦という人間はプロレスの敵ではないんですよ、たぶん。

——でも、金澤さんは『ゴング』で「二度とプロレスをまたぐな」という具合に高田さんを煽ってましたよね。

金澤 その理屈は簡単なんです。それは

は高田さんがミルコと闘うときに、よくわからない理屈をコメントとして出したからなんですよ。本人の言葉なのか、周りから言われた言葉なのかわからないけど。

——なぜ新日本プロレスの人間はミルコ戦に手を挙げないんだ？ あいつらは玉を抜かれたのか？ という発言ですね。

金澤 あの状況で新日本の選手が手を挙げれるわけがないんだから、そういう言い方は違うんじゃないかなと思ったんだよ。要するに営業妨害になってしまふ。「それは高田さん、おかしいじゃないですか」というものをボクは書かなきゃいけないわけ。そういうことを契機に一線を画していったわけだけども。

なるほど。次に、同じく敵対していた小川（直也）さんのこともお聞きしたいんです。

金澤 小川直也というプロレスラーがいるから、いまのボクがあると思う（笑）。

——ワハハハ！ な〜んか無理して言っていないですか（笑）。

金澤 いやいや。ボクにとって欠かさない人ですよ。長州力がいるから、いまのボクがある。それと同じように、小川直也の記事を書いたときに周りが大騒ぎしたわけだから。

新日本vsBML開戦！ 1月4日、前田日明はどこに……？



1・4 新日本ドームで開催する新日本vsビックマウス・ラウド（BML）だが、前田日明の音沙汰がないのはどういうことだろう。永田さんがBMLとやっと絡んだいま、今年の年間最高試合と絶賛されるほど、永田さんと激しい舌戦を繰り広げていた前田の沈黙は謎である。1・6 リキプロでは、予定されていた「長州力vs前田日明トーナメント30分1本勝負」が諸事情により中止。同大会にはBML所属選手は参戦していないことから、長州との微妙な関係が嗅ぎ取れる。一つだけハッキリ言えることは、前田日明は復活してから本質的には眠ったままということだ。まだ何もしていない。前田本人が公言している来年の本格始動で何を見せるか。船木誠勝のカムバックを含めて、前田周辺はまだ注目だ。

た記事ですね。

金澤 いまそれを読んだら笑うだろうけど、そのフリーズのあとに「素顔の小川直也という人物は、多くの人が認める好青年」と書いてるんだよ。「小川は馬鹿である」というのは、小川直也は周りに利用されているだけだという意味で書いたんです。……って、こんなフォローはどうでもいいんですけど（笑）。「馬鹿である」という一行にインパクトがあるんであって。

——非常に直接的な表現です（笑）。

金澤 まあ、小川直也に思うことは、キャリア2〜3年程度の頃の彼がkamiproでプロレスとはこうなんだって語るのを読んだときに、申しわけないけど、あなたが語る資格はないんじゃないのかなってことです。それはあらゆる団体のあらゆる

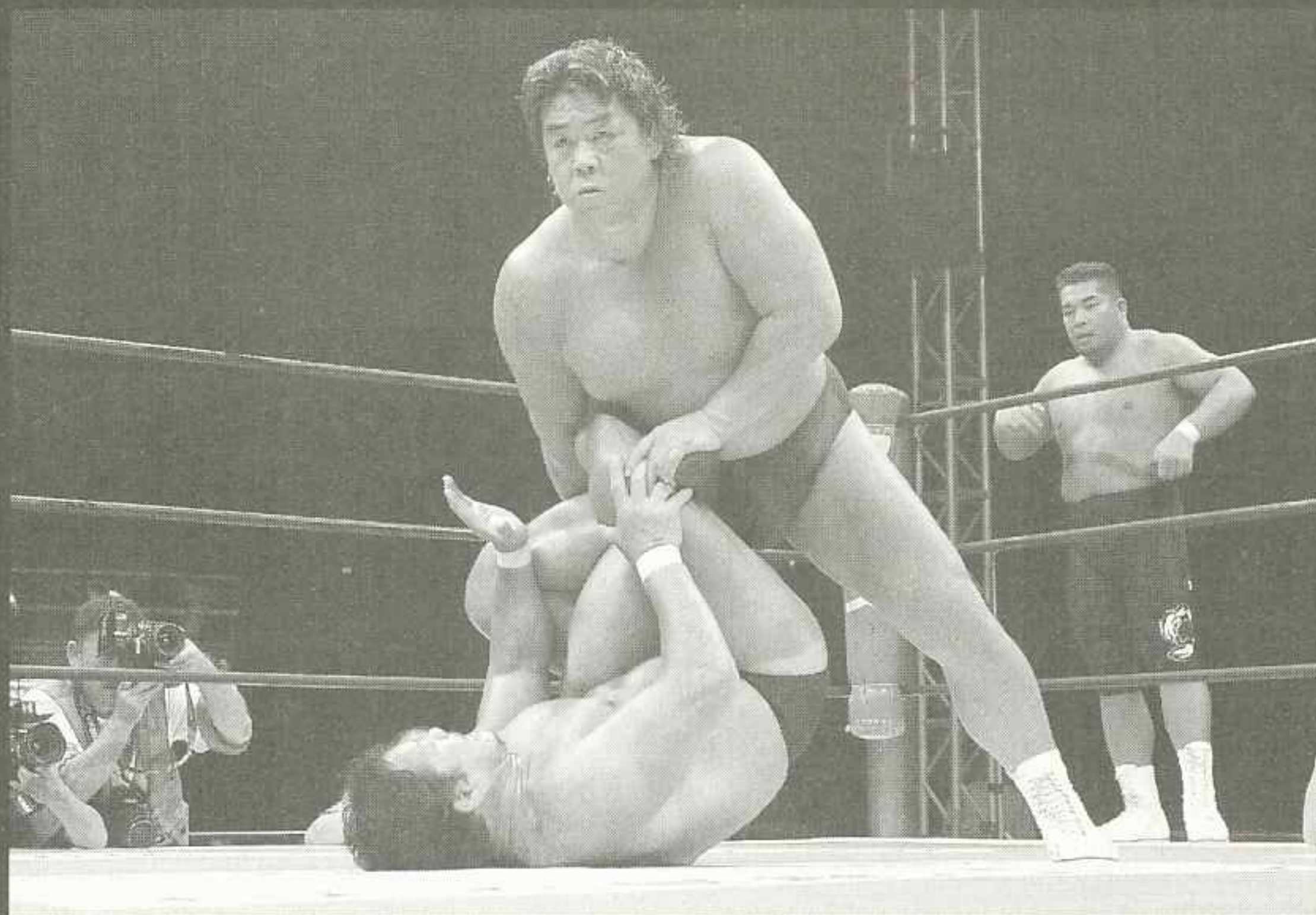
レスラーの方々がそう思ったことでしょう。世間の知名度という点では誰も勝てないですけど、プロレスラーとしての実績がない状況ではね。だって試合もしようばいでしょう？

——一般論ではそうなんですけど、ボクは人が苦しんだり蠢いたりする姿こそ見応えがあるので、あんまり気にならないんですよ。それに「プロレスのうまさ」が絶対的な物差しになってから、限られた層しか楽しめない世界になったと思うので、そこを着地点にして語りたくはないんですよ。

金澤 な〜んか無理してない？（笑）。

——いやいや、心の底からそう思ってます！

現場監督として新日本プロレスを指揮する長州力。1・4 東京ドームの成果いかんでは現場監督としての責任が問われてくるが、果たして……？ ミステリアスな藤田の欠場、馬鹿馬鹿しいカシンのドラゴン軍入り、永久電機機の完成（これは関係ないか）、すでに風雲急を告げている。



恥ずかしながら プロレスは帰って これるのか？

06年マッソ界の行方を探る!!

HGや和泉元彌ら『どシロウト』が
主役を張った『ハッスル・マニア』を
全否定するとい
う方法もあった
と思うんですよ。
金澤 『ハッス
ル』がスタート
した2年前だっ
たらそれでいい
と思いますよ。
僕は心から否定
していたと思う。

「そんな小川さんにプロレスを変
える力があると思いますか？」
金澤 あったと思いますよ。そして
変えたと思いますよ。橋本真也と連
戦していたころなんて、間違いな
く、『ハッスル』でも多少無理
しながら種をまいて。そうしてエン
タメ路線の核ができたのに、HGを
エースにするしかないという状況に
なったのは皮肉な結果ですけど。

プロレス週刊誌の商売として、

「銭ゲバ」だったら普通出てま
すよね。8000万も積まれたら。
金澤 即決でしょう(笑)。あのと
きから小川選手に対する見方が変わ
りましたね。いい意味にしろ悪い意
味にしろ、それはもの凄いい信念で
よ。たぶん小川選手は橋本選手との
関わりの中で変わっていった面が
大きいんじゃないのかな。ZERO
ONEに上がり始めた小川直也は
見て気持ちいいところがあつたし、
あときは正直、頑張ってるなと思
いましたよ。

「じゃあいいですか。猪木さんや石井館
長に説得されてもテコでも動かない。
これはもの凄いいことですよ。」

「というの、その当時の『ハッスル』
は成功していなかったから。高田総統
は面白いけど、試合が始まるとテン
ションが落ちていたじゃないですか。
でも『ハッスル・マニア』はちゃんと
成果を出したわけだからね。『ハッスル』
に心を示して見てますよ、他のレス
ラーたちも。」

「中邑真輔にはHGの激しすぎる
三角締めを、ぜひ見習ってほしいん
ですけどね(笑)。では、『ハッスル』
がもたらした功罪の『罪』の部分を
挙げると思いませんか？」



【かなざわ・かつひこ】『週刊ゴング』前・編集長。ニックネームは“元
GK”(＝もと・こんぐ・かなざわ)。「週刊ファイブ」を経て、『週刊ゴ
ング』入り。長州力の番記者として一世を風靡した。05年11月30日
付で『週刊ゴング』発行元の日本スポーツ出版を離れ、フリーに。現在
『kamipro HAND』でコラム「やがて鐘は鳴る」をレギュラー連載中。

金澤 あるトップクラスの選手は、
HGがかなりできることに對して驚
きを禁じえない、と言っていましたね。
それに対して、ある選手がHGより
もできないことに衝撃を受けたとい
う話を聞いてそこは納得しましたけ
ど。

「そ、そうですか(笑)。
金澤 あと中邑真輔は「金澤さんは
会場で見たらそう言うけど、PP
Vで見るかぎり、そこまで絶賛する
ほどではない」と言っていましたね。」

アントンがついにやったった!! 永久電機完成ダーツ!!



信じられないがついに永久電機が完成したらいい!! いや、これホント!! 締切都合上、その詳細をお届けすることはできないが、12月13日に都内ホテルで完成発表記者会見が開かれることが判明。科学の常識を覆した発明の成功により、本誌が店頭で並ぶころには、科学の教科書の一部を書き換える作業が始まっていると推測できる。しかし、一説によれば、商品化に成功したのは単なるモーターという話もあったり、本当に会見を行なうかどうかとも信じがたいところはある。そもそもエネルギーいらずの発明を手掛けるアントンが、どうしてカタールの石油王とつながっているのだろうか。俺が石油王なら真っ先に妨害するよ! というわけで、他誌では伝えきれない会見模様は次号で!

「個人的な趣味趣向はともかく、
『ハッスル』とNOAHは、形は違え
どプロレスをうまく表現している
と思うんです。そこで問われるのは、
新日本プロレスは何をどう表現して
いくのか? ということ
だと思いませんか？」

金澤 それは長州力スタ
イルですよ(キッパリ)。
「ちょ、長州力スタイ
ル!! 具体的にどうい
うものなんですか？」
金澤 長州力が昔言っ
ていた「プロレスとは最高
のスペクタクルスポーツ
である」というものを
実践していくというか。そ
れはおそらく他団体の選
手がやっていると思うん
ですよ。たとえば川田利
明であり、秋山準であり、
小橋建太であり。要するに理屈のい
らないプロレスですよ。見たまま
凄いいプロレス。それが長州力のや
りたいプロレス、新日本がやらない
いけないものだと思うんですよ。
金澤 さんの新日本への期待は、
いまでも大きいわけですね。
金澤 僕にとって絶対揺るがないの
が新日本プロレスなんです。新日
本プロレスから派生したものも含め
てね。というのは、やはり新日本プ
ロレスがちゃんとしてないと、この
業界は絶対にダメなんです。こ
れ、よくわかりました! 新日本
共々、本誌のほうもよろしく願
います(笑)。
金澤 こちらこそ。そういえば、ボ
クがkamiproに出ることを山本
さんが気にしてたなあ。「こうな
ったら二人で登場するのもあり」な
のかなあ」って。イヤだけど(笑)。
「ガハハハ!」ズバリ言って、山
本さんのkamiproの居場所を奪
う活躍を期待してますので(笑)。
【05年12月3日/kamipro編集部にて収録】

新卓球少女の松下ミワの ハガキ愛ランド



い よいよ大晦日バトル直前!! 『PRIDE』&『Dynamite!!』
(&『紅白』)のカード発表に一喜一憂の今日この頃ですが、
ここで一句。ヨネさんは 8時に寝ると 言ってたよ。はいっ!
というわけで今月も張り切っていきましょう! 3、2、1、時間だ!
時間だ! う〜、コマーシャル!!

冬でも
半そでです!!(嘘)

kamipro 93号へのお便り紹介

ハッスル・マニア行きました! 最初から最後まで
約4時間笑っぱなしでした。あとで『kamipro
』を読み返してみても楽しさを思い出しました。
【神奈川県・大内和彦さん・会社員・31歳】
あの熱狂ぶりは本当に凄かった。会場にはゴージャス松野、猫
ひろし、それに『kamipro』のコラムを書いていたというレ
イザラモン出陣さん(RG)なんかもいたんですけど、会場に
行ったみなさん見つけられませんでした。
ハッスル特集全部面白かったんですけど、やっぱり
HGのインタビューは「代表」という感じでよかつ
たです。私は教師をしているのですが、前にプレゼ
ント当選したハッスルステッカー100枚は、全部
生徒に配りました!
【東京都・津田裕章さん・教師・36歳】

【「子どもに見せたくない芸能人タレント」No.1のHGです
が、教師という立場にも関わらずHGを支持する津田先生の
姿勢には非常に重みを感じます。校長先生に注意されても、せ
ひその思いを貫いてください!】

和泉元彌さんのインタビューはとても感慨深く思
いました。冗談だと思っていました。インタビュー
も真剣そのもので考えさせられる内容が多かつ
たように思います。それと宗家のお姉さんも格闘
技に興味があると知って、ちよつとビックリ。節子
さんはいったいどういう教育をされてきたのか、二
児の母として非常に興味があります。
【島根県・さつちゃんママさん・母親・35歳】

私は母親じゃないですけど、セツチーの教育方針にはとても
興味があります。しかし、ダブルブッキングという事態を二度と
繰り返さなかつたのは、本当に素晴らしい教育をしていたか
らではないかと思いました。
【三重県・モスラさん・小売業・32歳】

ダニー・ホッジがダントツです。伝説は何となく知
っていたが、インタビューの内容は凄い! かつこ
いいなあ。こういうジイ様は(憧)。
【三重県・モスラさん・小売業・32歳】

【恐るべき73歳! 現在61歳の草野仁さんもホジシヨンのに
ウカウカしてられません!】

菊地成孔さんと博士の対談が面白かった。とくに
前田の話は最高。五味論のところは大衆の動きが
見える感じがした。
【東京都・佐藤望さん・会社員・44歳】

【全1万7000文字以上の珠玉の8ページ!! 読んだだけ
で脳みそおなかいっぱい。おなか脳みそもいっぱい!】

ジョシュ・バーネットインタビューが一番よかったで
す。理由は、僕の師匠でもある「宮戸優光」という
名前が出てきていたからです。僕としてはそれだ
けでいいです。
【東京都・桑本薫平さん・中学生・12歳】

【宮戸優光さんが師匠ということ、桑本さんはもしやUWF
スネークピットジャパンの会員? 今号はその師匠の渾身イン
タビューが載ってるぞ!! しかも読め!】

「CXの火薬庫」佐藤大輔、吠える! のインタビ
ューが面白かった。去年も今年もPRIDE派だ
けど、これを読んでますます「PRIDE男祭り」
への期待値up!!
【神奈川県・江森悠樹さん・学生・20歳】

【大晦日、小川と吉田は どうなるの
曙 vs ポビーとともに気にな
るのはいっぱい「PRIDE
DE」vs「Dynamite
!!」。あと、白組アッコ。
ズール親子インタビューが
面白かった。豪快&しんみ
りなズール親父に惹かれま



した。プラス笑顔がステキ!

【岐阜県・上田孝志さん・会社員・32歳】
ズール親子の来日の日、私が成田会見に行ったときズール親
父はタンクトップでした。そしてインタビュー時、やっぱりその日
もタンクトップ一枚でした(両日寒空)。

月刊! 語録で振り返るマット界が面白かった。こ
のコーナー大好き!! これからもずっと続けて
ください!
【石川県・浅井清治さん・会社員・33歳】

【マット界はまさに名言の宝庫! もうマイク&カメラを向け
られたら言ったもん勝ちな世界なのだ。モンスター、モンスター、
ヤッホー、ヤッホー。あーこれも名言?】

ターザン鶴見とターザン山本! の対談が面白かつ
た。プロレスの再演とはいままで気付かなかつた発
想ですね。毎回統括されるサスケも面白いかもしれ
ません。
【兵庫県・春名義行さん・会社員・39歳】

【この企画にはターザン山本! さん自身が大喜び。対談では
「ウソロングスタイル」について力説されてましたが、私はそれ
が一番面白かったです。

93号の表紙はなんでインリン様じゃないんだー!!
いたってノーマルな37歳男性の叫びでした。
【大阪府・山内義久さん・無宿・37歳】

【セイ、セイ、セイ。ちよつと待つてください。なんで私じゃダ
メなんですか。つてあの独特の声がいまにも聞こえてきそうで
す。しかし、あのシヤパンは確実に飲みたくない。

そりやもう「藤原敏男伝説」が一番だ!! 先日、
藤原祭りの問い合わせで藤原ジムの電話に留守
電を残しておいたら、見知らぬケータイから電話
が。出たら、藤原会長ご本人だったためめっちゃ
ちゃビビりました!!
【東京都・米光ゆかりさん・お針子・35歳】

93号・面白かった記事ランキング

- 1位 ダニー・ホッジ インタビュー
- 2位 HGインタビュー
- 3位 マッスル特集
- 4位 佐藤大輔インタビュー
- 5位 韓国格闘技界特集

今回トップを獲ったのは「怪鳥」ダニー・ホッジインタビュー。つづ
いて11・3「ハッスル・マニア」でプロレスデビューしたHGインタ
ビューがランクイン。ランキングからも「(腰を振りながら)まだまだ
ハッスルしますよ〜」というHGの姿勢がモロわかり。ギリギリ5位
に食い込んだ韓国特集は、現地ライターの貴重な証言が利いた
のか? というわけで、93号の人気投票はこんな感じでした。ちな
みに所英男vs小野寺愛ちゃんの対談は6位でした。おいしい!!

マッソ界。
斬り斬り川柳

先月号でマッソ界にまつわる川柳を募集しましたが。
集まること集まること。そこでその優秀作品を一挙
ご紹介! さあ、平成の詩人たちよ、詩を詠め!!
※川柳とは、五・七・五の音を持つ日本語の詩。季語や切れの制
限もなく、最近の風潮としては字余りもOK!

大賞
オイオイオイ!
本当なのかよ 新日本
【神奈川県・野村直人さん・会社員・37歳】

【大変なことが起こっている様子がよくわかる詩ですね。1
00点!! (何かプレゼントを差し上げます)】

格闘家 リング降りれば やさしいよ
【神奈川県・野村直人さん・会社員・37歳】

格闘家が見たら、きつと喜ぶでしょう! バンザイ!
【神奈川県・野村直人さん・会社員・37歳】

なんだこれ!? ハッスルの凄さ 面白さ
【栃木県・阿部かすみさん・学生・14歳】

興奮しますね。その様子が詩によく表われてますよ!
【大阪府・難波波男さん・RGマニア・23歳】

kamiproに 毎号載ってる 所くん
【大阪府・難波波男さん・RGマニア・23歳】

【それを知るのは、kamiproを毎号買ってる証拠。ありがとー!】

大晦日 高田の尻見て 締めくくる
【北海道・葉柴和範さん・会社員・28歳】

【年の暮れをPRIDEとともに過ごす覚悟が見てとれますね!】

大晦日 小川と吉田は どうなるの
【広島県・寺戸和之さん・会社員・41歳】

【この川柳には寺戸さんの真つ直ぐな性格がにじみ出ています。

ハッスル! ハッスル! ハッスル! フォオオオ
【北海道・高橋祐樹さん・自営業・30歳】

【川柳の型をまったく無視した大胆な作品ですね!】

僕がもし 続ければ レスリング
【滋賀県・高橋利治さん・大学生・22歳】

【多くの人の共感を得られる詩ですね。こういう気持ちは誰しも経験があるでしょう。

ベネットが 頭を剃れば エドワーズ
【石川県・浅井清治さん・会社員・33歳】

【金歯で見分けよう!】

新日本勢も多数参戦するぞ、コラッ!!

「リキプロ新春興行」

★日時 1月5日(木) 試合開始18:30 ★会場 東京・後楽園ホール

★主要対戦カード

五団体バトルロイヤル

◎石井智宏&高岩竜一(ZERO1・MAX) vs 獣神サンダー・ライガー(新日本)

&エル・サムライ(新日本)

◎金村キンタロー(アパッチ) & BADBOY非道 vs 邪道(新日本) & 外道(新日本)

◎越中詩郎 vs 後藤洋央紀(新日本)

◎関本大介(大日本) vs 黒田哲広(アパッチ)

◎崔領二(ZERO1・MAX) & 佐々木義人(ZERO1・MAX) vs

山本尚史(新日本) & 長尾浩志(新日本)

※当初、第1試合開始前に予定されていた「長州力 vs 前田日明」トークバトル30分1本勝負は諸事情により中止に。

★問 リキプロ事務所 03-3754-6340(平日午前11時から午後19時まで)

★HP <http://www.rikipro.com/>

“王道”キングスロード旗揚げ!!

「キングスロード旗揚げ戦」

★日時 1月15日(日) 試合開始12:30 ★会場 東京・後楽園ホール

【出場予定選手】

天龍源一郎、宮本和志、池田大輔、高西翔太(練習生)ほか“王道”に縁のある選手たち

★問 キングスロード 03-3403-7344

何かが起こる! BML年内最終興行に注目!!

BIG MOUTH LOUD BIG MOUTH ILLUSION II

★ 12月29日(木) 試合開始18:30

★会場 東京・後楽園ホール

★主要対戦カード

メインイベント

柴田勝頼 vs X(「大物です」by上井さん)

村上和成 vs エンセン井上

[X Division Match]

AJ.スタイルズ vs ビーティ・ウィリアムス

★出場予定選手 藤原喜明、木戸修、他

※テレビ中継 スポーツアイESPN(300ch)にて
完全生中継18:00~22:00(延長あり)

★問 BIG MOUTH LOUD 03-3888-3375 / BIG MOUTH 03-3560-8177

★HP <http://www.bigmouthishikawa.com/bbs/index.html>



大会当日にはビッグマウスマスコットガールのYURIちゃんももちろん登場。前田日明、そして船木誠勝の動向からも目が離せない!

プロレスの新たな実験場 『マッスル9』に子川直也参戦!!



前号の特集も大好評だったマッスル坂井プロデュース「マッスル」が演劇の街・下北沢に帰ってくるぞ。プロレスの向こう側が見たいなら、行くしかない! 3、2、1、マッスル! マッスル!!

『マッスル9』プロレスは空の彼方に~

★日時 1月17日(火) 試合開始19:00 ★会場 東京・北沢タウンホール

★出場予定選手

マッスル坂井、アントニーオ本多、藤岡典一(メガネ)、鶴見亜門、

“茅ヶ崎の●走王”子川直也 ほか

▼大会の行方が気になる人はマッスル坂井日記をチェックしとけ!

<http://www.ddtpro.com/cgi-bin/sakai/diary.cgi>

★問 DDTテック 03-5360-6653

★HP <http://www.ddttec.com/muscle/index.html>

マッソ界の掲示板 kamipro MMA & PRO-WRESTLING MAGAZINE ハミ出し情報局

スペースの関係で載せられませんでしたが大晦日は『Dynamite!!』と『男祭り』だけではなく。新宿FACEでは昼からザ・ブラディー&ファンク鈴木が引退興行を開催。夜は『GIRLS DOOR』が年越しイベントを敢行。新木場1stRINGではリッキー・フジ、佐野直らが年越しプロレス「ゆく汗くる汗」を開催します。みんな頑張れ!! さよなら2005年。そして、明けおめ、ことよろ!!

1・8大阪大会、 TARUが三冠挑戦権を強奪!!



12月8日に全日本本務所で行なわれた会見に乱入したブロードウー・マードゥーのTARUは社長室を占拠、河村統括本部長に暴行を加え強引に三冠挑戦権を奪取!

全日本プロレス「新春シャイニングシリーズ」主要カード

★日時 1月2日(月) 試合開始12:00 ★会場 東京・後楽園ホール

武藤敬司 & 諏訪間幸平 vs 太陽ヶア & ディーロ・ブラウン

小島聡 & AKIRA & 石森太二 vs TARU & 近藤修司 & “Brother” YASSHI

賞金100万円争奪! ヘビー級バトルロイヤル

★日時 1月3日(火) 試合開始12:00 ★会場 東京・後楽園ホール

武藤敬司 & 嵐 vs 小島聡 & 佐々木健介

NOSAWA論外 & MAZADA vs ババ・レイ & ディーボン

【杉浦一生デビュー戦・30分1本勝負】ブルートー生 vs 諏訪間幸平

賞金50万円争奪! ジュニアヘビー級バトルロイヤル

★日時 1月8日(日) 試合開始16:00 ★会場 大阪・大阪府立体育館

三大タイトルマッチ

【三冠ヘビー級選手権試合】[王者]小島聡 vs TARU[挑戦者]

【アジアタッグ選手権試合】[王者組]佐々木健介 & 中嶋勝彦 vs 嵐 & カズ・ハヤシ[挑戦者組]

【世界ジュニアヘビー級選手権試合】[王者]近藤修司 vs AKIRA[挑戦者]

※曙の参戦が決定!!

★問 全日本プロレスリング 03-3288-0610 ★HP <http://oudou.b2p.jp/>

大谷vs大森、川田vs耕平が実現! さらにミルク・シロコップの参戦も決定!!

ZERO1・MAX「2005年打ち上げ試合“ZERO1 LAND”」

★日時 12月23日(金・祝) 試合開始18:30 ★会場 東京・後楽園ホール

★主要対戦カード

【ダブルメインイベント】大谷晋二郎 vs 大森隆男 佐藤耕平 vs 川田利明

【NWAインターナショナルライトタッグ選手権】

日高郁人&藤田ミノル vs Gamma&菅原拓也

【クリスマススペシャルタッグマッチ】

高岩竜一&鈴木鼓太郎(NOAH)&リッキー・マルビン(NOAH) vs

石森太二(dragondoor)&飯伏幸太(DDT)&浪口修

【Anywhereフォーラムマッチ※反則カウントなし】田中将斗&佐々木義人 vs NOZAWA&MAZADA

【Revenge 15分3本勝負】

亀吉(青い正義)&ランジェリー武藤 vs ミルク・シロコップ(シロアチア)&Bic Mouse

★問 ZERO1・MAX 03-5730-3966 ★HP <http://www.zero-one-max.com/>

▼ 団体 INDEX (50音順及びアルファベット順)

■アパッチプロレス軍
03-5385-8285
〒164-0001 東京都中野区中野3-17-1 コーポレーション301
http://www.cbox100.com/
■猪木事務所
03-5789-5656
〒108-0071 東京都港区白金5-18-9ビサイド白金5F
http://www.inokiism.com/
■大阪プロレス
06-6366-6672
〒556-0002 大阪府浪速区恵美須東3-4-36 フェスティバルゲート2F
http://www.osaka-prowres.com
■我闘姑嬢 03-3524-1071
〒104-0061 東京都中央区銀座4-14-17 渡辺ビル4F JNT事務局内
http://www.gtkn.com/
■キングスロード
03-3403-7344
〒106-0032 東京都港区東六本木7-5-11-605
■キングダム・エルガイツ
0423-31-2797
〒206-0025 東京都多摩区永山1-17-10
http://homepage3.nifty.com/z-zone-kingdom/
■新日本プロレス
03-5468-3111
〒150-0011 東京都目黒区青葉台4丁目4番5号 渋谷スリーサムビルディング8F
http://www.njpw.co.jp/
■シュートボクシング(SB)協会
03-3843-1212
〒111-0033 東京都台東区花川戸2-2-8 ワコー花川戸ハイム
http://www.shootboxing.org/
■聖園会館 075-352-3109
〒600-8216 京都市下京区東塩小路町600-38-101
http://www.seiken-do.com/
■仙台ガールズ・プロレスリング
022-785-7755
〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋236愛宕橋マンションファラオ E-08
http://plaza.rakuten.co.jp/sendaigirls/
■全日本プロレス
03-3288-0610
〒102-0073 東京都千代田区九段北1-5-10 九段有楽ビル6F http://oudou.co.jp
■大日本プロレス
045-321-1598
〒220-0073 神奈川県横浜市西区岡野1-13-5横浜西口サンエースビル7F
http://www.bjw.co.jp/
■高田道場 03-5749-5030
〒142-0062 東京都品川区小山3丁目6-6 ワールドパレス武蔵小山1F&B1
http://www.takada-dojo.com/
■ドリームステージエンターテインメント(PRIDE)
03-5464-1531
〒107-0061 東京都港区北青山3-12-9 花茂ビル3F
http://www.so-net.ne.jp/pride/
■バトルーツ
0489-63-0005
〒343-0807 埼玉県越谷市赤山町6-13-43
http://www.battlarts.jp/
■パンクラス
03-5792-0815
〒106-0047 東京都港区南麻布4-2-25
http://www.pancrase.co.jp/
■ビッグマウス・ラウド
03-3888-3375
〒120-0024 東京都足立区千住閑屋町20-16-703
http://www.bigmouthishikawa.com/
■プロレスリング・ノア
03-3527-5311
〒135-0063 東京都江東区有明1-3-25
http://www.noah.co.jp
■みちのくプロレス
022-785-7755
〒984-0065 宮城県仙台市若林区土樋236愛宕橋マンションファラオ E-08
http://www.michipro.net
■DDT 03-5360-6653
〒106-0022 東京都新宿区新宿1-23-6 グローイン新宿御苑702
http://www.ddtpro.com

■DEEP事務局
052-339-0303
〒460-0071 愛知県名古屋市中区松原1-2-23 第3栄ビル2F
http://www.deep2001.com/
■dragondoor
03-5683-5022
〒136-0074 東京都江東区東砂6-13-2
■DRAGON GATE
078-333-9797
〒650-0012 兵庫県中央区北最狭通7-1-4 サンクチュアリビル
HP: http://www.gaora.co.jp/dragongate/
■FEG (K-1事務局)
03-3796-2977
〒150-0001 東京都渋谷区神宮前2-18-22 S&T神宮前ビル3F
http://www.k-1.co.jp/
■GIRLS DOOR
03-5338-4044
東京都新宿区西新宿7-2-6 西新宿K-1ビル6F
株式会社EWF
■G-SHOOTO
03-5380-3295
〒165-0026 東京都中野区新井1-3-6 セントラルパレス中野202
■GCM COMMUNICATION
03-3538-5801
〒104-0061 東京都中央区銀座1-14-10 松楠ビル9F
http://www.g-c-m.net/
■IWAジャパン
03-3352-3366
〒160-0004 東京都新宿区新宿2-15-13 第2中江ビル402
http://www.iwajapan.jp/
■JDスター 03-5524-2339
〒107-0052 東京都港区銀座1-8-21 第21中央ビル9F
http://www.jdstar.co.jp
■JWP 03-5849-2341
〒121-0052 東京都足立区六本3-6-4
http://www.k-dojo.co.jp/
■KAIENTAI DOJO
043-214-6960
〒260-0001 千葉県千葉市中央区都町3-4-17
http://www.k-dojo.co.jp/
■LLPW 03-5228-4331
〒112-0014 東京都文京区関口1-24-6 朝日関口マンション1001号
■NEO 044-422-8344
〒211-0011 神奈川県川崎市中原区下沼部1892-102
http://www.neoladies.com/
■RIKIPRO
03-3754-6340
〒146-0085 東京都大田区久が原3-31-1(RIKIPRO道場内)
http://www.rikipro.com/
■SMACK GIRL実行委員会
03-3331-7426
〒167-0053 東京都杉並区西荻南3-7-7 西荻日伸ハイム403
http://www.smackgirl.com/
■U-FILE CAMP
044-932-0282
〒214-0014 神奈川県川崎市多摩区登戸1568
http://www.u-filecamp.com/
■UFO 0467-82-2034
〒253-0053 神奈川県茅ヶ崎市東海岸北3-7-25-2F
株式会社エフ企画内
■U.K.R 044-833-7042
〒213-0027 神奈川県川崎市高津区野川2193-11
http://www.hiromitsu-kanehara.com/
■U.W.F.スネークビット
03-3337-1889
〒166-0002 東京都杉並区高円寺北2-15-1-2F
http://www.uwf-snakepit.com
■WWS 0270-24-8991
〒372-0812 群馬県伊勢崎市連取町1669-2 グリーン・シティ・マンション103号
■ZERO1-MAX
03-5730-3966
〒105-0014 東京都港区芝2-8-13-2F(株)ファーストオンステージ
http://www.zero-one-max.com/
■ZST 03-5388-0707
〒106-0023 東京都渋谷区代々木2-23-1 ニューステイトメー333号室
http://www.zst.jp/

パーソナルトレーナーになりたい人に朗報!! ボディーデザイナー養成塾が第二期生募集開始!!

PRIDEエグゼクティブ・ルールディレクター島田裕二氏が主宰するボディーデザイナー養成塾が、第二期生を募集している。2006年4月から1年間、夜間に開講される同塾では、PRIDEで世界最高峰の格闘家を手がけるノウハウを基に、ボディーデザイナー(スポーツトレーナー)になるための講義、実技研修などが行なわれる。現在、下記の日程で実技体験もできる説明会を開催中!!

「ボディーデザイナー養成塾」入塾説明会

★日時 1/15(日)・1/22(日)
2/5(日)・2/19(日)
各11:00~12:00 ※定員(20名)に達し次第、受付終了
★場所 東京都千代田区西神田1-3-13山田ビル1F
(同塾実技室内)
★参加費 無料
★問 BCG 03-3560-7911 ★HP http://www.bcgizm.com



ボディーデザイナー養成塾 第一期生たち。うへん、サイキョ!!

「曙・武藤部屋入門スペシャル」が 12月22日、DVDで発売!

2005年中盤の武藤ゼンニッポンで大活躍したのが第64代横綱「曙」だ。他にも破壊王追悼試合から小島vs武藤の三冠戦、武藤部屋 vs 健介ファミリー、さらには曙の巡業の様子まで完全密着! これは見るしかないでござす!!

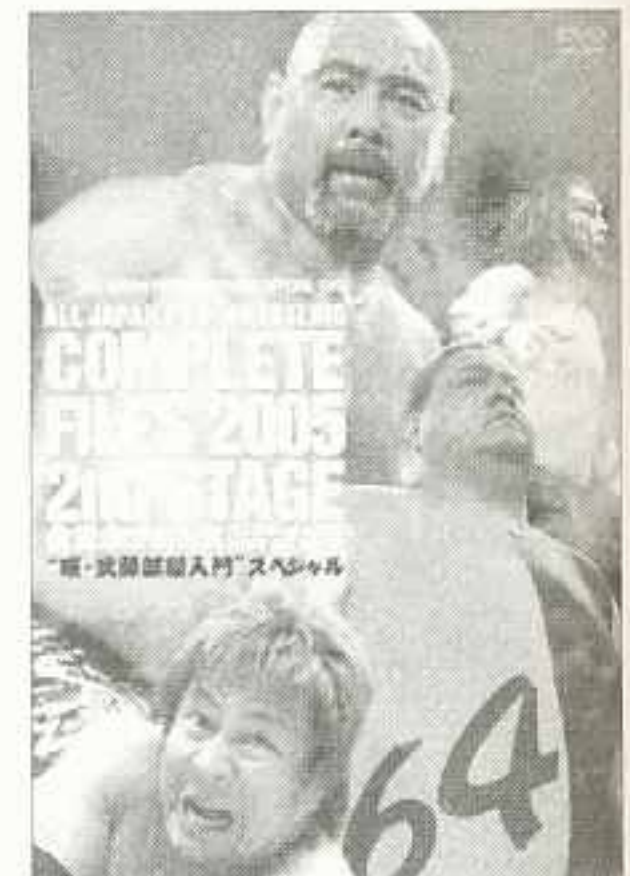
「全日本プロレス コンプリートファイル2005 2ndステージ」 「曙・武藤部屋入門」スペシャル

★収録内容 武藤敬司率いる全日本プロレスの2005年中盤戦の名場面、名勝負集をダイジェスト進行で完全網羅! DVD特典では、7月に急逝した橋本真也さんを追悼した特別試合や、全日本マットに初上陸を果たした曙の巡業模様の完全密着映像等を収録!!

★特典映像

7・15後楽園ホール「橋本真也追悼試合」武藤敬司 & 小島聡 vs 佐々木健介 & 嵐ノ7・26代々木第2体育館「サマーアクションシリーズ最終戦」RO&D+蝶野正洋 vs ブードゥー・マダーズ 三冠ヘビー級選手権 小島聡 vs 武藤敬司/曙・全日本場所巡業日記/9・23後楽園ホール「武藤部屋 vs 健介ファミリー」武藤敬司 & 曙 & カズ・ハヤシ vs 佐々木健介 & 本間朋晃 & 中嶋勝彦をノーカット収録

★販売価格 6,300円(税込) 本編:約71分 特典:約110分 ★問 株式会社ユークス 045-451-5217



花くまゆうさく先生の描き下ろし カバーイラストの「殺人本」発売!!

本誌でもお馴染みの花くまゆうさく先生描き下ろしのカバーイラスト & 4コマ漫画収録の「殺し」(not I 編集長)本が12月5日発売となった。この本は大好評の殺人王シリーズの第5弾で、実在する海外のカリスマ殺人鬼たちを「猛毒イラスト」とともに紹介した内容となっている。今回は「実践編」と題して、殺人鬼別の「殺し方」を詳細に解説。また「完全毒殺マニュアル」では毒殺について事例に基づき徹底解説されている。他にも「歴代最凶殺人鬼は誰だ!?」「殺人王WORLD MAD MAX~世界最凶鬼畜決定戦~」という格闘技ファンも気になる(?)物騒話のオンパレード。こちらの本を太陽出版さんのご好意により3名様にプレゼント! 送り先はP154参照。一応、注意しておきますが、危険ですので決して真似をしないで下さい……。

「殺人王 実践編~鬼畜たちの残虐レッスン~」

★著者 目黒殺人鬼博物館 ★発売 太陽出版 ★発行 21世紀BOX ★定価 1,470円(税込)
★問 太陽出版 03-3814-0471 ★HP http://www.taiyoshuppan.net/



Hand

雑誌『kamipro』のリニューアルにともない、携帯サイト『紙プロHand』も12月1日より『kamipro Hand』としてリニューアル! 携帯サイトNo1の情報量はそのままに、内容はさらに見やすくパワーアップ! 写真は今月更新のWドラゴン(?)イラスト待画。12月中はターザン山本!の着ボイス他、ハッスルあちち・大谷晋二郎サイン入りTシャツなど豪華プレゼントが当たるリニューアルキャンペーンを実施中! 12月の「kamiメロ」はジョシュ・バーネットのテーマ「愛をとりもどせ!」、HG & あちちのテーマ「GOLD FINGER」、藤原組長のテーマ「ワルキューレの騎行」の3曲です!!



Docomo	i Menu	メニューリスト	スポーツ	格闘技/大相撲
au/TU-KA	トップメニュー	カテゴリで探す	スポーツ	格闘技
vodafone	メインメニュー	メニューリスト	スポーツ	格闘技

紙プロHand

kamipro calendar



December

21 WED.

大日本■神奈川・横浜文化体育館 (19:00)
みちのく■東京・後楽園ホール (18:30)
PWCプロ■東京・新木場1stRING (19:30)

23 FRI.

ZERO1・MAX■東京・後楽園ホール (18:30)
DRAGON GATE■埼玉・川越ペペホール (18:30)
K-DOJO■千葉・BlueField (15:00&18:30)
大阪プロレス■大阪・デルフィンアリーナ (14:00)
M's Style■東京・後楽園ホール (12:00)
RR■大阪・よみうり文化ホール (15:00)

24 SAT.

ハッスル・ハウス■東京・後楽園ホール (19:00)
NOAH■東京・ディファ有明 (18:00)
DRAGON GATE■埼玉・川越ペペホール (18:30)
大阪プロレス■大阪・デルフィンアリーナ (18:00)
666■東京・新木場1stRING (18:30)



Happy
New Year!!

1 SUN.

大阪プロレス■大阪・デルフィンアリーナ (14:00)

2 MON.

全日本■東京・後楽園ホール (12:00)
大日本■東京・後楽園ホール (18:30)
大阪プロレス■大阪・デルフィンアリーナ (14:00)

3 TUE.

全日本■東京・後楽園ホール (12:00)
K-DOJO■千葉・BlueField (18:30)
IWAジャパン■東京・新宿FACE (19:00)
ONLY ONE■東京・後楽園ホール (18:30)

4 WED.

新日本■東京・東京ドーム (18:00)
DDT■東京・新木場1stRING (18:00)
ユニオン■東京・新木場1stRING (13:00)
全日本キック■東京・後楽園ホール (18:30)

25 SUN.

ハッスル・ハウス■東京・後楽園ホール (12:00)
新日本■東京・後楽園ホール (18:30)
DRAGON GATE■埼玉・川越ペペホール (13:00)
大阪プロレス■大阪・デルフィンアリーナ (13:00)
JWP■東京・JWP道場 (13:00)
WMF■埼玉・越谷スフィア (14:00)
静岡プロレス■静岡・静岡市民文化会館 (13:30)
NEO■東京・板橋グリーンホール (13:00&17:00)
JD■東京・新木場1stRING (12:30)

26 MON.

DRAGON GATE■東京・後楽園ホール (18:30)
ターザン後藤一派■東京・キネマ倶楽部 (19:00)

27 TUE.

DRAGON GATE■東京・後楽園ホール (18:30)

28 WED.

DDT■東京・後楽園ホール (19:00)

29 THU.

ビッグマウス・ラウド■東京・後楽園ホール (18:30)
D-PROJECT■東京・新木場1stRING (18:30)

5 THU.

全日本■茨城・水戸市民体育館 (18:30)
リキプロ■東京・後楽園ホール (18:30)

6 FRI.

全日本■千葉・千葉ポートアリーナ (18:30)
K-DOJO■東京・後楽園ホール (18:30)
THE WOMAN■東京・新木場1stRING (19:00)

7 SAT.

全日本■三重・四日市オーストラリア記念館 (18:30)
JWP■東京・板橋グリーンホール (18:30)

8 SUN.

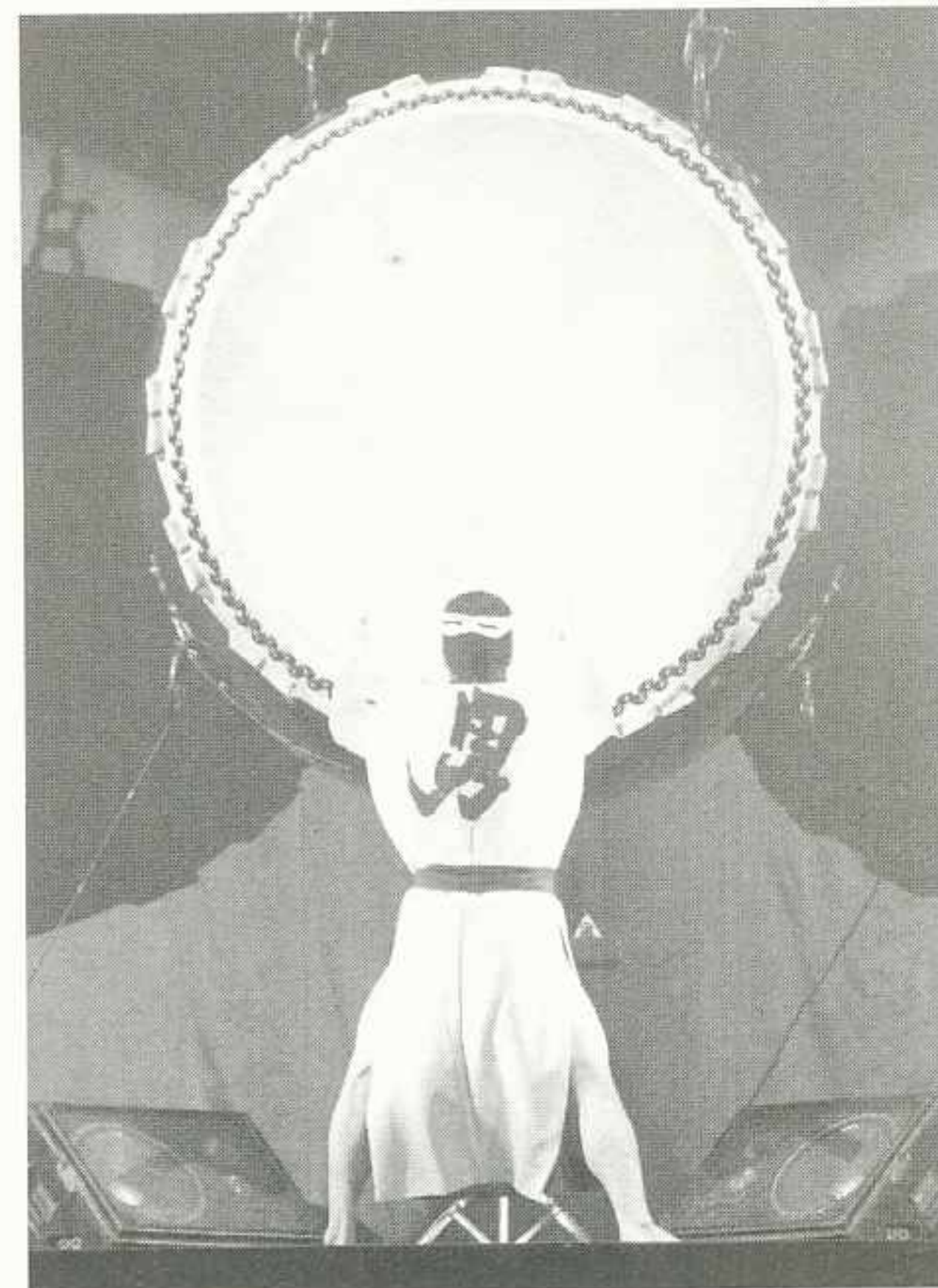
NOAH■東京・ディファ有明 (17:00)
全日本■大阪・大阪府立体育館 (16:00)
華☆激■福岡・さざんぴあ博多
LLPW■東京・後楽園ホール (12:30)
NEO■福井・福井市体育館 (14:00)

9 MON.

NOAH■静岡・ツインメッセ静岡 (17:00)
DDT■大阪・アゼリア大正 (13:00)
NEO■東京・後楽園ホール (12:00)
OVERHEAT■東京・新木場1stRING (18:00)
J-NETWORK■東京・後楽園ホール (17:00)

31 SAT.

PRIDE男祭り■埼玉・さいたまスーパーアリーナ (15:00)
Dynamite!!■大阪・大阪ドーム (16:00)
ゆく汗くる汗■東京・新木場1stRING (22:30)
ブラディー&ファンング引退興行■東京・新宿FACE (13:00)
GIRLS DOOR■東京・新宿FACE (23:00)
大阪プロレス■大阪・デルフィンアリーナ (14:00)



11 WED.

NOAH■東京・後楽園ホール (18:30)

13 FRI.

NOAH■愛知・豊橋市総合体育館 (18:00)

14 SAT.

みちのく■岩手・矢巾町民体育館 (18:30)

15 SUN.

NOAH■福岡・博多スターレーン (17:00)
キングスロード■東京・後楽園ホール (12:30)
みちのく■宮城・Zepp Sendai (15:00)
M's Style■東京・新宿FACE (18:00)
NJKF■東京・後楽園ホール (17:00)

16 MON.

NOAH■福岡・大牟田市民体育館 (18:30)
UFC■米国・ラスベガス

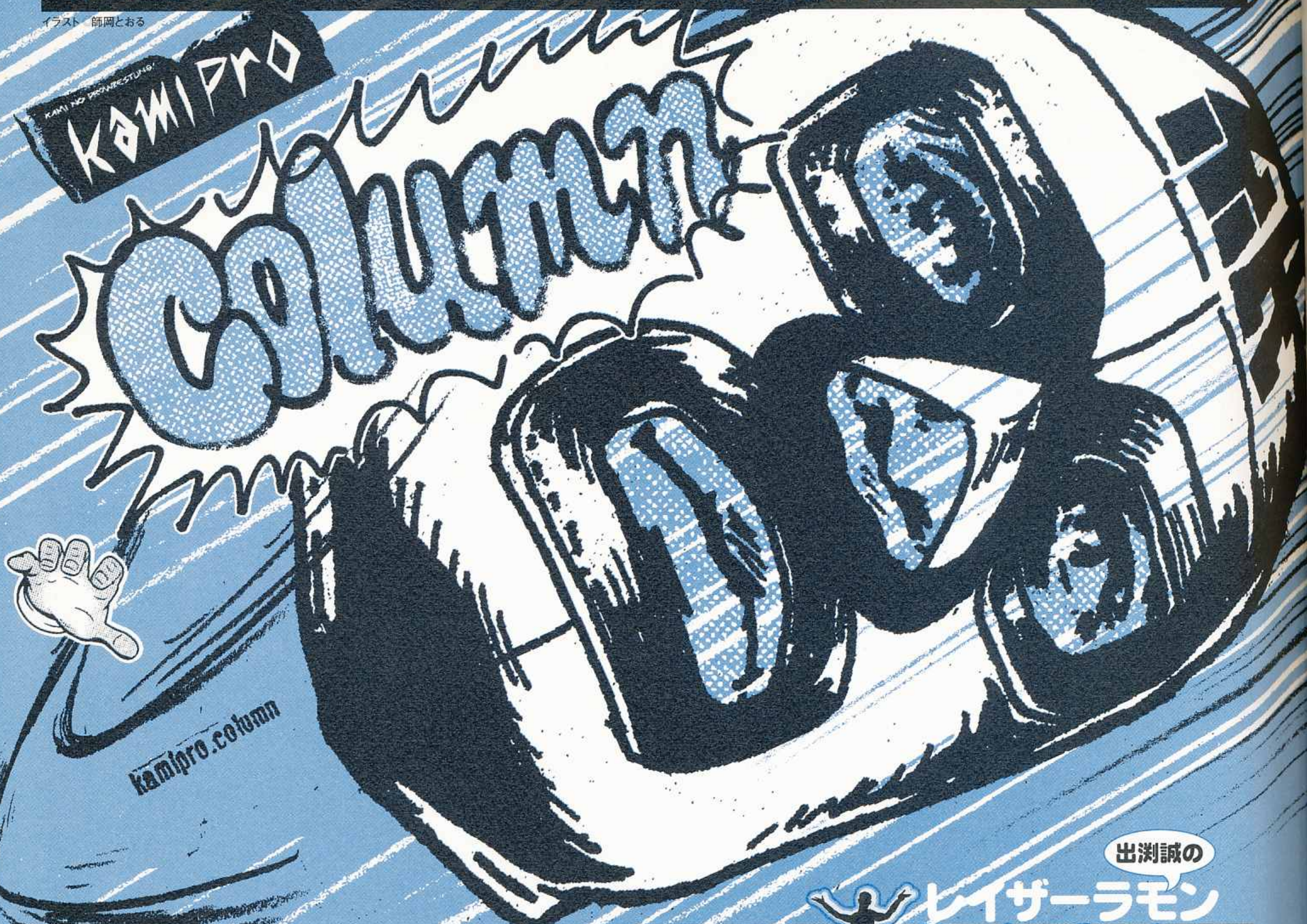
17 TUE.

NOAH■大分・大分イベントホール (18:30)
マッスル9■東京・北沢タウンホール (19:00)

18 WED.

NOAH■長崎・佐世保市体育文化館 (18:30)

イラスト 師岡とおる



出淵誠の

レイザーラモン 英知自慰

第3回 RGが見た! 11.3ハッスル・マニア(自腹)観戦記!

イラスト 出淵誠

どもー! レイザーラモン出淵こと RGです。今回はHGがプロレスデビューをかざったハッスル・マニアの感想をお届けします。

横浜アリーナ……過去、数々の名勝負や、全女のオールスター戦があり、02・9・23には後藤真希辛コン兼第二期タンポポ、第一期ブッチモニラストコンサートでの飯田香織の名言「たんぼぼがいっぱいだよ」が生まれた場所……その入り口横の階段で、ときおり小雨がちらつく中、開場を待っていた。

そんなとき、ワイドショーが僕を発見した。カメラを向けられた僕はとっさに大声で「どうもー! HGの相手、RGですー!」と叫んだ。するとファンが「おお! RGだ!」とさわぎ、報道陣にとり囲まれ、「RG! RG!」と観客がコールを始めた。こんな僕に声援を……。これも今日のHGへの期待ゆえのおこぼれか。目頭が熱くなった……。

そのときファンが「おお! 猫ひろしがいるぞー!」と叫んだ。その瞬間、僕をとり囲んでいた観客は潮が引くように、猫さんのもとへ走っていった! 取り残されたRG。やはり、現実とはこうかと実感。そう、僕はチケットを自腹で買って見に来た、いちプロレスファンなんだ。

試合開始。草間GMが客をいじりすぎてウケが減ったのは悔やまれた……。ジミー・ヤン好き! 健想のニードロップ! 猫さん、また出てる! いやー興奮した。そしてメイン! 相方やれるのか? の心配は杞憂に。ウケるときは爆笑! 技決めたら大歓声! そしてドロップキック! おまえ、ギブアップ住谷(学)プロ時のリングネーム。だろ? 動きは全然衰えてない。

試合後の高田総統とのマイク合戦はザ・ロックかストーンコールドかというくらい会場を味方につけてた。「フオー……」が「what?」に「バッチコイ!」が

「stone cold said so!!」状態だよ。「遠いところに行つてしまふなあ」というのが正直な感想。

試合後、バックステージへ行き、HGの会見に乱入! 笑い無し……。だが、スタッフやレスラー、取材陣も大会大成功の余韻に浸っていた。HGは記念撮影攻めで、声をかけられそうもない。そそくさと出口へ。

帰りもワイドショーにコメントを求められるが赤フンになってフオフオフオフオー! で締める。コメントなんて一言では言い切れない、プロレスファン、相方、学生プロレスの同級生として思いがよがる。過去に力道山、馬場、猪木、ホーガンやシヨーン・マイケルズ、サブウー、そしてサスケや松永……偉大な選手によるプロレス的「ハッピーエンディング」の主役の一人になったんだから。

次の日、HGは「試合で口が切れて、口内炎ができて、メシが食えない!」とこぼしていた。昨日、横アリを沸かせたスターが隣で口内炎を気にしてる……。

「チョコラBBが口内炎に効くらしいで」と僕。「ありがとう! コンビニで買うわ」とHG。そのコンビニではHGが一面になった各スポーツ新聞が並んでいた。……ってー編集長っぽい終わり方してました。僕もがんばります。



Izubuchi Makoto◎出淵誠(レイザーラモン)
吉本興業のお笑いコンビ『レイザーラモン』の、トレンド大賞を受賞したり、流行語大賞トップテンに選ばれたりと絶好調のHGじゃない方。

極め系選手に幸あれ

12月22日は、シネセゾン渋谷で『トラック野郎 望郷一番星』『太陽を盗んだ男』『東京ゾンビ』をオールナイトでやります。

たぐまゆうさく

リングの汁

こないだの「ハッスル・マニア」面白かったね。初めて「ハッスル」にお金払う気になってP.V.買いました。でも普通のプロレスの試合は、3〜5分以内にしたほうがいいと思うな。

それでDEEP! やったー! 足関十段(今成正和)最高!! 組み合わせ発表されたとき、まずマイク・ブラウンとだったから不安だったけど、見事に足関炸裂! 凄え!! そして決

勝も前田(吉朗)から一本、それも足関という最高のハッピーエンド!! この結末に心の底から喜び同志は、全国にたくさんいると思う。やったねーホントうれしい。コンバットレスリングのセンセーショナルな登場からトリコになったけど、そろそろいままでの道ノリをDVDにしてほしいよね。技術DVDでもいいけど。よろしくクエストさん。

十段につづくと近藤(有己)戦の矢野(卓実)さんにも期待したが、足関取れそうだったなあ。引き分けだけど、矢野さんの株上がった気がするんでよかったかな。この流れで大みそかは、須藤元氣一本勝ちを願ってます。所(英男)選手も、

格闘技雑誌的なネタでいうと、映画の中であれだけ柔術やったのは浅野忠信さん、哀川翔さんの二人だけだと思う。ましてスクリーンの中でデラヒバ披露した俳優は、世界中で哀川翔さんただひとりでしょう。そのうちセガールがやるでしょうけど。



Hanakuma Yusaku
◎金子賢さんには、がんばってもらいたい。心配だけど。

永遠の



中学生映画

キ●●イイズ バック!! “クレイジーモンキー” 葛西

Inazuma K
◎SPIRIT CATCHER最高!と、年末の忙しさからコスミックなハウスで宇宙に逃避中。

03

年、大日本の伊東電二が金村キンタローをやぶり、デスマッチチャンピオンになった時、聞きたい相手として、まず真っ先に挙げたのが「葛西純」の名前。かつて大日本マッドで、松永弘光、本間明晃、山川竜司、WX、CZW勢と組んだり、対戦したりして壮絶なデスマッチを繰りひろげた葛西。

そんな葛西は、当時はZERO ONE所属。大日本を辞めた経緯もあり、すぐ伊東との対戦実現とはいかなかった。だが伊東にとつては、入団もほぼ同期、先にデスマッチで狂い咲いていた葛西との対戦は必ずや実現したかった相手。

そんな葛西が、今年2月にZERO・1 MAX退団。アパッチプロレス軍所属として、大日本に帰ってきた。この「クレイジーモンキー」の復帰が大日本のデスマッチ戦線をさらに加熱させたのは、「存知の通り。たとえば、沼澤邪気との一戦は、究極のカミソリボードで背中をザックザクにしてしまう狂乱ファイト。その沼澤とのキ●●イブラザーズは、パンツいっちょでハードデスマッチをこなす狂猿ぶりで、会場内の大キ●●イコール誘発! まったく放送禁止まっしぐらな男である。

そんな葛西が、伊東のデスマッチチャンピオンのタイトル奪取に動き出した矢先:突然に「腸の病気で入院、手術を行なう」というショッキングニュースが飛び込んできた。

そこで病氣と闘う葛西をバックアップすべく、アパッチプロレス軍が音頭をとり、大日本プロレス、KAIENTAI DOJO、DDT、ZERO・1 MAX、NEOが団体の枠を越えて協力、特別興行「MONKEY MAGIC」が千葉・ブルーフィールドにて緊急開催された。沼澤vs新宿鮫、レフリーDJニラの注目(?)カードや、日

高、T.A.J.R.らが出品するスペシャルオークションも実施。

メインは、金村キンタロー、黒田哲広、田中将人の元FMW勢と、マンモス佐々木、佐々木貴、佐々木義人の佐々木軍団によるデスマッチ先輩後輩対決が実現! リング下2面に有刺鉄線バリケードマッドを設置したこのデスマッチは、想像以上にハイスパートな展開に。昼に後樂園で試合をしたばかりのZERO・1 MAX勢だが疲れを見せることなく大奮闘! 先日の松永戦で、「ミスター有刺鉄線と呼ばれるようになる!」と宣言した義人もつぎのレベルを体感したことだろう。

白熱バトルを制したのはボス金村。試合後、参加全選手がリング上がり、金村が「葛西の病状に関し」マイクを握る。

「検査の結果、悪性ではなかった」「病院を抜け出すので自宅で療養中」との報告に、会場から温かい拍手。「家で寝てるあいつのために、最後は踊って締めますか!」ここで金村のテーマが流れるかと思いきや、聞こえてきたのは葛西のテーマ! 花道にはスーツ姿の葛西が登場!

「ストップ・ザ・ミュージック! オレッチのための試合があるって聞いて、あの韓国人がまたウソいってるのかと思って来てみたら、ホントにやっちゃんじゃねーか!」と元気に葛西節を放つと、協力してくれた全選手に感謝を述べ、来春の復帰を目指すことを発表。最後は全員のブラブラダンス&シエツ!

ともかくめでたい。葛西の元気な表情から、復帰が遠くなきような気配はピンピン。バックリ体調を戻して、再び会場に大キ●●イコールを巻き起こしちゃってください!



試合後、葛西純を中心にバックステージに集合した参加選手たちの感動ショット。

椎名基樹の

サムライニ味

第2回

イエローカードってなんだ？

2005年もういよいよ終わりを迎え、振り返ってみれば、運動もせず、それほど仕事もせず、ネットでNHKこと『梨元放送協会』の下品極まりない、しかし素晴らしいトークに聞き入ったことや、もう何度も読んだマンガ（GANTS等）をめくったことしか思い出せない中、大晦日のカードも発表され「年末は暴力！」という、猪木の無意識の悪意によるイタズラで成り立ったとは思えない新しい日本の風物詩が盛り上がりつつありました。抱腹絶倒あり驚天動地あり興味津々ありの「PRIDE」、K-1両陣営にフアンのみならずヒートアップしていると思いますが、ここでお耳（お目々かな？）を拝借して、タイムリーな話題ではありませんが、前回の「PRIDE」で浮かんだ疑問と前々から思っていたプロレスの疑問について書かせていただきます。

前回の「PRIDE・30」で思ったことは「イエローカードってなんだ？」ってこととあります。じつはこれは前々から思っていたのですが、まあ細かいこととはいかないかと思ひ、書かなかったのですが、セルゲイ・ハリートノフvsファブリシオ・ヴェウドゥムでいろいろ疑問が浮かび今回書いてみたいであります。

「PRIDE」でイエローカードが出されるのも特徴的な場面は「グラウンドで下の者が膠着を誘発した場合、下の者だけにイエローカードが出る」というヤツです。これはわりと最近採用されたル

ールだと思っています。このルールを初めて知ったとき、なるほどユニークなルールだと思いました。このルールは、アグレッシブないわゆる「PRIDE」スタイルを確立する手助けになったと思います。個人的に、このルールが納得しやすかったのは、クロスガードは禁止というサンボのルールと重なるからです。状況として一番考えられるのは、寝技が不得手な打撃の選手がタックルで倒され下になり、クロスガードを取ってなんとか相手を固めてブレイクを待つという戦術をさせないルールだといえると思います。サンボ同様しっかりと寝技、「PRIDE」ルールならパウンドも含めたグラウンド状態での競い合いをせよというワケです。クロスガードをし続けるのは、確かに膠着を誘発していると思います。

ハリートノフvsファブリシオでも下になったファブリシオにイエローカードが出ました。しかし、ファブリシオはクロスガードを取ったワケではなく、それどころか、相手のハリートノフはスタンド状態の、いわゆる猪木・アリ状態でした。この場合、膠着を誘発したのはファブリシオとはいえないと思います。むしろ有利な上のポジションをもらって攻撃を仕掛けてなかったのは、ハリートノフだといえます。ミルコがよく猪木・アリ状態で上になると「立て」と相手に命じますが、本当はそんなこと命じられる筋合いはないよなと前々から思っていました。

だが確かに猪木・アリ状態がダラダラ続いたら退屈です。しかし、筆者が歴代の総合の試合で一番好きなのは、桜庭vsホイラーです。この試合も永遠に猪木・アリ状態が続く試合でした。しかし、退屈などということはなく、むしろその膠着状態が最高の緊張感を生み出していました。試合はまだ観ていないのですが、先日の「DEEP」で行われた、今成正和vs



昨年の大晦日は、『PRIDE男祭り』では高田統括本部長がふんどし一丁での太鼓の乱れ打ちを披露。一方の『Dynamite!!』はメイン終了後、アントンの「ダーッ！」で締められた。はたして今年の高田本部長の隠し芸(?)は何か? そしてアントンはどこへ?

前田吉朗も猪木・アリ状態で膠着し、しかし凄まじい緊張感で盛り上がったといえます。いまや総合格闘技だとかMMAだとか甘っちょろい名前になってしまいましたが、猪木・アリ状態の膠着は、バリ・トウードとかノーホルズ・バードと呼ばれた時代に、元来あった異種格闘技の緊張状態があります。また、スタンドの打撃は相手に寝られてしまったら、意味がないというのも間違いない事実です。だからもしハリートノフvsファブリシオも、上の者がスタンドを要求すれば、相手が立ってくれるということを利用してハリートノフが利用しなければ、緊張感があつた試合になったかもしれない。

しかし、これは総合格闘技の永遠のテーマで、猪木・アリ状態の膠着で必ず緊張感が生まれるかはわかりません。今成の寝技に付き合っただけを取られてしまった、前田もちょっとかわいそうだとも思います。それにしても、猪木・アリ状態の下でただイエローカードというのはやっぱり変だと思ひます。ヒヨードルやシウバのように、立って強く、グラウンドで上になつたらもっと強ければ、まったく問題ないわけですが、やっぱり上になつた人が行っでくんなきゃ面白くありません。

前置きが長くなってしまいましたが、この問題を踏まえて、「PRIDE」のイエローカードってなんだ?と思うのです。イエローカードをもらうと、どういう措置になるのか、よくわかりません。ファイトマネーが減るとかなんとか聞いたことがありますが、それはまったくルールとは次元の違う話で、拘束力がないし、観ているほうには伝わりません。「何々選手のファイトマネーはいくらですが、ただいまのイエローカードによりいくらになりました」なんてやってくれたらそりゃ面白いです。イエローカードというものを出さずなら、当然試合の減点法に使わなければおかしい。しかも、「PRIDE」は3ラウンドをマストシステムで採点しているというのだが、1ラウンドと2ラウンドと3ラウンドの試合時間が違うのに、同価値で採点しているのでしょうか? 判定の時、ジャッジの採点を読み上げるわけでもなく、非常にあやふやな印象をうけます。だから、イエローカードも謎の紙切れにしか見えません。ルールを明文化することで、試合が点取りゲームになる弊害があるのかもしれませんが、いずれ「PRIDE」はそういう部分をクリアにしなければならぬと思います。

まあ、判定というのは難しく、単純に採点を発表すればそれで解決というワケでなく、K-1で武蔵と対戦したロシアン人が試合後「武蔵に勝つにはKOかダウンを奪わなければ勝てない」とわかっていて「と平気で言うのには笑ってしまいました」。

最後に疑問をもう一つ。新日本の西村選手。ヨガギミックでよく座禅を組んで瞑想のポーズをしています。両手の指の形、変じゃありませんか? 普通、仏様は親指と薬指をくっつけていると思うのですが、西村選手の場合は親指と人差し指。これは日本では「銭」のサインですよ!

●Motoaki Shiina
◎大晦日の予定は、いまのところ未定です。でも普通に小川vs吉田は見たいです。

まずはみなさん、先月はコラムを休んでしまい申し訳ありませんでした。

11・5『HERO'S』韓国大会でやったハリッド・ディファウスト戦の判定があまりにも頭に來たんで、コラムを書けるような状態じゃなかったんだよね。怒りにまかせて書いたら、コラムが罵詈雑言だらけになりそうだったからさ（笑）。それで無理言ってお休みさせていただいたんで、読者の皆さんと編集部には、この場を借りてお詫びさせていただきます。

でもさあ、いまだに思い出すだけで腹立つんだよねえ。あまりにも悪いことが続くからさ、何かあるんじゃないかと思って、帰ってきてから墓参りとかいっぱい行ってきたよ。何か自分ではどうしようもないものがあったよ。憑いてるんじゃないかかと思ってね(笑)。

だからいまさ、須藤元氣君に凄く興味があるんだよ。なぜかって言うと、一年ぐらいい前に元氣君の試合を見たら、セコンドにも催眠術の先生がついてたんだよね。テレビにもよく出てる有名な先生なんだけど、その人が元氣君のセコンドについてたからビビックリしたんだよ。それ以来、須藤元氣君に凄く興味もって、俺は雑誌送ってもらってても、他の人のインタビュとか読まないんだけど、「須藤元氣インタビュ」だけは読むようになったんだよね。そしたらさ「すべては『無』なんです」とか、精神世界のことなんかを語ってるんだよね。それ読んだ俺も精神的にキツイ時期が続いてるから



さ、「俺も悔い改めなきゃな」とか思った
り。あとは「紙に書いたことは実現するん
です」とか言ってるから、俺も書いてみた
りしたんだよね。まあ、俺の場合は一向に
実現しないんだけどね（苦笑）。


やっぱり俺もさ、一時、精神的にあまりにも参つちやつて試合になるとナーバスになりすぎるから、須藤元氣君に頼んで催眠術の先生を紹介してもらおうと思つたんだよ。それで今年の春ぐらゐにＴＫの道場開きのときに元氣君と会つたから、「須藤君、催眠術の先生についてもらつてゐるよね？あのオレにも紹介してよ」ってお願いしたんだよ。そしたら「僕はあの先生はもう卒業したんで、僕からは紹介できません」とかアツサリ言われちやつてさ、頼みの綱がブチツと切れちやつたんだよ（笑）。

やっぱりさ、スポーツ選手ってケガしたりスランプになったりすると、精神世界のものに頼ったりするじゃない。結構そういうのって大切だと思うんだよね。元氣君なんてある意味、悟りを開いてるじゃない。だから、俺はまだまだそこまで行っていない。など思ってる。それから彼は「すべては、学び“なんです”」とか言ってるじゃん。それ読んで「あ、いま俺は苦しい思いして学ば

なきやいけない時期なんだ」と
 思って、辛いことも受け止め
 ようと、いまは発想の転換を
 しているとこですよ（笑）。

前世がよっぽど悪かったのか、その前世の悪事をいま悔い改めてるんだよ。そうでも思わないとやってられないよ。

俺も今年はいいいことなかつたけど、来年こそ須藤元氣君を見習って、彼のように生きて行けたらいいよね。でも、紙に書いたことはなかなか実現しないなあ（笑）。



では、読者のみなさんも、よいお年を！



金ちゃんの どまそやるの？

●第2回●来年こそ須藤元気君を見習いたい!

Hiromitsu Kanehara

◎本音炸裂コラムほぼ毎日更新中!

金原弘光オフィシャルHP

<http://www.hiromitsu-kanehara.com/>

Booker K◎本名、川崎浩市。シュートボクセをはじめ世界各地の強豪外人を招致する敏腕ブッカー。



第3回

ヴァンダレイの ゴリラなお父さんと、 肝っ玉母さん

今 回は、私がブッキングしているヴァンダレイ・シウバのエピソードを書きましよう。とはいっても、ヴァンダレイのすべてをコラム一回分ではとても書き切れません！なので、今回は『PRIDE』に登場する以前の生活や、彼の家族のことを中心にしたいと思います。

ご存知の読者もいるかと思いますが、幼い頃のヴァンダレイは肥満児だったんです。でも、13歳のときにシュートボクセス。看板を見かけて、格闘技を始めてからは、みるみるうちに身体が絞れていきました。

ヴァンダレイは学校を卒業してから、昼はトレーニング、夜は彼のお父さんの経営しているバーを手伝っていました。お父さんは真面目な働き者で、昼はバスの運転手、夜は自宅に隣接している小さなバーを営んでいたんです。お父さんはヴァンダレイをさらにゴツクくした顔で、ヴァンダレイはお父さん似なんです（笑）。

ヴァンダレイが練習とバーの手伝いの日々を経て、プロデビューしたのは16歳のときでした。本当は試合出場する予定はなく、先輩と一緒にバス10時間近く揺られて会場に行ったら、欠員が出てしまつて急きよ闘うことに。当時のヴァンダレイはまだ80キロちよつとの細身。しかし、100キロ以上あつた相手を頭蓋骨陥没に追い込み再起不能に……!! デビュー戦

から大物の片鱗を見せつけたのでした。しかし、そのままファイターに専念するかと思いきや、20歳のときにブラジルの軍隊へ入隊することになったようです。ブラジルでは、一家を支える長男は兵役免除され、次男は入隊しないといけない、という話を聞いたことがあります（ヴァンダレイは次男坊。彼には妹がいます）。兵役に就いたのは一年程度。『PRIDE』に初出場したのは23歳の頃ですから、軍を離れて間もなかったということですね。

こうして再びリングに戻ったわけですが、当時のヴァンダレイの生活は、決して裕福ではありませんでした。まだ彼が実家住まいしているとき、シウバ一家の自宅兼バーに招待されたことがありますが、それはもういたってシンプルな家で。ヴァンダレイの部屋はわずか4畳半程度でほぼ寝るだけのスペース（桜庭選手から贈呈されたサクレルトが飾ってありました）。『PRIDE』で活躍してからからは引越して、いまやシユラスコ焼き場やプールが付いた豪邸に住んでいます。4畳半ファイターだったヴァンダレイのサクセス・ストーリーは非常に感慨深いものがありますね……。

そうそう！ 忘れていけないのは、お母さんの存在です。ボクと一緒に自宅を訪れたテレビ局の取材陣が「ヴァンダレイはモテましたか？」と昔のことを軽く聞いたら、自信を持って「ハンサムだからね！」——いやあ、冗談ではなく真顔で言われたので突っ込みは入れられませんでした（笑）。隣で話を聞いていたヴァンダレ





新宿・眠らない街。行きつけの変態パーティーでは、ゴルドーによく似たアングロサクソンが「俺のキンタマをつぶれるほど握ってくれないか？」とすれ違う女性全員に声をかけている。当然「クソして寝ろ！」と吐き捨てるように言われる。かなり満足げだ。東京っていい街だなあ、と左とん平も歌っていたが、このミッドナイ

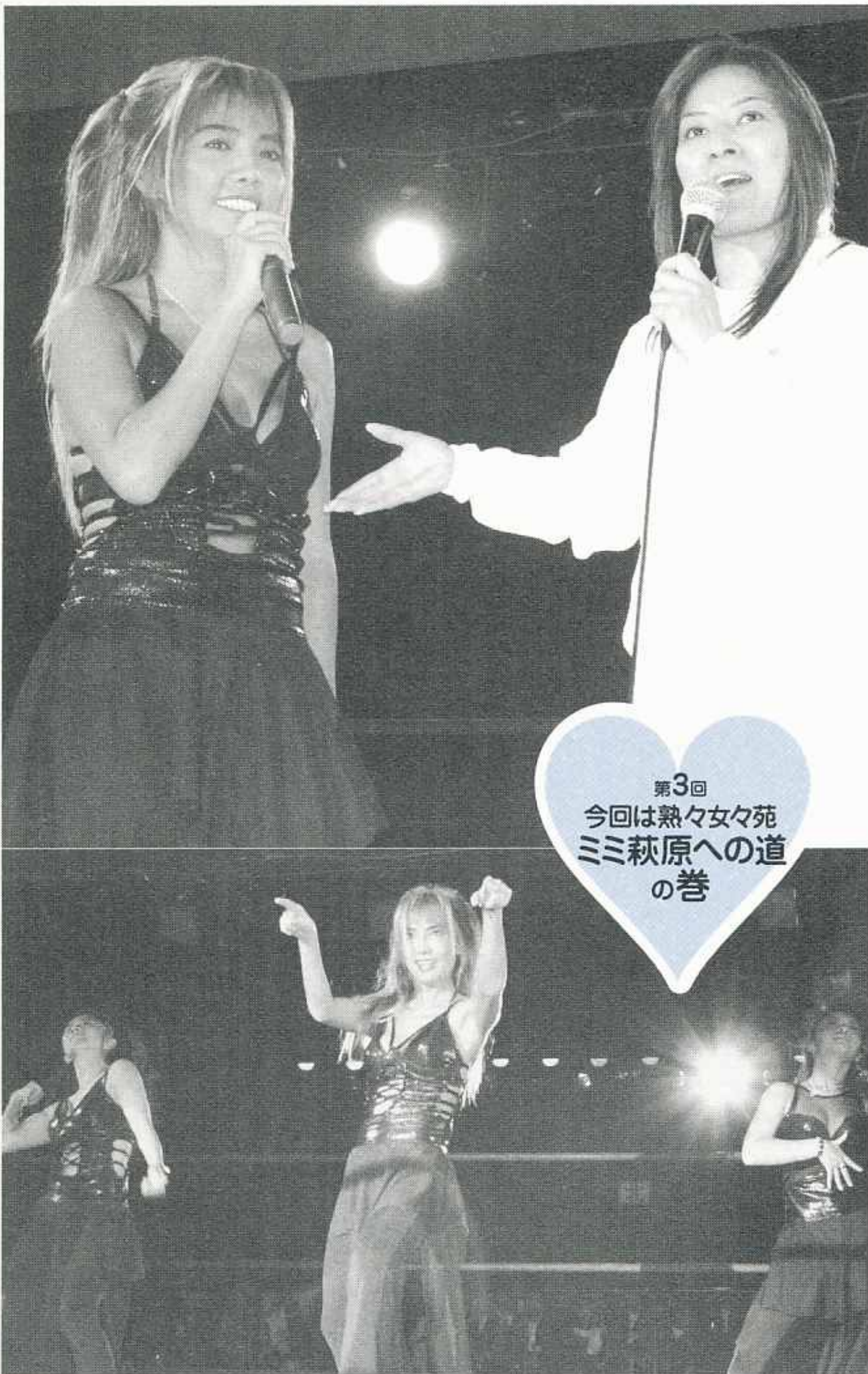
トの異文化交流にあの歌を思い出し、なんだか心が温まった。変態パーティーは俺、ボル・サイトーにとつてのハートの温度をぬるくする心のカフェオレ。生き馬の目をサミングでくり抜くライフ・イン・トーキョーには欠かせないものベスト3のうちのひとつだ（あとの二つはキックボートと肥後ずいきとかなんかそんなの）。チンコの皮の伸ばしっこ&キンタマ万力締めショー主体のパーティーを抜け出し、コンビニで買ったマスクにラッシュを2瓶染みこませ、耳からかけて効率よくガン吸いしほろ酔い気分。誰もが有機溶剤の吸い過ぎで四六時中おなかが減った気がするのがいまだきトーキョースタイル。こんな朝（深夜3時。チヨ朝。ていうか夜）ボーイズは、男おばさんが仲睦まじく飯盛りしてる新宿2丁目の定食屋「クイン」でブルックファストと決まっている。口からラッシュくさい息を排気し

て、面白半分で仮死状態になりながら朝食の定番・おにぎり定食を注文。中身についてはママ（というニックネームのおじさん）がチヨイスしてくれる。好みの男性客には紀州南香梅、あるいはキングサーモンのほろ焼きをインクルード。ちよつと綺麗な女性客にはその辺に生えてる雑草を塩でもんだものを素足で握って出してくれる。どちらもおいしいと評判。気が置けないセレクトショップだ。クインはおにぎりの味だけではなくインテリアも素晴らしい。便所にはつてあるポスターはLLPWの興行告知。2丁目の定食屋の内装としてこれほどエグセレントなチヨイスもない。LLの会場に一度でも行ったことのある者なら客層の約25%程度を占める出勤前のニューハーフ軍団の酒焼け応援ボーイズにビビったことがあるだろう。ガールズ、かと思つたらそれはボーイズ。いや、正確にはブルーボー

イズ。彼女たちに明日への活力を与えるのがLLPWの熟女レズラーたちの試合。男前な女子レズラーとニューハーフのやさしい関係に心のカフェオレをおかわりしつつ店を出た。日曜のトーキョーシティはすっかり太陽が昇りきらついていた。帰宅し仮眠をとり数時間後、再び野獣都市・新宿に舞い戻る。新宿FACEでついにあのセクシー・パンサーことミミ萩原が復活するというので、取材申請を出しておいたからだ。試合開始の13時に合わせて出掛けようと思つたものの、家でベリーズ工房「ギャグ1000回分愛してください」のPVを再生してしまつたため、つい振り付けのコピーをしまし遅くなつた。この曲はいい。良すぎる。21世紀に出た中で最高の曲。嗣永桃子はジニアス（セッドじゃないほうの）だ。

13時半頃シレッと到着したもの、どつから会場に入つていいのかさえわからない。新宿リキッドルーム跡地にあるということだけは知つていたのでエレベーターで7Fにあがる。が、ドアが開いた途端そこには村山大値レフェリーが。しまつた、ここは会場ではなくその下の楽屋フロアだ。どうしたらいいかわからずまごごしてると目の前にいた村山レフェリーが「おはようございます」というのでうっかり「おはようございます」とおはよう返し。行きがかり上なんとそのまま悠然と楽屋から侵入したことはその日の興行の主催者であるジャガー&デビルには内緒だ（正直に言うともん玉くり抜かれる可能性大）。

会場フロア入りし、ミミ萩原登場を待つボル・サイトー&松澤チヨロ（午後イチからすっごい酒臭い上に呂律が全然回つてないアナキーな職務態度）。ほどなくして照明が落とされ、我々kamiproボーイズたちが見つめるリングに、ついに彼女は降り立った……「……だ、ミミ萩原だ！ サイパンから帰ってきた直後



第3回
今回は熱々女々苑
ミミ萩原への道
の巻

12月4日、ジャガー&デビルの女帝興行の休憩明けに登場したジャガーの同期のミミ萩原。久々にリングに上がると、マライア・キャリーと同じく7オクターブの持ち主というミミ改め聖矢が熱唱。美声を披露したあとは、ダンサー二人を従え、華麗にダンシング！ その後は駆けつけたジャガーと抱き合い昔話を花を咲かせた。聖矢とイケメンのパートナー星十の活動状況が気になるという方はコチラのアドレスまで→ <http://www.iam-oceans.net/>

会場でフロア入りし、ミミ萩原登場を待つボル・サイトー&松澤チヨロ（午後イチからすっごい酒臭い上に呂律が全然回つてないアナキーな職務態度）。ほどなくして照明が落とされ、我々kamiproボーイズたちが見つめるリングに、ついに彼女は降り立った……「……だ、ミミ萩原だ！ サイパンから帰ってきた直後



いろいろありながら、なんとか成功したミミ萩原改め聖矢取材。現在は広島を中心に活躍中の聖矢。アイドル時代から女子プロ入りの真相、さらに過酷なインジメ話やレズ疑惑まで掘り起こす！ 1ヵ月待てコラッ！！

Okite Porsche◎堀ボルシエ(おきて・ぼるしえ) 12・22(木・祝前日・深夜) @代官山UNIT(03-3464-1012)でロマンポルシエ。ライブあります。来年1・7&8は岡山&福山で掘ボルシエ申し訳としてDJ。その他諸々の出演情報などは掘ボルシエBLOGを参照してください。 [http://blog.excite.co.jp/porsche]

チーム鈴木の 明るい未来

世界に羽ばたく
夫婦コラム

KENZO
HIROKO



ハッスル・マニアで大きなインパクトを与えた鈴木健想&浩子のスーパースター夫婦。メキシコ〜ドイツと遠征を続けて世界中で大暴れしてます！ 今月も元気にいってみよう!!

Q メキシコ初遠征の感想は？

健想 いやいや、それにしてもこのところのスケジュールは鬼だね、マジで(笑)。
浩子 そうかな？
健想 「そうかな？」って!! 前回のハッスルで日本に帰国して、タンパに戻って一日でメキシコ行って、戻ったら次の日からヨーロッパ。で、また3日後にはメキシコに戻る。俺はこの1、2カ月で自宅に1週間いないよ。
浩子 トーリー(・ウィルソン)にも「WWEの選手は忙しいから会えなくなる」って、あんたたちのほうがタンパにいないじゃない!」って突っ込まれたよ(笑)。
健想 あんたたちってそれ、俺ただだから! ヒロは家にいられるからいいけど。普通にWWEのハードさを超えるスケジュール組んでくるもんな、マジで。

Q エディ・ゲレロの死について

が入っちゃったよ(笑)。いい経験だった。
浩子 試合も良かったらしいね。
健想 沸いたんだよ(笑)。嬉しかったねえ。それがまた目の肥えてるメキシコのファンにウケたっていうのもさらに嬉しかった。もちろんWWEの頃を覚えてるファンがいてくれたからではあると思うけど。でも凄く沸いたんだよ。「こんなでかい日本人いるんだあ」って口あんぐりの客や、あまりのヒールっぷりに本気でキレてる客とかさ。ずっと自信喪失してたから、大げさに聞こえるかもしれないけど「俺はまだやっていける」って思えた。
浩子 しかし、行く前には「メキシコ行ったら飯食えなくなるぞ」「トイレは絶対に紙が盗まれてないよ!」とかって散々仲間に脅かされて……そのわりには「本場のメキシコ料理はうまい!」ってご機嫌だったね(笑)。
健想 最初は良かったのよ……。もともとメキシコ料理大好きだったからうまくてさ。しかし最後の最後でやっぱり下痢に見舞われた……。きつかった……。ヨーロッパから帰ってくるまで続いちゃって。
浩子 っていうか、ヨーロッパから帰ったら、3日でもまだメキシコ出発だから(笑)。
健想 確かに……。しかしトイレは凄かったよ。紙どころか便座ごと盗まれてた。

Q ヨーロッパ遠征を終えて……

れでもエディは挨拶するたびに毎回「ケンゾー、大丈夫か?」なんかあったら言うんだよ」って言ってくれた。
浩子 同じタンパ在住だったし、奥さんも知ってたしね。それに健は日本公演でもエディと試合して。空港で言われたあの一言は心に残るね。
健想 日本を立つ際に空港でエディが俺を呼んで「ケンゾー。ここはお前のホームだよ。お前がどんなにアメリカにいても、どこで生活しても、ここがお前のホーム。昨日のあの歓声を忘れちゃいけないよ。大切にしろんだよ」って。
浩子 最後にあのかわいい笑顔でね……。
健想 レイ(・ミステリオ)とエディはルーツを凄く大切にしてくれて、俺もよくそういう話を聞いたんだ。「子どもには絶対に日本語を教えるんだよ」とかさ。そういう言葉が、いまこうして海外で動いてる自分にも凄く影響してるんだ。いろいろ教えてもらったんだよな。信じられないよ。
浩子 エディのあの笑顔はレスラーたちもみんな大好きだったもんね。
健想 彼に出会えたことを大切に、これから頑張らないといけないよな……。

Q ハッスル参戦後、その反響は……?

「ッ!」って言うてくれるじゃない? ヨーロッパは黙るのよね。そういうところ、日本に近いかもしれない。
健想 最初に選手全員がリングに並ぶのにも驚いた。目の前に対戦相手が立ってるし、どうしていいのかわからなかったよ(笑)。

健想 最高だった。基本的に目的は二つ。浅井(嘉浩)さんに会って話が聞きたかった。浅井さんは日本とメキシコをはじめ、WCWやWWEでアメリカでも活躍してきた先輩だから、いまの俺についてアドバイスがほしいかった。もう一つはルチャの勉強。自分のプロレス力の底上げが当面の目標だから、メキシコのルチャもやってみたいかった。
浩子 で、収穫は?
健想 相当あったよ。浅井さんの闘龍門のジムに道場生と一緒に寝泊まりしたんだけど、みんな凄いハングリーだった。自分の特徴をきちんと把握して最大限にアピールするってことを叩き込まれてるから、例えば俺が雑誌の取材なんかをしてても「健想さんいいですか?」って、どんどん入ってくる。俺は完全に呼ばれるのを指くわえて見てるタイプだったから。そういう姿勢に押されてこっちも練習に熱

浩子 私はトーリーたちから連絡ももらって。健はちょうどメキシコで聞いたのよね。
健想 ラティーノの中にいて、なんか偶然エディさんのことを考えてた。浅井さんとも話してたんだ。
浩子 エディは日本を経験してるから、私たちにも凄く気を使ってくれたよね。
健想 WWEは1週間に4試合あるから、2年間毎日会ってるようなもんだった。そ

健想 あの伝統の「ギャッチ」を体験できたのは嬉しかった。時代の流れで変わってしまったこともあるけど、その流れはまだまだ残ってた。アメリカのプロレスとは対極に日本の古き良き時代に近い感じだった。
浩子 沸かせられて良かったね。最初は私が、アメリカと同じようにファンを煽ったらシーンとしちゃってね(笑)。
健想 「ケン・ゾー! ケン・ゾー!」って煽ると「応援なんてしないよ!」って余計黙っちゃうんだよね。
浩子 アメリカだったら嫌なときは「プウ



健想 ハッスルで大暴れ?
浩子 これで黙ってられないでしょ? 任せといて。秘策アリよ。ダテに世界10カ国以上で忍者パウダー撒いてないわよ!

日本在住の
メキシコ人3人組が
アメリカンプロレスの
ウサを追いかけろ

アメリカンプロレス★ ウサハルン

vol.3

日本在住のメキシコ人3人組がアメリカンプロレスを語る連載トリアングル座談会連載です！ 今月は日本が生んだスーパースターTAJIRIがWWEを退団！ その真相に迫りたいと思います。

バンチョ
他の二人の情報に「へえ〜」とか「はあ〜」とか言ってることが多い。

ミゲル

プロレス業界内部と太いパイプがあるクールな男。最新情報をいち早く握る。

ホセ

口は悪いがプロレス魂を持つ熱い男。広い情報網を持ち、行動力もある。



イラスト エロコエロオ

予定されてますけど、あれはキャンセルですか？

ミゲル いや、これが出るようになったんだよ。通常、WWEを退団することになった選手が公式なイベントでトークショーをやったりすることはないんだけどね。

ホセ 異例中の異例だよ。TAJIRI本人も辞める話し合いのときに、このトークショーの話をしたら「最後の仕事をやってきてくれよ」ってことになったらしい。粋なはからいだよな。本人も楽しみにしてるらしいから絶対おもしろくなりそうだよ！

ミゲル 日本の団体に目を移すと、ブックス・レスナーが新日本に入団するんじゃないかと言われてたでしょ。

バンチョ あれはどうなんですか？（笑）

ホセ まだ入団が決まったわけじゃなくて、入団させたいという意向があるというところかもね。レスナー自身がWWEから新たに訴えられたので、その影響もあるかもしれないし。やっぱりレスナーが出るというだけで世界各地からPPVの依頼とかあるみたいだからな。

バンチョ ホントですか？

ミゲル それだけ名前が世界に浸透してるってことでしょう。

バンチョ WWEはなにを訴えたんですか？

ホセ ようするに「他団体に上がるな」ってことらしい。

ミゲル レスナーの場合は他の選手とは契約がちがつて、制約も多いみたいだな。それにしても最近WWEを退団する人が多いね。

バンチョ クリステイ・ヘミが退団しましたよ、大好きだったのに！

ホセ 契約更改で金額が合意しなかったらしいね。ディーバ・サーチで優勝して25万ドルで契約して入団してけっこうな活躍をしたからアップ査定だと思ってるらしいんだけど。経営的に厳しい時期だからアップも難しいみたいで結局、退団することになったという。最近OVW



バンチョ じゃあ、次にリングでTAJIRIの姿を見られるのは、早くても来年春ごろですかね。

ホセ アメリカだったらTNAという選択肢もあるだろうけど、アメリカではトップの団体にやったわけだから、日本の団体が視野に入ってるかもしれないよ。

バンチョ 鈴木健想も帰国してハッスルであれだけ大きな注目を浴びたわけだから、WWEであれだけ活躍したTAJIRIを各団体も放ってはおかないでしょう。そういうえばTAJIRIとFUNAKIの日本でのトークショーが12月23日に

バンチョ まず、なんといっても衝撃が大きかったのはTAJIRIがWWEを退団した件ですね。

ホセ we.comが「12日のRAWで最後」って報じたんだけど、それがなぜか削除されたみたいなんだよ。これはあくまで憶測だけど、本人としてはクリスマスチャンミのために、静かに去りたいという希望があったのかもしれないけど。

ミゲル クビというわけじゃなくて自主退団なんですね。

ホセ もちろん！ 実力は高く評価されてたから。契約更新はしたらしいけど、年齢とともに疲労とかケガに対する回復力が落ちて、サーキットが「しんどい」ということは言っていたみたいだね。お子さんも2人目が生まれて家のことも心配という部分もあるだろうし。先月、エディ・ゲレロがサーキット中に突然亡くなったことで健康面とかでも考える部分もあったんじゃないのかなと思うんだ。

バンチョ エディの急逝はホントに驚かしましたよ。悲しいですね……。

ホセ ホテルで突然亡くなってしまったん

で頑張ってたみたいなんだけど。バンチョ ジャマールは全日本を退団してWWEに復帰するという話で、Aトレインはユークスに買収された新日本に上がったやうじ。動きが激しいですね。ホセ いままでWWEが圧倒的すぎて日本とはまったく別の動きだったけど、WWEの体力が落ちてきて日本のプロレス界は大混乱。いつの間にか連動してたというところだな。

2006年一発目のWWE日本上陸!! 『SMACKDOWN LIVE TOUR』 in横浜アリーナ

2006年2月4日(土) 開場17:00/開始18:30(予定)
2006年2月5日(日) 開場15:30/開始17:00(予定)

【チケット料金】
SS席20,000円/S席15,000円
A席10,000円/B席5,000円

チケット絶賛発売中

【お問い合わせ】
キョードー東京 ☎03-3498-9999

TAJIRIとFUNAKIのここてしか聞けないトークライブ “CONFIDENTIAL”

今年も開催!
in東京・ディファ有明
2005年12月23日(祝) 開場16:00/開始17:00(予定)

【チケット料金】
全席指定3,500円(税込)
※会場にて別途ドリンク代500円が必要となります

【チケット購入方法・お問い合わせ】
WWEファンクラブ
<http://www.wweclub.ne.jp/>



木谷会長は、五味選手に『ディメンション・ゼロ』の非売品のプレイマットを贈呈。木谷道場の子供たちがたちまち取り囲んだ。

今回のカードゲーム『ディメンション・ゼロ』は、「真剣勝負」を彷彿させるイメージがほしかったんです。5月の「PRIDE武士道 其の七」（五味隆典VSルイス・アゼレード戦）をPPVで拝見して感激してしまつて、イメージキャラクターは五味さんしかいないと思つたんです。五味さんは「肉を切らせて骨を断つ」ような、攻撃を紙一重で交わしてゆくような試合をしますけど、それって競技性の高いカードゲームの



五味選手が練習する「木谷道場」を訪れたときの木谷会長（プロッコーリ）のツーショット写真。

なぜ、五味隆典を イメージキャラに起用したのか？ 『ディメンション・ゼロ』発売元、 木谷会長（プロッコーリ）が激白！

五味隆典は「知的総合格闘技」として、いま話題のカードゲーム『ディメンション・ゼロ』のイメージキャラクターに起用され、注目を浴びている。この仕掛け人こそ、『ディメンション・ゼロ』最高開発責任者で、発売元の株式会社プロッコーリの代表取締役会長、木谷高明氏だ。自身も格闘技ファンである、木谷会長が五味選手を起用した理由を語ってくれた。

闘い方に似ているんです。

そこから、お話を詰めさせてもらつて、8月24日には五味さんを招いて制作発表会を行いました。ただカードの本発売は11月末ですから、9月の「PRIDE GP 2005 ライト級トーナメント」の2連戦、とくに準決勝（VSルイス・アゼレード戦）は相手が無傷で上がってきたので、本当にハラハラしました。

あのとき、五味さんの勝利を願っていたランクで、私は全国で10本の指に入るといいます（笑）。だから勝つていただいて本当に感動しましたし、このゲームは縁起がいいなと。大晦日の試合にも期待しています。素顔の五味さんは凄く好青年ですね。ひょうひょうとしてるけど、正直で気持ちのいい方です。この前の秋葉原の『ディメンション・ゼロ』の発売前夜祭で顔をあわせたときは「秋葉原って、初めて来ましたよ」と言っていました（笑）。



木谷高明／株式会社プロッコーリの代表取締役会長兼最高開発責任者。キャラクター商品の企画、制作、販売が主な事業。アニメ系キャラクターグッズ専門店「ゲーマーズ」を全国展開。キャラクターショーなどのイベントを主催。TBS系列で放送されたオリジナルキャラクター「デ・ジ・キャラット」がブレイク。新世代カードゲーム「ディメンション・ゼロ」の普及に力をこめて。

カードゲームの世界ってセンスある人が、毎日、努力して練習して、研究した人が強い。あとは「運」ですね。そこも格闘技に近いし、まさしく五味選手が体現してくれてる部分です。じつは私も毎週、地方遠征して、『ディメンション・ゼロ』を実戦で広める最中なんです。いまは「誰の挑戦でも受ける」という気持ちなんです（笑）。（談）



- ① Dimension0 ファースト・センチュリー ベーシックパック
【税込価格】1パック330円 【パック内容】カード10枚、1BOX/10パック入り【カード種類数】全200種
- ② Dimension0 ファースト・センチュリー フレーム・アンド・シャドウ
【税込価格】1,300円 【デッキ内容】カード40枚、プレリリースルールブック、プレイマット【カード種類数】全20種（各デッキの中身は同じです）【内容】「赤の大陸」と「黒の大陸」のカードをそれぞれ20枚ずつ含めた構築済デッキ

新世代カードゲーム『ディメンション・ゼロ』、 06年1月の公式イベント、 「D-0グランプリ1」の概要が発表！

ついに本製品が発売された新世代のカードゲーム『ディメンション・ゼロ』。基や将棋のように「プロ契約」や「高額な賞金制度」が準備されていたりと、従来のカードゲームの常識をくつがえす、豊富な話題性で各方面から注目を浴びている。

セレモニー終了後、五味選手をはじめ木谷会長、中村聡氏、池田社長も激励に訪れた。

11月25日には、東京・秋葉原のゲームマーズ本店前で五味隆典選手と木谷会長、ゲームデザイナーの中村聡氏（遊宝洞）、池田社長（遊縁）らとともに発売を記念したテープカットイベントを開催。さらに秋葉原・アソビットゲームシティにて累計60名以上が参加した『ディメンション・ゼロ』発売記念大会も実施され、テープカットの

本発売を受けていよいよ加熱する『ディメンション・ゼロ』。そして、このカードゲームの「肝」の部分であり、今後、1月、4月、7月、10月と年4回開催される予定の、「ディメンション・ゼロ」公式イベントが、「ディメンション・ゼログランプリ」（10月は日本選手権）！ その注目の第1回の概要がいよいよ発表された。

プロ賞金制度が伴うこのグランプリは、本戦に出場するための権利を懸けた2種類の予選が開催される。今回は、そのうちの「グランプリ1 地方予選大会」の開催概要を発表！ まず、地方予選開催の期間は06年1月7、8、9、14、15日。北は北海道、南は沖縄まで、全国のカードゲームショップ等にて開催される（各地開催店舗の詳細は<http://dimension-zero.com>で確認ください）。

注目の決勝大会は、1月29日（日）東京・渋谷フォーラム8にて開催予定。今回の優勝賞金はなんと100万円！ 賞金総額は、400万円以上となっている。カードゲームの新時代の扉を開く、「ディメンション・ゼログランプリ」に君も参加しよう！

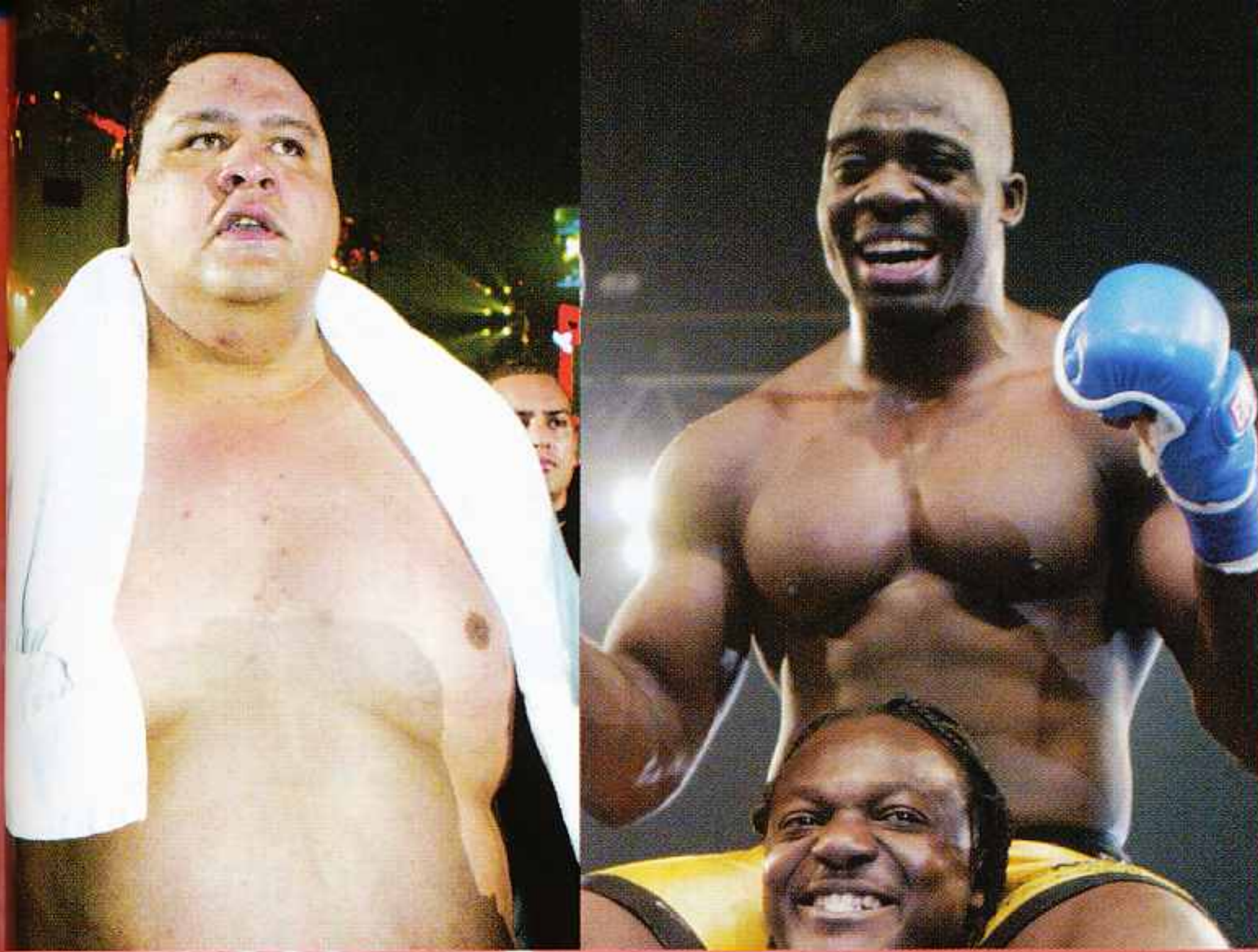


今年の視聴率も

ダイナマइट!!

K-1 PREMIUM 2005

Dynamite!!



外タレ最強決定戦 [総合ルール]

曙 (チーム・ヨコヅナ)
VS **ボビー・オロゴン** (フリー)



HERO'Sミドル級世界最強王座決定トーナメント決勝戦 [総合ルール]

須藤元気 (ビバリーヒルズ柔術クラブ)
VS **山本“KID”徳郁** (KILLER BEE)



我らが角ちゃんが大晦日待望の初登場! [K-1ルール]

角田信朗 (正道会館) VS **ザ・プレデター** (UPW)



世界の所さんvs永田さんの弟 [総合ルール]

所英男 (リバーサルジム) VS **永田克彦** (新日本プロレス)



柔術vs柔道はまだまだ続く!! [総合ルール]

ホイス・グレイシー (グレイシー柔術) VS **秋山成勲** (フリー)



新旧K-1GP王者対決 [K-1ルール]

セーム・シュルト (正道会館) VS **アーネスト・ホースト** (ボスジム)

スター感謝祭!!

今年の視聴率はい〜くつだ?

『Dynamite!!』といえば、我々がアケボ……じゃなくて視聴率!!ここ数年、激化する大晦日テレビウォーズにおいて、「盟主」NHK紅白歌合戦の牙城を脅かすほどの平均&瞬間最高視聴率を叩き出してきた。山本KIDから曙さんまで、今年も例年以上の力の入れっぷりだ!

今年も話題沸騰の大晦日視聴率戦争の行方!

小川直也 vs 吉田秀彦戦というジョー・カーを切り出した「PRIDE男祭り」。なんと、みのもんたを総合司会に担ぎ出して「大晦日・盟主の座」死守に燃えるNHK紅白歌合戦。

それらを向こうに回して、テレビ局のTBSと主催者のFEGの強力タッグは、例年を上回る高視聴率獲得を狙って、FEG配下のスター選手が勢揃い。TBSの看板番組「オールスター感謝祭」にも引けを取らない、まさにテレビ向けのメンツを揃えてきた(カード情報は本誌締切13日時点のもの)。

01年からスタートしたTBS大晦日格闘技番組の躍進は、大晦日テレビ事情を根底から覆ってきた。さらなる飛躍を目指す今年は、昨年の同番組瞬間最高視聴率男・魔裟斗の欠場は痛い、目玉カード・曙 vs ボビーは、一般世間の注目度では小川 vs 吉田戦を上回ると言われている。

加えて、テレビで見ると思わず引き込まれてしまうK-1度120パーセントのサップ、ホンマン、角ちゃん、ザ・プレデターらの、谷川モンスター軍の精鋭たちもスラリ。

そして一般層への遠心力と、マニ

TBS大晦日格闘技番組 視聴率変遷史

01年

『最強の格闘王決定戦!』
猪木軍vsK-1最強軍全対抗戦完全決着!

平均視聴率	14.9%
瞬間最高視聴率	20%超/佐竹雅昭vsサム・グレコ戦
主なカード	安田忠夫vsバンナ、ミルコvs永田さん
主な出来事	アントン渋谷駅前「小川は銭ゲバ!」絶叫事件

02年

『イノキボンバイエ2002最強の格闘王決定戦!』

平均視聴率	16.5%
瞬間最高視聴率	24.5%/サップvs高山(23時12分)
主なカード	藤田vsミルコ、アントンvsサスケ、コールマン(スネ相撲)
主な出来事	佐竹雅昭引退試合(vs吉田秀彦)

03年

『K-1プレミアム2003』
人類史上最強王決定戦Dynamite!!

平均視聴率	19.5%
瞬間最高視聴率	43%/曙vsボブ・サップ(23時02分)
主なカード	中邑vsイグナシヨフ、元氣vsバタービン
主な出来事	スティービー・ワンダー国歌吹奏

04年

『K-1プレミアム2004』
人類史上最強王決定戦Dynamite!!

平均視聴率	20.1%
瞬間最高視聴率	31.6%/山本KIDvs魔裟斗(22時07分)
主なカード	曙vsホイス、サップvsバンナ
主な出来事	なぜか武蔵vs健介戦浮上

05年

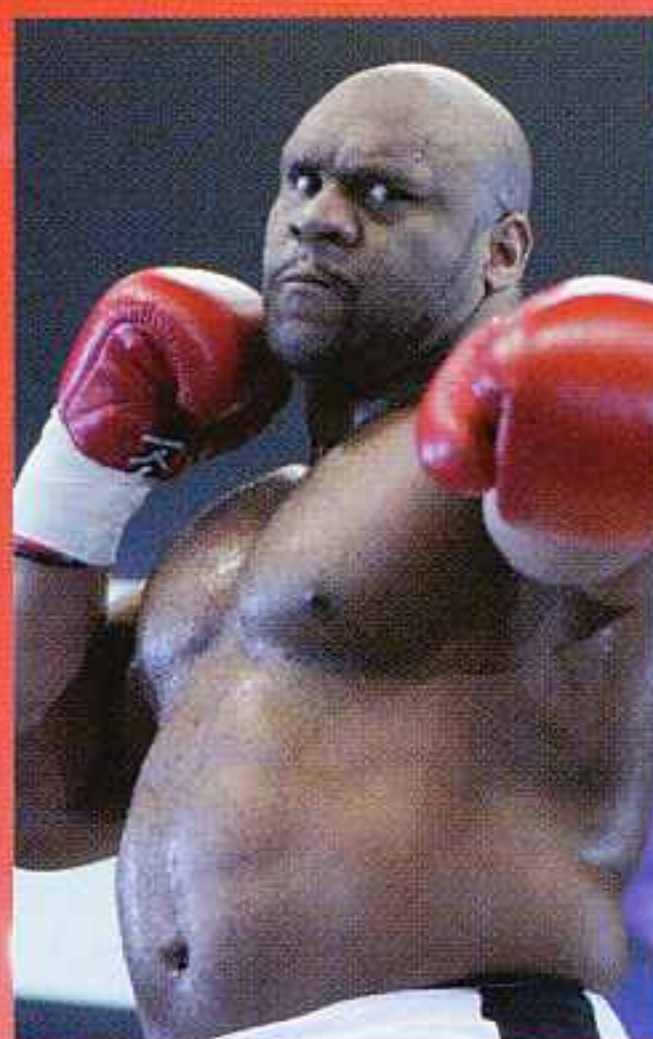
『K-1プレミアム2005』
人類史上最強王決定戦Dynamite!!

平均視聴率	ついに……!?
瞬間最高視聴率	この試合が……!?
主なカード	元氣vs山本KID、曙vsボビー
主な出来事	ンムフフ!

まさに

FEGオールス

サダハルンバ魔術でどう輝くのか?
ダイナマイツ! な出場予定選手!!



ボブ・サップ

ここ数年の大晦日テレビ視聴率競争において、重要な役割をこなしてきたボブ・サップも当然エントリ。締切ド直前の13日現時点で武蔵戦の噂が! ウガー!



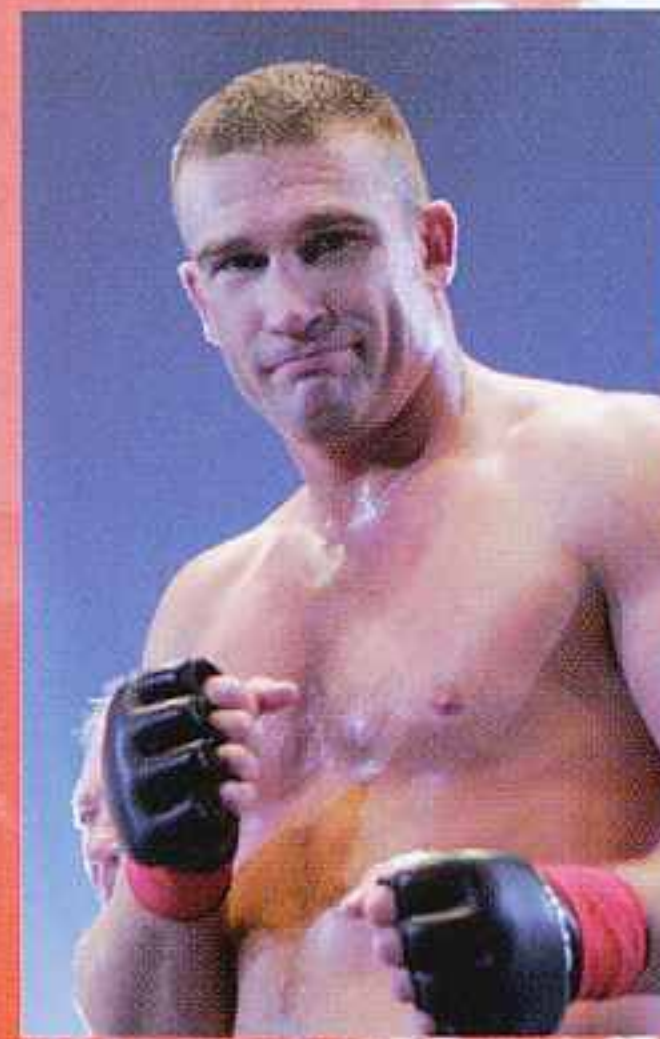
藤田和之

1・4新日本ドームを一方的にキャンセルした藤田和之は「Dynamite!!」へ緊急参戦が内定。因縁のジェロム・レ・バンナ戦が濃厚とされているが、果たして?



チェ・ホンマン

韓国のモンターニヤシウバことチェ・ホンマンもテレビ映えがする。所美男との巨人vs小兵、対決が見たかったが、代わりに宇野薫戦はどうかもちろん「宇野ルール」で!



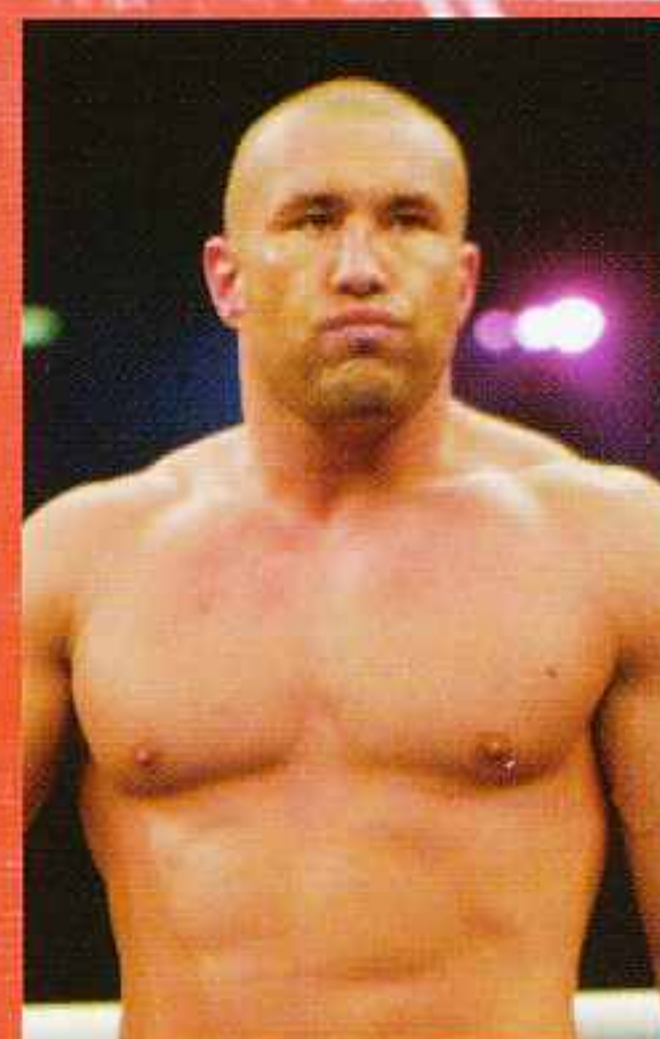
ピーター・アーツ

今年はMMAルールにもチャレンジ(若翔洋に勝利)したアーツ。K-1GPは無念の負傷欠場となったが、老いてますます盛ん。なK-1の顔は大晦日に欠かせない



アントニオ猪木

紅白仮面、すね相撲、ドラゴンとの死闘、ピンタ暴動……幾多の大晦日珍場面を演出してきたアントンが来場予定。どんな「馬鹿」なことをやってくれるのか?



ジェロム・レバンナ

バンナを使って文句なしの「紅白越え」をはたすのであれば、清原和博との「番長」対決はかないだろう。楽天、オリックス、K-1? さあ野球人・清原の決断は!

K-1 PREMIUM 2005
Dynamite!!

【日時】12月31日 16:00~ 【会場】大阪ドーム
【チケット】SRS席¥30,000/RS席¥20,000/SS席¥16,000/S席¥10,000
A席¥6,000/山本KID応援席¥16,000/須藤元氣応援席¥16,000
【決定対戦カード(13日時点)】
■須藤元氣vs山本「KID」徳都 ■曙vsボビー・オロゴン
■角田信朗vsザ・プレデター ■ホイス・グレイシーvs秋山成勲
■セーム・シュルトvsアーネスト・ホースト ■永田克彦vs所英男
【チケットに関するお問い合わせ】キョードーチケットセンター 06-6233-8888
【大会に関するお問い合わせ】FEG 03-3796-5060

ア層への求心力を兼ね備えたKID vs 元氣戦というミラクルカードも配置。「HERO'S」の活躍で一躍、大ブレイクを果たした所くんもいる。さらに先月の本誌で「紅白を上回るビッグサプライズがあるんですよ。んあー!!」とイベントプロデューサーのサダハルンバ谷川氏。思わず、アイちゃんが好きだー!! と謎の絶叫をしかけない爆弾が降って湧いてくる可能性も?

04年全日視聴率でテレビ朝日に抜かれ、民放キー局で4位に転落したTBSだけに、危機脱出・捨て身の一撃が飛び出るかもしれない。ダイナマイツな展開を期待して待て! え? もうとんでもないカードが発表されてるって? しんずれいしました(なぜか松澤チヨ口風)。(文/紅白仮面2005)

胸を貸す？
いや、潰されそうなんで
やめときます！

K-1 PREMIUM 2005
Dynamite!!

違う生き物

オリンピック銀メダリスト
永田克彦と対戦決定!!



インタビュー1日4社の売れっ子スター

所 英男

7・6『HERO'S』ペケーニョ戦でとんでもない大勝利を収めた所英男。2005年MVPと言っても過言ではないほど活躍したこの男が、なんと今年の大晦日、夢にまで見た『Dynamite!!』に出場することが正式に決定した！ そのお相手は総合初参戦ながら、シドニー五輪レスリング銀メダリストの永田克彦。この超エリート相手に、去年はコタツで観戦していた所が、いったいどう暴れてくれるのか！？

構成／堀江ガンツ 構成／松下ミワ 撮影／乾晋也 designed by matsu (TwoThree)

今日は、念願の『Dynamite!!』出場が決定した。世界の“所選手に、試合への意気込みを語っていただこうと思います。どうぞ、はりきってお願います！

所 よろしくお願います（無表情で）。

——なんか元気ないですね……。

上原（ZST広報） どうもすみません！

この男、今日、取材4本目なんですよ。

——4本？

所 はい……。

——売れっ子はつらいですね。

所 いや、楽しいは楽しいんですけど。でも最後が『kamipro』

さんなんて普通でいいかなって。

——うちは気楽でいいと（笑）。

所 あ、いい意味ですよ！

——大丈夫です。実際、難しい

質問をする気はまったくありませんから（笑）。しかし所選手のインタビューは、もう毎月恒例にな

ってしまいましたね。調べたら、なんと7号連続でしたからね。

所 凄いですよね！ でもいつ

もハガキページのランキングを気にして見てるんですけど、なかなかトップ5に入らないので心配で

——今回は入るかもしれないです

よ。「93号で所と対談した」小野寺愛ちゃん、かわいい！」ってハガキが多数届いて

ますからね。

所 あ、やっぱりそっちですか（笑）。でも

たしかにこれは僕的にも良かったです。恋人

みたいに腕を組んで写真があったじゃない

ですか。……あれ、もらえないですかね。

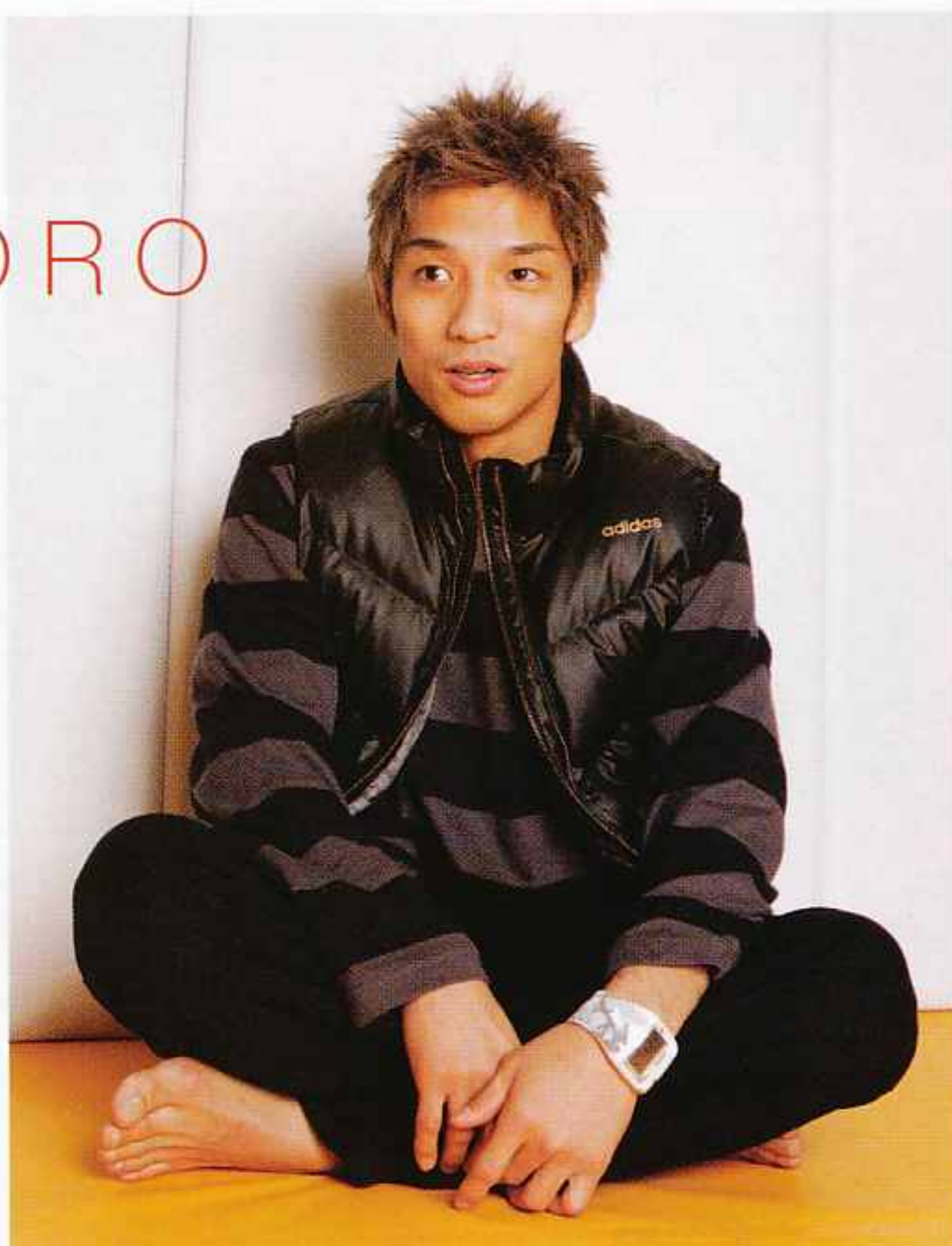
——ほしいんですか（笑）。

所 あの写真は僕の中で最高の一枚なんです！

また小野寺さんがちょっと後ろに下

がり気味で、僕を立ててる感じがするとこ

ろがいいんですね。



Hideo TOKORO

——ダハハハ！ じゃあ、あれを大きくして差し上げますんで。

所 ありがとうございます！

——それはともかく。11・23『ZST』ジ

エイソン・ラインハート戦では見事GT-

F（ZST主催のグラップリングマッチ）

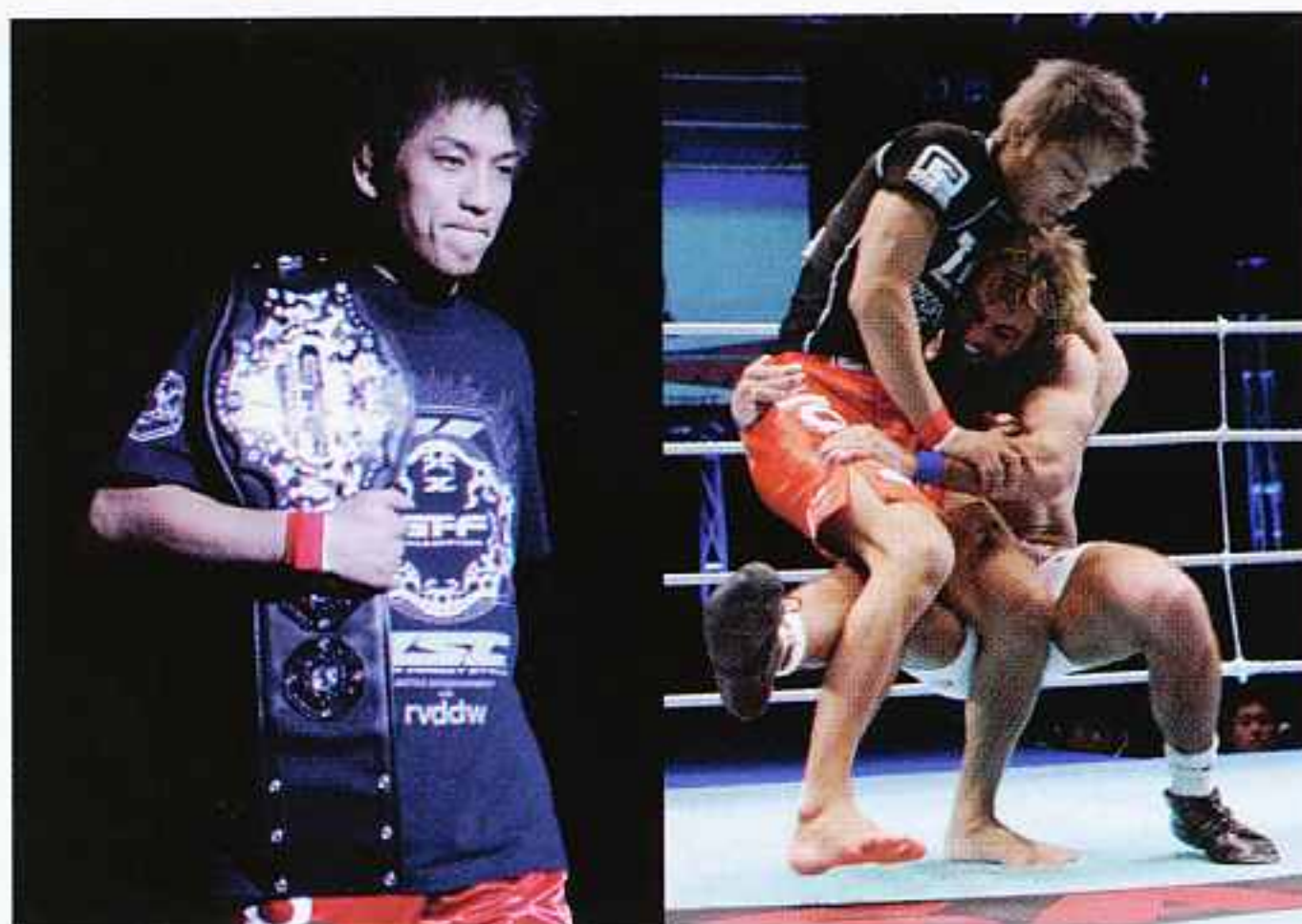
タイトル防衛、おめでとうございます！

所 ありがとうございます。あれは本当、

うまい具合に極まったというか、一本取れ

る時ってこんな感じなのかって感覚でした

一本取れるときって 何も考えずに身体が 動いてくれるんです



03年に獲ったGT-Fのベルトを掲げ、堂々とリングインした所。超マッジョファイター、ジェイソン・ラインハートを1R2分27秒の早さで膝十字！ ZSTの主は我なりと言わんばかりの貫禄の勝利。

ね。でも練習だと調子悪いときのほうが多いんですよ。けっこうストレス溜まります。

——ちなみに1日4本取材があるようなス

ケジュールで練習ってできてるんですか？

所 今回はそのぶんバイト行っていないで。

——あ、スターにはもうバイトは必要ない

と（笑）。

所 いや！ バイトのおかげでこんなに応

援してもらってるんで、バイトは大事です！

——でも、これだけ大舞台が続くと、そろ

そろ貧乏キヤラも卒業ですか？

あげてるんですか（笑）。

上原 俺はいままでなんの得もないよ。

所 ハハハハ。でも本音を言えばZST様

様ですよ。なので僕と上原さんが逆の立場

になったらしつかり協力したいと思います！

——逆っていうのは？

所 上原さんが選手としてブレイクしたと

きに（笑）。

——ダハハハ！ たしかに上原さんは前田

さんに「お前は佐藤ルミナに勝てるよ」と

言われてましたからね（笑）。

所 朝からどんぶりメシ二杯です

から。やっぱりだもんじゃないな

って感じですよ。

——じゃあ、来年は上原さんが

『HERO'S』でブレイクと（笑）。

所 レフェリーの和田さんと並ぶ

“ZSTの秘密兵器”なんで（笑）。

——ダハハハ！ 本当にくだらな

いインタビューになってますね

（笑）。そう言えば所選手は11・

26『HERO'S』リトアニア大

会に合わせて修行に飛ぶ予定で

したよね？

所 予定はしてたんですけど、ち

よっと、飛行機に乗りたくなく

て。なんかリトアニアって遠いし

イヤな経験が多かったんですよ。前にリ

トアニアへ行ったら便なんか、僕の前の席の

外人がリクライニングをガッツリ倒してず

っとナンパしてて（うんざり）。

——それはやりきれないですね（笑）。じゃ

あ、海外修行はしないんですか？

所 勝村（周一朗）さんがバレット・ヨシ

ダさんのいるハワイに修行に行くとか言っ

てたんで、できれば僕も便乗したいなと。

はじめての海外修行で一人だと心細いし、

まずは様子見で行ってみようかなって。で

も最終的にはロシアに行きたいんですよ。
ロシア・トップチームの施設とかヴォル
ク・ハンさんのところで修行したいなって。
——その施設はエカテリンブルグなんでも
よっと遠いんですけど、モスクワだったらヴ
オルク・ハンもいるし、「サンボ70」ってい
うサンボの中小高一貫教育の専門学校もあ
るからいいんじゃないですか。

所 なんか凄そうな組織ですね。そういう
ところでぜひ修行したいです。寝技で強く
なりたいて目標があるんで。

——所選手は試合でも寝技での勝利が多い
ですけど、やっぱりこだわりがある？

所 ずっと練習してるのは寝技ですから。
——でも、いまは打撃の時代というか、寝
技ができる選手でもけっこう打撃やってま
すよね。

所 でも12・2『DEEP』で今成さんの
試合なんてのを見たら、本当に刺激になり
ますよ。あと矢野さんも凄い。あの二人は
やっぱボクの中で目標ですね。

——いまの所選手の立場からすると、イヤ
ミに聞こえるかもしれないですけどね(笑)。
所 いやいや！ 単純に尊敬してますか
ら！ 僕にも二人のような独特な動きとい
うのがほしいですね。

——独特すぎる気もしますが(笑)。

所 異常ですよ(笑)。あれ以上の個性
というのはボビー・オロゴンぐらいやらな
いとダメですかね……。

——ボビーと言えば、このあいだ、テレビ
で共演したらしいですね？

所 そうなんです。年始特番の『スポー
ツマンNo.1決定戦』で。

——おおい、すでに格闘技界を飛び越えて
「スポーツマンNo.1」を目指すようになり
ましたか(笑)。

所 いやあ、でも周りのアスリート見てた

ら途中から「来るんじゃないかな」って思
いました。スポーツでお金稼いでる人はや
っぱ違いますよ。身体能力が異常ですよ！
——所選手もモンスターボックス(跳び箱)
とか跳んだですか？

所 やりましたけどダメでした。

上原 でも所選手は跳び箱はかろうじて格
闘技界No.1の座を手に入れたよね。ボビ
ー、小比類巻選手を抜いて。

所 でもプロは全然違いますよ。スーパ
ーアスリートと同じ空間にいるっていうのは



12月1日、都内ホテルにて発表された所vs永田の一戦。契約
体重は永田と所の体重のあいだをとって75kgと設定された
が、体重の軽い所にとっては苦しい闘いになることは必至。

本当にいい経験になりますね。

——そのスーパアスリートの中のアスリ
ートがオリンピック選手だと思ってるだけ
で、その銀メダリストである永田克彦選手
と大晦日に闘うわけですよ。

所 世界No.2なんて、もう僕の想像を絶
する世界なんでピンときてないんですよ。
生半可に生きてきた人間がそんな立派な人
に挑戦していいのかなって。

——まだ実感が湧かない感じですか？

所 正直、まさかやるなんてって感じです。

けど、最初にボブ・サップとか言ってたん
で、もう感覚が鈍ってます。

——サップよりはるかに小さいですけど、永
田選手も所選手よりはかなり大きいですよ。

所 そんなふうには人から言われると改めて
「ヤバイ！」って思うんですけど、これで勝
つたら逆に自分の可能性も凄く見えると思
うんですよ。僕はそれを信じて闘います！

——永田選手の話では「胸を借りるつもり
で闘う」って言ってますけど。

所 そうらしいですね。なんてスポーツマ
ンらしい方なんだろう(しみじみ)。

——ダハハハハ！ じゃあ、思いつきり胸
を貸してあげてくださいよ。

所 いや、でも貸したらすぐ潰されちゃい
そうなんです、それは遠慮します(笑)。でも
真面目そうな方なんで、闘い方もそんな感
じかなって。

——何か作戦とかあるんですか？

所 大きなイメージは頭の中にありますけ
ど、細かいことは成りゆき任せで。僕の中
では永田選手ってエリカス・ペトライティ
スを一回り大きくした感じなんです。

——肉付きとかはそういう印象もあります
ね。でもテレビを見る人でエリカス・ペト
ライティスを知ってる人は皆無に近いと思
うんですけど(笑)。

所 でもあの経験って僕にとって大きいん
ですよ。同じ階級であれだけ力も強くて
極めさせてもらえなかったことは、そ
れより体重が重い永田選手はもっと極めら
れないと思うんです。そういう意味でやっぱ
り生半可な相手じゃないなと思いますよ。

でもそのしんどさを知ってるぶん、ある意
味安心なんですけどね。

——永田選手は初めての総合ですし、どっ
ちが不安かって言ったら断然永田選手でし
ょうね。

所 でも、永田選手の場合は負けても次の
試合を組んでもらえると思うんですよ。で
も僕が負けたら今度は厳しい相手と組まれ
て、どんどん表舞台から落ちていくって可
能性もありますからね。そういう意味では、
じつは僕も切羽詰まってるんですよ。

——ここで勝つと負けるのでは大きく違
ってくる。

所 来年はボクも『kamipro』の表紙
になりたいんで。

——HGやインリン様を超えるインパクト
を残したら、即表紙ですよ(笑)。

所 あと、また「ZST4兄弟(矢野卓
見、今成正和、所英男、小谷直之)」の座
談会をやってもらいたいですよ。

——ブレイク前はよくやってましたよね。
でも、その頃に比べるとホント、所選手は
インタビューがうまくなりましたね。

所 ありがとうございます！ 最近自分で
も滑舌が良くなったなって思うんですよ。
でもいまだにビデオテープ回されると構え
ますよね、やっぱ。

——今回はもうテレビの取材は終わったん
ですか？

所 僕の実家にまで行っているいろいろ撮って
きたんですよ。本当に恥ずかしい。さらけ
出しすぎですよ。

上原 お父さんが一番力入ってました。カ
メラ回る前にディレクターの人に「ちゃん
と、打ち合わせしましょう！」とか「そう
いう映像はね、こっちから撮ったほうがい
いよ」とかアドバイスしたりして、演出家
は必要ありませんでした。

所 ……(顔をしかめる)。

——あれ、所選手はご家族が出るのはあん
まり好ましくない？

上原 所選手にとってお父さんは厳格な方
で何もモノ言えない存在だったのに、急に

スポーツでお金を稼ぐ人はやっぱ違います。身体能力が異常ですよ！

大晦日で会場のお客さんと テレビの前みなさんに リベンジしてみせます!

ところ・ひでお■1977年8月22日、岐阜県出身。
ホームリングZSTには旗揚げ戦から参戦。7・6
「HERO'S」ペケーニョ戦で“まさか”の電撃勝
利を挙げて以降、メディアから引っ張りダコに。
今年の大晦日には、ついに夢の「Dynamite!!」
参戦が決定し永田克彦と闘う。170cm、65kg。

応援してくれるようになったのがまだ信じられないみたいです。
所 幻想が崩れかけてます。
——ダハハハ!

上原 いままで所家では「格闘技」って言葉はタブーだったみたいですけど、いまではお父さん自ら所選手のプロゲとかもチェックしてるみたいです。「あ、これ英男が書いた文章じゃない!」とか鋭い指摘を受けるみたいですよ。

所 それが当たってるんですね。やっぱり書くほうとしておかしな表現があるんじゃないかと思って、添削してもらったりするじゃないですか。そしたらさすがに「これは英男じゃないですね」って言われますからね。ビクビクしますよ。

でも、所家ではやっぱり自慢なんですよ。息子もテレビに映るのって。

所 生き甲斐みたいになってきてます。

——そういう意味では7・6「HERO'S」のペケーニョ戦っていうのは所英男の人生だけじゃなくて、所家の人生も変えちゃったんですね。

所 そう。所家の絆もどんどん深くなってきたんですけど、不思議と。でもこれってたぶん先祖の力だと思ってるんですよ。あとで聞いたんですけど、ペケーニョ戦当日、家族全員が試合前に亡くなったおばあちゃんにお祈りしてたらいいんですよ。そういう見えない力があるのかなって。

それは凄いですね。

所 でも9・7の宇野戦はダメでしたけど。効き目は一回だけでしたか(笑)。

所 大晦日は家族も大阪ドームに集まるし、たぶんおばあちゃんとかも使えないビデオを無理やり使って、試合を録画してくれるんじゃないかと思うんで、頑張んなきゃって思いますね。最近、家族もそうです

けど「仲間のため」「ZSTのため」っていう思いが凄く強いんですよ。気軽には試合できない感じになって。

——それは所選手が本当にプロのファイターになったっていう証拠なんじゃないですか? スターはいろんな人の気持ちを背負って闘わなくては行けないですからね(笑)。

所 それを聞くとしみじみしてきました。
——ダハハハハ! ちなみに、大晦日では所vs永田と同様、注目すべき山本KID徳都vs須藤元気がありますけど。

所 正直、予想しづらいですよ。でも、いまの格闘界の中でも最もレベルの高い試合になることは間違いないです。だいたい、オーラが違います。だってリングアナが「山本KID選手の入場です!」って言ったときのお客さんの反応って凄いですからね。これがスターへの歓声なんだって。

——でも、10・12「K-1 WORLD MAX」がブリエル・リムレイ戦のときは所選手もかなりの人気だったじゃないですか。所 えっ!? そうなんですか?

でも、試合は信じられないぐらい静かでしたけどね(笑)。

所 本当、シーンとして「このまま三角絞め極めて大丈夫かな?」って不安になりましたもん。

——たぶん、テレビ見てる人にとっては、総合格闘技っていうのがどういうものなのかかわからないし、総合格闘技よりも所英男のほうが知名度があるってことですよ。

所 本当ですか? それは凄いですよ。でもできれば伝わってほしいです。

——では、大晦日で会場のお客さんと視聴者の方にリベンジしましょうよ!

所 あ、そうですね。頑張ります! ——では、夢の大晦日、頑張ってください!

【05年12月8日リバーサルジムにて収録】

Hideo TOKORO

秋山成勲とは何か？
国境を挟んだ人生ド라마ー！

秋山成勲

「反骨の真実」

いま、韓国では秋山成勲が再び大きく注目されている。それは現地のテレビ局KBSによる秋山成勲のヒューマンドキュメンタリーが放送されているからである。その秋山成勲の知られざる半生のエピソードが詰まったドキュメンタリーの内容を紹介しながら、秋山成勲を徹底解剖！ 国籍問題をめぐって激しく揺れ動いた秋山の格闘家人生を知れば、大晦日のホイス戦への見方も変わってくるだろう。

文／大川義之 撮影／乾晋也 designed by matau (TwoThree)

2005年11月5日、『HERO'S』韓国大会。この日、空手家・奥田正勝に勝利した秋山成勲は、韓国・ソウルオリンピック競技場のリングで捨てたはずの韓国名『チュ・ソンファン』として大歓声を受けていた。しかし、その声援は満場一致のものではなく、どこかに冷めた雰囲気も漂っていた。それは、彼が歩んできた波瀾万丈な人生が大きく関係している。いまは日本人である秋山成勲は、かつて柔道でオリンピックの代表選手を目指し、韓国人としても日本人としても国際大会で優勝している珍しい選手でもある。では早速、秋山成勲の半生を追ってみよう。

◆韓国で放送された『チュ・ソンファン』或いは『秋山物語』が大反響

『HERO'S』韓国大会の一週間後、韓国の国営放送KBSは、大会前後から密着取材をしていた秋山に関するドキュメンタリー番組を放送した。まったく宣伝されていなかったこの50分にも及ぶ長編ドキュメンタリーは、放送以後、国籍に翻弄される秋山成勲の数奇な人生に対して感動する視聴者の意見がホームページに多数寄せられ、これまで『メダルを取るために韓国国籍を捨てた柔道家』という秋山のイメージは大きく払拭された。この番組は視聴者の依頼によって現在でもKBS系列で何度も再放送されている。放送された番組では、チュ・ソンファンが在日韓国人4世であること、そしてオリ

ンピックで代表になるという柔道家として夢のために国籍を捨てざるを得なかった在日選手の複雑な背景を描いていく。かつて韓国で行なわれた国体に海外同胞枠で出場したこともある柔道選手である父のチュ・ケイさん（在日韓国人三世）につれられて、3歳から町道場で柔道を始めた秋山成勲は、大学時代には正力杯関西学生選手権71kg以下級3連覇という実績を持ちつつも、日本国籍を持たないため日本の代表選手となつて国際大会に出場する資格は与えられない境遇にあった。このため1998年に近畿大学を卒業した秋山は、祖国韓国に渡ることを選択し、釜山の市役所チームでトレーニングを積むこととなった。

◆学閥優先の晶肩判定が支配する韓国柔道界の中で

韓国に渡ってきたから順調に成長し続ける秋山の前は立ちどかっていたのは、当時同階級の第一人者であったチョ・インチョルと彼の所属する龍仁大学の学閥だった。秋山がチョ・インチョルと対戦するときには、不思議と不可解な警告や注意が秋山にだけたびたび出され、判定では必ず負けた。そのたびごとに抗議したが無駄だった。韓国柔道関係者のインタビューによれば、韓国の柔道界はほぼ100パーセント龍仁大出身者で構成されており、会長から執行部、さらに20人のA級審判もほとんど龍仁大出身で固められているという。このため試合で龍仁大学の選手が試合をしていれば、どん

な手を使っても相手を負けにする身内晶肩が当然のように行なわれていたのだ。ちなみに、現在『PRIDE』に出場しているユン・ドンシクも龍仁大学出身ではなかったため、ライバルだったチョ・インチョルとの対戦ではたびたび不可解な判定で負けている。彼の『国際大会47連勝』という勲章は、逆に言えばそれだけの実力を持っていたとしても、学閥晶肩の強い韓国国内で試合に勝つことが難しいことを意味していた。結局、オリンピック代表になることがかなわなかったユ



11・5『HERO'S in SEOUL』で韓国名チュ・ソンファンとして出場し、奥田正勝と対戦した秋山だが、会場では歓声もあったが「奥田コール」が起こるなど微妙な空気。これも秋山の複雑な立場ゆえであろう。

ン・ドンシクと秋山は、現在総合格闘技家となつて試合を続けている。一見不思議な因縁に見えるが、これは不運な環境の中で晴れの舞台を夢見ながらもくすぶっていた選手たちの必然なのかもしれない。2000年の韓国オープンでは地元開催によって枠が拡がり、秋山もこの大会に出場することができるようになった。まるで水を得た魚のように秋山は勝ち続け、準決勝で宿敵チョ・インチョルをも一本で下し、そのまま優勝した。この優勝によって2001年4月にモンゴルで

開催されるアジア選手権への出場権を手に入れた秋山は、その大会でも全試合一本勝ちという素晴らしい成績を収めて、大会のMVPに輝いた。国際大会で実績をあげ経験を積んだ秋山は、自信をもってその後のオリンピック審査試合に臨んだが、ここでも不可解な判定によって代表入りを逃してしまふ。試合後のインタビューで秋山は「変わらなきゃ」って言ってもダメだこは。日本に帰化して柔道をするしかない」と言い残して日本に戻り、2001年9月に正式に日本に帰化することとなった。母国で代表になる秋山の夢は、日本で感じたよりも不当な差別の前に、わずか3年でついに実現することになった。

◆帰化、そしてプロ格闘家へ

日本に帰化することになった秋山は、激戦区といわれる81kg以下級で講道館杯、日本国際、フランス国際と3大会連続優勝して目覚ましい成績を収める。そして迎えた2002年の釜山アジア大会でも、秋山は81kg以下級で見事優勝。在日韓国人の秋山が帰化して日本代表となり、決勝で韓国の選手を破って優勝するというスキャンダラスな出来事に注目した韓国メディアは、この事件を大きく取り上げた。翌日の新聞では秋山の境遇に同情し、学閥支配の韓国柔道界の閉鎖性を批判する記事もあったが、一方では韓国人にとって皮肉な結末を演出した秋山に対して「祖国を捨てた売国奴」として非難する内容も多かった。

この後、世界国際や日本で行なわれたオリンピック代表の査定試合で良い成績を上げられなかった秋山は、結局日本でも代表入りを逃し、2004年にはプロ格闘家への転身を決意することになる。日本の柔道界も、秋山をコーチに据えた専門の道場を建設することでプロ転身を

思いとどまらせようとしたが、秋山はこれを振り切って2004年の大晦日にプロ格闘家としてデビューを果たす。番組は2005年11月の『HERO'S』韓国大会で、柔道家時代の秋山を受け入れなかった母国で再び闘う秋山を追い、柔道家ではなくプロ格闘家として、かつてのオリンピック競技場で試合をするという運命の皮肉さを描きながら終わりを迎える。

◆秋山対ホイス戦をどう見る？

韓国でこの番組が視聴者によって高く評価されたように、こうした秋山のビハインドストーリーは、柔道を愛するがゆえに国籍問題に翻弄されてきた彼の数奇な半生を知る一つのきっかけとなる。ただ柔道がしたいだけだった秋山、より高いステージで闘いたかった秋山には、常人では体験することのない様々な障害があった。しかしそんな困難な状況にいたからこそ、秋山は周囲の圧力に屈しない強烈な反骨心や貪欲な上昇志向を強めていくことができた。誰がつけたか定かではないが『反骨の柔道王』というのは、まさに彼にふさわしい呼び名だったのである。

今年の『Dynamite!!』では、秋山成勲vsホイス・グレイシーが予定されている。この一戦を『柔術対柔道』という、いささか使い古されたアングルより、『柔術のために死ねる』というホイス・グレイシーに対して、実際に柔道を愛するがゆえに『チュ・ソンファン』を闇に葬った秋山成勲との闘いとして見るのも面白いかもしれない。格闘技は与えられる情報や見る者の立場によって、見方や楽しみ方も大きく変化する万華鏡のような魅力を持つ。秋山成勲の背景にある人生物語を知った上でホイス戦を見れば、さらに面白く見ることができよう。

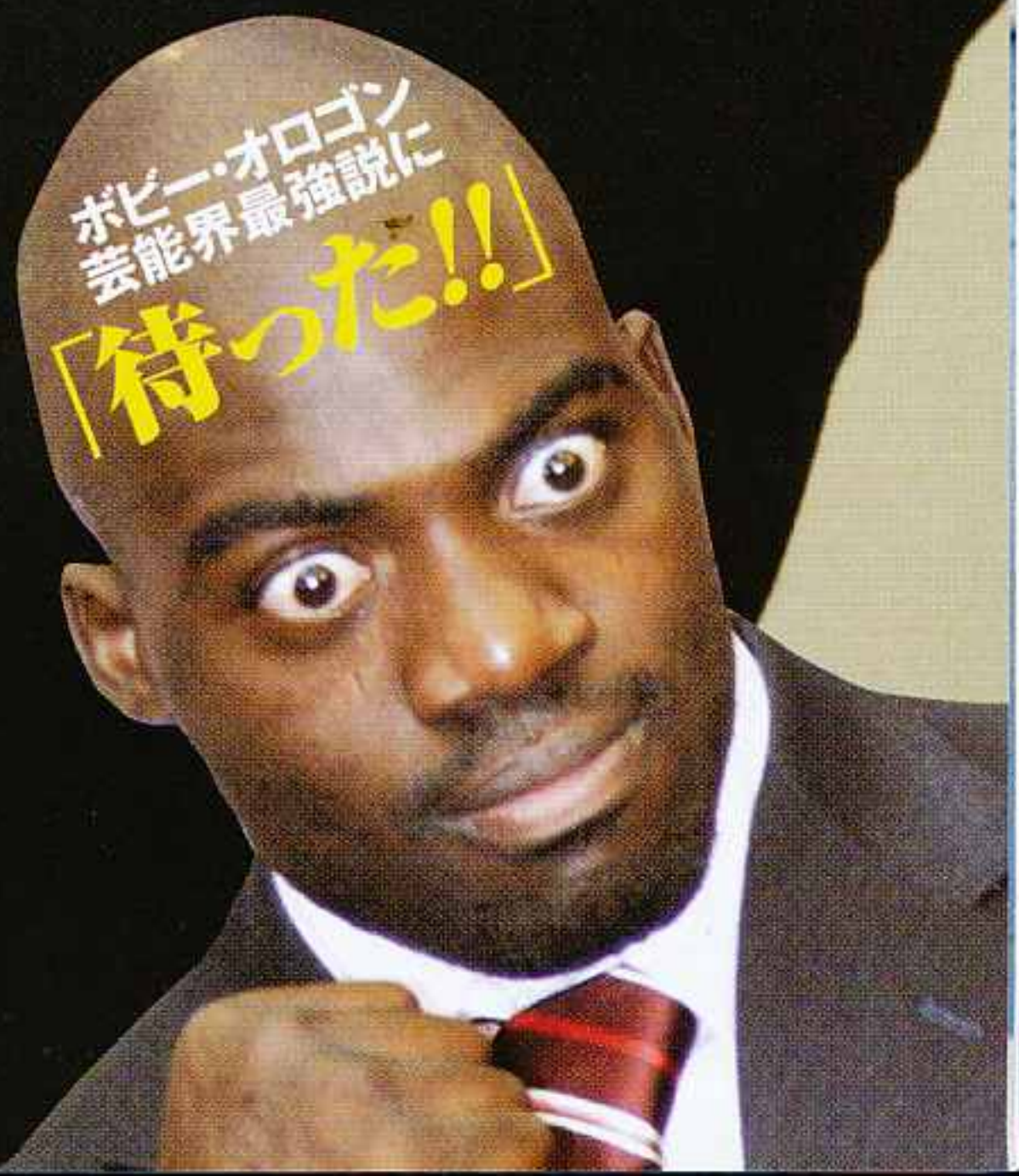
『Dynamite!!』の原点はこの男にあり!

格闘技は
観るもん
じゃなくて
するもんだ。

チャック・ ウィルソン

TBSの大晦日の特番と言えば、毎年恒例の『Dynamite!!』。しかし、その起源と言えば誰がなんと
言おうとTBS『オールスター感謝祭』における超リアルファイト“大相撲Bスタ場所”なのである! な
かでも藤原組長と数々の名勝負を繰り広げ、その真剣なまなざしから“闘いとは何か”を教えてくれ
た人物、そう! チャック・ウィルソンは、大晦日=格闘技番組の構図を定着させた功績者と言っても
過言ではない。その大先輩に二大バトル『Dynamite!!』『PRIDE男祭り』の行方を語ってもらった!!

聞き手/青柳直弥 構成/松下ミワ 撮影/平工幸雄 試合写真/乾晋也 designed by matsu (TwoThree)



——現在、芸能界最強の外国人タレントといえは真つ先にボビー（・オロゴン）選手の名前が挙がると思うんですけど、『kamipro』的には、その元祖はやっぱりチャックさんじゃないかと思うんですよ！

チャック どうして？

——いまでこそ大晦日のTBS特番は『Dynamite!!』と言われるようになりましてけど、その大元はやはり『TBSオールスター感謝祭』での相撲対決。そこで獣神サンダー・ライガーさんと藤原組長らと数々の名勝負を繰り広げたチャックさんが、まさしく大晦日の格闘技番組を定着させた張本人であると僕は勝手に思っています。

チャック それはうれしい。ありがとう！

——取材前に改めて当時の取組を拝見したんですけど、チャックさんの見事な闘いぶりにはただ驚くばかりというか。土俵際のうっちゃりとか最高に凄いですね。

チャック ああ、あれは単に相手の腰が高かっただけ（笑）。

——でもチャックさんの腰の重さは、凄いですよね。粘り腰っていうか。

チャック まあボクの場合は柔道やってたのもあるし。

——たしかにチャックさんの取組は、ちょっと柔道っぽいところがありますよね。

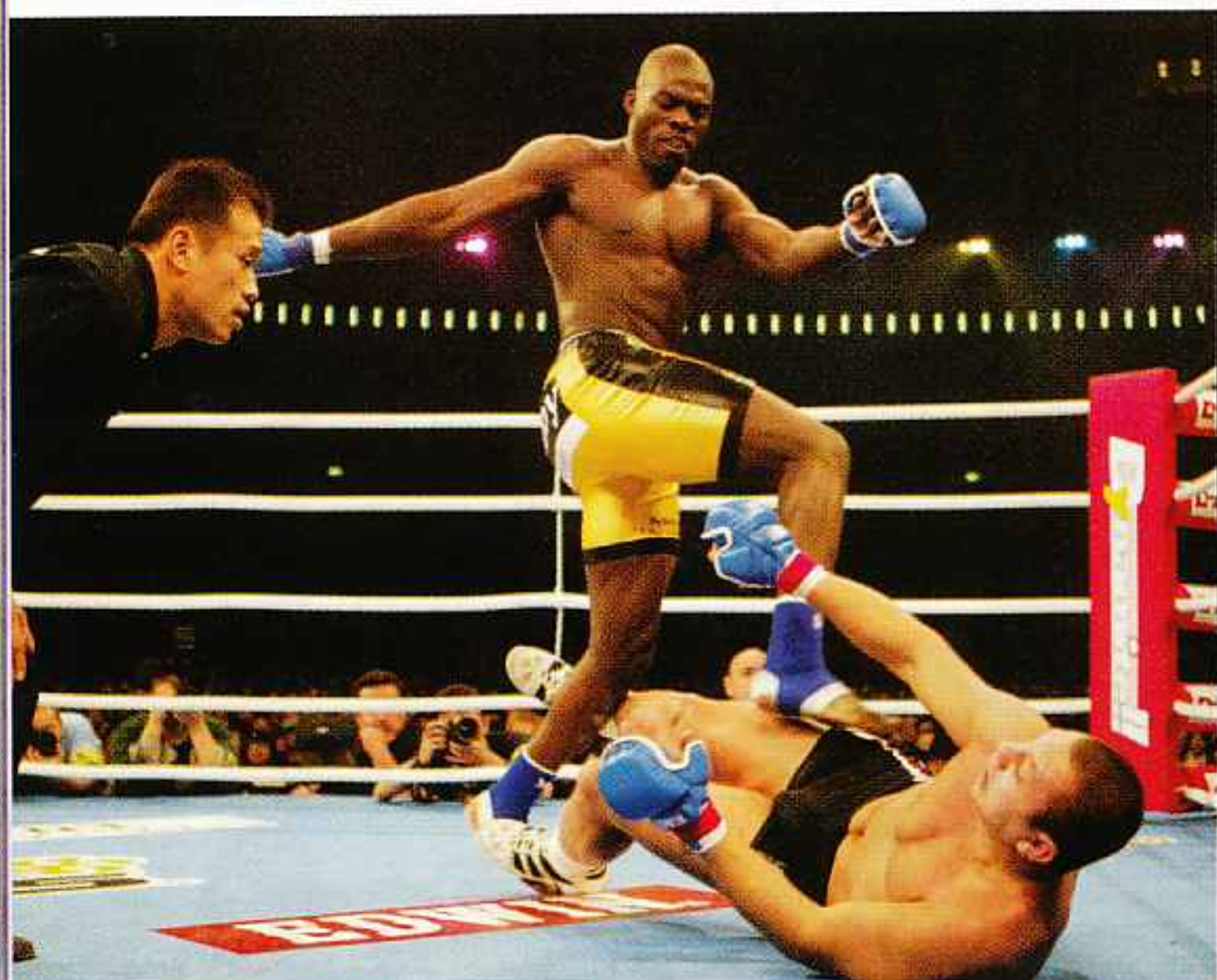
チャック でしょ？ だから突っ張りばかりじゃない。投げ込むのが好きだからね。

——きれいに投げますもんね。チャックさんと対戦した元プロ野球選手の角（盈男）さんなんか胸のそこから血が出てましたし（笑）。やっぱりチャックさんは、ああいう場に出る以上は絶対に負けたくないという気持ち強いんですか？

チャック 負けるつもりでは出ない。

——さすがです！ 周りの方たちはちよつと照れながら土俵に立ってた感がありまし

ボクの予想？ 6:4でボビーだね。でもホントは曙さんに勝ってほしい



TBSオールスター感謝祭 大相撲全結果

この驚くべき戦績を見よ!! 全8大会出場し優勝回数なんと6回である! 対戦相手に現役力士はいないものの、藤原組長、破壊王など、闘うことを本職とする人物の名前もチラホラ。さあ、この実績を見せられて芸能人最強を“チャック”と言わずに誰と言うのか!

【'93年秋(10月9日放送)】

1位:チャック・ウィルソン 2位:オール巨人 3位:伊集院光

【'94年春(4月2日放送)】

1位:チャック・ウィルソン 2位:角盈男 3位:獣神サンダー・ライガー

【'94年秋(10月1日放送)】

1位:藤原組長 2位:伊集院光 3位:角盈男

▼チャンピオン決定戦

○藤原喜明 vs チャック・ウィルソン×

【'95年春(4月1日放送)】

1位:チャック・ウィルソン 2位:ジミー大西 3位:桜金造

▼チャンピオン決定戦

1本目 ○藤原喜明 vs チャック・ウィルソン×

2本目 ○藤原喜明 vs チャック・ウィルソン×

【'95年秋(9月30日放送)】

1位:チャック・ウィルソン 2位:吉村明宏 3位:獣神サンダー・ライガー

▼チャンピオン決定戦

○チャック・ウィルソン vs 藤原喜明×

【'96年春(3月30日放送)】

1位:藤原喜明 2位:橋本真也 3位:角盈男

▼チャンピオン決定戦

○藤原喜明 vs チャック・ウィルソン×

【'97年春(3月29日放送)】※チャックvs組長5番勝負

1本目 ○チャック・ウィルソン vs 藤原喜明×

2本目 ○チャック・ウィルソン vs 藤原喜明×

3本目 ○チャック・ウィルソン vs 藤原喜明×

【'00年春(4月1日放送)】

1位:チャック・ウィルソン 2位:藤原喜明 3位:大八木淳史

やっぱりチャックは強かった!



たけど、チャックさんの目は真剣そのもの。観ているこちらにも緊張感が伝わってくるし、俄然、感情移入しちゃいますよ。

チャック もう集中するからね。でもボクだって照れるクセがあるんですよ。照れるっていうか、あがつちやう。柔道でも試合の3日前に下痢したりとか、意外とそういうのがあるんですよ。

——それは意外ですねえ。でも司会の島田紳介さんが言われてたようですが、あの番組から相撲対決がなくなつてTBSには苦情が多数寄せられたという話ですからね。

んだっただけですか？

チャック まあ、ボクの育ったデトロイトという街があんまり、なんて言うか、やさしい街じゃないから（笑）。

——ああ、治安が悪いわけですね（笑）。

チャック そうそう。だから最初は15歳のときに護身術というか身を守るために始めたの。で、17、18歳になつてからは、週に柔道が2回、空手も2回、合気道も2回ぐらいのペースですつとやってたんですよ。あと高校、大学ではレスリングもやつたし、パワーリフティングも出たし。

——ショー・コズギさんの経歴ですね。

チャック そうやって肉体的にも精神的にも自分を鍛えようと。じゃないと自分に対して、誰に対しても、役に立てないなど。

——武道家の最大の目標というのは、世の中に

どのように役に立てるかであつて、格闘技は相手を倒すためのものじゃない。試合というの、自分がどのぐらい成長して

いるかを試す場ですよ。だから格闘技みたい、あいつを殺してやろうとか、そういうパフォーマンスはボクには合わない。

——でも、チャックさんは実戦でもいろんな噂があるじゃないですか。

チャック どんな噂？

——武勇伝が（笑）。

チャック いやいやいや。でも、「このヤロー」という気持ちじゃないと勝負事はなかなか勝てないから。

——そういう気持ちで、相撲でも存分に発揮されてるわけですかね。

チャック 相撲もね、ボクは宮城野部屋にしばらく通つたんですよ。

——え？ あの番組のためにですか？

チャック いや、違う。30年くらい前、吉葉山って横綱が宮城野部屋にいたんだけど、そこにうちの会員さんを連れて行った

んです。会員は外国人が多かったんで、日本の相撲を見せようってことで。で、部屋を見学したり、マワシをつけてやってみたりするうちに、面白いなと思ったワケ。

——本当になんでもやりますね（笑）。

チャック いまは国際相撲大会ってあるけど、一番最初に出たのは素人相撲大会で、最初の6回ぐらいボクも出てたの。外国人だけのチームみたいなのを作って。

——へえ、日本に住む外国人の方たちのあいだでは、そういう活動もあるんですか。チャック そう。その大会には個人でも出た。ベスト8まで入ったのかな。敢闘賞にも2、3回ぐらい入って。あと日大の相撲の監督と知り合いだから、日大に行ったり、拓殖大学へも行つて稽古やったりという経験があつて。そしたら偶然、あの番組の中で相撲をやるうと。

——なるほど。今日は、そんな相撲にも柔道にも精通していらつしやるチャックさんに、年末の試合を予想していただきたいんですよ。まずは『Dynamite!!』の曙vsボビーなんですけど、チャックさんはこの試合をどう見えますか？

チャック 相撲の見方としてはね、曙はほら、元・横綱じゃない。

——そうですね。

チャック で、一応相撲界のトップにも立つたけど、いまの彼はちょっと落ち気味じゃないかなあと。負け方を見ると、彼はね、ちよつと勘違いしているんじゃないかなと思うんだよね。

——勘違いですか？

チャック 相撲が強いK-1にも通じるというのは違うんじゃない？ ボクの経験からすると2、3年前、柔道の大会で対戦した相手が2メートル10センチで180キロぐらいあつたんですよ。

——凄い巨漢ですね。

チャック でもあんまり強くなかった。最初は心配だったけど、試合も1分間ぐらいで終わってしまったから。

——単純にチャックさんが強かつたんじゃないんですか？

チャック というよりも、動きを読みやすいんですね、大きい人は。

——でも、それだけデカイ相手を目の前にして、気後れとかしなかつたんですか？ 威圧感とか凄そうですね。

チャック 最初見たとき、デカいなあとか、いろいろ考えたよ。でも、ああいうときは何も考えないほうがいいね。自分を信用するしかないじゃない。

——なるほど。それがチャックさん必勝の心得ですか。

チャック だって一度でも負けるんじゃないかなと思つてしまつたら、もう負ける気になつちゃうから、それはダメ。

——チャックさんがその2メートル10センチの相手を倒したときは、どういう決まり手だったんですか。

チャック ボクは足技。足技で相手を倒したんだ。結果、足払いで、そのまま寝技に入つたの。自分の場合はあんまり考えないで、とにかく本能に任せて出て、それで出たのが蹴りだったんだよね。だからボビー君の試合がもし相撲ルールだったら、彼は曙に全然かなわない。だけど、総合ルールならボビー君もけっこう強いから。

——シリル・アビディにも勝つてますからね。

チャック 勝つてるからね。だからボビー君のほうが有利じゃないかなと思つんだけど、……気持ち的には曙に勝つてほしいなと。

——チャックさん、昔から相撲とかもずつと見られているんですか。

チャック ずつと見てる。好きだからね。い



まはね、朝青龍が好き。性格はああいう性格だけど（笑）、でも、あれは強いよ。肉体的にもだらけてないし、絶対に負けないというあのハングリー精神は凄いと思う。もう嫌われているのはみんな、本人もわかってる。それでもやるでしょ。「ああ、オレ

小川&吉田に言いたいのは一言、ただ「武道家らしくやれ」と



は嫌われていいよ。このヤロー」っていう、あの気持ちがないとダメ、格闘家は。

——曙選手の場合は、ちよつと人の良さが出ちゃうみたいなのとありますもんね。

チャック あんまり人が良すぎてもね。朝青龍みたいな部分が必要だと思ひますよ。曙さんは人が良いからね。だからどうかなあ、おそらく6・4でボビーが勝つかな。

——6・4でボビー選手ですか。勝つとしたらどういうパターンですかね。

チャック 手はなかなか届かないんじゃないかなと思うんです、リーチは。だからK-1になるのは「蹴り」だな。

——攻略するには「蹴り」ですか。

チャック 蹴りとか、ボクならヒザを狙うね。で、あんまり組むことはしない。小さい人が大きい人とやるときはそういうものじゃないですか。柔道でも、相手が大きい場合はだいたい足技を狙うからね。ボクの感覚ではそう。ただ、中に入つて闘うのは危険。曙さんはパンチはあんまりうまくないかもしれないけど、でも当たれば終わり。あと身体の下に入つてしまうと、もうそれも終わり。

——たしかに、あの身体で乗つたらキツイでしょうからね。

チャック でも、結局は本能とか普段の訓練がモノを言うと思う。何回も何回も訓練することで、身体が反射的に動くからね。ただ、ボビー君にそこまでの訓練ができてるか。だからある程度は、作戦を考えるべきかも。

——ありがとうございます。では、今度は柔道経験者であるチャックさんから見た小川vs吉田はどうですか？

チャック（顔をしかめて）なんて言うか、K-1はK-1であつて、べつに柔道が絡む必要はないんじゃないかなと思う。K-1

はK-1でいいじゃない。

すみませんチャックさん、こっちは『PRIDE』なんですよ。

チャック あ、『PRIDE』なの。総合ルール？

『PRIDE』もK-1もボクの中ではほとんど同じなのかな(笑)。道衣を着るの？

吉田選手は全試合着てるので、今回も着るんじゃないかと予想されてますけど。チャック どっちにしても柔道界はあんまり

けど、ボク個人はあんまり喜ばない。

—— 凄い神聖なものなんですね。チャックさんにとって道衣というのは。

チャック 神聖視する気持ちもあるけど、ボクは柔道では食っていけないし、生活もかかってないから、そう言えるのかもしれない。もし、生活がかかっている立場ならまた別の判断をするかもしれないけど。—— じゃあ、たとえばもし小川さんが勝っ



チャック・ウィルソン ■1946年10月26日、アメリカ・マサチューセッツ州出身。1970年に来日し同志社大学に柔道留学。その後、相撲、合気道、パワーレイフティングなどさまざまな格闘技を経験し、93年には「TBSオールスター感謝祭」大相撲コーナーで初代チャンピオンに輝いている。現在は(株)チャックウィルソンエンタープライズを営し、全国のフィットネスセンターの指導にあたっている。178cm、100kg。

あと20歳若かったらK-1も『PRIDE』もやってたかもね

—— 道衣でのハッスルポーズは厳禁と。

チャック だからボクみたいにな、できるだけその理想を守ろうとする人もいないといけないと思うんですよ。で、「それはべつにいいじゃないか」という人も、べつにいいじゃないか。そうじゃないと比較する基準がズレるんですよ。武道家はこうであるという基準なしに、なんでも妥協すると、どんどん曖昧になっちゃう。

—— たしかにチャックさんの気持ちもなんとなくわかります。でもそこであえて一言、小川選手と吉田選手についてコメントをいただきたいんですけど。

チャック じゃ、一言。武道家らしくやれと。

—— 勝敗についてはどうですか？

チャック うーん……わかんないけど、小川は大きいからね。柔道の基準としては、実力、技術がいい勝負だったから体力の大きいほうが有利。それに小川のほうは、柔道だけじゃないですからね、可能性としては、小川が有利じゃないかなと思います。でも、ボクはK-1と『PRIDE』はあんまり観ないんだよね。あれは観るものじゃなく、やるものだと思うから。

—— 格闘技は観るもんじゃないと！

チャック 観るだけでは面白くない。だから、ボクはやるの。

—— 「やるものじゃなくて観るもの」というならわかるんですけど、チャックさんの場合は逆なんですね(笑)。やっぱり、もうちょっと若かったらやりたかったですか。

チャック うん、やるぶんには面白いだろうね。格闘技ほとんど経験してるから。—— いや、チャックさんがあと20年若かったら、間違いなくオファーがかかってたと思います(笑)。

チャック この歳ではもうムリ、ムリ(笑)。もう60歳近いですからね。でも、あと20

30年若ければやるうかなと思っただろうね。

—— 凄く見たかったですよ。もしいまのボビー選手とチャックさんが同じぐらいの歳だったら……。

チャック ボビー君はいま32歳？ そうだな。できるかどうかわからないけれどもやってみたいという気持ちはある。自分を賭けてやってみようとは思ってない。

—— 今日お話を聞いて、ますます「チャックこそ芸能界最強だ！」と叫びたくなりました。正直、ご自身でも「やったら、オレは強いよ」みたいな気持ちはありますか？

チャック ボクは45年間近く格闘技、武道をやってきたけど、わかっているのは、アイツより強いとかそういうことはまずないと思うんですよ。

—— 勝負に絶対はない、ということですか。チャック よく言うだろう、上には必ず上がいると。ますますそう思う。

—— おっしゃる通りですね。

チャック でも結果は別として、男はいつでも自分を賭けて闘わなければならないと、きがある。これは相手が格闘家とか、そこらの泥棒とかでも、そういう覚悟をしないと男じゃない。

—— 男は闘う人間であれ、と。

チャック それに闘うことはボクにとって大事なことで。それはボクの人生の、なんと、言うかな、味付けみたいな。それがないと、人生面白くないから。

—— 闘いは人生の味付け。いい言葉ですね。—— そういうチャックさんにお聞きします！ チャックさんがいまのボビー選手の立場だったら、選手とのオファーを受けますか？

チャック やる(即答)。絶対やる。—— ありがとうございます！ そう言い切るところが、さすがです(笑)。

【05年12月4日／都内スタジオにて収録】

—愛と官能の女王— インリン様よ、永遠なれ

11・3『ハッスル・マニア』にてHGに屈辱のフォール負けを喫した、インリン様。ファンの前から姿を消し、高田総統から「存分に役目は果たした」と言葉をかけられたことから、インリン様引退か？休業か？とさまざまな憶測が飛んでいる。そんな最中、本誌は、インリン様のこの1年の偉業をたたえるべく、その活動をフラッシュバック。05年のインリン様を振り返りつつ、その動向を見守りたい。題して、インリン様よ、永遠なれ……。

構成／真下義之、坂井ノブ designed by nogu (Two three)



インリン様の前にインリン様なし、 インリン様のあとにインリン様なし

抜群のリング度胸、「見られること」をすみずみまで意識したたずまい。喜怒哀楽を全身で示せる表現力、そして「思想と哲学の詰まった」セクシーなボディ。

インリン様は純然たるプロレスラーでないにも関わらず、強烈に僕らを惹きつける。彼女は、現代のプロレスラーが失ないつつある「魅せる」意識や気概を備えた完璧な存在だ。

インリン様は、強い。『ハッスル7』にて「元柔道のオリンピックの銀メダリスト、小川直也にピンフォール勝利」という、歴史的イベントの当事者としてプロレスデビュー

し。このスキヤンダラスな出来事を一過性に終わらせず、ハッスルにのめり込むことで、「強さ」を定着させ、ついにプロレスラーを凌駕する存在感で観客をリードする存在になる。そう、ファンに「認めさせる」闘いにも勝利していたのだ。

インリン様は、弱い。『ハッスル12』において、小川の容赦ないスリーパーにより、場外で悶絶失神。またたく間に崩れ落ちた姿は、可憐な女性としての弱さをきちんと表現しながら、観客の心をかき乱した。弱さをさらけ出すということは強さと表裏一体でもあるのだ。

インリン様は、美しい。磨き込まれたボディとルックスは、日本プロレス界の「美」という概念をリセットしてしまっただけで、業界内で牙城を崩すことは容易ではない。そして、信



じがたいことだが、インリン様は大会によってメイク、ヘアスタイル、衣装を毎回毎回、チェンジしている。素材の美しさだけによりかからず、「魅せる」プロとして手を抜かない姿勢は、努力の積み重ねの上で実行される。それは、常にハイヒールを履いてリングに上がる彼女の美意識の高さからも一目瞭然である。

インリン様は、意地っ張りだ。『ハッスル・マニア2005』直前に行なわれた狂言和泉流二十世宗家・和泉元彌による、伝統的な狂言の世界の導入と、元WWEディーバである

鈴木浩子のアメリカナイズされた和の世界がハッスルに加わるとみるや、突如、きわどいおいらんの和服姿で登場し、M字ビターンで牽制してみせた。この負けず嫌い加減、「このリングは自分のもの」という自負こそハッスルのアイコンにふさわしい気概だ。

インリン様は、自己主張だけではない。メディア的、興行的にも大爆発した『ハッスル・マニア』では、主役の座をHGに一步譲り、その魅力を引き出す側にまわって、圧倒的な表現力で「受けきって」みせた。とくにフィニッシュとなったHGの「腰振り三角絞め」は腰の激しいグラインドに、思い切り身を委ねる鬼気迫る姿がファンの心をとらえた。

インリン様の潜在能力は、まだ底が見えない。何より真摯にハッスルに取り組む熱量が、他のレスラーや

スタッフに伝播し、結果的にハッスルという場のクオリティを引き上げることには貢献している。

非プロレスラーでありつつ、存在は極めてプロレスラー的。わずか一年でインリン様はファイトイング・オペラを体現する存在にのぼりつめた。『ハッスル・マニア』で黄泉の国に旅立ったとされるインリン様。一部で噂される休業、引退の可能性に關しても、12月25日の「ハッスル・ハウス・クリスマス・スペシャル」涙のラストM字ビターン！で明らかになるだろう。

インリン様が、エンターテインメントプロレスの舞台、可能性と未来が詰まった、このファイトイング・オペラのリングでやるべきことはまだまだたくさんある。

これまでのインリン様の活躍を心に刻んだファンは、今度は観客席から熱狂的なアクションでインリン様をたたえる番であろう。

そう、僕らはまだインリン様に、さよならなんて言えるはずないのだ。

(真下義之)



『ハッスル・マニア』で因縁勃発。いまや宿敵となった、憎っくきHG。インリン様が怒りの薔薇ムチを存分にふるって、リベンジを果たす日ははたして来るのか？



Samurai 編集部厳選!! インリン様、 我が心の名場面集

日本プロレス史上、最も美しく、最も官能的なインリン様は初登場から、ほんの一年で心に残る名勝負、名シーンを繰り出した。12月25日で活動休止? が囁かれるインリン様を『samurai』編集部一同が思い入れたっぷりにフラッシュバック!



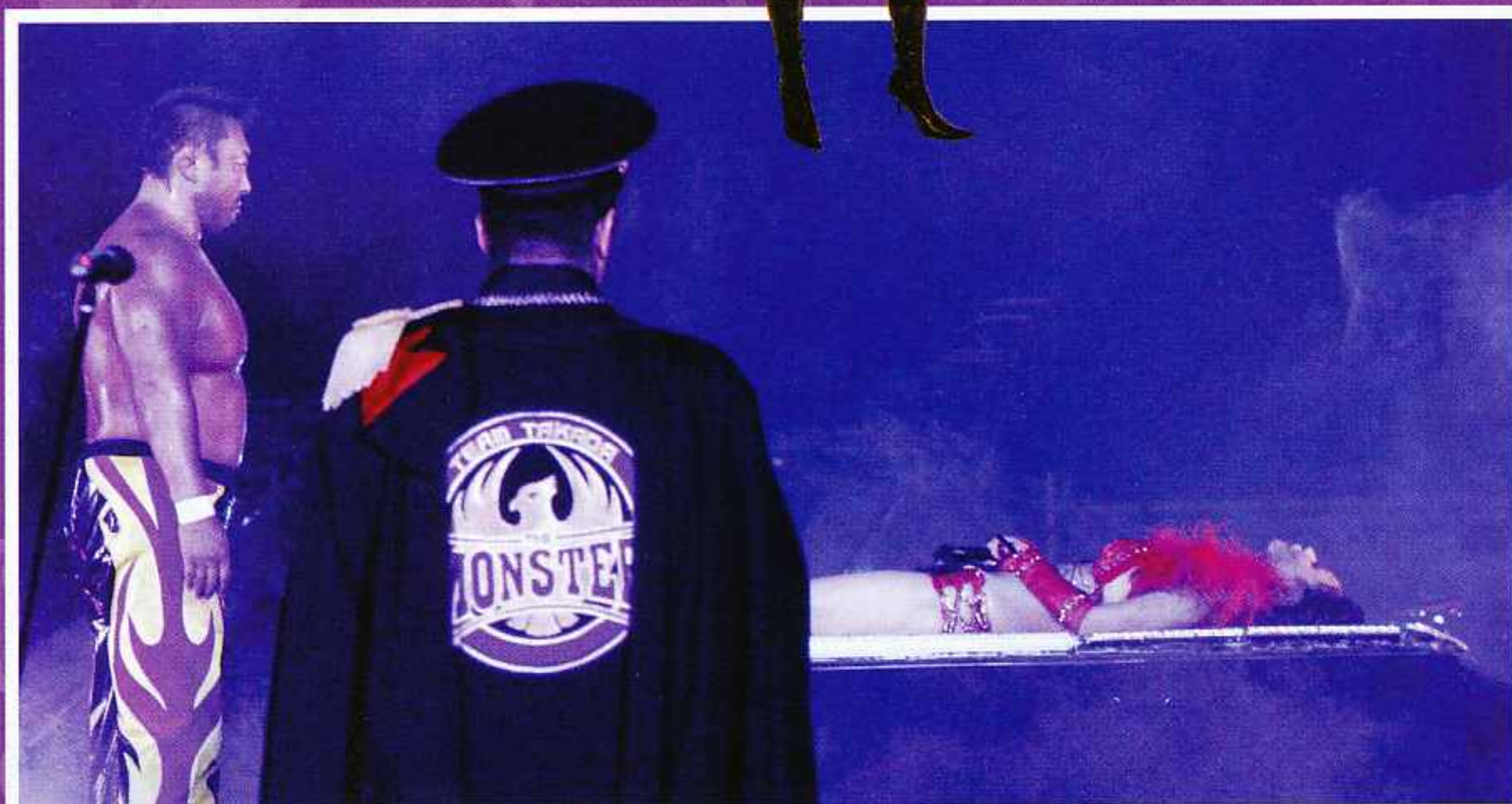
M十字固めで、小川コールを誘発した歴史的シーン

ハッスル大統領 山口日昇

05年11月3日 ハッスル・マニア2005 (横浜アリーナ)

解説

「ハッスル・マニア」でインリン様が繰り出したM十字固めで、「小川コール」が自然発生した場面。アン・ジョー司令長官の腕も折る必殺技ではあるけど、「小川コール」が起きたのは、「しょせん、タレント! 女! イロモノ!」と揶揄する声を払拭する説得力がにじみ出たからで、ここまでのインリン様自身のキャラづくりと「ストーリー」が活きたから。小川がインリン様に2回も負けた意味をファンが理解し、能動的に「ハッスル・ワールド」を楽しんだことが顕著に現われた、歴史的で重要な場面だと思います。



インリン様、黄泉の国への旅立ち

本誌・ブラジル帰りの現場カントク 堀江ガンツ

05年11月3日 ハッスル・マニア2005 (横浜アリーナ)

解説

僕はインリン様にまったく思い入れはなかった。今年1月、ハッスル大統領、山口日昇が「インリン様を表紙にしよう!」と言い出しても強硬に反対し、ミルコを表紙にしたぐらい評価もしてなかった。インリン様は、僕にとってハッスルのいち登場人物だったにすぎないは

ず。しかしHGCに敗れ、棺に横たわる姿にはなぜか熱いモノがこみ上げてきた。破壊王が亡くなり、「こんなにも破壊王が好きだった」と気づいたように、心の中にインリン様が入り込んでいたことに気づいた瞬間だった。



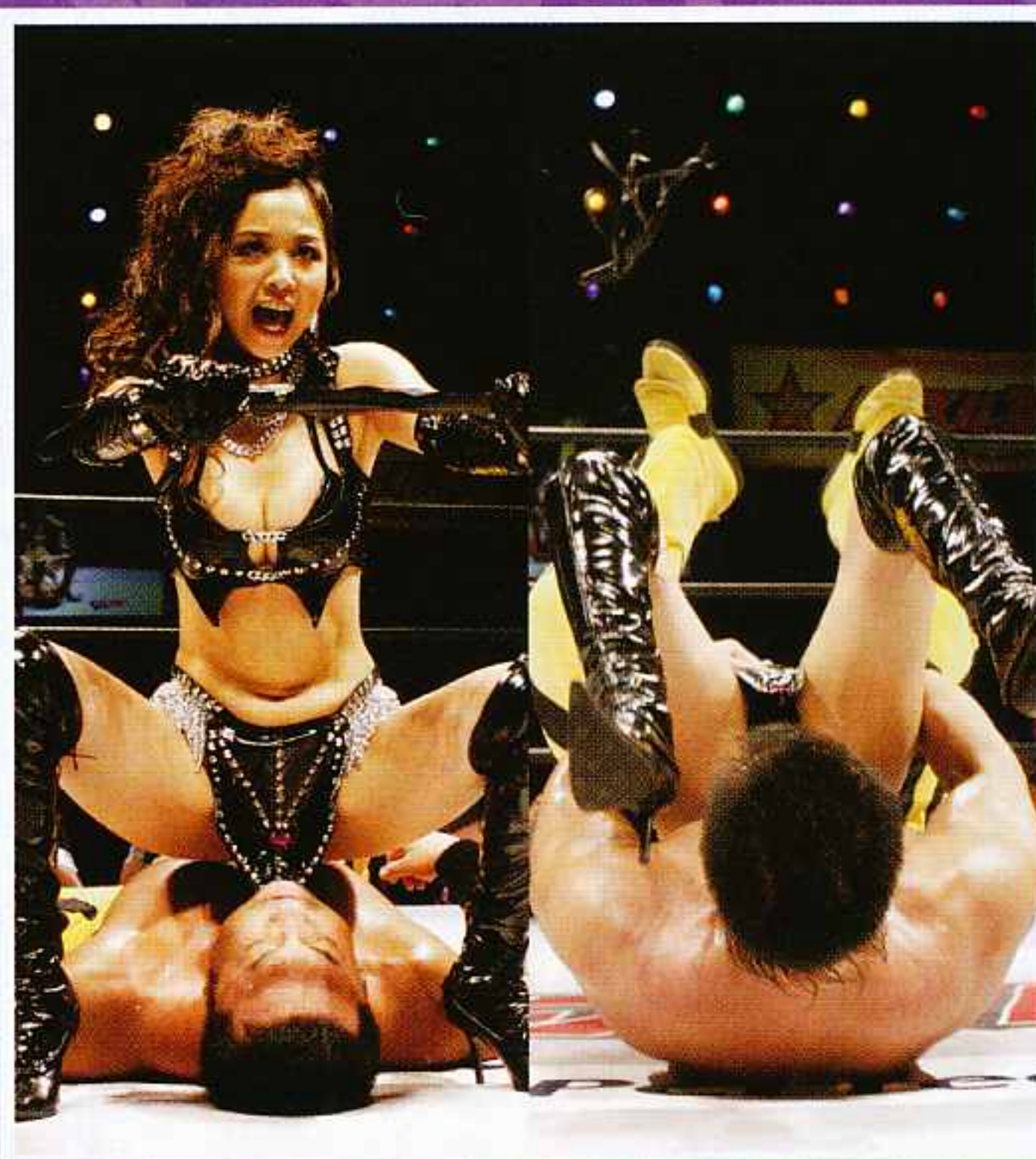
インリン様史上で最もセクシー、おいらんM字ビターン!

企画制作部・キャプテン 坂井ノブ

05年10月30日 ハッスル13 (青森産業会館)

解説

のっけから断言しよう。これは様々な艶姿で、僕らを魅惑したインリン様のコスチューム史上最もセクシーな衣装だ! 掛け値なしの超満員札止めをマークしたこの日の興業だったが、だが秋だというのに冬のような厳しい冷え込みだった青森産業会館。そんな中、おいらん姿で降臨したインリン様は会場の温度をグッと上げてみせた。初めての和服姿ということでM字台の上でバランスを崩す場面もあったが、完璧なM字ビターンで青森県民を心から熱く燃え上がらせた。



奇跡のムチ・ロープエスケープが実現!

本誌・永久電機の語り部 ジャン斎藤

05年7月15日 ハッスル11 (大阪府立体育会館)

永久電機の完成発表会見を明後日(12月13日)に控えてRomanticが止まらない自分にとって、思い出すのはこの奇跡のムチ・ロープエスケープ。急回転してのムチ投げは、電機の回転磁石モーターに通じるところがある! エンタメ永久凍土と言われた日本の土壌を「M字ビターン」でセクシーに耕したインリン様と、エネルギーを使わず電気を生み出す大発明。どちらも「無から有」を生むという共通項を持った、愛おしい存在であります。

解説



初M字ビターンと「背中の美しさ」の衝撃波!

電気部 元編集仮面ピンク
現イエロー ささき
04年12月24日 ハッスル・ハウス
〜クリスマススペシャル〜
(後楽園ホール)

インリン様がクリスマスに“M字・クリスマス”ポーズを披露してくださったときのハッスル・ハウス。M字ビターンで沸き返る男性陣に「男ってバカだな」と思いつつ、背中の美しさに「うわっ、やべえよ! ああ背中やべえよ!」と、ただの中学男子のような反応を示していました。別人のインリン・オブ・ジョイトイ様も私はファンで、写真集も持っています。お二人とも圧倒的に美しい上でのプラス・アルファが強烈。背中まで美しい女性はステキです。

解説



うらやましい! 笹原前GMに吐息&言葉責め

電気部 白木さんが好き
松澤チヨロ
05年4月27日『ハッスルMAGAZINE』
発売会見 (都内ホテル)

「kamipro」エロ担当のボクから言わせてもらえば、インリン様の名場面M字ビターンを選ぶというのは股間の疼きは別にして当たり前すぎて面白くもなんともない。ここだけの話、インリン様を見て、ベスト・オブ・スーパー・(マイ)ジュニアが一番反応したのは、この1枚(悩殺KO!)。同じ“M”でも“DM”のボク的には甘い吐息&言葉責めで骨抜きにされた笹原GM(当時)がうらやましく、同時に殺意を覚えた記憶があります。

解説



M字ビターンマッチで「ドウ・ザ・ジャッジ!」

本誌 ダンヘン・マニア2005 松下ミワ 05年5月10日 ハッスル11 (新潟市体育館)

主にダンヘンを中心に世界は回る。毎日がダンヘン信者な私にとって、インリン様は遠くて近い不思議な存在なんです。しかし、私の名前をよーく見てください! 松下ミワ、つまりイニシャルが「M.M」。Mと言えば、私も負けて

はいられません。いつか「私だけのM字(ビターン)」をインリン様の横でキメなければ! なんてEricaとのM字ビターンマッチを見てからという夢見たりしています。ああ、でもでもそれはダンヘンの前だけにします!

解説



真夏の大阪、日中の全身スリット姿にノックアウト!

本誌 元ノアヲタ編集部員
真下義之
05年7月14日 vs 川田利明戦会見
(モンゴリアン・チョップ難波店)

炎天下の大阪・難波……突如、ジギスカン料理「モンゴリアン・チョップ」店頭に降臨したインリン様に超至近距離で遭遇! 報道陣も言葉を失う“超弩級の全身スリット”姿を披露、日中の会見も手抜きなしの徹底した「プロ魂」に、僕のちっぽけな自我は完全ノックアウト! パニック状態の店先を幻惑して去って行った。上昇する気温、混乱する頭を整理できず、僕は小さくつぶやいた「こいつはまさにモンスターだ……」。

解説

特報!!

インリン様『東スポ大賞』プロレス話題賞受賞!!

締め切り直前に祝報が到着! 12月13日、東京スポーツ新聞社主催「プロレス大賞」内の「プロレス話題賞」をインリン様が初受賞! 05年の多岐にわたった、その活躍ぶりが認められた格好だ。まずはインリン様、喜びの声を紹介したい。

クリスマスとお正月が近づき、寒さが独り身にしみる季節だけど、相変わらずヒマでモテないプロレスファン諸君のご機嫌はいかがかしら? 高田モンスター軍・高田アマゾン軍リーダーのインリン様よ。

「ハッスル・マニア2005」でHGに負けて以来、私の心と身体は深く傷ついたままだったけど、今日の受賞の知らせは素直に嬉しいわね。

今年のプロレス大賞各部門の投票の中でも最多の得票だったと聞いているわ。これも高田モンスター軍の信者者とドスケベなプロレスマスコミ諸君の空っぽな脳味噌を私のセクシーなボディが完全に洗脳した証(あかし)ね。私の意志で取るうと思っただけの賞じゃないけど、こうして評価していただけたことは感謝しているのよ。この賞を受賞できたのは、もちろん私だけの力じゃないわ。あのハゲのGMのおかげでもない。ましてやファンやマスコミのおかげでもないわ。すべては「全知全能」である完璧なお方、高田総統のおかげよ! いつも私に美しい戦闘服をプレゼントしてくださるだけでなく、モンスター軍NO.2に起用してくださったり、新しい武器を授けてくださったり……。高田総統なくしては今の私は存在してないのだから、いくら感謝しても足りないくらいよ。私はこの賞を高田総統に捧げるわ。

心も身体も傷ついていた私の私が授賞式に行くことを最初はためらったけど、気が変わったわ。私の感謝の気持ちを示す意味でも、授賞式には参加させていたくことにするわ。もちろん、参加するからには最高にセクシーでゴージャスな衣装であなたたちを洗脳することを約束しますわよ。そこではヒマでモテないプロレスファンの諸君がビビってたじろぐような爆弾発言をするから楽しみにしてらっしゃい。



記念すべき、初受賞となったインリン様。プロレス界のトップレスラーが揃う、授賞式ではいったい、何を起こしてくれるのか? ぜひ、注目したい。

ハッスル・ハウス 〜クリスマス・スペシャル〜 後楽園ホール

2005年12月24日(土)
『HARD GAY'S NIGHT フォーツ!』
開場18:00/開演19:00

2005年12月25日(日)
『涙のラストM字ビターン!』
開場11:00/開演12:00

[チケット料金 全席指定・消費税込み]
ハッスルVIP…12,000円/スタンドS…8,000円
スタンドA…6,000円/スタンドB…3,000円
立見席…3,000円

★完売必至! 大会記念Tシャツも緊急発売決定!

ラストM字ビターンTシャツ
[S・M・L・XL ブラック] ¥3990(税込)



その舞台は、12月24、25日と後楽園ホールで行なわれる「ハッスル・ハウス」クリスマス・スペシャルの2日目。復讐に燃えるインリン様が、いったいどんな公式声明を出すのか? そして意味深すぎる、大会タイトル「涙のラストM字ビターン!」を見るかぎりでは、噂される「引退」の可能性も捨てきれない……。いったい、何が飛び出すのか? その動向から目を離すな!

高田総統からモンスタースケールのクリスマスプレゼントが到着!
11月3日、ハッスル・マニアでHGに敗れ、黄泉の世界に旅立ち、行方が知れなかったインリン様が、約1カ月半の沈黙を破って、ついにファンの前に登場する!

インリン様、まさかの引退?
沈黙を破り、ついに再降臨!

12月25日、ハッスル・ハウス
「クリスマス・スペシャル」にて
『涙のラストM字ビターン!』
開催決定!

高田総統はなぜ、
空を飛ぶのか!?
その答えは
『ハッスルMAGAZINE vol.2』
を読めばわかる!! かも……。

ハッスル“唯一無二”の公式読本!!

ハッスル vol.2
MAGAZINE ハッスル・マニアで
大ブレイク号

高田モンスター軍 洗脳DVD

[全知全能・完全無欠なありがたいお言葉]

高田総統

[ハッスル・マニアで敗戦後、初登場!]

インリン様

[密着ドキュメント / 「M-1グランプリ」にチャレンジ]

アン・ジョー司令長官&島田二等兵

[グルメ企画に挑戦! / 「タマに行くならこんな店」]

「モンスターK」川田利明

[特典映像] 高田総統ビターン100-60連発



豪華
2大ふろく
付き!

特製ポストカード

★ハッスル大会ポスター／3枚

★高田総統肖像画／1枚

★プラス特製書きおろし／1枚

豪華5枚セット!



ゲイ能人として語る
ハッスル参戦の真相!

HG

和泉流二十世宗家に独占直撃!!
狂言とハッスルの共通点

和泉元彌

発掘! ハッスル・マニア直前
禁断のモンスター合宿を潜入撮

高田総統× インリン様

ハッスル創成期から大ブレイクまでを振り返る

小川直也

高田モンスター軍M-1グランプリ挑戦の真相

増田(ますだおかだ)× アン・ジョー司令長官 &島田二等兵

いまだから語れるハッスル誕生の秘話

榎原信行DSE代表

強力
ハッスル
コラム

河崎実(映画監督)

ミズモトアキラ(DJ)

ケンドーコバヤシ(芸人)

須田信太郎(マンガ家)



A4変型判 128ページ 価格=1,600円(本体1,524円+税)

全国書店にて
絶賛発売中!!



vol.1も大好評発売中!!

3大ふろく

☆高田総統・洗脳CD

☆インリン様・特大ポスター

☆マンガ「ハッスル物語」豆本

A4変型判 128ページ
定価=1,600円(本体1,524円+税)

下々の諸君、買いたまえ!!



高田総統が新コンセプトでプロデュース! ジンギスカン専門店 『モンゴリアン・チョップXaaH(ハーン)』 がオープン!

大人気のジンギスカン専門店『モンゴリアン・チョップ』に続き、高田総統が新しいコンセプトでプロデュースしたジンギスカン料理屋「モンゴリアンチョップXaaH(ハーン)」がオープンする。現在、ブーム真っただ中のジンギスカン料理を「おいしく」、「低価格」で食べられるよう、高田総統が今年2月から大阪、東京、名古屋とオープンし、有名店の仲間入りを果たした『モンゴリアンチョップ』。ワイワイ楽しめるスタイルで、広く人気を集めてきた同店は、高田総統曰く「外食産業の常識や固定概念をぶち壊すことに成功した」。

そんな中、今回は高田総統が“女性が一人で気軽に立ち寄れる雰囲気”という新しいコンセプトで、新店舗『モンゴリアンチョップXaaH(ハーン)』を東京と大阪にオープン! 「一度、お店に寄って、私がプロデュースした特製メニューを心ゆくまで味わうがいい!」と高田総統のコメントにしたがって、君も出かけてみてはいかが?

『モンゴリアン・チョップXaaH(ハーン)』

■関東地区		
渋谷区円山店	渋谷区円山町10-7 (クラブASIAの裏)	03-3463-8929
港区虎ノ門店	港区虎ノ門2-5-2 (虎ノ門1丁目交差点)	03-3501-8929
■関西地区		
京橋店	都島区東野田3-12-2 (国道1号線沿い)	06-6358-0429
阪急東通り店	北区堂山町4-6 (泉の広場を上がってすぐ)	06-6363-8929
西中島店	淀川区西中島4-8-7 (ホテル・ミツフ1階)	06-6886-8129

ハッスル
TOPICS

特報!

パソコンテレビGYAOで ハッスル・マニア2005を楽しむ方法



『ハッスル・マニア』を未見の君におトク情報フォース! 視聴登録者が470万人(12月13日現在)を突破した話題の完全無料インターネット放送「Gyao」では『KYORAKU presents ハッスル・マニア 2005』の模様を絶賛放送中! 和泉流二十世宗家の和泉元彌と鈴木健想の対戦や、インリン様とHGが対戦した世紀のタッグマッチなど全試合をノーカット放送! 放送期間は2006年1月16日正午まで。この歴史的なイベントを見逃した方、『kamipro』を読んでるうちにもう一度見たくなった方、いますぐ「Gyao」のURLにアクセスしよう!

GYAO

<http://www.gyao.jp/>

いずれも試合単位での視聴が可能です。再生にはWindows Media Playerを使用し、配信帯域は384kbpsと768kbpsの2種類。

唯我独尊!! 話題騒然!! 『高田総統ライオンTシャツ』 絶賛発売中!!

『kamipro』通販方法

- ★通販はすべて代引きです。お支払いは、現金、デビットカード、クレジットカードの中から選べます。
- ★全国どこでも送料一律500円です。(何枚でも可。離島・山岳部の方はお問い合わせ下さい)
- ★代引き手数料は315円です。(代引き金額によって異なります)

『kamipro Hand』でご注文の場合

詳しくは『kamipro Hand』の通販コーナーをご覧ください。ご注文後、確認メールを送りますので注意してご覧ください。

電話でご注文の場合

平日15:00~22:00
(株)ダブルクロス 03-5368-1797

メールでご注文の場合

郵便番号、住所、氏名、電話番号(携帯)、商品名、サイズ、枚数、年齢を書いたメールを

kapra@kamipro.com

までお送り下さい。申し込みメール確認後、佐川急便にて発送いたします(確認メールはいきませんのでご了承下さい)。

販売元: (株)ダブルクロス



高田総統ライオンTシャツ
[S・M・L・XL ホワイト] ¥3990(税込)



『c-pod』Tシャツ
[S・M・L・XL ホワイト] ¥3990



『j-pod』Tシャツ
[S・M・L・XL ホワイト] ¥3990



『ビビったか? たじろいだか?』Tシャツ
[S・M・L・XL ブラック/ホワイト] ¥3990



『BITAAAAAN!』Tシャツ
[S・M・L・XL ホワイト] ¥3990



空中元彌チョップTシャツ
[S・M・L・XL ブラック] ¥3990



OTOME Tシャツ
[S・M・L・XL イエロー] ¥3990



REAL HAWK Tシャツ
[S・M・L・XL パープル] ¥3990



HUSTLEロゴTシャツ
[S・M・L・XL ホワイト/ブラック] ¥3990



Mrs.健想Tシャツ
[S・M・L・XL ホワイト] ¥3990



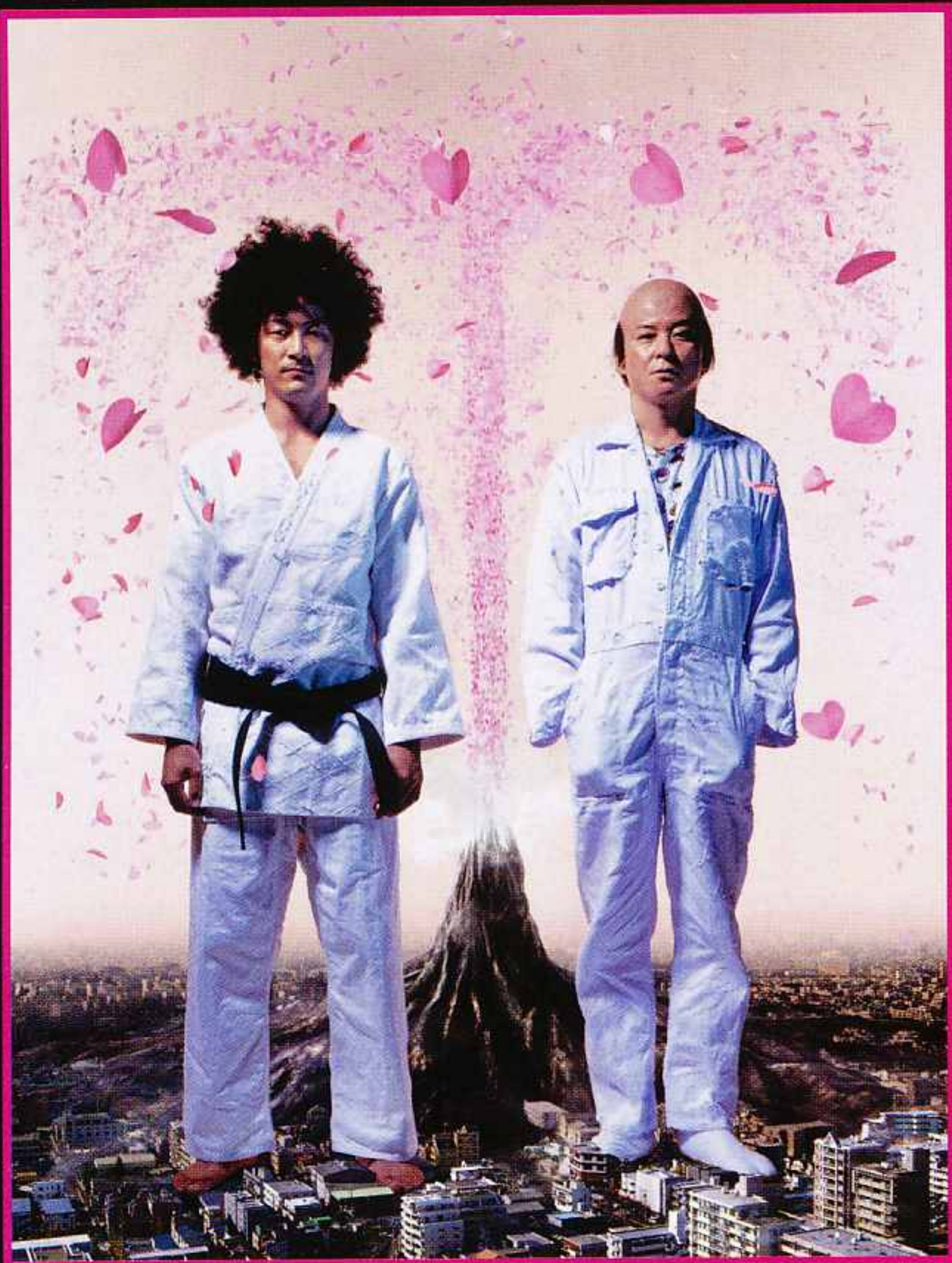
健想Tシャツ
[S・M・L・XL ホワイト] ¥3990



キャプテン リストバンド
[ホワイト/ブラック] ¥1050
あちち リストバンド
[レッド] ¥1050



HUSTLEロゴフェイスタオル
[ブラック/イエロー] ¥2100



『kamipro』読者必見!!
花くまゆうさく先生の
 人気マンガ (青林工芸社)
『東京ゾンビ』が
完全映画化!!



あの超人氣俳優が
 柔術の世界に足を踏み入れた!

浅野忠信

『東京ゾンビ』、哀川翔、
 そして柔術を語る!

本誌コラムも好評連載中! の花くまゆうさく先生の傑作漫画『東京ゾンビ』が、浅野忠信、哀川翔という超豪華キャストで映画化! 「ハゲとアフロのコンビがゾンビに柔術で立ち向かう」という奇天烈な物語だ。今回は、同作に出演した浅野忠信をキャッチ! 映画『東京ゾンビ』、共演の哀川翔の素顔、初体験の「柔術」の魅力までを語ってもらった。

聞き手/真下義之 協力/札幌パルコ

©2005「東京ゾンビ」制作委員会

designed by Tani-yan (Two Three)

東京ゾンビ
 TOKYO ★ ZOMBIE

今日は、『kamipro』という雑誌の取材なんですが、『kamipro』はご存じでしょうか？

浅野 ごめんなさい。詳しくは知らないんですけど……（と先月号に目を通す）おっ、レイザーラモンHGだ！

ワハハハ！ やっぱ浅野さんにもハードゲイは届いてましたか？

浅野 HGは面白いですよ。そんなHGばりに、いま最もハッスルしてる映画。本誌でもおなじみの花くまゆうさくさん原作の『東京ゾンビ』が映画化ということで、アフロの主人公、フジオ役の浅野忠信さん

にお話をうかがいたいと思います。

浅野 よろしくお願ひします。

浅野さんはこの花くまさんの原作マンガをご覧になっていたとか。

浅野 はい、もともとマンガが好きで、花くまさんみたいなタッチも好きなんです、偶然、読んでたんです。

その原作は「ハゲとアフロのコンビ」が、「柔術でゾンビと闘う」という壮絶な内容ですが、読後の印象は？
浅野 映画のこととか抜きにして「面白いな」と。ハチャメチャな設定でもノリが寒くないし。主人公たちが「あり得ない状況も受け入れちゃう」

素直さも面白い。

でも、映画としてオファーが来たときは、驚かれたのでは？

浅野 いや、凄くうれしかったです。監督の佐藤（佐吉）さんは『殺し屋1（イチ）』とか、自分が監督した『トリー』でも一緒にさせていただきましたし。最初の時点で「哀川翔さんもやりたいと言ってる」って聞いて、「翔さんとなら絶対やる！」って。

そこで、スイッチが入ったと。ただ「アフロとハゲのどっちを演じるか」は問題だったんじゃないですか？

浅野 いや、僕は「ハゲはないだろう」と思ってたから（キッパリ）。ワハハハ！ ハゲはないと（笑）。

浅野 ミッチャー（ハゲ役）が年上なんで、「僕はフジオだろうな」って。その一方、哀川さんは、「ハゲ役なのか？」と悩まれてたようですね（笑）。ちなみに、浅野さんはアフロヘアは抵抗はなかったんですか？

浅野 まったくなかったです。監督からアフロになった合成写真を見せられて、自分でも、はまってるなって。だから、僕は翔さんの気持ちにそって「早く撮影に入りたいなあ……」と。

やはり、哀川翔さんとの共演は大きかったんですね。

浅野 大きかったですねえー。——哀川さんには、事前には、どんな印象をお持ちでしたか？

浅野 映画祭でちらっとお会いしてたんですが、本当の翔さん像は全然見えてな

ったですね。一般的な見方しかできてなくて。「もしかして、怖い人なのか？」とか。

任侠モノの作品も多いですね。

浅野 実際お会いしたら、そんな心配は全然いらなくて。人が自然と集まってくる、凄くみんなに慕われる人なんだなうと思えましたね。

さすがアニキですね。その哀川さんは現場の弾け具合も凄いと聞いてるんですが。

浅野 もう、圧倒されました。翔さんは「俺って、心の声がないんだよね」っていうんですけど、翔さんって、思ってること全部言っちゃうんです（笑）。

ワハハハ！ 素直すぎですね。撮影が止まっちゃうことあるんです。それで、時間だけがどんどん経過して、お腹が減ってご飯食べられなくてもみんな、我慢してるんです。そこで、翔さんは「あーハラヘったなあ！」って大きな声で言っちゃうんですね（笑）。

ワハハハ！ 普通は「ハラ減ったけど言いにくいな」と考えますよね。

浅野 でも翔さんが言うって、全然イヤじゃなくて。「このまま待つててもしょうがない」って、どんどん話を進めちゃって（笑）。みんなも「そのほうがいいね」って雰囲気になって、先にメシを食べたりする。で、食事後にはトラブルがちゃんと解決されてて、結果的にスムーズにいくと。

浅野 だから、翔さんがいると現場がすごくいい雰囲気なんです。リーダーシップがあるというか。

そんな哀川さんと浅野さんは、家でご近所同士とうかがったんですが。

浅野 はい。凄く近いです！ もう

早歩きすると30秒ぐらい！

30秒！ 近すぎですね！（笑）。

それは偶然なんですか？

浅野 まったく偶然です。僕があとから引越したんですが、「凄く近い」という話は聞いてて。でも「歩いて5分ぐらいだろう」って考えてたんですけど、実際は30秒でした（笑）。

ご近所付き合いもあったりして。

浅野 たまにコンビニで会ったりします（笑）。撮影中は翔さんの家にビデオを借りに行ったりしました。中学生が「面白いビデオあるぜ」って、ぴゅと家から持ってくる感覚で。ビデオを返しに行ったときに、お茶をこちそうになったり。それで部屋では、翔さんが釣り竿の手入れしてたり（笑）。

なんだか、ほのぼのしてますね（笑）。そんな友情もはぐくみつつ、映画では翔さんに柔術を習ったり、闘ったりされてますが、「柔術」という格闘技はご存知でした？

浅野 これも偶然ですけど、知ってましたね。明大前にアキシス柔術アカデミーって柔術の道場があって、一緒に



アフロのフジオ役の浅野忠信と、師匠でありハゲのミツオ役の哀川翔が、柔術のトレーニングに明け暮るシーン。二人は約1カ月のトレーニングを積み、撮影に挑んだ。



は、事前には、どんな印象をお持ちでしたか？

浅野 映画祭でちらっとお会いしてたんですが、本当の翔さん像は全然見えてな

ったですね。一般的な見方しかできてなくて。「もしかして、怖い人なのか？」とか。

任侠モノの作品も多いですね。

浅野 実際お会いしたら、そんな心配は全然いらなくて。人が自然と集まってくる、凄くみんなに慕われる人なんだなうと思えましたね。

さすがアニキですね。その哀川さんは現場の弾け具合も凄いと聞いてるんですが。

浅野 もう、圧倒されました。翔さんは「俺って、心の声がないんだよね」っていうんですけど、翔さんって、思ってること全部言っちゃうんです（笑）。

ワハハハ！ 素直すぎですね。撮影が止まっちゃうことあるんです。それで、時間だけがどんどん経過して、お腹が減ってご飯食べられなくてもみんな、我慢してるんです。そこで、翔さんは「あーハラヘったなあ！」って大きな声で言っちゃうんですね（笑）。

ワハハハ！ 普通は「ハラ減ったけど言いにくいな」と考えますよね。

浅野 でも翔さんが言うって、全然イヤじゃなくて。「このまま待つててもしょうがない」って、どんどん話を進めちゃって（笑）。みんなも「そのほうがいいね」って雰囲気になって、先にメシを食べたりする。で、食事後にはトラブルがちゃんと解決されてて、結果的にスムーズにいくと。

浅野 だから、翔さんがいると現場がすごくいい雰囲気なんです。リーダーシップがあるというか。

そんな哀川さんと浅野さんは、家でご近所同士とうかがったんですが。

浅野 はい。凄く近いです！ もう



11月29日(火)、映画『東京ゾンビ』のHMV渋谷のトークイベントに浅野忠信とハゲの哀川翔が登場。アットホームな雰囲気でのファンを楽しませた。

柔術は奥が深いし、見応えある世界 映画では翔さんの「デラヒーバ」に注目して下さい

バンドをやった友だちが、ヒクソン（グレイシー）とかの影響で通ってたんです。

奇しくも、その同じ道場に通うことになるんですね。

浅野 はい。そのアキシスの渡辺（孝真）先生に習ったんです。渡辺先生は、ヒクソンから黒帯をもらってる人で、道場にヒクソンの写真もバーンと貼ってあって。

先生の指導は厳しかったですか？

浅野 いやいや、全然。じつは初日の練習で、いろいろ教えてもらって「こんなに一気に覚えられるかな……」って心配して。そのときは「習ったこと忘れたらまずいな。家で復習しなきゃ」と思ってたんです。でも、帰り際に先生が「浅野くん、今日教えたこ

とをもし忘れちゃったらね、忘れてください！」って言うんです。

忘れちゃってもいいと（笑）。

浅野 もうビックリして。「帰り道でケンカ売られて負けても、それは身に付いてないってことだから」って。

柔術は護身術から来ますし。「身に付かないと意味がない」とおっしゃりたかったのかもしれない。

浅野 「今度来たときにまた教えますから。自宅練習もいらないですし、気にしないで」って。それで逆に、柔術って凄そうだなと思いました。

大変にお忙しい中で、道場へは週何回ぐらい通えたんですか？

浅野 週一回以上、行きましたね。凄く集中して練習してた記憶があります。

撮影では原作者の花くまさんが演技指導をされたんですよね。

浅野 そうですね。翔さんとの動きとか技術的な部分で花くまさんに指導していただきました。現場で、花くまさんや渡辺先生も加わって一緒に「こうしたら、ああしたら」ってアイデアを出しあいましたね。

柔術を習ったあとで意識は変わりましたか？

浅野 そうですね。奥が深くて、見応えもあるというのが実感として、よくわかりましたね……（しみじみと）。最近では、テレビで総合格闘技を観ても「なるほど」って。

テレビでも、寝技の攻防を意識して見るようになったと。

浅野 柔術やる前は、友だちとテレビで格闘技を見ても、打撃のほうが目白かったんです。「寝て、ごろごろしてても、わかんねえな」とか（笑）。でも、いまは打撃より、倒れてからの攻防のほうが目白いですね。

それは面白い現象ですね。

浅野 柔術やってる人からしたら、僕なんて下手だと思っただけで、柔術をここまで全面に出した映画はなかったと思うんです。それから、映画の中で翔さんの出した「デラヒーバ」っていう技が凄いいました。

「デラヒーバ」は今月の花くまさんのコラム（P122）でも触れてましたね。

浅野 あれは凄いいですね。渡辺先

生も「この技を映画の中でやってるのは凄い。この先もきつとないと思う」と言っていましたから。

一番ノリは翔さんってことですね。

では完成作品を見てのご感想は？

浅野 もう難しいことや細かいことは考えず、映画がスピーディーに進んでいくのがいいですね。最後まで、楽しく見終われるし、フジオとミツちゃんとの友情も面白おかしく描けている部分と、清々しい部分の両方あって。演じてても凄く気持ちよかったですね。

続編にも期待したいですね。

浅野 翔さんと一緒にできるなら、ぜひやりたいですね。今度は、ロシアにロケしてみたい（笑）。

その可能性はありそうですね。

浅野 翔さんとはいろんな形で一緒にしたいです。刑事ものやヤクザのコンビも面白い（笑）。でも、今回の役に勝るのはいないでしょうけど。

インパクトでは、『東京ゾンビ』を上回るものはないでしょうね。

浅野 ここを通ったらなんでもできまですね。ハゲとアフロですから（笑）。もう怖いものはないと（笑）。では、今後もし活躍を期待しております。ありがとうございます！

【05年11月21日／札幌・アーバンホールにて収録】



『東京ゾンビ』 監督／佐藤圭吉／原作／花くまゆうさく／出演：浅野忠信、哀川翔、奥田恵梨華ほか／103分／配給：東宝エンタテインメント／シネマゾン渋谷ほかで絶賛上映中。全国順次ロードショー。

花くまゆうさく語る！



花くま先生は、柔術家でも格闘家（ゴリ）役としても出演している。

漫画『東京ゾンビ』と映画『東京ゾンビ』

大人になった今でも私の中にあるのが、中学生気質。

大人と子どものハンパな時期にあたる中学生は、まさに中途ハンパ。中学生の「中」とは中途ハンパの「中」なのだ。私は、このハンパな時期が人生の中でイチバン好きだった時期。必然的に、この時期に見た映画やテレビや世の中が大好きであり、多大な影響を受けている。

そして、いつまでも中学生気質を体内に閉じ込めておきたい。中途ハンパな知識、中途ハンパな正義感、中途ハンパな抵抗感、中途ハンパな硬派、中途ハンパな軟派、これらの中学生気質全開フルスロットルで、自分のために、自分の好きなように、自分の趣味全開で1998年に書き始めたのがこの『東京ゾンビ』。他の作品で好きなものもありますが、『東京ゾンビ』は別腹というか別格の愛しいとても大切な作品です。

このマンガを描いている時は、自分で映画作っているつもりで描いていました。が、7年後にあんなミラクルキャスト（浅野さん、哀川さん）で映画になるとは夢にも思わなかったでしょう。7年前の自分に教えたなら、ビックリすると思うよ。

そんな映画『東京ゾンビ』。マンガと同じ愛しいモノとなりました。自分ならこうするとかは当然ありますが、逆に自分じゃこうは思いつかなかったとかがありますし、佐吉監督さすがだなと敬服です。愛しい我が子を留学させたら、思っていたのと違って立派になって帰ってきたなという感じ。

私が中学生のときにいろんなモノに影響を受けたように、いまの中学生がこの映画を見て何かひっかかればうれしい。ということで、全国の中学生と中学生気質を持ったまま大人してる人たちに会ってもらいたいですね。そこでマンガのほうも見てくれたら、またうれしいな。

シベリアより“リアル冬將軍”到来!!



ハリートノフFACE Tシャツ
レッド/ホワイト/カーキ ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



ハリートノフ
ジャージ
ホワイト&レッド
¥7,350(税込)
M・L・XL

**SERGEY
KHARITONOV**

ハリートノフ
スポーツタオル
¥3,150(税込)



死神より、
メリークリスマス

ロシアの残虐超人セルゲイ・ハリートノフ

『PRIDE』HPで絶賛販売中!!
<http://www.prideofficial.com/>
『紙プロHand』でも購入可能!!



ハリートノフ パラシュートTシャツ
ホワイト/レッド ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



ロシア「RTT」パーカー
グレー ¥6,300(税込)
M・L・XL



ハリートノフ パラシュートパーカー
アッシュグレー/ネイビー ¥6,300(税込)
M・L・XL



コピロフTシャツ
ホワイト ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



ヴォルク・ハントシャツ
ホワイト ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



ミーシャTシャツ
ホワイト ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



ハリートノフTシャツ
ホワイト ¥3,990(税込)
S・M・L・XL



ハリートノフSKULL Tシャツ
レッド/ホワイト ¥3,990(税込)
S・M・L・XL

ロシアン・トップチームグッズは『kamipro』通販でご購入できます。電話、メール注文もできますよ!!
(株)ダブルクロス TEL.03-5368-1797 (平日15:00~22:00まで)

【メール注文方法】郵便番号、住所、氏名、電話番号(携帯)、商品名、サイズ、枚数、年齢を書いたメールをkamipro@kamipro.comまで送ってください。申し込みメール確認後、佐川急便にて発送。代金引換でのお受け取りになります。商品代金のほかに送料一律¥500(何枚でも可。離島、山間部は除く)代引手数料約¥315がかかります。(代引金額によって異なります)。御支払は、現金、デビットカード、クレジットカードの中から選べます。販売元:(株)ダブルクロス

非会員でも
ショッピング
可能!!

アクセス方法

DoCoMo

iMenu

メニューリスト

スポーツ

格闘技/大相撲

au/TU-KA

トップメニュー

カテゴリで探す

スポーツ

格闘技

vodafone

メインメニュー

メニューリスト

スポーツ

格闘技

**kamipro
Hand**

年末年始也大豊作! **PRIDE** ウェアでゆく年、くる年!



ミルコ パーカー
[S・M・L・XL ホワイト/ブラック] ¥10,290(税込)



シウバ パーカー
[S・M・L・XL ホワイト/ブラック] ¥10,290(税込)



BTT パーカー
[S・M・L・XL ブラック/グリーン] ¥10,290(税込)



レッドデビル パーカー
[S・M・L・XL ブラック/レッド] ¥10,290(税込)



桜庭 パーカー
[S・M・L・XL オレンジ/ネイビー] ¥10,290(税込)



シュートボクセ パーカー
[S・M・L・XL ホワイト/ブラック] ¥10,290(税込)



レッドデビル チームTシャツ
[S・M・L・XL ブラック/レッド] ¥3,990(税込)



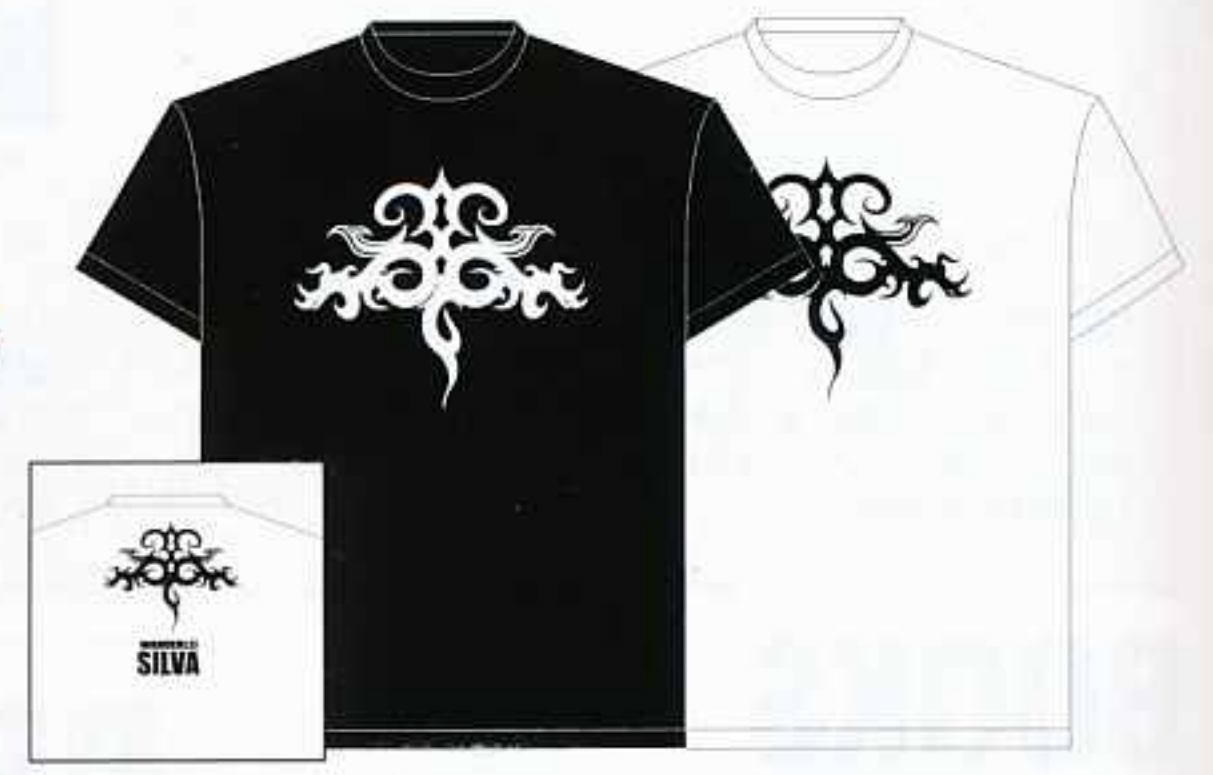
レッドデビル ロゴTシャツ
[S・M・L・XL ブラック/レッド] ¥3,990(税込)



ブラジリアン・トップチーム・ロゴTシャツ
[S・M・L・XL ホワイト/ブラック] ¥4,200(税込)



ブラジリアン・トップチームTシャツ
[S・M・L・XL グリーン/ブラック/ブラウン] ¥4,200(税込)



シウバHEAD TATTOO Tシャツ
[S・M・L・XL ブラック/ホワイト] ¥3,990(税込)



I♥BUSHIDO Tシャツ
[XS・S・M・L・XL ブラック/ホワイト/イエロー] ¥3,990(税込)



美濃輪 OH!! Tシャツ
[S・M・L・XL ホワイト/レッド] ¥3,990(税込)



桜庭ジャージ
[M・L・XL オレンジ] ¥9,345(税込)

このページの商品はKamipro Handでも購入可能!! 詳細はP152下段を参照ください➡

大晦日直前! プレゼントバトル 大勃発!!

ヒマでモテない読者に捧ぐ!! kamipro PRESENTS

さあ、ガシガシ
応募しろ!!

応募要項

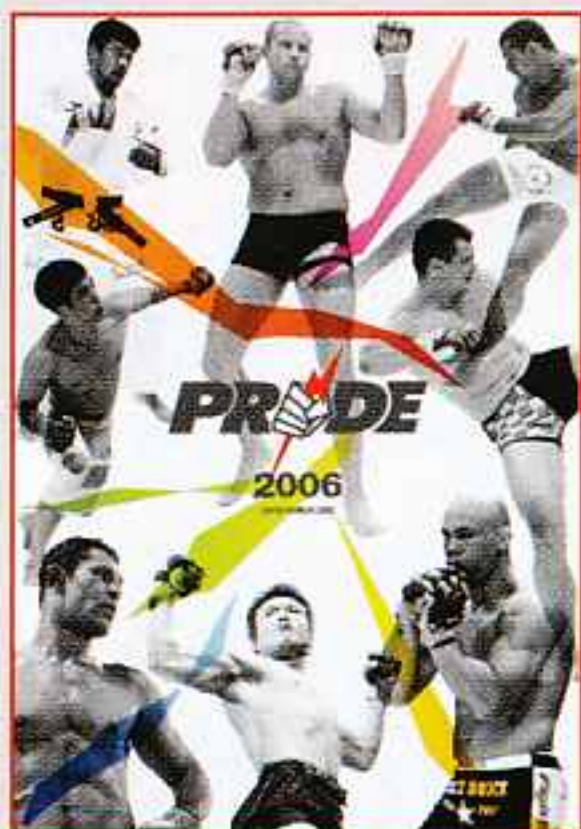
ハガキに応募券を貼り、①～⑨の質問の答えをご明記の上、下記の宛先まで郵送してください。応募多数の場合はそれぞれ抽選で決定いたします。ただし、雑誌公正競争規約の定めにより、懸賞に当選された方は、この号の他の懸賞に当選できない場合がありますのでご了承ください。なお、当選者の発表は発送をもって変えさせていただきます(賞品は12月20日以降発送予定です)。
【質問事項】①郵便番号・住所・電話番号②氏名③年齢・職業④希望商品⑤面白かった記事とその理由⑥つまらなかった記事とその理由⑦2005年ベストバウト&ワーストバウト⑧2005年ベストファイター&ワーストファイター⑨川柳
【宛先】〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-18-6バレー・ジュノ2F
(株)ダブルクロス「kamipro」編集部「グレイタイプ」係まで
※締切は2006年1月19日(木)当日消印有効

kamipro
094
応募券
UFOが
来ない

ちぎって
貼って
だまそう!!

HP***<http://www.prideofficial.com/>
講談社HP***<http://www.kodansha.co.jp/>
秋田書店HP***<http://www.akitashoten.co.jp/>

PRIDE 男祭り2005 頂
-ITADAKI-



2006年
PRIDEカレンダー

PRIDEおよびPRIDE武道で活躍するファイターたちの名場面が構成されたPRIDE2006年カレンダー。[PRIDE男祭り]を見終わったら、さっそく一枚目をめくろう! (サイズ:B2縦壁掛けタイプ) [DSE提供]

2
名様



高田延彦 10・11
97・10・11「PRIDE」ヒクソン戦について高田延彦自身が綴ったハードカバーを講談社から発売。桜庭和志、吉田秀彦との二大ロング対決も収録!! さあ、あのころの舞台裏を読み!! (講談社提供)

10
名様

HUSTLE

HP***<http://www.hustlehustle.com/>
KONAMI HP***<http://www.konami.jp/>



セイザーXフィギュア

みんなのヒーロー&ハッスルで大活躍のセイザーXのフィギュアを、6名様に提供!! KONAMIさん、ありがとうございます! 編集部・真下義之も机に飾っています。

[KOMANI提供]

©2005 セイザーXプロジェクト・テレビ東京

6
名様

2
名様

古賀掇彦サイン色紙

今回、大晦日の目玉カード、小川直也vs吉田秀彦を存分に語っていただいた古賀先生からサインをいただきました! しかも額に入れたいくらの連筆。これで“勝負魂”を入味しろ!! 2名様限定だ!

[古賀掇彦さん提供]



所十三
「パウンドフォーパウンド」

高田延彦本部長や桜庭和志選手など、実在のPRIDEファイターが続々と登場する「パウンドフォーパウンド」。いわば“紙のPRIDE”を1名様にプレゼントします。[秋田書店提供]

3
名様

1
名様

五味隆典サイン色紙

「PRIDE」ライト級決勝戦直前の五味選手の貴重なサイン色紙を1名様にプレゼント。前回のサイン入りTシャツがあまりに反響があったので、またまた五味選手にお願いして書いていただきました。

[五味隆典選手提供]

BOOKS

東邦出版HP***<http://www.toho-pub.com/>
集英社HP***<http://www.shueisha.co.jp/>



八極拳ノート
発勁呼吸と戦術法概論
¥1,890(税込)

“史上最強の中国武術”と呼ばれている八極拳。そのすべてがここに記されている。熟読しまくって、キミも最強の男になろう!! [東邦出版提供]

1
名様

「リングにかけろREAL」

¥980(税込)

「生々流転 車田正美作詞全集」

¥3150(税込)

魔裟斗、永田克彦、武蔵、榎原社長など、格闘界の蒼々たるメンバーと車田先生との対談集。車田先生の作詞全集も一緒にあげちゃう。[集英社提供]



まとめて
3
名様

BRAZIL

各
2
名様

堀江ガンツがブラジル取材でゲットしたレアもの土産をあげちゃうぞ!! グレゴリー・グレイシーTシャツはこれまた貴重なサイン入り。日本では間違いなく買えません!(当たり前)。

[堀江ガンツ提供]



ブラジルの
格闘技雑誌



サイン入り
グレゴリー・グレイシー
サイン入りTシャツ



ファベラの道場のオリジナルシャツ(黒・青)

BACK

カポエイラジャージ(青・赤)

OTHER

- ZERO1-MAX HP***<http://www.zero-one-max.com/>
- SB HP***<http://www.shootboxing.org/>
- Fu-ten Promotion TEL***03-3373-7939
- PINK TIGER HP***<http://blog.goo.ne.jp/pintai>
- ART JUNKE***092-711-1021



2
名様

アートジャンキー Tシャツ (黒・ピンク)

アートジャンキーさんから新作をご提供いただきました! 今回は太っ腹にも2種類プレゼントです。さあ、ガンガン応募しろ!!
[ART JUNKE提供]



1
名様

SB百列拳Tシャツ

シュートボクシングで活躍中の大戸 大樹選手オリジナルTシャツをGET!! これを纏って北斗百列拳の打撃を出せ!
[SB提供]



1
名様

日高郁人 & 藤田ミノルTシャツ

ZERO1-MAXの超スペシャルタッグ日高選手 & 藤田選手からTシャツをいただきます!
[ZERO1-MAX提供]



サイン入り

パチパチ3サイン入りパンフレット

キングスロードにレギュラー参戦が決定した池田大輔選手のサイン入りパチパチパンフレットを6名様に大放送!! [パチパチ提供]



1
名様

ピンクタイガーマスク

92号掲載のTシャツにつき、今度はグレードアップしてマスクをプレゼント提供してもらいました! これを被ればキミも今日からピンクタイガーだ!!
[PINK TIGER提供]

ALL JAPAN

■マイスター・ジャパンTEL***06-6191-5907



チャンピオンベルト

1月下旬に店頭にならぶ予定の全日本のミニチュアチャンピオンベルトをプレゼント。全部集めると全10種類(下記参照)。これとは別に超レアもののスペシャルBOXもあり。これは応募するしかない!! [マイスター・ジャパン提供]

- インターナショナルヘビー級・チャンピオンベルト
- PWf認定ヘビー級・チャンピオンベルト
- ユナイテッドナショナルヘビー級・チャンピオンベルト
- インターナショナルタッグ・チャンピオンベルト(ライトパートナー)
- インターナショナルタッグ・チャンピオンベルト(レフトパートナー)
- PWf認定世界タッグ・チャンピオンベルト(ライトパートナー)
- PWf認定世界タッグ・チャンピオンベルト(レフトパートナー)
- アジアタッグ・チャンピオンベルト(ライトパートナー)
- アジアタッグ・チャンピオンベルト(レフトパートナー)
- 世界ジュニアヘビー級・チャンピオンベルト
- ヒミツのレア種1点

20
名様

K-1 PREMIUM 2005 Dynamite!!

- FEG HP***<http://www.so-net.ne.jp/feg/>
- ポニーキャニオンHP***<http://www.ponycanyon.co.jp/>



サイン入り

2
名様

チャック・ウィルソンサイン入り ウォーターダンベル

59歳のいまでもなお柔道に励み、身体を鍛えまくっているというチャックさん。「さあ、お前も鍛えろ!」と言わんばかりのプレゼントだ!! これはもう、筋肉つけまくるしかないでしょう!!
[チャック・ウィルソンさん提供]

K-1 WORLD GP in OSAKA

120分/¥5040(税込)

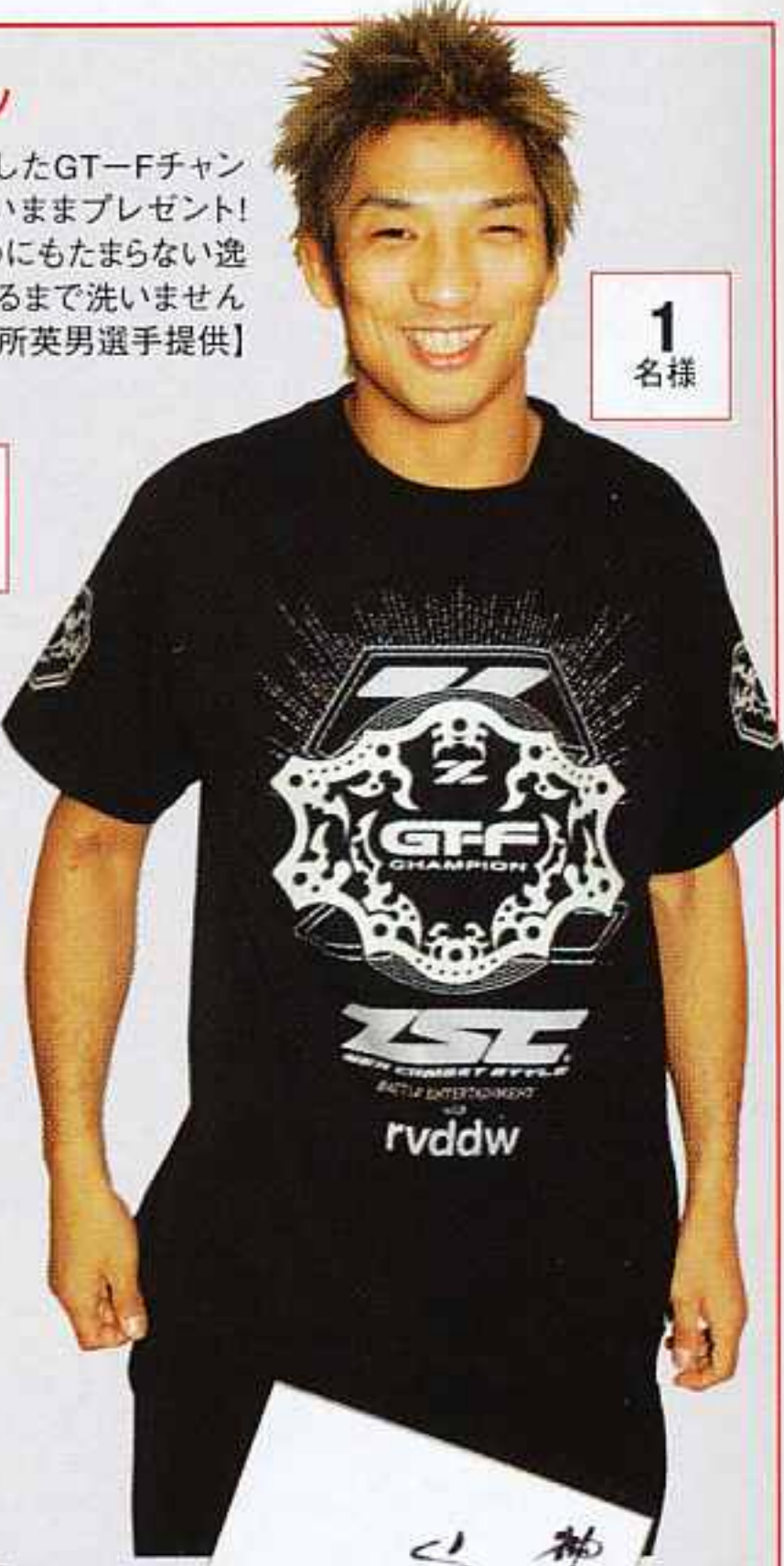
9・23「K-1 WORLD GP in OSAKA」のDVDが12月14日に発売開始。K-1ファイターの熱い闘いを永遠に見続けろ!!
[ポニーキャニオン提供] ©フジテレビ



2
名様

所英男愛用Tシャツ

所選手が3日連続で着用したGT-FチャンピオンTシャツを洗わないままプレゼント! “世界の所”ファンにはどうにもたまらない逸品だ!! 応募される方、送るまで洗いませんから安心して下さい!! [所英男選手提供]



1
名様

GAME

■エレクトロニック・アーツTEL***03-6229-8800



12月22日発売の新作ゲームソフトをまたまたエレクトロニック・アーツからプレゼント。パトカーから逃げる緊張感と爽快感がたまらない!!
[エレクトロニック・アーツ提供]
©2005 Electronic Arts Inc. All rights reserved. All trademarks are the property of their respective owners.

2
名様

UFO

ザ・グレート・サスケ & 荻澤潤一郎 サイン色紙

大晦日のもうひとつの特番「TVタックル」荻澤さん vs 大槻教授の闘いも見逃せない!! UFO肯定派のサスケ選手も一緒にサインを書いてくれました。もらった人は必ずUFO肯定派を応援しよう!!
[荻澤潤一郎さん & サスケ選手提供]



1
名様



藤原敏男 & 山本KIDババの サイングッズ

全8ページのインタビューで2時間しゃべりまくったという二人の貴重なサインをプレゼント。kamiproオリジナル藤原先生Tシャツにもサインをもらったぞ。どれがほしいかちゃんと書いてドシドシ応募しろ!!
[藤原敏男 & 山本KIDババ提供]



各
1
名様

MOVIE GOODS

- 東京ゾンビHP***<http://tokyo-zombie.com/>
- コアラ課長HP***<http://www.koala-kacho.com/>

浅野忠信 サイン色紙

花くま先生原作「東京ゾンビ」に出演された浅野さんからサインをゲット!! こんなプレゼントなかなかないゾ!!
[浅野忠信さん提供]



2
名様

コアラ課長 オリジナル名刺入れ & 名刺

映画「いかレスラー」と同じ監督・河崎実氏が指揮をとった「コアラ課長」が2006年より公開予定!! ハッスルでもおなじみの石狩太一も豪華出演者に混じって熱演中。これは見るべし!!
[トルネード・フィルム提供]
©2005「コアラ課長」製作委員会



1
名様

DVD

■クエストHP***<http://www.queststation.com>

マッハ、ルミナ、ハンセンらが活躍した2005年修斗の映像をはじめ、今月もクエストさんからDVDをたっぷりプレゼント!! 6本すべて絶賛発売中。要チェック!!
[クエスト提供]

- 01★流智美の黄金期プロレス50選 vol.4 234分/¥5880(税込)
- 02★大道塾 着衣総合格闘技 空道 PART1 96分/¥5880(税込)
- 03★小室宏二 ザ・コムロック 柔道実戦的寝技 93分/¥5880(税込)
- 04★龍飛雲 双節棍・ヌンチャク 47分/¥5880(税込)
- 05★流智美の黄金期プロレス50選 vol.3 193分/¥5880(税込)
- 06★修斗2005BEST vol.2 190分/¥5880(税込)



各
1
名様

期間限定特別★キャンペーン

プレゼント付き

プレゼント付きキャンペーンは小売りのみ対象です。

2005.12月末迄
開め切り間近。
ご注文はお早めに!



プレゼント商品



BX-2
パンチンググローブ(紫)

SS-5
ハンドラップ・赤
(バンテージ)

腹筋を鍛えながらパンチ力を同時に付ける最新のシットアップベンチ! 場所を取らず、コンパクトなベンチで最強のパワーをつくる!

サイズ/横53×奥行118×高さ78~90cm
重量/11kg 耐荷重量/120kg
(シート高さ/4段階調節可能・78~90cm)
(ボール高さ/5段階調節可能)
※フットパッド高さ3段階調節可能。
※シートはフラットにはなりません。
※グローブは上記セットのみになります
※身長155cm以上の方使用可能。
※折りたたみできません。



(CN-12)中国製
マイティプロベンチ **¥9,800** (税込)

プレゼント商品



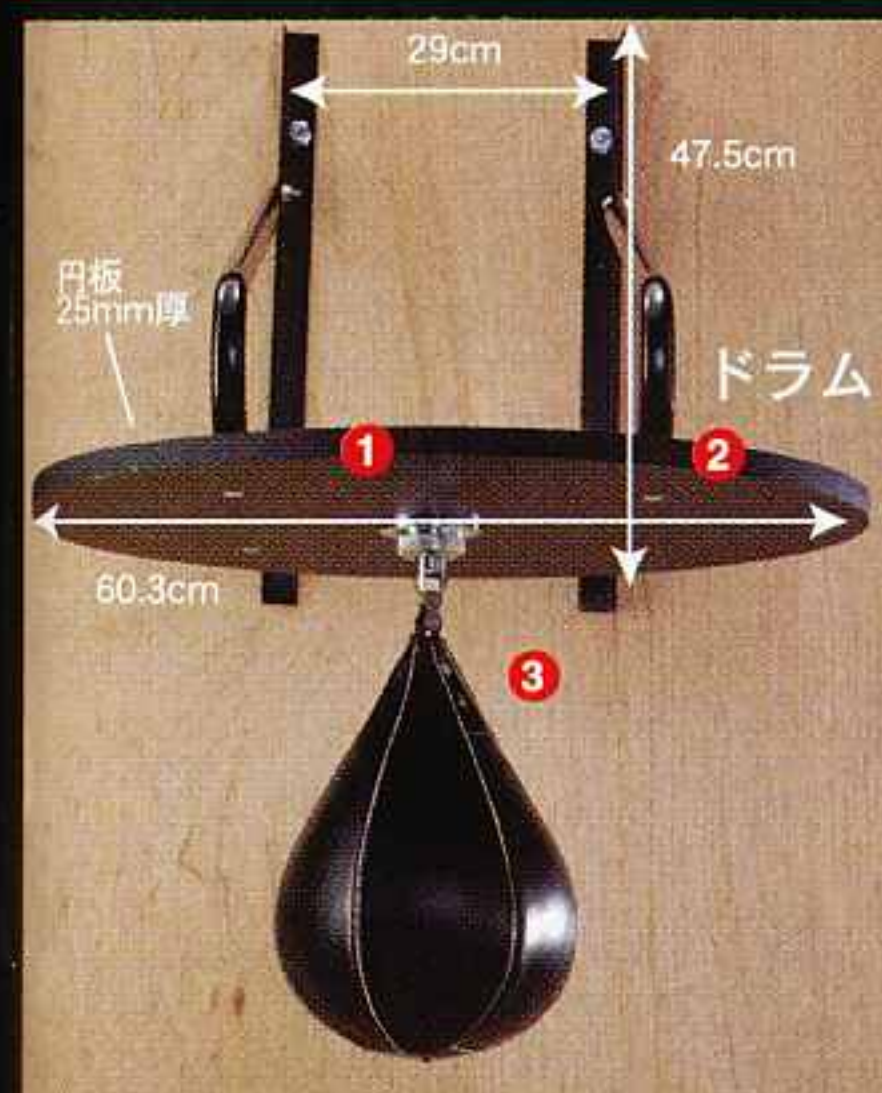
HRC-500B-75kg
φ28/レギュラーバーベルセット(75kg)

セット内容
(バーベルバー×1本・ダンベルバー×2本
プレート/1.25kg×4・2.5kg×4・5kg×2
7.5kg×2・10kg×2)

※バーの長さは160cmか180cmのどちらかをお選び下さい。

サイズ/横110×奥行52×高さ102cm
シートサイズ
(横25×長さ115×高さ40cm)
本体重量/16kg 耐重重量/200kg

(CN-80)中国製
プレスベンチ **¥8,900** (税込)



全体重量/約7.5kg
(パンチングボール・円板スイベル金具
取付けフレームを含む)

(TT-678)中国製
ストライキングドラムセット **¥9,800** (税込)



プレゼント商品



BX-2
パンチンググローブ(紫)

③パンチングボール
サイズ/約縦30×約横21cm
重量/約360g
素材/牛革製
(①②③のセットになります)

ミドルキック・ローキック・ハイキック・パンチ・アッパー
などの練習に最適です。ストレス解消にも役立ちます。



T-11
パンチ&キックスタンド **¥21,000** (税込)

ダブルカラーが斬新なグローブ! 握りやすさ・指の動きもバツグンです!!

IS-180
MIXオープンフィンガー
グローブ

1組 **¥9,000** (税込)

サイズ/S・M・L カラー/(黒&赤)(赤&黒)(白&青)
外部素材/本革 内側素材/ネオプレーン・本革
マジックテープ式

■参考サイズ表(cm)

サイズ	S	M	L
ウエスト	女性用	男性用(M)	男性用(L)
縦	20	21	22
横	10	11	12



イサミ商品総合カタログ

情報満載! 商品満載! イサミウェブサイトへ今すぐアクセス!

「GUTS TO FIGHT」無料配付中! → <http://www.isami.co.jp>



埼玉近郊の方に朗報!

定番商品をはじめ新商品やセール品、トレーニングマシンも展示しております。実際に商品を手に取りご覧になれますので、ご購入しやすくなりました。ぜひお気軽にお立ち寄りくださいませ。

東京イサミ新年初売り

▶ 1/4(水)5(木)2日間初売りセール ◀

Tシャツ袋 ¥5,000
柔術袋 ¥15,000
キック袋 ¥7,500
総合袋 ¥7,500

ALL 10% OFF

※販売は直販のみとなります

※4.掲載価格に送料は含まれていません
※5.商品の仕様は予告なく変更される場合があります



東京イサミ TEL.03-3352-4083
OPEN/AM11:00~PM8:00
〒100-0002 東京都新宿区新宿4-2-21 相模ビル4F
※日/毎週火曜・祝日 FAX.03-3352-4084

商品のカラー・デザインは印刷の為実際とは異なる場合があります
※4.掲載価格に送料は含まれていません
※5.商品の仕様は予告なく変更される場合があります

お問い合わせTEL.0480-240711
営業時間AM10:00~PM5:00
(土日祝日は休み)

DIETA®

毎日の歩行運動量で筋力、
持久力の強化に。



日常生活でディエッターを履いて歩くことによって、
自然と姿勢が良くなり、足腰の筋肉が鍛えられ、
健康的な身体をつくります。

足はもちろん、呼吸、循環器と基礎代謝率も
向上され肥満体質の予防効果や元気な体質に
変化させる効果もあります。

1.5kgを履きこなせば、格闘家に必要なスネの筋肉
(前頭骨筋)を鍛え上げ、強い足をつくります。
普段の歩行運動で消費するエネルギー代謝率を30%
増大させる効果があり、運動不足の解消や減量にも
効果あります。



CSK-200(スニーカータイプ)

ディエッターシューズ

¥14,490(税込)

カラー／白・黒

男女兼用／(片足)1.1~1.5kg

サイズ／23~28cm(0.5刻み)

革製 スチール棒4本付(1本100g) キャップ5色付

韓国製

CSK-700(革靴タイプ)

ビジネスディエッターシューズ

¥19,800(税込)

カラー／黒のみ

男性用／(片足)1.25~1.45kg

サイズ／25~28cm(0.5刻み)

革製 スチール棒4本付(1本100g)

キャップ5色付

韓国製

ディエッターシューズの優れた構造
＜7つの特徴＞



- ①ロウ・パイル原織を使用した裏地
裏地には、一般の靴には使用されない特殊原織、肌触りが良く
高強度のロウ・パイルを使用しております。
- ②カップインソールには特殊ソフトスポンジ
6mm厚のソフトスポンジに荷重衝撃を吸収し、更に歩行時の
衝撃も吸収、腿や足首の関節に発生する疲労を防止します。
- ③汗吸収機能
足で発生する汗は通気孔から発散させて、靴内部の温度上昇を
吸収する機能により常に快適な履き心地を保ちます。
- ④スチール棒の採用
靴本体の重量を保持させるとともに、上下左右の足の動きに支障を
与えず、靴底の柔軟性を確保するスチール棒を採用した特殊設計です。
- ⑤衝撃吸収特殊ゴムの採用
スチール棒を固定しながら、着地の際に発生する衝撃を吸収緩和する
特殊ゴムを採用しました。
- ⑥靴底には特殊な高耐摩耗性ゴムを採用
靴底の摩耗率は一般の靴底に比較し、2倍以上の耐摩耗性を実現しました。
- ⑦重量調節可能
体重や体調によって靴の重さを調節して履くことができる世界初の靴です。
男性用(片足)1.3~1.5kg調節 女性用(片足)1.1~1.3kg調節

信頼と実績の武道・格闘技用品
トップメーカー

ISAMI

〒346-0014

埼玉県久喜市吉羽2-29-7

通信販売のご注文は今すぐTEL or FAX or E-MAIL!

TEL ▶▶▶ 0480-24-0711

FAX ▶▶▶ 0120-110-666

E-MAIL ▶ isami@isami.co.jp

【ご注文受付時間(平日)9:00~21:00】
【お問合受付時間(平日)9:00~17:00】

フリーダイヤル
24時間受付中

24時間受付中

お支払方法

代 引

ご注文受付後、商品到着時に商品と引換に「商品代金+消費税+送
料」を配達員にお支払いください。

現金書留

ご注文受付後、注文書+商品代金+消費税+送料をご送金ください。

カード

ご購入金額合計1万円以下でもご利用できます。合計2万円より超
合計5万円より分割払(セントラルファイナンス)もご利用できます。

ご利用いただけるカード▶▶▶



期



全体
(パン

(TT
スト

ミド
など

使用イメ



打撃部
を付け
もでき

アッパ
1ヶ

サイズ/
タンク部
打撃部分
重量/本
(水満タ
TT-
パン



東京イ
〒160-0002
定休日/毎
※2.商品の力
※3.各店舗へ

セット内容 ファイティングスタンド+
サンドバックDX150+パンチングボール+
トレーニンググローブ+安定用重し袋



**お買得
セット**

W158×D152×H183~228cm

ファイティングスタンド・フルセット

50,000円+10,800円 (消費税込)

サンドバックを使いパンチ、蹴りの練習。逆サイドでパンチングボールを使いコンビネーションの練習。これ1台であなたの部屋が本格練習場に!

**さらに 先着 SBスプリングを
500名様に限り プレゼント!**

トレーニング時の揺れやショックを
軽減しすばらしい打撃感を実現!!



**最高級レザー使用!
中身入りでこの価格!!**

40x150
15,000円
(消費税込)
6,800円

40x130
13,000円
(消費税込)
4,800円

40x100
10,000円
(消費税込)
3,800円

サンドバックDX

クサリ付き

**プロ格闘家が認めた
ファイティングバッグ**

NEW

40xH180x土台60

様々な
コンビネーション
練習に最適です。

プレゼント!

今、ファイティングバッグをお買い上げの方に、
トレーニンググローブをプレゼント。
さらに、トレーニング解説DVD
「ファイティング」もプレゼント!

魔装斗
「ファイティング」
DVD

ファイティングバッグ

パンチにキック激しい衝撃をガッチリ受け止める。自宅でも本格トレーニング!

高級レザー

30,000円+14,800円 (消費税込)

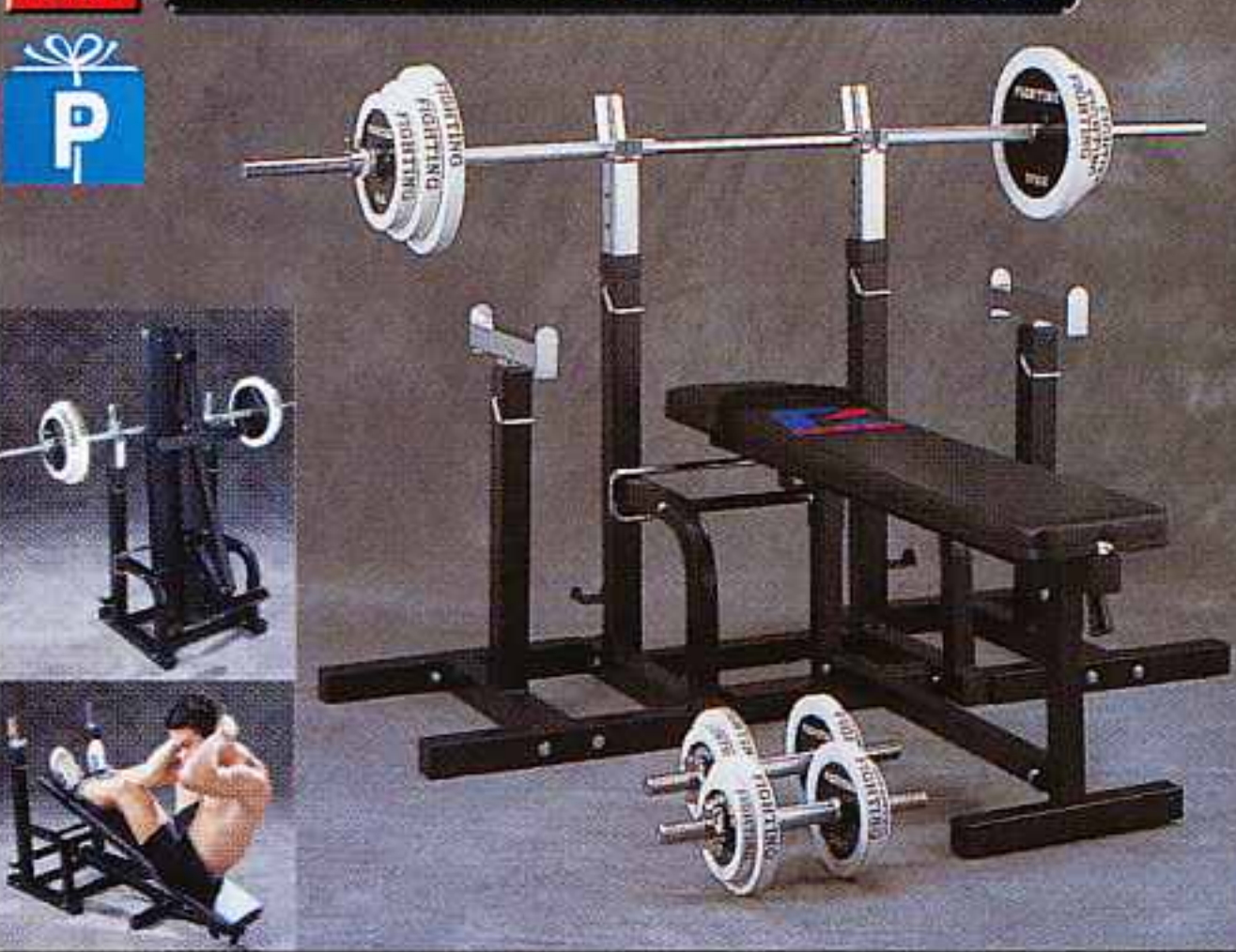
打撃本体には、多重構造ウレタンを使用。

当社推薦
キングスセット+
ベンチセーフティ+
バーベルラバータイプ100kg
セットがついてこの価格!



ファイティングセットⅢ 97,000円+49,800円 (消費税込)

当社推薦
ハードベンチ+ベンチセーフティ+
バーベルラバータイプ70kgセットがついてこの価格!



ファイティングセットⅡ

65,000円+34,800円 (消費税込)

ベンチマット

8,000円+4,800円 (消費税込)

サイズ:110cm×200cm×厚5mm



当社推薦
プレートラバータイプ2.5kg×2/5kg×2/7.5kg×2
10kg×2計50kgの重りがついてこの価格!



セーフティプレスベンチセット 47,500円+29,800円 (消費税込)



サイズ:8oz・10oz・12oz・14oz カラー:黒・赤

プロフェッショナル ボクシンググローブ

最高級本革製 19,800円+4,800円 (消費税込)



サイズ:フリー カラー:黒・赤

プロフェッショナル ヘッドガードインナーバー

最高級本革製 17,800円+5,800円 (消費税込)



サイズ:フリー 両手

プロフェッショナル パンチングミット

最高級本革製 9,800円+3,800円 (消費税込)



サイズ:フリー カラー:黒・赤

**プロフェッショナル
レッグガード**

14,800円+4,800円 (消費税込)

最高級本革製



サイズ:40x18x10 カラー:黒(打面)・赤(打面)

**プロフェッショナル
キックミット**

9,800円+3,800円 (消費税込)

最高級本革製

(株)ファイティングロード

〒547-0027 大阪市平野区喜連2-5-49
籠本平野ビル7F

お申し込み方法

ご注文はTEL・FAX・ハガキにて **通販OK**

TEL/06-6706-4411
FAX/06-6706-4412

HPアドレス <http://www.fightingroad.co.jp>
Eメールでのお申込み shop@fightingroad.co.jp

受付時間 AM9:00~PM9:00 (年中無休)
1月1日~3日のみ休業致します。(1月4日より通常営業)

便利なクレジットカードもご利用OK!

●ハガキでのお申し込み方法

切手 〒547-0027 大阪市平野区喜連2-5-49 籠本平野ビル7F ファイティングロード 紙封

商品名
電話番号
住所
氏名

●受注後スピード配送! (但し、地域により異なります)
●代金は商品到着時、配達員にお支払い下さい。
●表示価格には送料は含まれておりません。
●返品、交換は未開封に限り、到着後7日以内に (送料はお客様負担になります。)
●改良の為、予告なく色・形状が変わる事があります。
●全商品に生産物賠償保険付
●お客様の個人情報は商品およびカタログの発送以外には使用いたしません。

日々の練習で強さを勝ち取れ!!

肉体改造!
1日15分の
トレーニング。

魔装斗<マサト>
K-1 WORLD MAX 2003 世界王者
シルバーウルフ所属

正しく学ぼう! P 入り商品お買い上げの方には、
トレーニング解説DVD「ファイティング」をプレゼント!!

第1部は魔装斗選手の試合直前本格練習を収録しました!!
☆魔装斗選手による正しい打撃、蹴りのアドバイスもあるぞ!
第2部はあの東京大学ウエイトリフティングチームによるより良い筋肉の造り方を収録!! ☆ベンチプレス、ダンベル、腹筋...
等、正しいフォームを学ぼう!



ブラックタイプ

バーベル	ブラックタイプ	ダンベル	ブラックタイプ
重量	消費税込価格	重量	消費税込価格
30kgセット	12,000円→ 6,800円	20kgセット	7,000円→ 4,800円
50kgセット	17,000円→ 9,800円	30kgセット	9,500円→ 6,800円
70kgセット	22,000円→ 13,800円	40kgセット	12,000円→ 7,800円
100kgセット	29,500円→ 17,800円	50kgセット	14,000円→ 8,800円
140kgセット	39,000円→ 23,800円	60kgセット	16,500円→ 10,800円
	シャフト付き		シャフト付き

プレゼント!
バーベル、ダンベルお買い上げの方に、
ウェイトグローブをプレゼント!
発汗によるスベリを無くし、安全にトレーニングできます。さらに、トレーニング解説
DVD「ファイティング」もプレゼント!



ラバータイプ

バーベルラバータイプ		ダンベル ラバータイプ		プレート ラバータイプ	
重 量	消費税込価格	重 量	消費税込価格	重 量	消費税込価格
30kgセット	16,000円➡ 9,800円	20kgセット	9,500円➡ 6,800円	1.25kg	400円
50kgセット	24,000円➡ 13,800円	30kgセット	13,500円➡ 8,800円	2.5kg	800円
70kgセット	32,000円➡ 19,800円	40kgセット	17,500円➡ 10,800円	5.0kg	1,600円
100kgセット	44,000円➡ 26,800円	50kgセット	21,500円➡ 12,800円	7.5kg	2,400円
140kgセット	60,000円➡ 34,800円	60kgセット	25,000円➡ 14,800円	10.0kg	3,200円
シャフト付き		シャフト付き		15.0kg	4,800円
				20.0kg	6,400円



W130×D137×H100~130

キングofベンチ
(プレートセット別売)

背もたれ角度
4段階に調節可能!

35,000円→**12,800円**
(消費税込)



W62×D126×H85~105

ハードベンチ (プレートセット別売)
ワンタッチでシートアップベンチ、折りたたみが可能!

20,000円→**9,800円**
(消費税込)



W52×D126×H100

トレーニングベンチ (プレートセット別売)
安定感抜群のベンチプレス台

12,000円→**5,800円**
(消費税込)



W130×D137×H205

キングセット
(プレートセット別売)

背もたれ角度
4段階に調節可能!

40,000円→**18,800円**
(消費税込)

ラット運動によるショルダー部の集中強化によりパンチ力強化、持久力が備わります!



W130×D195×H205

キングセットDX
プロスクワット台付
(プレートセット別売)

背もたれ角度4段階に調節可能!

58,000円→**27,800円**
(消費税込)



W100×D115×H140~220

マルチジム
高さ調整可能

24,800円→**9,800円**
(消費税込)



W51×D80×H111cm

フィットネスバイク fr
サドル高さ
調整可能

39,800円→**7,800円**
(消費税込)



W55×D130×H45

フラットベンチPRO
極太パイプを使用抜群の
安定感!

10,000円→**4,800円**
(消費税込)



W56×D127×H123

シットアップベンチ
手軽に腹筋・背筋のトレーニングが
出来ます。

10,000円→**4,800円**
(消費税込)

5段階の
角度調節が可能!



W45×D51×H60~82

ベンチセーフティ
ベンチの両サイドにセットすれば
安全にプレス運動ができます。

13,000円→**6,800円**
(消費税込)



W100×D60×H120~160

プロスクワット台
(プレートセット別売)

18,000円→**9,800円**
(消費税込)

kamipro 紙のTPOレス
No.94
2006年1月4日 発行

発行人
浜村弘一

編集人
山口日昇
青柳昌行

編集若頭
堀江ガンツ

編集スタッフ
ジャン斉藤
真下義之
松下ミワ
八木賢太郎 (引き続き“有頂天”のため非番)

電氣部
ささきい
松澤チョロ

企画制作部
坂井ノブ
上杉・放置プレー

終身名誉バイザー
吉田 豪

助っ人
ジャイ子RG

編集次長リローデッドPart.3
松林 貴

デザインカントク
出田さん (TwoThree)

デザインキャプテン
金井ヒサくん (TwoThree)

デザイン
松坂マツくん
谷タニやん
廣田ブンちゃん
野口ノグッチー
白木ご主人様 (以上、TwoThree)

トメさん
はなえちゃん
黄川田洋志 (以上、さおとめの事務所)

カメラマン
乾 晋也
菊池茂夫
黒田史夫
平工幸雄
森モーリー鷹博
山口比佐夫

お勘定&衣料部
林一枝

体調
プリン体・入江 (Two Three)

雑誌営業
堂前秀隆
中村宣忠

助っ人営業
上野宏樹

業務部
割石“新宿2丁目悪石”芳司

愛犬が想像妊娠の編集庶務
高木由美子

広告営業
株式会社ビューポイント
(広告掲載のお問い合わせは ☎03-5776-0717まで)

発行所
株式会社エンターブレイン
〒102-8431 東京都千代田区三番町6-1
☎0570-060-555 (代表)

印刷
図書印刷株式会社

協力
BUSHIDO KOVOTOJO KELIAS

●本書の一部あるいは全部に株式会社エンターブレインから文書による許諾を得ずに、いかなる方法においても無断で複製、複製することは禁じられています。

本書の内容、不良品交換等についてのお問い合わせは下記の窓口までお願いいたします。なお、内容につきましては記載以上の詳細につきましてはお答えできませんので、あらかじめご了承ください。

【カスタマーサポート】

☎0570-060-555

(受付時間/土日祝祭日を除く 12:00~17:00)
メールアドレス support@ml.enterbrain.co.jp

●個人情報の取り扱いについて

本書にお寄せいただいたハガキ、各種のお問い合わせに関連してご提供いただいた個人情報につきましては株式会社ダブルクロス、および株式会社エンターブレイン (URL: <http://www.enterbrain.co.jp/>)、それぞれのプライバシー・ポリシーの定めるところにより、取り扱わせていただきます。

© 2005 Enterbrain, Inc. © 2005 DOUBLECROSS
Printed in Japan

次号No.95新年第1号は

kamipro

AWARD 2005 発表!!



MVPはこの男か!?

2006年1月21日(土) 発売予定!

※地域によっては多少発売日が遅れます。

爆裂放送中!

ディメンション・ゼロの
情報もわかる最強のラジオ番組

**「Dimension 0 PRESENTS
五味隆典 天下無双」**

放送日/毎週土曜日PM9:00~9:30

放送局/ニッポン放送(AM1242)

パーソナリティー

PRIDEファイター

五味 隆典

プロ賞金を

つかみ取れ!

国産初の本格的プロ賞金制TCG!

トレーディングカードゲーム



www.dimension-zero.com



2006年
1月

グランプリ-1- 1月29日(日)開催!!

■優勝賞金:100万円 ■賞金総額:400万円以上

店舗による地方予選開催日

前日予選開催日

1月7日(土)

1月14日(土)

1月28日(土)

1月8日(日)

1月15日(日)

1月9日(月・祝)

戦いはまだまだ続く!

プロ登録方法

- 1.公式予選大会を通過し、本選大会に参加していただく方と、プロ登録を交わさせていただきます。
- 2.公式イベントやその他大会における賞金は、すべてプロ登録を済ませた方のみ、お支払い致します。
- 3.プロ登録を交わしていないアマチュア・プレイヤーは、本選大会に出場することはできませんが、賞金を得ることはできません。



お求めは全国のゲーマーズ各店、カードゲームショップ、関東・九州エリアのファミリーマートで!
(一部店舗を除く)



ディメンション・ゼロ

ファースト・センチュリー ベーシックパック

NOW ON SALE!!

カード種類数:全200種 1パック10枚入 税込価格330円(税抜314円)

構築済デッキ
好評発売中!!

ストラクチャーデッキ~フレイム・アンド・シャドー~

BOX内容:カード40枚入、ルールブック、ゲームマット 税込価格1,300円(税抜1,238円)

吉岡美穂も 皆さんの恋愛 応援します!

“真剣に恋人を探したい”
“自宅と会社の往復で寂しい”
“結婚前提の恋愛がしたい”
そんなときはピュアアイで
理想の異性を探してみませんか?
70万人以上の登録会員から、
条件にあったお相手を瞬時に検索。
素敵なラブストーリーは
ピュアアイから始まります。

Pure i

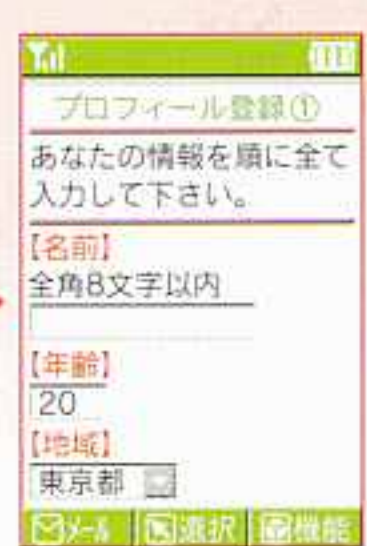
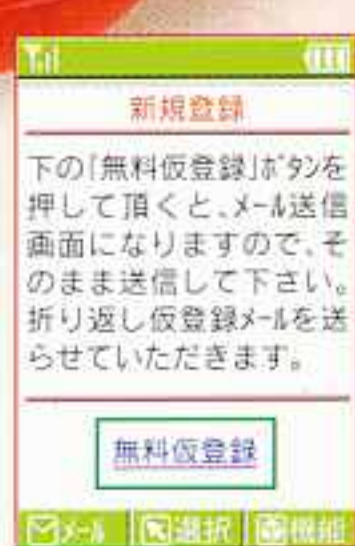
会員数70万人♥国内最大級
恋愛・結婚 検索 サイト



吉岡美穂



ケータイからピュアアイにアクセス後、「はじめての方」から無料仮登録して下さい。次にお客様のプロフィールを入力して登録完了です。



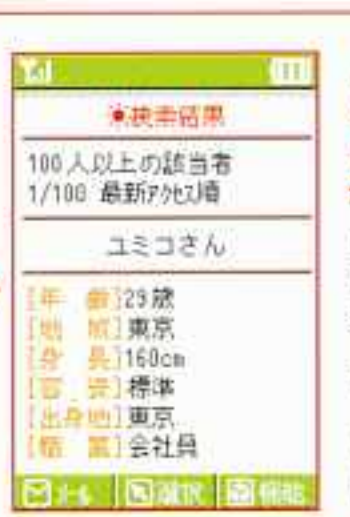
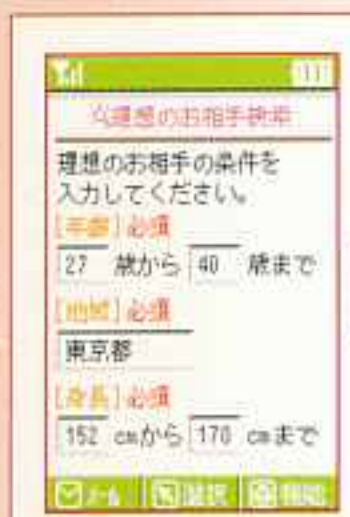
パソコンTOP画面から無料エントリーして下さい。プロフィールを入力後、確認メールが届きます。メールに記載されたパスワードを入力して登録完了です。



申込み受付中 **ピュアアイ・ライフ MasterCard登場!**

年会費永久無料!
ピュアアイ・ライフ
MasterCard登場!
詳しくはホームページをご覧ください!

入会費・年会費は永久無料!その他お得な特典満載!



**お相手検索で理想の
異性が瞬時に探せる!**

ピュアアイの人気の秘密は充実した検索機能です。10のキーワードでお客様の条件にあったお相手を瞬時に探すことができます。お相手検索はエントリー後すぐにご利用いただけます。

今なら新規登録された
お客様全員にもれなく
**プレゼント
キャンペーン**

プレゼント期間・対応機種はホームページをご覧ください。

伝説のゲームがピュアアイに登場!

SPACE INVADERS

【アプリプレゼント第2弾:スペースインベーダー】 TAITO

着×口取り放題

なんと無制限!最新着メロが取り放題!

**ピュアアイイベント
全国で続々開催決定!**



ピュアアイでは会員様限定カッ
プリングパーティー、映画試写会、
ライブイベントなどを行って
おります。日程および会場はホーム
ページで随時告知して
おりますので、お気軽にご参加ください。

無料エントリーはこちらから
iモード・ez-web・ボーダフォンライブ・パソコン対応

<http://pure-i.net/aoqn>



株式会社エーティーアンドティー 東京都渋谷区渋谷2-15-1 第二種電気通信事業 A-15-5933
お問い合わせセンター **03-5469-0291** 受付時間10:00~19:00(年中無休)
※18歳未満の方(高校生を含む)、既婚の方のご利用は固くお断りいたします。

ご利用料金のご説明...ピュアアイは入会費・月会費等は一切かかりません。さらにお相手のご紹介も無料です。料金は相手とご連絡をとる際に、500円発生いたします。またご利用いただかない時に料金は発生いたしません。※女性のお客様はコンテンツ内すべて無料でご利用いただけます。
■「ピュアアイ」は、株式会社エーティーアンドティーの商標または登録商標です。■公序良俗違反、各種法令違反、プライバシーの侵害をおよぼす内容に関しては、サービスを停止する場合がございます。■男性のお客様の決済方法は「銀行振込」「クレジットカード」「ビットキャッシュ」などをご用意しております。■ピュアアイはTRUSTeプライバシープログラムのライセンスを取得し、個人情報の保護に努めております。

定価: 本体838円 + 税

雑誌61953-75 ©2006.4

Printed in Japan 国書印刷

©2005 Enterbrain, Inc. ©2005 DOUBLECROSS

ISBN4-7577-2575-2

C9476 ¥838E



9784757725751



1929476008381